第 48 回（2019 年度）
九州臨床検査精度管理研究会
報　　告

九州臨床検査精度管理研究会

九州臨床検査精度管理研究会

会　　長	康 東天	九州大学大学院医学研究院臨床分子医学 教授
理　　事	髙橋 尚彦	大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学講座 教授
	岡山 昭彦	宮崎大学医学部内科学講座免疫感染病態学分野 教授
	松井 啓隆	熊本大学大学院医学薬学研究部病態情報解析学分野 教授
	松永 彰	福岡大学医学部臨床検査医学講座 教授
	末岡 榮三朗	佐賀大学医学部臨床検査医学講座 教授
	橋口 照人	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科血管代謝病態解析学 教授
	中島 収	久留米大学医学部附属病院臨床検査部 教授
	竹内 正明	産業医科大学臨床検査・輸血部 教授
	栁原 克紀	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野 教授
	前田 士郎	琉球大学大学院医学研究科先進ゲノム検査医学講座 教授

研究会各部門委員会名簿

生化学部門

委　員　長　　康 東天

解析委員	堀田 多恵子	九州大学病院	吉田 真紀	飯塚病院
	渡邉 久美子	〃	緒方 良一	宮崎大学医学部附属病院
	酒本 美由紀	〃	山内 恵	琉球大学医学部附属病院
	川満 紀子	〃	濱野 貴磨	長門記念病院
	池田 勝義	熊本保健科学大学	新開 幸夫	佐賀県医療センター好生館
	山内 露子	熊本大学病院	臼井 哲也	長崎大学病院
	早原 千恵	産業医科大学病院	加藤 純子	福岡大学筑紫病院
	比嘉 幸枝	〃	菖蒲 巧	JCHO 諫早総合病院
	井上 賢二	久留米大学病院	藤波 清香	福岡大学病院
	生田 幹博	福岡大学筑紫病院		

血清部門

委　員　長　　橋口 照人

解析委員	楢原 真二	熊本保健科学大学	江頭 弘一	久留米大学病院
	髙手 恵美	鹿児島大学病院	坂本 徳隆	福岡市民病院

微生物部門

委　員　長　　栁原 克紀

解析委員	松田 淳一	長崎大学病院	川上 洋子	産業医科大学病院
	松尾 龍志	国立福岡東医療センター	徳重 智絵美	福岡大学病院
	森口 美琴	熊本労災病院		

第 48 回　九州臨床検査精度管理研究会

○ 緒言 3
○ 精度管理調査の概要 4
○ 調査項目一覧表 6
○ 各項目別解析
（免疫血清項目別解析）
イムノアッセイ 9
ＨＢｓ抗原、ＨＣＶ抗体、梅毒検査 29
輸血関連検査（不規則抗体） 36
（生化学項目別解析）
目標値の設定について 60
グルコース（Ｇｌｕ） 74
クレアチニン（Ｃｒ） 82
尿酸（ＵＡ） 89
尿素窒素（ＵＮ） 96
総ビリルビン（ＴＢ） 102
直接ビリルビン（ＤＢ） 109
無機リン（ＩＰ） 114
血清鉄（Ｆｅ） 120
カルシウム（Ｃａ） 127
マグネシウム（Ｍｇ） 134
ナトリウム（Ｎａ） 139
カリウム（Ｋ） 144
クロール（Ｃｌ） 150
総蛋白（ＴＰ） 156
アルブミン（Ａｌｂ） 162
総コレステロール（ＴＣ） 168
ＨＤＬ－コレステロール（ＨＤＬ－Ｃ） 174
ＬＤＬ－コレステロール（ＬＤＬ－Ｃ） 181
中性脂肪（ＴＧ） 187
アルカリ性フォスファターゼ（ＡＬＰ） 193
γ-グルタミルトランスフェラーゼ（γ-ＧＴ） 198
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ（ＡＳＴ） 204
アラニンアミノトランスフェラーゼ（ＡＬＴ） 210
クレアチンキナーゼ（ＣＫ） 216
アミラーゼ（ＡＭＹ） 221
乳酸脱水素酵素（ＬＤ） 227
コリンエステラーゼ（ＣｈＥ） 232
蛋白分画 238
ＣＲＰ、免疫グロブリン、補体、リウマトイド因子（ＲＦ） 249
ＨｂＡ１ｃ 275
ＰＴ、ＡＰＴＴ、Ｆｉｂ 281
尿検査 299
血球数算定 312

（生化学　項目別統計表）
総括統計表（基本統計量）見方 343
コード表（生化学） 344
項目別総括統計表 351
（微生物項目別解析）
試料 25 361
試料 26 366
試料 27 370
試料 28・29・30 374
微生物部門施設報告一覧 382
（生理検査項目別解析）
生理機能検査部門フォトサーベイ 406

2019年度九州臨床検査精度管理研究会報告書の刊行にあたって

九州臨床検査精度管理研究会
会長　康　東天

2019年度の精度管理の報告の解析結果をまとめた成果報告書を上梓することができました。今年度は精度管理の解析にあたって、これまで解析に使っていたソフトウェアを時代に合わせてリニューアルしました。慣れない作業のため、解析委員の皆様には対応に苦労する点が多々ありましたが、何とか無事に終了することが出来ました。本精度管理に参加していただいたすべての施設の関係者および解析に多くの時間と労力と注がれたすべての解析委員の方々にお礼を申し上げます。更にこの解析結果を踏まえた報告会を、令和2年 3 月 8 日(日)に九州大学医学部百年講堂にて開催致します。数多くの関係者の参加をお待ちしております。

発送方法を変更したことが原因で試料が凍結するというトラブルが２年続きましたが、原因を解明し発送法のさらなる改善策を立てた結果、幸い今年度も昨年度に続きこのような事象が起こりませんでした。今後も細心の注意を払って配送に取り組みたいと思っています。

精度管理参加施設の評価法に関しても、毎年解析委員会メンバーによる熱心な討議が行われ、各検査施設内の測定そのものが一定の管理幅で精度よく行われているかを評価できるようにしています。こうした工夫により個々の施設評価もより適正に行えるようにしている外部精度管理は日本において九州臨床精度管理研究会のみです。このような取り組みは本外部精度管理が「研究会」であるからこそ出来ることであると考えています。単に評価法の変更だけでなく、様々な角度から精度の向上について討論も重ねています。今後も解析委員や施設の意見を踏まえて新しい取り組みに努めていく所存です。

平成30年度12月から医療法の一部改正により、臨床検査精度管理への関心がますます高まっています。九州臨床検査精度管理研究会の活動の一層重要になっていくことでしょう。今後、参加施設数の増加や解析項目の拡大等を図り、さらに一層九州の臨床検査の精度の向上に寄与していきたいと思っています。皆様のさらなるご協力をお願い申し上げます。

令和2年 2 月 26 日

第 48 回　精度管理調査の概要

I.　年間計画

2019 年	4 月～7 月	生化学部門プール血清収集
	5 月～6 月	各部門打合せ
	6 月	参加募集開始
	8 月中旬	日水製薬 試料作成
	9 月 3 日	試料配布
	4 日～13 日	試料測定（参加施設）
	9 月 13 日	回答締め切り
	10 月～	回答データ処理
	11 月～	データ解析
	12 月	生化学部門　解析委員会
2020 年	2 月	発表会案内状発送
	3 月 8 日	研究会発表 （九州大学百年講堂）

II. 参加状況

県別	参加施設数
福岡	220
佐賀県	6
長崎県	11
熊本県	5
大分県	5
宮崎県	3
鹿児島県	7
沖縄県	2
メーカー	21
計	280

施設別	参加施設数
大学病院	18
官公立病院	24
私立病院	174
医師会立検査センター	5
私立検査センター	38
メーカー	21
計	280

Ⅲ.　試料の作製

項　目	試料数
生化学検査	2
ＣＲＰ／免疫グロブリン／ＲＦ	3
ヘモグロビン	1
血算	2
ＨｂＡ１ｃ	2
尿	2
凝固	2
梅毒	2
ＨＢｓ抗原/ＨＣＶ抗体	2
輸血／凝集判定	2
イムノアッセイ	2
微生物	5
計	27

試料 1、3　：生化学検査用
　１．九州ロットＬ（福岡県臨床検査技師会提供）
　３．九州ロットＨ（福岡県臨床検査技師会提供）

試料 6　：生化学検査用
　γ-グロブリン分画異常プール血清を無菌分注した液状品

試料 9, 10　：尿検査用
　蓄尿より試料調整

試料 12, 13, 14
　ＣＲＰ／免疫グロブリン／ＲＦ検査用
　解析委員会で収集した血清をプールし、無菌分注した凍結品

試料 41, 42　：梅毒検査用（ヒトプール血清）

試料 43, 44　：ＨＢｓ抗原/ＨＣＶ抗体検査用
　解析委員会で収集した血清より調整し、凍結乾燥した。

試料 15, 16　：イムノアッセイ検査用
　解析委員会で収集した血清より調整し、
　凍結乾燥した。

試料 21, 22　：輸血/凝集判定検査用
　解析委員会で収集した血球より調整し、
　無菌分注した。

試料 25, 26, 27, 28, 29, 30　：微生物検査用
　菌株は解析委員会より提供されたものを
　調整し、凍結乾燥した。
　試料 25 はフォトサーベイです。

試料 31, 32　：凝固検査用
　市販の管理血漿を使用した。

試料 5, 8　：ＨｂＡ１ｃ検査用
　廃棄用保存ＭＡＰ血漿の提供を福岡血液
　センターより受け、調整した。

試料 8, 34　：血球数算定用
　廃棄用保存ＭＡＰ血漿の提供を福岡血液
　センターより受け、調整した。

◎　調査項目一覧表　（1）

調査項目		調査項目										
		1	3	5	6	8	9	10	12	13	14	34
		凍結液状	凍結液状	全血	液状	全血	凍結液状	凍結液状	液状	液状	液状	全血
1	グルコース	○	○									
2	総コレステロール	○	○									
3	HDL コレステロール	○	○									
4	LDL コレステロール	○	○									
5	中性脂肪	○	○									
6	クレアチニン	○	○									
7	尿酸（UA）	○	○									
8	尿素窒素	○	○									
9	総ビリルビン	○	○									
10	直接ビリルビン	○	○									
11	無機リン	○	○									
12	血清鉄	○	○									
13	カルシウム	○	○									
14	ナトリウム	○	○									
15	カリウム	○	○									
16	クロール	○	○									
17	マグネシウム	○	○									
18	ALP	○	○									
19	γ－GT	○	○									
20	AST（GOT）	○	○									
21	ALT（GPT）	○	○									
22	CK	○	○									
23	AMY	○	○									
24	LD	○	○									
25	ChE	○	○									
26	総蛋白	○	○									
27	アルブミン	○	○									
28	蛋白分画	○			○							
29	血算					○						○
30	尿						○	○				
31	HbA1c			○		○						
32	CRP								○	○	○	
33	IgG								○	○	○	
34	IgA								○	○	○	
35	IgM								○	○	○	
36	C3								○	○	○	
37	C4								○	○	○	
38	RF								○	○	○	

◎　調査項目一覧表　（2）

調査項目		試料番号																
		15	16	21	22	25	26	27	28	29	30	31	32	41	42	43	44	51
		凍結液状	凍結液状	チューブ	チューブ	フォト	凍結乾燥	凍結乾燥	凍結乾燥	凍結乾燥	凍結乾燥	凍結乾燥	凍結乾燥	液状	液状	凍結乾燥	凍結乾燥	全血
39	HBs抗原															○	○	
40	HCV抗体															○	○	
41	梅毒													○	○			
42	CEA	○	○															
43	AFP	○	○															
44	CA19－9	○	○															
45	CA125	○	○															
46	PSA	○	○															
47	TSH	○	○															
48	FT3	○	○															
49	FT4	○	○															
50	インスリン	○	○															
51	β2－M	○	○															
52	IgE	○	○															
53	フェリチン	○	○															
54	輸血			○	○													○
55	PT											○	○					
56	APTT											○	○					
57	ﾌｨﾌﾞﾘﾉｹﾞﾝ											○	○					
58	心電図																	
73	微生物フォトサーベイ					○												
74	分離同定						○	○										
75	感受性								○	○	○							

［免疫血清項目］

項　目　別　解　析

イムノアッセイ

福岡市民病院　坂本　徳隆

本年度の調査も
腫瘍マーカー5 項目
CEA
AFP
CA19-9
PSA
CA125
甲状腺関連 3 項目
TSH
FreeT3
FreeT4
ホルモン他として
インスリン
β２-マイクログロブリン
IgE
フェリチンの 4 項目を調査対象とした。

昨年度より、同一区分でメーカー報告値を含むｎ数が 20 以上の場合、項目別の一覧表に SDI を記載した。

各論における双値図は、メーカー報告値を含む描画とした。

解析は、報告された測定方法
蛍光酵素免疫法
ラテックス比濁法
化学発光免疫法
化学発光酵素免疫法
電気化学発光免疫法

酵素誘導化学発光免疫法の分類及び分析機器、メーカー名、試薬名等を参考に分類し行った。一部未記入、不一致で解析できない組み合わせもあった。

例年通り､各メーカーに参加いただき、メーカー報告値を目標値とした。

今年度も、目標値±10%以内を“評価 A”、±20%以内を“評価 B”、±30%以内を“評価 C”、±30%超過を“評価 D”とした。メーカーの報告値が無い分類に関しては、評価が出来ないため“評価－”とした。また、項目毎のバイアスを表すために 3SD2 回除去後の平均値からの偏りを%で記載している。

1. 参加施設数

下表のとおり、12 項目で 110 施設、941 項目の報告があった。

表 1　参加施設数推移

年度＼項目	CEA	AFP	CA19-9	PSA	CA125	TSH	FT3	FT4	インスリン	βMG	lgE	フェリチン
2009	78	77	74	75		80	71	80	46	32	30	64
2010	85	83	81	77		82	74	82	50	35	37	64
2011	105	103	99	99		101	87	100	67	40	39	78
2012	97	95	91	90	44	93	78	92	58	35	34	70
2013	94	91	90	90	45	92	78	92	55	35	31	72
2014	93	90	90	88	45	92	76	92	56	31	35	75
2015	91	88	88	85	44	92	75	92	51	31	37	79
2016	96	93	95	93	47	99	79	98	52	31	36	82
2017	94	91	94	91	50	97	78	96	54	35	41	82
2018	95	92	93	93	48	99	75	100	56	29	37	85
2019	100	96	97	97	48	106	77	106	55	33	36	90

表 2　県別参加施設数　（前年比）

	報告数
福岡県	72(+4)
佐賀県	4(0)
長崎県	5(-1)
熊本県	2(+1)
大分県	5(+1)
宮崎県	3(+1)
鹿児島県	5(+1)
沖縄県	1(-1)
メーカー	13(+2)
計	110(+8)

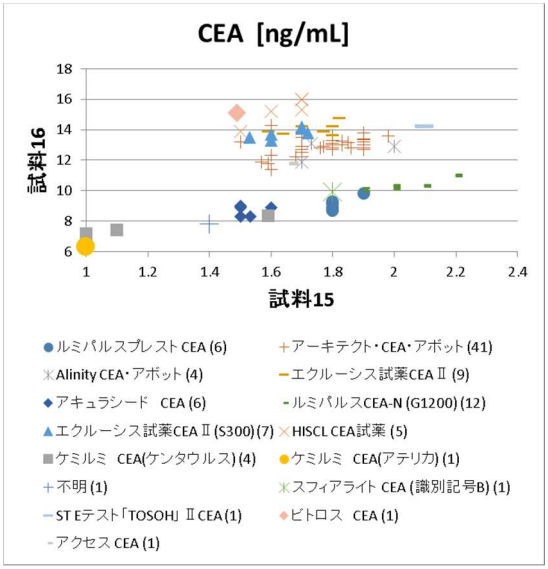
2. 使用されている方法

表3のとおり、FEIAは17件1.8%、LAIAは83件9.0%、CLIAは407件44.0%、CLEIAは239件25.8%、ECLIAは179件19.4%であった。施設からの報告値に誤記入と思われる値が有ったため、この表では総数が925となっている。

表 3　採用方法（メーカー報告値含む）

方法		メーカー・試薬	数	率
FEIA	17	東ソー	13	(1.4%)
	1.8%	ｲﾑﾉｷｬｯﾌﾟ	3	(0.3%)
		シスメックス	1	
LAIA	83	栄研	28	(3.0%)
	9.0%	関東化学	1	(0.1%)
		極東	4	(0.4%)
		デンカ生研	28	(3.0%)
		LSI	8	(0.9%)
		和光	16	(1.7%)
		ニットーボー	15	(1.6%)
		BML	1	(0.1%)
CLIA	407	アーキテクト	345	(37.3%)
	44.0%	ケンタウルス	52	(5.6%)
		未記入	10	(1.1%)
CLEIA	239	シスメックス	32	(3.5%)
	25.8%	アクセス	8	(0.9%)
		イムライズ	3	(0.3%)
		ルミパルス	127	(13.7%)
		ビトロス	11	(1.2%)
		スフィアライト	10	(1.1%)
		アキュラシード	47	(5.1%)
		AIA	1	(0.1%)
ECLIA	179	エクルーシス	168	(18.2%)
	19.4%	未記入	11	(1.2%)
計	925			

3CEA

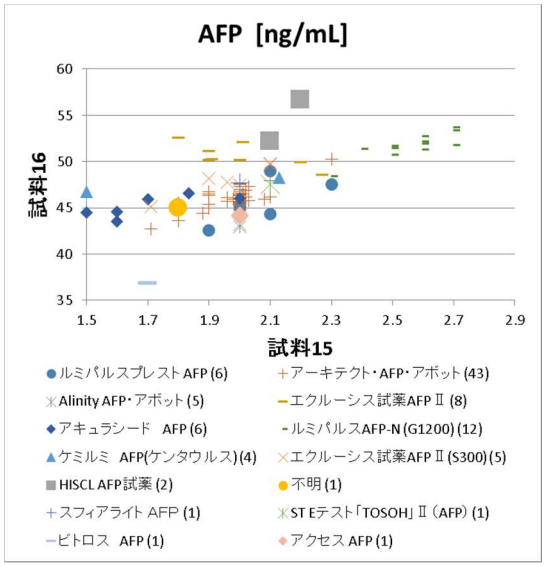


100 施設の回答を得た。

CEA		試料15						試料16					
	ng/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity CEA・アボット	4.0%	4	1.81	2	1.7	0.17	9.1%	12.60	13.09	11.9	0.53	4.2%
HISCL CEA試薬	5.0%	5	1.64	1.7	1.5	0.09	5.5%	15.28	16	13.9	0.86	5.6%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ CEA	1.0%	1	2.10					14.20				
アーキテクト・CEA・アボット	41.0%	41	1.78	1.98	1.5	0.11	6.3%	12.92	14.3	11.4	0.55	4.2%
アキュラシード CEA	6.0%	6	1.52	1.6	1.5	0.04	2.7%	8.73	9	8.3	0.34	3.9%
アクセス CEA	1.0%	1	1.66					11.71				
エクルーシス試薬CEA Ⅱ	9.0%	9	1.74	1.82	1.59	0.08	4.7%	14.01	14.7	13.6	0.35	2.5%
エクルーシス試薬CEA Ⅱ (S300)	7.0%	7	1.65	1.72	1.53	0.07	4.4%	13.81	14.2	13.3	0.34	2.5%
ケミルミ CEA(アテリカ)	1.0%	1	1.00					6.30				
ケミルミ CEA(ケンタウルス)	4.0%	4	1.17	1.59	1	0.28	24.1%	7.49	8.36	7	0.60	8.0%
スフィアライト CEA (識別記号B)	1.0%	1	1.80					9.90				
ビトロス CEA	1.0%	1	1.49					15.10				
ルミパルスCEA-N (G1200)	12.0%	12	2.04	2.2	1.9	0.10	4.9%	10.30	11	9.9	0.33	3.2%
ルミパルスプレスト CEA	6.0%	6	1.82	1.9	1.8	0.04	2.2%	9.18	9.8	8.7	0.38	4.1%
不明	1.0%	1	1.40					7.80				
総施設	100.0%	100	1.74	2.2	1	0.22	12.7%	12.06	16	6.3	2.17	18.0%

同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

4AFP

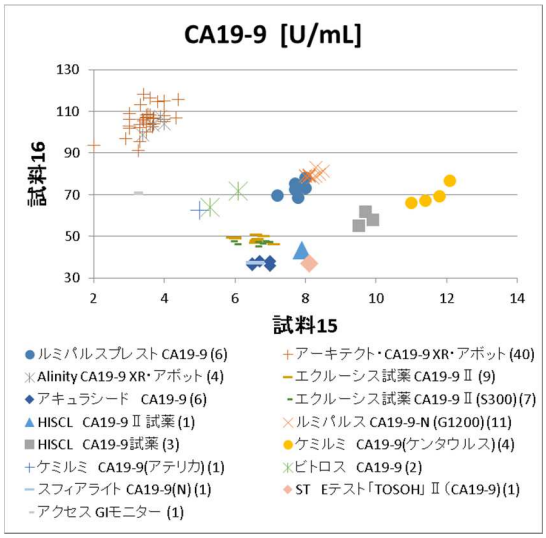


96 施設の回答を得た。

AFP		試料15						試料16					
	ng/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity AFP・アボット	5.2%	5	2.00	2	2	0.00	0.0%	45.03	47.6	43.0	2.02	4.5%
HISCL AFP試薬	2.1%	2	2.15	2.2	2.1	0.07	3.3%	54.45	56.7	52.2	3.18	5.8%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)	1.0%	1	2.10					47.50				
アーキテクト・AFP・アボット	44.8%	43	1.98	2.3	1.71	0.09	4.7%	46.09	50.3	42.7	1.21	2.6%
アキュラシード AFP	6.3%	6	1.71	2	1.5	0.18	10.7%	45.18	46.6	43.5	1.16	2.6%
アクセス AFP	1.0%	1	2.00					44.20				
エクルーシス試薬AFP Ⅱ	8.3%	8	2.00	2.27	1.8	0.16	8.0%	50.65	52.5	48.5	1.28	2.5%
エクルーシス試薬AFP Ⅱ (S300)	5.2%	5	1.95	2.1	1.71	0.16	8.3%	48.12	49.8	45.1	1.91	4.0%
ケミルミ AFP(ケンタウルス)	4.2%	4	1.81	2.13	1.5	0.26	14.2%	46.39	48.2	45.1	1.41	3.0%
スフィアライト AFP	1.0%	1	2.00					47.70				
ビトロス AFP	1.0%	1	1.70					36.80				
ルミパルスAFP-N (G1200)	12.5%	12	2.56	2.7	2.3	0.12	4.8%	51.65	53.6	48.3	1.36	2.6%
ルミパルスプレスト AFP	6.3%	6	2.07	2.3	1.9	0.14	6.6%	45.58	49.0	42.6	2.30	5.0%
不明	1.0%	1	1.80					45.00				
総施設	100.0%	96	2.04	2.7	1.5	0.25	12.3%	47.21	56.7	36.8	2.99	6.3%

同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

5CA19-9

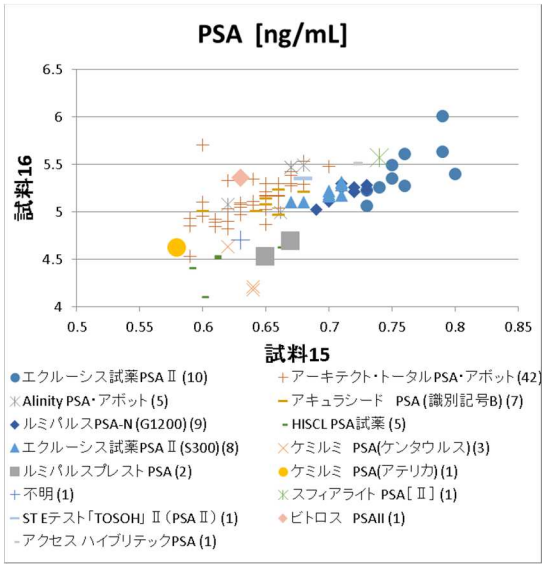


97 施設から回答を得た。例年どおり機種間差が大きな項目である。

CA19-9		試料15						試料16					
	U/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity CA19-9 XR・アボット	4.1%	4	3.74	4	3.395	0.27	7.2%	103.35	107.5	98.56	3.68	3.6%
HISCL CA19-9Ⅱ試薬	1.0%	1	7.90					43.50				
HISCL CA19-9試薬	3.1%	3	9.70	9.9	9.5	0.20	2.1%	58.27	61.9	55	3.46	5.9%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (CA19-9)	1.0%	1	8.10					36.90				
アーキテクト・CA19-9 XR・アボット	41.2%	40	3.52	4.4	2	0.44	12.5%	106.87	118	91.26	5.73	5.4%
アキュラシード CA19-9	6.2%	6	6.72	7	6.5	0.23	3.3%	37.22	38.1	36	0.94	2.5%
アクセス GIモニター	1.0%	1	3.16					70.46				
エクルーシス試薬 CA19-9Ⅱ	9.3%	9	6.47	7.09	5.93	0.40	6.2%	48.36	50.3	45.85	1.45	3.0%
エクルーシス試薬 CA19-9Ⅱ(S300)	7.2%	7	6.50	6.9	5.9	0.39	6.0%	46.44	47.3	44.7	0.91	2.0%
ケミルミ CA19-9(アテリカ)	1.0%	1	5.00					62.50				
ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)	4.1%	4	11.57	12.08	11	0.47	4.1%	69.82	76.86	66	4.88	7.0%
スフィアライト CA19-9(N)	1.0%	1	6.60					36.90				
ビトロス CA19-9	2.1%	2	5.70	6.1	5.3	0.57	9.9%	67.70	71.6	63.8	5.52	8.1%
ルミパルス CA19-9-N (G1200)	11.3%	11	8.19	8.5	8	0.16	2.0%	79.58	83	78	1.43	1.8%
ルミパルスプレスト CA19-9	6.2%	6	7.73	8	7.2	0.29	3.8%	72.77	78	68.7	3.47	4.8%
総施設	100.0%	97	5.71	12.08	2	2.35	41.2%	80.33	118	36	26.36	32.8%

機種間差が大きい項目である。HISCL やケミルミにて、同系統の試薬と思われたが分布が異なる報告値が認められた。

6PSA

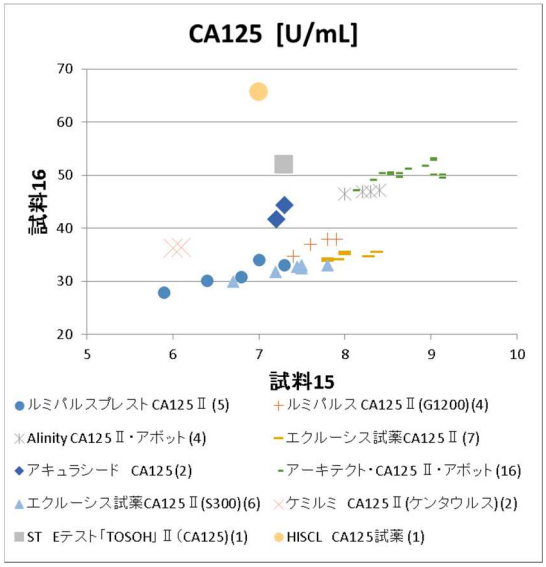


97 施設から回答を得た。

PSA		試料15						試料16					
	ng/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity PSA・アボット	5.2%	5	0.66	0.68	0.62	0.02	3.6%	5.30	5.49	4.989	0.24	4.6%
HISCL PSA試薬	4.1%	4	0.62	0.66	0.59	0.03	5.1%	4.40	4.62	4.09	0.23	5.2%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (PSAⅡ)	1.0%	1	0.68					5.34				
アーキテクト・トータルPSA・アボ	43.3%	42	0.64	0.7	0.59	0.03	4.6%	5.12	5.7	4.53	0.22	4.4%
アキュラシード PSA (識別記号B)	7.2%	7	0.65	0.68	0.6	0.02	3.8%	5.08	5.23	4.96	0.11	2.1%
アクセス ハイブリテックPSA	1.0%	1	0.72					5.50				
エクルーシス試薬PSAⅡ	10.3%	10	0.76	0.8	0.73	0.03	3.3%	5.43	6.01	5.06	0.27	5.0%
エクルーシス試薬PSAⅡ(S300)	8.2%	8	0.70	0.71	0.67	0.01	2.1%	5.19	5.31	5.1	0.08	1.5%
ケミルミ PSA(アテリカ)	1.0%	1	0.58					4.62				
ケミルミ PSA(ケンタウルス)	3.1%	3	0.63	0.64	0.62	0.01	1.8%	4.34	4.63	4.18	0.25	5.8%
スフィアライト PSA[Ⅱ]	1.0%	1	0.74					5.57				
その他	1.0%	1	0.61					4.52				
ビトロス PSAII	1.0%	1	0.63					5.36				
ルミパルスPSA-N (G1200)	9.3%	9	0.71	0.73	0.69	0.01	1.9%	5.21	5.3	5.02	0.09	1.7%
ルミパルスプレスト PSA	2.1%	2	0.66	0.67	0.65	0.01	2.1%	4.61	4.69	4.52	0.12	2.6%
不明	1.0%	1	0.63					4.70				
総施設	100.0%	97	0.66	0.8	0.58	0.05	7.8%	5.11	6.01	4.09	0.33	6.4%

同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

7CA125

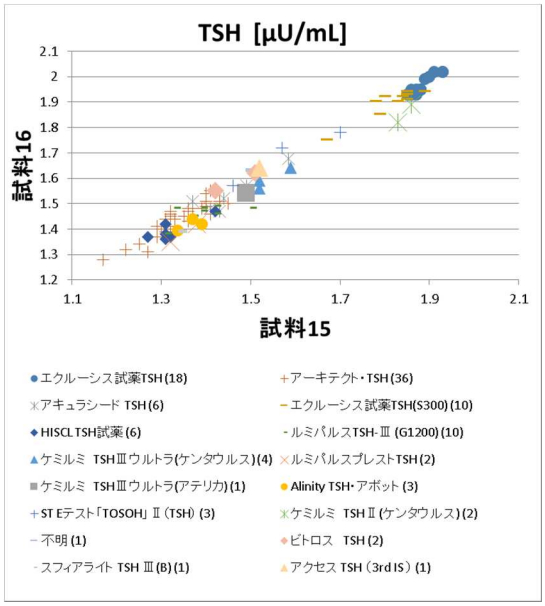


48 施設から回答を得た。系統誤差的な分布を示しているものが多いので、一部の測定法を除くと、方法間差の是正が可能な印象を受ける分布と思われる。

CA125		試料15						試料16				
	U/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity CA125Ⅱ・アボット	8.3%	4	8.23	8.4	8	0.17	2.1%	46.85	47.1	46.5	0.25	0.5%
HISCL CA125試薬	2.1%	1	7.00					65.60				
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (CA125)	2.1%	1	7.30					51.90				
アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット	33.3%	16	8.67	9.1	8.1	0.34	3.9%	50.05	53	47	1.59	3.2%
アキュラシード・CA125	4.2%	2	7.25	7.3	7.2	0.07	1.0%	43.00	44.3	41.7	1.84	4.3%
エクルーシス試薬CA125Ⅱ	14.6%	7	8.02	8.37	7.8	0.22	2.8%	34.61	35.4	33.7	0.68	2.0%
エクルーシス試薬CA125Ⅱ(S300)	12.5%	6	7.36	7.8	6.7	0.38	5.1%	32.15	33	29.9	1.20	3.7%
ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)	4.2%	2	6.05	6.1	6	0.07	1.2%	36.30	36.4	36.2	0.14	0.4%
ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)	8.3%	4	7.68	7.9	7.4	0.22	2.9%	36.88	37.9	34.7	1.51	4.1%
ルミパルスプレスト CA125Ⅱ	10.4%	5	6.68	7.3	5.9	0.54	8.2%	31.14	34	27.8	2.45	7.9%
総施設	100.0%	48	7.85	9.1	5.9	0.83	10.6%	41.72	65.6	27.8	8.74	21.0%

同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

8TSH

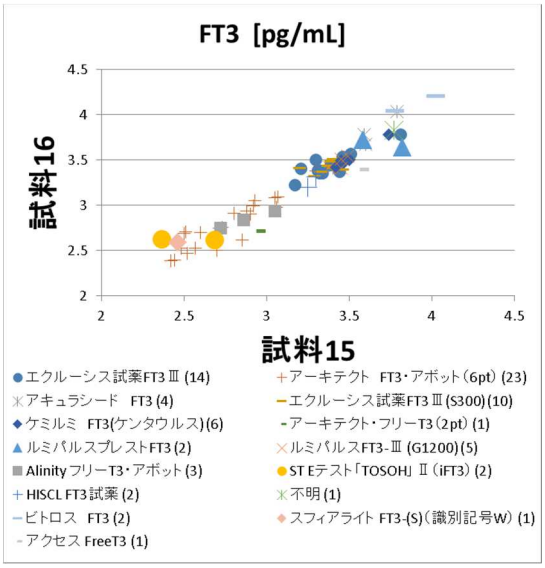


106 施設から回答を得た。系統誤差的な分布を示しているものが多いので、方法間差の是正が可能な印象を受ける分布と思われる。

TSH		試料15						試料16				
	μU/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity TSH・アボット	2.8%	3	1.366	1.39	1.3373	0.027	1.9%	1.418	1.44	1.393	0.024	1.7%
HISCL TSH試薬	5.7%	6	1.323	1.42	1.27	0.050	3.8%	1.395	1.47	1.36	0.042	3.0%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (TSH)	2.8%	3	1.577	1.7	1.46	0.120	7.6%	1.690	1.78	1.57	0.108	6.4%
アーキテクト・TSH	34.0%	36	1.344	1.47	1.17	0.069	5.1%	1.444	1.57	1.28	0.070	4.8%
アキュラシード TSH	5.7%	6	1.464	1.584	1.37	0.075	5.1%	1.538	1.676	1.47	0.076	5.0%
アクセス TSH (3rd IS)	0.9%	1	1.520					1.640				
エクルーシス試薬TSH	17.0%	18	1.880	1.93	1.85	0.024	1.3%	1.961	2.02	1.93	0.033	1.7%
エクルーシス試薬TSH(S300)	9.4%	10	1.815	1.89	1.67	0.061	3.3%	1.896	1.94	1.75	0.058	3.0%
ケミルミ TSHⅡ(ケンタウルス)	1.9%	2	1.845	1.86	1.83	0.021	1.1%	1.855	1.89	1.82	0.049	2.7%
ケミルミ TSHⅢウルトラ(アテリカ	0.9%	1	1.490					1.540				
ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウ	3.8%	4	1.555	1.59	1.52	0.040	2.6%	1.608	1.64	1.56	0.039	2.5%
スフィアライト TSH Ⅲ(B)	0.9%	1	1.340					1.390				
ビトロス TSH	1.9%	2	1.465	1.51	1.42	0.064	4.3%	1.585	1.62	1.55	0.049	3.1%
ルミパルスTSH-Ⅲ (G1200)	9.4%	10	1.385	1.5	1.31	0.054	3.9%	1.435	1.49	1.38	0.034	2.3%
ルミパルスプレストTSH	1.9%	2	1.350	1.38	1.32	0.042	3.1%	1.385	1.42	1.35	0.049	3.6%
不明	0.9%	1	1.510					1.630				
総施設	100.0%	106	1.529	1.93	1.17	0.228	15.0%	1.603	2.02	1.28	0.224	14.0%

世代間差と思われるが、同一メーカーの試薬でもケミルミ TSHⅡの分布が異なっている印象を受けた。だが、同一試薬内の分布は良好な結果となった。

9Free　T3

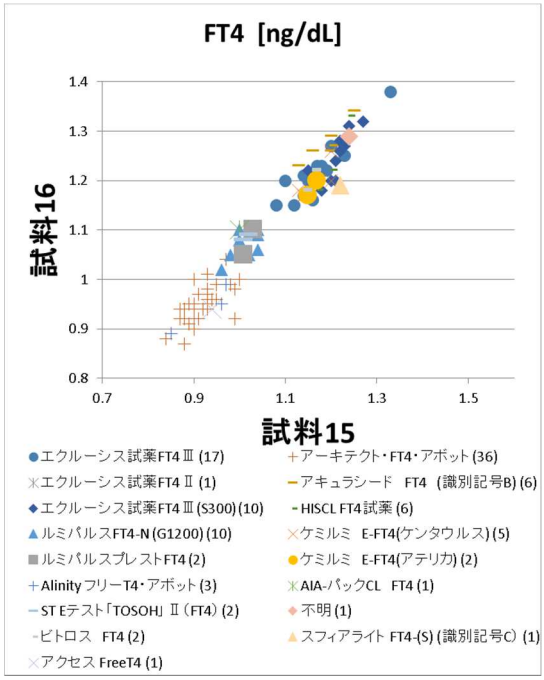


77 施設から回答を得た。TSH と同様に、系統誤差的な分布を示しているものが多いので、方法間差の是正が可能な印象を受ける分布と思われる。

Free T3		試料15						試料16					
	pg/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity フリーT3・アボット	3.9%	3	2.877	3.05	2.72	0.166	5.8%	2.843	2.94	2.75	0.096	3.3%
HISCL FT3試薬	2.6%	2	3.275	3.3	3.25	0.035	1.1%	3.255	3.31	3.2	0.078	2.4%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (iFT3)	2.6%	2	2.630	2.69	2.57	0.226	8.9%	2.615	2.62	2.61	0.007	0.3%
アーキテクト　FT3・アボット(6p	29.9%	23	2.736	3.3	2.4	0.249	9.1%	2.750	3.38	2.39	0.271	9.9%
アーキテクト・フリーT3 (2pt)	1.3%	1	2.940					2.710				
アキュラシード　FT3	5.2%	4	3.595	3.79	3.4	0.159	4.4%	3.723	4.03	3.41	0.257	6.9%
アクセス FreeT3	1.3%	1	3.570					3.390				
エクルーシス試薬FT3 Ⅲ	18.2%	14	3.379	3.81	3.17	0.155	4.6%	3.436	3.78	3.22	0.132	3.8%
エクルーシス試薬FT3 Ⅲ(S300)	13.0%	10	3.380	3.5	3.2	0.089	2.6%	3.428	3.51	3.31	0.068	2.0%
ケミルミ　FT3(ケンタウルス)	7.8%	6	3.508	3.74	3.42	0.117	3.3%	3.525	3.78	3.42	0.128	3.6%
スフィアライト FT3-(S) (識別記号	1.3%	1	2.460					2.590				
ビトロス　FT3	2.6%	2	3.905	4.03	3.78	0.177	4.5%	4.115	4.2	4.03	0.120	2.9%
ルミパルスFT3-Ⅲ (G1200)	6.5%	5	3.462	3.54	3.38	0.059	1.7%	2.888	3.54	0.56	1.303	45.1%
ルミパルスプレストFT3	2.6%	2	3.700	3.82	3.58	0.170	4.6%	3.680	3.72	3.64	0.057	1.5%
不明	1.3%	1	3.770					3.830				
総施設	100.0%	77	3.181	4.03	2.37	0.418	13.1%	3.175	4.2	0.56	0.530	16.7%

同一グループでは、概ね良好な測定結果と思われる。

10Free　T4

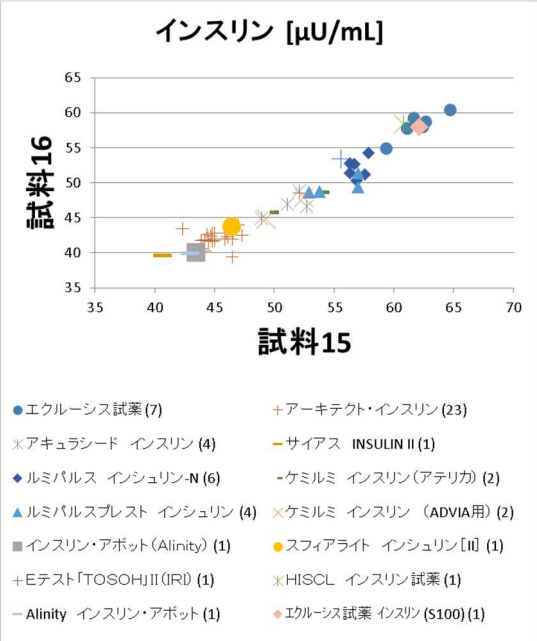


106 施設から報告を得た。TSH と同様に、系統誤差的な分布を示しているものが多いので、方法間差の是正が可能な印象を受ける分布と思われる。

Free T4		試料15						試料16					
	ng/dL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
AIA-パックCL　FT4	0.3%	1	1.00					1.10				
Alinity フリーT4・アボット	2.8%	3	0.93	0.97	0.85	0.067	7.2%	0.94	0.99	0.89	0.050	5.3%
HISCL FT4試薬	5.7%	6	1.20	1.24	1.17	0.029	2.4%	1.24	1.33	1.18	0.056	4.5%
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (FT4)	1.9%	2	1.02	1.02	1.01	0.007	0.7%	1.09	1.09	1.08	0.007	0.7%
アーキテクト・FT4・アボット	34.0%	36	0.92	1	0.84	0.037	4.0%	0.95	1.04	0.87	0.036	3.8%
アキュラシード　FT4　(識別記号B)	5.7%	6	1.19	1.25	1.13	0.042	3.5%	1.28	1.34	1.23	0.037	2.9%
アクセス FreeT4	0.9%	1	0.94					0.94				
エクルーシス試薬FT4 Ⅱ	0.9%	1	126.00					1.24				
エクルーシス試薬FT4 Ⅲ	16.0%	17	1.17	1.33	1.08	0.055	4.7%	1.21	1.38	1.15	0.054	4.4%
エクルーシス試薬FT4 Ⅲ(S300)	9.4%	10	1.21	1.27	1.15	0.033	2.7%	1.25	1.32	1.18	0.048	3.8%
ケミルミ　E-FT4(アテリカ)	1.9%	2	1.16	1.17	1.15	0.014	1.2%	1.19	1.2	1.17	0.021	1.8%
ケミルミ　E-FT4(ケンタウルス)	4.7%	5	1.16	1.2	1.13	0.035	3.0%	1.20	1.26	1.17	0.038	3.2%
スフィアライト FT4-(S) (識別記号	0.9%	1	1.22					1.19				
ビトロス　FT4	1.9%	2	1.15	1.16	1.14	0.014	1.2%	1.20	1.22	1.18	0.028	2.4%
ルミパルスFT4-N (G1200)	9.4%	10	1.01	1.04	0.96	0.027	2.7%	1.07	1.1	1.02	0.028	2.6%
ルミパルスプレストFT4	1.9%	2	1.02	1.03	1.01	0.014	1.4%	1.08	1.1	1.05	0.035	3.3%
不明	0.9%	1	1.24					1.29				
総施設	100.0%	106	2.24	126	0.84	12.14	542%	1.10	1.38	0.87	0.137	12.4%

1 施設、試料 15 にて誤記入と思われる報告があり、全体の統計値にも影響を与える結果となった。しかし、他の報告値は、方法内ではよくまとまっており、良好な結果が得られた。

11 インスリン

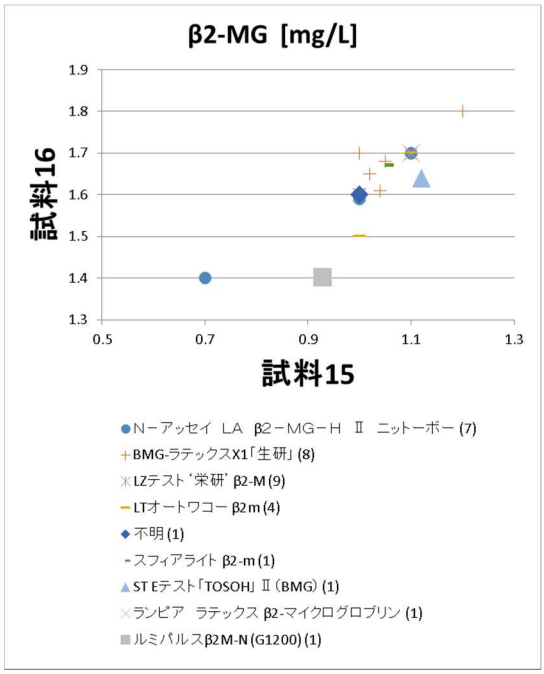


55 施設から報告を得た。系統誤差的な分布を示しているものが多いので、方法間差の是正が可能な印象を受ける分布と思われる。

インスリン	μU/mL		試料15						試料16					
		n	平均	最大	最小	SD	CV(%)		平均	最大	最小	SD	CV(%)	
Alinity インスリン・アボット	1.8%	1	43.0						39.8					
Eテスト「TOSOH」II (IRI)	1.8%	1	55.6						53.4					
HISCL インスリン試薬	1.8%	1	60.8						58.4					
アーキテクト・インスリン	41.8%	23	45.3	52.1	42.3	1.87	4.1%		42.3	48.5	39.4	1.67	3.9%	
アキュラシード インスリン	7.3%	4	51.2	52.7	48.9	1.67	3.3%		46.8	48.9	44.9	1.64	3.5%	
インスリン・アボット (Alini	1.8%	1	43.5						39.9					
エクルーシス試薬	12.7%	7	61.9	64.7	59.4	1.65	2.7%		58.1	60.4	54.9	1.70	2.9%	
エクルーシス試薬 インスリン (S100)	1.8%	1	62.1						58.0					
ケミルミ インスリン (ADVIA用)	3.6%	2	50.9	52.5	49.3	2.26	4.4%		46.4	47.9	44.8	2.19	4.7%	
ケミルミ インスリン（アテリカ)	3.6%	2	51.8	53.9	49.7	2.97	5.7%		47.1	48.5	45.72	1.97	4.2%	
サイアス INSULIN II	1.8%	1	40.7						39.5					
スフィアライト インシュリン [II	1.8%	1	46.5						43.7					
ルミパルス インシュリン-N	10.9%	6	57.0	57.9	56.3	0.67	1.2%		52.1	54.3	50.3	1.43	2.7%	
ルミパルスプレスト インシュリン	7.3%	4	55.2	57	52.9	2.14	3.9%		49.5	51.4	48.6	1.30	2.6%	
総施設	100.0%	55	50.9	64.7	40.7	6.76	13.3%		47.2	60.4	39.4	6.27	13.3%	

両試料の濃度差が十分とは思えないが、試薬による大きな反応性の差は認められないと考える。

12 β2-MG

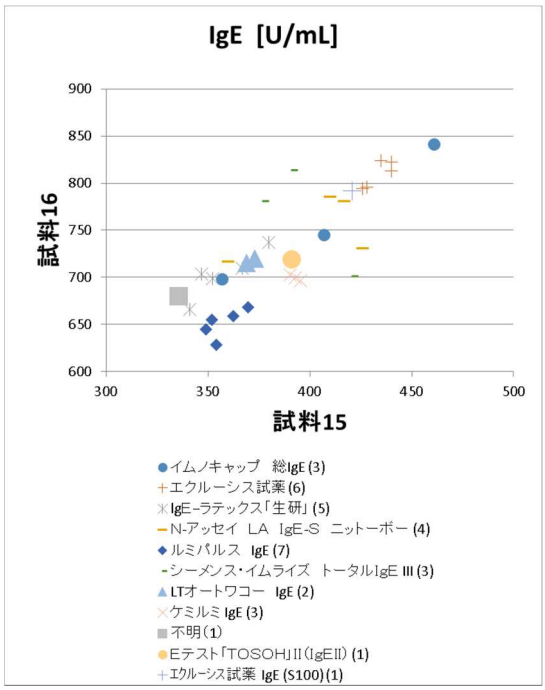


イムノアッセイでは最も少ないが 33 施設の報告を得た。ニットーボーの試薬をハイブリッドの機器で測定している施設の報告値がやや同一試薬の中で低めに分布しているようだ。

β2-MG	mg/L		試料15						試料16					
		n	平均	最大	最小	SD	CV(%)		平均	最大	最小	SD	CV(%)	
BMG-ラテックスX1「生研」	24.2%	8	1.05	1.2	1	0.066	6.3%		1.66	1.8	1.6	0.069	4.1%	
LTオートワコー β2m	12.1%	4	1.05	1.1	1	0.058	5.5%		1.63	1.7	1.5	0.096	5.9%	
LZテスト '栄研' β2-M	27.3%	9	1.06	1.1	1	0.050	4.7%		1.66	1.7	1.6	0.050	3.0%	
N－アッセイ LA β2－MG－	21.2%	7	0.99	1.1	0.7	0.135	13.6%		1.60	1.7	1.4	0.100	6.3%	
STEテスト「TOSOH」Ⅱ (BMG)	3.0%	1	1.12						1.64					
スフィアライト β2-m	3.0%	1	1.05						1.67					
ランピア ラテックス β2-マイク	3.0%	1	1.10						1.70					
ルミパルスβ2M-N (G1200)	3.0%	1	0.93						1.40					
不明	3.0%	1	1.00						1.60					
総施設	100.0%	33	1.04	1.2	0.7	0.082	7.9%		1.63	1.8	1.4	0.083	5.1%	

上記報告値を除くと、概ね良好な測定結果と思われる。

13IgE

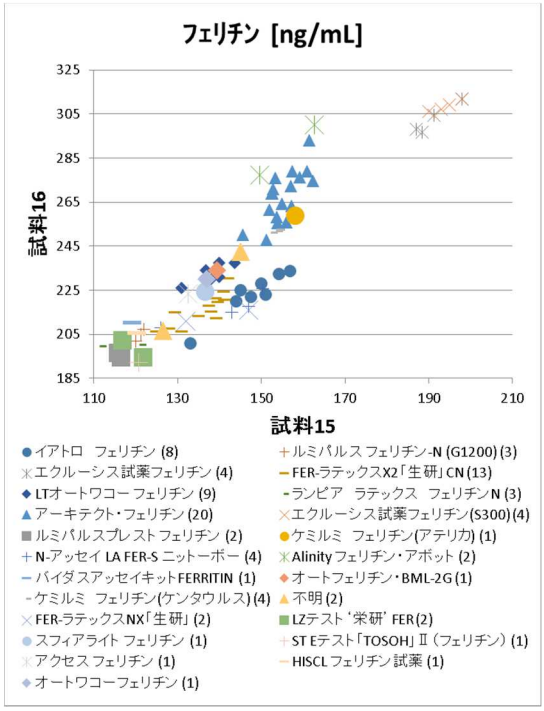


36 施設から報告を得た。例年通り幅広い分布となっている。

IgE		試料15						試料16					
	U/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Eテスト「TOSOH」II (IgE)	2.8%	1	391.30					718.30					
IgE-ラテックス「生研」	13.9%	5	357.46	380	341	15.87	4.4%	703.08	737	666	25.46	3.6%
LTオートワコー IgE	5.6%	2	371.00	373	369	2.83	0.8%	717.50	720	715	3.54	0.5%
N・アッセイ LA IgE・S	11.1%	4	403.25	426	369	29.57	7.3%	752.75	785	716	34.88	4.6%
イムノキャップ 総IgE	8.3%	3	408.33	461	357	52.01	12.7%	761.33	841	698	72.89	9.6%
エクルーシス試薬	16.7%	6	433.00	440	426	6.20	1.4%	811.85	824	794	13.62	1.7%
ｴｸﾙｰｼｽ試薬 IgE (S100)	2.8%	1	421.00					792.00					
ケミルミ IgE	8.3%	3	392.77	395.3	390.2	2.55	0.6%	699.70	703	696.4	3.30	0.5%
イムライズ トータルIgE III	2.8%	1	377.00					786.00					
イムライズ トータルIgE III2000	5.6%	2	406.00	421	391	21.21	5.2%	756.50	813	700	79.90	10.6%
ルミパルス IgE	13.9%	5	359.33	369.72	349	8.59	2.4%	655.93	668.3	642	9.46	1.4%
ルミパルスプレスト IgE	5.6%	2	351.54	354.07	349	3.59	1.0%	636.73	645	628.5	11.70	1.8%
不明	2.8%	1	336.00					679.00					
総施設	100.0%	36	388.33	461	336	34.22	8.8%	729.20	841	628.5	61.39	8.4%

イムノキャップは、例年通りメーカーの参加がなかったため目標値未設定で評価できていない。

14 フェリチン



90 施設から報告を得た。測定試薬が多様なため、報告値の分布も幅広くなっている。

フェリチン		試料15						試料16					
	ng/mL	n	平均	最大	最小	SD	CV(%)	平均	最大	最小	SD	CV(%)
Alinity フェリチン・アボット	2.2%	2	156.2	162.71	149.6	9.27	5.9%	288.8	300.3	277.3	16.24	5.6%
FER-ラテックスNX「生研」	2.2%	2	138.5	147	132	10.61	7.6%	215.5	216	211	3.54	1.7%
FER-ラテックスX2「生研」CN	14.4%	13	135.8	142	125	5.63	4.1%	215.8	230	206	7.22	3.3%
HISCL フェリチン試薬	1.1%	1	120.4					205.3					
LTオートワコー フェリチン	10.0%	9	138.0	143.7	131	3.46	2.5%	232.0	237.5	226	3.77	1.6%
LZテスト「栄研」FER	2.2%	2	119.5	122	117	3.54	3.0%	198.0	202	194	5.66	2.9%
N-アッセイ LA FER-S ニットーボー	4.4%	4	145.6	150.4	126	10.83	7.6%	216.6	225.8	208	7.35	3.4%
ST Eテスト「TOSOH」II (フェリチン	1.1%	1	120.7					192.1					
アーキテクト・フェリチン	22.2%	20	155.6	162.4	145.6	4.26	2.7%	268.5	293	247.9	11.61	4.3%
アクセス フェリチン	1.1%	1	132.5					223.3					
イアトロ フェリチン	8.8%	8	147.7	156.9	133	7.37	5.0%	223.1	233.7	201	10.17	4.6%
ｴｸﾙｰｼｽ試薬 ﾌｪﾘﾁﾝ (S300)	1.1%	1	193.0					307.0					
エクルーシス試薬フェリチン	4.4%	4	191.2	198	187	4.89	2.6%	302.8	312	296.9	6.95	2.3%
エクルーシス試薬フェリチン (S300)	3.3%	3	194.3	198	190	4.04	2.1%	309.0	312	306	3.00	1.0%
オートフェリチン・BML-2G	1.1%	1	139.4					234.2					
オートワコーフェリチン	1.1%	1	137.0					230.0					
ケミルミ フェリチン(アテリカ)	1.1%	1	158.2					258.6					
ケミルミ フェリチン(ケンタウル	4.4%	4	153.5	154.3	152.4	0.80	0.5%	251.7	252.3	250.9	0.63	0.3%
スフィアライト フェリチン	1.1%	1	136.7					223.9					
バイダスアッセイキットFERRITIN	1.1%	1	119.3					210.0					
ランピア ラテックス フェリチン	3.3%	3	116.4	121	111.5	4.76	4.1%	198.0	200	194.7	2.88	1.5%
ルミパルス フェリチン-N (G1200)	3.3%	3	121.1	122	120	1.01	0.8%	204.6	207.2	201.8	2.71	1.3%
ルミパルスプレスト フェリチン	2.2%	2	116.3	116.6	116	0.42	0.4%	195.1	196	194.1	1.34	0.7%
不明	2.2%	2	135.8	145	126.5	13.08	9.6%	224.4	242.3	206.4	25.39	11.3%
総施設	100.0%	90	145.9	198	111.5	19.63	13.4%	239.9	312	192.1	33.18	13.8%

生化学の汎用機を用いた LAIA 法も多い項目である。

昨年度に続き、LAIA 法を用いている施設はサーベイの報告時に、分析器のメーカー名ではなく、試薬の製造販売元の記載をお願いしたい。

15 おわりに

例年通りメーカー報告値を目標値とする評価を行った。また、同一の評価区分でｎ数が 20 以上のグループには SDI を一覧表に記載した。

評価や解析に影響を与えるような、機器名・試薬名・測定方法の組み合わせに矛盾が認められる場合の対応方法など、今後の課題としたい。

CEA[ng/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	化学発光酵素免疫測定法	1.8	1.6%		9.3	-22.9%			5			ルミパルス プレスト CEA
1002	化学発光免疫測定法	1.9	7.2%	1.08	12.7	5.4%	-0.41	0	5			アーキテクト・CEA・アボット
1004	化学発光免疫測定法	1.73	-2.4%		13.09	8.6%			5			5 Alinity CEA・アボット
1006	電気化学発光免疫測定法	1.8	1.6%		14.2	17.8%			3.2			エクルーシス 試薬CEAⅡ
1010	化学発光免疫測定法	1.83	3.3%	0.45	12.99	7.8%	0.12	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1012	化学発光酵素免疫測定法	1.5	-15.3%		8.9	-26.2%			5			5 アキュラシード CEA
1013	化学発光酵素免疫測定法	1.6	-9.7%		8.9	-26.2%		0	5			アキュラシード CEA
1015	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	13.1	8.7%	0.32		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1023	化学発光酵素免疫測定法	1.5	-15.3%		9	-25.3%		5		5		アキュラシード CEA
1024	化学発光酵素免疫測定法	2	12.9%		10.3	-14.6%		0	5			ルミパルス CEA-N（G1 200）
1031	化学発光免疫測定法	1.9	7.2%	1.08	13.8	14.5%	1.60	0	5			アーキテクト・CEA・アボット
1034	化学発光免疫測定法	1.85	4.4%	0.63	13.17	9.2%	0.45	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1035	化学発光免疫測定法	1.9	7.2%	1.08	13.2	9.5%	0.51		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1038	電気化学発光免疫測定法	1.82	2.7%		14.7	21.9%		0	5			エクルーシス 試薬CEAⅡ
1040	電気化学発光免疫測定法	1.6	-9.7%		13.7	13.6%		0	5	0		5 エクルーシス 試薬CEAⅡ（S300）
1050	化学発光酵素免疫測定法	1.6	-9.7%		15.2	26.1%		0	5	0		5 HISCL CEA試薬
1054	化学発光免疫測定法	1.9	7.2%	1.08	13.4	11.2%	0.87		0.5			0.5 アーキテクト・CEA・アボット
1058	化学発光酵素免疫測定法	2	12.9%		10.1	-16.2%		0	5			ルミパルス CEA-N（G1 200）
1072	化学発光免疫測定法	1.68	-5.2%	-0.89	12.21	1.3%	-1.31	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1073	化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%	-0.71	12.7	5.4%	-0.41		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1090	化学発光酵素免疫測定法	1.7	-4.1%		16	32.7%		0	5	0		5 HISCL CEA試薬
1094	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	13.3	10.3%	0.69	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1102	化学発光免疫測定法	1.9	7.2%	1.08	12.7	5.4%	-0.41		5			アーキテクト・CEA・アボット
1120	化学発光免疫測定法	1.98	11.7%	1.80	13.57	12.6%	1.18	0	5			アーキテクト・CEA・アボット
1300	電気化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%		14.2	17.8%			3.5			エクルーシス 試薬CEAⅡ（S300）
1301	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	13.3	10.3%	0.69		4.9			4.9 アーキテクト・CEA・アボット
1302	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	13.3	10.3%	0.69		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1305	化学発光免疫測定法	1.59	-10.3%		8.36	-30.7%			5			5 ケミルミ CEA(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	1.76	-0.7%	-0.17	12.82	6.3%	-0.19	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1313	化学発光酵素免疫測定法	1.8	1.6%		8.7	-27.8%		0	5	0		5 ルミパルス プレスト CEA
1315	化学発光免疫測定法	1.77	-0.1%	-0.09	12.89	6.9%	-0.06		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1316	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	13	7.8%	0.14	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1325	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	13	7.8%	0.14		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1329	化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%	-0.71	13.5	12.0%	1.05	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1331	化学発光免疫測定法	1.59	-10.3%	-1.70	11.79	-2.2%	-2.08	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1337	化学発光免疫測定法	1.9	7.2%	1.08	13.33	10.6%	0.74		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	1.53	-13.7%		13.5	12.0%			3.4			3.4 エクルーシス 試薬CEAⅡ（S300）
1348	化学発光免疫測定法	1.5	-15.3%	-2.50	13.2	9.5%	0.51	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1352	化学発光免疫測定法	1.9	7.2%	1.08	13	7.8%	0.14	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1356	化学発光酵素免疫測定法	2	12.9%		10	-17.0%		0	5	0		5 ルミパルス CEA-N（G1 200）
1358	化学発光免疫測定法	1.86	5.0%	0.72	12.79	6.1%	-0.25	0	0.5	0		0.5 アーキテクト・CEA・アボット
1360	化学発光酵素免疫測定法	1.5	-15.3%		9	-25.3%			5			5 アキュラシード CEA
1368	化学発光免疫測定法	1.6	-9.7%	-1.61	14.3	18.6%	2.52	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1382	化学発光免疫測定法	1.6	-9.7%	-1.61	12.3	2.0%	-1.14	0	5			アーキテクト・CEA・アボット
1390	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	12.8	6.2%	-0.23		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1401	化学発光免疫測定法	***1***	-43.6%		6.3	-47.7%		0	5	0		5 ケミルミ CEA(アテリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	1.5	-15.3%		8.3	-31.1%			5			5 アキュラシード CEA
1403	化学発光免疫測定法	1.6	-9.7%	-1.61	11.4	-5.4%	-2.79		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1404	化学発光免疫測定法	1.9	7.2%	1.08	13	7.8%	0.14	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	1.8	1.6%		13.6	12.8%		0	3.4	0		3.4 エクルーシス 試薬CEAⅡ
1502	化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%	-0.71	12.9	7.0%	-0.04		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
1505	電気化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%		14.1	17.0%		0	4.9	0		4.9 エクルーシス 試薬CEAⅡ（S300）
1506	電気化学発光免疫測定法	1.59	-10.3%		13.82	14.6%		0	5	0		5 エクルーシス 試薬CEAⅡ
1509	化学発光酵素免疫測定法	2	12.9%		10.2	-15.4%		0	5	0		5 ルミパルス CEA-N（G1 200）
1511	電気化学発光免疫測定法	1.8	1.6%		14.2	17.8%			5			5 エクルーシス 試薬CEAⅡ
1512	化学発光酵素免疫測定法	2.1	18.5%		10.3	-14.6%		0	5	0		5 ルミパルス CEA-N（G1 200）
1514	化学発光酵素免疫測定法	2	12.9%		10.3	-14.6%			5			5 ルミパルス CEA-N（G1 200）
1519	化学発光酵素免疫測定法	2.2	24.2%		10.9	-9.6%			5			ルミパルス CEA-N（G1 200）
1529	化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%		11.9	-1.3%		0	5	0		5 Alinity CEA・アボット
1532	化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%	-0.71	12.2	1.2%	-1.32	0	5			アーキテクト・CEA・アボット
1541	化学発光酵素免疫測定法	1.7	-4.1%		16	32.7%			5			HISCL CEA試薬
1563	化学発光酵素免疫測定法	1.5	-15.3%		13.9	15.3%		0	5	0		5 HISCL CEA試薬
1901	化学発光酵素免疫測定法	1.9	7.2%		9.8	-18.7%		0	5	0		5 ルミパルス プレスト CEA
1902	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	13.1	8.7%	0.32	0	5			アーキテクト・CEA・アボット
1903	化学発光酵素免疫測定法	1.8	1.6%		8.9	-26.2%			5			ルミパルス プレスト CEA
1911	化学発光免疫測定法	***1***	-43.6%		7	-41.9%		0	5			ケミルミ CEA(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	2	12.9%		12.9	7.0%		0	5	0		5 Alinity CEA・アボット
2006	化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%	-0.71	12.5	3.7%	-0.78		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%		13.8	14.5%		0	5	0		5 エクルーシス 試薬CEAⅡ
3022	電気化学発光免疫測定法	1.6	-9.7%		13.3	10.3%		0	5	0		5 エクルーシス 試薬CEAⅡ（S300）
3048	電気化学発光免疫測定法	1.77	-0.1%		13.83	14.7%			5			5 エクルーシス 試薬CEAⅡ
3055	化学発光酵素免疫測定法	2.1	18.5%		10.3	-14.6%		0	5	0		5 ルミパルス CEA-N（G1 200）
3056	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	12.7	5.4%	-0.41					アーキテクト・CEA・アボット
3907	化学発光免疫測定法	***1.1***	-37.9%		7.4	-38.6%			5			ケミルミ CEA(ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%		14.2	17.8%			3.4			3.4 エクルーシス 試薬CEAⅡ
5005	化学発光酵素免疫測定法	2.2	24.2%		11	-8.8%		0	5	0		5 ルミパルス CEA-N（G1 200）
5006	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	13.6	12.8%	1.24		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
5010	化学発光酵素免疫測定法	1.9	7.2%		10.1	-16.2%		0.5	5	0.5		5 ルミパルス CEA-N（G1 200）
5014	化学発光酵素免疫測定法	2.1	18.5%		10.2	-15.4%		0	5	0		5 ルミパルス CEA-N（G1 200）
6008	化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%	-0.71	12.5	3.7%	-0.78		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
6015		1.4	-21.0%		7.8	-35.3%						不明
6026	化学発光免疫測定法	1.57	-11.4%	-1.88	11.86	-1.6%	-1.95	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
7002	電気化学発光免疫測定法	1.7	-4.1%		14.1	17.0%			5.68			5.68 エクルーシス 試薬CEAⅡ（S300）
7007	化学発光免疫測定法	1.83	3.3%	0.45	13.26	10.0%	0.62	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
7011	化学発光免疫測定法	1.9	7.2%	1.08	12.8	6.2%	-0.23	0	5	0		5 アーキテクト・CEA・アボット
7026	化学発光酵素免疫測定法	1.8	1.6%		9.2	-23.7%		0	5	0		5 ルミパルス プレスト CEA
7901	化学発光免疫測定法	1.8	1.6%	0.18	12.78	6.0%	-0.26		5			5 アーキテクト・CEA・アボット
8004	化学発光酵素免疫測定法	1.8	1.6%		9.2	-23.7%		0	5			ルミパルス プレスト CEA
9023	化学発光酵素免疫測定法	1.8	1.6%		9.9	-17.9%		0	5	0		5 スフィアライト CEA（識別記号B）
9027	化学発光免疫測定法	1.84	3.8%	0.54	13.12	8.8%	0.36					アーキテクト・CEA・アボット
9028	蛍光酵素免疫測定法	2.1	18.5%		14.2	17.8%			6			6 ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ CEA
9037	化学発光酵素免疫測定法	1.9	7.2%		9.9	-17.9%						ルミパルスCEA-N（G1 200）
9040	化学発光酵素免疫測定法	1.49	-15.9%		15.1	25.3%						ビトロス CEA
9043	電気化学発光免疫測定法	1.64	-7.4%		13.71	13.7%						エクルーシス 試薬CEAⅡ
9047	化学発光酵素免疫測定法	1.66	-6.3%		11.71	-2.9%						アクセス CEA
9048	化学発光酵素免疫測定法	1.7	-4.1%		15.3	26.9%						HISCL CEA試薬
9050	化学発光免疫測定法	***1***	-43.6%		7.2	-40.3%		0	5	0		5 ケミルミ CEA(ケンタウルス)
9027_2	化学発光免疫測定法	***< 1.73***			12.5	3.7%						Alinity CEA・アボット
9043_2	電気化学発光免疫測定法	1.72	-2.9%		13.8	14.5%						エクルーシス 試薬CEAⅡ（S300）
9023_2	化学発光酵素免疫測定法	1.533333	-13.5%		8.3	-31.1%						アキュラシード CEA

	試料15			試料16		
n	100	95		100		
平均	1.742	1.772		12.055		
SD	0.221	0.167		2.171613		
CV(%)	12.7%	9.5%		18.0%		
最大	2.2	2.2		16		
最小	1	1.4		6.3		

AFP[ng/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	バイアス	SDI	測定値	バイアス	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	化学発光酵素免疫測定法	2.1	3.1%		44.3	-6.2%			10			ルミパルスプレスト AFP
1002	化学発光免疫測定法	<2.0		-	46.4	-1.7%	0.37	0	10			アーキテクト・AFP・アボット
1004	化学発光免疫測定法	2	-1.8%		42.95	-9.0%			8.8		8.8	Alinity AFP・アボット
1006	電気化学発光免疫測定法	2.2	8.0%		49.9	5.7%			6.2			エクルーシス 試薬AFPⅡ
1010	化学発光免疫測定法	<2.00		-	46.84	-0.8%	0.86	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
1012	化学発光酵素免疫測定法	1.7	-16.6%		45.9	-2.8%			10		10	アキュラシード AFP
1013	化学発光酵素免疫測定法	1.6	-21.5%		43.5	-7.9%		0	10			アキュラシード AFP
1015	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	46	-2.6%	-0.08		20		20	アーキテクト・AFP・アボット
1023	化学発光酵素免疫測定法	1.5	-26.4%		44.5	-5.8%		10		10		アキュラシード AFP
1024	化学発光酵素免疫測定法	2.6	27.6%		52.1	10.3%		0	10			ルミパルスAFP-N（G1 200）
1031	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	46	-2.6%	-0.08	0	13.4			アーキテクト・AFP・アボット
1034	化学発光免疫測定法	2.08	2.1%	1.51	45.91	-2.8%	-0.18	0.89	8.78	0.89	8.78	アーキテクト・AFP・アボット
1035	化学発光免疫測定法	2.3	12.9%	4.85	50.3	6.5%	4.71		20		20	アーキテクト・AFP・アボット
1038	化学発光免疫測定法	1.71	-16.1%	-4.10	42.7	-9.6%	-3.75	0	10			アーキテクト・AFP・アボット
1040	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	46	-2.6%	-0.08	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
1054	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	46.7	-1.1%	0.70		13.4		13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1058	化学発光酵素免疫測定法	2.4	17.8%		51.3	8.6%		0	10			ルミパルスAFP-N（G1 200）
1072	化学発光免疫測定法	1.98	-2.8%	-0.01	45.9	-2.8%	-0.19	0	9.9	0	9.9	アーキテクト・AFP・アボット
1073	化学発光免疫測定法	1.8	-11.6%	-2.74	43.6	-7.7%	-2.75		10		10	アーキテクト・AFP・アボット
1094	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	44.5	-5.8%	-1.75	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
1102	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	45.7	-3.2%	-0.41	0.4	10			アーキテクト・AFP・アボット
1120	化学発光免疫測定法	2.03	-0.4%	0.75	45.75	-3.1%	-0.36	0	10			アーキテクト・AFP・アボット
1300	化学発光免疫測定法	2	-1.8%		43.22	-8.5%			8.8			Alinity AFP・アボット
1301	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	47.5	0.6%	1.59		1.9		1.9	アーキテクト・AFP・アボット
1302	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	47	-0.5%	1.03		10		10	アーキテクト・AFP・アボット
1305	化学発光免疫測定法	2.13	4.5%		48.24	2.2%			10		10	ケミルミ AFP(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	2.01	-1.3%	0.45	46.51	-1.5%	0.49	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
1313	化学発光酵素免疫測定法	1.9	-6.7%		42.6	-9.8%		0	10	0	10	ルミパルスプレスト AFP
1315	化学発光免疫測定法	1.88	-7.7%	-1.52	44.45	-5.9%	-1.80		10		10	アーキテクト・AFP・アボット
1316	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	47.6	0.8%	1.70	0	13.4	0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1325	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	47.3	0.2%	1.37		10		10	アーキテクト・AFP・アボット
1329	化学発光免疫測定法	1.9	-6.7%	-1.22	45	-4.7%	-1.19	0.9	8.8	0.9	8.8	アーキテクト・AFP・アボット
1331	化学発光免疫測定法	1.96	-3.8%	-0.31	45.71	-3.2%	-0.40	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
1337	化学発光免疫測定法	2.02	-0.9%	0.60	46.92	-0.6%	0.95	0.89	8.78	0.89	8.78	アーキテクト・AFP・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	1.71	-16.1%		45.1	-4.5%			7		7	エクルーシス 試薬AFPⅡ(S300)
1348	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	46.6	-1.3%	0.59	0	13.4	0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1352	化学発光免疫測定法	1.9	-6.7%	-1.22	45.4	-3.8%	-0.75	0	13.4	0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1356	化学発光酵素免疫測定法	2.6	27.6%		51.9	9.9%		0	10	0	10	ルミパルスAFP-N（G1 200）
1358	化学発光免疫測定法	1.96	-3.8%	-0.31	46.09	-2.4%	0.02	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
1360	化学発光酵素免疫測定法	2	-1.8%		46	-2.6%			10		10	アキュラシード AFP
1368	化学発光免疫測定法	2.1	3.1%	1.81	46.2	-2.2%	0.14	0	13.4	0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1382	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	44.7	-5.3%	-1.52	0	13.4			アーキテクト・AFP・アボット
1390	化学発光免疫測定法	2.1	3.1%	1.81	47.9	1.4%	2.04		13.4		13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1402	化学発光酵素免疫測定法	1.6	-21.5%		44.6	-5.5%			10		10	アキュラシード AFP
1403	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	45	-4.7%	-1.19		13.4		13.4	アーキテクト・AFP・アボット
1404	化学発光免疫測定法	1.9	-6.7%	-1.22	46.7	-1.1%	0.70	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	1.9	-6.7%		50.1	6.1%		0	7	0	7	エクルーシス 試薬AFPⅡ
1502	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	45.4	-3.8%	-0.75	0.89	8.78	0.89	8.78	アーキテクト・AFP・アボット
1505	電気化学発光免疫測定法	2.1	3.1%		49.7	5.3%		0	7	0	7	エクルーシス 試薬AFPⅡ(S300)
1506	電気化学発光免疫測定法	2.01	-1.3%		51.99	10.1%		0	10	0	10	エクルーシス 試薬AFPⅡ
1509	化学発光酵素免疫測定法	2.7	32.5%		53.6	13.5%		0	10	0	10	ルミパルスAFP-N（G1 200）
1511	電気化学発光免疫測定法	1.8	-11.6%		52.5	11.2%			7		7	エクルーシス 試薬AFPⅡ
1512	化学発光酵素免疫測定法	2.5	22.7%		51.6	9.3%		0	10	0	10	ルミパルスAFP-N（G1 200）
1514	化学発光酵素免疫測定法	2.6	27.6%		51.2	8.4%			10		10	ルミパルスAFP-N（G1 200）
1519	化学発光酵素免疫測定法	2.7	32.5%		51.7	9.5%			10			ルミパルスAFP-N（G1 200）
1529	化学発光免疫測定法	2	-1.8%		44.83	-5.1%		0	15	0	15	Alinity AFP・アボット
1532	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	45.5	-3.6%	-0.63	0	20			アーキテクト・AFP・アボット
1541	化学発光酵素免疫測定法	2.1	3.1%		52.2	10.6%			10			HISCL AFP試薬
1901	化学発光酵素免疫測定法	2.3	12.9%		47.5	0.6%		0	10	0	10	ルミパルスプレスト AFP
1902	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	45.6	-3.4%	-0.52	0	10			アーキテクト・AFP・アボット
1903	化学発光酵素免疫測定法	2	-1.8%		45.1	-4.5%			10			ルミパルスプレスト AFP
1911	化学発光免疫測定法	1.8	-11.6%		45.1	-4.5%		0	10			ケミルミ AFP(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	2	-1.8%		47.49	0.6%		0	10	0	10	Alinity AFP・アボット
2006	化学発光免疫測定法	1.9	-6.7%	-1.22	46.5	-1.5%	0.48		10		10	アーキテクト・AFP・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	2	-1.8%		50.1	6.1%		0	7	0	7	エクルーシス 試薬AFPⅡ
3022	電気化学発光免疫測定法	1.9	-6.7%		48.2	2.1%		0	7	0	7	エクルーシス 試薬AFPⅡ(S300)
3048	電気化学発光免疫測定法	1.91	-6.3%		50.22	6.4%			7		7	エクルーシス 試薬AFPⅡ
3055	化学発光酵素免疫測定法	2.7	32.5%		53.3	12.9%		0	7	0	7	ルミパルスAFP-N（G1 200）
3056	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	46.3	-1.9%	0.26	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
3907	化学発光免疫測定法	1.5	-26.4%		46.7	-1.1%			8			ケミルミ AFP(ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	1.9	-6.7%		51.1	8.2%			7		7	エクルーシス 試薬AFPⅡ
5005	化学発光酵素免疫測定法	2.5	22.7%		51.4	8.9%		0	10	0	10	ルミパルスAFP-N（G1 200）
5006	化学発光免疫測定法	1.8	-11.6%	-2.74	45.51	-3.6%	-0.62		13.4		13.4	アーキテクト・AFP・アボット
5010	化学発光酵素免疫測定法	2.6	27.6%		52.7	11.6%		0.5	10	0.5	10	ルミパルスAFP-N（G1 200）
5014	化学発光酵素免疫測定法	2.5	22.7%		50.7	7.4%		0	10	0	10	ルミパルスAFP-N（G1 200）
6008	化学発光免疫測定法	2	-1.8%	0.30	46.4	-1.7%	0.37	0.89	8.78	0.89	8.78	アーキテクト・AFP・アボット
6015		1.8	-11.6%		45	-4.7%						不明
6026	化学発光免疫測定法	2.02	-0.9%	0.60	46.18	-2.2%	0.12	0	7.5	0	7.5	アーキテクト・AFP・アボット
7002	電気化学発光免疫測定法	2.1	3.1%		49.8	5.5%			7		7	エクルーシス 試薬AFPⅡ(S300)
7007	化学発光免疫測定法	2.03	-0.4%	0.75	47.3	0.2%	1.37	0	10	0	10	アーキテクト・AFP・アボット
7011	化学発光免疫測定法	1.9	-6.7%	-1.22	46.3	-1.9%	0.26	0	13.4	0	13.4	アーキテクト・AFP・アボット
7026	化学発光酵素免疫測定法	2.1	3.1%		49	3.8%		0	10	0	10	ルミパルスプレスト AFP
7901	化学発光免疫測定法	1.95	-4.3%	-0.46	46.04	-2.5%	-0.03		10		10	アーキテクト・AFP・アボット
8004	化学発光酵素免疫測定法	2	-1.8%		45	-4.7%		0	10			ルミパルスプレスト AFP
9023	化学発光酵素免疫測定法	2	-1.8%		47.7	1.0%		0	10	0	10	スフィアライト AFP
9027	化学発光免疫測定法	2.02	-0.9%	0.60	45.95	-2.7%	-0.13					アーキテクト・AFP・アボット
9028	蛍光酵素免疫測定法	2.1	3.1%		47.5	0.6%			10		10	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (AFP)
9037	化学発光酵素免疫測定法	2.3	12.9%		48.3	2.3%						ルミパルスAFP-N（G1 200）
9040	化学発光酵素免疫測定法	1.7	-16.6%		**38.0**	-22.1%						ビトロス AFP
9043	電気化学発光免疫測定法	2.27	11.4%		48.46	2.6%						エクルーシス 試薬AFPⅡ
9047	化学発光酵素免疫測定法	2	-1.8%		44.2	-6.4%						アクセス AFP
9049	化学発光酵素免疫測定法	2.2	8.0%		**58.7**	20.1%						HISCL AFP試薬
9050	化学発光免疫測定法	1.8	-11.6%		45.5	-3.6%		0	10	0	10	ケミルミ AFP(ケンタウルス)
9027_2	化学発光免疫測定法	< 2.00			46.64	-1.2%						Alinity AFP・アボット
9043_2	電気化学発光免疫測定法	1.96	-3.8%		47.8	1.2%						エクルーシス 試薬AFPⅡ(S300)
9023_2	化学発光酵素免疫測定法	1.833333	-10.0%		46.56667	-1.4%						アキュラシード AFP
	n	96			96	94						
	平均	2.04			47.21	47.22						
	SD	0.25			2.99	2.65						
	CV(%)	12.3%			6.3%	5.6%						
	最大	2.7			56.7	53.6						
	最小	1.5			36.8	42.6						

CA19－9[U/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	化学発光酵素免疫測定法	7.2	26.1%		69.5	-13.5%			37			ルミパルス プレスト CA19-9
1002	化学発光免疫測定法	3.7	-35.2%	0.39	104	29.5%	-0.36	0	37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1004	化学発光免疫測定法	3.67	-35.7%		103.32	28.6%			37		37	Alinity CA19-9 XR・アボット
1006	電気化学発光免疫測定法	6	5.1%		48.8	-39.2%			37			エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ
1010	化学発光免疫測定法	3.7	-35.2%	0.39	106.7	32.8%	0.11	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1012	化学発光酵素免疫測定法	6.5	13.8%		36.9	-54.1%			37		37	アキュラシード CA19-9
1013	化学発光酵素免疫測定法	7	22.6%		38	-52.7%		0	37			アキュラシード CA19-9
1015	化学発光免疫測定法	4	-29.9%	1.20	108	34.4%	0.34		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1023	化学発光酵素免疫測定法	6.7	17.3%		38.1	-52.6%		37		37		アキュラシード CA19-9
1031	化学発光免疫測定法	3.5	-38.7%	-0.15	106.8	33.0%	0.13	0	37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1034	化学発光免疫測定法	3.65	-36.1%	0.25	102.46	27.6%	-0.63	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1035	化学発光免疫測定法	3	-47.5%	-1.50	102	27.0%	-0.71		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1038	電気化学発光免疫測定法	6.64	16.3%		48.3	-39.9%		6	56			エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ
1040	電気化学発光免疫測定法	6	5.1%		46	-42.7%		0	37	0	37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ(S300)
1050	化学発光酵素免疫測定法	7.9	38.4%		43.5	-45.8%		0	37	0	37	HISCL CA19-9Ⅱ試薬
1054	化学発光免疫測定法	4	-29.9%	1.20	110	36.9%	0.68		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1058	化学発光酵素免疫測定法	8.1	41.9%		79.2	-1.4%		0	37			ルミパルス CA19-9-N(G1200)
1072	化学発光免疫測定法	3.27	-42.7%	-0.78	91.26	13.6%	-2.58	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1073	化学発光免疫測定法	3.6	-37.0%	0.12	108.1	34.6%	0.35		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1090	化学発光酵素免疫測定法	9.9	73.4%		57.9	-27.9%		0	37	0	37	HISCL CA19-9試薬
1094	化学発光免疫測定法	4	-29.9%	1.20	105	30.7%	-0.19	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1102	化学発光免疫測定法	4	-29.9%	1.20	106	32.0%	-0.01	0	37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1120	化学発光免疫測定法	4.34	-24.0%	2.12	106.9	33.1%	0.14	0	37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1300	電気化学発光免疫測定法	6.6	15.6%		46.9	-41.6%			37			エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ(S300)
1301	化学発光免疫測定法	3	-47.5%	-1.50	103	28.2%	-0.54		36		36	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1302	化学発光免疫測定法	3.8	-33.4%	0.66	114.6	42.7%	1.49		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1305	化学発光免疫測定法	12.08	111.6%		76.86	-4.3%			37		37	ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	3.39	-40.6%	-0.45	106.2	32.2%	0.02	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1313	化学発光酵素免疫測定法	7.7	34.9%		72.3	-10.0%		0	37	0	37	ルミパルス プレスト CA19-9
1315	化学発光免疫測定法	3.69	-35.4%	0.36	106.54	32.6%	0.08		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1316	化学発光免疫測定法	3	-47.5%	-1.50	106	32.0%	-0.01	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1325	化学発光免疫測定法	3	-47.5%	-1.50	109	35.7%	0.51		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1329	化学発光免疫測定法	3.3	-42.2%	-0.69	103.7	29.1%	-0.41	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1331	化学発光免疫測定法	3.49	-38.9%	-0.18	107.14	33.4%	0.19	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1337	化学発光免疫測定法	3.54	-38.0%	-0.05	108.45	35.0%	0.41		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	5.9	3.3%		47.2	-41.2%			37		37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ(S300)
1348	化学発光免疫測定法	3.4	-40.5%	-0.42	118	46.9%	2.08	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1352	化学発光免疫測定法	3.6	-37.0%	0.12	103.5	28.8%	-0.45	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1356	化学発光酵素免疫測定法	8.1	41.9%		78.7	-2.0%		0	37	0	37	ルミパルス CA19-9-N(G1200)
1358	化学発光免疫測定法	3.33	-41.7%	-0.61	113.04	40.7%	1.22	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1360	化学発光酵素免疫測定法	7	22.6%		36	-55.2%			37		37	アキュラシード CA19-9
1368	化学発光免疫測定法	3.5	-38.7%	-0.15	108.4	34.9%	0.41	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1382	化学発光免疫測定法	2	-65.0%	-4.21	93.8	16.8%	-2.14	0	37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1390	化学発光免疫測定法	4.4	-22.9%	2.28	115.6	43.9%	1.66		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1401	化学発光免疫測定法	5	-12.4%		62.5	-22.2%		0	37	0	37	ケミルミ CA19-9(アテリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	6.5	13.8%		36.3	-54.8%			37		37	アキュラシード CA19-9
1403	化学発光免疫測定法	3.3	-42.2%	-0.69	95.6	19.0%	-1.83		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1404	化学発光免疫測定法	3.5	-38.7%	-0.15	100	24.5%	-1.06	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	6.6	15.6%		47.7	-40.6%		0	37	0	37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ
1502	化学発光免疫測定法	3.3	-42.2%	-0.69	102.3	27.4%	-0.66		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1505	電気化学発光免疫測定法	6.9	20.8%		46.8	-41.7%		0	37	0	37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ(S300)
1506	電気化学発光免疫測定法	7.09	24.2%		45.85	-42.9%		0	37	0	37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ
1509	化学発光酵素免疫測定法	8	40.1%		78.7	-2.0%		0	37	0	37	ルミパルス CA19-9-N(G1200)
1511	電気化学発光免疫測定法	6.6	15.6%		50.3	-37.4%			37		37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ
1512	化学発光酵素免疫測定法	8.1	41.9%		79.6	-0.9%		0	37	0	37	ルミパルス CA19-9-N(G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	8.1	41.9%		79	-1.7%			37		37	ルミパルス CA19-9-N(G1200)
1519	化学発光免疫測定法	8.4	47.1%		79.9	-0.5%			37			ルミパルス CA19-9-N(G1200)
1529	化学発光免疫測定法	4	-29.9%		104	29.5%		0	37	0	37	Alinity CA19-9 XR・アボット
1532	化学発光免疫測定法	3.4	-40.5%	-0.42	105.5	31.3%	-0.10	0	37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1541	化学発光酵素免疫測定法	9.5	66.4%		55	-31.5%			37			HISCL CA19-9試薬
1901	化学発光酵素免疫測定法	8	40.1%		78	-2.9%		0	37	0	37	ルミパルス プレスト CA19-9
1902	化学発光免疫測定法	3.5	-38.7%	-0.15	104.2	29.7%	-0.33	0	37			アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
1903	化学発光免疫測定法	7.7	34.9%		75.1	-6.5%			37			ルミパルス プレスト CA19-9
1911	化学発光免疫測定法	11.8	106.7%		69.2	-13.9%		0	37			ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	3.9	-31.7%		107.5	33.8%		0	37	0	37	Alinity CA19-9 XR・アボット
2006	化学発光免疫測定法	3	-47.5%	-1.50	103	28.2%	-0.54		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	6	5.1%		49	-39.0%		0	37	0	37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ
3022	電気化学発光免疫測定法	6.6	15.6%		44.7	-44.4%		0	37	0	37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ(S300)
3048	電気化学発光免疫測定法	5.93	3.9%		49.12	-38.9%			37		37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ
3055	化学発光酵素免疫測定法	8	40.1%		79	-1.7%		0	37	0	37	ルミパルス CA19-9-N(G1200)
3056	化学発光免疫測定法	2.9	-49.2%	-1.78	96.9	20.6%	-1.60		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
3907	化学発光免疫測定法	11	92.6%		66	-17.8%			37			ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	6.8	19.1%		49.7	-38.1%			37		37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ
5005	化学発光酵素免疫測定法	8.3	45.4%		83	3.3%		0	37	0	37	ルミパルス CA19-9-N(G1200)
5006	化学発光免疫測定法	3.6	-37.0%	0.12	116.3	44.8%	1.78		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
5010	化学発光酵素免疫測定法	8.5	48.9%		81.4	1.3%		2	37	2	37	ルミパルス CA19-9-N(G1200)
5014	化学発光酵素免疫測定法	8.2	43.6%		78	-2.9%		0	40	0	40	ルミパルス CA19-9-N(G1200)
6008	化学発光免疫測定法	4	-29.9%	1.20	106	32.0%	-0.01		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
6026	化学発光酵素免疫測定法	6.1	6.8%		71.6	-10.9%		0	37	0	37	ビトロス CA19-9
7002	電気化学発光免疫測定法	6.8	19.1%		47.3	-41.1%			37		37	エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ(S300)
7007	化学発光免疫測定法	4	-29.9%	1.20	114.98	43.1%	1.55	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
7011	化学発光免疫測定法	3.6	-37.0%	0.12	108.4	34.9%	0.41	0	37	0	37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
7026	化学発光酵素免疫測定法	8	40.1%		73	-9.1%			37		37	ルミパルス プレスト CA19-9
7901	化学発光免疫測定法	3.94	-31.0%	1.04	107.15	33.4%	0.19		37		37	アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
8004	化学発光酵素免疫測定法	7.8	36.6%		68.7	-14.5%		0	37			ルミパルス プレスト CA19-9
9023	化学発光酵素免疫測定法	6.6	15.6%		36.9	-54.1%		0	37	0	37	スフィアライト CA19-9(N)
9027	化学発光免疫測定法	3.47	-39.2%	-0.23	108.45	35.0%	0.41					アーキテクト・CA19-9 XR・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	8.1	41.9%		36.9	-54.1%			37		37	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(CA19-9)
9037	化学発光酵素免疫測定法	8.3	45.4%		78.9	-1.8%						ルミパルス CA19-9-N(G1200)
9040	化学発光酵素免疫測定法	5.3	-7.2%		63.8	-20.6%						ビトロス CA19-9
9043	電気化学発光免疫測定法	6.57	15.1%		46.51	-42.1%						エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ
9047	化学発光酵素免疫測定法	3.16	-44.7%		70.46	-12.3%						アクセス GIモニター
9049	化学発光酵素免疫測定法	9.7	69.9%		61.9	-22.9%						HISCL CA19-9試薬
9050	化学発光免疫測定法	11.4	99.7%		67.2	-16.3%		0	37	0	37	ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)
9027.2	化学発光免疫測定法	3.395	-40.5%		98.56	22.7%						Alinity CA19-9 XR・アボット
9043.2	電気化学発光免疫測定法	6.72	17.7%		46.2	-42.5%						エクルーシス 試薬 CA19-9Ⅱ(S300)
9029.2	化学発光酵素免疫測定法	6.7	17.3%		38.0	-52.7%						アキュラシード CA19-9

	試料15	試料16
n	97	97
平均	5.71	80.33
SD	2.35	26.36
CV(%)	41.2%	32.8%
最大	12.08	118
最小	2	36

PSA[ng/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	電気化学発光免疫測定法	0.8	20.3%		5.4	5.3%			4			エクルーシス 試薬PSAⅡ
1002	化学発光免疫測定法	0.62	-6.7%	-0.59	4.82	-6.0%	-1.35	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1004	化学発光免疫測定法	0.68	2.3%		5.49	7.1%			4		4	Alinity PSA・アボット
1006	電気化学発光免疫測定法	0.79	18.8%		6.01	17.2%			4			エクルーシス 試薬PSAⅡ
1010	化学発光免疫測定法	0.67	0.8%	1.13	5.27	2.8%	0.66	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1012	化学発光酵素免疫測定法	0.65	-2.2%		5.13	0.0%			4			アキュラシード PSA（識別記号B）
1013	化学発光酵素免疫測定法	0.66	-0.7%		5.23	2.0%		0	4			アキュラシード PSA（識別記号B）
1015	化学発光免疫測定法	0.65	-2.2%	0.44	5.17	0.8%	0.21		4		4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1023	化学発光酵素免疫測定法	0.65	-2.2%		5.07	-1.1%		4		4		アキュラシード PSA（識別記号B）
1024	化学発光酵素免疫測定法	0.7	5.3%		5.11	-0.3%		0	4			ルミパルスPSA-N（G1 200）
1031	化学発光免疫測定法	0.59	-11.2%	-1.62	4.93	-3.9%	-0.86	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1034	化学発光免疫測定法	0.63	-5.2%	-0.24	5.08	-0.9%	-0.19	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1038	化学発光免疫測定法	0.6	-9.7%	-1.27	4.95	-3.5%	-0.77	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1040	化学発光免疫測定法	0.66	-0.7%	0.78	5.17	0.8%	0.21	0	2	0	2	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1050	化学発光酵素免疫測定法	0.6	-9.7%		***4.09***	-20.2%		0	4	0	4	HISCL PSA試薬
1054	化学発光免疫測定法	0.67	0.8%	1.13	5.42	5.7%	1.33		4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1058	化学発光酵素免疫測定法	0.73	9.8%		5.23	2.0%		0	4			ルミパルスPSA-N（G1 200）
1072	化学発光免疫測定法	0.67	0.8%	1.13	5.3	3.4%	0.79	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1073	化学発光免疫測定法	0.6	-9.7%	-1.27	5	-2.5%	-0.55		4		4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1090	化学発光酵素免疫測定法	0.66	-0.7%		4.62	-9.9%		0	4			HISCL PSA試薬
1094	化学発光免疫測定法	0.67	0.8%	1.13	5.38	4.9%	1.15	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1120	化学発光免疫測定法	0.65	-2.2%	0.44	5.16	0.6%	0.16	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1300	電気化学発光免疫測定法	0.67	0.8%		5.1	-0.5%			4			エクルーシス 試薬PSAⅡ（S300）
1301	化学発光免疫測定法	0.62	-6.7%	-0.59	5.33	3.9%	0.92		3.99		3.99	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1302	化学発光免疫測定法	0.6	-9.7%	-1.27	5.1	-0.5%	-0.10		4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1305	化学発光免疫測定法	0.62	-6.7%		4.63	-9.7%			4		4	ケミルミ PSA(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	0.66	-0.7%	0.78	5.16	0.6%	0.16	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1313	化学発光酵素免疫測定法	0.65	-2.2%		4.52	-11.9%		0	4			ルミパルスプレスト PSA
1315	化学発光免疫測定法	0.61	-8.2%	-0.93	4.84	-5.6%	-1.26		4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1316	化学発光免疫測定法	0.66	-0.7%	0.78	5.3	3.4%	0.79	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1325	化学発光免疫測定法	0.68	2.3%	1.47	5.29	3.2%	0.75		4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1329	化学発光免疫測定法	0.61	-8.2%	-0.93	4.92	-4.1%	-0.91	0	4	0	0.5	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1330	化学発光酵素免疫測定法	0.68	2.3%		5.2	1.4%		0	4			アキュラシード PSA（識別記号B）
1331	化学発光免疫測定法	0.66	-0.7%	0.78	5.16	0.6%	0.16	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1337	化学発光免疫測定法	0.65	-2.2%	0.44	5.02	-2.1%	-0.46		4		4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	0.7	5.3%		5.16	0.6%			4		4	エクルーシス 試薬PSAⅡ（S300）
1348	化学発光免疫測定法	0.64	-3.7%	0.10	5.11	-0.3%	-0.06	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1352	化学発光免疫測定法	0.64	-3.7%	0.10	5.07	-1.1%	-0.24	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1358	化学発光免疫測定法	0.62	-6.7%	-0.59	4.9	-4.4%	-1.00	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1359	化学発光免疫測定法	0.63	-5.2%	-0.24	5.05	-1.5%	-0.33		4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1360	化学発光酵素免疫測定法	0.6	-9.7%		5	-2.5%			4			アキュラシード PSA（識別記号B）
1368	化学発光免疫測定法	0.68	2.3%	1.47	5.53	7.8%	1.82	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1382	化学発光免疫測定法	0.65	-2.2%	0.44	4.87	-5.0%	-1.13	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1390	化学発光免疫測定法	0.7	5.3%	2.16	5.48	6.9%	1.59		4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1401	化学発光免疫測定法	0.58	-12.8%		4.62	-9.9%		0	4			ケミルミ PSA(アデリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	0.66	-0.7%		4.96	-3.3%			4		4	アキュラシード PSA（識別記号B）
1403	化学発光免疫測定法	0.59	-11.2%	-1.62	4.53	-11.7%	-2.65		4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1404	化学発光免疫測定法	0.65	-2.2%	0.44	5.3	3.4%	0.79	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	0.76	14.3%		5.27	2.8%		0	4	0	4	エクルーシス 試薬PSAⅡ
1502	化学発光免疫測定法	0.63	-5.2%	-0.24	4.97	-3.1%	-0.68		4		4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
1505	電気化学発光免疫測定法	0.71	6.8%		5.31	3.6%		0	4	0	4	エクルーシス 試薬PSAⅡ（S300）
1506	電気化学発光免疫測定法	0.76	14.3%		5.61	9.4%		0	4	0	4	エクルーシス 試薬PSAⅡ
1509	化学発光酵素免疫測定法	0.72	8.3%		5.26	2.6%		0	4	0	4	ルミパルスPSA-N（G1 200）
1511	電気化学発光免疫測定法	0.79	18.8%		5.63	9.8%			4		4	エクルーシス 試薬PSAⅡ
1512	化学発光酵素免疫測定法	0.73	9.8%		5.28	3.0%		0	4			ルミパルスPSA-N（G1 200）
1514	化学発光酵素免疫測定法	0.72	8.3%		5.21	1.6%			4		4	ルミパルスPSA-N（G1 200）
1529	化学発光免疫測定法	0.67	0.8%		5.47	6.7%		0	4			Alinity PSA・アボット
1532	化学発光免疫測定法	0.63	-5.2%	-0.24	5.09	-0.7%	-0.15	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1542	化学発光酵素免疫測定法	0.72	8.3%		5.21	1.6%			4			ルミパルスPSA-N（G1 200）
1563	化学発光酵素免疫測定法	0.59	-11.2%		4.4	-14.2%		0	4	0	4	HISCL PSA試薬
1901	電気化学発光免疫測定法	0.75	12.8%		5.35	4.3%		0	4	0	4	エクルーシス 試薬PSAⅡ
1902	化学発光免疫測定法	0.65	-2.2%	0.44	5.21	1.6%	0.39	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
1903	電気化学発光免疫測定法	0.71	6.8%		5.28	3.0%			4			エクルーシス 試薬PSAⅡ（S300）
1911	化学発光免疫測定法	0.62	-6.7%		5.08	-0.9%		0	4			Alinity PSA・アボット
2002	化学発光免疫測定法	0.67	0.8%		5.47	6.7%		0	4	0	4	Alinity PSA・アボット
2006	化学発光免疫測定法	0.62	-6.7%	-0.59	5.03	-1.9%	-0.42		4		4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	0.74	11.3%		5.26	2.6%		0	3.53	0	3.53	エクルーシス 試薬PSAⅡ
3022	電気化学発光免疫測定法	0.71	6.8%		5.17	0.8%		0	3.53	0	3.53	エクルーシス 試薬PSAⅡ（S300）
3048	電気化学発光免疫測定法	0.73	9.8%		5.06	-1.3%			4		4	エクルーシス 試薬PSAⅡ
3055	化学発光酵素免疫測定法	0.71	6.8%		5.3	3.4%		0	4	0	4	ルミパルスPSA-N（G1 200）
3056	化学発光免疫測定法	0.6	-9.7%	-1.27	5.7	11.2%	2.58		4		4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
3907	化学発光免疫測定法	0.64	-3.7%		4.21	-17.9%			4			ケミルミ PSA(ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	0.73	9.8%		5.23	2.0%			4		4	エクルーシス 試薬PSAⅡ
5006	化学発光免疫測定法	0.64	-3.7%	0.10	5.34	4.1%	0.97		4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
5010	化学発光酵素免疫測定法	0.71	6.8%		5.25	2.4%		0.01	4	0.01	4	ルミパルスPSA-N（G1 200）
5014	その他	0.61	-8.2%		4.52	-11.9%		0	4			HISCL PSA試薬
6008	化学発光免疫測定法	0.6	-9.7%	-1.27	5	-2.5%	-0.55		4		4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
6015		0.63	-5.2%		4.7	-8.3%						不明
6026	化学発光免疫測定法	0.59	-11.2%	-1.62	4.85	-5.4%	-1.22	0	0.4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
7002	電気化学発光免疫測定法	0.7	5.3%		5.19	1.2%			4		4	エクルーシス 試薬PSAⅡ（S300）
7007	化学発光免疫測定法	0.66	-0.7%	0.78	5.04	-1.7%	-0.37	0	4			アーキテクト・トータルPSA・アボット
7011	化学発光免疫測定法	0.61	-8.2%	-0.93	4.89	-4.6%	-1.04	0	4	0	4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
7026	化学発光酵素免疫測定法	0.67	0.8%		4.69	-8.5%		0	4			ルミパルスプレスト PSA
7901	化学発光免疫測定法	0.62	-6.7%	-0.59	5.08	-0.9%	-0.19		4		4	アーキテクト・トータルPSA・アボット
8004	電気化学発光免疫測定法	0.7	5.3%		5.22	1.8%		0	3.53			エクルーシス 試薬PSAⅡ（S300）
9023	化学発光酵素免疫測定法	0.74	11.3%		5.57	8.6%		0	4	0	4	スフェアライト PSA[Ⅱ]
9027	化学発光免疫測定法	0.68	2.3%	1.47	5.36	4.5%	1.06					アーキテクト・トータルPSA・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	0.68	2.3%		5.34	4.1%			4		4	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ（PSAⅡ）
9037	化学発光酵素免疫測定法	0.69	3.8%		5.02	-2.1%						ルミパルスPSA-N（G1 200）
9040	化学発光酵素免疫測定法	0.63	-5.2%		5.36	4.5%						ピトロス PSAII
9043	電気化学発光免疫測定法	0.75	12.8%		5.49	7.1%						エクルーシス 試薬PSAⅡ
9047	化学発光酵素免疫測定法	0.72	8.3%		5.5	7.3%						アクセス ハイプリテックPSA
9049	化学発光酵素免疫測定法	0.61	-8.2%		4.5	-12.2%						HISCL PSA試薬
9050	化学発光免疫測定法	0.64	-3.7%		***4.18***	-18.5%		0	4			ケミルミ PSA(ケンタウルス)
9027.2	化学発光免疫測定法	0.6615	-0.5%		4.9885	-2.7%						Alinity PSA・アボット
9043.2	電気化学発光免疫測定法	0.68	2.3%		5.1	-0.5%						エクルーシス 試薬PSAⅡ（S300）
9029.2	化学発光酵素免疫測定法	0.642	-3.4%		4.999333	-2.5%						アキュラシード PSA（識別記号B）

n	97	97	95
平均	0.66	5.11	5.13
SD	0.05	0.33	0.30
CV(%)	7.6%	6.4%	5.8%
最大	0.8	6.01	6.01
最小	0.58	4.09	4.21

CA125[U/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	化学発光酵素免疫測定法	6.4	-18.5%		30.1	-27.9%			35			ルミパルスプレスト CA125Ⅱ
1002	化学発光酵素免疫測定法	7.6	-3.2%		37	-11.3%		0	35			ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)
1004	化学発光免疫測定法	8.2	4.4%		46.9	12.4%			35		35	Alinity CA125Ⅱ・アボット
1006	電気化学発光免疫測定法	7.8	-0.7%		34.1	-18.3%			35			エクルーシス試薬CA125Ⅱ
1012	化学発光酵素免疫測定法	7.3	-7.0%		44.3	6.2%			35		35	アキュラシード CA125
1015	化学発光免疫測定法	9	14.6%		53	27.0%			35		35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1031	化学発光免疫測定法	9.1	15.9%		49.4	18.4%				0	35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1038	電気化学発光免疫測定法	8.27	5.3%		34.6	-17.1%		0	37			エクルーシス試薬CA125Ⅱ
1094	化学発光免疫測定法	8.6	9.5%		49.5	18.6%		0	35	0	35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1120	化学発光免疫測定法	8.6	9.5%		50.2	20.3%		0	35			アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1300	電気化学発光免疫測定法	7.5	-4.5%		33	-20.9%			35			エクルーシス試薬CA125Ⅱ(S300)
1301	化学発光免疫測定法	8.5	8.3%		50.1	20.1%			34.9		34.9	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1315	化学発光免疫測定法	8.4	7.0%		50.2	20.3%			35		35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1325	化学発光免疫測定法	8.7	10.8%		51.1	22.5%			35		35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1329	化学発光酵素免疫測定法	7.8	-0.7%		37.9	-9.2%		0	28	0	28	ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)
1337	化学発光免疫測定法	9	14.6%		52.8	26.5%			35		35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1343	電気化学発光免疫測定法	7.44	-5.2%		32.8	-21.4%			35		35	エクルーシス試薬CA125Ⅱ(S300)
1404	化学発光免疫測定法	9.1	15.9%		50	19.8%		0	35	0	35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1411	電気化学発光免疫測定法	7.8	-0.7%		33.7	-19.2%		0	35	0	35	エクルーシス試薬CA125Ⅱ
1505	電気化学発光免疫測定法	7.5	-4.5%		32.5	-22.1%		0	35	0	35	エクルーシス試薬CA125Ⅱ(S300)
1506	電気化学発光免疫測定法	8.37	6.6%		35.38	-15.2%		0	35	0	35	エクルーシス試薬CA125Ⅱ
1529	化学発光免疫測定法	8.4	7.0%		47.1	12.9%		0	35	0	35	Alinity CA125Ⅱ・アボット
1532	化学発光免疫測定法	8.3	5.7%		49	17.4%		0	35			アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1901	化学発光酵素免疫測定法	7	-10.8%		34	-18.5%		0	35	0	35	ルミパルスプレスト CA125Ⅱ
1902	化学発光免疫測定法	8.1	3.2%		47	12.6%		0	35			アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
1903	化学発光酵素免疫測定法	6.8	-13.4%		30.8	-26.2%			35			ルミパルスプレスト CA125Ⅱ
2002	化学発光免疫測定法	8	1.9%		46.5	11.5%		0	35	0	35	Alinity CA125Ⅱ・アボット
2008	電気化学発光免疫測定法	8	1.9%		35	-16.1%		0	35	0	35	エクルーシス試薬CA125Ⅱ
3022	電気化学発光免疫測定法	6.7	-14.7%		29.9	-28.3%		0	35	0	35	エクルーシス試薬CA125Ⅱ(S300)
3055	化学発光酵素免疫測定法	7.9	0.6%		37.9	-9.2%		0	35	0	35	ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)
3907	化学発光免疫測定法	6.1	-22.3%		36.4	-12.8%			35			ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)
4002	電気化学発光免疫測定法	8	1.9%		35.4	-15.2%			35		35	エクルーシス試薬CA125Ⅱ
5006	化学発光免疫測定法	8.9	13.3%		51.7	23.9%			35		35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
6008	化学発光免疫測定法	9	14.6%		50	19.8%			35		35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
7002	電気化学発光免疫測定法	7.8	-0.7%		33	-20.9%			35		35	エクルーシス試薬CA125Ⅱ(S300)
7007	化学発光免疫測定法	8.5	8.3%		50.35	20.7%				0	35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
7011	化学発光免疫測定法	8.1	3.2%		48.6	16.5%		0	35	0	35	アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
7026	化学発光酵素免疫測定法	5.9	-24.9%		27.8	-33.4%			35		35	ルミパルスプレスト CA125Ⅱ
8004	化学発光酵素免疫測定法	7.3	-7.0%		33	-20.9%		0	35			ルミパルスプレスト CA125Ⅱ
9027	化学発光免疫測定法	8.8	12.1%		47.9	14.8%						アーキテクト・CA125 Ⅱ・アボット
9029	蛍光酵素免疫測定法	7.3	-7.0%		51.9	24.4%			35		35	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(CA125)
9037	化学発光酵素免疫測定法	7.4	-5.8%		34.7	-16.8%						ルミパルス CA125Ⅱ(G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	7.92	0.9%		34.06	-18.4%						エクルーシス試薬CA125Ⅱ
9048	化学発光酵素免疫測定法	7	-10.8%		65.6	57.2%						HISCL CA125試薬
9050	化学発光免疫測定法	6	-23.6%		36.2	-13.2%		0	35	0	35	ケミルミ CA125Ⅱ(ケンタウルス)
9027_2	化学発光免疫測定法	8.3	5.7%		46.9	12.4%						Alinity CA125Ⅱ・アボット
9049_2	電気化学発光免疫測定法	7.19	-8.4%		31.7	-24.0%						エクルーシス試薬CA125Ⅱ(S300)
9023_2	化学発光酵素免疫測定法	7.2	-8.3%		41.7	-0.1%						アキュラシード CA125

n	48	48
平均	7.85	41.72
SD	0.83	8.74
CV(%)	10.6%	21.0%
最大	9.1	65.6
最小	5.9	27.8

TSH[μU/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	電気化学発光免疫測定法	1.93	27.0%		2.02	26.0%		0.5	5			エクルーシス試薬TSH
1002	化学発光免疫測定法	1.31	-13.8%	-0.50	1.39	-13.3%	-0.77	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1004	電気化学発光免疫測定法	1.86	22.4%		1.94	21.0%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1006	電気化学発光免疫測定法	1.88	23.7%		1.95	21.6%		0.27	4.2			エクルーシス試薬TSH
1010	電気化学発光免疫測定法	1.88	23.7%		1.95	21.6%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1012	化学発光酵素免疫測定法	1.49	-2.0%		1.57	-2.1%		0.5	4.8	0.5	4.8	アキュラシード TSH
1013	化学発光酵素免疫測定法	1.44	-5.3%		1.52	-5.2%		0.5	4.8			アキュラシード TSH
1015	化学発光免疫測定法	1.36	-10.5%	0.23	1.43	-10.8%	-0.20	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1023	化学発光酵素免疫測定法	1.41	-7.2%		1.48	-7.7%		0.5	4.8	0.5	4.8	アキュラシード TSH
1031	化学発光免疫測定法	1.3	-14.5%	-0.64	1.4	-12.7%	-0.63	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1034	化学発光免疫測定法	1.41	-7.2%	0.96	1.55	-3.3%	1.53	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1035	化学発光免疫測定法	1.25	-17.8%	-1.37	1.34	-16.4%	-1.49	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1038	電気化学発光免疫測定法	1.87	23.0%		1.95	21.6%		0.5	5			エクルーシス試薬TSH
1040	電気化学発光免疫測定法	1.83	20.4%		1.9	18.5%		0.27	4.2	0.27	4.2	エクルーシス試薬TSH(S300)
1050	化学発光酵素免疫測定法	1.27	-16.4%		1.37	-14.6%		0.35	4.94	0.35	4.94	HISCL TSH試薬
1054	化学発光免疫測定法	1.32	-13.2%	-0.35	1.47	-8.3%	0.38	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1058	化学発光酵素免疫測定法	1.39	-8.6%		1.48	-7.7%		0.5	4.3			ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
1072	電気化学発光免疫測定法	1.85	21.7%		1.93	20.4%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1073	化学発光免疫測定法	1.41	-7.2%	0.96	1.46	-8.9%	0.24	0.49	4.67	0.49	4.67	アーキテクト・TSH
1090	化学発光酵素免疫測定法	1.31	-13.8%		1.38	-13.9%		0.5	5	0.5	5	HISCL TSH試薬
1094	電気化学発光免疫測定法	1.87	23.0%		1.94	21.0%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1102	化学発光免疫測定法	1.4	-7.9%	0.81	1.51	-5.8%	0.95	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1120	化学発光免疫測定法	1.31	-13.8%	-0.50	1.4	-12.7%	-0.63	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1127	電気化学発光免疫測定法	1.87	23.0%		1.95	21.6%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1300	電気化学発光免疫測定法	1.84	21.1%		1.92	19.7%		0.34	6.5			エクルーシス試薬TSH(S300)
1301	化学発光免疫測定法	1.36	-10.5%	0.23	1.48	-7.7%	0.52	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1302	化学発光免疫測定法	1.22	-19.7%	-1.80	1.32	-17.7%	-1.77	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1305	化学発光免疫測定法	1.52	0.0%		1.56	-2.7%		0.55	4.78	0.55	4.78	ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	1.39	-8.6%	0.66	1.48	-7.7%	0.52	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1313	化学発光酵素免疫測定法	1.32	-13.2%		1.35	-15.8%		0.5	4.3	0.5	4.3	ルミパルス プレストTSH
1315	化学発光免疫測定法	1.36	-10.5%	0.23	1.47	-8.3%	0.38	0.35	4.94	0.35	4.95	アーキテクト・TSH
1316	化学発光免疫測定法	1.33	-12.5%	-0.21	1.41	-12.1%	-0.48	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1325	化学発光免疫測定法	1.29	-15.1%	-0.79	1.41	-12.1%	-0.48	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1329	化学発光免疫測定法	1.33	-12.5%	-0.21	1.44	-10.2%	-0.05	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1330	化学発光酵素免疫測定法	1.43	-5.9%		1.47	-8.3%		0.4	3.7			アキュラシード TSH
1331	化学発光免疫測定法	1.29	-15.1%	-0.79	1.37	-14.6%	-1.06	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1337	化学発光免疫測定法	1.4	-7.9%	0.81	1.49	-7.1%	0.67	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1343	電気化学発光免疫測定法	1.85	21.7%		1.93	20.4%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH(S300)
1348	化学発光免疫測定法	1.32	-13.2%	-0.35	1.46	-8.9%	0.24	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1352	化学発光免疫測定法	1.32	-13.2%	-0.35	1.39	-13.3%	-0.77	0.35	4.94	0.35	4.9	アーキテクト・TSH
1355	化学発光免疫測定法	1.43	-5.9%	1.25	1.5	-6.5%	0.81	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1356	化学発光酵素免疫測定法	1.42	-6.6%		1.46	-8.9%		0.46	3.73	0.46	3.73	ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
1358	化学発光免疫測定法	1.17	-23.0%	-2.53	1.28	-20.2%	-2.35	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1359	化学発光免疫測定法	1.35	-11.2%	0.08	1.45	-9.6%	0.09	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1368	化学発光免疫測定法	1.33	-12.5%	-0.21	1.41	-12.1%	-0.48	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1382	化学発光免疫測定法	1.31	-13.8%	-0.50	1.44	-10.2%	-0.05	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1390	化学発光免疫測定法	1.4	-7.9%	0.81	1.5	-6.5%	0.81	0.4	4	0.4	4	アーキテクト・TSH
1401	化学発光免疫測定法	1.49	-2.0%		1.54	-4.0%		0.34	3.88	0.34	3.88	ケミルミ TSHⅢウルトラ(アデリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	1.37	-9.9%		1.51	-5.8%		0.5	4.8	0.5	4.8	アキュラシード TSH
1403	化学発光免疫測定法	1.27	-16.4%	-1.08	1.31	-18.3%	-1.92	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1404	化学発光免疫測定法	1.45	-4.6%	1.54	1.5	-6.5%	0.81	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
1411	電気化学発光免疫測定法	1.86	22.4%		1.93	20.4%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1502	化学発光免疫測定法	1.37	-9.9%	0.37	1.48	-7.7%	0.52	0.4	4.9	0.4	4.9	アーキテクト・TSH
1505	電気化学発光免疫測定法	1.89	24.3%		1.94	21.0%		0.21	3.85	0.21	3.85	エクルーシス試薬TSH(S300)
1506	電気化学発光免疫測定法	1.91	25.7%		2.02	26.0%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1509	化学発光酵素免疫測定法	1.36	-10.5%		1.43	-10.8%		0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
1511	電気化学発光免疫測定法	1.9	25.0%		2	24.7%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1512	化学発光酵素免疫測定法	1.39	-8.6%		1.47	-8.3%		0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	1.5	-1.3%		1.48	-7.7%		0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
1519	化学発光酵素免疫測定法	1.37	-9.9%		1.45	-9.6%		0.5	4.3			ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
1529	化学発光免疫測定法	1.39	-8.6%		1.42	-11.4%		0.35	4.94	0.35	4.94	Alinity TSH・アボット
1532	化学発光免疫測定法	1.43	-5.9%	1.25	1.51	-5.8%	0.95	0.35	4.94			アーキテクト・TSH
1541	化学発光酵素免疫測定法	1.32	-13.2%		1.37	-14.6%		0.34	4.22			HISCL TSH試薬
1542	化学発光酵素免疫測定法	1.33	-12.5%		1.48	-7.7%		0.5	4.3	0.5	4.3	ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
1563	化学発光酵素免疫測定法	1.42	-6.6%		1.47	-8.3%		0.34	4.22	0.34	4.22	HISCL TSH試薬
1901	電気化学発光免疫測定法	1.86	22.4%		1.95	21.6%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1902	電気化学発光免疫測定法	1.86	22.4%		1.93	20.4%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
1903	電気化学発光免疫測定法	1.85	21.7%		1.91	19.1%		0.5	5			エクルーシス試薬TSH(S300)
1911	化学発光免疫測定法	1.59	4.6%		1.64	2.3%		0.43	3.78			ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	1.37	-9.9%		1.44	-10.2%		0.35	4.94	0.35	4.94	Alinity TSH・アボット
2006	化学発光免疫測定法	1.52	0.0%		1.59	-0.8%		0.55	4.78	0.55	4.78	ケミルミ TSHⅢウルトラ(ケンタウルス)
2008	電気化学発光免疫測定法	1.87	23.0%		1.94	21.0%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
2012	蛍光酵素免疫測定法	1.57	3.3%		1.72	7.3%		0.38	4.31	0.38	4.31	ST Eテスト[TOSOH]Ⅱ(TSH)
3022	電気化学発光免疫測定法	1.67	9.9%		1.75	9.1%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH(S300)
3048	電気化学発光免疫測定法	1.93	27.0%		2.02	26.0%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
3055	化学発光酵素免疫測定法	1.31	-13.8%		1.42	-11.4%		0.5	5	0.5	5	HISCL TSH試薬
3056	化学発光免疫測定法	1.32	-13.2%	-0.35	1.45	-9.6%	0.09	0.49	4.67	0.49	4.67	アーキテクト・TSH
3907	化学発光免疫測定法	1.83	20.4%		1.82	13.5%		0.38	3.64			ケミルミ TSHⅡ(ケンタウルス)
4002	化学発光免疫測定法	1.4	-7.9%	0.81	1.54	-4.0%	1.38	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
4040	蛍光酵素免疫測定法	1.46	-3.9%		1.57	-2.1%		0.5	5	0.5	5	ST Eテスト[TOSOH]Ⅱ(TSH)
5003	電気化学発光免疫測定法	1.79	17.8%		1.85	15.4%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH(S300)
5005	化学発光酵素免疫測定法	1.31	-13.8%		1.38	-13.9%		0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
5006	電気化学発光免疫測定法	1.88	23.7%		1.95	21.6%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH
5010	化学発光酵素免疫測定法	1.42	-6.6%		1.49	-7.1%		0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
5014	電気化学発光免疫測定法	1.89	24.3%		1.99	24.1%		0.4	3.7	0.4	3.7	エクルーシス試薬TSH
6008	化学発光免疫測定法	1.31	-13.8%	-0.50	1.41	-12.1%	-0.48	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
6015		1.51	-0.7%		1.63	1.7%						不明
6026	化学発光酵素免疫測定法	1.42	-6.6%		1.55	-3.3%		0.44	4.03	0.44	4.03	ピトロス TSH
7002	電気化学発光免疫測定法	1.8	18.4%		1.92	19.7%		0.5	5	0.5	5	エクルーシス試薬TSH(S300)
7007	化学発光免疫測定法	1.46	-3.9%	1.68	1.57	-2.1%	1.81	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
7011	化学発光免疫測定法	1.24	-18.4%	-1.51	1.39	-13.3%	-0.77	0.35	4.94	0.35	4.94	アーキテクト・TSH
7026	化学発光酵素免疫測定法	1.38	-9.2%		1.42	-11.4%		0.54	4.26	0.54	4.26	ルミパルス プレストTSH
7901	化学発光免疫測定法	1.86	22.4%		1.89	17.9%		0.35	3.73	0.35	3.73	ケミルミ TSHⅡ(ケンタウルス)
8004	電気化学発光免疫測定法	1.78	17.1%		1.9	18.5%		0.3	4.2	0.3	4.2	エクルーシス試薬TSH(S300)
8033	化学発光酵素免疫測定法	1.34	-11.8%		1.39	-13.3%		0.5	4.8	0.5	4.8	スフィアライト TSH Ⅲ(B)
8037	化学発光免疫測定法	1.47	-3.3%	1.83	1.56	-2.7%	1.67					アーキテクト・TSH
8038	蛍光酵素免疫測定法	1.7	11.8%		1.78	11.0%		0.38	4.31	0.38	4.31	ST Eテスト[TOSOH]Ⅱ(TSH)
8037	化学発光酵素免疫測定法	1.36	-10.5%		1.43	-10.8%						ルミパルスTSH-Ⅲ(G1200)
8040	化学発光酵素免疫測定法	1.51	-0.7%		1.62	1.0%						ピトロス TSH
8043	電気化学発光免疫測定法	1.87	23.0%		1.93	20.4%						エクルーシス試薬TSH
8047	化学発光酵素免疫測定法	1.52	0.0%		1.64	2.3%						アクセス TSH (3rdIS)
8048	化学発光酵素免疫測定法	1.31	-13.8%		1.36	-15.2%						HISCL TSH試薬
8050	化学発光免疫測定法	1.59	4.6%		1.64	2.3%		0.55	4.78	0.55	4.78	ケミルミ TSHⅡウルトラ(ケンタウルス)
8027_2	化学発光免疫測定法	1.33725	-12.0%		1.39315	-13.1%						Alinity TSH・アボット
8043_2	電気化学発光免疫測定法	1.85	21.7%		1.94	21.0%						エクルーシス試薬TSH(S300)
8023_2	化学発光酵素免疫測定法	1.584	4.2%		1.6763	4.5%						アキュラシード TSH

n	106	106
平均	1.520	1.603
SD	0.228	0.224
CV(%)	15.0%	14.0%
最大	1.93	2.02
最小	1.17	1.28

Free　T3[pg/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	バイアス	SDI	測定値	バイアス	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	電気化学発光免疫測定法	3.51	10.3%		3.57	11.2%		2.3	4			エクルーシス試薬FT3Ⅲ
1002	化学発光免疫測定法	2.44	-23.3%	-1.19	2.4	-25.2%	-1.29	1.88	3.18			アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1004	電気化学発光免疫測定法	3.44	8.1%		3.37	5.0%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
1006	電気化学発光免疫測定法	3.31	4.0%		3.38	5.3%		2.2	4.4			エクルーシス試薬FT3Ⅲ
1010	電気化学発光免疫測定法	3.32	4.4%		3.38	5.3%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
1012	化学発光酵素免疫測定法	3.79	19.1%		4.03	25.6%		2.51	4.16	2.51	4.16	アキュラシード FT3
1013	化学発光酵素免疫測定法	3.59	12.9%		3.78	17.8%		2.51	4.16			アキュラシード FT3
1015	化学発光免疫測定法	2.5	-21.4%	-0.95	2.69	-16.2%	-0.22	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1038	電気化学発光免疫測定法	3.17	-0.4%		3.22	0.3%		2.3	4			エクルーシス試薬FT3Ⅲ
1040	電気化学発光免疫測定法	3.33	4.7%		3.36	4.7%		2.6	5.1	2.6	5.1	エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
1054	化学発光免疫測定法	2.57	-19.2%	-0.67	2.53	-21.2%	-0.81	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1072	電気化学発光免疫測定法	3.81	19.8%		3.78	17.8%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
1094	電気化学発光免疫測定法	3.21	0.9%		3.4	5.9%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
1102	化学発光免疫測定法	3.05	-4.1%	1.26	3.08	-4.0%	1.22	1.71	3.71			アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1120	化学発光免疫測定法	2.73	-14.2%	-0.02	2.76	-14.0%	0.04	1.88	3.18			アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1300	電気化学発光免疫測定法	3.29	3.4%		3.31	3.1%		2.47	4.34			エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
1302	化学発光免疫測定法	3.06	-3.8%	1.30	2.98	-7.2%	0.85	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1305	化学発光免疫測定法	3.74	17.6%		3.78	17.8%		2.13	4.07	2.13	4.07	ケミルミ FT3(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫測定法	2.94	-7.6%		2.71	-15.6%		1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト・フリーT3(2pt)
1313	化学発光酵素免疫測定法	3.58	12.5%		3.72	15.9%		2.3	4.1	2.3	4.1	ルミパルスプレストFT3
1315	化学発光免疫測定法	2.48	-22.0%	-1.03	2.53	-21.2%	-0.81	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1316	化学発光免疫測定法	2.92	-8.2%	0.74	2.99	-6.8%	0.89	1.71	3.71	1.71	3.71	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1329	化学発光免疫測定法	2.6	-18.3%	-0.55	2.7	-15.9%	-0.18	1.9	3.2	1.9	3.2	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1331	化学発光免疫測定法	3.07	-3.5%	1.34	3.09	-3.7%	1.25	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1337	化学発光免疫測定法	2.51	-21.1%	-0.91	2.71	-15.6%	-0.15	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1343	電気化学発光免疫測定法	3.39	6.6%		3.48	8.4%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
1348	化学発光免疫測定法	2.8	-12.0%	0.26	2.91	-9.3%	0.59	1.71	3.71	1.71	3.71	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1368	化学発光免疫測定法	2.7	-15.1%	-0.14	2.5	-22.1%	-0.92	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1390	化学発光免疫測定法	2.71	-14.8%	-0.10	2.75	-14.3%	0.00	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1402	化学発光酵素免疫測定法	3.4	6.9%		3.41	6.2%		2.51	4.16	2.51	4.16	アキュラシード FT3
1403	化学発光免疫測定法	2.93	-7.9%	0.78	3.05	-5.0%	1.11	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1404	化学発光免疫測定法	2.9	-8.8%	0.66	2.9	-9.6%	0.55	1.71	3.71	1.71	3.71	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1505	電気化学発光免疫測定法	3.2	0.6%		3.4	5.9%		1.9	3.5	1.9	3.5	エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
1509	化学発光酵素免疫測定法	3.38	6.3%		3.42	6.6%		2.39	4.06	2.39	4.06	ルミパルスFT3-Ⅲ(G1200)
1514	化学発光酵素免疫測定法	3.49	9.7%		3.54	10.3%		2.39	4.06	2.39	4.06	ルミパルスFT3-Ⅲ(G1200)
1529	化学発光免疫測定法	3.05	-4.1%		2.94	-8.4%		1.71	3.71	1.71	3.71	Alinity フリーT3・アボット
1532	化学発光免疫測定法	2.85	-10.4%	0.46	2.62	-18.4%	-0.48	1.88	3.18			アーキテクト FT3・アボット(6pt)
1901	電気化学発光免疫測定法	3.31	4.0%		3.39	5.6%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
1902	電気化学発光免疫測定法	3.32	4.4%		3.35	4.4%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
1903	電気化学発光免疫測定法	3.46	8.8%		3.51	9.4%		2.3	4.3			エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
1911	化学発光免疫測定法	3.5	10.0%		3.5	9.0%		2.1	4.1			ケミルミ FT3(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫測定法	2.72	-14.5%		2.75	-14.3%		1.88	3.18	1.88	3.18	Alinity フリーT3・アボット
2006	化学発光免疫測定法	3.42	7.5%		3.42	6.6%		2.13	4.07	2.13	4.07	ケミルミ FT3(ケンタウルス)
2008	電気化学発光免疫測定法	3.3	3.7%		3.5	9.0%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
2012	蛍光酵素免疫測定法	2.37	-25.5%		2.62	-18.4%		2.17	3.34	2.17	3.34	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(iFT3)
3022	電気化学発光免疫測定法	3.46	8.8%		3.39	5.6%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
3048	電気化学発光免疫測定法	3.41	7.2%		3.45	7.5%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
3055	化学発光酵素免疫測定法	3.3	3.7%		3.31	3.1%		2.3	4	2.3	4	HISCL FT3試薬
3056	化学発光免疫測定法	2.42	-23.9%	-1.27	2.39	-25.5%	-1.33	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
3907	化学発光免疫測定法	3.45	8.5%		3.49	8.7%		2.1	4.1			ケミルミ FT3(ケンタウルス)
4002	化学発光免疫測定法	2.52	-20.8%	-0.87	2.47	-23.0%	-1.03	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
5003	電気化学発光免疫測定法	3.5	10.0%		3.5	9.0%		2.2	4.3	2.2	4.3	エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
5005	化学発光酵素免疫測定法	3.45	8.5%		3.41	6.2%		2.39	4.06	2.39	4.06	ルミパルスFT3-Ⅲ(G1200)
5006	電気化学発光免疫測定法	3.34	5.0%		3.35	4.4%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
5010	化学発光酵素免疫測定法	3.54	11.3%		***0.56***	-82.6%		2.48	4.14	2.48	4.14	ルミパルスFT3-Ⅲ(G1200)
5014	電気化学発光免疫測定法	3.46	8.8%		3.53	10.0%		2.2	4.1	2.2	4.1	エクルーシス試薬FT3Ⅲ
6008	化学発光免疫測定法	3.3	3.7%	2.27	3.38	5.3%	2.32	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
6015		3.77	18.5%		3.83	19.3%						不明
6026	化学発光酵素免疫測定法	4.03	26.7%		4.2	30.9%		2.35	4.48	2.35	4.48	ビトロス FT3
7002	電気化学発光免疫測定法	3.4	6.9%		3.4	5.9%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
7007	化学発光免疫測定法	2.88	-9.5%	0.58	2.94	-8.4%	0.70	1.88	3.18	1.88	3.18	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
7011	化学発光免疫測定法	2.58	-18.9%	-0.63	2.48	-22.7%	-1.00	1.71	3.71	1.71	3.71	アーキテクト FT3・アボット(6pt)
7026	化学発光酵素免疫測定法	3.82	20.1%		3.64	13.4%		2.48	4.14	2.48	4.14	ルミパルスプレストFT3
7901	化学発光免疫測定法	3.47	9.1%		3.48	8.4%		2.2	4.1	2.2	4.1	ケミルミ FT3(ケンタウルス)
8004	電気化学発光免疫測定法	3.4	6.9%		3.5	9.0%		2.3	4	2.3	4	エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
9023	化学発光酵素免疫測定法	2.46	-22.7%		2.59	-19.3%		2.39	3.86	2.39	3.86	スフィアライト FT3-(S)(識別記号W)
9027	化学発光免疫測定法	2.4	-24.6%	-1.35	2.4	-25.2%	-1.29					アーキテクト FT3・アボット(6pt)
9028	蛍光酵素免疫測定法	2.69	-15.4%		2.61	-18.7%		2.1	3.8	2.1	3.8	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(iFT3)
9037	化学発光酵素免疫測定法	3.45	8.5%		3.51	9.4%						ルミパルスFT3-Ⅲ(G1200)
9040	化学発光酵素免疫測定法	3.78	18.8%		4.03	25.6%						ビトロス FT3
9043	電気化学発光免疫測定法	3.39	6.6%		3.44	7.2%						エクルーシス試薬FT3Ⅲ
9047	化学発光酵素免疫測定法	3.57	12.2%		3.39	5.6%						アクセス FreeT3
9049	化学発光酵素免疫測定法	3.25	2.2%		3.2	-0.3%						HISCL FT3試薬
9050	化学発光免疫測定法	3.47	9.1%		3.48	8.4%		2.13	4.07	2.13	4.07	ケミルミ FT3(ケンタウルス)
9027_2	化学発光免疫測定法	2.86	-10.1%		2.84	-11.5%						Alinity フリーT3・アボット
9043_2	電気化学発光免疫測定法	3.37	5.9%		3.43	6.9%						エクルーシス試薬FT3Ⅲ(S300)
9023_2	化学発光酵素免疫測定法	3.6	13.2%		3.67	14.3%						アキュラシード FT3
	n	77			77	76						
	平均	3.181169			3.175325	3.209737						
	SD	0.415208			0.530262	0.43878						
	CV(%)	13.1%			16.7%	13.7%						
	最大	4.03			4.2	4.2						
	最小	2.37			0.56	2.39						

Free　T4[ng/dL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	バイアス	SDI	測定値	バイアス	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	電気化学発光免疫 測定法	1.17	10.4%		1.23	11.7%		0.9	1.7			エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1002	化学発光免疫 測定法	0.93	−12.2%	0.287	0.97	−11.9%	0.565	0.7	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1004	電気化学発光免疫 測定法	***126***	11794%		1.24	12.6%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅱ
1006	電気化学発光免疫 測定法	1.08	2.0%		1.15	4.4%		1	1.8			エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1010	電気化学発光免疫 測定法	1.16	9.5%		1.2	9.0%		1	1.8	1	1.8	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1012	化学発光酵素免疫 測定法	1.2	13.3%		1.26	14.4%		0.83	1.77	0.83	1.77	アキュラシード　FT4　(識別記号B)
1013	化学発光酵素免疫 測定法	1.16	9.5%		1.26	14.4%		0.83	1.77			アキュラシード　FT4　(識別記号B)
1015	化学発光免疫 測定法	0.93	−12.2%	0.287	0.95	−13.7%	0.015	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1023	化学発光酵素免疫 測定法	1.21	14.2%		1.27	15.3%		0.83	1.77	0.83	1.77	アキュラシード　FT4　(識別記号B)
1031	化学発光免疫 測定法	1	−5.6%	2.189	1	−9.2%	1.389	0.7	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1034	化学発光免疫 測定法	0.93	−12.2%	0.287	0.96	−12.8%	0.290	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1035	化学発光免疫 測定法	0.88	−16.9%	−1.072	0.94	−14.6%	−0.259	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1038	電気化学発光免疫 測定法	1.16	9.5%		1.16	5.3%		0.9	1.7			エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1040	電気化学発光免疫 測定法	1.23	16.1%		1.27	15.3%		1	1.8	1	1.8	エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
1050	化学発光酵素免疫 測定法	1.2	13.3%		1.22	10.8%		0.7	1.48	0.7	1.48	HISCL FT4試 薬
1054	化学発光免疫 測定法	0.95	−10.3%	0.830	0.99	−10.1%	1.114	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1058	化学発光酵素免疫 測定法	1.04	−1.8%		1.09	−1.0%		0.7	1.7			ルミパルスFT4-N (G1200)
1072	電気化学発光免疫 測定法	1.12	5.7%		1.15	4.4%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1073	化学発光免疫 測定法	0.9	−15.0%	−0.528	0.94	−14.6%	−0.259	0.71	1.85	0.71	1.85	アーキテクト・FT4・アボット
1090	化学発光酵素免疫 測定法	1.17	10.4%		1.2	9.0%		0.9	1.7	0.9	1.7	HISCL FT4試 薬
1094	電気化学発光免疫 測定法	1.14	7.6%		1.21	9.9%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1102	化学発光免疫 測定法	0.92	−13.2%	0.015	0.94	−14.6%	−0.259	0.7	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1120	化学発光免疫 測定法	0.93	−12.2%	0.287	0.98	−11.0%	0.839	0.7	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1127	電気化学発光免疫 測定法	1.19	12.3%		1.22	10.8%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1300	電気化学発光免疫 測定法	1.18	11.4%		1.18	7.1%		0.97	1.79			エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
1301	化学発光免疫 測定法	0.93	−12.2%	0.287	1.01	−8.3%	1.663	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1302	化学発光免疫 測定法	0.94	−11.3%	0.559	0.96	−12.8%	0.290	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1305	化学発光免疫 測定法	1.2	13.3%		1.26	14.4%		0.95	1.74	0.95	1.74	ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
1310	化学発光免疫 測定法	0.89	−16.0%	−0.800	0.95	−13.7%	0.015	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1313	化学発光酵素免疫 測定法	1.03	−2.8%		1.1	−0.1%		0.7	1.7	0.7	1.7	ルミパルス プレストFT4
1315	化学発光免疫 測定法	0.91	−14.1%	−0.257	0.97	−11.9%	0.565	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1316	化学発光免疫 測定法	0.93	−12.2%	0.287	0.94	−14.6%	−0.259	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1325	化学発光免疫 測定法	0.9	−15.0%	−0.528	0.92	−16.5%	−0.809	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1329	化学発光免疫 測定法	0.9	−15.0%	−0.528	1	−9.2%	1.389	0.7	1.5	0.7	1.5	アーキテクト・FT4・アボット
1330	化学発光酵素免疫 測定法	1.13	6.7%		1.23	11.7%		0.8	1.7			アキュラシード　FT4　(識別記号B)
1331	化学発光免疫 測定法	0.87	−17.9%	−1.344	0.94	−14.6%	−0.259	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1337	化学発光免疫 測定法	0.84	−20.7%	−2.159	0.88	−20.1%	−1.907	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1343	電気化学発光免疫 測定法	1.22	15.2%		1.26	14.4%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
1348	化学発光免疫 測定法	0.95	−10.3%	0.830	0.96	−12.8%	0.290	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1352	化学発光免疫 測定法	0.94	−11.3%	0.559	0.96	−12.8%	0.290	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1355	化学発光免疫 測定法	0.97	−8.4%	1.374	1.04	−5.6%	2.487	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1356	化学発光酵素免疫 測定法	1	−5.6%		1.1	−0.1%		0.88	1.5	0.88	1.5	ルミパルスFT4-N (G1200)
1358	化学発光免疫 測定法	0.89	−16.0%	−0.800	0.91	−17.4%	−1.083	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1359	化学発光免疫 測定法	0.9	−15.0%	−0.528	0.9	−18.3%	−1.358	0.7	1.5	0.7	1.5	アーキテクト・FT4・アボット
1368	化学発光免疫 測定法	0.89	−16.0%	−0.800	0.95	−13.7%	0.015	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1382	化学発光免疫 測定法	0.98	−7.5%	1.646	0.99	−10.1%	1.114	0.7	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1390	化学発光免疫 測定法	0.9	−15.0%	−0.528	0.9	−18.3%	−1.358	0.8	1.9	0.8	1.9	アーキテクト・FT4・アボット
1401	化学発光免疫 測定法	1.17	10.4%		1.2	9.0%		0.95	1.74	0.95	1.74	ケミルミ E-FT4(アテリカ)
1402	化学発光酵素免疫 測定法	1.25	18.0%		1.34	21.7%		0.83	1.77	0.83	1.77	アキュラシード　FT4　(識別記号B)
1403	化学発光免疫 測定法	0.99	−6.5%	1.917	0.92	−16.5%	−0.809	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1404	化学発光免疫 測定法	0.9	−15.0%	−0.528	0.95	−13.7%	0.015	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
1411	電気化学発光免疫 測定法	1.23	16.1%		1.25	13.5%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1502	化学発光免疫 測定法	0.88	−16.9%	−1.072	0.92	−16.5%	−0.809	0.7	1.5	0.7	1.5	アーキテクト・FT4・アボット
1505	電気化学発光免疫 測定法	1.21	14.2%		1.2	9.0%		0.88	1.56	0.88	1.56	エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
1506	電気化学発光免疫 測定法	1.14	7.6%		1.17	6.2%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1509	化学発光酵素免疫 測定法	0.96	−9.4%		1.02	−7.4%		0.71	1.52	0.71	1.52	ルミパルスFT4-N (G1200)
1511	電気化学発光免疫 測定法	1.18	11.4%		1.23	11.7%		0.93	1.7	0.93	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1512	化学発光酵素免疫 測定法	1	−5.6%		1.08	−1.9%		0.76	1.65	0.76	1.65	ルミパルスFT4-N (G1200)
1514	化学発光酵素免疫 測定法	1.04	−1.8%		1.06	−3.8%		0.76	1.65	0.76	1.65	ルミパルスFT4-N (G1200)
1519	化学発光酵素免疫 測定法	1.02	−3.7%		1.05	−4.7%		0.7	1.7			ルミパルスFT4-N (G1200)
1529	化学発光免疫 測定法	0.96	−9.4%		0.95	−13.7%		0.7	1.48	0.7	1.48	Alinity フリーT4・アボット
1532	化学発光免疫 測定法	0.88	−16.9%	−1.072	0.87	−21.0%	−2.182	0.7	1.48			アーキテクト・FT4・アボット
1541	化学発光酵素免疫 測定法	1.2	13.3%		1.22	10.8%		0.77	1.59			HISCL FT4試 薬
1542	化学発光酵素免疫 測定法	1.04	−1.8%		1.1	−0.1%		0.7	1.7	0.7	1.7	ルミパルスFT4-N (G1200)
1563	化学発光酵素免疫 測定法	1.23	16.1%		1.28	16.2%		0.77	1.59	0.77	1.59	HISCL FT4試 薬
1901	電気化学発光免疫 測定法	1.16	9.5%		1.2	9.0%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1902	電気化学発光免疫 測定法	1.17	10.4%		1.22	10.8%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
1903	電気化学発光免疫 測定法	1.21	14.2%		1.24	12.6%		0.9	1.7			エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
1911	化学発光免疫 測定法	1.2	13.3%		1.2	9.0%		1	1.7			ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
2002	化学発光免疫 測定法	0.97	−8.4%		0.99	−10.1%		0.7	1.48	0.7	1.48	Alinity フリーT4・アボット
2006	化学発光免疫 測定法	1.13	6.7%		1.18	7.1%		0.95	1.74	0.95	1.74	ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
2008	電気化学発光免疫 測定法	1.1	3.8%		1.2	9.0%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
2012	化学発光酵素免疫 測定法	1	−5.6%		1.1	−0.1%		0.82	1.63	0.82	1.63	AIA-パックCL FT4
3022	電気化学発光免疫 測定法	1.27	19.9%		1.32	19.9%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
3048	電気化学発光免疫 測定法	1.2	13.3%		1.27	15.3%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
3055	化学発光酵素免疫 測定法	1.24	17.1%		1.33	20.8%		0.9	1.7	0.9	1.7	HISCL FT4試 薬
3056	化学発光免疫 測定法	0.87	−17.9%	−1.344	0.92	−16.5%	−0.809	0.71	1.85	0.71	1.85	アーキテクト・FT4・アボット
3907	化学発光免疫 測定法	1.14	7.6%		1.17	6.2%		0.95	1.74			ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
4002	化学発光免疫 測定法	0.94	−11.3%	0.559	0.96	−12.8%	0.290	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
4040	蛍光酵素免疫 測定法	1.01	−4.7%		1.08	−1.9%		0.9	1.7	0.9	1.7	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (FT4)
5003	電気化学発光免疫 測定法	1.2	13.3%		1.2	9.0%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
5005	化学発光酵素免疫 測定法	0.98	−7.5%		1.05	−4.7%		0.76	1.65	0.76	1.65	ルミパルスFT4-N (G1200)
5006	電気化学発光免疫 測定法	1.33	25.6%		1.38	25.3%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
5010	化学発光酵素免疫 測定法	1.03	−2.8%		1.1	−0.1%		0.76	1.65	0.76	1.65	ルミパルスFT4-N (G1200)
5014	電気化学発光免疫 測定法	1.15	8.6%		1.2	9.0%		0.8	1.7	0.8	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ
6008	化学発光免疫 測定法	0.99	−6.5%	1.917	0.98	−11.0%	0.839	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
6015		1.24	17.1%		1.29	17.1%						不明
6026	化学発光酵素免疫 測定法	1.16	9.5%		1.22	10.8%		0.81	1.58	0.81	4.58	ピトロス　FT4
7002	電気化学発光免疫 測定法	1.22	15.2%		1.28	16.2%		0.9	1.7	0.9	1.7	エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
7007	化学発光免疫 測定法	0.91	−14.1%	−0.257	0.92	−16.5%	−0.809	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
7011	化学発光免疫 測定法	0.92	−13.2%	0.015	0.93	−15.6%	−0.534	0.7	1.48	0.7	1.48	アーキテクト・FT4・アボット
7026	化学発光酵素免疫 測定法	1.01	−4.7%		1.05	−4.7%		0.76	1.65	0.76	1.65	ルミパルス プレストFT4
7901	化学発光免疫 測定法	1.14	7.6%		1.17	6.2%		0.9	1.8	0.9	1.8	ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)
8004	電気化学発光免疫 測定法	1.24	17.1%		1.31	18.9%		1.1	1.8	1.1	1.8	エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
8023	化学発光酵素免疫 測定法	1.22	15.2%		1.19	8.1%		0.87	1.72	0.87	1.72	スフィアライト FT4-(S) (識別記号C)
8027	化学発光免疫 測定法	0.92	−13.2%	0.015	0.96	−12.8%	0.290					アーキテクト・FT4・アボット
8028	蛍光酵素免疫 測定法	1.02	−3.7%		1.09	−1.0%		0.82	1.63	0.82	1.63	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ (FT4)
8037	化学発光酵素免疫 測定法	1.01	−4.7%		1.05	−4.7%						ルミパルスFT4-N (G1200)
8040	化学発光酵素免疫 測定法	1.14	7.6%		1.18	7.1%						ピトロス　FT4
8043	電気化学発光免疫 測定法	1.16	9.5%		1.2	9.0%						エクルーシス試薬FT4Ⅲ
8047	化学発光酵素免疫 測定法	0.94	−11.3%		0.94	−14.6%						アクセス Free T4
8048	化学発光酵素免疫 測定法	1.17	10.4%		1.18	7.1%						HISCL FT4試 薬
9050	化学発光免疫 測定法	1.15	8.6%		1.17	6.2%		0.95	1.74	0.95	1.74	ケミルミ E-FT4(アテリカ)
8027_2	化学発光免疫 測定法	0.85	−19.8%		0.89	−19.2%						Alinity フリーT4・アボット
8043_2	電気化学発光免疫 測定法	1.15	8.6%		1.22	10.8%						エクルーシス試薬FT4Ⅲ(S300)
8023_2	化学発光酵素免疫 測定法	1.2	13.3%		1.29	17.1%						アキュラシード　FT4　(識別記号B)
	n	106	105		106							
	平均	2.238	1.059		1.101							
	SD	12.136	0.130		0.137							
	CV(%)	542.3%	12.3%		12.4%							
	最大	126	1.33		1.38							
	最小	0.84	0.84		0.87							

インスリン[μU/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1004	電気化学発光免疫測定法	62.4	22.5%		58	22.8%			14		14	エクルーシス 試薬
1006	化学発光免疫測定法	44.8	-12.0%	-0.20	41.6	-11.9%	-0.42	1	18			アーキテクト・インスリン
1012	化学発光酵素免疫測定法	52.1	2.3%		48.9	3.5%		1	11	1	11	アキュラシード インスリン
1035	化学発光免疫測定法	45	-11.6%	-0.03	42	-11.1%	-0.02	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1038	ラテックス免疫比濁法	40.7	-20.1%		39.5	-16.4%		5	10			サイアス INSULIN Ⅱ
1054	化学発光免疫測定法	44.7	-12.2%	-0.28	42.4	-10.2%	0.38	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1094	化学発光免疫測定法	47.3	-7.1%	1.92	42.5	-10.0%	0.48	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1102	化学発光免疫測定法	46	-9.7%	0.82	42.8	-9.4%	0.78	2.2	12.4			アーキテクト・インスリン
1301	化学発光免疫測定法	42.3	-16.9%	-2.31	43.4	-8.1%	1.37	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1302	化学発光免疫測定法	47	-7.7%	1.66	44	-6.8%	1.97	5	20	5	20	アーキテクト・インスリン
1315	化学発光免疫測定法	44.8	-12.0%	-0.20	42.8	-9.4%	0.78	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1329	化学発光酵素免疫測定法	56.7	11.3%		52.7	11.6%		1.9	13.7	1.9	13.7	ルミパルス インシュリン-N
1330	化学発光酵素免疫測定法	52.7	3.5%		46.6	-1.3%		2.2	12.4			アキュラシード インスリン
1337	化学発光免疫測定法	45	-11.6%	-0.03	42.8	-9.4%	0.78	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1352	化学発光免疫測定法	45	-11.6%	-0.03	41.7	-11.7%	-0.32	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1356	化学発光酵素免疫測定法	56.9	11.7%		50.3	6.5%		5	10	5	10	ルミパルス インシュリン-N
1368	化学発光免疫測定法	52.1	2.3%	5.98	48.5	2.7%	6.45	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1382	化学発光免疫測定法	45.9	-9.9%	0.73	42	-11.1%	-0.02	5	10			アーキテクト・インスリン
1401	化学発光免疫測定法	49.7	-2.4%		45.72	-3.2%		2.19	9.89	2.19	9.89	ケミルミ インスリン(アデリカ)
1402	化学発光酵素免疫測定法	48.9	-4.0%		44.9	-4.9%		1	11	1	11	アキュラシード インスリン
1403	化学発光免疫測定法	44.2	-13.2%	-0.70	40.3	-14.7%	-1.71	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1404	化学発光免疫測定法	46.5	-8.7%	1.24	42	-11.1%	-0.02	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
1505	電気化学発光免疫測定法	61.7	21.2%		59.2	25.4%		0	18.7	0	18.7	エクルーシス 試薬
1901	化学発光酵素免疫測定法	57	11.9%		51.4	8.8%		2	15	2	15	ルミパルスプレスト インシュリン
1902	化学発光免疫測定法	49.3	-3.2%		44.8	-5.1%		2.2	12.4			ケミルミ インスリン (ADVIA用)
1903	化学発光酵素免疫測定法	53.8	5.7%		48.7	3.1%		1.84	12.2			ルミパルスプレスト インシュリン
1911	化学発光免疫測定法	52.5	3.1%		47.9	1.4%		2.2	12.4			ケミルミ インスリン (ADVIA用)
2002	化学発光免疫測定法	43.5	-14.6%		39.9	-15.5%		5	10	5	11	インスリン・アボット(Alinity)
2006	化学発光免疫測定法	44	-13.6%	-0.87	40.6	-14.0%	-1.41	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
2008	電気化学発光免疫測定法	61.1	20.0%		57.8	22.4%		0	18.7	0	18.7	エクルーシス 試薬
3022	電気化学発光免疫測定法	59.4	16.7%		54.9	16.3%		0	18.7	0	18.7	エクルーシス 試薬
3048	化学発光免疫測定法	44.5	-12.6%	-0.45	41.6	-11.9%	-0.42	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
3055	化学発光酵素免疫測定法	56.3	10.6%		52.8	11.8%		1.9	13.7	1.9	13.7	ルミパルス インシュリン-N
3056	化学発光免疫測定法	46.1	-9.5%	0.90	42.3	-10.4%	0.28	2	13.7	2	13.7	アーキテクト・インスリン
4002	電気化学発光免疫測定法	64.7	27.1%		60.4	27.9%			18.7		18.7	エクルーシス 試薬
5006		46.5	-8.7%	1.24	39.4	-16.6%	-2.61	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
5010	化学発光酵素免疫測定法	57.6	13.1%		51.2	8.4%		1.6	10	1.6	10	ルミパルス インシュリン-N
5014	化学発光酵素免疫測定法	57.9	13.7%		54.3	15.0%		1.84	12.2	1.84	12.2	ルミパルス インシュリン-N
6008	化学発光免疫測定法	44.2	-13.2%	-0.70	41.9	-11.3%	-0.12	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
6026	化学発光免疫測定法	44.4	-12.8%	-0.53	42.6	-9.8%	0.58	2.7	10.4	2.7	10.4	アーキテクト・インスリン
7002	電気化学発光免疫測定法	61.1	20.0%		57.8	22.4%			18.7		18.7	エクルーシス 試薬
7011	化学発光免疫測定法	43.9	-13.8%	-0.96	41.8	-11.5%	-0.22	5	10	5	10	アーキテクト・インスリン
7026	化学発光酵素免疫測定法	57	11.9%		49.4	4.6%		1.8	12.2	1.8	12.2	ルミパルスプレスト インシュリン
7901	化学発光免疫測定法	44.2	-13.2%	-0.70	41.5	-12.1%	-0.52	2.7	10.4	2.7	10.4	アーキテクト・インスリン
8004	化学発光酵素免疫測定法	52.9	3.9%		48.6	2.9%		1.1	9			ルミパルスプレスト インシュリン
9023	化学発光酵素免疫測定法	46.5	-8.7%		43.7	-7.5%		1	11	1	11	スフィアライト インシュリン[II]
9027	化学発光免疫測定法	44.4	-12.8%	-0.53	42.4	-10.2%	0.38					アーキテクト・インスリン
9029		55.6	9.2%		53.4	13.1%		1.1	17	1.1	17	Eテスト「TOSOH」II(IRI)
9037	化学発光酵素免疫測定法	56.3	10.6%		51.4	8.8%						ルミパルス インシュリン-N
9043	電気化学発光免疫測定法	62.68	23.1%		58.68	24.3%						エクルーシス 試薬
9049	化学発光酵素免疫測定法	60.8	19.4%		58.4	23.7%						HISCL インスリン試薬
9050	化学発光免疫測定法	53.9	5.8%		48.5	2.7%		2.19	9.89	2.19	9.89	ケミルミ インスリン(アデリカ)
9027_2	化学発光免疫測定法	43	-15.6%		39.8	-15.7%						Alinity インスリン・アボット
9043_2	電気化学発光免疫測定法	62.1	22.0%		58	22.8%						ｴｸﾙｰｼｽ 試薬 ｲﾝｽﾘﾝ(S100)
9023_2	化学発光酵素免疫測定法	51.1	0.4%		46.9	-0.7%						アキュラシード インスリン

	試料15	試料16
n	55	55
平均	50.92	47.23
SD	6.76	6.27
CV(%)	13.3%	13.3%
最大	64.7	60.4
最小	40.7	39.4

β２－MG[mg/L]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1004	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.6	-2.0%			2		2	Ｎ－アッセイ　ＬＡ　β２－ＭＧ－Ｈ　Ⅱ　ニットーボー
1006	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.6	-2.0%		0.8	1.7			Ｎ－アッセイ　ＬＡ　β２－ＭＧ－Ｈ　Ⅱ　ニットーボー
1010	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.01	-3.6%		1.6	-2.0%		0.9	1.9	0.9	1.9	BMG-ラテックスX1「生研」
1094	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.6	-2.0%		0.1	2	0.1	2	LZテスト'栄研'β2-M
1300	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.7	4.1%			2			BMG-ラテックスX1「生研」
1329	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.6	-2.0%		0.5	2	0.5	2	Ｎ－アッセイ　ＬＡ　β２－ＭＧ－Ｈ　Ⅱ　ニットーボー
1352	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%		0	2	0	2	LTオートワコー　β2m
1368	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.5	-8.1%		0.8	1.8	0.8	1.8	LTオートワコー　β2m
1505	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%		0	2	0	2	LTオートワコー　β2m
1901	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%		0.9	1.9	0.9	1.9	LZテスト'栄研'β2-M
1902	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%		0.9	2	0.9	2	LZテスト'栄研'β2-M
1903	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%		1	1.9			LZテスト'栄研'β2-M
2006		1	-4.5%		1.6	-2.0%		1	1.9	1	1.9	LZテスト'栄研'β2-M
2008	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.02	-2.6%		1.65	1.0%		0	2.2	0	2.2	BMG-ラテックスX1「生研」
3022	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.04	-0.7%		1.61	-1.4%		0	2	0	2	BMG-ラテックスX1「生研」
3048	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%			2		2	Ｎ－アッセイ　ＬＡ　β２－ＭＧ－Ｈ　Ⅱ　ニットーボー
3055	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.2	14.6%		1.8	10.2%		1	2	1	2	BMG-ラテックスX1「生研」
3056	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%		0.9	1.9	0.9	1.9	LZテスト'栄研'β2-M
4002		1	-4.5%		1.6	-2.0%						不明
5014	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.6	-2.0%		0	2	0	2	LZテスト'栄研'β2-M
6026	ラテックス比濁法（汎用機器）	***0.7***	-33.2%		1.4	-14.3%		0	0.2	0	0.2	Ｎ－アッセイ　ＬＡ　β２－ＭＧ－Ｈ　Ⅱ　ニットーボー
7002	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.03	-1.7%		1.63	-0.2%		0.9	2	0.9	2	LZテスト'栄研'β2-M
7011	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.05	0.2%		1.68	2.9%		0.8	1.8	0.8	1.8	BMG-ラテックスX1「生研」
7901	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%		0.9	2	0.9	2	LZテスト'栄研'β2-M
8004	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%		0	2			Ｎ－アッセイ　ＬＡ　β２－ＭＧ－Ｈ　Ⅱ　ニットーボー
9012	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.6	-2.0%			2		2	BMG-ラテックスX1「生研」
9014	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.59	-2.6%						Ｎ－アッセイ　ＬＡ　β２－ＭＧ－Ｈ　Ⅱ　ニットーボー
9023	化学発光酵素免疫測定法	1.05	0.2%		1.67	2.3%		0.8	2.4	0.8	2.4	スフィアライト　β2-m
9028		1.12	6.9%		1.64	0.4%		0.85	1.62	0.85	1.62	ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ（BMG）
9033	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.1	5.0%		1.7	4.1%			2		2	ランピア　ラテックス　β2-マイクログロブリン
9037	化学発光酵素免疫測定法	0.93	-11.2%		1.4	-14.3%						ルミパルス β2M-N（G1200）
9043	ラテックス比濁法（汎用機器）	1.07	2.1%		1.62	-0.8%						BMG-ラテックスX1「生研」
9023_2	ラテックス比濁法（汎用機器）	1	-4.5%		1.6	-2.0%						LTオートワコー　β2m
	n	33	32		33							
	平均	1.04	1.05		1.63							
	SD	0.08	0.06		0.08							
	CV(%)	7.9%	5.4%		5.1%							
	最大	1.2	1.2		1.8							
	最小	0.7	0.93		1.4							

IgE[U/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	測定値	ﾊﾞｲｱｽ	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	蛍光酵素免疫測定法	357	-8.1%		698	-4.3%			170			イムノキャップ　総IgE
1004	電気化学発光免疫測定法	435	12.0%		824	13.0%			232		232	エクルーシス試薬
1006	ラテックス免疫比濁法	380	-2.2%		737	1.1%			240			IgE－ラテックス「生研」
1094	電気化学発光免疫測定法	426	9.7%		794	8.9%		0	232	0	232	エクルーシス試薬
1102	ラテックス免疫比濁法	417	7.4%		780	7.0%			170			N-アッセイ　LA　IgE-S　ニットーボー
1313	化学発光酵素免疫測定法	354.07	-8.8%		628.46	-13.8%		0	250	0	250	ルミパルス　IgE
1315	化学発光酵素免疫測定法	421	8.4%		700	-4.0%			232		232	シーメンス・イムライズ　トータルIgE III
1329	化学発光酵素免疫測定法	369.72	-4.8%		668.3	-8.4%		3.65	311.63	3.65	311.63	ルミパルス　IgE
1343	電気化学発光免疫測定法	440	13.3%		822	12.7%			100		100	エクルーシス試薬
1368	ラテックス免疫比濁法	369	-5.0%		715	-1.9%		0	300	0	300	LTオートワコー　IgE
1404	ラテックス免疫比濁法	426	9.7%		730	0.1%		0	358	0	358	N-アッセイ　LA　IgE-S　ニットーボー
1505	化学発光酵素免疫測定法	349	-10.1%		645	-11.5%		3	319	3	319	ルミパルス　IgE
1901	蛍光酵素免疫測定法	461	18.7%		841	15.3%		0	170	0	170	イムノキャップ　総IgE
1902	蛍光酵素免疫測定法	407	4.8%		745	2.2%		0	170			イムノキャップ　総IgE
1903	化学発光酵素免疫測定法	377	-2.9%		780	7.0%			170			シーメンス・イムライズ　トータルIgE III
2002	ラテックス免疫比濁法	352.4	-9.3%		698.7	-4.2%		0	170	0	170	IgE－ラテックス「生研」
2006	化学発光酵素免疫測定法	391	0.7%		813	11.5%			170		170	シーメンス・イムライズ　トータルIgE III
2008	電気化学発光免疫測定法	440	13.3%		813	11.5%		0	100	0	100	エクルーシス試薬
3022	ラテックス免疫比濁法	346.9	-10.7%		703.7	-3.5%		0	358	0	358	IgE－ラテックス「生研」
3055	化学発光酵素免疫測定法	352	-9.4%		654.7	-10.2%		0	232	0	232	ルミパルス　IgE
3056	ラテックス免疫比濁法	341	-12.2%		666	-8.7%		0	250	0	250	IgE－ラテックス「生研」
3907	化学発光免疫測定法	390.2	0.5%		703	-3.6%			174			ケミルミIgE
4002		336	-13.5%		679	-6.9%						
6008	化学発光酵素免疫測定法	362.6	-6.6%		659	-9.6%		3.7	311.6	3.7	311.6	ルミパルス　IgE
7002	電気化学発光免疫測定法	428	10.2%		796	9.2%			232		232	エクルーシス試薬
7011	化学発光酵素免疫測定法	349	-10.1%		642	-12.0%		0	269	0	269	ルミパルス　IgE
7901	化学発光免疫測定法	395.3	1.8%		696.4	-4.5%			174		174	ケミルミIgE
8004	ラテックス免疫比濁法	360	-7.3%		716	-1.8%		0	359			N-アッセイ　LA　IgE-S　ニットーボー
9012	ラテックス免疫比濁法	367	-5.5%		710	-2.6%			358		358	IgE－ラテックス「生研」
9014	ラテックス免疫比濁法	410	5.6%		785	7.7%						N-アッセイ　LA　IgE-S　ニットーボー
9029		391.3	0.8%		718.3	-1.5%			295		295	Eテスト「TOSOH」II(IgEII)
9037	化学発光酵素免疫測定法	363.31	-6.4%		655.67	-10.1%						ルミパルス　IgE
9043	電気化学発光免疫測定法	429	10.5%		822.1	12.7%						エクルーシス試薬
9050	化学発光免疫測定法	392.8	1.1%		699.7	-4.0%		0	174	0	174	ケミルミIgE
9043_2	電気化学発光免疫測定法	421	8.4%		792	8.6%						エクルーシス試薬 IgE（S100）
9023_2	ラテックス免疫比濁法	373	-4.0%		720	-1.3%						LTオートワコー　IgE
	n	36			36							
	平均	388.4			729.2							
	SD	34.2			61.4							
	CV(%)	8.8%			8.4%							
	最大	461			841							
	最小	336			628.46							

フェリチン[ng/mL]

施設番号	測定原理	試料15			試料16			基準範囲				試薬名等
		測定値	ハイアス	SDI	測定値	ハイアス	SDI	下限	上限	下限(F)	上限(F)	
1001	ラテックス比濁法(汎用機器)	133	-8.9%		201	-16.2%		31	325	5	179	イアトロ フェリチン
1002	化学発光酵素免疫測定法	121.2	-17.0%		204.9	-14.6%		39.4	340			ルミパルス フェリチンN(G1200)
1004	電気化学発光免疫測定法	187	28.1%		298	24.2%		39.9	465	6.23	138	エクルーシス試薬フェリチン
1006	ラテックス比濁法(汎用機器)	139.3	-4.5%		211.9	-11.7%		39.9	465	6.2	138	FER-ラテックスX2「生研」CN
1010	ラテックス比濁法(汎用機器)	138	-5.4%		215	-10.4%		22.5	233	7.9	75.3	FER-ラテックスX2「生研」CN
1013	ラテックス比濁法(汎用機器)	131	-10.2%		226	-5.8%		15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1015	ラテックス比濁法(汎用機器)	121	-17.1%		200	-16.6%		17	321	4	96	ランピア ラテックス フェリチンN
1031	ラテックス比濁法(汎用機器)	139.3	-4.5%		232.2	-3.2%		15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1034	化学発光免疫測定法	153.91	5.5%	-0.40	255.54	6.5%	-1.12	21.8	274.7	4.6	204	アーキテクト・フェリチン
1035	化学発光免疫測定法	161.37	10.6%	1.35	292.99	22.1%	2.11	21	274	4	204	アーキテクト・フェリチン
1038	ラテックス比濁法(汎用機器)	135	-7.5%		213	-11.2%		50	200			FER-ラテックスX2「生研」CN
1040	電気化学発光免疫測定法	195	33.6%		309	28.8%		30	400	15	150	エクルーシス試薬フェリチン(S300)
1054	化学発光免疫測定法	157.3	7.8%	0.39	279	16.3%	0.90	21.81	274.66	4.63	204	アーキテクト・フェリチン
1072	ラテックス比濁法(汎用機器)	139.5	-4.4%		219.3	-8.6%		50	200	12	60	FER-ラテックスX2「生研」CN
1094	化学発光免疫測定法	152.61	4.6%	-0.71	268.81	12.0%	0.03	21.81	274.66	4.63	204	アーキテクト・フェリチン
1102	化学発光免疫測定法	161	10.3%	1.26	279	16.3%	0.90	22	275			アーキテクト・フェリチン
1120	化学発光免疫測定法	151.27	3.7%	-1.02	247.94	3.3%	-1.77	22	275	5	204	アーキテクト・フェリチン
1300	ラテックス比濁法(汎用機器)	137	-6.1%		229	-4.5%		48	165	11	123	LTオートワコー フェリチン
1301	ラテックス比濁法(汎用機器)	136.8	-6.3%		233.9	-2.5%		15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1302	化学発光免疫測定法	156	6.9%	0.09	255.7	6.6%	-1.10	10	250	5	100	アーキテクト・フェリチン
1313	化学発光酵素免疫測定法	116.6	-20.1%		194.1	-19.1%		39.4	340	3.6	114	ルミパルスプレスト フェリチン
1315	ラテックス比濁法(汎用機器)	151	3.5%		223	-7.0%		10	250	10	250	イアトロ フェリチン
1316	ラテックス比濁法(汎用機器)	131	-10.2%		206	-14.1%		30	200	4	97	FER-ラテックスX2「生研」CN
1325	化学発光免疫測定法	162.4	11.3%	1.59	274.6	14.5%	0.53	22	275	5	204	アーキテクト・フェリチン
1329	ラテックス比濁法(汎用機器)	150	2.8%		228	-5.0%		30	310	5	120	イアトロ フェリチン
1330	ラテックス比濁法(汎用機器)	140	-4.1%		237.5	-1.0%		5	282			LTオートワコー フェリチン
1337	化学発光免疫測定法	157.06	7.6%	0.34	272.34	13.5%	0.33	21.81	274.66	4.63	204	アーキテクト・フェリチン
1343	電気化学発光免疫測定法	198	35.7%		312	30.1%		39.9	465	6.23	138	エクルーシス試薬フェリチン(S300)
1352	ラテックス比濁法(汎用機器)	138	-5.4%		230	-4.1%		15	160	15	160	LTオートワコー フェリチン
1355	化学発光免疫測定法	145.6	-0.2%	-2.36	250.1	4.2%	-1.58	21.8	275	4.6	204	アーキテクト・フェリチン
1358	化学発光免疫測定法	159.22	9.1%	0.84	276.42	15.2%	0.68	21.81	274.66	4.63	204	アーキテクト・フェリチン
1359	化学発光免疫測定法	153.4	5.1%	-0.52	275.9	15.0%	0.64	21.8	274.7	4.6	204	アーキテクト・フェリチン
1368	ラテックス比濁法(汎用機器)	140	-4.1%		231	-3.7%		16.7	323	6.9	282.5	LTオートワコー フェリチン
1382	化学発光免疫測定法	152.8	4.7%	-0.67	270.9	12.9%	0.21	22	275	5	204	アーキテクト・フェリチン
1390	化学発光免疫測定法	152	4.2%	-0.85	261.7	9.1%	-0.59	21.8	274.7	4.6	204	アーキテクト・フェリチン
1401	化学発光免疫測定法	158.2	8.4%		258.6	7.8%		12.9	301.3	5	177.6	ケミルミ フェリチン(アテリカ)
1402	ラテックス比濁法(汎用機器)	156.9	7.5%		233.7	-2.6%		30	310	3	120	イアトロ フェリチン
1404	ラテックス比濁法(汎用機器)	142	-2.7%		230	-4.1%		21.8	274.7	4.6	204	FER-ラテックスX2「生研」CN
1411	ラテックス比濁法(汎用機器)	143.7	-1.5%		237.3	-1.1%		48	165	11	123	LTオートワコー フェリチン
1502	化学発光免疫測定法	157.22	7.7%	0.37	263.29	9.7%	-0.45	21.6	274.7	4.6	204	アーキテクト・フェリチン
1505	ラテックス比濁法(汎用機器)	136.5	-6.5%		230.7	-3.8%		15	160	10	60	LTオートワコー フェリチン
1509	化学発光酵素免疫測定法	120	-17.8%		201.8	-15.9%		39.4	340	3.6	114	ルミパルス フェリチンN(G1200)
1511	ラテックス比濁法(汎用機器)	144	-1.3%		220	-8.3%		31	325	5	179	イアトロ フェリチン
1512	ラテックス比濁法(汎用機器)	147	0.7%		217.6	-9.3%		31	325	5	179	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー
1529	化学発光免疫測定法	149.6	2.5%		277.3	15.6%		21	282	5	157	Alinity フェリチン・アボット
1532	化学発光免疫測定法	153.7	5.3%	-0.45	258.2	7.6%	-0.89	30	323	4	142	アーキテクト・フェリチン
1541	蛍光酵素免疫測定法	119.3	-18.3%		210	-12.5%		16	239	2.3	150	バイダスアッセイキットFERRITIN
1902	ラテックス比濁法(汎用機器)	139.4	-4.5%		234.2	-2.4%		21	282	5	157	オートフェリチン・BML-2G
1903	化学発光酵素免疫測定法	116	-20.5%		196	-18.3%		39.4	340	3.6	114	ルミパルスプレスト フェリチン
1911	化学発光免疫測定法	154.3	5.7%		252.1	5.1%		14.5	332	5.3	180	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)
1937	ラテックス比濁法(汎用機器)	147.5	1.1%		221.9	-7.5%		31	325	5	179	イアトロ フェリチン
2002	ラテックス比濁法(汎用機器)	141.1	-3.3%		220.4	-8.1%		50	200	12	60	FER-ラテックスX2「生研」CN
2006	ラテックス比濁法(汎用機器)	137.5	-5.8%		217.7	-9.3%		22	275	5	204	FER-ラテックスX2「生研」CN
2008	電気化学発光免疫測定法	198	35.7%		312	30.1%		40	465	6	138	エクルーシス試薬フェリチン
3022	電気化学発光免疫測定法	190	30.2%		306	27.6%		7.72	429	7.72	429	エクルーシス試薬フェリチン(S300)
3048	電気化学発光免疫測定法	191.3	31.1%		304.4	26.9%		39.9	465	6.23	138	エクルーシス試薬フェリチン
3055	ラテックス比濁法(汎用機器)	125	-14.3%		206	-14.1%		50	200	12	60	FER-ラテックスX2「生研」CN
3056	化学発光免疫測定法	152.5	4.5%	-0.74	269	12.1%	0.04	23	250	3.4	120	アーキテクト・フェリチン
3907	化学発光免疫測定法	152.4	4.4%		250.9	4.6%		12.9	301.3	5	177.6	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)
4002		126.5	-13.3%		206.4	-14.0%						不明
5003	ラテックス比濁法(汎用機器)	129.3	-11.4%		214.6	-10.5%		3.6	114	3.6	114	FER-ラテックスX2「生研」CN
5005	ラテックス比濁法(汎用機器)	150.4	3.1%		225.8	-5.9%		31	325	5	179	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー
5006	ラテックス比濁法(汎用機器)	132	-9.6%		211	-12.0%		50	200	12	60	FER-ラテックスNX「生研」
5010	ラテックス比濁法(汎用機器)	117	-19.8%		202	-15.8%		13	277	5	152	LZテスト'栄研'FER
5014	ラテックス比濁法(汎用機器)	111.5	-23.6%		199.3	-16.9%		27	300	10	130	ランピア ラテックス フェリチンN
6008	ラテックス比濁法(汎用機器)	141	-3.4%		224	-6.6%		50	200	12	60	FER-ラテックスX2「生研」CN
6015		145	-0.6%		242.3	1.0%						不明
6026	ラテックス比濁法(汎用機器)	128	-12.3%		207.1	-13.7%		0	240	0	240	FER-ラテックスX2「生研」CN
7002	ラテックス比濁法(汎用機器)	122	-16.4%		194	-19.1%		13	277	5	152	LZテスト'栄研'FER
7007	化学発光免疫測定法	154.97	6.2%	-0.16	264.34	10.2%	-0.36	21.81	274.66	4.63	204	アーキテクト・フェリチン
7011	化学発光免疫測定法	156	6.9%	0.09	269	12.1%	0.04	22	275	5	204	アーキテクト・フェリチン
7026	ラテックス比濁法(汎用機器)	154.2	5.7%		232.28	-3.2%		25.8	280.5	4.2	136.7	イアトロ フェリチン
7901	化学発光免疫測定法	153.7	5.3%		252.3	5.2%		14.5	322	5.3	180	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)
8004	ラテックス比濁法(汎用機器)	126	-13.7%		208	-13.3%		50	200	12	60	N-アッセイ LA FER-S ニットーボー
9009	ラテックス比濁法(汎用機器)	145	-0.6%		225	-6.2%		31	325	5	179	イアトロ フェリチン
9012	ラテックス比濁法(汎用機器)	139	-4.8%		221	-7.9%		50	200	12	60	FER-ラテックスX2「生研」CN
9014	ラテックス比濁法(汎用機器)	143	-2.0%		215	-10.4%						N-アッセイ LA FER-S ニットーボー
9023	化学発光酵素免疫測定法	136.7	-6.3%		223.9	-6.7%		15	250	5	80	スフィアライト フェリチン
9027	化学発光免疫測定法	162.3	11.2%	1.57	285.15	18.9%	1.43					アーキテクト・フェリチン
9029	蛍光酵素免疫測定法	120.7	-17.3%		192.1	-19.9%		25	280		73.3	ST エテスト「TOSOH」II(フェリチン)
9033	ラテックス比濁法(汎用機器)	116.7	-20.0%		194.7	-18.8%		17	321	4	96	ランピア ラテックス フェリチンN
9037	化学発光酵素免疫測定法	122	-16.4%		207.2	-13.6%						ルミパルス フェリチンN(G1200)
9043	電気化学発光免疫測定法	188.4	29.1%		296.9	23.8%						エクルーシス試薬フェリチン
9047	化学発光酵素免疫測定法	132.48	-9.2%		223.26	-6.9%						アクセス フェリチン
9049	化学発光酵素免疫測定法	120.4	-17.5%		205.3	-14.4%						HISCL フェリチン試薬
9050	化学発光免疫測定法	153.7	5.3%		251.5	4.8%		12.9	301.3	5	177.6	ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)
9027_2	化学発光免疫測定法	162.71	11.5%		300.27	25.2%						Alinity フェリチン・アボット
9043_2	電気化学発光免疫測定法	193	32.2%		307	28.0%						エクルーシス試薬フェリチン(S300)
9012_2	ラテックス比濁法(汎用機器)	147	0.7%		216	-10.0%						FER-ラテックスNX「生研」
9023_2	ラテックス比濁法(汎用機器)	137	-6.1%		230	-4.1%						オートワコーフェリチン

	試料15	試料16
n	90	90
平均	145.9	239.9
SD	19.6	33.2
CV(%)	13.4%	13.8%
最大	198	312
最小	111.5	192.1

HBs 抗原・HCV 抗体・梅毒 TP 抗体検査

鹿児島大学病院　検査部　髙手　恵美
熊本保健科学大学　保健科学部　楢原　真二

Ⅰ．参加状況

2019 年度の HBs 抗原・HCV 抗体・梅毒 TP 抗体検査について、集計・解析結果を報告する。

参加施設数は、HBs 抗原：142 施設、HCV 抗体：138 施設、梅毒 TP 抗体：127 施設であった。

Ⅱ．サーベイ試料について

試料 43 は、ヒト血清をベースとし、リコンビナント HBs 抗原を約 0.5 ng/mL となるように添加し作製した。HCV 抗体は陰性とした。

試料 44 は、ヒト血清に HCV 抗体陽性血清のみを添加し、HCV 抗体弱陽性(CLEIA 法にて約 2.0 C. O. I)とした。リコンビナント HBs 抗原の添加は行っていない。

試料 41 は、梅毒 TP 抗体陽性のヒト血清を、試料 42 は、梅毒 TP 抗体陰性のヒト血清を試料とした。

Ⅲ．評価基準について

今回より、結果の評価を A 評価～E 評価とし、以下の表のとおりに評価した。

項目名	試料番号	A評価 正解	B評価 許容範囲	C評価 非許容範囲	D評価 不正解	E評価 評価不能
HBs抗原	試料43	陽性	—	—	陰性	※1
	試料44	陰性	—	—	陽性	—
HCV抗体	試料43	陰性	—	—	陽性	—
	試料44	陽性	—	—	陰性	※2
梅毒TP抗体	試料41	陽性	—	—	陰性	—
	試料42	陰性	—	—	陽性	—

E 評価は、以下の内容を評価基準とした。

※1　HBs 抗原 試料 43：イムノクロマト法にて陰性またはその他と回答した施設

※2　HCV 抗体 試料 44：HISCL HCV Ab 抗体(Sysmex)、ST E テスト「TOSHO」Ⅱ(東ソー)試薬にて陰性と回答した施設

Ⅳ．測定方法および結果

1．HBs 抗原

用手法での測定を行っている施設は 26 施設(18.3 %)、自動分析装置での測定を行っている施設は 116 施設(81.7 %)であった。(表 1)。

表1 HBs抗原 参加施設の用手法・自動化法の推移

	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度	
	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)
用手法	32	20.8	28	18.4	31	20.4	28	18.9	26	18.3
自動化法	120	77.9	124	81.6	119	78.3	120	81.1	116	81.7
不明	2	1.3	0	0.0	2	1.3	—	—	—	—
合 計	154	—	152	—	152	—	148	—	142	—

用手法では、イムノクロマト法による測定を行っている施設が 25 施設(17.6 %)、逆受身粒子凝集法による測定を行っている施設が 1 施設(0.7 %)であった。

自動分析装置による測定を原理別に分類すると、化学発光免疫測定法が 63 施設(44.4 %)、化学発光酵素免疫測定法が 48 施設(33.8 %)、蛍光酵素免疫測定法が 3 施設(2.1 %)、電気化学発光免疫測定法が 2 施設(1.4 %)であった。(表 2)

表2 HBs抗原 原理別定性結果

測定原理	採 用 施設数	比率(%)	試料 43				試料 44			
			陰 性	陽 性	判定保留	その他	陰 性	陽 性	判定保留	その他
イムノクロマト法	25	17.6	19	5		1	25			
化学発光酵素免疫測定法	48	33.8		48			48			
化学発光免疫測定法	63	44.4		63			63			
逆受身粒子凝集法	1	0.7		1			1			
蛍光酵素免疫測定法	3	2.1		3			3			
電気化学発光免疫測定法	2	1.4		2			1	1		
合 計	142	—	19	122	0	1	141	1	0	0

試料 43 の判定結果は、陰性が 19 施設、陽性が 122 施設、その他が 1 施設であった。陰性の結果が得られた施設は全てイムノクロマト法である。これは、試料中の HBs 抗原濃度がイムノクロマト法の最小検出感度よりも低いためと考えられる。試薬によって陰性と陽性の判定が分かれているが、試薬ごとの測定値は収束している。イムノクロマト法では HBs 抗原濃度を検出不可能な濃度に調整したため、イムノクロマト法の判定結果に対する評価は、陰性を E 評価(評価不能)、陽性を D 評価(不正解)とした。反応時間を超えて判定した場合、陽性判定となることも考えられる。陽性と回答した施設は測定方法、反応時間等再度確認して頂きたい。イムノクロマト法を使用している施設には施設別評価結果にコメントを付けているので確認していただきたい。また、自施設で使用している試薬の特性を十分に認識し検査を行っていただきたい。

試料 44 では陰性が 141 施設、陽性が 1 施設であった。陽性と回答した施設は、定量結果とそれより導かれる判定結果に乖離がみられたため判定ミスだと思われる。該当する施設は判定結果を確認して頂きたい。判定回答の際には十分に確認して頂きたい。

表 3 に試薬別定性結果を、表 4 に試薬別定量結果を示すので参考にして頂きたい。

表3 HBs抗原 試薬別定性結果

試薬名	採 用 施設数	試料 43				試料 44			
		陰 性	陽 性	判定保留	その他	陰 性	陽 性	判定保留	その他
エスプライン HBsAg	18	15	2		1	18			
クイックチェイサー HBsAg	7	4	3			7			
HISCL HBsAg試薬	15		15			15			
アキュラシード HBs抗原	4		4			4			
スティシアCLEIA HBs抗原	1		1			1			
スフィアライトHBs抗原	1		1			1			
ビトロス HBs抗原	1		1			1			
ルミパルスⅡ HBsAg	10		10			10			
ルミパルス HBsAg-HQ	8		8			8			
ルミパルスプレスト HBsAg	3		3			3			
ルミパルスプレスト HBsAg-HQ	5		5			5			
アーキテクト・HBsAg QT	53		53			53			
Alinity HBsAgQT・アボット	6		6			6			
ケミルミ HBs抗原Ⅱ	1		1			1			
ケミルミ Centaur-HBs抗原	3		3			3			
クイックビーズ HBs抗原	1		1			1			
STEテスト「TOSOH」Ⅱ（HBsAgⅡ）	3		3			3			
エクルーシス試薬 HBsAgⅡ	2		2			1	1		
合計	142	19	122	0	1	141	1	0	0

表4 HBs抗原 試薬別定量結果

試薬名	参 加 施設数	ｶｯﾄｵﾌ値	単 位	試料 43			試料 44		
				最小値	最大値	平均値	最小値	最大値	平均値
HISCL HBsAg試薬	15	0.03	IU/mL	0.69	0.83	0.73	0	0	0.0
アキュラシード HBs抗原	4	0.05	IU/mL	1.28	1.48	1.38	0	0.01	0.008
スティシアCLEIA HBs抗原	1	1	C.O.I	13.8	13.8	13.8	0.1	0.1	0.1
スフィアライトHBs抗原	1	0.18	IU/mL	1.62	1.62	1.62	0.07	0.07	0.07
ビトロス HBs抗原ES	1	1	C.O.I	14.6	14.6	14.6	0.12	0.12	0.12
ルミパルスⅡ HBsAg	10	1	C.O.I	8.9	10.2	9.55	0.1	0.2	0.117
ルミパルス HBsAg-HQ	8	0.005	IU/mL	0.53	0.58	0.56	0	0.1	0.0013
ルミパルスプレスト HBsAg	3	1	C.O.I	13.3	13.8	13.47	0	0.1	0.07
ルミパルスプレスト HBsAg-HQ	5	0.005	IU/mL	0.5	0.58	0.54	0	0.001	0.0002
アーキテクト・HBsAg QT	53	0.05	IU/mL	0.58	0.81	0.716	0	0.02	0.0019
Alinity HBsAgQT・アボット	6	0.05	IU/mL	0.67	0.72	0.7	0	0.02	0.007
ケミルミ HBs抗原Ⅱ	4	1	Index	19.58	23.4	21.49	0.1	0.1	0.1
STEテスト「TOSOH」Ⅱ(HBsAgⅡ)	3	0.05	IU/mL	0.49	0.5	0.50	—	—	—

2. HCV 抗体

用手法での測定を行っている施設は 22 施設(15.9 %)、自動分析装置での測定を行っている施設は 116 施設(84.1 %)であった。(表 5)

表5 HCV抗体 参加施設の用手法・自動化法の推移

	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度	
	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)
用手法	30	20.0	26	17.6	28	19.0	25	17.1	22	15.9
自動化法	118	78.7	121	81.8	116	79.0	121	82.9	116	84.1
不明	2	1.3	1	0.7	3	2.0	—	—	—	—
合 計	150	—	148	—	147	—	146	—	138	—

用手法は、イムノクロマト法による測定のみであり、上記に示した施設数と同じである。

自動分析装置による測定を原理別に分類すると、化学発光免疫測定法が 62 施設(44.9 %)、化学発光酵素免疫測定法が 49 施設(35.5 %)、蛍光酵素免疫測定法が 2 施設(1.4 %)、電気化学発光免疫測定法が 2 施設(1.4 %)、ラテックス比濁法(専用機器)が 1 施設(0.7 %)であった。(表 6)

表6 HCV抗体 原理別定性結果

測定原理	採用施設数	比率(%)	試料 43				試料 44			
			陰性	陽性	判定保留	その他	陰性	陽性	判定保留	その他
イムノクロマト法	22	15.9	22				1	21		
化学発光酵素免疫測定法	49	35.5	49				7	42		
化学発光免疫測定法	62	44.9	62					62		
蛍光酵素免疫測定法	2	1.4	2				2			
電気化学発光免疫測定法	2	1.4	2				1	1		
ラテックス比濁法(専用機器)	1	0.7	1					1		
合 計	138	—	138				11	127		

判定結果において、試料 43 では全ての施設で陰性の結果が得られた。試料 44 では、ほぼ全ての施設で陽性の結果が得られている中、特定の試薬において陰性の結果が得られた。

この結果は、試薬に用いられている HCV 抗原領域と、試料中の HCV 抗体との反応性の違いであり、試料作製時に HCV 陽性血清が希釈されたことが影響したと考えられる。

試料 44 で陰性と回答した施設のうち 1 施設は定量結果とそれより導かれる判定結果に乖離がみられたため判定ミスだと思われる。

試料 44 は試料に問題があったと考えられるため、HISCL HCVAb 試薬(Sysmex)、STE テスト「TOSHO」Ⅱ(HCVAb)(東ソー)試薬にて陰性と回答した施設は E 評価(評価不能)とした。

表 7 に試薬別定性結果を、表 8 に試薬別定量結果を示すので参考にして頂きたい。

表7 HCV抗体 試薬別定性結果

試薬名	採用施設数	試料 43				試料 44			
		陰性	陽性	判定保留	その他	陰性	陽性	判定保留	その他
オーソ・クイックチェイサーHCVAb	22	22				1	21		
HISCL HCVAb試薬	6	6				6			
HISCL HCVAbⅡ試薬	9	9					9		
アキュラシード HCV	4	4					4		
スフィアライトHCV抗体	1	1				1			
ビトロスHCV抗体	1	1					1		
ルミパルス HCV	3	3					3		
ルミパルスⅡオーソHCV	17	17					17		
ルミパルスプレストHCV	3	3					3		
ルミパルスプレストオーソHCV	5	5					5		
アーキテクト・HCV	52	52					52		
Alinity HCV・アボット	6	6					6		
ケミルミHCV抗体	4	4					4		
STEテスト「TOSOH」Ⅱ(HCVAb)	2	2				2			
エクルーシス試薬Anti-HCVⅡ	2	2				1	1		
オーソ・HCV Ab LPIAテストⅢ	1	1					1		
合計	138	138				11	127		

表8 HCV抗体 試薬別定量結果

試薬名	参加施設数	ｶｯﾄｵﾌ値	単位	試料 43			試料 44		
				最小値	最大値	平均値	最小値	最大値	平均値
HISCL HCVAb試薬	9	1	C.O.I	0	0	0.00	0.7	0.8	0.78
HISCL HCVAb Ⅱ試薬	6	1	C.O.I	0	0	0.00	2.8	3	2.88
アキュラシード HCV	4	1	COI	0.01	0.02	0.015	1.32	1.92	1.65
スフィアライトHCV抗体	1	1	C.O.I	0.06	0.06	0.06	0.44	0.44	0.44
ビトロスHCV抗体	1	1	COI	0.01	0.01	0.01	1.96	1.96	1.96
ルミパルス HCV	3	1	C.O.I	0.1	0.1	0.1	1.9	1.9	1.9
ルミパルスⅡオーソHCV	17	1	C.O.I	0.1	0.1	0.1	1.8	2	1.9
ルミパルスプレストHCV	3	1	C.O.I	0.1	0.1	0.1	1.5	1.8	1.67
ルミパルスプレストオーソHCV	5	1	C.O.I	0	0.1	0.08	2	2.2	2.12
アーキテクト・HCV	52	1	S/CO	0	0.1	0.06	2.68	3.73	3.31
Alinity HCV・アボット	6	1	S/CO	0.06	0.1	0.08	3.4	3.73	3.57
ケミルミHCV抗体	4	1	Index	0.02	0.08	0.04	2.8	3.42	3.10
STEテスト「TOSOH」Ⅱ(HCVAb)	2	1	Index	—	—	—	—	—	—
オーソ・HCV Ab LPIAテストⅢ	1	1	COI	0.1	0.1	0.10	3.01	3.01	3.01

3. 梅毒 TP 抗体

用手法での測定を行っている施設は、18 施設(14.2 %)、自動分析装置での測定を行っている施設は 108 施設(85.0 %)、不明が 1 施設(0.8 %)であった。(表 9)

表9 梅毒TP抗体 参加施設の用手法・自動化法の推移

	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度	
	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)	施設数	比率(%)
用手法	28	19.7	23	16.7	25	17.9	18	13.7	18	14.2
自動化法	113	79.6	113	81.9	108	77.1	113	86.3	108	85.0
不明	1	0.7	2	1.4	7	5.0	—	—	1	0.8
合 計	142	—	138	—	140	—	131	—	127	—

用手法ではイムノクロマト法が 17 施設(13.4 %)、受身粒子凝集法が 1 施設(0.8 %)であった。

自動分析装置による測定を原理別に分類すると、ラテックス比濁法(汎用機器)が 62 施設(48.8 %)と最も多く、化学発光免疫測定法は 20 施設(15.7 %)、化学発光酵素免疫測定法は 19 施設(15.0 %)であった。(表 10)

表10 梅毒TP抗体 原理別定性結果

測定原理	採用施設数	比率(%)	試料 41				試料 42			
			陰性	陽性	判定保留	その他	陰性	陽性	判定保留	その他
イムノクロマト法	17	13.4		17			17			
ラテックス比濁法(専用機器)	3	2.4	1	2			2	1		
ラテックス比濁法(汎用機器)	62	48.8	1	61			61	1		
化学発光酵素免疫測定法	19	15.0	1	18			18	1		
化学発光免疫測定法	20	15.7	1	19			20			
蛍光酵素免疫測定法	2	1.6		2			2			
受身粒子凝集法	1	0.8		1			1			
電気化学発光免疫測定法	2	1.6		2			2			
不明	1	0.8		1			1			
合 計	127	—	4	123			124	3		

判定結果において、ほぼ全ての施設で試料 41 は陽性、試料 42 は陰性の結果が得られた。試料 41 で陰性、試料 42 で陽性と回答した施設は試料の取り間違いと思われる結果であった。測定する際には試料番号を十分に確認して頂きたい。

表 11 に試薬別定性結果を、表 12 に試薬別定量結果を示すので参考にして頂きたい。

表11 梅毒TP抗体 試薬別定性結果

試薬名	採用施設数	試料 41				試料 42			
		陰性	陽性	判定保留	その他	陰性	陽性	判定保留	その他
エスプラインTP	16		16			16			
クイックチェイサーTPAb	1		1			1			
LPIA・TPテスト	1		1			1			
コバスシステム用メディエースTPLA	2	1	1			1	1		
LASAYオートTPAb	5		5			5			
アキュラスオートTP抗体(梅毒)	27	1	26			26	1		
イムノティクルスオート3 TP	5		5			5			
メディエースTPLA	19		19			19			
ラピディアオートTP	5		5			5			
HISCL TPAb試薬	7		7			7			
スフィアライトTP	1		1			1			
ビトロスTP抗体	1		1			1			
ルミパルスⅡTP-N	9	1	8			8	1		
ルミパルスプレストTP	1		1			1			
アーキテクト・TPAb	15		15			15			
Alinity TPAb・アボット	2		2			2			
ケミルミ TP抗体	2		2			2			
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(TPAb)	2		2			2			
セロディア-TP	1		1			1			
エクルーシス試薬 Anti-TP	2		2			2			
その他	2	1	1			2			
不明	1		1			1			
合計	127	4	123			124	3		

表12 梅毒TP抗体 試薬別定量結果

試薬名	参加施設数	ｶｯﾄｵﾌ値	単位	試料 41			試料 42		
				最小値	最大値	平均値	最小値	最大値	平均値
LPIA・TPテスト	1	20	mU/mL	117.43	117.43	117.43	10	10	10
コバスシステム用メディエースTPLA	1	10	T.U.	68.7	68.7	68.7	0	0	0
LASAYオートTPAb	5	10	U/mL	55.6	64.07	61.61	0	5	1.06
アキュラスオートTP抗体(梅毒)-A	25	1	COI	3.6	4.52	3.99	0	0.3	0.0
イムノティクルスオート3 TP	5	10	U	55.1	66	60.82	0	0.33	0.1
メディエース TPLA	19	10	T.U.	57.7	66	60.66	0	0.1	0.006
ラピディアオートTP	5	5	U/mL	59	65.7	63.18	0	3	0.7
HISCL TPAb試薬	7	1	C.O.I	5.1	6.4	5.63	0	0	0
スフィアライト TP	1	1.5	C.O.I	7	7	7	0.4	0.4	0.4
ビトロスTP抗体	1	1	COI	57.3	57.3	57.30	0.01	0.01	0.01
ルミパルスⅡ TP-N	8	1	C.O.I	6	6.1	6.07	0.1	0.1	0.1
ルミパルスプレスト TP	1	1	C.O.I	7.7	7.7	7.7	0.1	0.1	0.1
アーキテクト・TPAb	15	1	S/CO	8.37	9.2	8.74	0	0.06	0.0
Alinity TPAb・アボット	2	1	S/CO	8.1	8.27	8.185	0.03	0.04	0.0
ケミルミ TP抗体	2	1	Index	38.21	44.32	41.27	0.1	0.1	0.1
ST Eテスト「TOSOH」Ⅱ(TPAb)	2	1	Index	6.9	6.9	6.9	—	—	—

Ⅴ．まとめ

梅毒 TP 抗体検査については用手法･自動化法ともに概ね良好な結果が得られた。HBs 抗原は、試料 43 が陰性・陽性の判定が分かれる結果となったが、同じ試薬でのデータは収束している。試薬によって検出感度が異なるためと考えられる。自施設で使用している試薬の特性(最小検出感度やカットオフ値など)を認識の上検査を行っていくことが必要だと考える。

HCV 抗体については、試薬の反応性の違いによる判定乖離がみられた。今回の結果からも HCV 抗体検査の試料として希釈血清を使用することは不適切と考えられるが、単一個体から大量に陽性血清を入手することは困難である。試料調整については今後の課題としたい。

輸血関連検査

久留米大学病院 臨床検査部　江頭弘一

【目的】
めざせ100%　－正しい血液型判定と不規則抗体の検出と輸血可能血液の選択－

【配付試料】
21-A：患者血清。
21-B：患者3%アルセバー浮遊血球。
22-A・22-B・22-C：在庫供血セグメントチューブ血液（RBC-LR2単位製剤想定）。

【検査内容】
試料21で血液型検査と不規則抗体検査を実施して下さい。
またRBC-LR2単位製剤（試料22-A、22-B、22-C）とクロスマッチを実施して下さい。

【試料作成】
21-A：抗Fy^bを含有したA型血漿（FFP-LR240　4バッグ分を等量混合）を分注し、配布。
21-B：A型Fy（a+b-）赤血球濃厚液-LR「日赤」（以下RBC-LRと略す）より調整分注。
22-A：A型FFPとA型Fy（a+b+）　RBC-LRを合成後、セグメントチューブとして作成。
22-B：A型FFPとA型Fy（a+b+）　RBC-LRの合成後、セグメントチューブとして作成。
22-C：A型FFPとA型Fy（a+b-）　RBC-LRの合成後、セグメントチューブとして作成。

使用した抗Fy^b含有FFPならびに因子指定RBC-LR血液は、日本赤十字社九州ブロック血液センターからの譲渡血である。

【参加・報告施設数】
報告方法は今回も異なる2方法までの報告を可能とし、Web入力による「ドロップダウンリスト」からの選択による回答とした。

ドロップダウンリスト	
ＡＢＯ試薬	・モノクローナル抗体　・ヒト由来抗体　・動物免疫由来抗体　・不参加
抗D試薬	・ポリクローナル抗体　・モノクローナル抗体　・ポリ＋モノブレンド ・不参加
Ｒｈコントロール	・実施（専用試薬）　・実施（自家製）　・未実施
酵素試薬	・ブロメリン　・パパイン　・フィシン　・未実施
反応増強剤	・重合ウシアルブミン　・ポリエチレングリコール（ＰＥＧ） ・低イオン強度溶液（ＬＩＳＳ）　・ウシアルブミン　・未使用
参加	・参加　・不参加
方法	・試験管　・カラム凝集　・マイクロプレート　・スライド　・ペーパー ・不参加
カラム法操作	・自動　・半自動　・用手法
最終判定反応層	・ 生食水法（室温）　・ 酵素法　・間接抗グロブリン法　・不参加
クームス試薬	・ 多特異性　・抗ＩｇＧ　・抗補体性　・未実施
ＡＢＯ判定	・A型　・B型　・O型　・ＡＢ型 ・A亜型　・B亜型　・ＡＢ亜型　・判定保留　・不参加

ＲｈＤ判定		・D陰性　・D陽性　・D亜型　・判定保留　・不参加
不規則抗体	判　定	・陰性　・陽性　・不参加
	同　定	・不参加　・抗D　・抗C　・抗E　・抗ｃ　・抗ｅ　・抗Ｆｙ^{a} ・抗Ｆｙ^{b}　・抗Ｊｋ^{a}　・抗Ｊｋ^{b}　・抗K　・抗k　・抗Ｌｅ^{a}　・抗Ｌｅ^{b} ・ 抗P_1　・抗M　・抗N　・抗S　・抗ｓ　・抗Ｘｇ^{a}　・抗Ｄｉ^{a} ・抗D+E　・抗D+Ｆｙ^{b}　・抗D+M　・抗E+ｃ　・抗E+Ｆｙ^{b} ・抗Ｌｅ^{a}+Ｌｅ^{b}　・抗E+M　・抗E+Ｄｉ^{a}
反　応　強　度		・０　・w+　・1+　・ 2+　・3+　・4+　・溶血　・未実施
交差適合試験判定		・適合（輸血可能）　・不適合（輸血不可能）　・不参加

【結果入力方法】
今年度より、Web を利用した入力方法を採用した。

【参加施設】
参加施設 175 施設（昨年：169 施設）、報告数 207（2 法報告：32 施設（昨年：17 施設））であった。
ただ、3 施設は、下記理由より集計から除外した。
・2 施設：福岡県医師会のみの参加であるが、九州精度に参加が選択されていて、入力されていなかった。（施設 No. 1133、1360）
・1 施設：詳細は不明であるが、九州精度に参加が選択されていて、入力されていなかった。（施設 No. 1916）
昨年より、参加施設数は 7 施設減少したが、新たに 13 施設増えた。2 法報告数は、昨年の 19 施設から 32 施設と 13 施設増加した。

【基本的調査報告結果】（詳細は「輸血関連検査 報告一覧」参照）
今回、Web 上での分析年月日がシステム上反映されておらず、詳細な分析日を確認することはできなかった。

測定方法別集計を、図 1 に示す。

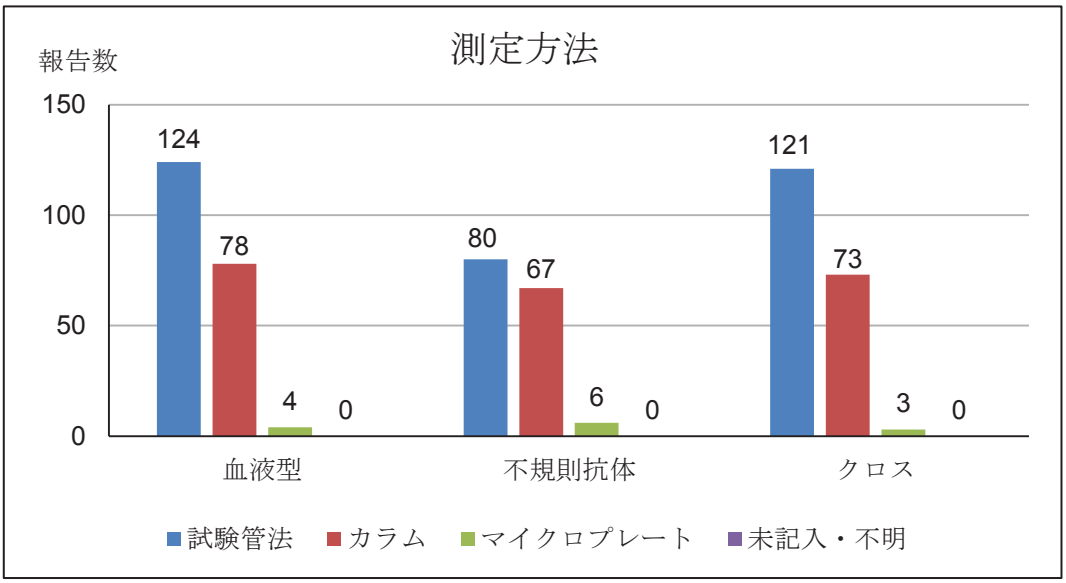


図 1. 測定方法別集計

≪血液型検査≫

「ABO 試薬」（図 2）

＊試験管法で 124 報告の内訳＊　ヒト由来抗血清：0（0.0%）、モノクローナル抗血清：122（98.4%）
動免：2（1.6%）

＊試験管法以外での 82 報告の内訳＊　ヒト由来抗血清：2（2.4%）、モノクローナル抗血清：80（97.6%）

＊合計 206 報告＊　ヒト由来抗血清：2（1.0%）、モノクローナル抗血清：202（98.0%）、動免：2（1.0%）

昨年とほぼ同様の結果であった。ただし、カラム凝集法で 2 施設がヒト由来血清と回答しており、今一度、添付文書の確認をお願いしたい。

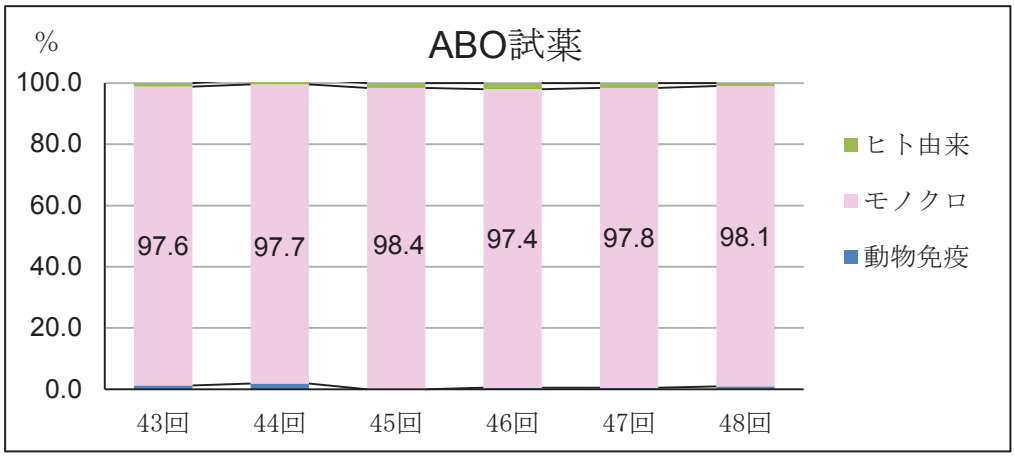


図 2.　ABO 試薬

「RhD 試薬」（図 3）

＊試験管法での 124 報告の内訳＊　ポリクローナル抗体：10（8.1%）、モノクローナル抗体：41（33.1%）、
ポリクローナル・モノクローナルブレンド抗体：73（58.9%）

＊試験管法以外での 82 報告の内訳＊　ポリクローナル抗体：2（2.4%）モノクローナル抗体：73（89.0%）、
ポリクローナル・モノクローナルブレンド抗体：7（8.5%）

＊合計 206 報告＊　ポリクローナル抗体：12（5.8%）、モノクローナル抗体：114（55.3%）、
ポリクローナル・モノクローナルブレンド抗体：80（38.8%）

昨年とほぼ同様の結果であったが、モノクロが若干減少傾向、ブレンドが若干増加傾向であった。

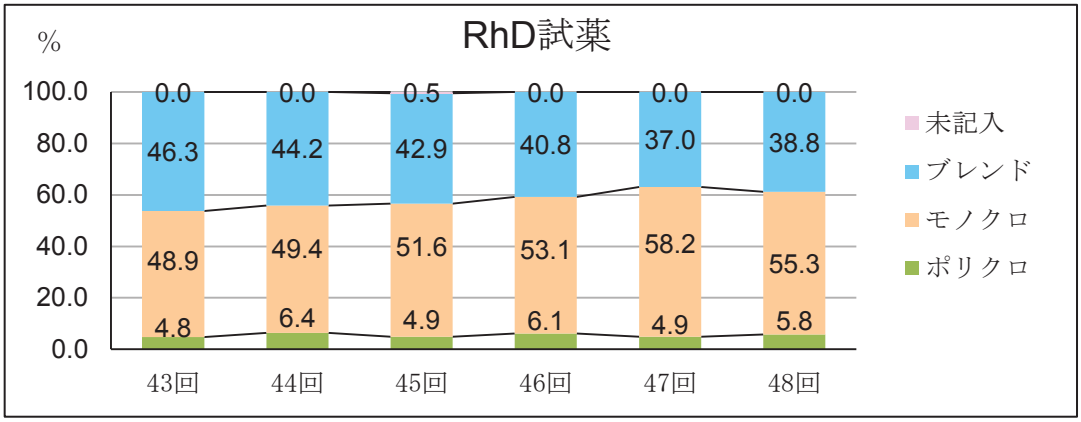


図 3.　RhD 試薬

「Rh コントロール試薬」（図 4）

＊試験管法での 124 報告の内訳＊　未実施：14（11.3%）、自家製 10（8.1%）、専用：99（79.8%）、
未回答：1（0.8%）

＊試験管法以外での 82 報告の内訳＊　未実施：2（2.4%）、専用：80（97.6%）

＊合計 206 報告＊　未実施：16（7.8%）、自家製：10（4.9%）、専用：179（86.9%）、未回答：1（0.5%）

平成 24 年（2014 年）、日本輸血・細胞治療学会より、赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドラインの改訂が行われ、「Rh コントロール（陰性対照試薬）は使用する抗 D 試薬の添付文書で指定されたものを用いる。」「抗 D 試薬と同時に Rh コントロールを用いて検査を実施する」と明記された。(現 改訂 2 版、平成 28 年(2016 年)) この事を踏まえ、Rh コントロール（陰性対照試薬）未実施あるいは結果未記入状態で RhD の判定を行った施設は、B 判定以下とした（14 施設）。Rh コントロール試薬の使用と、正確な結果入力をお願いしたい。
また、上記ガイドラインに則り、自家製の施設も早期に専用試薬に変更されることが望ましい。
Rh コントロール未実施等の施設は、昨年 12 施設であったが、今年は 14 施設と若干増加傾向にあった。
ここ数年、Rh コントロール試薬の未実施あるいは、未記入施設は B 判定以下とする基準にしている。

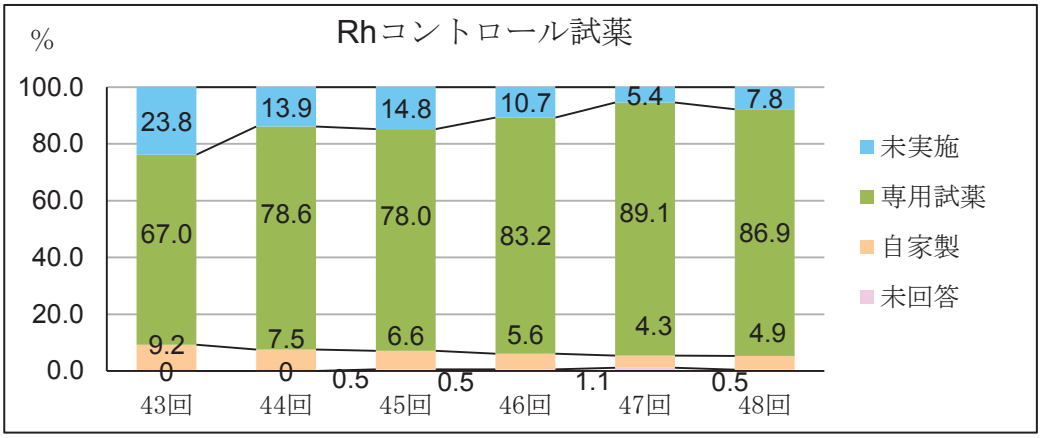


図 4.　Rh コントロール試薬

≪不規則抗体検査≫

「酵素試薬」（図 5）

＊試験管法での 80 報告の内訳＊　ブロメリン：20（25.0%）、フィシン：0（0.0%）、未実施：58（72.5%）、未記入：2（2.5%）

＊試験管法以外での 73 報告の内訳＊　ブロメリン:10（13.7%）、フィシン:20（27.4%）、パパイン:18（24.7%）、未実施：25（34.2%）、未記入：0（0.0%）

＊合計 153 報告＊　ブロメリン：30（19.6%）、フィシン：20（13.1%）、パパイン：18（11.8%）、未実施：83（54.2%）、未記入：2（1.3%）

全体的には酵素法未実施が増加傾向にあった。

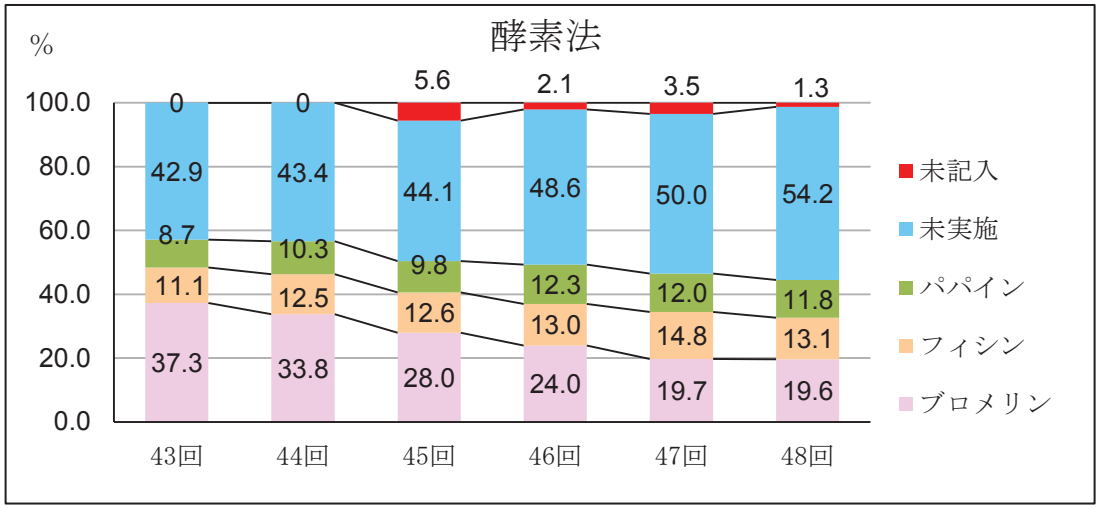


図 5.　酵素試薬

「反応増強剤」（図 6）

＊試験管法での 80 報告の内訳＊　重合ウシアルブミン:2（2.5%）、ポリエチレングリコール（以下 PEG と略す）：75（93.8%）、低イオン強度溶液（以下 LISS と略す）：3（3.8%）、未使用：0（0.0%）

＊試験管法以外での 73 報告の内訳＊　重合ウシアルブミン：0（0.0%）、PEG:3（4.1%）、LISS：68（93.2%）、未使用：2（2.7%）

カラム凝集法において反応増強剤が未使用と回答した施設が 2 施設あったが、カラム凝集法で使用する試薬等、説明書を熟読して検査を進めるべきである。

＊合計 153 報告＊　重合ウシアルブミン：2（1.3%）、PEG:78（51.0%）、LISS：71（46.4%）、未使用：2（1.3%）

昨年とほぼ同様の結果であったが、自動機器の普及により、LISS の使用が増加していることが考えられる。

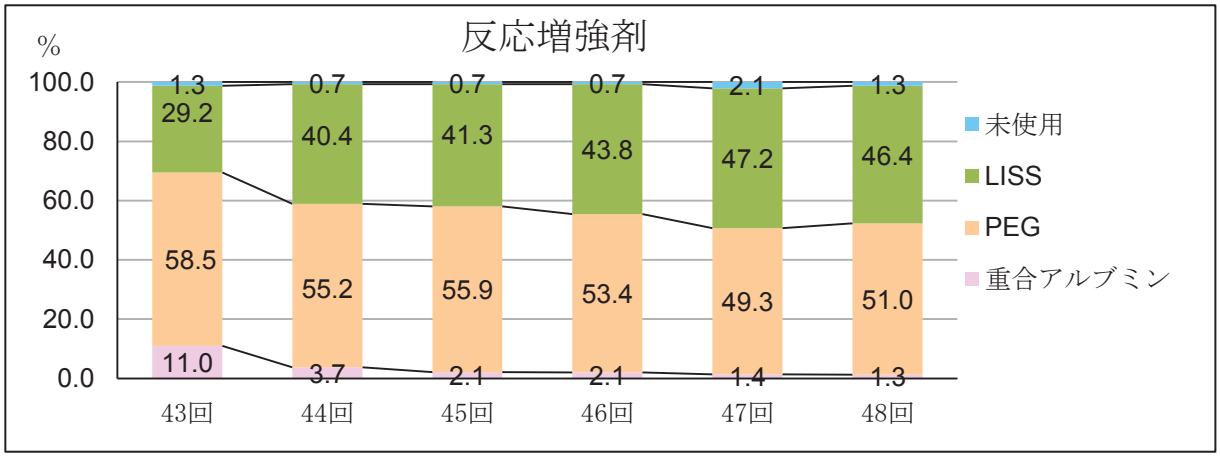


図 6.　反応増強剤

「抗グロブリン試薬」（図 7）

＊試験管法での 80 報告の内訳＊　多特異抗体：11（13.7%）、抗 IgG：69（86.3%）

＊試験管法以外での 73 報告の内訳＊　多特異抗体：33（45.2%）、抗 IgG：38（52.1%）、未実施：2（2.7%）

＊合計 153 報告＊　多特異抗体：44（28.8%）、抗 IgG：107（69.9%）、未実施 2（1.3%）

多特異クームス試薬が増加傾向にある。カラム凝集法において抗グロブリン試薬が未実施と回答した施設が 2 施設あったが、カラム凝集法で使用する試薬等、説明書を熟読して検査を進めるべきである。

また、方法別 反応増強剤別 抗グロブリン試薬の使用状況を図 8 に示す。

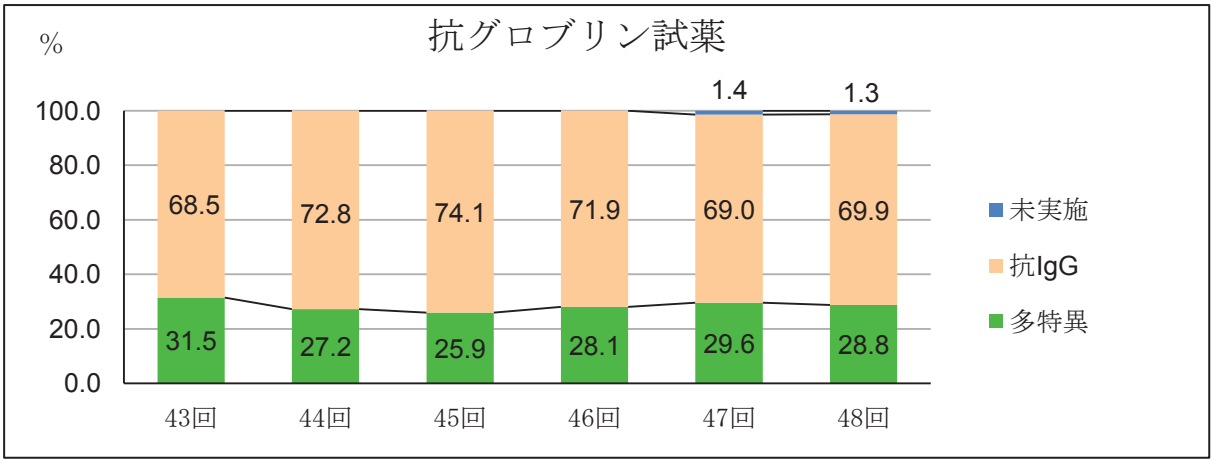


図 7.　抗グロブリン試薬

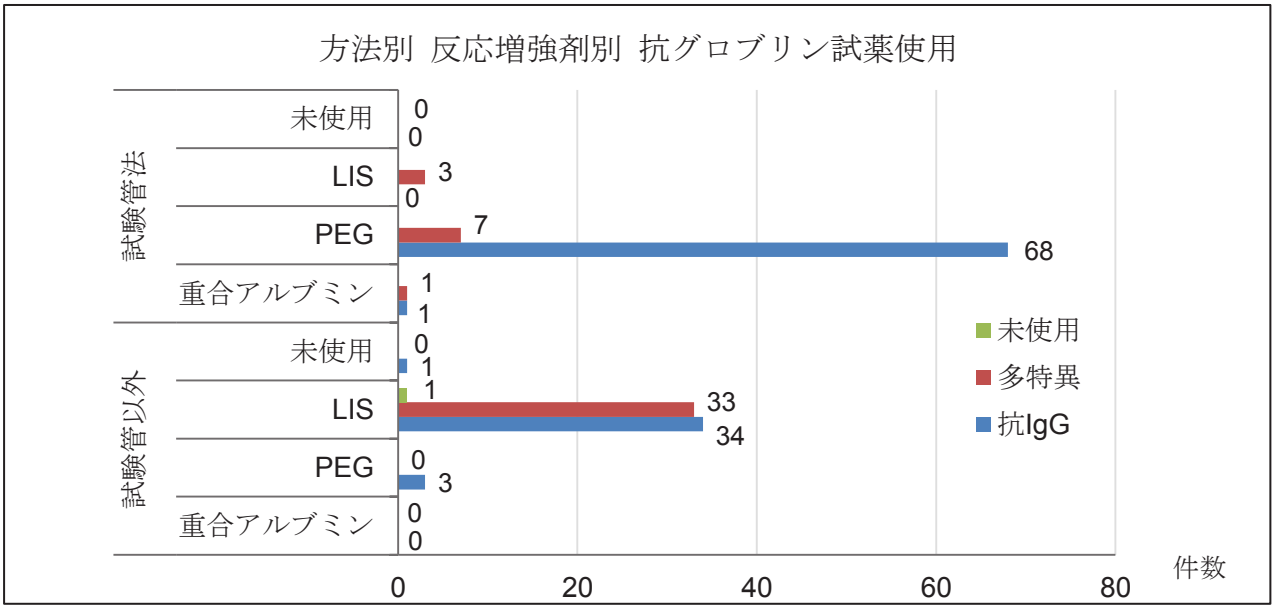


図 8. 方法別 反応増強剤別 抗グロブリン試薬の使用状況

≪交差適合試験≫

「酵素試薬」（図 9）

＊試験管法での 121 報告の内訳＊ ブロメリン：21（17.4%）、未実施：94（77.7%）、未記入：6（5.0%）

＊試験管法以外での 76 報告の内訳＊ ブロメリン：12（15.8%）、パパイン：5（6.6%）、フィシン：1（1.3%）、未実施：58（76.3%）

＊合計 197 報告＊ ブロメリン：33（16.8%）、パパイン：5（2.5%）、フィシン：1（0.5%）、未実施：152（77.2%）、未記入：6（3.0%）

未実施が年々増加傾向にある。未記入報告が 6 施設あり、正確な結果入力をお願いしたい。

「反応増強剤」（図 10）

＊試験管法での 121 報告の内訳＊ 重合ウシアルブミン：7（5.8%）、PEG：106（87.6%）、LISS：7（5.8%）、未記入：1（0.8%）

＊試験管法以外での 76 報告の内訳＊ PEG：3（3.9%）、LISS：68（89.5%）、未使用：5（6.6%）

＊合計 197 報告＊ 重合ウシアルブミン：7（3.6%）、PEG：109（55.3%）、LISS：75（38.1%）、未使用：5（2.5%）、未記入：1（0.5%）

昨年とほぼ同様の結果であった。カラム凝集法において反応増強剤が未使用と回答した施設が 5 施設あったが、カラム凝集法で使用する試薬等、説明書を熟読して検査を進めるべきである。

「抗グロブリン試薬」（図 11）

＊試験管法での 121 報告の内訳＊ 多特異抗体：24（19.8%）、抗 IgG：95（78.5%）、回答なし：1（0.8%）、未実施：1（0.8%）

＊試験管法以外での 76 報告の内訳＊ 多特異抗体：34（44.7%）、抗 IgG：41（53.9%）、未実施：1（1.3%）

＊合計 197 報告＊ 多特異抗体：58（29.4%）、抗 IgG：136（69.0%）、未実施：2（1.0%）、未記入：1（0.5%）

昨年とほぼ同様の結果であった。未実施・未記入が 3 報告あったので、正確な結果入力をお願いしたい。

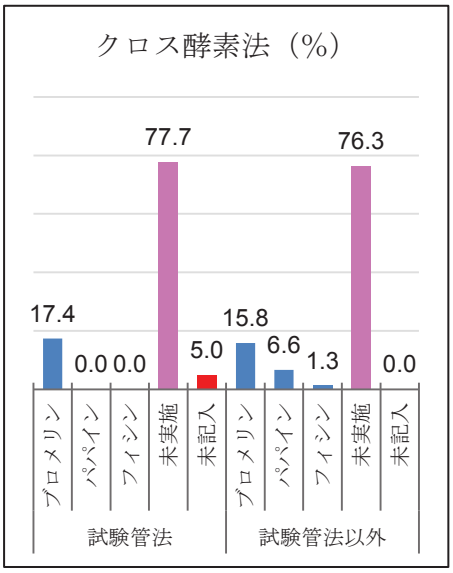


図 9. クロス酵素法試薬

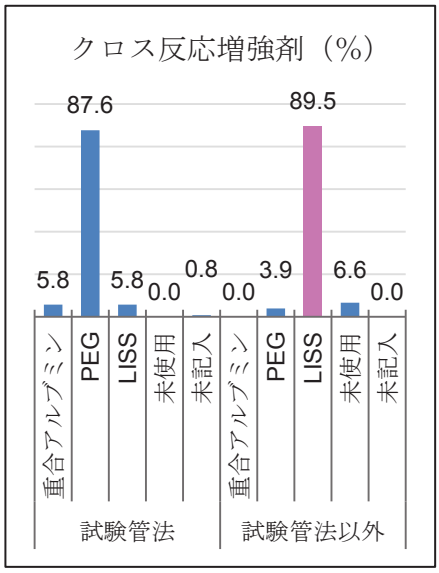


図 10. クロス反応増強剤

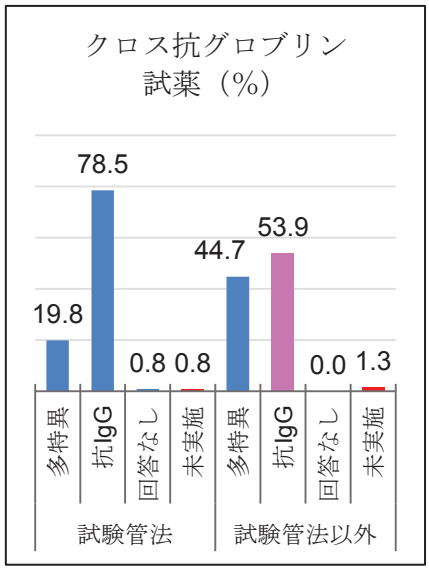


図 11. クロス抗ブロブリン試薬

【測定・反応結果】

「ABO 血液型判定」

今回は A 型 RhD 陽性を試料とした。ABO 血液型報告は、A 型（正解）が 206 回答中 204（99.0%）であった。
2 施設が不正解であった。（ウラ検査未実施：1 施設、O 型と回答：1 施設）
測定方法は、試験管法：124（60.2%）、カラム凝集法：78（37.9%）、マイクロプレート法：4（1.9%）、
未記入・不明、スライド法、ペーパー法はなかった。

≪判定強度≫

オモテ検査

＊抗 A 試薬との反応＊　4+：204（99.0%）、3+：2（1.0%）

＊抗 B 試薬との反応＊　0：206（100.0%）

ウラ検査

＊A_1 赤血球との反応＊　0：205（99.5%）、未実施：1（0.5%）

＊B 赤血球との反応＊　4+：131（63.5%）、3+：72（35.0%）、2+：2（1.0%）、未実施：1（0.5%）

今回、A 型の試料であり、オモテ検査の抗 A 試薬ならびに抗 B 試薬との反応は 100%一致していた。
ウラ検査において、A_1 赤血球との反応が 0、B 赤血球との反応が、3+～4+に収束していた。
しかし、ウラ検査未実施（施設 No. 1123）の施設があり、血液型検査の原則は、オモテ検査とウラ検査の結果が一致している場合に血液型を判定できると赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドラインが示していることから、D 判定とした。さらに、反応態度は正解であったが、O 型と回答した施設（施設 No. 1057）は、判定が間違えていることから、D 判定とした。

「RhD 判定」

報告施設数、報告方法は ABO 血液型と同様。RhD 陽性は 206 回答中 205（99.5%）であった。
抗 D 試薬との反応が 4+であったにも関わらず、RhD 判定を陰性とした 1 施設（施設 No. 1531）は、D 判定とした。

≪反応強度≫

＊抗D試薬との反応＊　4+：199（96.6%）、3+：7（3.4%）

抗D試薬との反応は、全ての施設が3+～4+に収束していた。

＊Rhコントロール（陰性対照試薬）との反応＊　陰性：189（91.7%）、未実施：16（7.8%）、未記入：1（0.5%）

平成24年（2014年）、日本輸血・細胞治療学会より、赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドラインの改訂が行われ、「Rh コントロール（陰性対照試薬）は使用する抗D 試薬の添付文書で指定されたものを用いる。」「抗D 試薬と同時にRhコントロールを用いて検査を実施する」（現 改訂2版、平成28年（2016年））と明記された。これらの事を踏まえ、Rhコントロール未実施あるいは結果未記入状態でRhDの判定を行った施設は、B判定以下とした（14施設）（施設No. 1029、1032、1074、1091、1097、1123、1337、1347、1355、1371、1419、1529、1530、1902）。

昨年より3施設増加しているので、ガイドラインに沿った検査を行えるよう、今後の努力に期待したい。

「不規則抗体検査」

今回は、参加報告数153回答中、153回答（100.0%）が陽性と回答した。

参加報告数153回答中、試験管法：80（52.3%）、カラム凝集法：67（43.8%）、マイクロプレート法：6（3.9%）であった。

≪反応強度≫

今回、Web入力に不備があり、不規則抗体の反応強度が表示されず、集計することができなかった。

≪抗体同定≫

同定を実施したのは、88（試験管法：35（39.8%）、試験管法以外：53（60.2%））回答であった。

88回中、88回答（100.0%）が抗Fy^bと回答した。

「交差適合試験」（表1）

試料22-A～Cの報告数197、試験管法：121（61.4%）カラム凝集法：73（37.1%）、

マイクロプレート法：3（1.5%）であった。

表1. 各供血血液に対する判定報告

サンプル		22-A	22-B	22-C
血液型		Fy（a+b+）	Fy（a+b+）	Fy（a+b-）
期待値		不適合	不適合	適合
回答	適合	3（1.5%）	3（1.5%）	196（99.5%）
	不適合	194（98.5%）	194（98.5%）	1（0.5%）

総回答数197で、22-A、B、Cともに全正解は193回答で98.0%、不正解は、4施設であった（施設No.1094、1415、1557、1565）（試験管法3施設、カラム凝集法1施設）。いずれも、昨年は問題なかった。

交差適合試験は、輸血検査の最後の砦であるので、不正解施設は、手順や技術、正確な結果入力といった基本をもう一度見直して頂きたい。

≪反応強度≫

22-A、22-B、22-C のそれぞれの反応強度を、表 2 に示す。黄色で示している部分は、最多報告を表している。
また、不適合を示した試料 22-A、22-B の反応強度のグラフを、図 12、図 13 に示す。

表 2. 方法別反応強度

	凝集強度	試験管法		試験管法以外		合計	
		報告数	割合(%)	報告数	割合(%)	報告数	割合(%)
22-A (不適合) Fy(a+b+) ヘテロ	0	3	2.5	0	0.0	3	1.5
	w+	2	1.7	2	2.6	4	2.0
	1+	2	1.7	25	32.9	27	13.7
	2+	48	39.7	43	56.6	91	46.2
	3+	53	43.8	6	7.9	59	29.9
	4+	13	10.7	0	0.0	13	6.6
	溶血	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	121	100.0	76	100.0	197	100.0
22-B (不適合) Fy(a+b+) ヘテロ	0	3	2.5	0	0.0	3	1.5
	w+	0	0.0	1	1.3	1	0.5
	1+	2	1.7	26	34.7	28	14.3
	2+	52	43.0	41	54.7	93	47.4
	3+	52	43.0	7	9.3	59	30.1
	4+	12	9.9	0	0.0	12	6.1
	溶血	0	0.0	1	1.3	1	0.5
	計	121	100.0	75	100	196	100.0
22-C (適合) Fy(a+b−)	0	121	100.0	75	98.7	196	99.5
	w+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	1+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	2+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	3+	0	0.0	1	1.3	1	0.5
	4+	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	溶血	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	121	100.0	76	100.0	197	100

黄色は、最も報告数が多いものを指す。

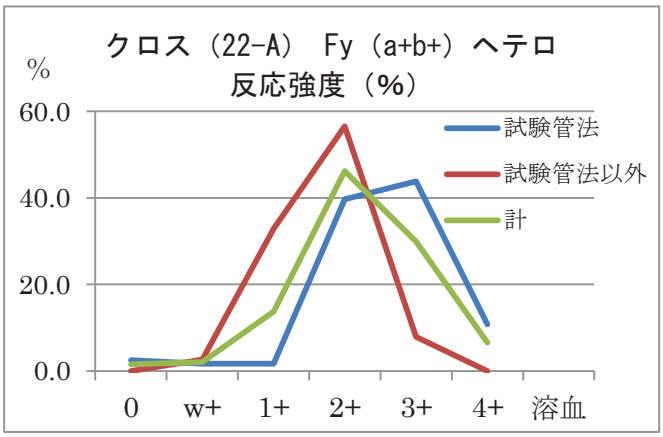


図 12. クロス 22-A 反応強度

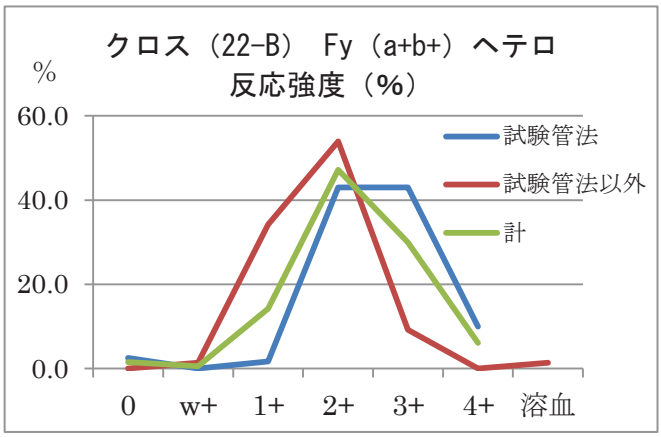


図 13. クロス 22-B 反応強度

【まとめ】

ABO 血液型報告は、206 回答中 204（99.0%）が A 型と回答し、正解であった。昨年が 98.5%なので正解率はほぼ変わらなかった。特にウラ検査を実施せず、オモテ検査のみで血液型判定することは医療安全上危険であり、赤血球型検査ガイドラインや、「輸血療法の実施に関する指針」（厚生労働省）にも血液型の判定は、オモテ検査とウラ検査を実施しなければならず、その両方が一致している場合に血液型を確定することができると記載されているため、改善をお願いしたい。また、ABO 血液型が不正解だった施設は、検体の受け取り手順、確実な検査結果の記載と入力、検査手順の見直し、検査技術の向上などに努めて頂きたい。

RhD 報告は、206 回答中 205（99.5%）が RhD 陽性と回答し、正解であった。昨年と正解率はほぼ同じだが、反応態度は期待値通りだが、RhD 陰性と判定した施設が 1 施設あった。

Rh コントロールを実施していないあるいは未記入等で 14 施設は B 判定以下とした。年々、Rh コントロール未実施施設は減少傾向にあったが、今年度は Rh コントロール未実施施設が昨年と比較し 2 施設増加した。今後はガイドラインにも謳われている通りに実施することが望まれる。

不規則抗体検査報告は、153 回答中 153（100.0%）が陽性と回答し、正解であった。

抗体同定検査報告は、88 回答中 88（100.0%）が抗 Fy^b と回答し、正解であった。

交差適合試験報告は、197 回答で、22-A、B、C ともに全正解は 193 回答（98.0%）であり、昨年に比べ、正解率はほぼ横ばいであった（昨年 98.3%）。交差適合試験は、輸血前の最後の砦であり、不適合血輸血による輸血事故を招く恐れがある。不正解だった 4 施設は、検査手順の見直し、検査技術の向上などに努めて頂きたい。

特に、今回の交差適合試験は、22-A、22-B ともにヘテロ接合血球（Fy（a+b+））であり、凝集が 2+～3+以外の施設は、もう一度輸血検査の手技あるいは機器の精度管理状況を確認して頂きたい。

今回は、ABO、Rh、不規則抗体、交差適合試験いずれも 100%に近い正解率であり、各施設の努力が伺える。

しかし、輸血の分野は常に 100%を目指さないと輸血事故に直結する。

今年より、Web 入力を採用して、回答が収束したが、未選択も散見された。未選択や未記入の場合、実際に検査を実施しているのか、実施していないのかの判断に苦慮するので、今後未選択や未記入がある場合が評価が下がることも有り得る。

今一度、入力した報告書を精査して正確な結果入力をお願いしたい。報告書も大事な臨床への情報提供と同じものと考えるので、今後は参加施設全てが輸血検査も 100%、完全な形での報告書の作成も 100%を目指して努力して頂きたいと考える。検体の受入れや検査、結果入力において複数人でのダブルチェックの導入も積極的に行って頂き、安全で安心な輸血医療に寄与して頂きたい。

最後に、精度管理の試料、結果記入用紙は、患者検体や患者報告書と同様に扱って頂きたいと切に願う。

今年度より導入した Web 入力では不備があり、一部解析を行うことができなかった「検査日」と「不規則抗体の凝集強度」については、回答頂いた皆様にお詫びすると共に、来年度への改善点とさせて頂きたいと思います。

また、精度管理の実施と並行して、アンケート調査へのご協力頂き大変感謝致します。

【第48回　輸血部門 想定結果一覧】

	ABO血液型					Rh血液型		
	オモテ検査		ウラ検査		判定	抗D	Rhコントロール	判定
	抗A	抗B	A血球	B血球				
試料21	4+	0	0	3+～4+	A型	4+	0	D陽性

	不規則抗体			交差適合試験			
	反応強度	判定	抗体		22-A	22-B	22-C
試料21	2+	陽性	抗Fy^b	供血血液	不適合	不適合	適合

【評価】

（　）内は、昨年の結果を示す。

評価			施設数	%
A評価	正解	誤回答はなく、今回の輸血では過誤を起こさない	155 (154)	88.6 (91.1)
B評価	正解	誤回答はなく、今回の輸血では過誤を起こさないが結果が不十分	12 (10)	6.9 (5.9)
C評価	許容回答	誤回答はあったが、今回の輸血では過誤を起こさない	1 (1)	0.6 (0.6)
D評価	輸血過誤	血液型間違いや、交差適合試験判定ミスで輸血過誤を引き起こす	7 (4)	4.0 (2.4)

(B評価は、Rhコントロール（陰性対照試薬）未実施、結果に未記入がある、結果記入に不備がある　(Rhコントロールは専用試薬だが、結果が未実施など))

(C評価は、未記入項目が2項目以上ある)

輸血関連検査　報告一覧

施設番号に※がついている施設は、2法報告施設の2報告目を示す。

施設番号	実施日	ABO血液型							Rh血液型					
		方法	試薬	抗A	抗B	A血球	B血球	ABO判定	方法	試薬	抗D	Rhコントロール	Rhコントロール試薬	RhD判定
1001		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1002		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1004		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1006		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1010		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1012		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1013		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1015		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1018		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1021		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1023		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1024		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1029		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1031		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1032		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	未実施	未実施	D陽性
1033		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1034		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1035		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1038		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1039		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1040		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1044		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1046		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1049		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1050		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1051		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1054		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1056		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1057		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	O型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1058		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1059		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1060		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1062		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1072		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1073		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1074		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1079		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1084		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1088		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1090		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1091		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	未実施	未実施	D陽性
1094		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1097		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1102		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1108		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1120		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1121		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1122		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1123		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	未実施	未実施	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	未実施	未実施	D陽性
1128		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1129		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1130		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1136		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1300		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1301		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1302		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1305		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクルーナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1308		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性

施設番号	実施日	ABO血液型							Rh血液型						
		方法	試薬	抗A	抗B	A血球	B血球	ABO判定	方法	試薬	抗D	Rhコントロール	Rhコントロール試薬	RhD判定
1310		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1313		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1315		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1316		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1325		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1327		マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1329		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1330		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1331		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1334		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1336		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1337		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1339		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1343		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1344		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1346		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1347		試験管	モノクローナル抗体	3+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1348		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1349		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1352		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1355		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1356		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1357		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1358		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1359		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1365		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1368		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1370		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1371		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1382		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1390		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1391		試験管	動物免疫由来抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1393		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1401		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1402		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1403		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1404		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1405		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1408		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1410		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1411		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1415		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1419		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未回答	未回答	D陽性
1502		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1505		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1506		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1509		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1511		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1512		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1513		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1514		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1518		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1519		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1520		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1523		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1525		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1528		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1529		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1530		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1531		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1532		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1540		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1541		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1542		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1543		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1546		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1557		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1558		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1559		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性

施設番号	実施日	ABO血液型							Rh血液型					
		方法	試薬	抗A	抗B	A血球	B血球	ABO判定	方法	試薬	抗D	Rhコントロール	Rhコントロール試薬	RhD判定
1563		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1564		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1565		試験管	動物免疫由来抗体	4+	0	0	2+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1901		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1902		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
1903		マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1909		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1911		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1917		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1920		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
1923		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1925		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1928		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1930		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1931		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1934		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
1936		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
2002		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
2006		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
2008		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
2011		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3022		マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3048		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3055		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3056		カラム凝集	ヒト由来抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3907		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
3909		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
3910		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
4002		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
4040		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
4041		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
5005		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
5006		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
5010		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
5014		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
6008		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
6015		カラム凝集	ヒト由来抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
6026		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7002		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7007		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7011		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7026		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7901		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
7902		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
8004		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	3+	0	実施(専用試薬)	D陽性
8901		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
9023		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
9040		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1004		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1006		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1012		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1032		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	未実施	未実施	D陽性
※1054		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1072		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1073		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1122		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1128		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1129		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1136		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性

施設番号	実施日	ABO血液型							Rh血液型					
		方法	試薬	抗A	抗B	A血球	B血球	ABO判定	方法	試薬	抗D	Rhコントロール	Rhコントロール試薬	RhD判定
※1300		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1316		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1329		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
※1330		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1331		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1343		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1347		試験管	モノクローナル抗体	3+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
※1358		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1371		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
※1402		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1404		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(自家製)	D陽性
※1520		マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	0	2+	A型	マイクロプレート	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1523		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1529		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	未実施	未実施	D陽性
※1531		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陰性
※1542		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※1563		試験管	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	試験管	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※2008		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	3+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体、モノクローナル抗体ブレンド	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※3022		不参加							不参加					
※3907		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性
※5010		カラム凝集	モノクローナル抗体	4+	0	0	4+	A型	カラム凝集	ポリクローナル抗体	4+	0	実施(専用試薬)	D陽性

施設番号	不規則抗体							
	方法	最終判定反応層	反応強度	判定	同定抗体名	酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1001	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1002	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1004	試験管			陽性	抗Fyb	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1006	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1010	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1012	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1013	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1015	試験管			陽性	抗Fyb	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1018	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1021	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	重合ウシアルブミン	多特異性
1023	カラム凝集			陽性	不参加	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1024	不参加							
1029	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1031	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1032	不参加							
1033	不参加							
1034	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1035	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1038	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1039	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1040	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1044	不参加							
1046	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1049	不参加							
1050	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1051	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1054	カラム凝集			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1056	不参加							
1057	不参加							
1058	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1059	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1060	不参加							
1062	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1072	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1073	カラム凝集			陽性	不参加	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1074	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	多特異性
1079	不参加							
1084	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1088	カラム凝集			陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1090	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1091	不参加							
1094	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1097	不参加							
1102	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1108	不参加							
1120	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1121	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	多特異性
1122	カラム凝集			陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1123	不参加							
1128	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1129	不参加							
1130	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1136	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1300	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1301	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1302	カラム凝集			陽性	抗Fyb	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1305	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1308	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	未使用	未実施

施設番号	不規則抗体							
	方法	最終判定反応層	反応強度	判定	同定抗体名	酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1310	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1313	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1315	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1316	マイクロプレート			陽性	抗Fyb	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1325	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1327	マイクロプレート			陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1329	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1330	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1331	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1334	カラム凝集			陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1336	不参加							
1337	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1339	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1343	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1344	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1346	試験管			陽性	抗Fyb	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1347	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1348	不参加							
1349	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1352	カラム凝集			陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1355	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1356	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1357	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1358	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1359	不参加							
1365	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1368	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1370	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1371	不参加							
1382	不参加							
1390	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1391	不参加							
1393	不参加							
1401	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1402	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1403	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1404	マイクロプレート			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1405	不参加							
1408	不参加							
1410	不参加							
1411	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1415	不参加							
1419	不参加							
1502	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1505	試験管			陽性	抗Fyb	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1506	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1509	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1511	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1512	試験管			陽性	抗Fyb	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1513	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1514	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1518	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1519	試験管			陽性	抗Fyb	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1520	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1523	不参加							
1525	不参加							
1528	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1529	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1530	不参加							
1531	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1532	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1540	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1541	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1542	カラム凝集			陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1543	不参加							
1546	試験管			陽性	不参加	未実施	重合ウシアルブミン	抗IgG
1557	不参加							
1558	不参加							
1559	不参加							

施設番号	不規則抗体							
	方法	最終判定反応層	反応強度	判定	同定抗体名	酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1563	試験管			陽性	抗Fyb		ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1564	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	多特異性
1565	不参加							
1901	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1902	カラム凝集			陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
1903	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
1909	試験管			陽性	抗Fyb	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1911	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1917	不参加							
1920	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
1923	不参加							
1925	不参加							
1928	不参加							
1930	不参加							
1931	不参加							
1934	不参加							
1936	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
2002	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
2006	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
2008	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
2011	不参加							
3022	マイクロプレート			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
3048	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
3055	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
3056	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	未使用	抗IgG
3907	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
3909	不参加							
3910	不参加							
4002	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
4040	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	多特異性
4041	不参加							
5005	カラム凝集			陽性	不参加	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
5006	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
5010	カラム凝集			陽性	抗Fyb	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
5014	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
6008	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
6015	カラム凝集			陽性	不参加	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
6026	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	未実施
7002	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
7007	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
7011	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
7026	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
7901	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
7902	不参加							
8004	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
8901	不参加							
9023	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
9040	カラム凝集			陽性	抗Fyb	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※1004	カラム凝集			陽性	不参加	フィシン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※1006	カラム凝集			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※1012	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1032	不参加							
※1054	カラム凝集			陽性	不参加	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1072	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1073	カラム凝集			陽性	不参加	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※1122	カラム凝集			陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※1128	試験管			陽性	不参加	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※1129	不参加							
※1136	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG

施設番号	不規則抗体							
	方法	最終判定反応層	反応強度	判定	同定抗体名	酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
※1300	不参加							
※1316	試験管			陽性	抗Fyb	ブロメリン	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1329	試験管			陽性	抗Fyb	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1330	不参加							
※1331	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1343	カラム凝集			陽性	抗Fyb	ﾌｨｼﾝ	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※1347	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1358	試験管			陽性	不参加	未実施	ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※1371	不参加							
※1402	カラム凝集			陽性	不参加	ﾌｨｼﾝ	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※1404	マイクロプレート			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※1520	マイクロプレート			陽性	抗Fyb	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※1523	不参加							
※1529	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※1531	カラム凝集			陽性	抗Fyb	パパイン	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※1542	カラム凝集			陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※1563	試験管			陽性	抗Fyb		ポリエチレングリコール（PEG）	抗IgG
※2008	カラム凝集			陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG
※3022	不参加							
※3907	カラム凝集			陽性	不参加	未実施	低イオン強度溶液（LISS）	多特異性
※5010	カラム凝集			陽性	抗Fyb	ブロメリン	低イオン強度溶液（LISS）	抗IgG

施設番号	交差適合試験										
	方法	最終判定反応層	22-A		22-B		22-C		酵素試薬	反応増強剤	ｹｰﾑｽ試薬
1001	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1002	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1004	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1006	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1010	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1012	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1013	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1015	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1018	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1021	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	重合ウシアルブミン	多特異性
1023	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1024	不参加										
1029	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1031	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1032	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	重合ウシアルブミン	多特異性
1033	不参加										
1034	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1035	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1038	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1039	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1040	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1044	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1046	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1049	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1050	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1051	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1054	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1056	不参加										
1057	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1058	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1059	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1060	不参加										
1062	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1072	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1073	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1074	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1079	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	重合ウシアルブミン	多特異性
1084	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1088	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1090	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1091	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1094	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1097	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1102	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1108	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1120	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1121	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1122	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1123	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1128	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1129	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1130	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1136	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1300	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1301	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1302	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1305	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1308	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	未使用	未実施

施設番号	交差適合試験										
	方法	最終判定反応層	22-A		22-B		22-C		酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1310	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1313	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1315	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1316	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1325	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1327	マイクロプレート	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1329	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1330	カラム凝集	間接抗グロブリン法	w+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1331	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1334	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	溶血	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1336	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1337	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1339	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1343	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1344	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1346	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1347	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1348	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1349	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1352	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1355	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1356	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1357	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1358	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1359	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1365	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1368	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1370	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1371	試験管	不参加	w+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1382	試験管	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1390	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1391	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1393	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1401	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1402	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1403	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1404	マイクロプレート	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1405	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1408	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1410	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1411	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1415	試験管	間接抗グロブリン法	0	適合(輸血可能)	0	適合(輸血可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1419	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1502	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1505	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1506	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1509	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1511	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1512	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1513	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1514	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1518	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1519	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1520	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1523	不参加										
1525	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1528	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1529	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1530	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1531	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1532	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1540	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1541	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1542	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
1543	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)		未記入	未記入
1546	試験管	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	重合ウシアルブミン	多特異性
1557	試験管	間接抗グロブリン法	0	適合(輸血可能)	0	適合(輸血可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1558	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1559	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG

施設番号	交差適合試験										
	方法	最終判定反応層	22-A		22-B		22-C		酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
1563	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1564	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
1565	試験管	間接抗グロブリン法	0	適合(輸血可能)	0	適合(輸血可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	重合ウシアルブミン	多特異性
1901	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1902	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	重合ウシアルブミン	多特異性
1903	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1909	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1911	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1917	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1920	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
1923	不参加										
1925	不参加										
1928	不参加										
1930	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1931	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1934	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
1936	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
2002	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
2006	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
2008	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
2011	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	未使用	多特異性
3022	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
3048	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
3055	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
3056	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	未使用	抗IgG
3907	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
3909	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
3910	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	未使用	多特異性
4002	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
4040	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
4041	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	多特異性
5005	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
5006	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
5010	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
5014	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
6008	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
6015	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
6026	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
7002	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
7007	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
7011	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
7026	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
7901	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
7902	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	未使用	多特異性
8004	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
8901	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
9023	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
9040	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1004	不参加										
※1006	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	w+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1012	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1032	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	4+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	重合ウシアルブミン	多特異性
※1054	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1072	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1073	カラム凝集	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1122	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1128	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1129	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1136	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG

施設番号	交差適合試験										
	方法	最終判定反応層	22-A		22-B		22-C		酵素試薬	反応増強剤	ｸｰﾑｽ試薬
※1300	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1316	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1329	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1330	カラム凝集	間接抗グロブリン法	w+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1331	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1343	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	フィシン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1347	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	未実施
※1358	試験管	間接抗グロブリン法	4+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1371	試験管		w+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※1402	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1404	マイクロプレート	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1520	試験管	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1523	不参加										
※1529	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1531	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	パパイン	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※1542	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※1563	試験管	間接抗グロブリン法	3+	不適合(輸血不可能)	3+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)		ポリエチレングリコール(PEG)	抗IgG
※2008	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※3022	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG
※3907	カラム凝集	間接抗グロブリン法	2+	不適合(輸血不可能)	2+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	未実施	低イオン強度溶液(LISS)	多特異性
※5010	カラム凝集	間接抗グロブリン法	1+	不適合(輸血不可能)	1+	不適合(輸血不可能)	0	適合(輸血可能)	ブロメリン	低イオン強度溶液(LISS)	抗IgG

施設番号に※がついている施設は、2 法報告施設の 2 報告目を示す。

［生化学項目］

項　目　別　解　析

目標値の設定について

【目標値設定の主旨】

九州精度管理調査の試料には、正確さを考慮した目標値を設定している。
この目標値の設定は、九州精度管理調査に参加する各施設の臨床検査値の”正確さ”を評価することを目的としている。九州精度管理調査参加各施設は、自施設の報告値を目標値と比較して、検査データの標準化をさらに進めていただきたい。

【九州地区目標値設定ワーキンググループ】

目標値の設定は、九州地区目標値設定ワーキンググループの下記施設にて実施した。
九州大学病院、産業医科大学病院、久留米大学病院、飯塚病院、福岡大学病院、
福岡赤十字病院、聖マリア病院、福岡大学筑紫病院、佐賀大学医学部附属病院、
長崎大学病院、熊本大学医学部附属病院、大分大学医学部附属病院、大分県立病院、
宮崎大学医学部附属病院、鹿児島大学病院、琉球大学医学部附属病院

【目標値設定の手順】

目標値の設定は、図 1 のフローチャートに従って実施した。
測定値（生データ）の桁数は認証標準物質等の標準品の桁数に合わせた。

精密さのチェック：ワーキンググループ各施設が日常検査に用いている試薬は、各施設における日間再現精度の変動係数（CV%）を求め、生理的変動をもとに算出した施設内の許容誤差限界（CV_A%）と比較した。なお日間再現精度が基準を満たさない場合は、試料測定日に併行精度（CV%）を求め、CV_A%と比較した。また、ワーキンググループ各施設が日常的に用いていない試薬の場合にはランダマイズ 2 回測定を行い、その標準偏差（SD）を生理的変動幅（$1/2SD_W$）と比較した。ランダマイズ 2 回測定が実施できない場合は併行精度（CV%）を求め、CV_A%と比較した。
（除外基準）日間再現精度において複数棒度中 2 濃度以上で CV%＞CV_A%かつ併行精度において複数試料中 2 濃度以上で CV%＞CV_A%の場合、また日常的に用いていない試薬の場合には、ランダマイズ 2 回測定で SD 値＞$1/2\ SD_W$、あるいは併行精度において複数濃度中 2 濃度以上で、CV%＞CV_A%の場合、その施設のその項目データは全て除外した。

正確さのチェック：標準物質がある場合、多項目実用参照物質（JCCLS MaCRM）についてはそれを 5 重測定し、参照値との Bias（測定平均値－参照値）を添付文書記載の「真度評価の許容限界」にて正確性を評価した。
その他の標準物質については、測定平均値と認証値の隔たり（（認証値－測定平均値）／認証値）を B_A%で評価した。標準物質がない場合、このチェックは適応しない。
（除外基準）標準物質の認証値が 1 濃度のみの場合は、その 1 濃度が外れたときにはそ

の施設のその項目データを全て除外した。複数濃度の場合は、2 濃度以上が外れたときにその施設のその項目データを全て除外した。複数濃度の場合は、2 濃度以上が外れたときにその施設のその項目データを除外した。（HDL-C、LDL-C については対象とする標準品すべてが基準を外れた場合のみ除外対象とした。）但し、B_A%が最小報告値よりも小さい項目の場合（Na、K、Cl、ALB、CRE、Ca、Mg 等）には、最小報告値の 2 倍を除外基準とした。また、標準物質未測定の場合、その施設の該当項目データを全て除外した。

精度管理試料測定：各試料は 2 バイアルをそれぞれ 3 重測定、計 6 重測定し、計 6 重測定の測定値から求めた CV%を CV_A%で評価した。
（除外基準）各試料の 6 重測定 CV%＞CV_A%の場合、その試料データを除外した。

測定値の検定：除外されなかった各施設の測定平均値より精度管理試料の CV%を求め、CV_A%で評価した。CV%＞CV_A%の場合、各測定平均値は昇順に並べ替えて両端値を Dixon 検定し、外れ値は棄却した。

目標値：上記手順にて除外されなかった測定値の平均値を目標値とした。

目標範囲：目標範囲は、A）ワーキンググループ各施設の施設間 2SD、B）目標値±B_A%とした。C）各項目の最小報告値、のうち最も大きいものとした。また、HbA1c は生理的変動幅についての報告などから目標値±0.2%とした。

正確さの評価に用いた標準品を表 1 、許容誤差限界を表 2、CV_A 及び B_A の運用を表 3、各施設の使用機器及び使用試薬などの測定条件を表 4 に、最終的に求められた目標値と目標範囲を表 5 に示す。

図 1. 目標値設定のためのフローチャート

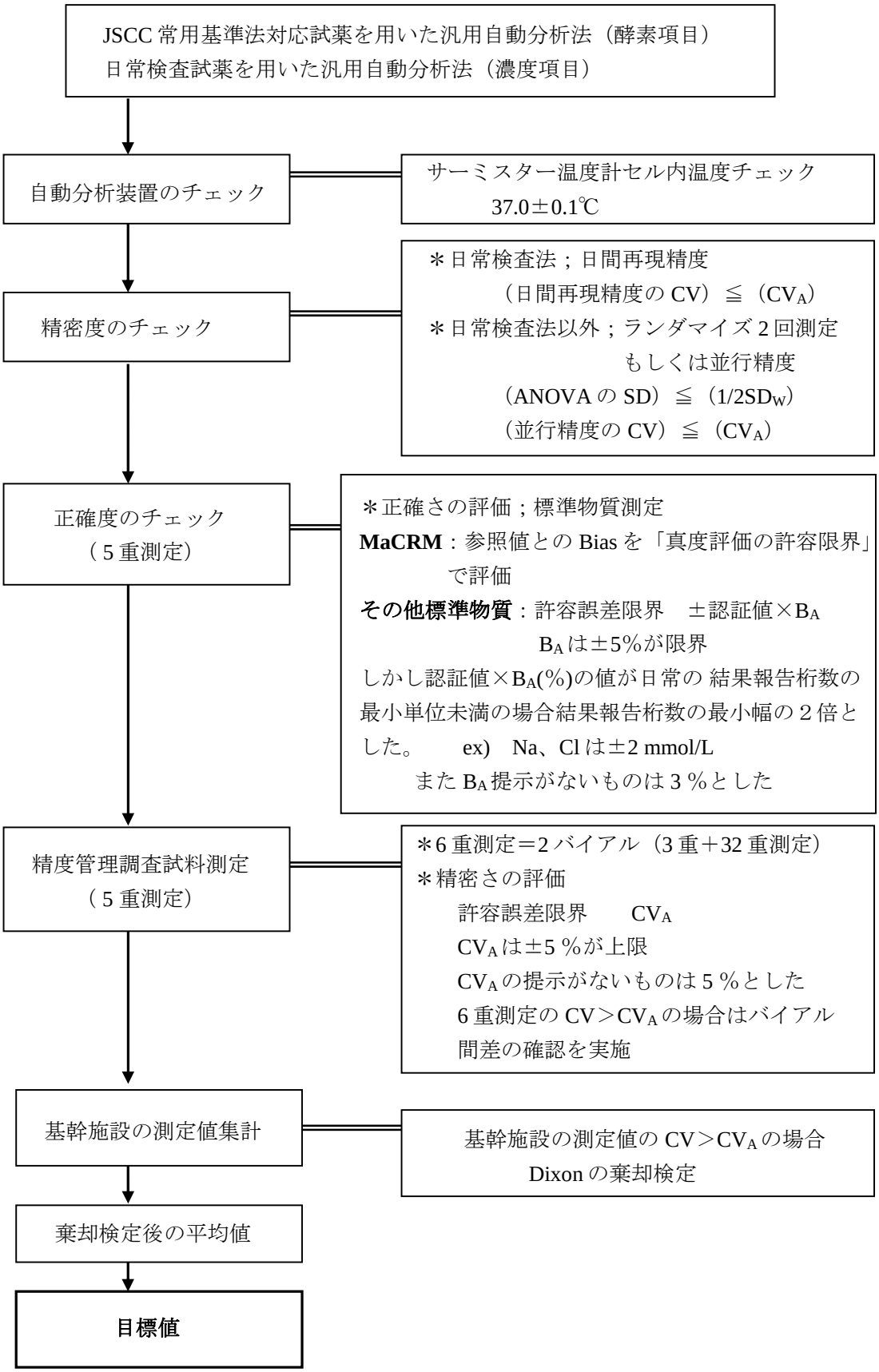


表 1　正確さの評価に用いた標準品

標準品	項目
多項目実用参照物質：JCCLS MaCRM	Glu、UA、UN、CRE、TB(酵素法), Fe、Na、K、Cl、Ca、Mg、IP、 AST、ALT、ALP、LD、AMY、CK、 γGTP、CHE、 TC、TG、HDL-C、LDL-C、CRP、 TP、ALB、IgG、IgA、IgM
IFCC 血漿蛋白国際標準品	C3、C4
IFCC 法 HbA_{1C} 測定用常用標準物質	HbA1c

表 2　許容誤差限界

項目	CV_A(%)	B_A(%)
GLU	2.9	2.3
UN	7.1	6.0
CRE	2.7	4.8
UA	4.4	6.5
TB	11.7	12.1
DB	14.8	13.1
Ca	1.3	1.0
IP	4.6	3.5
Fe	16.9	11.3
Na	0.4	0.3
K	2.6	1.9
Cl	0.7	0.5

項目	CV_A(%)	B_A(%)
TP	1.5	1.2
ALB	1.6	1.3
TC	3.4	4.5
HDL-C	4.2	6.0
LDL-C	4.6	6.9
TG	14.8	15.4
CRP	28.6	27.7
IgG	2.3	4.2
IgA	2.0	9.9
IgM	2.8	11.1
C3	3.8	4.3
C4	5.6	6.6

項目	CV_A(%)	B_A(%)
AST	7.6	7.1
ALT	11.1	12.4
LD	3.4	3.9
ALP	3.9	6.5
CK	11.1	11.3
γGT	8.2	12.8
AMY	4.2	6.8
CHE	2.6	4.7
LAP	2.4	5.6
PL	3.4	3.9
TTT	11.6	15.2
ZTT	3.9	8.4

（日本臨床化学会クオリティマネジメント専門委員会：生理的変動に基づいた測定の許容誤差限界）

表 3　CV_A、B_A の運用

	精密さの評価	正確さの評価
対象項目	並行精度 日内再現精度 日間再現精度	標準物質(真度管理物質)および参照標準物質の正確さ 外部精度管理調査の評価
評価指標	変動係数	かたより：測定値(平均値)－目標値
許容誤差限界	CV_A CV_A＞5%の場合、5%が上限	MaCRM：真度評価の許容限界 その他標準物質：±目標値×B_A B_A＞5%、B_A＜－5%の場合、±5%が上限
留意点	低濃度（活性）域の試料を評価する場合は 5%ではなく CV_A（表 2 の値）とすることもある。	B_A が小さい項目の場合（Na、K、Cl、ALB、CRE、Ca、Mg）には、最小報告値およびその 2 倍を許容誤差限界とする。

表 4　各施設の使用機器及び使用試薬

	項目	TP	Alb	IgG	IgA	IgM	C3	C4	CRP	RF
九州大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	デンカ生研	LSIメディエンス
	試薬キット名	アクアオート－Ⅱ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	ラテックスX2	イアトロⅡ
	標準物質	TP/ALB標準血清	TP/ALB標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	CRPX2標準液NX	RFキャリブレータ
福岡大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	Cobas8000e502	Cobas8000e502	Cobas8000e502	Cobas8000e502	Cobas8000e502	LABOSPECT008	Cobas8000e502
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	**免疫比濁法**	**免疫比濁法**	**免疫比濁法**	**免疫比濁法**	**免疫比濁法**	ラテックス比濁法	**ラテックス凝集法**
	試薬メーカー名	積水メディカル	カイノス	**デンカ生研**	**デンカ生研**	**デンカ生研**	**デンカ生研**	**デンカ生研**	デンカ生研	**デンカ生研**
	試薬キット名	クオリジェント	クオリジェント	**IgG TIA NX「生研」**	**IgA TIA NX「生研」**	**IgM TIA NX「生研」**	**C3 TIA NX「生研」**	**C4 TIA NX「生研」**	ラテックスX2	**RF-ラテックスX1「生研」**
	標準物質	セロノロムマルチキャリブレータ	セロノロムマルチキャリブレータ	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	CRPX2標準液NX	RF標準液　RD
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130						BM9130	BM9130
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法						ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	関東化学	オリエンタル						関東化学	ニットーボー
	試薬キット名	シカリキッド	シカリキッド P						サイアス V	N-アッセイLA-K
	標準物質	TP・ALB標準血清	TP・ALB標準血清						V用標準血清(A)	RF標準血清「LA」
久留米大学病院	測定機器名	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬
	試薬キット名	Lタイプ	Lタイプ-BCP(2)	オートワコー・N	オートワコー・N	オートワコー・N	オートワコー・N	オートワコー・N	LTオート・HSⅡ	LTオート
	標準物質	TP・ALB・Caキャリブレータ	TP・ALB・Caキャリブレータ	専用キャリブレーター	専用キャリブレーター	専用キャリブレーター	専用キャリブレーター	専用キャリブレーター	CRP LT-HS・HO	専用キャリブレーター
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	Cobas c501	Cobas c501	Cobas c501	Cobas c501	Cobas c501	BM6070	BM6070
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	積水メディカル	カイノス	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	栄研化学
	試薬キット名	オートセラ TP	ピュアオートS	TIA NX	TIA NX	TIA NX	TIA NX	TIA NX	ラテックスX2 NX	LZテスト'栄研'RF
	標準物質	セロノロムマルチキャリブレータ	セロノロムマルチキャリブレータ	マルチ標準液	マルチ標準液	マルチ標準液	マルチ標準液	マルチ標準液	CRPX2標準液NX	LZ-RF標準'栄研'
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	和光純薬	栄研化学
	試薬キット名	アクアオート	アクアオート	TIA-NX	TIA-NX	TIA-NX	TIA-NX	TIA-NX	LTオート・HSⅡ	LZ-RF TN
	標準物質	マルチ9	マルチ9	マルチ標準液NX	マルチ標準液NX	マルチ標準液NX	マルチ標準液NX	マルチ標準液NX	CRP LT-HS・HO	LZ-RF標準
福岡赤十字病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス比濁法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	LSIメディエンス	LSIメディエンス	LSIメディエンス	LSIメディエンス	LSIメディエンス	和光純薬	ニットーボー
	試薬キット名	アクアオート－Ⅱ	アクアオート	イアトロ	イアトロ	イアトロ	イアトロ	イアトロ	LTオートワコー	N-アッセイ LA RF-K
	標準物質	TP/ALB標準血清	TP/ALB標準血清	TIAマルチキャリブレーター	TIAマルチキャリブレーター	TIAマルチキャリブレーター	TIAマルチキャリブレーター	TIAマルチキャリブレーター	CRP LT-HS・HO	RF標準血清LA
聖マリア病院	測定機器名	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	デンカ生研	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	和光純薬	栄研化学
	試薬キット名	Lタイプ	Lタイプ-BCP(2)	IgGTIANX	IgATIANX	IgMTIANX	C3TIANX	C4TIANX	LTオート・HSⅡ	LZテスト
	標準物質	血清マルチキャリブレーター	TP/ALBキャリブレーター	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	コバスマルチ標準液NX	CRP LT-HS・HO	LZ-RF標準
佐賀大学病院	測定機器名	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c502	コバス8000c502	コバス8000c702	コバス8000c502
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス比濁法
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	和光純薬	和光純薬	和光純薬	デンカ生研	デンカ生研	和光純薬	デンカ生研
	試薬キット名	アキュラスオート	アキュラスオートⅡ	オートワコー・N	オートワコー・N	オートワコー・N	C3-TIANX	C4-TIANX	LTオート・HSⅡ	RF-ラテックスX1
	標準物質	自動分析用キャリブレータⅡ	自動分析用キャリブレータⅡ	免疫キャリブレーターセット・N	免疫キャリブレーターセット・N	免疫キャリブレーターセット・N	マルチ標準品NX	マルチ標準品NX	CRP LT-HS・HO	RF標準品X1
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス比濁法
	試薬メーカー名	和光純薬	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	ニットーボー
	試薬キット名	Lタイプ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	TIA X1	TIA X2	ラテックスX2	N-アッセイLA RF-K
	標準物質	TP/ALBキャリブレーター	TP・ALB標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチ標準液	マルチ標準液	CRPX2標準液NX	リウマチ因子調整ヒト血清
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	デンカ生研	栄研化学
	試薬キット名	アクアオート－Ⅱ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	ラテックスX2	LZテスト
	標準物質	TP・ALB標準血清	TP・ALB標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	CRPX2標準液NX	LZ-RF標準
熊本大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	デンカ生研	栄研化学
	試薬キット名	アクアオート－Ⅱ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	ラテックスX2 NX	LZテスト
	標準物質	TP・ALB標準血清	TP・ALB標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	CRPX2標準液NX	LZ-RF標準
長崎大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	デンカ生研	栄研化学
	試薬キット名	アクアオート－Ⅱ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	ラテックスX2 NX	LZテスト
	標準物質	TP・ALB標準血清	TP・ALB標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	CRPX2標準液NX	LZ-RF標準
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	デンカ生研	デンカ生研	デンカ生研	ニットーボー	ニットーボー	デンカ生研	ニットーボー
	試薬キット名	Lタイプ	Lタイプ-BCP(2)	TIA NX	TIA X1	TIA X1	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	ラテックスX2 NX	N-アッセイTIA
	標準物質	TP/ALBキャリブレーター	TP/ALBキャリブレーター	マルチ標準液(H)	マルチ標準液(H)	マルチ標準液(H)	マルチV-SH2	マルチV-SH2	CRPX2標準液NX	N-アッセイTIA用標準液
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	カイノス	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー
	試薬キット名	アクアオートカイノス　TP-Ⅱ	アクアオートカイノス　ALB試薬	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイLA CRP-S ニットーボーD タイプ	N-アッセイLA-K
	標準物質	血清キャリブレータ「マルチ9」	血清キャリブレータ「マルチ9」	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	CRP 標準液[LA]	RF標準血清「LA」
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ビューレット法	BCP改良法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	免疫比濁法	ラテックス比濁法	ラテックス免疫法
	試薬メーカー名	和光純薬	カイノス	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	デンカ生研	栄研化学
	試薬キット名	Lタイプ	アクアオート	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	N-アッセイTIA-SH	ラテックスX2 NX	LZテスト
	標準物質	TP/ALBキャリブレーター	TP・ALB標準血清	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	マルチV-SH2	CRPX2標準液NX	LZ-RF標準

	項目	TB	TB(W)	DB	UN	Cre	UA	Glu	HbA1c
九州大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	HLC-723G9
	測定方法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	LSIメディエンス	和光純薬	LSIメディエンス	セロテック	シノテスト	シノテスト	和光純薬	東ソー
	試薬キット名	イアトロLQ Ⅱ	E-HAテスト	イアトロLQ (A)	「セロテック」SL	シグナスオート	クイックオートネオ Ⅱ	Lタイプ 2	HLC-723試薬
	標準物質	BIL標準品	ビリルビン キャリブレーター	BIL標準品	「セロテック」キャリブM	CRE標準液	UA標準液	マルチキャリブレーター B	HbA1cキャリブレータセット(J)
福岡大学病院	測定機器名	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	HCL723 G11
	測定方法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・LED:回避法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	アルフレッサ	和光純薬	アルフレッサ	積水メディカル	積水メディカル	積水メディカル	積水メディカル	東ソー
	試薬キット名	ネスコートVL	E-HAテスト	ネスコートVL	クオリジェント	クオリジェント	クオリジェント	クオリジェント	G11
	標準物質	ネスコートBIL標準	ビリルビン キャリブレーター	ネスコートBIL標準	セロノムマルチキャリブレータ	セロノムマルチキャリブレータ	血清マルチキャリブレータ	アナセラムGLU	HbA1cキャリブレータセット(J)
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130		BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	HA-8180V
	測定方法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	ニプロ		ニプロ	協和メデックス	和光純薬	和光純薬	関東化学	アークレイ
	試薬キット名	アキュラスオート		アキュラスオート	デタミナーL	Lタイプ・M	Lタイプ・M	シカリキッド J	アダムス試薬
	標準物質	ビリルビン標準品		ビリルビン標準品	デタミナー標準液	血清マルチキャリブレーター	マルチキャリブレーター B	グルコース標準液	ADAMSキャリブレータ
久留米大学病院	測定機器名	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	GA-1172	HA-8182
	測定方法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	GOD電極法	HPLC法
	試薬メーカー名	LSIメディエンス	和光純薬	ニプロ	和光純薬	和光純薬	和光純薬	アークレイ	アークレイ
	試薬キット名	イアトロLQ Ⅱ	E-HAテスト	イアトロLQ (A)	Lタイプ・V	Lタイプ・M	Lタイプ・M	アダムスGA試薬	アダムス試薬
	標準物質	BIL標準品	ビリルビン キャリブレーター	BIL標準品	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター	グルコース標準液	ADAMSキャリブレータ
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	HLC-723G11
	測定方法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	LSIメディエンス	和光純薬	LSIメディエンス	和光純薬	和光純薬	和光純薬	栄研化学	東ソー
	試薬キット名	イアトロLQ T-BIL Ⅱ	E-HAテスト	イアトロLQ D-BIL(A)	Lタイプ 2	Lタイプ・M	Lタイプ・M	エクディアXL Ⅱ	HLC-723試薬
	標準物質	BIL標準品	ビリルビン キャリブレーター	BIL標準品	マルチキャリブレーター B	マルチキャリブレーター A	マルチキャリブレーター B	GLUキャリブレータXL	HbA1cキャリブレータセット(J)
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	GA-1172	HA-8190V
	測定方法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	GOD電極法	HPLC法
	試薬メーカー名	シノテスト	和光純薬	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	アークレイ	アークレイ
	試薬キット名	アキュラスオート	E-HAテスト	アキュラスオート	クイックオートネオUN	シグナスオート	クイックオートネオ	グルコース用緩衝液 Ⅱ	
	標準物質	BIL標準血清	ビリルビン キャリブレーター	BIL標準血清	多項目標準血清	多項目標準血清	多項目標準血清	グルコース用内部標準液	キャリブレーター90
福岡赤十字病院	測定機器名	LABOSPECT008		LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	LABOSPECT008	HLC-723G8
	測定方法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	LSIメディエンス		ニプロ	協和メデックス	協和メデックス	協和メデックス	関東化学	東ソー
	試薬キット名	イアトロLQ Ⅱ		イアトロLQ (A)	デタミナーL	デタミナーL	デタミナーL	シカリキッド J	HLC-723試薬
	標準物質	BIL標準品		BIL標準品	デタミナー標準血清	デタミナー標準血清	デタミナー標準血清	グルコース標準液	HbA1cキャリブレータセット(J)
聖マリア病院	測定機器名	LABOSPECT008 α		LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	LABOSPECT008 α	HA-8181
	測定方法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	アルフレッサ		アルフレッサ	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	アークレイ
	試薬キット名	ネスコートVL		ネスコートVL	Lタイプ・V	Lタイプ・M	Lタイプ・M	Lタイプワコー GLU2	アダムス試薬
	標準物質	ネスコートBIL標準		ネスコートBIL標準	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター	ADAMSキャリブレータ
佐賀大学病院	測定機器名	コバス8000c702		コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c702	コバス8000c502
	測定方法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	免疫比濁法
	試薬メーカー名	LSIメディエンス		LSIメディエンス	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	ロシュ
	試薬キット名	イアトロLQ Ⅱ		イアトロLQ (A)	クイックオートネオ	シグナスオート	クイックオートネオ Ⅱ	クイックオートネオ HK	コバスⅢ
	標準物質	BIL標準品		BIL標準品	自動分析用キャリブレーター Ⅱ	自動分析用キャリブレーター Ⅱ	自動分析用キャリブレーター Ⅱ	自動分析用キャリブレーター Ⅱ	C.f.a.s. HbA1c
大分大学病院	測定機器名	BM8020		BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	HA-8181
	測定方法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	アルフレッサ		アルフレッサ	シノテスト	シノテスト	シノテスト	ミズホメディー	アークレイ
	試薬キット名	ネスコートVL		ネスコートVL	クイックオートネオ	アキュラスオート	クイックオートネオ Ⅱ	リキッド Ⅱ	アダムス試薬
	標準物質	ネスコートBIL標準		ネスコートBIL標準	多項目標準血清	多項目標準血清	多項目標準血清	M-キャリブ	ADAMSキャリブレータ
大分県立病院	測定機器名	BM6070		BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	HLC-723G8
	測定方法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	LSIメディエンス		ニプロ	カイノス	カイノス	カイノス	カイノス	東ソー
	試薬キット名	イアトロLQ Ⅱ		イアトロLQ (A)	アクアオート-Ⅱ	アクアオート-Ⅲ	アクアオート-Ⅱ	アクアオート	HLC-723試薬
	標準物質	BIL標準品		BIL標準品	マルチ9	マルチ9	マルチ9	マルチ9	HbA1cキャリブレータセット(J)
熊本大学病院	測定機器名	BM6070	BM2250	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	GA08Ⅲ	HLC-723G11
	測定方法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	GOD電極法	HPLC法
	試薬メーカー名	LSIメディエンス	和光純薬	ニプロ	カイノス	カイノス	カイノス	エイアンドティー	東ソー
	試薬キット名	イアトロLQ Ⅱ	E-HAテスト	イアトロLQ (A)	アクアオート-Ⅱ	アクアオート-Ⅲplus	アクアオート-Ⅱ	GA試薬	HLC-723試薬
	標準物質	BIL標準品	ビリルビン キャリブレーター	BIL標準品	血清マルチキャリブレータ	血清マルチキャリブレータ	血清マルチキャリブレータ	グルコース標準液	HbA1cキャリブレータセット(J)
長崎大学病院	測定機器名	BM6070		BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	HA-8180
	測定方法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	グルコキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	LSIメディエンス		LSIメディエンス	和光純薬	ミズホメディー	ミズホメディー	協和メデックス	アークレイ
	試薬キット名	イアトロLQ Ⅱ		イアトロLQ (A)	Lタイプ 2	オートL (N)	オートL Ⅱ	デタミナーL Ⅱ	アダムス試薬
	標準物質	BIL標準品		BIL標準品	マルチキャリブレーター B	M-キャリブ	M-キャリブ	デタミナー標準液	ADAMSキャリブレータ
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO		TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	HLC-723G8
	測定方法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	アルフレッサ		アルフレッサ	ニットーボー	東洋紡	東洋紡	和光純薬	東ソー
	試薬キット名	ネスコートVL		ネスコートVE	N-アッセイ-L D	ダイヤカラー・リキッドS	ウリカラー・リキッドS	Lタイプ 2	HLC-723試薬
	標準物質	ネスコートBIL標準		ネスコートBIL標準	マルチキャリブレーター B	ダイヤカラー・キャリブレーター L	ダイヤカラー・キャリブレーター L	マルチキャリブレーター B	HbA1cキャリブレータセット(J)
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	GA09Ⅱ	HA-8190V
	測定方法	酵素法	バナジン酸法	酵素法	Ur・GLDH・ICDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	GOD電極法	HPLC法
	試薬メーカー名	LSIメディエンス	和光純薬	ニプロ	シノテスト	シノテスト	シノテスト	エイアンドティー	アークレイ
	試薬キット名	イアトロLQ Ⅱ	E-HAテスト	イアトロLQ (A)	クイックオートネオ	シグナスオート	クイックオートネオ Ⅱ	GA試薬	ADAMS専用試薬
	標準物質	BIL標準品	ビリルビン キャリブレーター	BIL標準品	多項目標準血清	多項目標準血清	多項目標準血清	グルコース標準液	キャリブレーター 90
琉球大学病院	測定機器名	BM6070		BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	HLC-723G9
	測定方法	酵素法		酵素法	Ur・GLDH:消去法	酵素法	ウリカーゼ・POD法	ヘキソキナーゼ法	HPLC法
	試薬メーカー名	アルフレッサ		アルフレッサ	シスメックス	極東製薬	協和メデックス	シノテスト	東ソー
	試薬キット名	ネスコートVL		ネスコートVL	L「コクサイ」	ランピアリキッド S	デタミナーL	クイックオートネオ HK	HLC-723試薬
	標準物質	ネスコートBIL標準		ネスコートBIL標準	BUN標準液	M-キャリブレーター	デタミナー標準液	GLU標準液	HbA1cキャリブレータセット(J)

	項目	Na	K	Cl	Mg	Ca	Fe	IP
九州大学病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	日立ハイテク	日立ハイテク	日立ハイテク	セロテック	シノテスト	シノテスト	東洋紡
	試薬キット名				「セロテック」L	アキュラスオート	クイックオートネオ	ダイヤカラー・リキッドS
	標準物質				「セロテック」キャリブS	Ca標準液	Fe標準液	無機リン標準液
福岡大学病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	日立ハイテク	日立ハイテク	日立ハイテク	カイノス	シノテスト	シノテスト	和光純薬
	試薬キット名				アクアオートⅡ	アキュラスオート	クイックオートネオ	Lタイプ
	標準物質				血清マルチキャリブレーター	Ca標準液	Fe標準液	マルチキャリブレータA
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130	BM9130		BM9130	BM9130	BM9130
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法		アルセナゾⅢ法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	日本電子	日本電子	日本電子		ニプロ	シノテスト	協和メデックス
	試薬キット名					エスパ	クイックオートネオ	デタミナーL Ⅱ
	標準物質					ニプロ・マルチキャリブレーター	Fe/UIBC標準血清(J)	デタミナー標準液
久留米大学病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ハゾフェナントロリン法	酵素法
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	和光純薬	ニプロ	和光純薬	和光純薬	和光純薬
	試薬キット名				Lタイプ	Lタイプ	Lタイプ・N	Lタイプ
	標準物質				血清マルチキャリブレーター	TP・ALB・Caキャリブレータ	血清マルチキャリブレーター	血清マルチキャリブレーター
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	日本電子	日本電子	日本電子	ニプロ	シノテスト	シノテスト	協和メデックス
	試薬キット名				Lタイプ	アキュラスオート	クイックオートネオ	デタミナーL Ⅱ
	標準物質				マルチキャリブレーター A	Ca標準液	Aalto EC	デタミナー標準液
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	キヤノン	キヤノン	キヤノン	カイノス	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名				アクアオート	アキュラスオートCa2	クイックオートネオ	アキュラスオート
	標準物質				マルチ9	多項目標準血清	Fe標準液	多項目標準血清
福岡赤十字病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	クロロホスホナゾ法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	和光純薬	LSIメディエンス	LSIメディエンス	シノテスト	協和メデックス
	試薬キット名				イアトロLQ レートⅡ	イアトロ	クイックオートネオ	デタミナーL Ⅱ
	標準物質				生化学マルチキャリブレーター	生化学マルチキャリブレーター	Fe標準液	デタミナー標準血清
聖マリア病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	和光純薬	ニプロ	シノテスト	シノテスト	和光純薬
	試薬キット名				Lタイプ	アキュラスオート	クイックオートネオ	Lタイプ
	標準物質				血清マルチキャリブレーター	Ca標準液	Fe標準液	血清マルチキャリブレーター
佐賀大学病院	測定機器名	コバス8000 ISE	コバス8000 ISE	コバス8000 ISE	コバス8000c502	コバス8000c702	コバス8000c502	コバス8000c702
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	積水メディカル	積水メディカル	積水メディカル	LSIメディエンス	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名				イアトロLQ レートⅡ	アキュラスオート	クイックオートネオ	アキュラスオート
	標準物質				Mg標準液	自動分析用キャリブレーターⅡ	Fe標準液「ロシュ」	自動分析用キャリブレーターⅡ
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	日本電子	日本電子	日本電子	ニプロ	シノテスト	シノテスト	協和メデックス
	試薬キット名				「生研」-S	アキュラスオート	クイックオートネオ	デタミナーL
	標準物質				Mg標準液	多項目標準血清	Fe標準液	デタミナー標準液
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	アルセナゾⅢ法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	カイノス	カイノス	シノテスト	カイノス
	試薬キット名				アクアオートⅡ	アクアオート	クイックオートネオ	アクアオートKⅡ
	標準物質				マルチ9	マルチ9	Aalto EC	マルチ9
熊本大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	アルセナゾⅢ法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	セロテック	セロテック	シノテスト	セロテック
	試薬キット名				「セロテック」L	「セロテック」AL	クイックオートネオ	「セロテック」CL
	標準物質				「セロテック」キャリブST	「セロテック」キャリブAL	Aalto EC	「セロテック」キャリブST
長崎大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	シスメックス	東洋紡	シノテスト	協和メデックス
	試薬キット名				L「コクサイ」	ダイヤカラー・リキッド	クイックオートネオ	デタミナーL
	標準物質				Mg標準液	ダイヤカラー・キャリブレーターL	Fe標準液	デタミナー標準液
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	東芝メディカル	東芝メディカル	東芝メディカル	LSIメディエンス	東洋紡	シノテスト	協和メデックス
	試薬キット名				イアトロLQ レートⅡ	ダイヤカラー・リキッド	クイックオートネオ	デタミナーL Ⅱ
	標準物質				マルチキャリブレーター A	ダイヤカラー・キャリブレーターL	Fe標準液	デタミナー標準液
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	カイノス	カイノス	シノテスト	カイノス
	試薬キット名				アクアオート カイノス Mg-Ⅱ試薬	アクアオート カイノス Ca試薬	クイックオートネオ	アクアオート カイノス IP-KⅡ試薬
	標準物質				血清キャリブレーター「マルチ9」	血清キャリブレーター「マルチ9」	Aalto EC	血清キャリブレーター「マルチ9」
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ISE希釈法	ISE希釈法	ISE希釈法	酵素法	酵素法	ニトロソPSAP法	酵素法
	試薬メーカー名	エイアンドティー	エイアンドティー	エイアンドティー	カイノス	東洋紡	カイノス	協和メデックス
	試薬キット名				アクアオートⅡ	ダイヤカラー・リキッド	アクアオート	デタミナーL
	標準物質				Mg標準液	カルシウム標準液	Fe標準液	デタミナー標準液

	項目	TC	TG	HDLC(K)	HDLC(S)	HDLC(W)	LDLC(K)	LDLC(S)	LDLC(W)
九州大学病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	セロテック	セロテック	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	「セロテック」L	「セロテック」L	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	「セロテック」リピッドｰL	「セロテック」リピッドｰL	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
福岡大学病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	Lﾀｲﾌﾟ･M	Lﾀｲﾌﾟ･M	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
久留米大学病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	Lﾀｲﾌﾟ･M	Lﾀｲﾌﾟ･M	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
福岡赤十字病院	測定機器名	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008	Labospect008
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ｺﾚｽﾃｽﾄ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
聖マリア病院	測定機器名	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α	Labospect008 α
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
佐賀大学病院	測定機器名	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	Lﾀｲﾌﾟ･M	Lﾀｲﾌﾟ･M	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ｺﾚｽﾃｽﾄ	ｵｰﾄｾﾗｰN	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ｺﾚｽﾃｽﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ｺﾚｽﾃｽﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
熊本大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM2250	BM2250	BM6070	BM2250	BM2250
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾃﾞﾀﾐﾅｰ標準血清	ﾃﾞﾀﾐﾅｰ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
長崎大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾃﾞﾀﾐﾅｰ標準血清	ﾃﾞﾀﾐﾅｰ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	セロテック	セロテック	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	「セロテック」CL	「セロテック」L	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	「セロテック」リピッドｰL	「セロテック」リピッドｰL	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	Cho酸化酵素法	FG消去	直接法(阻害)	直接法(阻害)	直接法(消去)	直接法	直接法	直接法
	試薬メーカー名	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	和光純薬
	試薬キット名	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL Ⅱ	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄN	Lﾀｲﾌﾟ･M(3)	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ	ｺﾚｽﾃｽﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･M
	標準物質	ﾃﾞﾀﾐﾅｰ標準血清	ﾃﾞﾀﾐﾅｰ標準血清	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド	ﾒﾀﾎﾞﾘｰﾄﾞ標準血清	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄNｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾏﾙﾁｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ リピッド

	項目	AST	ALT	CK	ALP	GGT	LD	Amy	ChE
九州大学病院	測定機器名	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	シノテスト	和光純薬	関東化学	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ･J2	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･J2	ｼｶﾘｷｯﾄ J	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ｱｷｭﾗｽｵｰﾄIF	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ E
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC
福岡大学病院	測定機器名	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	シノテスト
	試薬キット名	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ L	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ L	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ L	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ	ｸｵﾘｼﾞｪﾝﾄ G7	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ E
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	Aalto EC
福大筑紫病院	測定機器名	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130	BM9130
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(G3-C)	JSCC(BnTC)
	試薬メーカー名	関東化学	関東化学	関東化学	関東化学	関東化学	関東化学	関東化学	関東化学
	試薬キット名	ｼｶﾘｷｯﾄ'	ｼｶﾘｷｯﾄ'	ｼｶﾌｨｯﾄ	ｼｶﾘｷｯﾄ'	ｼｶﾌｨｯﾄ	ｼｶﾌｨｯﾄ	ｼｶﾘｷｯﾄ'	ｼｶﾌｨｯﾄ
	標準物質	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS
久留米大学病院	測定機器名	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Bn-G5-P)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	シノテスト	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬
	試薬キット名	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ･J2	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ･J	Lﾀｲﾌﾟ･J	Lﾀｲﾌﾟ	Lﾀｲﾌﾟ･J
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ
飯塚病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(DMBT)
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	関東化学	シノテスト	栄研化学	和光純薬	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ･J2	ｼｶﾘｷｯﾄ'	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JSⅡ	ｴｸﾃﾞｨｱXL Ⅱ	Lﾀｲﾌﾟ･J	ｱｷｭﾗｽｵｰﾄIF	ｸｲｯｸｵｰﾄ ﾈｵ Ch-E
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	Aalto EC
産業医科大学病院	測定機器名	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8	TBA-FX8
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-pNP-G7)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JSⅡ	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ	ｱｷｭﾗｽｵｰﾄ IF	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ
	標準物質	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC
福岡赤十字病院	測定機器名	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	関東化学	関東化学	関東化学	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	和光純薬	シノテスト	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	シノテスト
	試薬キット名	ｼｶﾘｷｯﾄ'	ｼｶﾘｷｯﾄ'	ｼｶﾘｷｯﾄ'	ｲｱﾄﾛLQ ﾚｰﾄⅡ	ｯ-GT L･J	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ﾋﾟｭｱｵｰﾄS G7	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ E
	標準物質	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	ﾄﾚｰｽｷｬﾘﾌﾞPLUS	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	Aalto EC
聖マリア病院	測定機器名	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α	ﾗﾎﾞｽﾍﾟｸﾄ008 α
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Gal-G5-P)	JSCC(DMBT)
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	シスメックス	和光純薬	シノテスト	和光純薬	シスメックス	シスメックス
	試薬キット名	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ･J2	ｴﾙｼｽﾃﾑ	Lﾀｲﾌﾟ･J2	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	Lﾀｲﾌﾟ･J	ｴﾙｼｽﾃﾑ	L「ｺｸｻｲ」
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ
佐賀大学病院	測定機器名	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702	ｺﾊﾞｽ8000c702
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	和光純薬	シノテスト	和光純薬
	試薬キット名	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ･J	Lﾀｲﾌﾟ･J	ｱｷｭﾗｽｵｰﾄIF	Lﾀｲﾌﾟ･J
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	AaltoECｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ
大分大学病院	測定機器名	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020	BM8020
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(G7-P)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	デンカ生研	デンカ生研	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	デンカ生研	栄研化学
	試薬キット名	ｲｱﾄﾛLQ (J)Ⅱ	ｲｱﾄﾛLQ (J)Ⅱ	「生研」-JS	「生研」-JS	ｲｱﾄﾛLQ ﾚｰﾄ(J)Ⅱ	ｲｱﾄﾛLQ ﾚｰﾄⅡ	「生研」-S	ｴｸﾃﾞｨｱXL
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ
大分県立病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト	シノテスト
	試薬キット名	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JSⅡ	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ｱｷｭﾗｽｵｰﾄIF	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ E
	標準物質	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC
熊本大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	ニットーボー	ニットーボー	ニットーボー	栄研化学	栄研化学	栄研化学	セロテック	シノテスト
	試薬キット名	N-アッセイ L	N-アッセイ L	N-アッセイ-L	ｴｸﾃﾞｨｱXL Ⅱ-J	ｴｸﾃﾞｨｱXL Ⅱ	ｴｸﾃﾞｨｱXL Ⅱ	「セロテック」EL	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ E
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	「セロテック」ｷｬﾘﾌﾞEC	Aalto EC
長崎大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	和光純薬	和光純薬	和光純薬	栄研化学	和光純薬	和光純薬	シノテスト	セロテック
	試薬キット名	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ･J2	Lﾀｲﾌﾟ	ｴｸﾃﾞｨｱXL Ⅱ-J	Lﾀｲﾌﾟ･J	Lﾀｲﾌﾟ･J	ｱｷｭﾗｽｵｰﾄIF	「セロテック」CL
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ	Aalto EC	「セロテック」標準S
宮崎大学病院	測定機器名	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO	TBA2000FR NEO
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(G7-P)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	シスメックス	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	シノテスト	セロテック	協和ﾒﾃﾞｯｸｽ
	試薬キット名	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ｲｱﾄﾛLQ ﾚｰﾄJⅡ	L「ｺｸｻｲ」	ﾋﾟｭｱｵｰﾄS	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	「セロテック」EL	ﾃﾞﾀﾐﾅｰL
	標準物質	Aalto EC	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	Aalto EC	「セロテック」ｷｬﾘﾌﾞEC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ
鹿児島大学病院	測定機器名	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050	ZS050
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Et-G7-pNP)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	シノテスト	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	栄研化学	LSIﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	シノテスト	栄研化学
	試薬キット名	ｲｱﾄﾛLQ (J)Ⅱ	ｲｱﾄﾛLQ (J)Ⅱ	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ	ｲｱﾄﾛ	ｴｸﾃﾞｨｱXL-GTP	ｲｱﾄﾛLQ ﾚｰﾄⅡ	ｱｷｭﾗｽｵｰﾄIF	ｴｸﾃﾞｨｱXL-CHE
	標準物質	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ「ﾔﾄﾛﾝ」	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ「ﾔﾄﾛﾝ」	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ「ﾔﾄﾛﾝ」	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ「ﾔﾄﾛﾝ」	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ「ﾔﾄﾛﾝ」	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ「ﾔﾄﾛﾝ」	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰ「ﾔﾄﾛﾝ」
琉球大学病院	測定機器名	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070	BM6070
	測定方法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC対応法	JSCC/IFCC対応法	JSCC対応法	JSCC(Gal-G5-P)	JSCC(p-HBC)
	試薬メーカー名	シノテスト	シノテスト	シノテスト	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	極東製薬	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	シスメックス	シノテスト
	試薬キット名	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ JS	ｼｸﾞﾅｽｵｰﾄ	ﾋﾟｭｱｵｰﾄS	ﾗﾝﾋﾟｱﾘｷｯﾄ' R	ﾋﾟｭｱｵｰﾄS	L「ｺｸｻｲ」	ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ E
	標準物質	Aalto EC	Aalto EC	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	Aalto EC	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰﾌﾟﾗｽ	Aalto EC

表5-1 2019年度 目標値及び目標域

	試料1		試料3	
	目標値	目標域	目標値	目標域
GLU	191.2	186 ～ 197	86.7	84 ～ 89
CRTN	2.98	2.8 ～ 3.2	0.80	0.7 ～ 0.9
UA	3.62	3.4 ～ 3.8	7.10	6.7 ～ 7.5
BUN	36.7	34 ～ 39	13.9	12 ～ 15
T-BIL	1.91	1.8 ～ 2.1	0.82	0.7 ～ 1.0
D-BIL	0.72	0.6 ～ 0.9	0.10	0.0 ～ 0.2
IP	5.71	5.5 ～ 6.0	3.55	3.4 ～ 3.7
FE	90.1	85 ～ 95	144.6	137 ～ 152
CA	7.11	6.9 ～ 7.4	10.02	9.8 ～ 10.3
MG	4.34	4.2 ～ 4.5	2.28	2.1 ～ 2.4
NA	143.1	141 ～ 145	144.9	143 ～ 147
K	3.33	3.2 ～ 3.5	5.44	5.3 ～ 5.6
CL	109.2	107 ～ 111	105.5	103 ～ 108
TP	6.01	5.9 ～ 6.2	8.41	8.2 ～ 8.6
ALB	3.69	3.5 ～ 3.8	5.24	5.0 ～ 5.4
T-CHO	158.5	151 ～ 166	225.0	214 ～ 236
TG	91.6	87 ～ 97	129.9	123 ～ 137
ALP	369.1	350 ～ 388	255.9	243 ～ 269
γ-GT	177.6	168 ～ 187	42.0	39 ～ 45
AST	111.6	106 ～ 118	26.2	24 ～ 28
ALT	99.5	92 ～ 107	23.1	21 ～ 25
CK	385.3	366 ～ 405	181.2	172 ～ 191
AMY	64.8	61 ～ 69	258.1	245 ～ 271
LD	375.1	360 ～ 390	213.4	205 ～ 222
CHE	266.3	253 ～ 279	389.3	371 ～ 408
HDL(K)	48.3	45 ～ 51	66.7	63 ～ 71
HDL(S)	50.8	48 ～ 54	72.4	68 ～ 77
HDL(W)	46.5	44 ～ 49	64.2	60 ～ 68
HDL(Ot)	48.5	44 ～ 54	67.8	60 ～ 77
LDL(K)	88.6	84 ～ 94	124.6	118 ～ 131
LDL(S)	92.6	87 ～ 98	131.4	124 ～ 138
LDL(W)	95.2	90 ～ 100	134.2	127 ～ 141
LDL(Ot)	92.1	84 ～ 100	130.1	118 ～ 141
T-BIL(V)	1.78	1.6 ～ 1.9	0.68	0.5 ～ 0.8

表5-2 2019年度 目標値及び目標域

	試料12		試料13		試料14	
	目標値	目標域	目標値	目標域	目標値	目標域
CRP	7.58	7.0 ～ 8.2	4.58	4.3 ～ 4.9	1.41	1.3 ～ 1.6
IgG	699.5	660 ～ 739	1015.2	970 ～ 1061	1324.0	1264 ～ 1384
IgA	181.1	172 ～ 191	232.7	221 ～ 245	282.4	268 ～ 297
IgM	56.5	52 ～ 61	74.5	70 ～ 79	93.5	88 ～ 99
C3	77.6	74 ～ 81	106.3	101 ～ 111	134.9	129 ～ 141
C4	17.2	16 ～ 19	23.0	21 ～ 25	28.6	27 ～ 31

	試料5		試料8	
	目標値	目標域	目標値	目標域
HbA1c	8.10	7.9 ～ 8.3	5.15	4.9 5.4

表5-2 2019年度 目標値及び目標域

	試料8		試料34	
	目標値	目標域	目標値	目標域
WBC	5.50	5.22 ～ 5.78	4.20	3.9 ～ 4.46
RBC	4.22	4.10 ～ 4.34	3.26	3.16 ～ 3.36
Hb	13.70	13.42 ～ 13.98	9.90	9.7 ～ 10.1
Ht	38.10	36.64 ～ 39.56	29.70	28.5 ～ 30.9
MCV	90.20	86.86 ～ 93.54	91.20	88.12 ～ 94.28
PLT	255.00	234.66 ～ 275.34	198.00	181 ～ 215.04

アークレイSP　2019年度 参考値

	試料1		試料3	
	目標値	目標域	目標値	目標域
GLU	196	182 ～ 210	93	86 ～ 100
CRTN	3.0	2.8 ～ 3.2	0.8	0.6 ～ 1.0
UA	3.7	3.4 ～ 4.0	7.2	6.7 ～ 7.7
BUN	37	34 ～ 40	13	12 ～ 14
T-BIL	1.9	1.7 ～ 2.1	0.9	0.7 ～ 1.1
D-BIL				
IP	5.6	5.2 ～ 6.0	3.5	3.2 ～ 3.8
FE				
CA	7.1	6.7 ～ 7.5	8.9	8.4 ～ 9.4
MG	4.8	4.4 ～ 5.2	2.5	2.3 ～ 2.7
NA	143	135 ～ 151	143	135 ～ 151
K	3.6	3.4 ～ 3.8	5.6	5.4 ～ 5.8
CL	106	100 ～ 112	111	105 ～ 117
TP	5.8	5.5 ～ 6.1	8.0	7.6 ～ 8.4
ALB	3.2	3.0 ～ 3.4	4.6	4.3 ～ 4.9
T-CHO	164	152 ～ 176	224	208 ～ 240
HDL	47.0	43 ～ 51	65.0	60 ～ 70
TG	96	89 ～ 103	133	123 ～ 143
ALP	408	367 ～ 449	281	252 ～ 310
γ-GT	250	225 ～ 275	58	52 ～ 64
AST	102	91 ～ 113	28	25 ～ 31
ALT	92	82 ～ 102	26	23 ～ 29
CK	431	387 ～ 475	162	145 ～ 179
AMY	41	37 ～ 45	152	137 ～ 167
LD	373	335 ～ 411	220	198 ～ 242

	試料12		試料13		試料14	
	目標値	目標域	目標値	目標域	目標値	目標域
CRP						

アークレイSD　2019年度 参考値

	試料1		試料3	
	目標値	目標域	目標値	目標域
GLU	196	182 ～ 210	93	86 ～ 100
CRTN	3.0	2.8 ～ 3.2	0.8	0.6 ～ 1.0
UA	3.7	3.4 ～ 4.0	7.2	6.7 ～ 7.7
BUN	37	34 ～ 40	13	12 ～ 14
T-BIL	1.9	1.7 ～ 2.1	0.9	0.7 ～ 1.1
D-BIL				
IP	5.6	5.2 ～ 6.0	3.5	3.2 ～ 3.8
FE				
CA	8.6	8.1 ～ 9.1	11.2	10.6 ～ 11.8
MG	4.8	4.4 ～ 5.2	2.5	2.3 ～ 2.7
NA	143	135 ～ 151	143	135 ～ 151
K	3.6	3.4 ～ 3.8	5.6	5.4 ～ 5.8
CL	106	100 ～ 112	111	105 ～ 117
TP	5.8	5.5 ～ 6.1	8.0	7.6 ～ 8.4
ALB	4.1	3.9 ～ 4.3	6.2	5.8 ～ 6.5
T-CHO	164	152 ～ 176	224	208 ～ 240
HDL	47	43 ～ 51	65	60 ～ 70
TG	96	89 ～ 103	133	123 ～ 143
ALP	408	367 ～ 449	281	252 ～ 310
γ-GT	250	225 ～ 275	58	52 ～ 64
AST	102	91 ～ 113	28	25 ～ 31
ALT	92	82 ～ 102	26	23 ～ 29
CK	431	387 ～ 475	162	145 ～ 179
AMY	86.0	77 ～ 95	292.0	262 ～ 322
LD	373	335 ～ 411	220	198 ～ 242

	試料12		試料13		試料14	
	目標値	目標域	目標値	目標域	目標値	目標域
CRP						

オーソ　2019年度 参考値

	試料1		試料3	
	目標値	目標域	目標値	目標域
GLU	187	181 ～ 193	90	88 ～ 92
CRTN	3.0	2.8 ～ 3.2	0.8	0.7 ～ 1.0
UA	3.7	3.5 ～ 3.9	7.1	6.7 ～ 7.5
BUN	37	35 ～ 40	15	13 ～ 16
T-BIL	2.0	1.9 ～ 2.2	0.7	0.5 ～ 0.8
D-BIL	0.1	0 ～ 0.3	0.0	0 ～ 0.1
IP	5.9	5.6 ～ 6.1	3.9	3.7 ～ 4.1
FE	91.7	87 ～ 97	157.4	150 ～ 165
CA	7.2	7.0 ～ 7.5	10.3	10.0 ～ 10.5
MG	4.4	4.2 ～ 4.6	2.3	2.2 ～ 2.4
NA	141	138 ～ 145	146	142 ～ 149
K	3.3	3.1 ～ 3.6	5.6	5.4 ～ 5.9
CL	108	105 ～ 112	106	103 ～ 110
TP	5.9	5.6 ～ 6.3	8.7	8.2 ～ 9.2
ALB	3.4	3.2 ～ 3.7	5.1	4.8 ～ 5.4
T-CHO	153	145 ～ 161	228	217 ～ 239
HDL	46.0	43 ～ 49	71.0	67 ～ 75
TG	111	106 ～ 116	166	159 ～ 173
ALP	354	335 ～ 373	253	240 ～ 266
γ-GT	177.0	168 ～ 186	38.0	35 ～ 41
AST	112	106 ～ 118	26	24 ～ 28
ALT	101	94 ～ 108	22	20 ～ 24
CK	424	404 ～ 444	184	174 ～ 194
AMY	61.0	57 ～ 65	246.0	233 ～ 259
LD	366	351 ～ 381	210	201 ～ 219
CHE	274.0	261 ～ 287	387.0	368 ～ 406

	試料12		試料13		試料14	
	目標値	目標域	目標値	目標域	目標値	目標域
CRP	8.3	7.8 ～ 8.7	5.4	5.1 ～ 5.7	1.5	1.3 ～ 1.7

富士フイルム　2019年度 参考値

	試料1		試料3	
	目標値	目標域	目標値	目標域
GLU	189	179 ～ 199	86	81 ～ 91
CRTN	2.9	2.7 ～ 3.1	0.7	0.5 ～ 1.0
UA	3.9	3.7 ～ 4.1	7.2	6.8 ～ 7.6
BUN	38	36 ～ 40	15	14 ～ 16
T-BIL	1.7	1.6 ～ 1.8	0.7	0.5 ～ 0.9
IP	6.1	5.7 ～ 6.5	3.8	3.6 ～ 4.0
FE				
CA	6.8	6.3 ～ 7.3	9.8	9.1 ～ 10.5
MG	4.7	4.4 ～ 5.0	2.5	2.3 ～ 2.7
NA	145	140 ～ 150	147	142 ～ 152
K	3.3	3.1 ～ 3.5	5.5	5.3 ～ 5.7
CL	107	103 ～ 111	108	104 ～ 112
TP	6.0	5.7 ～ 6.3	8.6	8.1 ～ 9.1
ALB	3.9	3.7 ～ 4.1	5.7	5.4 ～ 6.0
T-CHO	156	148 ～ 164	236	224 ～ 248
HDL	47.0	44 ～ 50	63.0	59 ～ 67
TG	104	98 ～ 110	146	138 ～ 154
ALP	389	350 ～ 428	229	206 ～ 252
γ-GT	191.0	171 ～ 211	38.0	34 ～ 42
AST	109	101 ～ 117	29	26 ～ 32
ALT	102	94 ～ 110	26	23 ～ 29
CK	457	425 ～ 489	188	174 ～ 202
AMY	61.0	56 ～ 66	248.0	230 ～ 266
LD	373	346 ～ 400	211	196 ～ 226
CHE	275.0	255 ～ 295	392.0	364 ～ 420

	試料12		試料13		試料14	
	目標値	目標域	目標値	目標域	目標値	目標域
CRP	>7.0		4.7	4.2 ～ 5.2	1.4	1.2 ～ 1.6

グルコース（Glu）

宮崎大学医学部附属病院
緒方　良一

【参加状況】

今回の参加は 248 施設（前回 244 施設）であった。

【測定方法の状況】表1に参加施設の測定方法別の施設数を示す。

表 1 測定方法別の施設数

	電極法	GDH 法	HK 法	GK 法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	その他
施設数	30	4	176	5	28	3
割合(%)	12.1%	1.6%	71.0%	2.0%	11.3%	1.2%

【測定値の状況】

1．表2 に3SD 除去後の平均値とCV%を測定原理別に示した。試料1、試料3における3SD除去後の全体のCV%は、各濃度域で0.3%～1.7%であった。

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値は前回と同様に各濃度域ともに目標値に近づいており、CV%は各濃度域で0.9%～7.6%であった。

ｱｰｸﾚｲ社については、SPにて高値傾向を示しており、ﾊﾞﾗﾂｷが非常に大きくなっていた試料1 および試料3 の散布図を図1 に示す。

HK法採用施設において、図1からも分かるように低濃度域の試料3で高値傾向(11/176)を示す施設が多く見られた。

再度、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝをによる見直しをお願いしたい。

表 2 測定原理別集計

測定方法	試料	施設数	平均値	CV%	測定方法	試料	施設数	平均値	CV%
全体	1	217	191.8	1.2	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	1	19	188.5	1.9
(ﾄﾞﾗｲ除く)	3	213	87.3	1.5	(富士)	3	19	87.3	2.4
電極法	1	30	192.0	1.0	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	1	3	188.7	7.5
	3	29	86.5	1.3	(ｱｰｸﾚｲ)	3	3	89.3	7.6
GDH 法	1	4	191.3	0.9	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	1	6	187.3	0.9
	3	4	86.8	1.1	(ｵｰｿ)	3	6	90.7	1.5
HK 法	1	173	191.8	1.2	その他	1	3	192.7	0.3
	3	172	87.5	1.5	(Piccolo)	3	3	90.3	1.7
GK 法	1	5	193.8	1.2					
	3	4	87.3	1.7					

※施設No.1029(GK法)の試料3 は極端値のため除外した

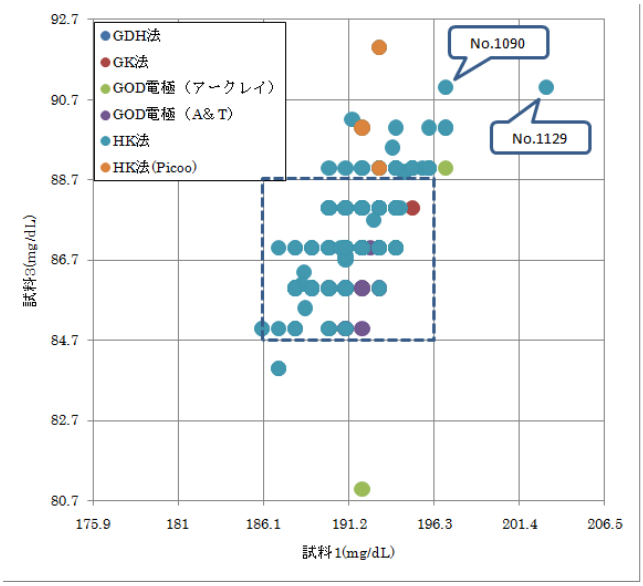


図1 散布図(全体)

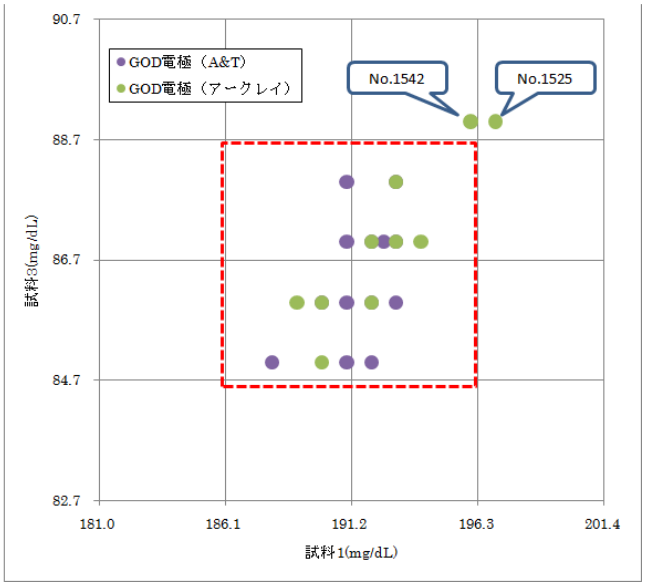


図2 散布図(電極法)

※施設No.1029(GK法)、No.2019(HK法)は極端値のためグラフから除外した。

2. 表3に示すように、電極法で昨年A&Tで系統的に低値傾向が認められたが、今年度は目標値との差も小さく、ﾒｰｶｰ差もほとんど認められなかった。昨年指摘した標準液を能書通り使用されたためだと思われる。

表3 電極法２社の平均値(mg/dL)とCV% ()内は前回のＣＶ%

	試料 1 平均値 CV%	試料 3 平均値 CV %
目標値	**191.2**	**86.7**
電極法 (N=30)	192.0 0.9 (0.7)	86.3 1.7 (1.3)
A&T (N=18)	191.5 0.6 (0.5)	86.2 1.1 (1.2)
ｱｰｸﾚｲ (N=12)	192.7 1.2 (0.6)	86.5 2.3 (1.1)

3. 図2 に電極法ﾒｰｶｰ別の試料1 と試料3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを示した。目標範囲内を赤字の四角い枠内で示した。ｱｰｸﾚｲが2 施設（2/12）の施設が目標範囲から外れていた。

4. 表 4 にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法3 社をﾒｰｶｰ別に示す。3社とも試料1で低値傾向、試料3で高値傾向を示し、ｱｰｸﾚｲでは、他の2社と比較してCV%が大きくなっていた。

表 4 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ 3 社の平均値(mg/dL)と CV % ()内は前回のＣＶ%

年 度	試料 1 平均値 CV%	試料 3 平均値 CV %
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 (N=28)	188.2 2.6 (3.2)	88.3 3.3 (3.8)
富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙ (N=18)	188.6 1.9 (2.5)	87.3 2.4 (2.2)
ｱｰｸﾚｲ (N=5)	187.7 6.1 (3.8)	89.3 6.2 (3.3)
ｵｰｿ･ｸﾘﾆｶﾙ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ (N=3)	187.3 0.9 (3.1)	90.7 1.4 (3.7)

5. 表6にWET法、表6にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での目標範囲の達成状況を示した。GK 法の達成率が低い結果となった。
また、HK法の試料3は、その他の方法と比較して高値傾向を示す施設が多く見られた。
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では、富士ﾌｨﾙﾑの目標達成施設割合が低くなっていた。

表 5 目標範囲（目標値±2.3%）の達成状況　　()内は方法内の割合

	試料 1	試料 3
目標値範囲	**186 ～ 197**	**84 ～ 89**
全体（N=220）(ﾄﾞﾗｲ除く)	216 (98.2%)	203 (92.3%)
電極法（N=30)	30 (100.0%)	29 (96.7%)
GDH 法（N=4)	4 (100.0%)	4 (100.0%)
HK 法（N=176)	175 (99.4%)	163 (92.6%)
GK 法（N=5)	4 (80.0%)	4 (80.0%)
その他（N=3)	3 (100.0%)	1 (33.3%)

表 6 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲

試料	ｱｰｸﾚｲSP (N=1)			試料	ｱｰｸﾚｲSD (N=2)		
	目標値	許容範囲	達成率		目標値	許容範囲	達成率
1	196	182～210	100.0%	1	196	182～210	50.0%
3	93	86～100	100.0%	3	93	86～100	50.0%

試料	富士ﾌｨﾙﾑ (N=18)			試料	ｵｰｿ (N=6)		
	目標値	許容範囲	達成率		目標値	許容範囲	達成率
1	187	182～192	83.3%	1	189	179～199	100.0%
3	90	87～93	66.6%	3	86	81～91	83.3%

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲を 69 又は70～109 又は110mg/dL とした施設は93 施設（37.5%）、JCCLS 共用基準範囲の73～109 mg/dL としている施設は115施設（46.4%）と13施設増加していた。
2. 基準範囲上限を 112mg/dL とした施設は1施設、118mg/dL とした施設は3施設であった。
3. 例年同様、基準範囲上限を100mg/dL とされた施設が3施設あり解糖阻止剤不使用又は通常血清使用の場合のみに使用すべきと思われる。
4. 基準範囲下限を 60mg/dL とした施設が5 施設(1310、1531、1554、1926、9046)あるが、解糖阻止剤不使用又は通常血清使用の場合のみにしても、低血糖時の危険性を考慮すると少々危険と思われるので、早々の改善をお願いしたい。

【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰの状況】

1. 図 2 に試料1 と試料3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを示した。ｳｴｯﾄ法の目標範囲を赤枠で示した。例年同様、富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙとｵｰｿ･ｸﾘﾆｶﾙ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽは目標範囲ほぼ近くに収束しており、ｱｰｸﾚｲの各施設群においては系統誤差を認めた。

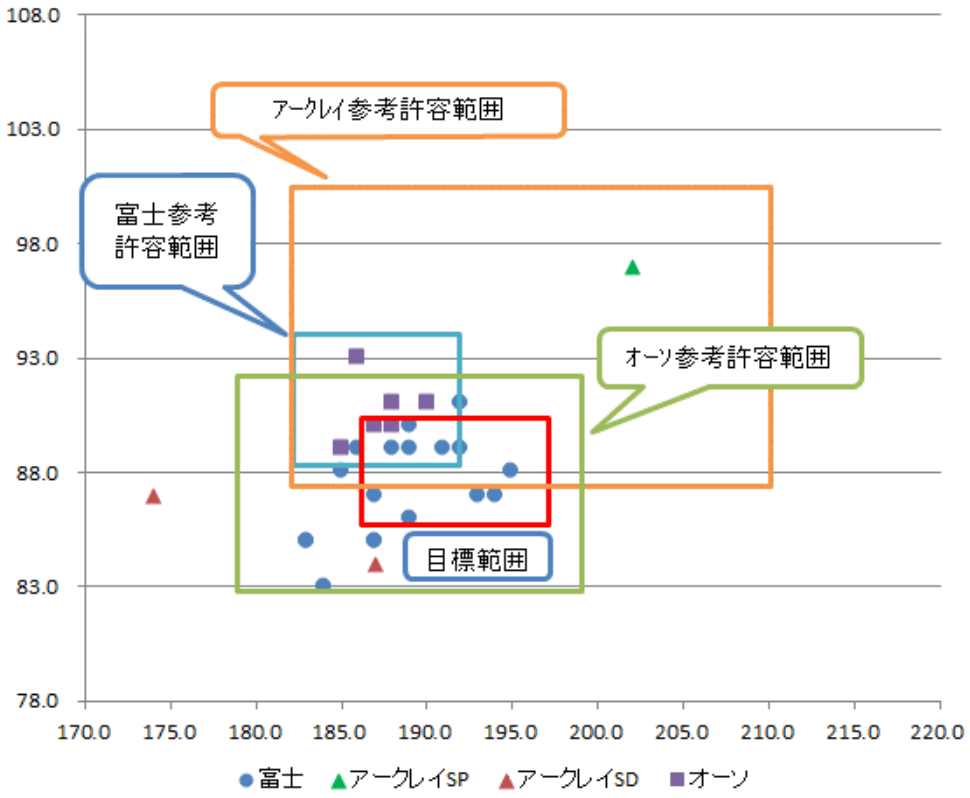


図2　ドライメーカー別　ツインプロット

2. 図 3 にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ3 社の施設ﾃﾞｰﾀと各ﾒｰｶｰ指定許容幅（ｵｰｿ･ｸﾘﾆｶﾙ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽはｳｴｯﾄ法許容幅と共通）を示した。富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙでは±5.0%の許容幅が、ｱｰｸﾚｲでは±7.0%の許容幅を使用されていた。ｵｰｿ･ｸﾘﾆｶﾙ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽはｳｴｯﾄ法と同じ許容幅を使用されておりほぼ全施設がこの範囲に収束しているが1施設のみ外れていた。

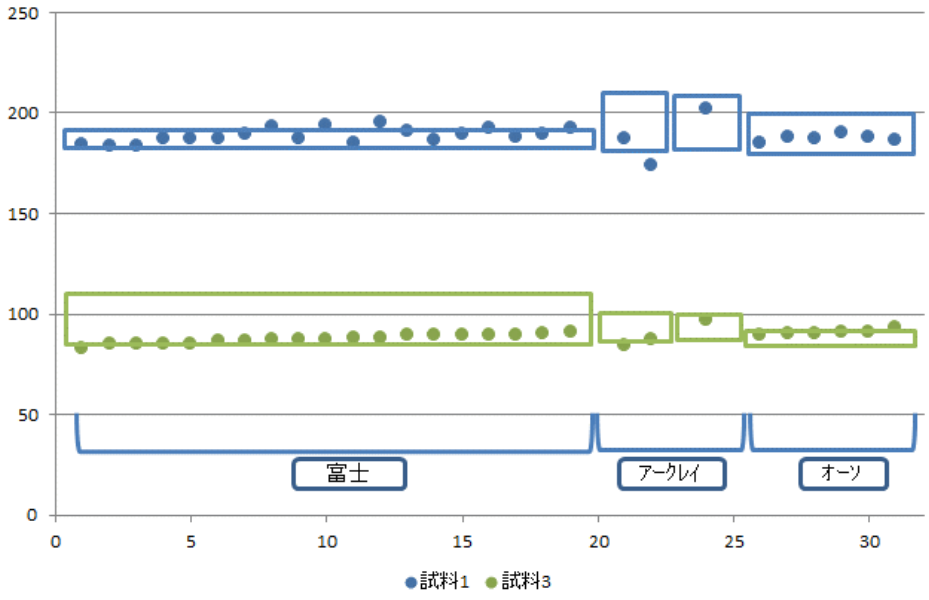


図3　ドライ施設データとメーカー指定許容幅

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Glu

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	HK法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		73	109			○	192	○	87
1002	HK法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		69	104			○	192	○	88
1004	HK法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	192.7	○	87.7
1006	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		73	109			○	188.4	○	86.1
1010	HK法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		69	104	69	104	○	191	○	87
1011	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		65	109	65	109	○	194	○	89
1012	HK法		日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	190.7	○	87
1013	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		73	109			○	191	○	88
1015	HK法	ニットーボー	日本電子		73	109	73	109	○	192	○	88
1018	HK法	ニットーボー	日本電子		73	109	73	109	○	193	○	88
1021	HK法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		70	90	70	90	○	192	○	87
1023	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		73	109	73	109	○	192	○	85
1024	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		69	109			○	190	○	88
1028	HK法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		73	109			○	194	○	89
1029	GK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109		198		120
1031	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		69	100			○	192	○	88
1032	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		70	109	70	109	○	192		90
1033	HK法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		70	109	70	109	○	193	○	88
1034	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		70	109	70	109	○	191	○	88
1035	GDH法	関東化学	日本電子		69	104	69	104	○	193	○	88
1038	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		73	109			○	193	○	86
1039	GDH法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	191	○	86
1040	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	192	○	88
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110			○	191	○	89
1046	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		80	109	80	109	○	192	○	86
1049	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109	69	109	○	191	○	87
1050	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	86.7
1051	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		70	109	70	109	○	190	○	88
1054	HK法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		70	110	70	110	○	193	○	88
1055	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		73	109	73	109	○	191	○	89
1056	HK法		日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	193	○	88
1057	HK法	シノテスト	東京貿易メディシス		70	109				183		80
1058	HK法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		69	109			○	189	○	87
1059	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		70	109	70	109	○	192		81
1060	GK法	ニプロ	日本電子		70	109	70	109	○	194	○	88
1062	HK法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	193	○	89
1065	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※					○	187		84
1072	HK法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		69	109	69	109	○	193	○	88
1073	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		69	109	69	109	○	192	○	88
1074	HK法	シノテスト	東京貿易メディシス		70	109	70	109	○	188	○	87
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	73	109	73	109	○	190	○	91
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	69	109			○	193	○	87
1084	HK法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		73	109	73	109	○	194	○	87
1088	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	194		90
1089	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	191	○	86.8
1090	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	197		91
1091	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		80	109	80	109	○	189	○	86
1094	HK法	ニットーボー	日本電子		73	109	73	109	○	194	○	88
1099	HK法	その他	セントラル科学貿易		73	118			○	192		90
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	188	90			○	188	○	90
1102	HK法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)		73	109			○	193	○	88
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	183	○	85
1105	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		70	109			○	188	○	85
1108	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー シノテスト		80	109	80	109	○	192	○	87
1112	HK法	シノテスト	東京貿易メディシス		70	110	70	110		206		96
1116	HK法	カイノス	日本電子		70	109	70	109	○	195	○	89
1120	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		73	109			○	190	○	87
1121									○	192	○	87
1122	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		70	109	70	109	○	195.6	○	89
1123	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		70	109	70	109	○	191.4		90.2
1124									○	188	○	85
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110	70	110	○	187	○	85
1127	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		70	109	70	109	○	193	○	86
1128	HK法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		73	109	73	109	○	193	○	87
1129	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		70	109				203		91
1130	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	190	○	86
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110	70	110	○	187	○	87
1135	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		69	109	69	109	○	193	○	87
1136	HK法	関東化学	日本電子		73	109	73	109	○	188	○	85
1300	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		73	109			○	194	○	87
1301	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		70	109			○	193	○	88
1302	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		73	109			○	194	○	87
1305	HK法	カイノス	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	87
1308	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		73	109	73	109	○	194	○	88
1310	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		60	100	60	100	○	187	○	84
1313	HK法		日本電子		80	109			○	192	○	88
1315	HK法	栄研化学	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	87
1316	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		69	104	69	104	○	187	○	85
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※	70	109	70	109	○	202	○	97
1325	HK法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		73	109	73	109	○	193	○	89
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	109	70	109	○	185	○	88
1327	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	87
1329	HK法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		73	109	73	109	○	194	○	88
1330	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		69	109			○	192.5	○	87
1331	HK法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		73	109			○	194	○	89

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Glu

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1334	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		73	109	73	109	○	194	○	87
1335	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110	70	110	○	194	○	87
1336	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110			○	186	○	89
1337	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		73	109	73	109	○	190	○	87
1339	GK法	ニプロ	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	85
1341	HK法	ニットーボー	日本電子		73	109	73	109	○	190	○	85
1342	GOD電極法				70	109	70	109	○	188	○	85
1343	HK法	シノテスト			73	109	73	109	○	190	○	86
1344	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	193	○	87
1346	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		70	110	70	110	○	191	○	86
1347	HK法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		73	109			○	193	○	87
1348	HK法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		73	109	73	109	○	192	○	88
1349	HK法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		73	109	73	109	○	191	○	87
1350	HK法	シノテスト	日本電子		69	109	69	109	○	186	○	85
1351	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		73	109	73	109	○	193	○	87
1352	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		73	109	73	109	○	197		90
1355	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		73	109	73	109	○	196	○	89
1356	HK法	ミズホメディ	日本電子		73	109	73	109	○	192	○	87
1357	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		69	109	69	109	○	196		90
1358	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	87
1359	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		73	109	73	109	○	191	○	85
1360	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		70	109	70	109	○	191	○	85
1361	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		73	109			○	195		78
1362	HK法		日本電子		80	109			○	194	○	88
1365	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	193	○	88
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	70	110			○	184	○	83
1368	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		73	109	73	109	○	190	○	88
1370	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	192	○	87
1371	HK法	日立化成DS	東京貿易メディシス		73	109			○	193	○	88
1373	HK法	関東化学	東京貿易メディシス		70	110	70	110	○	193	○	89
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	109			○	195	○	88
1382	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		73	109			○	191	○	88
1385	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		73	109	73	109	○	193.8		89.5
1390	HK法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		73	109	73	109	○	194.3	○	88
1391	HK法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		69	104	69	104	○	194	○	88
1394	HK法	ニプロ	東京貿易メディシス		73	109	73	109	○	194	○	87
1396	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		73	109	73	109	○	193	○	89
1400	HK法	シノテスト	東京貿易メディシス		73	109	73	109	○	190	○	87
1401	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		73	109	73	109	○	191	○	87
1402	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	192	○	87
1403	HK法	ミズホメディ	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	87
1404	HK法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		70	110	70	110	○	192	○	89
1405	HK法	関東化学	東京貿易メディシス		70	109	70	109	○	193	○	89
1407	その他	その他	セントラル科学貿易		73	118			○	193	○	89
1411	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		73	109	73	109	○	193	○	88
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	80	109	73	109	○	185	○	89
1419	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		73	109	73	109	○	191	○	85
1502	HK法	関東化学	日本電子		73	109	73	109	○	189	○	87
1505	GOD電極法	アークレイ			73	109	73	109	○	192	○	87
1506	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		73	109	73	109	○	194	○	87
1509	HK法		日立ハイテクノロジーズ		80	112	80	112	○	188	○	87
1511	HK法	シノテスト			73	109	73	109	○	191	○	87
1512	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		73	109	73	109	○	192	○	86
1513	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	189	○	87
1514	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		73	109	73	109	○	191	○	85
1515	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		69	104	69	104	○	193	○	89
1518	HK法	ミズホメディ	東京貿易メディシス		73	109	73	109	○	191	○	86
1519	HK法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		73	109			○	194	○	89
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	73	109	73	109		174	○	87
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	73	109			○	188	○	91
1525	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		69	109			○	197	○	89
1528	GDH法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	189	○	86
1529	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		69	109	69	109	○	191	○	88
1530	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		73	109			○	190	○	88
1531	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		60	110	60	110	○	193	○	88
1532	HK法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		73	109			○	192	○	88
1533	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		73	109			○	191	○	87
1534	HK法	カイノス	東京貿易メディシス		73	109			○	192	○	89
1538	HK法	カイノス	東京貿易メディシス		73	109			○	187	○	87
1540	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	186	○	85
1541	HK法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		69	109	69	109	○	197		90
1542	GOD電極法		アークレイ		73	109	73	109	○	196	○	89
1543	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		70	110	70	110	○	192	○	89
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	73	109	73	109	○	187	○	86
1548	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		70	109	70	109	○	190	○	85
1549	HK法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		69	109			○	194	○	89
1550	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		70	109	70	109	○	194	○	89
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110	70	110	○	189	○	89
1554	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		60	110	60	110	○	192	○	87
1557	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110	70	110	○	192	○	89
1558	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	87
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	109	73	109	73	○	187	○	85
1560	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110	70	110	○	192	○	91
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	73	109			○	183	○	85
1562	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	192	○	88

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Glu

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1563	GK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		70	109	70	109	○	191	○	88
1564	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		73	109	73	109	○	195	○	89
1565	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		70	109	70	109	○	190	○	89
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	189	○	90
1901	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109	69	109	○	191	○	87
1902	HK法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		70	109	70	109	○	191	○	86
1903	HK法	関東化学	日本電子		70	109			○	194	○	88
1909	HK法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		70	110	70	110	○	193	○	88
1911	HK法		日本電子		80	109			○	195	○	89
1916	HK法	富士フィルム和光純薬	日本電子		73	109			○	190	○	85
1917	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		69	109	69	109	○	188	○	86
1920	HK法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		70	110	70	110	○	193	○	88
1922	HK法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		70	109	70	109	○	195	○	89
1923	HK法		日立ハイテクノロジーズ		70	109	70	109	○	195	○	89
1925	HK法	セロテック	ベックマン・コールター		70	109	70	109	○	194	○	87
1926	HK法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		60	109	60	109	○	191	○	87
1928	HK法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		70	109	70	109	○	195	○	89
1930	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109	69	109	○	188	○	86
1931	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109			○	191	○	88
1932	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		70	109			○	191	○	86
1934	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109			○	188	○	86
1935	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		70	109	70	109	○	192	○	86
1936	HK法	セロテック	日本電子		70	110	70	110	○	193	○	88
1937	HK法	セロテック	日本電子		73	109	73	109	○	196	○	89
2002	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	188.6	○	85.5
2006	HK法		日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	191	○	88
2008	HK法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		73	109	73	109	○	189	○	86
2010	HK法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		70	109	70	109	○	196	○	89
2011	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109	69	109	○	191	○	86
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110	70	110	○	188	○	89
3013	HK法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		70	109	70	109	○	193		92
3018	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		70	109			○	191	○	86
3022	HK法	ニプロ	日本電子		73	109	73	109	○	189	○	86
3048	HK法		日本電子		73	109	73	109	○	188	○	86
3055	HK法	栄研化学	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	88
3056	HK法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		73	109	73	109	○	193	○	87
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	70	109	70	109	○	186		93
3907	HK法	セロテック	日本電子		70	110	70	110	○	193	○	88
3909	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109	69	109	○	188	○	86
3910	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109	69	109	○	189	○	86
4002	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		73	109	73	109	○	193	○	86
4039	HK法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		70	110	70	110	○	188	○	86
4040	GOD電極法	アークレイ	アークレイ		70	109	70	109	○	190	○	86
4041	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		73	109	73	109	○	191	○	87
4902	HK法		日立ハイテクノロジーズ		70	110			○	191	○	86
5003	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	189	○	86
5005	HK法	ミズホメディ	日本電子		73	109	73	109	○	193	○	88
5006	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	193	○	87
5010	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	190	○	88
5014	HK法	シノテスト	日本電子		73	109	73	109	○	191	○	87
6008	HK法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		73	109	73	109	○	193	○	87
6015	HK法				73	109			○	191	○	87
6026	GOD電極法	エイ アンド ティー	オーソ・クリニカル・DS	※	73	109	73	109	○	190		86
7002	GOD電極法	エイ アンド ティー	エイアンドティー		73	109	73	109	○	193	○	87
7007	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		70	100	70	100	○	190	○	86
7011	GDH法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		73	109	73	109	○	192	○	87
7025	HK法	ニットーボー	日本電子		70	109	70	109	○	194.5	○	88.9
7026	HK法	ニットーボー	日本電子		73	109	73	109	○	192	○	87
7901	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		70	109	70	109	○	191	○	87
7902	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109	69	109	○	188	○	86
8004	HK法	シノテスト	日本電子		73	109			○	194	○	89
8901	HK法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		69	109	69	109	○	189	○	86
9004	HK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						○	194	○	87
9008	HK法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	191	○	87
9009	GK法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ			110			○	195	○	88
9012	HK法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		73	109	73	109	○	190	○	87
9014	HK法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	193	○	88
9023	HK法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	191	○	87
9024	HK法	関東化学	日本電子						○	191	○	87
9033	HK法	極東製薬	日本電子		70	109	70	109	○	192	○	87
9035	HK法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		80	110	80	110	○	194	○	89
9038	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	70	110	70	110	○	189	○	86
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	187	○	90
9043	HK法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	188.5	○	86.4
9046	HK法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		60	110			○	194	○	88
9047	HK法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター						○	187	○	84
9049	HK法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	191	○	86
9051	HK法	その他	セントラル科学貿易		73	118	73	118	○	193		92

クレアチニン（Cr）

飯塚病院　中央検査部
吉田　真紀

【参加状況】　250 施設（前回 244 施設）

【測定方法の状況】

酵素法	209 施設	(83.6%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	35 施設	(14.0%)
その他	3 施設	(1.2%)
未記入	3 施設	(1.2%)

【測定値の状況】（ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は除く）

1. 表 1 に液状試薬での試料 1・3 の全体および測定原理別の平均値と CV%を示した。

表 1　液状試薬の平均値(mg/dL) と CV%

	試料 1(全体)		試料 1(3SD 除去後)		試料 3(全体)		試料 3(3SD 除去後)	
	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
全体	2.98	1.9	2.98	1.7	0.80	4.5	0.80	3.7
酵素法	2.98	1.9	2.98	1.7	0.80	3.6	0.80	3.6
その他	2.9	4.9	2.9	4.9	0.93	16.0	0.85	8.3

2. 試料 1 及び試料 3 の目標値(目標範囲)は、試料 1：2.98(2.8～3.2)mg/dL、試料 3：0.80(0.7～0.9)mg/dL であった。
液状試薬において、2 試料すべて目標範囲内であった割合は 99.1%（210 施設）、試料別の目標範囲内施設割合は、試料 1 は 99.5%（211 施設）、試料 3 は 99.5%（211 施設）であった。
酵素法使用施設の 1 施設で、低値傾向を認めた。また、その他に分類した施設中、1 施設では、試料 3 のみの報告であった。

3. 表 2 に試料 1 及び試料 3 の測定原理別の目標範囲達成状況と目標範囲内施設数を示した。
また、図 1 に試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを示した。

表 2 測定原理別 目標範囲【目標値±4.8%（Ba%）】
正常域：【目標値±0.1mg/dL（最小報告桁数） の達成状況 (%)

測定原理	試料 1	(施設数)	試料 3	(施設数)
全体	99.5%	(211)	99.5%	(211)
酵素法	99.0%	(208)	100%	(209)
その他	100%	(2)	66.7%	(2)

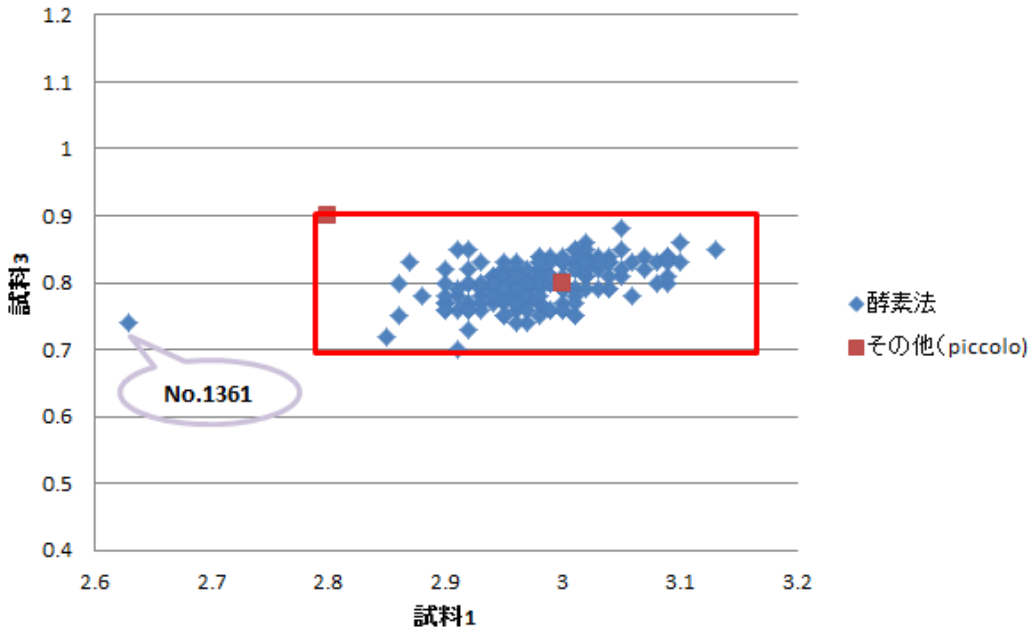


図 1　試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図

【基準範囲の状況】

1. 設定幅は男性の下限値 0～0.65mg/dL、上限値 0.7～1.2mg/dL、女性の下限値 0～0.6mg/dL、上限値 0.7～1.2mg/dL であった。
2. JCCLS の共用基準範囲（M:0.65～1.07mg/dL、F：0.46～0.79mg/dL）を採用している施設は、50.9%(108/212)であり、前年度より約 7%増加した。

【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の状況】

1．表 3 にﾒｰｶｰによる測定値及び目標範囲を示した。

表 3 にﾒｰｶｰによる目標値及び目標範囲

	ｱｰｸﾚｲ(SD)(SP)		ｵｰｿ		富士	
	目標値 mg/dL	目標範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	目標範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	目標範囲 mg/dL
試料 1	3.0	2.8～3.2	2.96	2.8～3.2	2.89	2.7～3.1
試料 3	0.8	0.6～1.0	0.81	0.7～1.0	0.73	0.5～1.0

2．表 4 にﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況を示した。

表 4　ﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況(%)　＊富士使用施設の入力ﾐｽは、平均値・CV%除外

ﾒｰｶｰ名	ｱｰｸﾚｲ		ｵｰｿ		富士	
施設数	2		7		25	
試料 No	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
平均値（mg/dL）	2.9	0.9	2.96	0.81	2.84	0.75
CV%	0.0	15.7	2.6	1.7	2.3	4.7
目標範囲内施設(%)	100	100	100	100	96	96

3. 図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値およびﾒｰｶｰ参考許容幅範囲を示した。

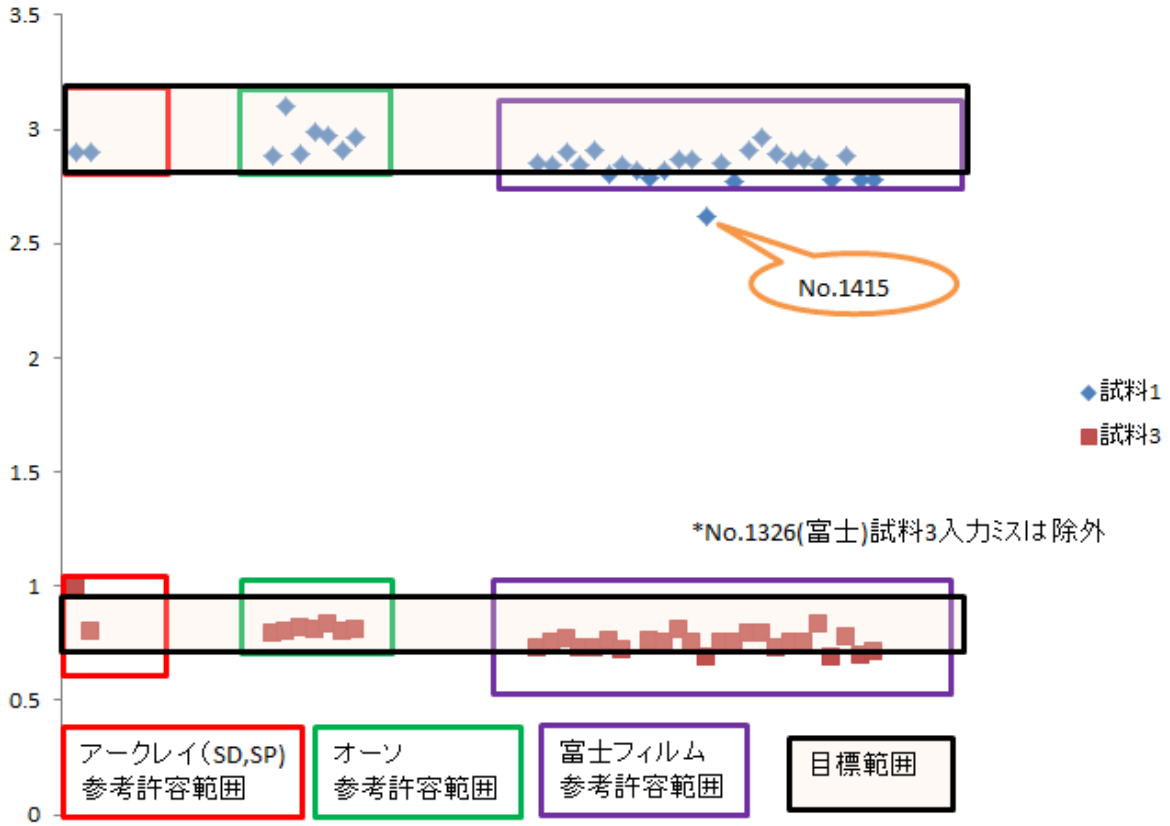


図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考範囲

【その他のｺﾒﾝﾄ】

1. 液状試薬の酵素法での参加施設で、試料 1 において、1 施設（1361）低めに外れていた。

2. その他に分類(piccolo)した施設中、1 施設では、 試料 3 のみの報告であった。

3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では、富士フィルム使用施設で 1 施設（1326）、試料 3 において入力ﾐｽと思われる外れ値があった。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Cr

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.90	○	0.77
1002	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.96	○	0.80
1004	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.87	○	0.83
1006	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.91	○	0.76
1010	酵素法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.95	○	0.80
1011	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	1	0	0.7	○	2.98	○	0.80
1012	酵素法		日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.79
1013	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.05	○	0.81
1015	酵素法	カイノス	日本電子		0.65	1.07	0.16	0.79	○	2.99	○	0.80
1018	酵素法	カイノス	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.94	○	0.78
1021	酵素法	関東化学	日本電子		0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.98	○	0.77
1023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.98	○	0.80
1024	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.99	○	0.76
1028	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.95	○	0.75
1029	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.97	○	0.78
1031	酵素法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.01	○	0.85
1032	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.95	○	0.81
1033	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.01	○	0.79
1034	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.98	○	0.82
1035	酵素法	セロテック	日本電子		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.98	○	0.82
1038	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.93	○	0.80
1039	酵素法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.99	○	0.84
1040	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.76
1044	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.6	1.1	0.4	0.8	○	2.85	○	0.73
1046	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.90	○	0.77
1049	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.94	○	0.81
1050	酵素法	カイノス	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.99	○	0.80
1051	酵素法	シノテスト	日本電子		0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.04	○	0.83
1054	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.2	0.4	1.2	○	2.94	○	0.78
1055	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.46	0.79	0.46	0.79	○	2.90	○	0.77
1056	酵素法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.98	○	0.84
1057	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス		0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.86	○	0.75
1058	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.90	○	0.76
1059	酵素法		東京貿易メディシス		0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.00	○	0.77
1060	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.95	○	0.78
1062	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.81
1072	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.95	○	0.82
1073	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.99	○	0.80
1074	酵素法	関東化学	東京貿易メディシス		0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.97	○	0.74
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.88	○	0.79
1076	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.84	○	0.75
1084	酵素法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.78
1088	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.82
1089	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.93	○	0.78
1090	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.07	○	0.84
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.90	○	0.77
1094	酵素法	カイノス	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.77
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.84	○	0.73
1099	酵素法	その他	セントラル科学貿易		0.6	1.2			○	2.80	○	0.90
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	3.1	0.8			○	3.10	○	0.80
1102	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.03	○	0.82
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	2.91	○	0.73
1105	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.98	○	0.84
1112	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス		0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.01	○	0.85
1116	酵素法	カイノス	日本電子		0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.00	○	0.80
1120	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.99	○	0.81
1121									○	2.97	○	0.78
1122	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.00	○	0.80
1123	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.65	1.09	0.45	0.82	○	2.95	○	0.79
1124									○	3.00	○	0.80
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.80	○	0.76
1127	酵素法	関東化学	日本電子		0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.01	○	0.79
1128	酵素法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		0.65	1.08	0.46	0.79	○	2.94	○	0.78
1129	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.09	○	0.84
1130	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.91	○	0.78
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.6	1.1	0.4	0.8	○	2.84	○	0.72
1135	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.02	○	0.83
1136	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.86	○	0.80
1300	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.04	○	0.84
1301	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	1.2			○	2.96	○	0.79
1302	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.09	○	0.84
1305	酵素法	カイノス	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.98	○	0.81
1308	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.83
1310	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.6	1.2	0.6	1.2	○	2.98	○	0.80
1313	酵素法		日本電子		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.92	○	0.80
1315	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.98	○	0.80
1316	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.95	○	0.77
1317	ドライケミストリー アーク	アークレイ	アークレイ	※	0.7	1.1	0.5	0.8	○	2.90	○	1.00
1325	酵素法	関東化学	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.09	○	0.80
1326	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.82		82.00
1327	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.04	○	0.81
1329	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.90	○	0.76
1330	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.1			○	2.95	○	0.79
1331	酵素法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.01	○	0.75
1334	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.10	○	0.86
1335	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.78	○	0.69

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Cr

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1336	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.79	○	0.76
1337	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.99	○	0.80
1339	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.97	○	0.81
1341	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.97	○	0.79
1342	酵素法		日本電子		0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.01	○	0.78
1343	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.01	○	0.82
1344	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.86
1346	酵素法	関東化学	日本電子		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.95	○	0.75
1347	酵素法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.77
1348	酵素法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.92	○	0.73
1349	酵素法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.97	○	0.78
1350	酵素法	関東化学	日本電子		0.6	1.1	0.6	1.1	○	2.97	○	0.77
1351	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.80
1352	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.09	○	0.84
1355	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.98	○	0.81
1356	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.94	○	0.78
1357	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.02	○	0.84
1358	酵素法		日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.84
1359	酵素法	関東化学	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.85	○	0.72
1360	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.5	1.2	0.5	1.2	○	2.97	○	0.79
1361	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79		2.63	○	0.74
1362	酵素法	ミズホメディ	ベックマン・コールター		0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.01	○	0.83
1365	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.08	○	0.83
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	0.6	1.1	0.4	0.8	○	2.78	○	0.71
1368	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.83
1370	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.85
1371	酵素法	日立化成DS	東京貿易メディシス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.07	○	0.82
1373	酵素法	関東化学	東京貿易メディシス		0.65	1.1	0.46	0.8	○	3.04	○	0.79
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.82	○	0.75
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.87	○	0.81
1382	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.08	○	0.80
1385	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.80
1390	酵素法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.98	○	0.75
1391	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.03	○	0.84
1393	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.87	○	0.75
1394	酵素法	日立化成DS	東京貿易メディシス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.01	○	0.75
1396	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.09	○	0.83
1400	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.82
1401	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.90	○	0.78
1402	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.99	○	0.83
1403	酵素法	ミズホメディ	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.91	○	0.85
1404	酵素法	カイノス			0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.02	○	0.81
1405	酵素法	関東化学	東京貿易メディシス		0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.04	○	0.79
1407		その他	セントラル科学貿易		0.6	1.2						1.10
1411	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.94	○	0.79
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.89	○	0.82
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.6	1.1	0.4	0.8		2.62	○	0.69
1419	酵素法		ベックマン・コールター		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.98	○	0.79
1502	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.90	○	0.82
1505	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.94	○	0.78
1506	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.80
1509	酵素法		日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.92	○	0.76
1511	酵素法		日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.79
1512	酵素法	関東化学	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.74
1513	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.94	○	0.77
1514	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.94	○	0.78
1515	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.04	○	0.83
1518	酵素法	ミズホメディ	東京貿易メディシス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.94	○	0.80
1519	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.06	○	0.83
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	0.6	1.1	0.4	0.8	○	2.90	○	0.80
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.99	○	0.81
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.86	○	0.75
1528	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.93	○	0.83
1529	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.96	○	0.79
1530	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.88	○	0.78
1531	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.94	○	0.81
1532	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.13	○	0.85
1533	酵素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.05	○	0.88
1534	酵素法	カイノス	東京貿易メディシス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.79
1538	酵素法	カイノス	東京貿易メディシス		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.91	○	0.79
1540	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.01	○	0.83
1541	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.05	○	0.85
1542	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.97	○	0.79
1543	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	0.7	0.4	0.7	○	3.04	○	0.83
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.87	○	0.75
1546	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.6	1.1	0.4	0.8	○	2.85	○	0.75
1548									○	2.80	○	0.77
1549	酵素法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.90	○	0.80
1550	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.06	0.46	0.82	○	2.98	○	0.80
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	0.6	1.1	0.4	0.8	○	2.88	○	0.78
1554	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.55	1.14	0.35	0.74	○	3.05	○	0.82
1557	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.6	1.1	0.4	0.8	○	2.77	○	0.75
1558	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.81
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.91	○	0.79
1560	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	2.85	○	0.74
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.84	○	0.83

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Cr

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1562	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.83
1563	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.61	1.04	0.49	0.79	○	2.98	○	0.80
1564	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.10	○	0.83
1565	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.02	○	0.79
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.79
1901	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.01	○	0.82
1902	酵素法	関東化学	日本電子		0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.00	○	0.76
1903	酵素法	日立化成DS	日本電子		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.93	○	0.77
1909	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.99	○	0.76
1911	酵素法	ミズホメディ	ベックマン・コールター		0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.00	○	0.79
1916	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.97	○	0.80
1917	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.00	○	0.76
1920	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.98	○	0.77
1922	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.97	○	0.80
1923	酵素法		日立ハイテクノロジーズ		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.92	○	0.80
1925	酵素法	関東化学	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.93	○	0.79
1926	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.09	0.4	0.79	○	2.97	○	0.78
1928	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		0.31	1.1	0.31	1.1	○	2.95	○	0.78
1930	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.96	○	0.83
1931	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.94	○	0.81
1932	酵素法	関東化学	日本電子		0.65	1.09	0.46	0.82	○	3.01	○	0.77
1934	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.92	○	0.82
1935	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.98	○	0.78
1936	酵素法	ミズホメディ	日本電子		0.6	1.2	0.4	0.9	○	2.94	○	0.80
1937	酵素法	日立化成DS	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.95	○	0.80
2002	酵素法	カイノス	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.79
2006	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.92	○	0.77
2008	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		0.65	1.07			○	2.95	○	0.79
2010	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.92	○	0.77
2011	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.95	○	0.83
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.6	1.1	0.4	0.8	○	2.78	○	0.70
3013	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.61	1.04	0.47	0.79	○	3.03	○	0.83
3018	酵素法		ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.99	○	0.80
3022	酵素法	ミズホメディ	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.82
3048	酵素法		日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.99	○	0.81
3055	酵素法	日立化成DS	日本電子		0.65	1.07	0.45	0.79	○	2.94	○	0.80
3056	酵素法	関東化学	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.09	○	0.81
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.65	1.09	0.46	0.82	○	2.97	○	0.83
3907	酵素法	ミズホメディ	日本電子		0.6	1.2	0.4	0.9	○	2.95	○	0.81
3909	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.96	○	0.81
3910	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.95	○	0.82
4002	酵素法	カイノス	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.99	○	0.80
4040	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.97	○	0.80
4041	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.91	○	0.70
4902	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.2	0.4	0.9	○	2.97	○	0.81
5003	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.83
5005	酵素法	ミズホメディ	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.95	○	0.81
5006	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.82
5010	酵素法	カイノス	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.99	○	0.81
5014	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.79
6008	酵素法	東洋紡	キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.03	○	0.79
6015	酵素法				0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.98	○	0.83
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.91	○	0.80
7002	酵素法	シノテスト	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.82
7007	酵素法	カイノス	ベックマン・コールター			1		0.7	○	2.93	○	0.76
7011	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.79
7025	酵素法	ニットーボー	日本電子		0.6	1.1	0.4	0.7	○	3.03	○	0.83
7026	酵素法	カイノス	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.00	○	0.79
7901	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.97	○	0.76
7902	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.98	○	0.83
8004	酵素法	極東製薬	日本電子		0.65	1.07	0.46	0.79	○	3.02	○	0.83
8901	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.97	○	0.82
9004	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	2.99	○	0.81
9008	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	3.00	○	0.83
9009	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.61	1.04	0.47	0.79	○	2.95	○	0.79
9012	酵素法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.96	○	0.77
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	3.00	○	0.84
9023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	2.99	○	0.80
9024	酵素法	関東化学	日本電子						○	3.06	○	0.78
9033	酵素法	極東製薬	日本電子		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.93	○	0.80
9035	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1.1	0.4	0.7	○	2.92	○	0.85
9038	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.65	1.07	0.46	0.79	○	2.89	○	0.73
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	2.96	○	0.81
9043	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	2.96	○	0.81
9046	酵素法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		0.6	1	0.4	0.8	○	3.00	○	0.83
9047	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター						○	2.99	○	0.81
9049	酵素法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	2.92	○	0.76
9051	酵素法	その他	セントラル科学貿易		0.6	1.2	0.6	1.2	○	3.00	○	0.80

尿酸（UA）

飯塚病院　中央検査部
吉田　真紀

【参加状況】　234 施設（前回 228 施設）

【測定方法の状況】

酵素法　ｳﾘｶｰｾﾞ・UV 法	9 施設	(3.9%)
酵素法ｳﾘｶｰｾﾞ・H_2O_2比色法 ﾍﾟﾙｵｷｼﾀﾞｰｾﾞ法（POD 法）	197 施設	(84.1%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	23 施設	(9.8%)
その他	2 施設	(0.9%)
未記入	3 施設	(1.3%)

【測定値の状況】（ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は除く）

1. 表 1 に液状試薬での試料 1・3 の全体及び測定原理別の平均値と CV%を示した。

表 1　液状試薬の平均値(mg/dL) と CV%

	試料 1(全体)		試料 1(3SD 除去後)		試料 3(全体)		試料 3(3SD 除去後)	
	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
全体	3.63	3.2	3.64	2.0	7.12	2.3	7.13	1.4
UV 法	3.71	2.5	3.71	2.5	7.06	1.0	7.06	1.0
POD 法	3.63	2.2	3.64	1.8	7.14	1.7	7.14	1.3
その他	2.85	12.4	2.85	12.4	5.95	1.2	5.95	1.2

2. 試料 1・3 の目標値（目標範囲）は、試料 1：3.62(3.4～3.8)mg/dL、試料 3：7.10(6.7～7.5)mg/dL であった。
液状試薬において、2 試料すべて目標範囲内であった割合は 98.1%（204 施設）であった。
2 試料とも目標範囲外であった施設は 4 施設であり、そのうち、その他に分類した 2 施設は 2 試料とも低値であった。

3. 表 2 に試料 1・3 の測定原理別の目標範囲達成状況と目標範囲内施設数を示した。
また、図 1 に試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを、図 2 に酵素法 POD 法の試薬ﾒｰｶｰ別のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ法を示した。

表 2 測定原理別 目標範囲【目標値±5%（Ba%）】の達成状況（%）

測定原理	試料 1　(施設数)		試料 3　(施設数)	
全体	98.1%	(204)	98.1%	(204)
UV 法	100%	(9)	100%	(9)
POD 法	99%	(195)	99%	(195)
その他	0%	(0)	0%	(0)

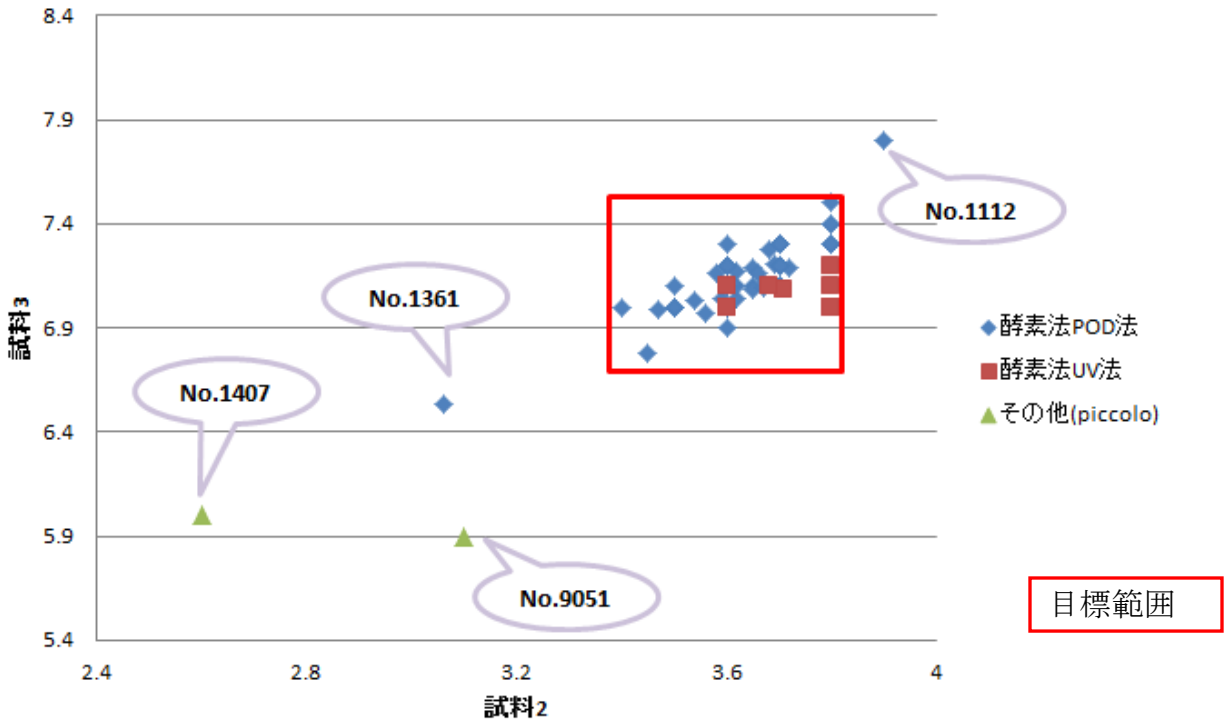


図 1　試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図

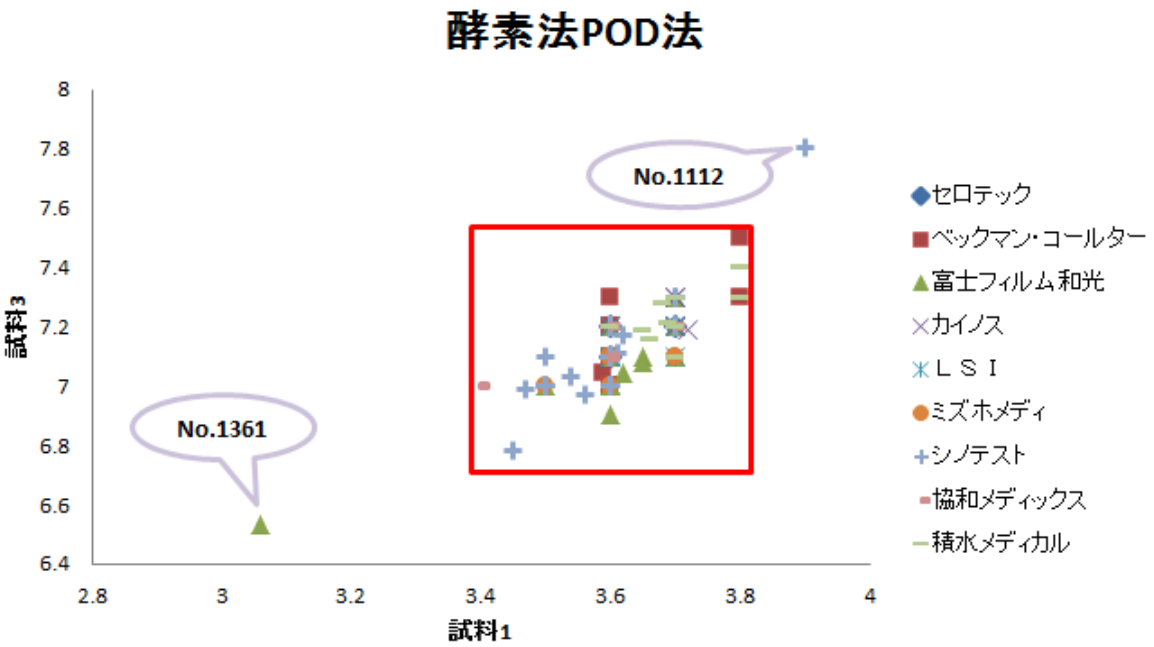


図 2　酵素法 POD 法の試薬ﾒｰｶｰ別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図

【基準範囲の状況】

1. 設定幅は男性の下限値 2～4.3mg/dL、上限値 7.0～8.0mg/dL、女性の下限値 2～3.7mg/dL、上限値 5.5～7.0g/dL であった。
2. JCCLS の共用基準範囲（M:3.7～7.8mg/dL、F：2.6～5.5mg/dL）を採用している施設は、47.1%(97/206)で、前年度より約 5%増加した。

【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の状況】

1. 表 3 にﾒｰｶｰによる測定値及び参考範囲を示した。

表 3　ﾒｰｶｰによる目標値及び参考許容範囲

	ｱｰｸﾚｲ(SD)(SP)		ｵｰｿ		富士	
	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL
試料 1	3.7	3.4～4.0	3.68	3.5～3.9	3.9	3.7～4.1
試料 3	7.2	6.7～7.7	7.07	6.7～7.5	7.2	6.8～7.6

2. 表 4 にﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況を示した。

表 4　ﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況

ﾒｰｶｰ名	ｱｰｸﾚｲ		ｵｰｿ		富士	
施設数	2		7		14	
試料 No	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
平均値（mg/dL）	3.75	7.30	3.65	7.01	3.94	7.32
CV%	5.7	1.9	3.5	3.5	2.4	2.3
目標範囲内施設（%）	100%	100%	100%	85.7%	92.9%	100%

3. 図 2 にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考範囲を示した。

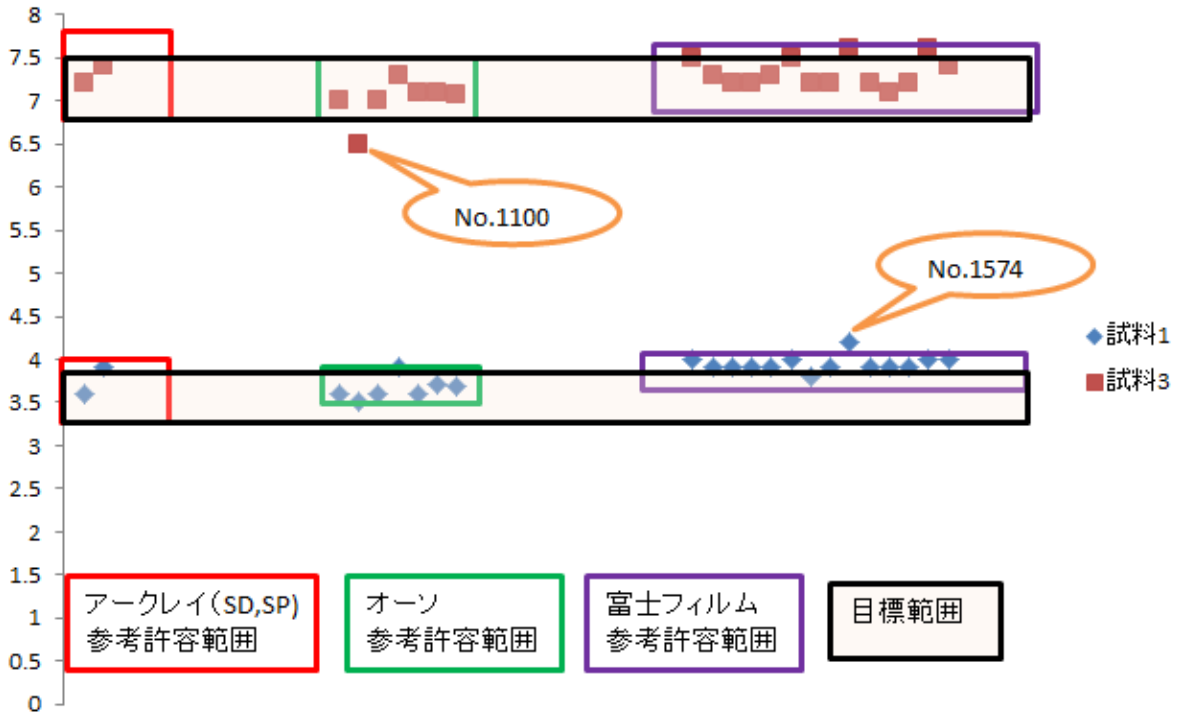


図 2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値およびﾒｰｶｰ参考範囲

【その他のｺﾒﾝﾄ】

1. 液状試薬において、 2 試料とも目標範囲外であった施設は 4 施設であり、そのうち、その他に分類(piccolo)した 2 施設は 2 試料とも低値であった。
また、酵素法の POD 法使用の No.1112 は 2 試料とも高値、No.1361 は 2 試料とも低値であった。
図 2 の POD 法の試薬ﾒｰｶｰ別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図で示しているように、この 2 施設は他の使用施設とも乖離しているため、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝや試薬交換頻度等を再度確認していただきたい。

2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ参考許容範囲は、富士ﾌｨﾙﾑの試料 1 で液状試薬の目標範囲よりやや高めの設定であったが、ほぼ同等であった。
ｵｰﾂ使用施設において、試料 3 がﾒｰｶｰ参考範囲より低めに外れた施設が 1 施設(No.1317)、富士ﾌｨﾙﾑ使用施設で試料 1 が高めに外れた施設が 1 施設(No.1574)であった。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： UA

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7	2.6	7	○	3.6 ○		7.1
1002	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		3.6	8	2.3	5.5	○	3.6 ○		7.1
1004	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.67 ○		7.09
1006	ウリカーゼPOD法		日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.47 ○		6.99
1010	ウリカーゼPOD法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		3.6	8	2.3	5.5	○	3.6 ○		7.2
1011	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		2.1	7	2.1	7	○	3.7 ○		7.2
1012	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.65 ○		7.1
1013	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.2
1015	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1018	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1021	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.6	7	2.7	7	○	3.7 ○		7.2
1023	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.2
1024	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.7 ○		7.1
1028	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.7 ○		7.2
1029	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.2
1031	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.2
1032	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.7	7	2.5	7	○	3.6 ○		7.1
1033	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.7	7	○	3.7 ○		7.2
1034	ウリカーゼPOD法		キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7	2.5	7	○	3.6 ○		7
1035	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	日本電子		3.6	7	2.3	7	○	3.6 ○		7.2
1038	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.5 ○		7
1039	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1040	ウリカーゼPOD法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1046	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		3.6	7	2.3	7	○	3.6 ○		7.2
1049	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6 ○		7
1050	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.72 ○		7.19
1051	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7	2.5	7	○	3.6 ○		7
1054	ウリカーゼPOD法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		3	7	3	7	○	3.7 ○		7.2
1055	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		2.6	5.5	2.6	5.5	○	3.8 ○		7
1056	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7
1057	ウリカーゼPOD法	シノテスト	東京貿易メディシス		3.6	7	2.7	7	○	3.6 ○		7.1
1058	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日本電子		3.6	7	2.3	7	○	3.6 ○		7.1
1059	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		3.6	7	2.7	7	○	3.6 ○		7.2
1060	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日本電子		3.6	7	2.7	7	○	3.6 ○		7.1
1062	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7	2.6	7	○	3.6 ○		7
1072	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.6 ○		7.2
1073	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.62 ○		7.17
1074	ウリカーゼPOD法	シノテスト	東京貿易メディシス		3.6	7	2.7	7	○	3.6 ○		7.1
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	3.7	7	2.6	7	○	3.6 ○		7
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.6	7	2.3	7	○	3.9 ○		7.3
1084	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.2
1088	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1089	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1090	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.3
1094	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.2
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.6	7	2.7	7	○	3.9 ○		7.2
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	3.5	6.5			○	3.5		6.5
1102	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1105	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		3.6	7	2.7	7	○	3.6 ○		7.2
1112	ウリカーゼPOD法	シノテスト	東京貿易メディシス		3.7	7	2.5	7		3.9		7.8
1116	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子		3.7	7	2.5	7	○	3.7 ○		7.2
1120	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7
1121									○	3.7 ○		7.2
1122	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		3.7	7	2.5	7	○	3.59 ○		7.04
1123	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.6	7	2.7	7	○	3.71 ○		7.08
1124									○	3.6 ○		7.1
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	7	3	5.5	○	3.9 ○		7.2
1127	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.6	7	2.7	7	○	3.7 ○		7.2
1128	ウリカーゼPOD法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.2
1129	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		3.6	7	2.7	7	○	3.6 ○		7.3
1130	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.2
1135	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6 ○		7.2
1136	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.69 ○		7.21
1300	ウリカーゼPOD法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.2
1301	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		2	7	8	5.5	○	3.7 ○		7.1
1302	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		3.7	7	2.6	7	○	3.6 ○		7
1305	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子		3.7	7	2.6	7	○	3.7 ○		7.2
1308	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1310	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		3	7	3	6	○	3.6 ○		7
1313	ウリカーゼPOD法		日本電子		3.6	7	2.3	7	○	3.6 ○		7.1
1315	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.2
1316	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日本電子		3.6	8	2.3	5.5	○	3.6 ○		7.1
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※	3.6	7	2.7	7	○	3.6 ○		7.2
1325	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.2
1327	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7
1329	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7
1330	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		2.3	7			○	3.6 ○		7.1
1331	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.3
1334	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8 ○		7.3
1337	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1339	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7.1
1341	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.2
1342	ウリカーゼPOD法		日本電子		3.6	7	2.7	7	○	3.7 ○		7.3
1343	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6 ○		7
1344	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7 ○		7.2

測定状況・測定データー覧表

項目 ： UA

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1346	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.6	7	2.3	7	○	3.7	○	7.1
1347	ウリカーゼPOD法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
1348	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
1349	ウリカーゼPOD法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
1350	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子						○	3.7	○	7.2
1351	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
1352	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
1355	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
1356	ウリカーゼPOD法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
1357	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.7	○	7.1
1358	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.61	○	7.11
1359	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
1360	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4	7	3	5.5	○	3.7	○	7.2
1361	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5		3.06		6.53
1362	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
1365	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.3
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	4	7	3	5.5	○	3.9	○	7.1
1368	ウリカーゼPOD法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.5	○	7
1370	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.2
1371	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	東京貿易メディシス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.6	7	2.7	7	○	3.9	○	7.3
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.6	7	2.7	7	○	4	○	7.5
1382	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.1
1385	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
1390	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	7.3
1391	ウリカーゼPOD法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		3.6	8	2.3	5.5	○	3.6	○	7
1394	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	東京貿易メディシス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
1396	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.7	7	2.6	7	○	3.8	○	7
1400	ウリカーゼPOD法	シノテスト	東京貿易メディシス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.5	○	7
1401	ウリカーゼPOD法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
1402	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.2
1403	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日本電子		3.7	7	2.6	7	○	3.6	○	7.1
1404	ウリカーゼPOD法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		3.6	7	2.3	7	○	3.7	○	7.2
1407		その他	セントラル科学貿易		2.2	8				2.6		6
1411	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.62	○	7.04
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	3.7	7	2.6	7	○	3.6	○	7
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	7	3	5.5	○	3.8	○	7.2
1419	ウリカーゼPOD法		ベックマン・コールター		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7
1502	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.65	○	7.19
1505	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7	2.6	7	○	3.6	○	7.1
1506	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.2
1509	ウリカーゼPOD法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.66	○	7.16
1511	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	7.3
1512	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	7	2.6	7	○	3.7	○	7.3
1513	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7
1514	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7	2.6	7	○	3.6	○	7
1515	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.6	8	2.3	5.5	○	3.7	○	7.2
1518	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	東京貿易メディシス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7
1519	ウリカーゼPOD法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.3
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	7.4
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	7.3
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.6	7	2.3	7	○	4	○	7.5
1528	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
1529	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
1530	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	6.9
1531	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.6	8	2.3	5.5	○	3.68	○	7.1
1532	ウリカーゼPOD法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.3
1533	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7
1538	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.5	○	7
1540	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.5	○	7.1
1541	ウリカーゼPOD法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		3.6	7	2.3	7	○	3.7	○	7.2
1542	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	7.4
1543	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		3.6	7	2.3	7	○	3.7	○	7.1
1548									○	3.7	○	7.1
1550	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.7	7	○	3.8	○	7.4
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	7	3	5.5	○	4	○	7.6
1554	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7	2.5	7	○	3.7	○	7.3
1558	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	7.2
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.9	○	7.2
1562	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
1563	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.6	3.7	7.6	○	3.7	○	7.1
1564	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	7.5
1565	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.6	7	2.7	7	○	3.8	○	7.2
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	7	3	5.5		4.2	○	7.6
1901	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.7	○	7.2
1902	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.6	7	2.7	7	○	3.68	○	7.28
1903	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	7	2.5	7	○	3.7	○	7.2
1909	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
1911	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
1916	ウリカーゼPOD法		日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
1917	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7
1920	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
1922	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7	2.5	7	○	3.7	○	7.3
1923	ウリカーゼPOD法		日立ハイテクノロジーズ		3.7	7	2.5	7	○	3.7	○	7.3
1925	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		3.7	7	2.5	7	○	3.6	○	7.1

測定状況・測定データー覧表

項目 ： UA

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1926	ウリカーゼPOD法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		2	7	2	7	○	3.7	○	7.2
1928	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7	2.5	7	○	3.7	○	7.3
1930	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
1931	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
1932	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.6	7	2.7	7	○	3.7	○	7.3
1934	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7
1935	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.7	7	○	3.7	○	7.2
1936	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日本電子		3	7.5	2.6	6	○	3.5	○	7
1937	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日本電子		3.7	7	2.6	7	○	3.6	○	7.2
2002	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.65	○	7.08
2006	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
2008	ウリカーゼPOD法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.5	○	7
2010	ウリカーゼPOD法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7	2.5	7	○	3.7	○	7.2
2011	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	7	3	5.5	○	4	○	7.4
3013	ウリカーゼUV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.7	7	2.5	7	○	3.8	○	7.1
3018	ウリカーゼPOD法		ベックマン・コールター		4	7	3	5.5	○	3.6	○	7
3022	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.1
3048	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7
3055	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.2
3056	ウリカーゼPOD法	関東化学	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.3
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	3.6	7	2.7	7	○	3.6	○	7.1
3907	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日本電子		3	8	2.6	8	○	3.6	○	7.1
3909	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
3910	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7
4002	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
4039	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		3.6	7	2.3	7	○	3.4	○	7
4040	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		3.7	7	2.5	7	○	3.6	○	7.1
4041	ウリカーゼPOD法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.2
4902	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.7	○	7.1
5003	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.56	○	6.97
5005	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
5006	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.45	○	6.78
5010	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.8	○	7.3
5014	ウリカーゼPOD法	ミズホメディ	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
6008	ウリカーゼPOD法	東洋紡	キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.1
6015	ウリカーゼPOD法				3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.1
7002	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
7007	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.7	○	7.1
7011	ウリカーゼPOD法		キヤノンメディカル(東芝)		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
7025	ウリカーゼPOD法	ニットーボー	日本電子		3.6	7	2.3	5.5	○	3.58	○	7.16
7026	ウリカーゼPOD法	カイノス	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
7901	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7.1
7902	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7
8004	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	日本電子		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.6	○	7.1
8901	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		3.6	7	2.3	7	○	3.6	○	7
9004	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	3.6	○	7.2
9008	ウリカーゼPOD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	3.6	○	7.2
9009	ウリカーゼPOD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		4.3	7.7	2.9	5.5	○	3.6	○	7.1
9012	ウリカーゼPOD法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		3.7	7.8	2.6	5.5	○	3.7	○	7.2
9014	ウリカーゼPOD法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	3.6	○	7.2
9023	ウリカーゼPOD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	3.7	○	7.1
9024	ウリカーゼPOD法	関東化学	日本電子						○	3.6	○	7.2
9033	ウリカーゼPOD法	極東製薬	日本電子		4	7	3	5.5	○	3.7	○	7.2
9035	ウリカーゼPOD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		4	7	3	0.7	○	3.62	○	7.1
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	7	3	5.5	○	3.9	○	7.2
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	3.68	○	7.07
9043	ウリカーゼPOD法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	3.54	○	7.03
9046	ウリカーゼPOD法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		4	7	3	5.5	○	3.6	○	7.1
9047	ウリカーゼPOD法	日立化成DS	ベックマン・コールター						○	3.6	○	7.1
9049	ウリカーゼPOD法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	3.6	○	7.1
9051	ウリカーゼPOD法	その他	セントラル科学貿易		3.6	8	2.2	6.6		3.1		5.9

尿素窒素（UN）

飯塚病院　中央検査部
吉田　真紀

【参加状況】　250 施設（前回 245 施設）

【測定方法の状況】

ｱﾝﾓﾆｱ未消去法	21 施設（8.4%）
ｱﾝﾓﾆｱ消去法・低濃度(ｱﾝﾓﾆｱ濃度 20mg/dL 以下)（ICDH 消去法）	62 施設 (24.8%)
ｱﾝﾓﾆｱ消去法・高濃度(ｱﾝﾓﾆｱ濃度 300mg/dL 以上)（GLDH 消去法）	109 施設（43.6%）
回避法　（ｱﾝﾓﾆｱ濃度 80mg/dL 以上)	17 施設 （6.8%）
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	34 施設 （13.6%）
その他	3 施設 （1.2%）
未記入	4 施設 （1.6%）

【測定値の状況】（ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除く）

1. 表 1 に液状試薬での試料 1・3 の全体及び測定原理別の平均値と CV%を示した。

表 1 液状試薬 の平均値 (mg/dL) と CV%

	試料 1(全体)		試料 1(3SD 除去後)		試料 3(全体)		試料 3(3SD 除去後)	
	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
全体	36.8	2.1	36.8	1.3	13.9	4.0	13.9	2.1
未消去法	37.1	1.4	37.1	1.4	14.1	2.7	14.1	2.7
ICDH 消去法	36.7	2.5	36.7	1.2	13.9	5.9	13.8	1.8
GLDH 消去法	36.9	1.9	36.8	1.3	13.9	2.2	13.9	1.7
回避法	36.6	1.4	36.6	1.4	13.7	3.1	13.8	1.5
その他	34.0	0.0	34.0	0.0	12.7	4.6	12.7	4.6

2. 試料 1 及び試料 3 の目標値（目標範囲）は、試料 1：36.7(34～39)mg/dL、 試料 3：13.9 (12～15)mg/dL である。
   液状試薬において 2 試料すべて目標範囲内であった割合は 98.6%（210 施設）、試料別にみると試料 1 は 98.6%（210 施設）、試料 3 は 99.1%（211 施設）であった。2 施設は 2 試料とも高めに目標範囲から外れていた。
   その他において、3 施設中 1 施設は試料 3 のみの報告であった。

3. 表 2 に試料 1・3 の測定原理別の目標範囲達成状況を示した。
   また、図 1 に試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを示した。

表 2 測定原理別目標範囲の達成状況 (%)と目標範囲内施設数

【目標範囲：目標値±5%（Ba%）、正常域：目標値±1mg/dL（最小報告桁）】

測定原理	試料 1	(施設数)	試料 3	(施設数)
全体	98.6%	(210)	99.1%	(211)
未消去法	100%	(21)	100%	(21)
ICDH 消去法	96.8%	(60)	98.4%	(61)
GLDH 消去法	99.1%	(109)	99.1%	(109)
回避法	100%	(17)	100%	(17)
その他	100%	(2)	100%	(3)

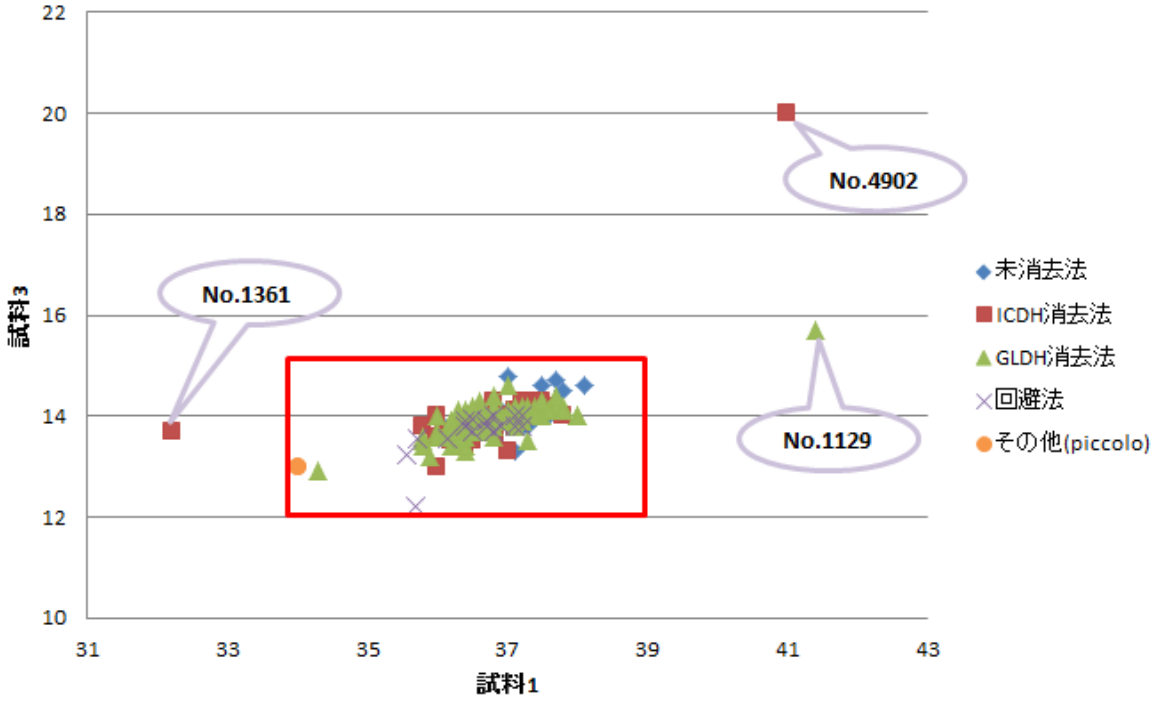


図 1　試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図

【基準範囲の状況】

1. 設定幅の下限値 6～8.4mg/dL、上限値 17～22mg/dL であった。
2. JCCLS の共用基準範囲（8～20mg/dL）を採用している施設は、63.4%(135/213)であった。

【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の状況】

1．表 3 にﾒｰｶｰによる測定値及び参考許容範囲を示した。

表 3　ﾒｰｶｰによる測定値及び参考許容範囲

ﾒｰｶｰ名	ｱｰｸﾚｲ(SD)(SP)		ｵｰｿ		富士	
	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL	目標値 mg/dL	参考範囲 mg/dL
試料 1	37	34～40	37.3	35～40	37.7	35.8～39.6
試料 3	13	12～14	14.8	13～16	14.8	14.0～15.6

2. 表 4 にﾒｰｶｰ別の平均値と目標範囲達成状況を示した。

表 4　ﾒｰｶｰ別の平均値と目標範囲達成状況

ﾒｰｶｰ名	ｱｰｸﾚｲ		ｵｰｿ		富士	
施設数	3		7		24	
試料 No	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
平均値（mg/dL）	35.3	12.7	37.4	14.9	37.7	14.8
CV%	8.6	12.1	2.2	3.6	1.8	1.3
目標範囲内施設（%）	66.7	66.7	100	100	100	100

3. 図 2 にﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における各参加施設測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を示した。

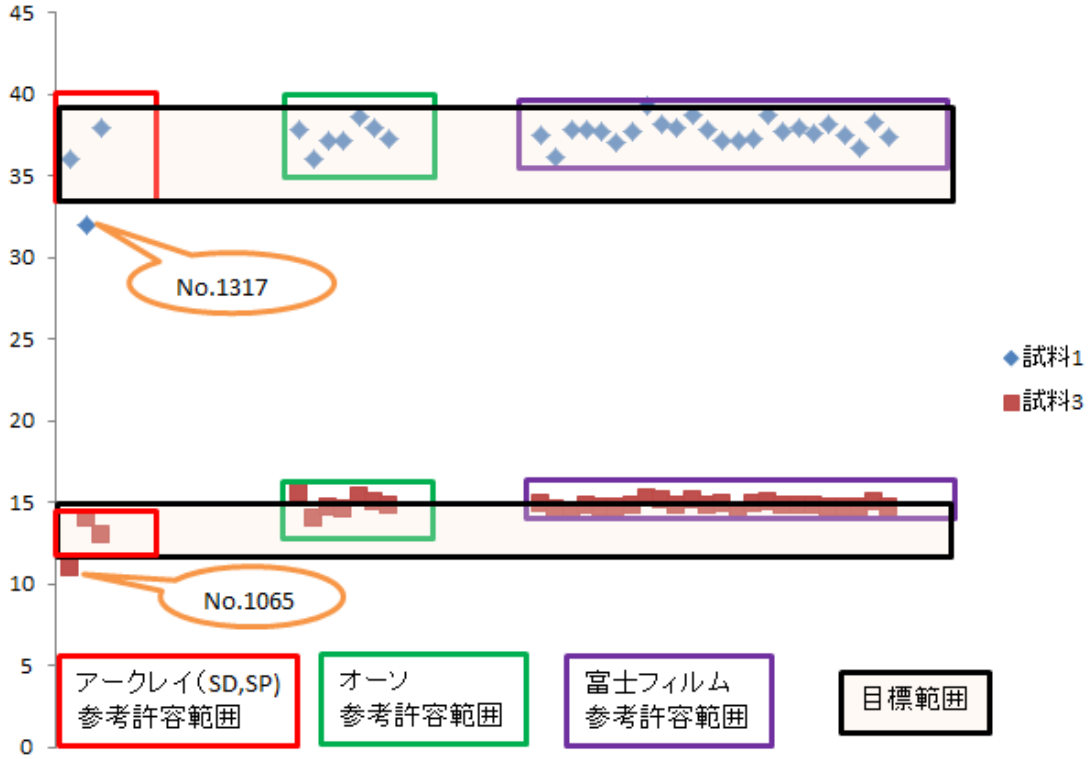


図 2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における各参加施設測定値およびﾒｰｶｰ参考許容範囲

【その他のｺﾒﾝﾄ】

1. 液状試薬のうち、 2 施設は 2 試料とも高めに目標範囲から外れていた(No.1129、No.4902)。
ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝの頻度、推奨されたｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの使用、試薬の安定性等について再度確認をお願いしたい。

2. その他に分類(piccolo)した 3 施設中 1 施設は、試料 3 のみの報告であった

3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ参考許容範囲は、ｵｰｿと富士ﾌｨﾙﾑでやや高めの設定であったが、液状試薬の目標範囲と乖離はなかった。
ｱｰｸﾚｲ使用施設において、試料 1 がﾒｰｶｰ参考範囲より低めに外れた施設が 1 施設(1317)、試料 3 が低めに外れた施設が 1 施設(1065)あった。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： UN

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8	20			○	36.8	○	13.8
1002	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		8	22			○	36.4	○	14.1
1004	アンモニア消去法 LED回避法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36.7	○	13.8
1006	アンモニア消去法 ICDH消去法		日立ハイテクノロジーズ		8	20			○	36.1	○	13.7
1010	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		8	22	8	22	○	36.6	○	13.8
1011	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	22	8	22	○	36.6	○	13.9
1012	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	日本電子		8	20	8	20	○	36.7	○	14
1013	アンモニア消去法 GLDH	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	20			○	37.4	○	14.2
1015	アンモニア消去法 GLDH消去法	カイノス	日本電子		8	20	8	20	○	36.5	○	13.8
1018	アンモニア消去法 GLDH消去法	カイノス	日本電子		8	20	8	20	○	37.2	○	14.1
1021	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子		8	20	8	20	○	37.1	○	13.8
1023	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子		8	20	8	20	○	36.6	○	14
1024	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8	22			○	36.9	○	14
1028	アンモニア消去法 GLDH消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		8	20			○	36.2	○	13.4
1029	アンモニア消去法 LED回避法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36.4	○	13.8
1031	アンモニア消去法 GLDH消去法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		8	20			○	37.2	○	13.9
1032	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8	22	8	22	○	36.1	○	13.8
1033	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37.1	○	13.8
1034	アンモニア消去法 ICDH消去法		キヤノンメディカル(東芝)		8	22	8	22	○	36.5	○	14
1035	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子		8	22	8	22	○	37.3	○	14.1
1038	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	20			○	35.8	○	13.8
1039	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37	○	14
1040	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37	○	14
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	23			○	37.5	○	14.9
1046	アンモニア消去法 GLDH消去法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		8	22	8	22	○	36.3	○	14.1
1049	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		8	22	8	22	○	36.8	○	13.8
1050	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日本電子		8	20	8	20	○	36.24	○	13.71
1051	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子		8	22	8	22	○	36	○	13.7
1054	アンモニア消去法 ICDH消去法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		8	22	8	22	○	36.5	○	13.8
1055	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8	20	8	20	○	37	○	14
1056	アンモニア未消去	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37	○	14
1057	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	東京貿易メディシス		8	20			○	36.3	○	13.4
1058	アンモニア消去法 LED回避法	LSIメディエンス	日本電子		8	22			○	36.5	○	13.7
1059	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	東京貿易メディシス		8	20	8	20	○	36.8	○	14.4
1060	アンモニア消去法 GLDH消去法	LSIメディエンス	日本電子		8	20			○	35.8	○	13.6
1062	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37.2	○	14.1
1065	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※					○	36		11
1072	アンモニア消去法 LED回	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	36.4	○	13.9
1073	アンモニア消去法 GLDH	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	37.2	○	13.9
1074	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	東京貿易メディシス		8	20	8	20	○	37.3	○	14
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	8	20	8	20	○	37.8	○	15.6
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	22			○	36.2	○	14.6
1084	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		8	20	8	20	○	36.4	○	13.4
1088	アンモニア消去法 GLDH	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36	○	13.6
1089	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36.6	○	13.8
1090	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36.2	○	13.9
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	22	8	22	○	37.8	○	14.5
1094	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日本電子		8	20	8	20	○	37	○	14
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	20	8	20	○	37.8	○	14.8
1099	アンモニア未消去	その他	セントラル科学貿易		7	22			○	34	○	13
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	36	14			○	36	○	14
1102	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		8	20			○	37.1	○	14.1
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	37.7	○	14.7
1105	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		8	20			○	36.9	○	13.9
1112	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	東京貿易メディシス		6	20	6	20	○	36	○	14
1116	アンモニア消去法 GLDH消去法	カイノス	日本電子		8	22	8	22	○	37.5	○	14.3
1120	アンモニア消去法 GLDH	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	20			○	36.4	○	13.6
1121									○	37.2	○	14.1
1122	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		8	22	8	22	○	36.87	○	13.97
1123	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8	20	8	20	○	37.8	○	14.5
1124									○	36.8	○	13.6
1126	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	23	8	23	○	37	○	14.7
1127	アンモニア消去法 GLDH	セロテック	日本電子		8	20	8	20	○	37.1	○	14.1
1128	アンモニア消去法 GLDH消去法	シスメックス、シスメックスピオメリュー	日本電子		8	20	8	20	○	37.4	○	14
1129	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		8	20				41.4		15.7
1130	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子		8	20	8	20	○	36.7	○	13.8
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	23	8	23	○	37.7	○	14.8
1135	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		8	22	8	22	○	36.3	○	13.9
1136	アンモニア消去法 ICDH消去法	セロテック	日本電子		8	20	8	20	○	36.1	○	13.7
1300	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8	20			○	36.6	○	14.3
1301	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20			○	37.2	○	14.1
1302	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		8	20			○	37.1	○	14.2
1305	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日本電子		8	20	8	20	○	37.3	○	14.3
1308	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	20	8	20	○	36.6	○	14
1310	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	17	8	17	○	36.3	○	13.7
1313	アンモニア消去法 ICDH消去法		日本電子		8	22			○	36.2	○	13.5
1315	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20	8	20	○	36	○	13
1316	アンモニア消去法 LED回避法	LSIメディエンス	日本電子		8	22	8	22	○	36.7	○	13.9
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※	8	20	8	20		32	○	14
1325	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子		8	20	8	20	○	36.8	○	13.8
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	20	8	20	○	39.3	○	15.3
1327	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20	8	20	○	37.2	○	13.9
1329	アンモニア消去法 ICDH消去法	シノテスト	日本電子		8	20	8	20	○	36.6	○	14
1330	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	22			○	36.4	○	13.6
1331	アンモニア未消去	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	20			○	37.5	○	14.6
1334	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		8	20	8	20	○	37.2	○	14.1
1335	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	8	23	8	23	○	36.7	○	14.7
1336	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	23			○	38.2	○	15.1
1337	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20	8	20	○	36.3	○	13.7
1339	アンモニア消去法 LED回避法	LSIメディエンス	日本電子		8	20	8	20	○	35.72	○	13.54
1341	アンモニア消去法 ICDH消去法	ニットーボー	日本電子		8	20	8	20	○	37	○	14
1342	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子		8	20	8	20	○	37.3	○	13.5
1343	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	35.9	○	13.2

測定状況・測定データー覧表

項目 ： UN

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1344	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37	○	14.1
1346	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	22	8	22	○	36.7	○	13.9
1347	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ロシュ・ダイアグノスティックス		8	20			○	36.9	○	14
1348	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	20	8	20	○	37.5	○	14.3
1349	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ロシュ・ダイアグノスティックス		8	20	8	20	○	36.9	○	13.9
1350	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子						○	34.3	○	12.9
1351	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20	8	20	○	37	○	13.3
1352	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20	8	20	○	36.9	○	14
1355	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8	20	8	20	○	38	○	14
1356	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子		8	20	8	20	○	37	○	14
1357	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	37.1	○	13.9
1358	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子		8	20	8	20	○	36.6	○	13.84
1359	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子		8	20	8	20	○	36.7	○	13.8
1360	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20	8	20	○	36.8	○	13.7
1361	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	20				32.2	○	13.7
1362	アンモニア未消去	ミズホメディ	ベックマン・コールター		8	22			○	36.3	○	13.6
1365	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37.1	○	13.9
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	8	23			○	38	○	14.8
1368	アンモニア消去法 ICDH消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8	20	8	20	○	36.3	○	13.6
1370	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36.9	○	14
1371	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	東京貿易メディシス		8	20			○	37	○	14
1373	アンモニア消去法 ICDH消去法	関東化学	東京貿易メディシス		8	21	8	21	○	36.5	○	13.9
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	20	8	20	○	38	○	14.8
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	20			○	38.7	○	15.1
1382	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	20			○	36.6	○	13.8
1385	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	20	8	20	○	37.4	○	14
1390	アンモニア未消去	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	20	8	20	○	38.1	○	14.6
1391	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8	22	8	22	○	37	○	14
1393	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	22	8	22	○	37.8	○	14.8
1394	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	東京貿易メディシス		8	20	8	20	○	37.8	○	14.2
1396	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8	20	8	20	○	37.7	○	14.7
1400	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	東京貿易メディシス		8	20	8	20	○	36.4	○	13.8
1401	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		8	20	8	20	○	37	○	14.1
1402	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子		8	20	8	20	○	36.6	○	14
1403	アンモニア消去法 GLDH消去法	ミズホメディ	日本電子		8	20	8	20	○	35.8	○	13.5
1404	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		8	22	8	22	○	36.7	○	13.8
1405	アンモニア消去法 ICDH消去法	関東化学	東京貿易メディシス		8	20	8	20	○	36.8	○	14.3
1407		その他	セントラル科学貿易		7	22					○	12
1411	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20	8	20	○	36.9	○	14
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	8	20	8	20	○	37.2	○	14.7
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	23	8	23	○	37.2	○	14.9
1419	アンモニア消去法 GLDH消去法		ベックマン・コールター		8	20	8	20	○	36.4	○	13.9
1502	アンモニア消去法 LED回避法	関東化学	日本電子		8	20	8	20	○	35.57	○	13.23
1505	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36	○	14
1506	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36.7	○	13.9
1509	アンモニア消去法 LED回避法		日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	36.5	○	13.93
1511	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子		8	20	8	20	○	37	○	14
1512	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子		8	20	8	20	○	36.6	○	13.8
1513	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36.2	○	13.6
1514	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37	○	14
1515	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	37.6	○	14.1
1518	アンモニア未消去	ミズホメディ	東京貿易メディシス		8	20	8	20	○	37	○	14
1519	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		8	20			○	37.1	○	13.8
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	8	20	8	20	○	38	○	13
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	8	20			○	37.2	○	14.6
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	22			○	37.6	○	14.8
1528	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	35.8	○	13.4
1529	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	37	○	14
1530	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20			○	36.3	○	13.6
1531	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8	22	8	22	○	37.2	○	13.8
1532	アンモニア消去法 GLDH消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8	20			○	37	○	14
1533	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8	20			○	37.6	○	14
1534	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	東京貿易メディシス		8	20			○	37.2	○	14.3
1538	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	東京貿易メディシス		8	20			○	36.5	○	13.5
1540	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子		8	20	8	20	○	36.2	○	13.8
1541	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8	22	8	22	○	36.4	○	13.3
1542	アンモニア消去法 GLDH消去法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37.3	○	14.2
1543	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	22	8	22	○	36.6	○	13.7
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	20	8	20	○	38.2	○	14.7
1546	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	23	8	23	○	37.2	○	14.4
1548									○	37.4	○	14.7
1549	アンモニア消去法 LED回避法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		8	22			○	35.7	○	12.2
1550	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	37.7	○	14.2
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	23	8	23	○	38.3	○	15
1554	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	37.1	○	13.8
1557	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	23	8	23	○	37.3	○	14.9
1558	アンモニア消去法 GLDH	富士フィルム和光純薬	日本電子		8	20	8	20	○	36.9	○	13.9
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	20	8	20	○	38.7	○	15
1560									○	37.5	○	15
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	8	20			○	37.5	○	14.7
1562	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子		8	20	8	20	○	36.4	○	13.4
1563	アンモニア消去法 GLDH消去法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		8	20	8	20	○	36.5	○	14.1
1564	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		8	20	8	20	○	37	○	13.9
1565	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8	20	8	20	○	36.4	○	13.9
1901	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		8	22	8	22	○	36.7	○	13.8
1902	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子		8	20	8	20	○	37.2	○	13.9
1903	アンモニア消去法 LED回避法	関東化学	日本電子		8	22			○	36.8	○	14
1909	アンモニア未消去	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	36.6	○	13.9
1911	アンモニア未消去	ミズホメディ	ベックマン・コールター		8	22			○	37.1	○	13.9
1916	アンモニア未消去		日本電子		8	22			○	37	○	14.8
1917	アンモニア未消去	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	37.6	○	14.1
1920	アンモニア未消去	ミズホメディ	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	36.9	○	14.1
1922	アンモニア消去法 LED回避法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	37.2	○	13.8
1923	アンモニア消去法 LED回避法		日立ハイテクノロジーズ		8	22	8	22	○	37.1	○	13.8
1925	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	ベックマン・コールター		8	22	8	22	○	38	○	14

測定状況・測定データー覧表

項目 ： UN

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1926	アンモニア消去法 GLDH消去法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	8	22	8	22	○	36.6	○	13.7
1928	アンモニア消去法 LED回避法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	8	22	8	22	○	37.2	○	14
1930	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8	22	8	22	○	36.4	○	13.5
1931	アンモニア消去法 GLDH	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8	22			○	36.5	○	13.7
1932	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日本電子	8	20			○	37.2	○	14
1934	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8	22			○	36.4	○	13.7
1935	アンモニア消去法 GLDH消去法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	36.9	○	13.9
1936	アンモニア未消去	ミズホメディ	日本電子	8	21	8	21	○	37.3	○	13.8
1937	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日本電子	8	20	8	20	○	37	○	14
2002	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日本電子	8	20	8	20	○	36.7	○	13.9
2006	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	37	○	14
2008	アンモニア消去法 ICDH消去法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	8	20	8	20	○	37.6	○	14.2
2010	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8	22	8	22	○	36.7	○	14
2011	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8	22	8	22	○	36.6	○	13.7
3013	アンモニア未消去	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	7.4	19.5	7.4	19.5	○	37.1	○	13.3
3018	アンモニア消去法 GLDH消去法		ベックマン・コールター	8	20			○	37.5	○	14
3022	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	37	○	14
3048	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	8	20	8	20	○	37.4	○	14
3055	アンモニア消去法 GLDH消去法	カイノス		8	20	8	20	○	37.7	○	14.4
3056	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	日本電子	8	20	8	20	○	36.6	○	14.1
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	8	20	8	20	○	38.6	○	15.4
3907	アンモニア未消去	ミズホメディ	日本電子	8	21	8	21	○	36.7	○	14
3909	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8	22	8	22	○	36.8	○	13.6
3910	アンモニア消去法 GLDH消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8	22	8	22	○	36.7	○	13.7
4002	アンモニア消去法 GLDH消去法	カイノス	日本電子	8	20	8	20	○	37.6	○	14.1
4039	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	8.4	21	8.4	21	○	37	○	14.6
4040	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター	8	22	8	22	○	37.8	○	14.1
4041	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	8	20	8	20	○	37.8	○	14
4902	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	8	20				41		20
5003	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	36.2	○	13.9
5005	アンモニア消去法 GLDH消去法	ミズホメディ	日本電子	8	2	8	2	○	36.3	○	13.6
5006	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	36.2	○	13.7
5010	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	日本電子	8	20	8	20	○	36.7	○	13.8
5014	アンモニア消去法 GLDH消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	36.1	○	13.6
6008	アンモニア消去法 GLDH消去法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	8	20	8	20	○	37	○	14
6015	アンモニア消去法 GLDH消去法			8	20			○	37.5	○	14.3
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	8	20	8	20	○	38	○	15
7002	アンモニア消去法 ICDH消去法	シノテスト	日本電子	8	20	8	20	○	36.9	○	14
7007	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	ベックマン・コールター	8	20	8	20	○	36.5	○	13.7
7011	アンモニア消去法 ICDH消去法		キヤノンメディカル(東芝)	8	20	8	20	○	36.7	○	14
7025	アンモニア消去法 ICDH消去法	ニットーボー	日本電子	8	22	8	22	○	36.86	○	13.99
7026	アンモニア消去法 ICDH消去法	カイノス	日本電子	8	20	8	20	○	36.1	○	13.6
7901	アンモニア消去法 LED回避法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8	22	8	22	○	36.9	○	13.8
7902	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8	22	8	22	○	36	○	13.6
8004	アンモニア消去法 GLDH消去法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子	8	20			○	37	○	14
8901	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	8	22	8	22	○	36.6	○	13.7
9004	アンモニア消去法 GLDH	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ					○	37	○	14
9008	アンモニア消去法 GLDH	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	36.8	○	14.2
9009	アンモニア消去法 LED回	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	8	20			○	37.1	○	14
9012	アンモニア消去法 ICDH消去法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	8	20	8	20	○	37.1	○	14
9014	アンモニア消去法 GLDH消去法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	36.5	○	14.2
9023	アンモニア消去法 ICDH消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	36.6	○	13.8
9024	アンモニア消去法 LED回避法	関東化学	日本電子					○	36.8	○	13.7
9033	アンモニア消去法 ICDH消去法	極東製薬	日本電子	8	20	8	20	○	36.2	○	13.6
9035	アンモニア消去法 LED回	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	8	22	8	22	○	36.14	○	13.56
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	8	23	8	23	○	37.7	○	14.8
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※					○	37.3	○	14.8
9043	アンモニア消去法 ICDH消去法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	36.82	○	13.67
9046	アンモニア消去法 GLDH消去法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	8	20			○	37.1	○	13.8
9047	アンモニア消去法 GLDH消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター					○	36.6	○	13.8
9049	アンモニア消去法 GLDH	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ					○	37.2	○	14.2
9051	アンモニア未消去	その他	セントラル科学貿易	7	22	7	22	○	34	○	13

総ビリルビン（TB）

久留米大学病院　臨床検査部
井上　賢二

【参加状況】

参加施設 245 施設 (前回 239 施設)

【測定方法の状況】

1．ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法が最も多く 117 施設(47.8%)、酵素法が 93 施設(38.0%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 32 施設(13.1%)であった。また未記入のため測定方法が不明の施設が 3 施設(1.2%)あった。

2．検量方法別では、血清ﾍﾞｰｽの標準液を使用している施設が最も多く 207 施設(84.5%)、その他が 29 施設(11.8%)、市販管理血清を使用している施設が 6 施設(2.4%)であった。

表 1．参加施設数および各測定法の年次推移

測定法	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
参加施設数	223	231	235	247	239	245
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	50.2%	49.3%	48.9%	47.8%	48.1%	47.8%
酵素法	38.6%	38.5%	37.9%	38.9%	38.1%	38.0%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ	11.2%	11.7%	13.2%	13.4%	13.0%	13.1%

【測定値の状況】

1．試料 1、試料 3 における 3SD 除去後の全体 CV%は 5.2～9.5%であった。
試料 1、試料 3 における各測定法の平均値および CV%を表 2 に、酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値および CV%を表 3 示す。
試料 1 および試料 3 の散布図を図 1 に、酵素法の各ﾒｰｶｰ別の散布図を図 2 に示す。

表 2．各測定法の平均値(mg/dL)および CV%

測定法	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	117	1.77	4.0%	0.69	6.0%
酵素法	93	1.89	4.1%	0.80	6.9%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	32	1.75	8.3%	0.68	11.4%

表 3．酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値(mg/dL)および CV%

試薬名	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
ｱｸｱｵｰﾄｶｲﾉｽ	3	1.95	11.9%	0.85	15.8%
ｼｶﾘｷｯﾄﾞ	6	1.94	3.2%	0.83	8.4%
ｲｱﾄﾛ LQ	23	1.91	2.9%	0.82	5.1%
ｱｷｭﾗｽｵｰﾄ	12	1.90	3.8%	0.81	7.6%
AU ﾘｴｰｼﾞｪﾝﾄ	11	1.89	4.2%	0.79	5.4%
N ｱｯｾｲ L	3	1.87	1.6%	0.81	9.8%
ﾈｽｺｰﾄ	26	1.86	3.7%	0.78	4.7%
ｴｸﾃﾞｨｱ	3	1.79	0.6%	0.71	2.4%

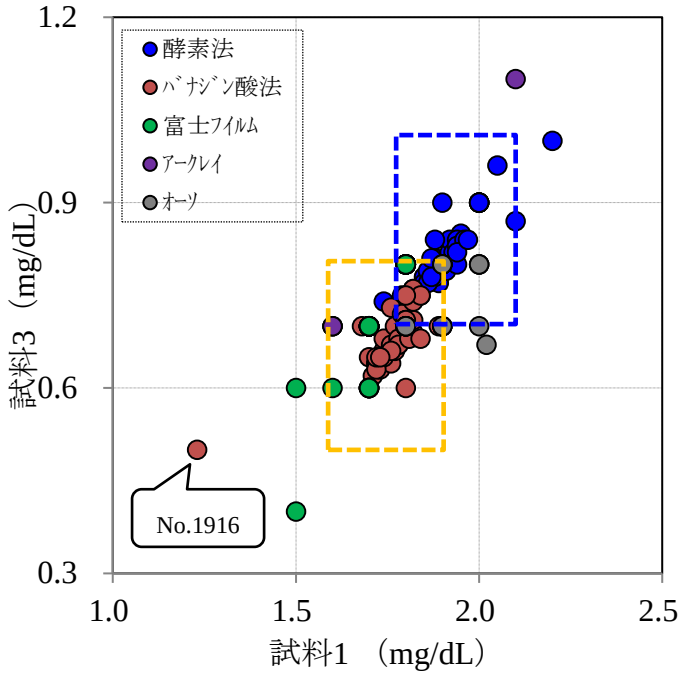


図 1　散布図(全体)

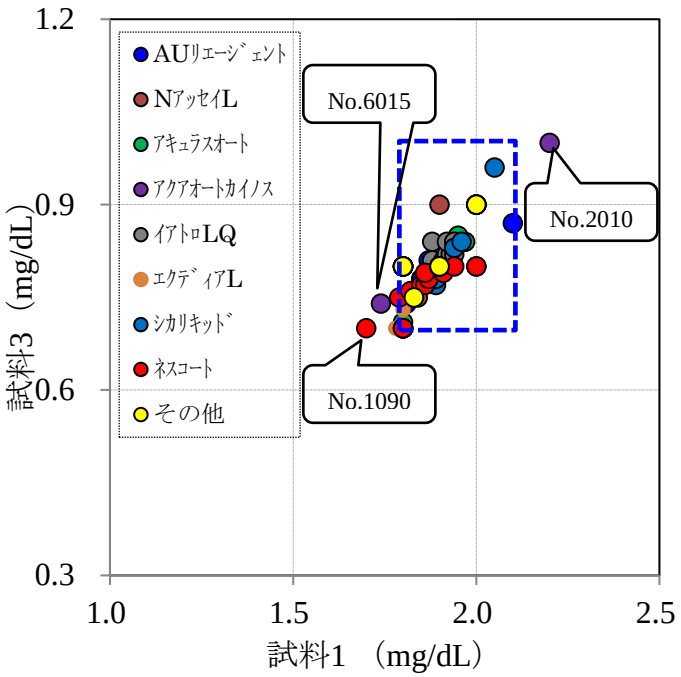


図 2　散布図(酵素法)

2．目標値は試料 1：1.91 (1.8～2.1) mg/dL、試料 3：0.82(0.7～1.0) mg/dL である。またﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法の目標値は試料 1：1.78 (1.6～1.9) mg/dL、試料 3：0.68 (0.5～0.8) mg/dL である。

3．各試料における測定原理別の目標範囲達成率を表 4 に示す。ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法を使用している施設では、試料 1 で 1 施設が低めに目標範囲を外れているが、試料 3 では、目標範囲を外れている施設はなかった。酵素法を使用している施設では、試料 1 で 5 施設(低値傾向 4 施設、高値傾向 1 施設)、試料 3 では目標範囲を外れている施設はなかった。試料 1 および試料 3 の全試料が目標範囲内の施設は、ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法を使用している群では、117 施設中 116 施設(99.1%)、酵素法を使用している群では、93 施設中 88 施設(94.6%)であった。

表 4. ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法および酵素法 目標範囲達成率

測定法	施設数	試料 1	試料 3
		目標範囲達成率	目標範囲達成率
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	117	99.1%	100.0%
酵素法	93	94.6%	100.0%

4．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるﾒｰｶｰ別の平均値および CV%を表 5 に示す。昨年度同様、富士ﾄﾞﾗｲｹﾑがやや低めに、ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽがやや高めに測定されている。

表 5. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値(mg/dL)および CV%

測定法	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	22	1.69	4.8%	0.67	12.6%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	7	1.93	4.1%	0.72	7.3%
ｱｰｸﾚｲｽﾎﾟｯﾄｹﾑ	3	1.77	16.3%	0.83	27.7%

５．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるﾒｰｶｰ別の参考値および参考範囲を表 6 および図 3 に、ﾒｰｶｰ参考値による各試料の参考範囲達成率を表 7 に示す。

表 6. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における各ﾒｰｶｰ参考値および参考範囲(mg/dL)

測定法	試料 1		試料 3	
	参考値	(参考範囲)	参考値	(参考範囲)
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	1.7	(1.6～1.8)	0.7	(0.5～0.9)
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	2.02	(1.9～2.2)	0.67	(0.5～0.8)
ｱｰｸﾚｲｽﾎﾟｯﾄｹﾑ	1.9	(1.7～2.1)	0.9	(0.7～1.1)

表 7. 各試料におけるﾒｰｶｰ参考範囲達成率

測定法	施設数	試料 1	試料 3
		目標範囲達成率	目標範囲達成率
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	22	90.9%	95.5%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	7	85.7%	100.0%
ｱｰｸﾚｲｽﾎﾟｯﾄｹﾑ	3	33.3%	100.0%

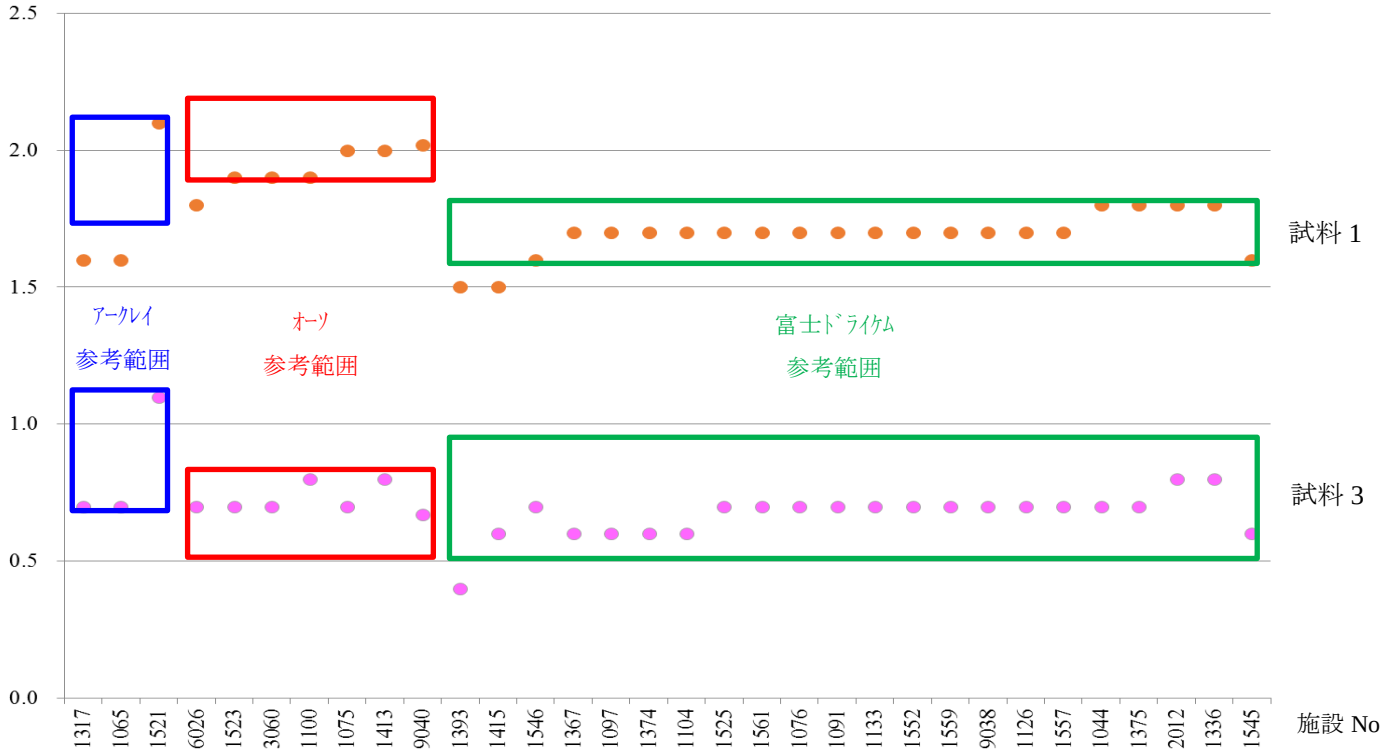


図 3　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値の状況とﾒｰｶｰ参考範囲

【基準範囲の状況】

１．　基準範囲の上限値に JCCLS 共用基準範囲の 1.5mg/dL を採用している施設が 117 施設(47.8%)で昨年と比較すると 15 施設増加している。臨床判断値である 1.2mg/dL を採用している施設が 98 施設(40.0%)で昨年よりも 11 施設減少している。

【その他のコメント】

１．ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法と酵素法の測定値に差が認められるため、目標値をそれぞれ別に設定している。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TB

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5			○	1.70	○	0.70
1002	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.5			○	1.88	○	0.81
1004	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.87	○	0.78
1006	酵素法		日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5			○	1.92	○	0.81
1010	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)		0.3	1.5	0.3	1.5	○	1.86	○	0.79
1011	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.2	1.2	0.2	1.2	○	1.70	○	0.70
1012	酵素法	ニプロ	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.95	○	0.85
1013	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5			○	1.80	○	0.70
1015	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.80	○	0.70
1018	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.80	○	0.70
1021	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.80	○	0.80
1023	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.80	○	0.69
1024	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2			○	1.82	○	0.71
1028	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5			○	1.92	○	0.81
1029	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.82	○	0.69
1031	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5			○	1.76	○	0.64
1032	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.78	○	0.67
1033	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.80	○	0.70
1034	バナジン酸法		キヤノンメディカル(東芝)		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.70	○	0.60
1035	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.72	○	0.64
1038	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5			○	1.80	○	0.70
1039	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.90	○	0.80
1040	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.80	○	0.70
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2			○	1.80	○	0.70
1046	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.91	○	0.79
1049	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.80	○	0.70
1050	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.82	○	0.75
1051	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.88	○	0.84
1054	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)		0.2	1	0.2	1	○	1.90	○	0.80
1055	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.70	○	0.70
1056	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.90	○	0.80
1057	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス		0.3	1.2			○	1.97	○	0.84
1058	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.3	1.2			○	1.88	○	0.81
1059	バナジン酸法		東京貿易メディシス		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.77	○	0.70
1060	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.3	1.2			○	1.90	○	0.80
1062	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.2	0.4	1.2	○	1.80	○	0.70
1065	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※						1.60	○	0.70
1072	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.80	○	0.80
1073	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.82	○	0.76
1074	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.80	○	0.71
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.4	1.5	0.4	1.5	○	2.00	○	0.70
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.3	1.2			○	1.70	○	0.70
1084	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1088	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1089	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.80	○	0.71
1090	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5		1.7	○	0.7
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.7	○	0.7
1094	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.7	○	0.7
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.7	○	0.6
1099	酵素法	その他	セントラル科学貿易		0.2	1.6			○	1.9	○	0.8
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	1.9	0.8			○	1.9	○	0.8
1102	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5			○	1.8	○	0.7
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	1.7	○	0.6
1105	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.3	1.2			○	1.85	○	0.78
1112	酵素法		東京貿易メディシス		0.2	1	0.2	1	○	2.0	○	0.9
1116	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.74	○	0.66
1120	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5			○	1.77	○	0.66
1121									○	1.84	○	0.74
1122	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.85	○	0.78
1123	バナジン酸法		シーメンスHCD		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.68	○	0.70
1124									○	1.9	○	0.8
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2	0.1	1.2	○	1.7	○	0.7
1127	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
1128	酵素法	ニプロ	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.9	○	0.8
1129	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.3	1.2			○	1.9	○	0.8
1130	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.9	○	0.8
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2	0.1	1.2	○	1.7	○	0.7
1135	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
1136	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.76	○	0.66
1300	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5			○	1.9	○	0.8
1301	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	1.1			○	1.74	○	0.65
1302	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.4	1.5			○	1.9	○	0.8
1305	酵素法		日本電子		0.4	1.2	0.4	1.2	○	1.9	○	0.8
1308	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.73	○	0.63
1310	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.2	0.8	0.2	0.8	○	1.76	○	0.67
1313	バナジン酸法		日本電子		0.3	1.2			○	1.8	○	0.7
1315	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.9	○	0.8
1316	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.3	1.5	0.3	1.5	○	2.0	○	0.9
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※	0.3	1.2	0.3	1.2		1.6	○	0.7
1325	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1327	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.74	○	0.66
1329	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.80	○	0.70
1330	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3	1.2			○	1.76	○	0.67
1331	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5			○	1.9	○	0.7
1334	酵素法	ニットーボー							○	1.87	○	0.81
1336	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2			○	1.8	○	0.8
1337	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.78	○	0.68
1339	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.94	○	0.82
1341	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1342	バナジン酸法		日本電子		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TB

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1343	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.92	○	0.82
1344	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1346	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.2	1.2	0.2	1.2	○	1.8	○	0.7
1347	酵素法	アルフレッサファーマ	ロシュ・ダイアグノスティックス		0.4	1.5			○	1.8	○	0.7
1348	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.7	○	0.7
1349	酵素法	アルフレッサファーマ	ロシュ・ダイアグノスティックス		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1350	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子						○	1.7	○	0.7
1351	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.76	○	0.68
1352	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.72	○	0.65
1355	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1356	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.86	○	0.77
1357	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.9	○	0.8
1358	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.78	○	0.67
1359	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.7	○	0.7
1360	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.79	○	0.69
1361	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5			○	1.71	○	0.62
1362	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.5			○	1.8	○	0.7
1365	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.81	○	0.68
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	0.1	1.2			○	1.7	○	0.6
1368	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.78	○	0.68
1370	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1371	酵素法	アルフレッサファーマ	東京貿易メディシス		0.4	1.5			○	1.8	○	0.8
1373	酵素法		東京貿易メディシス		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.89	○	0.78
1374	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.7	○	0.6
1375	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.3	1.2			○	1.8	○	0.7
1382	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5			○	1.8	○	0.7
1385	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.7	○	0.6
1390	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1391	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)		0.3	1.5	0.3	1.5	○	1.9	○	0.8
1393	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.3	1.2	0.3	1.2		1.5		0.4
1394	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.94	○	0.83
1396	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.4	1.2	0.4	1.2	○	1.8	○	0.7
1400	酵素法		東京貿易メディシス		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1401	バナジン酸法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.89	○	0.70
1402	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1403	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.2	0.4	1.2	○	1.9	○	0.8
1404	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.73	○	0.65
1405	酵素法	ニプロ	東京貿易メディシス		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.89	○	0.77
1411	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.79	○	0.72
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.4	1.5	0.4	1.5	○	2.0	○	0.8
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2	0.1	1.2		1.5	○	0.6
1419	酵素法		ベックマン・コールター		0.4	1.5	0.4	1.5	○	2.10	○	0.87
1502	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.72	○	0.63
1505	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.2	0.4	1.2	○	1.9	○	0.8
1506	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.9	○	0.8
1509	バナジン酸法		日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.80	○	0.71
1511	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1512	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.2	0.4	1.2	○	1.8	○	0.7
1513	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.8
1514	酵素法		日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.2	0.4	1.2	○	1.9	○	0.8
1515	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.5	0.3	1.5	○	1.7	○	0.7
1518	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1519	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5			○	1.74	○	0.65
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	0.4	1.5	0.4	1.5	○	2.1	○	1.1
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.4	1.5			○	1.9	○	0.7
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.3	1.2			○	1.7	○	0.7
1528	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.7	○	0.7
1529	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
1530	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5			○	1.72	○	0.64
1531	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.3	1.5	0.3	1.5	○	1.84	○	0.75
1532	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5			○	1.9	○	0.8
1533	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.4	1.5			○	1.84	○	0.68
1538	酵素法	アルフレッサファーマ	東京貿易メディシス		0.4	1.5				1.79	○	0.75
1540	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.91	○	0.81
1541	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.9	○	0.8
1542	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1543	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.7	○	0.6
1545	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.6	○	0.6
1546	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2	0.1	1.2	○	1.6	○	0.7
1548										1.7	○	0.7
1549	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		0.3	1.2			○	1.8	○	0.7
1550	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2	0.1	1.2	○	1.7	○	0.7
1554	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0	1	0	1	○	1.8	○	0.8
1557	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2	0.1	1.2	○	1.7	○	0.7
1558	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
1559	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.7	○	0.7
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	0.4	1.5			○	1.7	○	0.7
1562	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.85	○	0.77
1563	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.2	1.2	0.2	1.2	○	1.7	○	0.7
1564	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.9	○	0.8
1565	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.9	○	0.8
1901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.8
1902	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.76	○	0.73
1903	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3	1.2			○	1.8	○	0.7
1909	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.7	○	0.7
1911	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.5			○	1.9	○	0.7
1916	バナジン酸法		日本電子		0.4	1.5				1.23	○	0.50

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TB

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1917	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.7	○	0.6
1920	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
1922	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
1923	バナジン酸法		日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
1925	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.2	1.1	0.2	1.1	○	1.8	○	0.7
1926	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)		0.2	1.2	0.2	1.2	○	1.8	○	0.7
1928	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
1930	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.7	○	0.7
1931	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2			○	1.7	○	0.7
1932	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3	1.2			○	1.8	○	0.7
1934	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2			○	1.8	○	0.8
1935	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
1936	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0.2	1.2	0.2	1.2	○	1.94	○	0.80
1937	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.9	○	0.8
2002	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.80	○	0.71
2006	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.7
2008	酵素法	LSIメディエンス	ロシュ・ダイアグノスティックス		0.4	1.5	0.4	1.5	○	2.0	○	0.9
2010	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.2	0.3	1.2		2.2	○	1.0
2011	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.7	○	0.7
2012	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2	0.1	1.2	○	1.8	○	0.8
3013	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.6
3018	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.2	1.3			○	1.9	○	0.8
3022	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.94	○	0.84
3048	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.80	○	0.68
3055	酵素法	アルフレッサファーマ			0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.9	○	0.8
3056	酵素法	栄研化学	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.80	○	0.73
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.9	○	0.7
3907	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0.2	1.2	0.2	1.2	○	1.82	○	0.76
3909	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.80	○	0.75
3910	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
4002	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	2.0	○	0.9
4039	酵素法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)		0.3	1.1	0.3	1.1	○	1.9	○	0.9
4040	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.9	○	0.8
4041	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.88	○	0.79
4902	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.2	1			○	1.9	○	0.8
5003	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.8
5005	酵素法	栄研化学	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5		1.8	○	0.7
5006	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.92	○	0.84
5010	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.9	○	0.8
5014	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.8
6008	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.9	○	0.8
6015	酵素法				0.4	1.5				1.74	○	0.74
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.4	1.5	0.4	1.5		1.8	○	0.7
7002	酵素法	LSIメディエンス	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.8	○	0.8
7007	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.2	1.1	0.2	1.1	○	1.79	○	0.72
7011	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)		0.4	1.5	0.4	1.5	○	2.0	○	0.8
7025	酵素法	ニットーボー	日本電子		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.88	○	0.78
7026	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	○	1.74	○	0.68
7901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.3	1.1	0.3	1.1	○	1.82	○	0.74
7902	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
8004	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0.4	1.5			○	2.0	○	0.8
8901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0.3	1.2	0.3	1.2	○	1.8	○	0.7
9008	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						○	2.0	○	0.9
9009	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.2	1.2			○	1.93	○	0.82
9012	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.22	1.2	0.22	1.2	○	1.8	○	0.8
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	1.84	○	0.75
9023	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	1.8	○	0.7
9024	酵素法	ニプロ	日本電子						○	2.05	○	0.96
9033	酵素法	ニプロ	日本電子		0.2	1.2	0.2	1.2	○	1.96	○	0.84
9035	酵素法		日立ハイテクノロジーズ		0.2	1.2	0.2	1.2	○	1.83	○	0.75
9038	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	1.2	0.1	1.2	○	1.7	○	0.7
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	2.02	○	0.67
9043	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	1.70	○	0.65
9046	酵素法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		0.2	1			○	1.8	○	0.7
9047	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター						○	1.81	○	0.74
9049	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						○	2.0	○	0.9
9051	酵素法	その他	セントラル科学貿易		0.2	1.6	0.2	1.6	○	1.9	○	0.8

直接ビリルビン（DB）

久留米大学病院　臨床検査部
井上　賢二

【参加状況】

参加施設 170 施設 (前回 164 施設)

【測定方法の状況】

1．ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法が最も多く 96 施設(56.5%)、酵素法が 67 施設(39.4%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 7 施設(4.1%)であった。

2．検量方法別では、血清ﾍﾞｰｽの標準液を使用している施設が最も多く 163 施設(95.9%)、市販管理血清を使用している施設が 3 施設(1.8%)、その他が 4 施設(2.4%)であった。

表 1．参加施設数および各測定法の年次推移

測定法	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
参加施設数	158	162	162	173	164	170
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	58.2%	57.4%	57.4%	56.1%	57.9%	56.5%
酵素法	39.3%	38.9%	40.1%	41.0%	40.3%	39.4%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	2.5%	3.1%	2.5%	2.9%	1.8%	4.1%

【測定値の状況】

1．試料 1 および試料 3 における各測定法の平均値を表 2 に、酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値および CV%を表 3 に示す。また試料 1 および試料 3 の全体の散布図を図 1 に、酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の散布図を図 2 に示す。

表 2．各測定法の 3SD 除去後の平均値(mg/dL)および CV%

測定法	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
ﾊﾞﾅｼﾞﾝ酸法	96	0.78	6.5%	0.20	10.2%
酵素法	67	0.72	6.7%	0.12	39.8%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	7	0.72	54.2%	0.14	105.8%
全施設(3SD 除去)	170	0.76	8.7%	0.16	33.2%

表 3．酵素法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値(mg/dL)および CV%(n≧3)

試薬名	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
ﾈｽｺｰﾄ	21	0.73	7.3%	0.17	24.0%
ｱｷｭﾗｽｵｰﾄ	6	0.73	6.2%	0.09	49.9%
AU ﾘｴｰｼﾞｪﾝﾄ	6	0.72	5.1%	0.15	24.6%
ｲｱﾄﾛ LQ	21	0.72	4.3%	0.09	18.7%
ｼｶﾘｷｯﾄﾞ	3	0.72	2.8%	0.10	20.0%
ｴｸﾃﾞｨｱ L	3	0.66	7.5%	0.10	15.8%

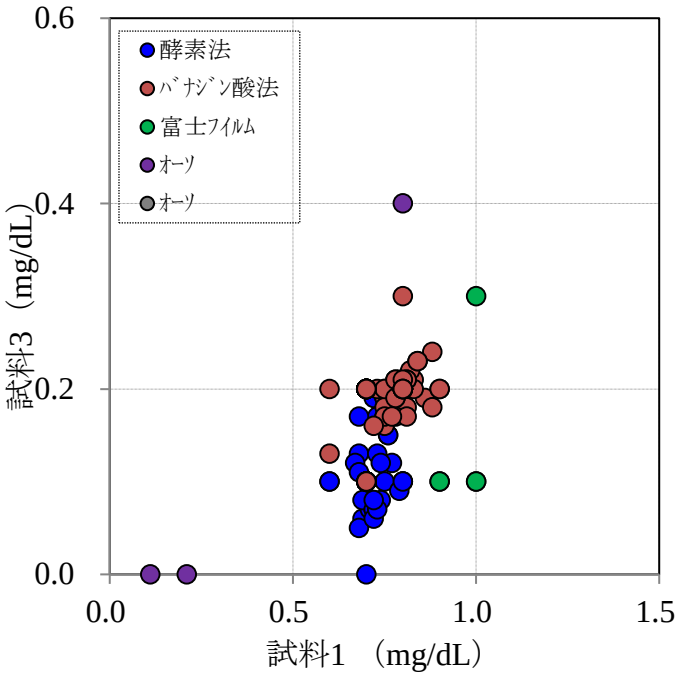


図 1　散布図(全体)

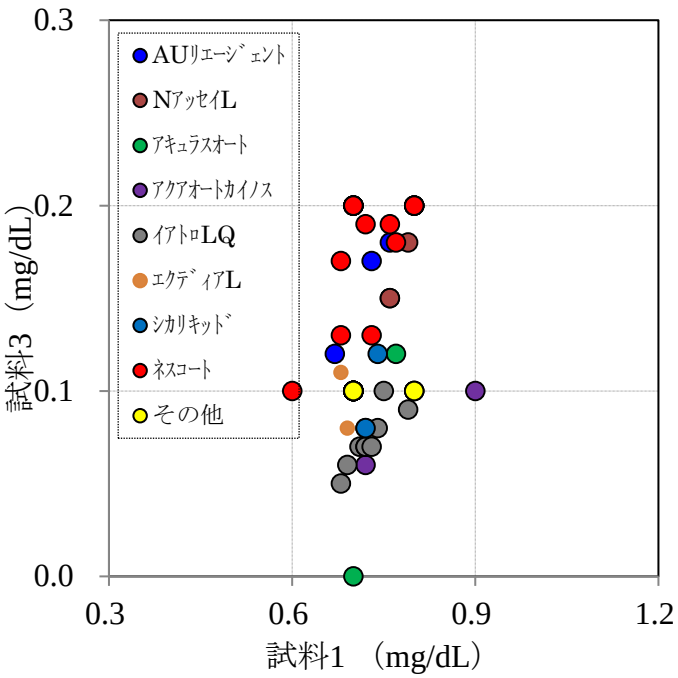


図 2　散布図(酵素法)

２．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値および CV%を表 4 に示す。

表 4. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値(mg/dL)および CV%

試薬ﾒｰｶｰ名	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	4	0.98	5.1%	0.15	66.7%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	3	0.37	99.9%	0.13	173.2%

【基準範囲の状況】

１．基準範囲上限を 0.4mg/dL としている施設が最も多く 107 施設(62.9%)であった。

【その他のコメント】

１．試料中のδﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝに対する反応性が使用する試薬によって異なるため、自施設で使用している試薬の特性を理解しておくことが重要である。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： DB

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01	試料03
1001	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4			0.8	0.2
1002	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0	0.2			0.72	0.08
1004	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.3		0.3	0.77	0.18
1006	酵素法		日立ハイテクノロジーズ	0	0.3			0.69	0.06
1010	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0.1	0.3	0.1	0.3	0.72	0.19
1012	酵素法	ニプロ	日本電子		0.2		0.2	0.77	0.12
1013	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4			0.7	0.2
1015	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4		0.4	0.8	0.2
1018	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.2	0	0.2	0.8	0.2
1021	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1023	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.83	0.21
1024	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4			0.75	0.17
1029	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.1	0.4	0.1	0.4	0.75	0.16
1031	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.1	0.4			0.86	0.19
1033	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1034	バナジン酸法		キヤノンメディカル(東芝)	0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1035	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.1	0.3	0.1	0.3	0.8	0.2
1038	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3			0.8	0.2
1039	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0.1	0.5	0.1	0.5	0.7	0.2
1040	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0.1	0.4	0.1	0.4	0.7	0.2
1046	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.5	0	0.5	0.68	0.13
1050	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.88	0.24
1054	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1058	酵素法	ニプロ	日本電子	0	0.5			0.68	0.05
1060	酵素法	ニプロ	日本電子		0.4			0.7	0.1
1062	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4	0.7	0.2
1072	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1073	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.4		0.4	0.78	0.18
1074	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		0.4		0.4	0.82	0.22
1088	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	0.8	0.2
1089	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0	0.2	0	0.2	0.8	0.1
1094	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.3	0	0.3	0.8	0.2
1102	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.3			0.8	0.2
1105	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.4			0.67	0.12
1120	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.4			0.75	0.19
1127	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1128	酵素法	ニプロ	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1130	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.7	0.2
1136	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.3	0	0.3	0.79	0.19
1300	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0.1	0.4			0.7	0.0
1301	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4			0.8	0.2
1302	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0.1	0.4			0.7	0.2
1305	酵素法		日本電子	0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1308	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.4	0	0.4	0.81	0.18
1310	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.1	0.3	0.1	0.3	0.79	0.21
1313	バナジン酸法		日本電子	0	0.4			0.8	0.2
1315	酵素法	ニプロ	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1316	酵素法	ニプロ	日本電子	0	0.2	0	0.2	0.8	0.1
1325	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1327	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.81	0.21
1329	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.3	0	0.3	0.8	0.2
1330	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.2			0.79	0.20
1331	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4			0.9	0.2
1334	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	0	0.4	0	0.4	0.73	0.17
1337	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.75	0.20
1339	酵素法	ニプロ	日本電子		0.2		0.2	0.75	0.10
1341	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1342	バナジン酸法		日本電子	0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1343	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4	0.71	0.07
1346	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.2	0	0.2	0.8	0.2
1347	酵素法	アルフレッサファーマ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	0.4			0.8	0.2
1348	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4		0.4	0.8	0.2
1349	酵素法	アルフレッサファーマ	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	0.6	0	0.6	0.73	0.13
1352	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.75	0.19
1356	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.68	0.17
1357	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1358	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.78	0.19
1359	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1360	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4		0.4	0.7	0.2
1361	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.01	0.38			0.88	0.18
1362	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	0	0.4			0.8	0.2
1365	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4	0	0.4	0.78	0.17
1368	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.45	0	0.45	0.84	0.23
1370	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	0.7	0.2
1371	酵素法	アルフレッサファーマ	東京貿易メディシス	0	0.4			0.8	0.2
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※		0.4			1.0	0.1
1382	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.4			0.8	0.2
1385	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.4	0	0.4	0.7	0.2
1390	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0.4		0.4	0.8	0.2
1391	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.2	0	0.2	0.7	0.1
1401	バナジン酸法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置	0	0.4	0	0.4	0.81	0.17
1402	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.3	0	0.3	0.9	0.2
1403	酵素法	ニプロ	日本電子	0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1404	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0.1	0.3	0.1	0.36	0.84	0.23
1411	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0.1	0.4	0.1	0.4	0.78	0.21
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	0	0.4	0	0.4	0.21	0.00
1419	酵素法		ベックマン・コールター	0	0.2	0	0.2	0.76	0.15

測定状況・測定データー覧表

項目 ： DB

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01	試料03
1502	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	0.4	0	0.4	0.75	0.18
1505	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0	0.2	0	0.2	0.7	0.1
1506	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1509	バナジン酸法		日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.75	0.17
1511	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.1	0.4	0.1	0.4	0.8	0.2
1512	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1513	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.6	0.1
1514	酵素法		日立ハイテクノロジーズ		0	0.2	0	0.2	0.7	0.1
1518	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1519	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		0	0.4			0.79	0.20
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0	0.4			1.0	0.1
1528	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0	0.3	0	0.3	0.8	0.2
1529	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.7	0.2
1530	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	0.4			0.75	0.20
1532	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4			0.7	0.2
1542	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1558	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1562	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0.1	0.4	0.1	0.4	0.8	0.2
1563	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0	0.2	0	0.2	0.8	0.2
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	0.4	0.1	0.4	1.0	0.3
1901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
1902	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	0.4	0	0.4	0.7	0.2
1903	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子			0.4			0.8	0.2
1909	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.6	0.2
1911	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4			0.8	0.2
1916	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	0.3			0.60	0.13
1917	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1922	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ			0.4		0.4	0.8	0.2
1923	バナジン酸法		日立ハイテクノロジーズ			0.4		0.4	0.8	0.2
1926	酵素法	ニプロ	キヤノンメディカル(東芝)		0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
1928	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ			0.4		0.4	0.8	0.2
1930	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4	0	0.4	0.7	0.2
1931	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4			0.8	0.2
1932	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子			0.4			0.7	0.2
1934	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4			0.7	0.2
1935	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.7	0.2
1936	酵素法	ニプロ	日本電子		0	0.3	0	0.3	0.79	0.09
1937	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
2002	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	0.4	0	0.4	0.78	0.19
2006	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
2008	酵素法		ロシュ・ダイアグノスティックス		0	0.3	0	0.3	0.7	0.1
2010	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4	0	0.4	0.9	0.1
2011	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
3013	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		0	0.4	0	0.4	0.8	0.3
3022	酵素法	ニプロ	日本電子		0	0.2	0	0.2	0.72	0.07
3048	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.4	1.5	0.4	1.5	0.78	0.21
3055	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0	0.3	0	0.3	0.7	0.2
3056	酵素法	栄研化学	日本電子		0	0.3	0	0.3	0.68	0.11
3907	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0	0.3	0	0.3	0.76	0.19
3909	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
3910	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
4002	酵素法	ニプロ	日本電子		0	0.2	0	0.2	0.7	0.1
4040	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター		0	0.4	0	0.4	0.7	0.1
4902	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4			0.7	0.2
5005	酵素法	栄研化学	日本電子			0.3		0.3	0.69	0.08
5006	酵素法	ニプロ	日本電子		0.1	0.3	0.1	0.3	0.74	0.08
5010	酵素法	ニプロ	日本電子		0	0.6	0	0.6	0.72	0.07
5014	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0	0.5	0	0.5	0.8	0.2
6008	酵素法	アルフレッサファーマ	キヤノンメディカル(東芝)		0.05	0.3	0.05	0.3	0.8	0.2
6015	酵素法				0	0.4			0.72	0.06
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	0.1	0.4	0.1	0.4	0.8	0.4
7002	酵素法	ニプロ	日本電子			0.2		0.2	0.7	0.1
7007	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4	0	0.4	0.81	0.21
7011	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)		0	0.5	0	0.5	0.7	0.1
7025	酵素法	ニットーボー	日本電子		0	0.3	0	0.3	0.79	0.18
7026	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日本電子			0.4		0.4	0.80	0.21
7901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0	0.3	0	0.3	0.72	0.16
7902	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
8004	酵素法	アルフレッサファーマ	日本電子		0	0.4			0.7	0.2
8901	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		0	0.4	0	0.4	0.8	0.2
9008	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						0.7	0.1
9009	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ			0.2			0.73	0.07
9012	酵素法	アルフレッサファーマ	日立ハイテクノロジーズ		0.05	0.3	0.05	0.3	0.7	0.1
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						0.76	0.15
9023	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						0.8	0.2
9024	酵素法	ニプロ	日本電子						0.74	0.12
9033	酵素法	ニプロ	日本電子		0	0.2	0	0.2	0.72	0.08
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.1	0.4	0.1	0.4	0.9	0.1
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					0.11	0.00
9043	バナジン酸法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス						0.77	0.17
9046	酵素法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		0	0.4			0.6	0.1
9047	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター						0.76	0.18
9049	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						0.8	0.1

無機ﾘﾝ(IP)

佐賀県医療ｾﾝﾀｰ好生館　検査部
新開　幸夫

【参加状況】

参加施設数　171 施設(前年度 168 施設)

【測定方法の状況】(表 1 参照)

昨年と比較し酵素法が増加し、ﾘﾝﾓﾘﾌﾞﾃﾞﾝ酸法が減少している。

表 1　測定方法別施設数　　(　)内は前年度

測定原理	酵素法	ﾘﾝﾓﾘﾌﾞﾃﾞﾝ酸法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法
施設数	136(126)	29(37)	6(5)
割合:%	79.5%(75.0)	17.0%(22.0)	3.5%(3.0)

【測定値の状況】(表 2 参照)

1.試料 1、2 のﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法以外の全体の CV%は、1.7～1.9%であった。

2.測定原理別では、CV%は、酵素法 1.7～1.9%、ﾘﾝﾓﾘﾌﾞﾃﾞﾝ酸法 1.3～2.1%であった。

3.各試料の測定値は、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除くと、差のない結果となっている。

4.ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での測定値は、使用するﾒｰｶｰにより違いが見られる。

表 2　測定原理別集計

測定原理	試料	施設数	平均値(mg/dL)	SD	CV%	測定原理	試料	施設数	平均値(mg/dL)	SD	CV%
全体	1	165	5.70	0.094	1.7	ｱｰｸﾚｲ	1	0	-	-	-
ﾄﾞﾗｲ除く	3	165	3.54	0.068	1.9	ﾄﾞﾗｲ法	3	0	-	-	-
酵素法	1	136	5.70	0.097	1.7	富士	1	2	6.10	0.000	0.0
	3	136	3.55	0.066	1.9	ﾄﾞﾗｲ法	3	2	3.75	0.071	1.9
ﾘﾝﾓﾘﾌﾞﾃﾞ	1	29	5.67	0.074	1.3	ｵｰｿ	1	4	5.84	0.206	3.5
ﾝ酸法	3	29	3.51	0.073	2.1	ﾄﾞﾗｲ法	3	4	3.87	0.095	2.5

【基準範囲の状況】(報告施設：160 施設)

基準範囲として、JCCLS 共用基準範囲の 2.7~4.6 ㎎/dL を使用している施設は、57.4%(93 施設)となっており、増加傾向となっている。(表 3 参照)

表 3　JCCLS 共用基準範囲採用状況推移

	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
基準範囲回答施設数	151	152	157	162	162
共用基準範囲使用施設数	37	58	77	81	93
採用割合(%)	24.5%	38.2%	49.0%	50.6%	57.4%

【解析ｺﾒﾝﾄ】

・2 つの試料ともに目標範囲に入る施設は、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除き 162 施設(98.2%)で昨年と同様の結果となっている。各試料別の目標範囲内達成率は、表 4 を参照。

表 4　試料別目標範囲達成率

試料	目標値 (mg/dL)	目標範囲 (mg/dL)	目標範囲達成率
1	5.71	5.5~6.0	98.2%(162 施設)
3	3.55	3.4~3.7	99.4%(164 施設)

・検量方法の選択で間違って登録されているものが多数みられた。使用しているものが、標準物質なのか管理血清なのか、その組成が血清ﾍﾞｰｽなのか溶媒ﾍﾞｰｽなのか再度確認をお願いしたい。

・目標域から外れた施設は、再度、正確性の確認をお願いしたい。

(図 1 全体相関　試料 1&試料 3　を参照)

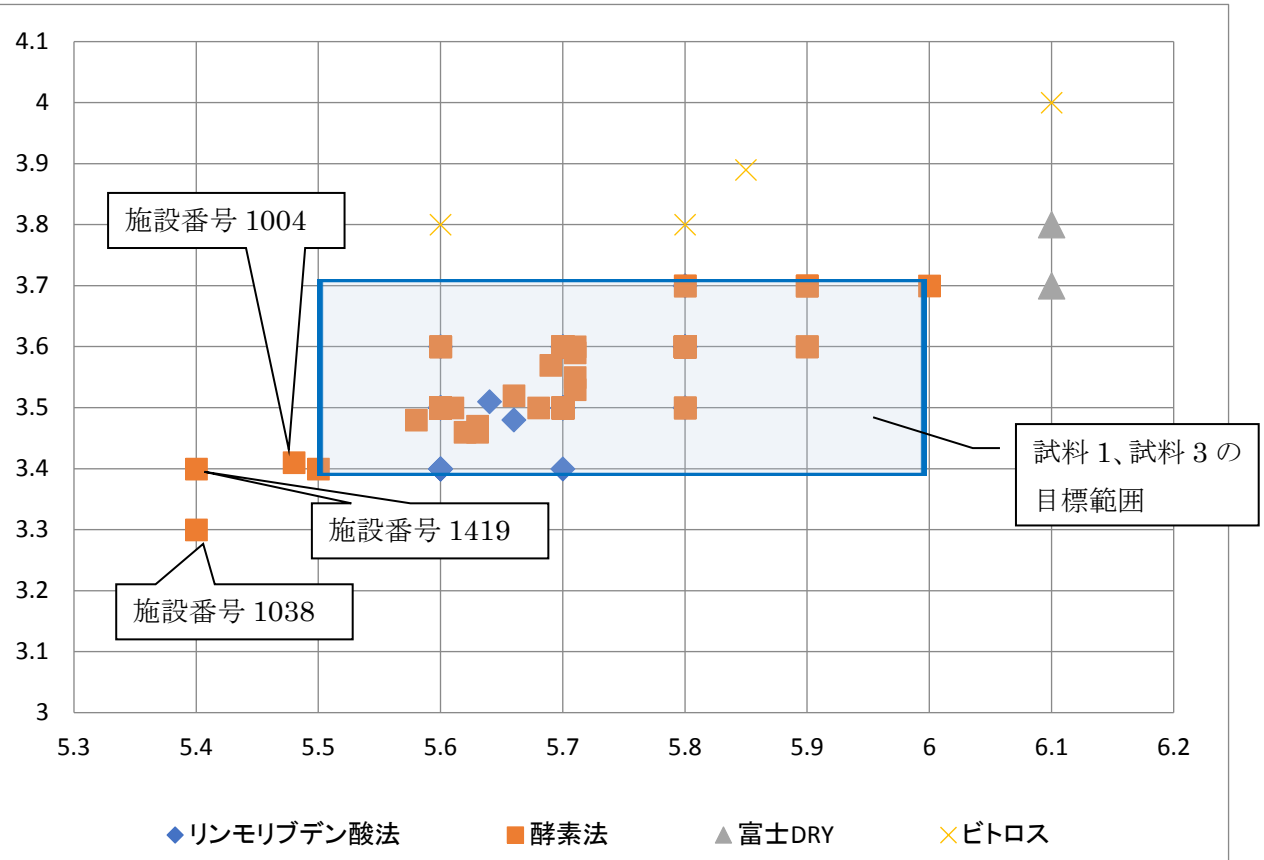


図1　全体相関(試料1:X&試料3:Y)

・昨年度みられた酵素法のｱｷｭﾗｽｵｰﾄ(ｼﾉﾃｽﾄ社)の使用施設での高値傾向は、今年度は、認められなかった。

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲は、表 6 を参照ください。

表 6　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲(mg/dL)

試料	富士ﾌｨﾙﾑ 参加施設数：2 施設			ｵｰｿ 参加施設数：4 施設		
	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率
1	6.1	5.1~6.5	100%	5.85	5.6~6.1	100%
3	3.8	3.6~4.0	100%	3.89	3.7~4.1	100%

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での各ﾒｰｶｰ参考許容範囲と測定値の状況については、図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を参照していただきたい。

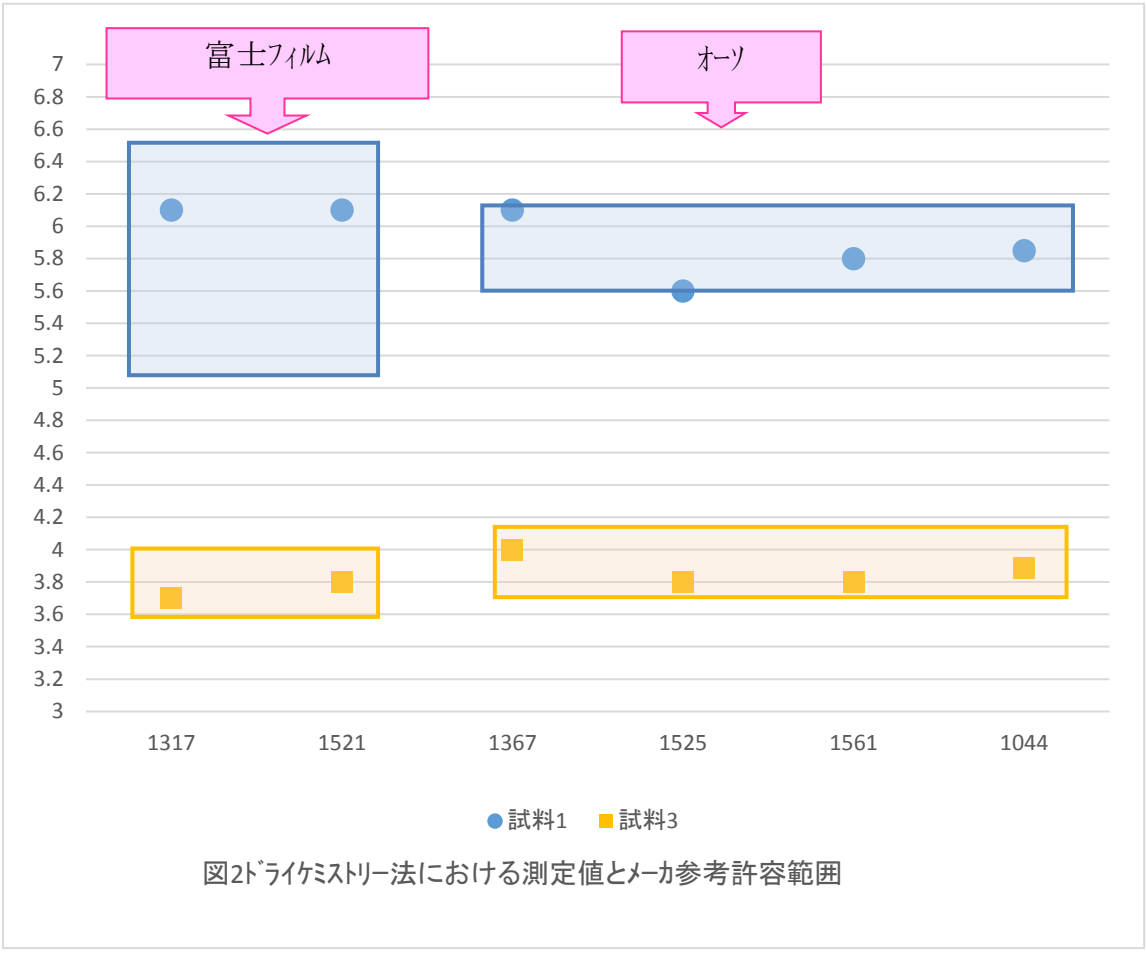


図2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶ参考許容範囲

測定状況・測定データー覧表

項目 ： IP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6			○	5.7	○	3.6
1002	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7			○	5.8	○	3.6
1004	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6		5.48	○	3.41
1006	酵素法		日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6			○	5.69	○	3.57
1010	酵素法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.5
1012	酵素法	日立化成DS	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.63	○	3.47
1013	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6			○	5.9	○	3.7
1015	酵素法	日立化成DS	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1018	酵素法		日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1021	酵素法	セロテック	日本電子	2.5	4.5	2.5	4.5	○	5.6	○	3.5
1023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1024	モリブデン・ブルー法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7			○	5.6	○	3.6
1029	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.6
1031	酵素法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	5.7	○	3.5
1032	モリブデン酸・UV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.7	○	3.6
1033	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.5	2.5	4.5	○	5.6	○	3.6
1034	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)	2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.8	○	3.6
1035	酵素法	日立化成DS	日本電子	2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.71	○	3.53
1038	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6				5.4		3.3
1039	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1040	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1046	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.6
1051	酵素法	シノテスト	日本電子	2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.6	○	3.5
1054	酵素法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.5	2.5	4.5	○	5.7	○	3.5
1055	モリブデン酸・UV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.7
1058	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	2.5	4.7			○	5.7	○	3.6
1060	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	2.5	4.5			○	5.7	○	3.6
1062	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1072	モリブデン・ブルー法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.5
1073	酵素法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.7	○	3.6
1074	酵素法	セロテック	東京貿易メディシス	2.5	4.5	2.5	4.5	○	5.9	○	3.7
1084	酵素法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1088	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1094	酵素法	日立化成DS	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1102	酵素法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	5.6	○	3.5
1112	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス	2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.7	○	3.5
1120	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	5.8	○	3.6
1128	酵素法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1130	モリブデン・ブルー法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1136	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.64	○	3.51
1300	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	5.8	○	3.7
1301	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.4	4.5			○	5.7	○	3.6
1302	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター	2.7	4.6			○	5.7	○	3.6
1305	酵素法		日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1308	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1310	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.4	2.7	4.4	○	5.8	○	3.6
1313	酵素法		日本電子	2.5	4.7			○	5.8	○	3.6
1315	酵素法	日立化成DS	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1316	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.7	○	3.6
1325	酵素法	セロテック	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6
1327	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1329	酵素法	日立化成DS	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1330	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.5	4.7			○	5.7	○	3.5
1331	モリブデン・ブルー法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6			○	5.8	○	3.6
1337	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6
1339	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6
1341	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1343	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6
1344	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.9	○	3.7
1346	酵素法	シノテスト	日本電子	2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.7	○	3.6
1347	モリブデン酸・UV法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	2.7	4.6			○	5.8	○	3.6
1348	モリブデン・ブルー法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1352	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.9	○	3.6
1355	酵素法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1358	酵素法	日立化成DS	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.71	○	3.55
1359	酵素法	セロテック	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1362	酵素法	カイノス	ベックマン・コールター	2.5	4.7			○	5.7	○	3.5
1365	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	6	○	3.7
1368	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	3.4	6.2	○	5.6	○	3.5
1370	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1371	酵素法	日立化成DS	東京貿易メディシス	2.7	4.6			○	5.7	○	3.5
1382	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6			○	5.9	○	3.6
1390	モリブデン酸・UV法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.5
1391	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.5
1401	酵素法	積水メディカル(第一化学)	その他の検査装置	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6
1402	酵素法	日立化成DS	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6
1403	酵素法	ミズホメディ	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1404	酵素法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	2.5	7.4	2.5	7.4	○	5.8	○	3.6
1411	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.58	○	3.48
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.8
1419	酵素法		ベックマン・コールター	2.7	4.6	2.7	4.6		5.4	○	3.4
1502	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.61	○	3.5
1505	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1506	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1509	モリブデン酸・UV法		日立ハイテクノロジーズ	2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.66	○	3.48
1511	酵素法	セロテック	日本電子	2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6

測定状況・測定データー覧表

項目 ： IP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1512	酵素法	セロテック	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1513	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
1514	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1519	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		2.7	4.6			○	5.8	○	3.6
1528	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6
1529	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.8	○	3.6
1530	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		2.7	4.6			○	5.6	○	3.5
1531	モリブデン酸・UV法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.6	○	3.5
1533	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		2.7	4.6			○	5.8	○	3.5
1540	酵素法	シノテスト	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
1541	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.7	○	3.6
1542	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1543	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.8	○	3.6
1549	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス		2.5	4.7			○	5.8	○	3.6
1550	モリブデン・ブルー法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		2.5	4.5	2.5	4.5	○	5.6	○	3.5
1558	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1562	酵素法	日立化成DS	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1563	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		2.5	4.5	2.5	4.5	○	5.6	○	3.5
1564	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
1901	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.7	○	3.5
1902	酵素法	セロテック	日本電子		2.5	4.5	2.5	4.5	○	5.68	○	3.5
1903	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	日本電子		2.4	4.3			○	5.7	○	3.5
1909	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.7	○	3.5
1911	酵素法	カイノス	ベックマン・コールター		2.5	4.7			○	5.7	○	3.5
1916	酵素法		日本電子		2.7	4.6			○	5.8	○	3.6
1917	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.4
1922	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.7	○	3.5
1923	モリブデン酸・UV法		日立ハイテクノロジーズ		2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.7	○	3.5
1928	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.7	○	3.5
1930	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.4
1931	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		2.5	4.7			○	5.6	○	3.5
1932	酵素法	セロテック	日本電子		2.5	4.5			○	5.7	○	3.5
1934	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		2.5	4.7			○	5.6	○	3.5
1935	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		2.5	4.5	2.5	4.5	○	5.6	○	3.6
1936	酵素法	日立化成DS	日本電子		3	4.5	3	4.5	○	5.7	○	3.6
1937	酵素法	日立化成DS	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
2002	酵素法	日立化成DS	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.63	○	3.46
2006	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6
2008	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.5
2010	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.8	○	3.6
2011	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.4
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	2.6	4.4	2.6	4.4	○	6.1	○	3.7
3013	酵素法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		2.4	4.3	2.4	4.3	○	5.7	○	3.5
3018	酵素法		ベックマン・コールター		2.5	4.5			○	5.7	○	3.5
3022	酵素法	日立化成DS	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.9	○	3.6
3048	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.5
3055	酵素法	日立化成DS	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
3056	酵素法	日立化成DS	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	2.5	4.5	2.5	4.5	○	6.1	○	4
3907	酵素法		日本電子		3	4.5	3	4.5	○	5.6	○	3.5
3909	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.7	○	3.4
3910	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.4
4002	酵素法	セロテック	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.6
4902	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		2.7	4.7			○	5.6	○	3.5
5003	酵素法	シノテスト	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.71	○	3.6
5005	酵素法	ミズホメディ	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
5006	酵素法	日立化成DS	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.66	○	3.52
5014	酵素法	カイノス	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
6008	酵素法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.7	○	3.5
6015	酵素法				2.7	4.6			○	5.8	○	3.6
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.8	○	3.8
7002	酵素法	カイノス	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
7007	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター		2.3	4	2.9	4.4	○	5.7	○	3.5
7011	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
7025	酵素法	日立化成DS	日本電子		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.7	○	3.5
7026	酵素法	ニットーボー	日本電子		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.6	○	3.5
7901	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.5
7902	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.5
8004	酵素法	日立化成DS	日本電子		2.7	4.6			○	5.8	○	3.6
8901	モリブデン酸・UV法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.6	○	3.5
9004	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	5.7	○	3.5
9008	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	5.7	○	3.6
9009	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		2.5	4.5			○	5.8	○	3.6
9012	酵素法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		2.7	4.6	2.7	4.6	○	5.8	○	3.6
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	5.7	○	3.5
9023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	5.7	○	3.5
9024	酵素法	関東化学	日本電子						○	5.6	○	3.5
9033	酵素法	極東製薬	日本電子		2.5	4.5	2.5	4.5	○	5.62	○	3.46
9035	モリブデン・ブルー法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		2.5	4.7	2.5	4.7	○	5.7	○	3.6
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	2.6	4.4	2.6	4.4	○	6.1	○	3.8
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	5.85	○	3.89
9043	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	5.71	○	3.59
9046	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.2	4.3			○	5.8	○	3.7
9047	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター						○	5.5	○	3.4
9049	酵素法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	5.7	○	3.5

血清鉄(Fe)

佐賀県医療ｾﾝﾀｰ好生館　検査部
新開　幸夫

【参加状況】
参加施設数　182 施設(前年度 176 施設)

【測定方法の状況】(表 1 参照)
測定原理別ではﾆﾄﾛｿ PSAP 法の採用施設の増加となっているが、割合としては、昨年と同様の結果となっている。

表 1　測定方法別施設数　　(　)内は、前年度

測定原理	ﾊﾞｿﾌｪﾅﾝｽﾛﾘﾝｽﾙﾎﾝ酸 Na 塩法	ﾆﾄﾛｿ PSAP 法	ﾌｪﾚﾝ法	ﾌｪﾛｼﾞﾝ法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法
施設数	23(25)	148(142)	6(7)	1(0)	4(2)
割合:%	12.6%(14.2)	81.3%(82.3)	3.3%(4.0)	0.5%(0.0)	2.2%(1.1)

【測定値の状況】(表 2 参照)
1. 試料 1、3 の全体の CV%は、2.5～2.7%であった。2 つの試料とも同じくらいのﾊﾞﾗﾂｷとなっている。
2. 測定原理別の CV%では、ﾊﾞｿﾌｪﾅﾝｽﾛﾘﾝｽﾙﾎﾝ酸 Na 塩法は 2.4～3.2%、ﾆﾄﾛｿ PSAP 法は 2.2～2.4%、ﾌｪﾚﾝ法は、2.3～2.9%で、全体的に良好な結果となっている。

表 2　測定原理別集計(3SD 除去後)

測定原理	試料	施設数	平均値 (mg/dL)	SD	CV%
全体 (ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除く)	1	178	89.2	2.4	2.7
	3	178	142.5	3.5	2.5
ﾊﾞｿﾌｪﾅﾝｽﾛﾘﾝｽﾙﾎﾝ酸 Na 塩法	1	23	88.4	2.82	3.2
	3	23	139.3	3.32	2.4
ﾆﾄﾛｿ PSAP 法	1	148	89.5	2.14	2.4
	3	148	143.2	3.12	2.2
ﾌｪﾚﾝ法	1	6	85.4	2.47	2.9
	3	5	138.9	3.25	2.3
ﾌｪﾛｼﾞﾝ法	1	1	90	-	-
	3	1	139	-	-
ｵｰｿ ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	1	4	89.7	4.52	5.1
	3	4	154.1	4.81	2.7

【基準範囲の状況】(報告施設：172 施設)

基準範囲として、JCCLS 共用基準範囲の 40~188μg/dL を使用している施設は、57.0%(98 施設)となっており、増加傾向となっている。(表 3 参照)

表 3　JCCLS 共用基準範囲採用状況推移

	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
基準範囲回答施設数	166	162	171	170	172
共用基準範囲使用施設数	43	64	82	89	98
採用割合(%)	25.9%	40.0%	48.0%	52.4%	57.0%

【解析ｺﾒﾝﾄ】

・2 つの試料ともに目標範囲に入る施設は、167 施設(93.8%)で昨年(170 施設、97.7%)よりﾊﾞﾗﾂｷ大きくなっている。各試料別の目標域範囲達成率は、表 4 を参照。

表 4　試料別目標範囲達成率

試料	目標値 (mg/dL)	目標範囲 (mg/dL)	目標範囲達成率
1	90.1	85~95	95.5%(170 施設)
3	144.6	137~152	96.1%(171 施設)

・今回、目標域から外れた施設は、再度、正確性の確認をお願いしたい。

(図 1　全体相関(試料 1&試料 2 を参照)

・今回、目標範囲外の施設(11 施設)は、以下の通りとなっている。

1055、1302、1327、1361、1371、1385、1394、1531、1558、1565、7025

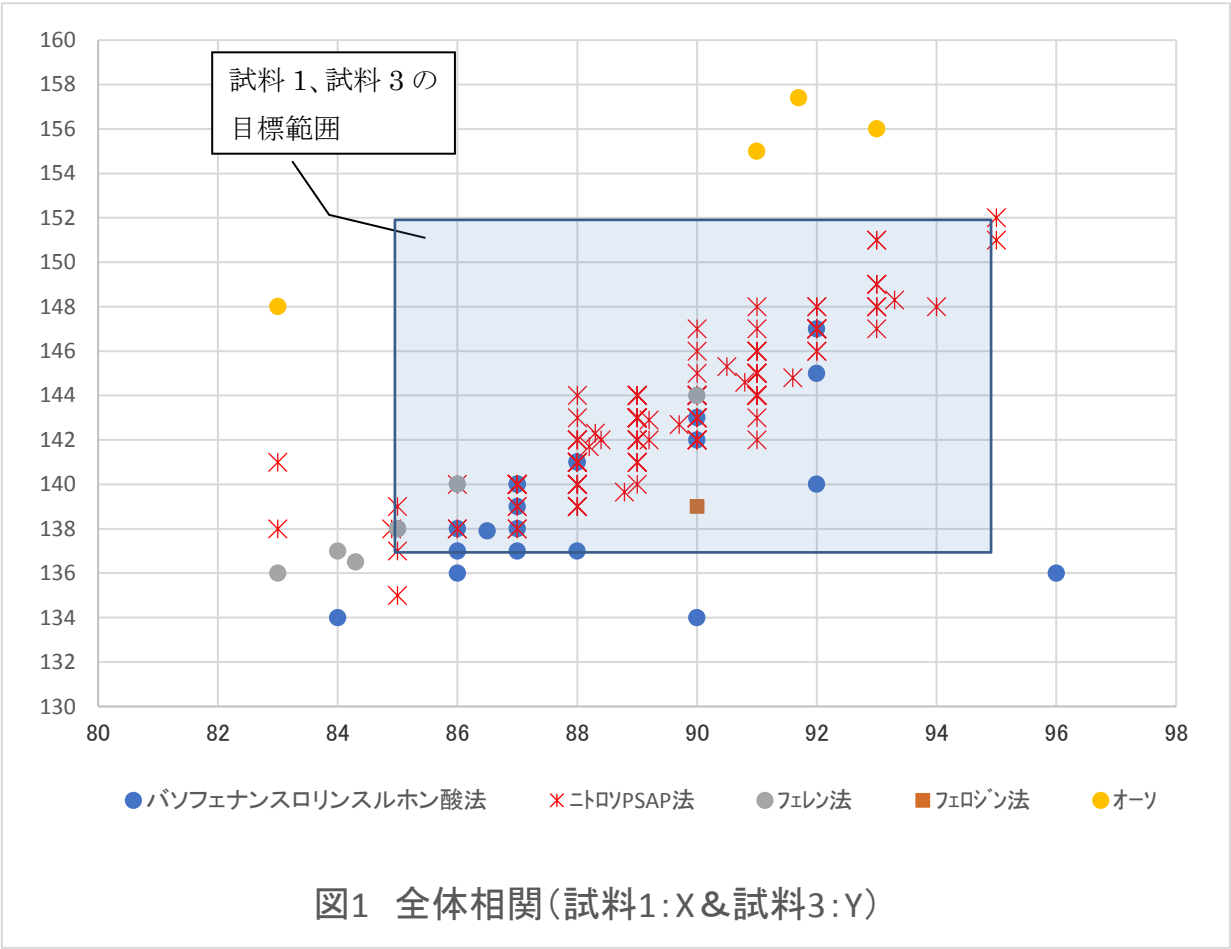


図1　全体相関（試料1:X＆試料3:Y）

・検量方法の選択で間違って登録されているものが多数みられた。使用しているものが、標準物質なのか管理血清なのか、その組成が血清ﾍﾞｰｽなのか溶媒ﾍﾞｰｽなのか再度確認をお願いしたい。
・試薬と分析器の組み合わせ別に集計した結果、ﾊﾞｿﾌｪﾅﾝｽﾛﾘﾝｽﾙﾎﾝ酸 Na 塩法で標準物質に血清ﾍﾞｰｽを用いているｸﾞﾙｰﾌﾟでは、低値傾向となっている。また、ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ(ｼﾉﾃｽﾄ)と日本電子の組み合わせは、例年通り、他の組み合わせに比べ高値傾向が認められた。(表 5 参照)

表 5 採用施設数が多い試薬と測定分析機、測定方法別集計

試薬名/試薬ﾒｰｶｰ (測定方法)		Lﾀｲﾌﾟ ﾜｺｰ/富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬/ﾊﾞｿﾌｪﾅﾝｽﾛﾘﾝｽﾙﾎﾝ酸 Na 塩法							
		溶媒ﾍﾞｰｽ水溶液(表示値で使用)				血清ﾍﾞｰｽ (表示値で使用)			
分析機ﾒｰｶｰ	試料	施設数	平均値	SD	CV%	施設数	平均値	SD	CV%
全体	1	6	90.8	3.37	3.7	15	87.3	2.06	2.4
	3	6	141.0	4.62	3.3	15	138.3	2.44	1.8
ｷｬﾉﾝ	1	1	96	-	-	6	88.5	2.51	2.8
	3	1	136	-	-	6	138.2	2.71	2.0
日本電子	1	2	89.3	3.89	4.4	6	86.2	1.47	1.7
	3	2	141.5	5.02	3.5	6	137.5	2.43	1.8
日立	1	3	90.0	2.00	2.2	3	87.3	0.58	0.7
	3	3	142.3	5.03	3.5	3	140.3	0.58	0.4

試薬名/試薬ﾒｰｶｰ 測定方法/検量方法		ｸｲｯｸｵｰﾄﾈｵ /ｼﾉﾃｽﾄ/ﾆﾄﾛｿ PSAP 法							
		溶媒ﾍﾞｰｽ水溶液(表示値で使用)				血清ﾍﾞｰｽ (表示値で使用)			
分析機ﾒｰｶｰ	試料	施設数	平均値	SD	CV%	施設数	平均値	SD	CV%
全体	1	69	89.6	2.02	2.3	41	90.9	2.07	2.3
	3	69	143.4	2.88	2.0	41	144.0	2.73	1.9
ﾍﾞｯｸﾏﾝ	1	6	88.7	1.51	1.7	8	88.2	2.67	2.7
	3	6	141.7	1.86	1.3	8	142.0	2.88	2.0
ｷｬﾉﾝ	1	10	88.9	1.50	1.7	3	90.0	1.73	1.9
	3	10	142.1	2.07	1.5	3	143.3	2.89	2.0
日本電子	1	17	91.8	1.73	1.9	21	90.7	1.74	1.9
	3	17	146.8	2.78	1.9	21	144.7	2.55	1.8
日立	1	28	89.3	1.25	1.4	8	90.2	2.02	2.2
	3	28	142.9	1.79	1.3	8	144.0	2.67	1.9
ﾛｯｼｭ	1	4	88.9	0.11	0.1	0	-	-	-
	3	4	142.4	1.90	1.3	0	-	-	-
東京貿易	1	4	86.3	2.22	2.6	1	93	-	-
	3	4	140.0	0.82	0.6	1	147	-	-

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲は、表 6 を参照ください。

表 6　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲(mg/dL)

試料	ｵｰｿ 参加施設数：4 施設		
	目標値	許容範囲	達成率
1	91.7	87~97	75%
3	157.4	150~165	75%

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での各ﾒｰｶｰ参考許容範囲と測定値の状況については、図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を参照していただきたい。

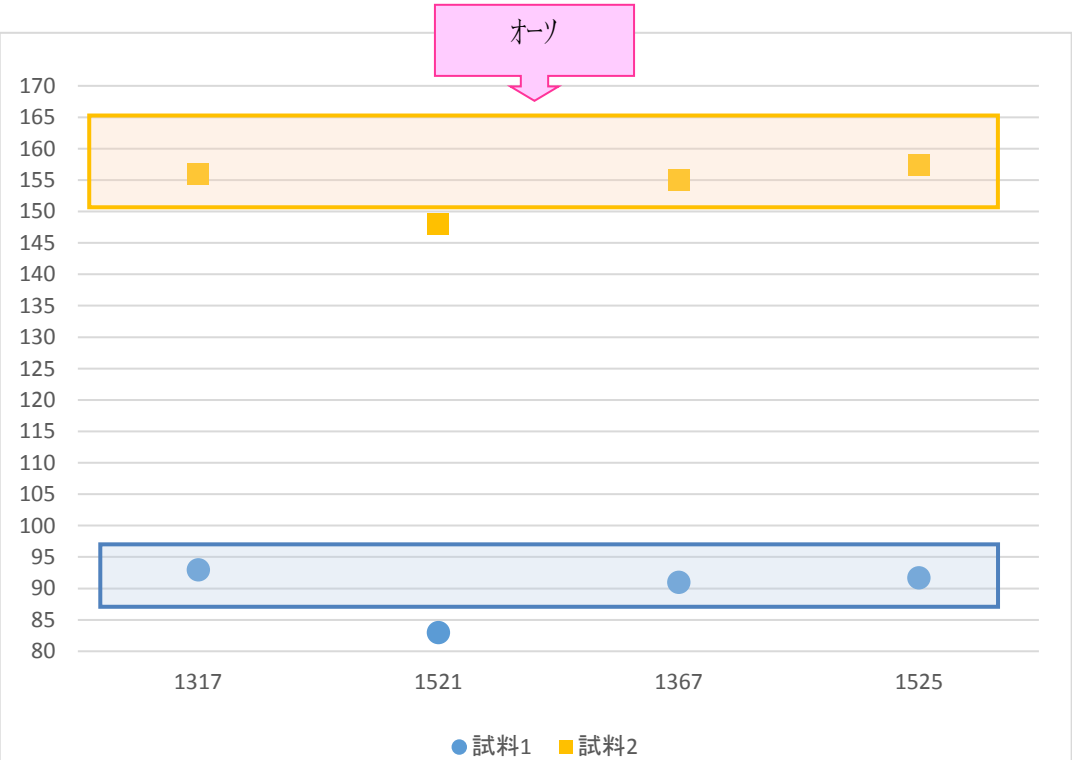


図2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶ参考許容範囲

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Fe

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	89	○	143
1002	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	80	199	70	179	○	88	○	142
1004	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	88.2	○	141.7
1006	Nitroso-PSAP法		日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	89.2	○	142.9
1010	Nitroso-PSAP法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	80	199	70	179	○	91	○	144
1012	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	90.8	○	144.6
1013	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	87	○	140
1015	Nitroso-PSAP法	日立化成DS	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	144
1018	Nitroso-PSAP法	日立化成DS	日本電子	40	188	40	188	○	90	○	143
1021	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	170	○	94	○	148
1023	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	146
1024	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6	21	5	17	○	89	○	143
1029	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	91	○	145
1031	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	88	○	140
1032	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	54	200	48	154	○	90	○	144
1033	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	60	210	50	170	○	92	○	147
1034	バソフェナントロリン法		キヤノンメディカル(東芝)	21.8	274.7	4.6	204	○	90	○	142
1035	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	80	180	70	160	○	87	○	140
1038	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	90	○	144
1039	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	89	○	142
1040	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	88	○	142
1046	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	62	185	52	163	○	90	○	144
1050	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91.6	○	144.8
1054	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	80	200	80	200	○	88	○	141
1055	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	188	40	188		84.3		136.5
1057	Nitroso-PSAP法	シノテスト	東京貿易メディシス	60	210	50	170	○	88	○	139
1058	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	50	200	40	180	○	88	○	141
1062	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	91	○	144
1072	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	180	48	150	○	89	○	142
1073	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	200	48	154	○	88	○	142
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	40	188	40	188	○	93	○	156
1088	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	88	○	140
1089	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	88.4	○	142
1090	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	89	○	144
1094	Nitroso-PSAP法	日立化成DS	日本電子	40	188	40	188	○	90	○	147
1102	Nitroso-PSAP法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	89	○	142
1105	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	60	210	50	170	○	91	○	146
1112	Nitroso-PSAP法		東京貿易メディシス	54	200	48	154	○	87	○	140
1116	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	54	200	48	154	○	87	○	139
1120	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	86	○	138
1122	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	54	200	48	154	○	88.3	○	142.3
1127	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	170	○	92	○	147
1128	Nitroso-PSAP法	シスメックス、シスメックスピオメリュー	日本電子	40	188	40	188	○	88	○	143
1135	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	88	○	139
1136	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	40	188	40	188	○	89	○	144
1300	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	89	○	143
1301	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	192	29	164	○	88	○	141
1302	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	4	188				83	○	138
1305	Nitroso-PSAP法		日本電子	40	188	40	188	○	91	○	146
1308	Nitroso-PSAP法	シスメックス、シスメックスピオメリュー	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	90	○	142
1310	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	62	216	43	176	○	86	○	137
1313	Nitroso-PSAP法		日本電子	65	128	52	119	○	89	○	144
1315	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	89	○	144
1316	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	70	190	60	170	○	92	○	146
1325	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	90	○	143
1327	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188		84		134
1329	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188	○	92	○	145
1330	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	80	199			○	87	○	137
1331	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	85	○	137
1334	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188	40	188	○	90	○	146
1337	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188	○	85	○	138
1339	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	90	○	143
1341	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	144
1343	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	90	○	144
1344	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	88	○	141
1346	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	160	○	93	○	149
1347	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	188			○	89	○	143
1348	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	91	○	145
1349	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	188	40	188	○	89	○	144
1350	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子					○	92	○	148
1352	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188	○	86.5	○	137.9
1355	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	89	○	141
1356	Nitroso-PSAP法	ニットーボー	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	139
1357	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	200	40	200	○	89	○	141
1358	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	93.3	○	148.3
1359	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	93	○	148
1361	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	188				96		136
1362	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	57	191	44	150	○	86	○	140
1368	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	50	180	○	87	○	138
1370	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	87	○	140
1371	Nitroso-PSAP法	シノテスト	東京貿易メディシス	40	188				83	○	141
1382	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	88	○	137
1385	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	90		134
1390	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	89.7	○	142.7
1391	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	54	181	43	172	○	90	○	143
1394	Nitroso-PSAP法	日立化成DS	東京貿易メディシス	40	188	40	188	○	85		135

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Fe

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1401	フェロジン法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置	40	188	40	188	○	90	○	139
1402	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	146
1403	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	140
1404	Nitroso-PSAP法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	54	181	43	172	○	88	○	140
1411	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	90.5	○	145.3
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	65	128	52	119		83		148
1419	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188	40	188	○	87	○	139
1502	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	40	188	40	188	○	88	○	141
1505	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	88	○	141
1506	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	89	○	144
1509	Nitroso-PSAP法		日立ハイテクノロジーズ	53	200	43	169	○	90	○	144
1511	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	93	○	149
1512	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	145
1513	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	91	○	144
1515	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	181	43	172	○	91	○	144
1519	Nitroso-PSAP法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	40	188			○	86	○	138
1528	Nitroso-PSAP法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	85	○	139
1529	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	157	65	157	○	92	○	147
1530	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188			○	91	○	142
1531	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	54	200	54	200		83		136
1532	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188			○	91	○	145
1533	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	188			○	86	○	140
1538	Nitroso-PSAP法	シノテスト	東京貿易メディシス	40	188			○	87	○	140
1540	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	139
1541	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	54	181	43	172	○	89	○	142
1542	Nitroso-PSAP法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	89	○	143
1543	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	54	181	43	172	○	92	○	140
1549	Nitroso-PSAP法	シノテスト	東京貿易メディシス	51	198	45	167	○	93	○	147
1550	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	60	210	50	170	○	93	○	148
1554	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	51	178	45	167	○	92	○	147
1558	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	188	40	188	○	86		136
1562	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	145
1563	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	50	200	40	180	○	88	○	144
1564	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	40	188	40	188	○	88	○	141
1565	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6	21	5	17		84	○	137
1901	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	90	○	142
1902	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	170	○	93	○	149
1903	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	54	200	48	154	○	91	○	144
1909	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	181	43	172	○	90	○	144
1911	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	57	191	44	150	○	89	○	144
1916	バソフェナントロリン法		日本電子	40	188			○	91	○	144
1917	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	55	200	45	180	○	87	○	140
1926	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	55	200	45	180	○	89	○	143
1928	Nitroso-PSAP法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	54	200	48	154	○	87	○	138
1930	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	89	○	141
1931	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	88	○	140
1932	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	60	210	50	170	○	92	○	147
1934	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	87	○	140
1935	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	60	210	50	170	○	92	○	147
1936	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	54	181	43	172	○	87	○	140
1937	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	87	○	140
2002	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	144
2006	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	40	188	40	188	○	89	○	143
2008	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	40	188	40	188	○	89	○	143
2010	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	200	48	154	○	91	○	144
2011	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	89	○	143
3013	Ferene色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	54	200	48	154	○	85	○	138
3018	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	54	181	43	172	○	88	○	142
3022	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	95	○	152
3048	Nitroso-PSAP法		日本電子	40	188	40	188	○	90	○	144
3055	Nitroso-PSAP法	日立化成DS	日本電子	40	188	40	188	○	93	○	148
3056	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	95	○	151
3907	Nitroso-PSAP法	セロテック	日本電子	54	181	43	172	○	88	○	141
3909	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	88	○	139
3910	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	90	○	142
4002	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	148
4902	Nitroso-PSAP法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	49	219			○	88	○	140
5003	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	146
5005	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	4	188	4	188	○	89	○	143
5006	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	92	○	148
5010	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	147
5014	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	145
6008	Nitroso-PSAP法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	40	188	40	188	○	90	○	144
6015	Nitroso-PSAP法			40	188			○	88	○	142
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	40	188	40	188	○	91	○	155
7002	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日本電子	40	188	40	188	○	90	○	145
7007	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	80	200	70	180	○	89	○	143
7011	Nitroso-PSAP法		キヤノンメディカル(東芝)	80	180	70	160	○	91	○	145
7025	Nitroso-PSAP法	ニットーボー	日本電子	50	173	40	158		84.9	○	138
7026	Nitroso-PSAP法	日立化成DS	日本電子	40	188	40	188	○	91	○	143
7901	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	50	173	40	158	○	89	○	140
7902	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	87	○	138
8004	Nitroso-PSAP法	カイノス	日本電子	40	188			○	93	○	151
8901	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター	51	198	45	167	○	88	○	139
9004	Nitroso-PSAP法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ					○	90	○	142

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Fe

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
9008	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	89	○	141
9014	Nitroso-PSAP法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	86	○	138
9023	バソフェナントロリン法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	90	○	143
9024	Nitroso-PSAP法	関東化学	日本電子					○	92	○	146
9033	Nitroso-PSAP法	極東製薬	日本電子	55	163	50	139	○	93	○	151
9035	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	44	192	29	164	○	89.2	○	142
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※					○	91.7	○	157.4
9043	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	88.79	○	139.65
9046	Nitroso-PSAP法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	54	181	43	172	○	88	○	141
9047	Nitroso-PSAP法	シノテスト	ベックマン・コールター					○	89	○	142
9049	Nitroso-PSAP法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ					○	88	○	140

カルシウム(Ca)

佐賀県医療ｾﾝﾀｰ好生館　検査部
新開　幸夫

【参加状況】

参加施設数　224 施設(前年度 218 施設)

【測定方法の状況】(表 1 参照)

測定原理別では、o-CPC 法、MXB 法が減り、酵素法、ｱﾙｾﾅﾅｿﾞⅢ法が増加している

表 1　測定方法別施設数　　(　)内は前年度

測定原理	o-CPC 法	MXB 法	酵素法	ｱﾙｾﾅｿﾞⅢ法	ｸﾛﾛﾎｽﾎﾅｿﾞⅢ法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	その他
施設数	11(16)	12(17)	68(65)	91(77)	16(17)	23(26)	3(2)
割合(%)	4.9(7.3)	5.4(7.8)	30.4(29.8)	40.6(35.3)	7.1(7.8)	10.3(11.9)	1.3(0.9)

【測定値の状況】(表 2 参照)

1. 試料 1、3 の全体の CV%は、1.6～2.0%であった。
2. 測定原理別の CV%では、o-CPC 法 1.4～2.3%、MXB 法 1.3～1.9%、酵素法 1.6%、ｱﾙｾﾅｿﾞⅢ法 1.4～2.0%、ｸﾛﾛﾎｽﾅｿﾞⅢ法 1.4～2.0%であった。昨年と同様の傾向となっている。
3. 平均値では、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を除き,ほぼ同じ値となっている。
4. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は、ｵｰｿ社は、液状試薬とほぼ変わりない結果となっているが、ｱｰｸﾚｲ社 SP、SD 法、富士ﾌｨﾙﾑ社については、液状試薬とは違う結果となっている。
5. 富士ﾌｨﾙﾑ社については、ﾊﾞﾗﾂｷが非常に大きくなっている。機器や試薬の取り扱い、機器ﾒﾝﾃﾅﾝｽなど再度見直しをしていただきたい。

表 2　測定原理別集計

測定方法	試料	施設数	平均値 (mg/dL)	SD	CV%	測定方法	試料	施設数	平均値 (mg/dL)	SD	CV%
全体	1	201	7.11	0.141	2.0	その他	1	3	7.11	0.357	5.0
ﾄﾞﾗｲ法除く	3	201	9.97	0.157	1.6		3	3	9.87	0.153	1.5
o-CPC 法	1	16	7.21	0.167	2.3	ｱｰｸﾚｲ SP	1	1	7.10	-	-
	3	16	9.86	0.142	1.4	ﾄﾞﾗｲ法	3	1	8.70	-	-
MXB 法	1	12	7.05	0.130	1.9	ｱｰｸﾚｲ SD	1	1	7.50	-	-
	3	12	9.81	0.125	1.3	ﾄﾞﾗｲ法	3	1	9.70	-	-
酵素法	1	68	7.12	0.116	1.6	富士	1	15	6.77	0.229	3.4
	3	68	10.03	0.157	1.6	ﾄﾞﾗｲ法	3	15	9.85	0.288	2.9
ｱﾙｾﾅｿﾞ	1	91	7.10	0.143	2.0	ｵｰｿ	1	6	7.21	0.080	1.1
Ⅲ法	3	91	9.95	0.142	1.4	ﾄﾞﾗｲ法	3	6	10.28	0.098	1.0
ｸﾛﾛﾎｽﾎﾅｿﾞ	1	16	7.16	0.141	2.0						
Ⅲ法	3	16	9.97	0.136	1.4						

【基準範囲の状況】 (表 3 参照) (報告施設：212 施設)

基準範囲として JCCLS 共用基準範囲の 8.8~10.1 ㎎/dL を使用している施設は、53.8%(114 施設)となっており、年々増加傾向となっている。

表 3　JCCLS 共用基準範囲採用状況

	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
基準範囲回答施設数	205	203	216	210	212
共用基準範囲使用施設数	47	76	97	102	114
採用割合(%)	22.9%	37.4%	44.9%	48.6%	53.8%

【解析ｺﾒﾝﾄ】

・2 つの試料ともに目標範囲に入る施設は、175 施設(87.1%)で昨年(163 施設 82.3%)と比較すると若干よくなっている。各試料の目標範囲達成率は、表 4 を参照ください。

表 4　試料別目標範囲達成率(ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は除く)

試料	目標値 (mg/dL)	目標範囲 (mg/dL)	目標範囲達成率
1	7.11	6.9~7.4	94.5%(190 施設)
3	10.02	9.8~10.3	89.6%(180 施設)

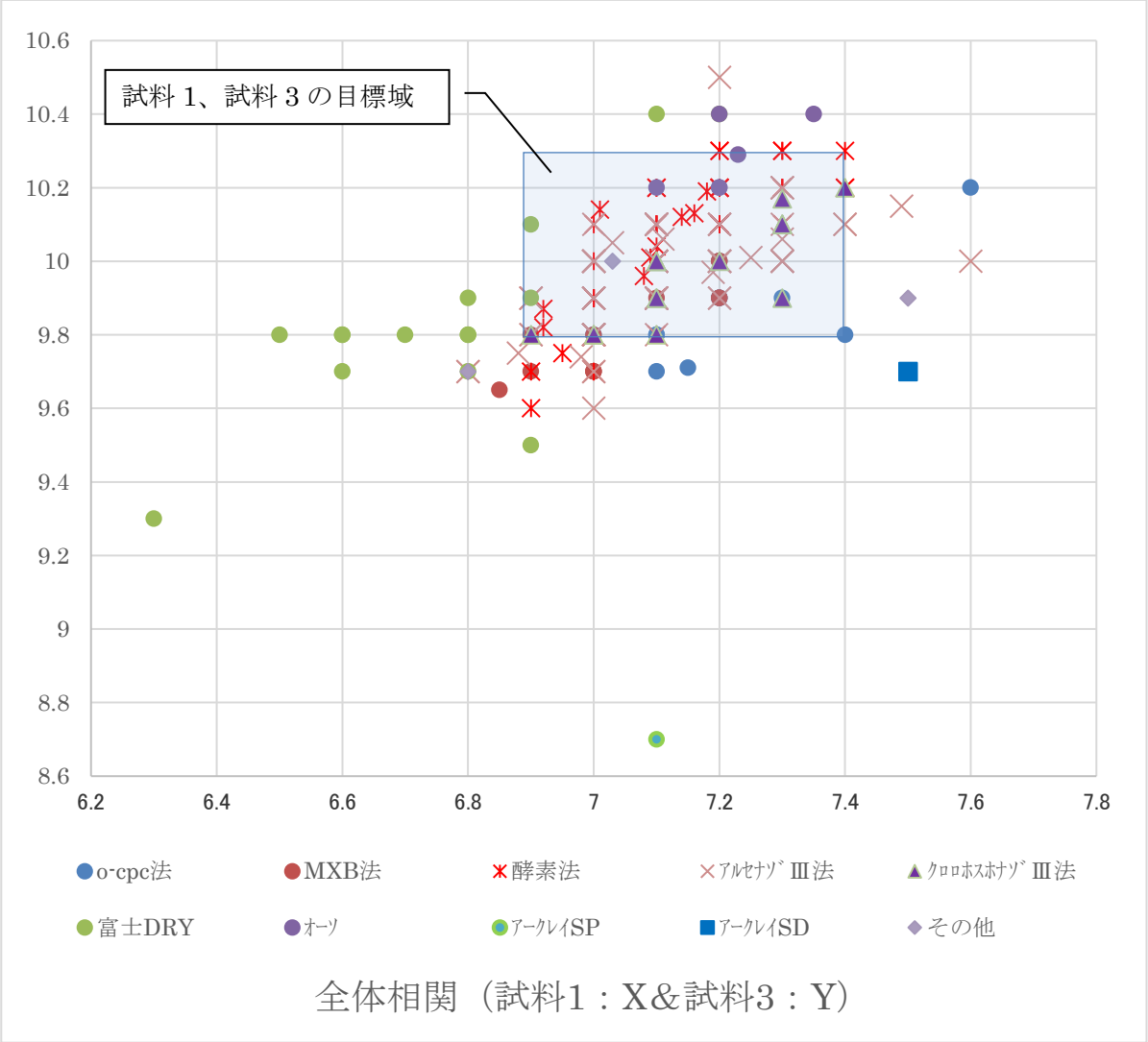
・測定方法別の目標範囲達成率では、o-CPC 法、MXB 法がその他の方法と比較して悪い結果となった。o-CPC 法は、試薬の変性によるﾊﾞﾗﾂｷが一番の原因と考えられる。これは、臨床の検体を測定する時も同様の傾向が考えられ、その他の比色法や酵素法への試薬の変更を考慮していただきたい。(表 5 参照)

表 5　測定原理別の各試料の目標範囲達成率

測定方法	試料 1	試料 3
全体(ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法以外)	94.5%	89.6%
o-CPC 法	90.9%	81.8%
MXB 法	91.7%	58.3%
酵素法	100%	94.1%
ｱﾙｾﾅｿﾞⅢ法	94.5%	91.2%
ｸﾛﾛﾎｽﾎﾅｿﾞⅢ法	100%	100%

・検量方法の選択で間違って登録されているものが多数みられた。使用しているものが、標準物質なのか管理血清なのか、その組成が血清ﾍﾞｰｽなのか溶媒ﾍﾞｰｽなのか再度確認をお願いしたい。

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法については、系統誤差が認められ、富士ﾌｨﾙﾑ社、ｱｰｸﾚｲ社は低値傾向となっている。(図１　全体相関　試料 1&試料 3 参照)



・今回、目標範囲から外れる施設は昨年度に比べ減少した。目標範囲から外れている施設は、原因の調査及び是正を行っていただきたい。
特に施設番号 1046、1072、1123、1130、1407、1530 は、2 年連続で外れており精度の確認を是非お願いしたい。

・今回、目標範囲外の施設(23 施設)は、以下の通りとなっている。
1032、1046、1050、1057、1072、1084、1088、1099、1123、1130、1330、1356、1358、1407、1530、1558、1916、2002、3013、4041、7011、7025、9047

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値とﾒｰｶｰ参考許容範囲は、表 6 を参照ください。

表 6　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲(mg/dL)

試料	ｱｰｸﾚｲ SP 参加施設数：1 施設			ｱｰｸﾚｲ SD 参加施設数：1 施設		
	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率
1	7.1	6.7~7.5	100%	8.6	8.1~9.1	0.0%
3	8.9	8.4~9.4	100%	11.2	10.6~11.8	0.0%

試料	富士ﾌｨﾙﾑ 参加施設数：15 施設			ｵｰｿ 参加施設数：6 施設		
	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率
1	6.8	6.3~7.3	100%	7.23	7.0~7.5	100%
3	9.8	9.1~10.5	100%	10.29	10.0~10.5	100%

・富士ﾌｨﾙﾑ社、ｱｰｸﾚｲ社の SP 法は、ﾄﾚｰｻﾋﾞﾘﾃｨｰ体系において二次標準物質を測定するﾘﾌｧﾚﾝｽ法に o-CPC 法が用いられており、酵素法などへの変更を検討していただきたい。
(図 2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を参照)

・特に富士ﾌｨﾙﾑ社の分析器については、施設間での測定値のﾊﾞﾗﾂｷが大きくなっている。機器のﾒﾝﾃﾅﾝｽの状況、測定時の手技など再度確認をお願いしたい。

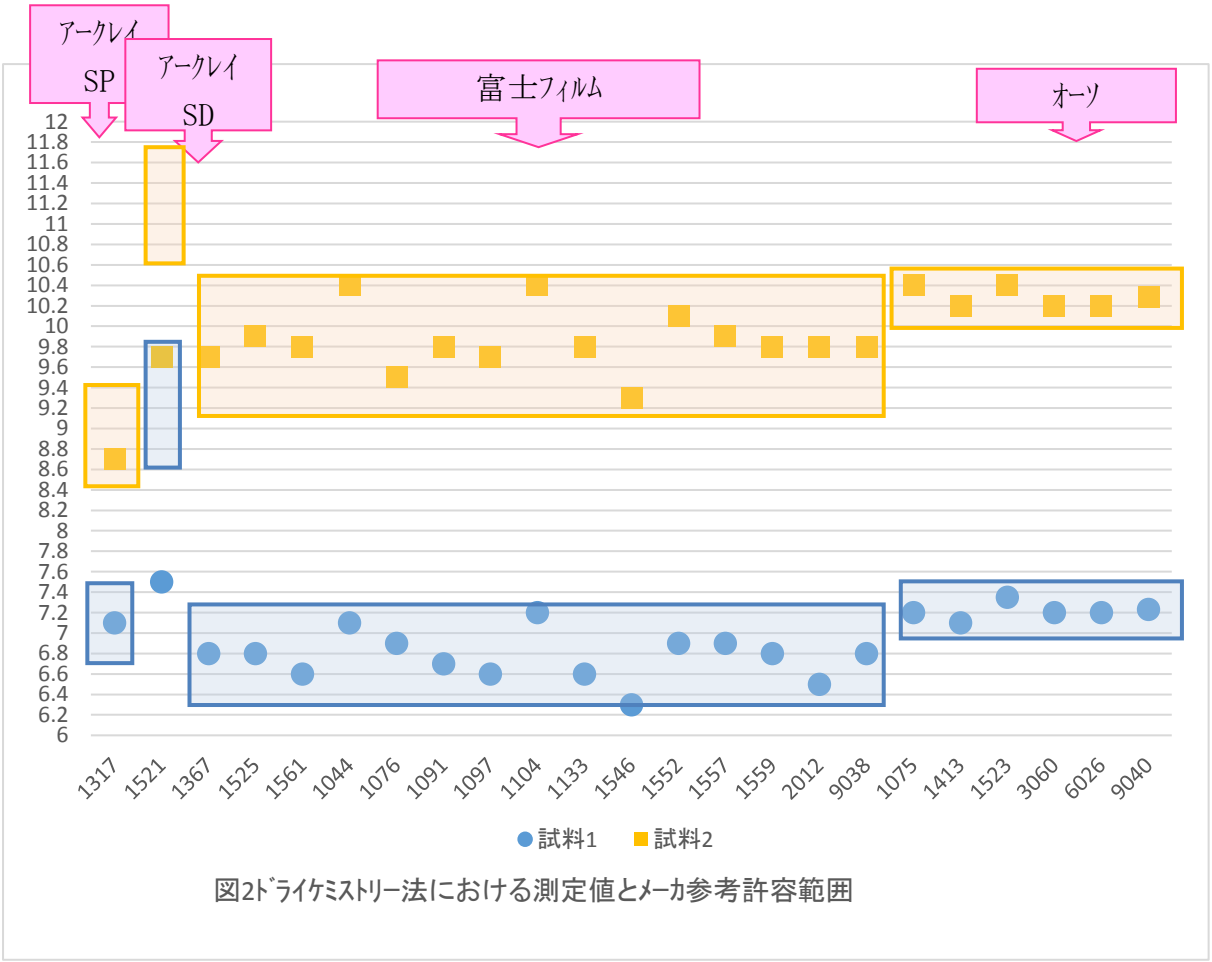


図2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶ参考許容範囲

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Ca

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1			○	7.1	○	10
1002	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3			○	7.2	○	10
1004	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.18	○	10.19
1006	酵素法		日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1			○	7.16	○	10.13
1010	アルセナゾⅢ法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.2	○	9.9
1011	酵素法	シノテスト	日本電子		8.2	10.5	8.2	10.5	○	7	○	9.9
1012	アルセナゾⅢ法	ニプロ	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.25	○	10.01
1013	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1			○	7.3	○	10.3
1015	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
1018	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10.1
1021	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.6	10.2	8.6	10.2	○	7	○	10
1023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10.2
1024	MXB法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3			○	7.2	○	10
1029	MXB法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.9
1031	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1			○	7.2	○	10.1
1032	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.1		9.7
1033	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8.6	10.2	8.6	10.2	○	6.9	○	9.9
1034	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.1	○	10.1
1035	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	10
1038	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1			○	7.1	○	10
1039	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.9
1040	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.8
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.4	10.2			○	7.1	○	10.4
1046	アルセナゾⅢ法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		8.7	10.3	8.7	10.3		6.8		9.7
1049	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.9
1050	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1		6.88		9.75
1051	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日本電子		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.1	○	9.8
1054	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.7	11	8.7	11	○	7.1	○	10
1055	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.9
1056	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
1057	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス		8.2	10			○	6.9		9.7
1058	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日本電子		8.7	10.3			○	7	○	9.8
1059	アルセナゾⅢ法		東京貿易メディシス		8.6	10.2	8.6	10.2	○	7.03	○	10.05
1060	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日本電子		8.6	10.2			○	7.1	○	10
1062	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	10.1
1072	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3		6.8		9.7
1073	クロロホスホナゾⅢ法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.3	○	10.17
1074	アルセナゾⅢ法	セロテック	東京貿易メディシス		8.2	10	8.2	10	○	7.3	○	10
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10.4
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.7	10.3			○	6.9	○	9.5
1084	MXB法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7		9.7
1088	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7		9.7
1089	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.9
1090	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10.1
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.7	10.3	8.7	10.3	○	6.7	○	9.8
1094	酵素法	東洋紡	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.9
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.6	10.2	8.6	10.2	○	6.6	○	9.7
1099	アルセナゾⅢ法	その他	セントラル科学貿易		8	10.3				7.6	○	10
1102	酵素法	東洋紡	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1			○	7.3	○	10.2
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	7.2	○	10.4
1105	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター		8.6	10.2			○	7.2	○	10
1112	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス		8.7	11	8.7	11	○	7	○	9.9
1116	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7	○	9.8
1120	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1			○	7.2	○	10.1
1121									○	7.03	○	10
1122	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.3	○	10.06
1123	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.15		9.71
1128	OCPC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.4	○	9.8
1130	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7		9.7
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.6	○	9.8
1135	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.3	○	10
1136	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.9
1300	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1			○	7.4	○	10.3
1301	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子		9	11			○	6.9	○	9.8
1302	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター		8.8	10.1			○	7.3	○	10
1305	アルセナゾⅢ法		日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.8
1308	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10
1310	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.2	○	10.1
1313	アルセナゾⅢ法		日本電子		8.7	10.3			○	7.1	○	10
1315	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.8
1316	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日本電子		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.3	○	9.9
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※	8.2	10	8.2	10	○	7.1	○	8.7
1325	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10.1
1327	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10.2
1329	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.9
1330	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.7	10.3				6.85		9.65
1331	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1			○	7.1	○	10
1334	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.4	○	10.1
1337	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.9
1339	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.9
1341	酵素法	東洋紡	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10.1
1342	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.6	10.2	8.6	10.2	○	7	○	10
1343	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.8
1344	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.3	○	10.2
1346	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.9	○	9.9

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Ca

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1347	アルセナゾⅢ法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス		8.8	10.1			○	7	○	10
1348	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
1349	アルセナゾⅢ法	カイノス	ロシュ・ダイアグノスティックス		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.9
1350	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子						○	7	○	9.8
1351	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.4	○	10.2
1352	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10
1355	MXB法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.9
1356	アルセナゾⅢ法	ニプロ	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7		9.6
1357	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.9
1358	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.95		9.75
1359	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9	○	9.8
1362	クロロホスホナゾⅢ法	関東化学	ベックマン・コールター		8.7	10.3			○	7	○	9.8
1365	MXB法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.9
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	8.4	10.2			○	6.8	○	9.7
1368	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10.2
1370	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.9
1371	アルセナゾⅢ法	カイノス	東京貿易メディシス		8.8	10.1			○	7.1	○	10.1
1382	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1			○	7.4	○	10.2
1385	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.3	○	10.3
1390	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10.1
1391	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.2	9.7	8.2	9.7	○	7.2	○	10.1
1394	アルセナゾⅢ法	カイノス	東京貿易メディシス		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.8
1400	酵素法	シノテスト	東京貿易メディシス		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.8
1401	アルセナゾⅢ法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.11	○	10.06
1402	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10.2
1403	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10.1
1404	アルセナゾⅢ法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7	○	10
1405	酵素法	関東化学	東京貿易メディシス		8.2	10	8.2	10	○	7.3	○	10.2
1407		その他	セントラル科学貿易		8	10.3				7.5	○	9.9
1411	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.14	○	10.12
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10.2
1419	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.3	○	10
1502	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.19	○	9.97
1505	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.9
1506	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
1509	酵素法		日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	10.04
1511	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	10
1512	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
1513	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
1514	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10.2
1515	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.3	○	10.2
1518	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
1519	アルセナゾⅢ法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1			○	7.1	○	10.1
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	8.8	10.1	8.8	10.1		7.5		9.7
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	8.8	10.1			○	7.35	○	10.4
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.7	10.3			○	6.8	○	9.9
1528	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.3	○	10.2
1529	酵素法		日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.2	○	10.3
1530	MXB法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.8	10.1			○	6.9		9.7
1531	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.2	○	9.9
1532	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1			○	7.2	○	10.1
1533	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8.8	10.1			○	7.1	○	9.8
1534	アルセナゾⅢ法	カイノス	東京貿易メディシス		8.8	10.1			○	7	○	9.8
1540	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10.1
1541	酵素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.9
1542	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
1543	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	10
1546	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.3	○	9.3
1548										6.8		9.7
1550	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8.2	10	8.2	10	○	7.2	○	10.1
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.9	○	10.1
1557	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.9	○	9.9
1558	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.9		9.6
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.8	○	9.8
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	8.8	10.1			○	6.6	○	9.8
1562	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
1563	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.1	8.7	10.1	○	7.1	○	9.9
1564	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.3	○	10.1
1565	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8.6	10.2	8.6	10.2	○	7.2	○	10
1901	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7	○	9.9
1902	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.6	10.2	8.6	10.2	○	7.1	○	10.1
1903	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.5	10.2			○	7.2	○	10
1909	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7	○	9.9
1911	クロロホスホナゾⅢ法	関東化学	ベックマン・コールター		8.7	10.3			○	7.3	○	10.1
1916	MXB法		日本電子		8.8	10.1			○	7		9.7
1917	OCPC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7	○	9.8
1922	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.2	○	10
1923	アルセナゾⅢ法		日立ハイテクノロジーズ		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.2	○	10
1926	OCPC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.8
1928	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.1	○	9.9
1930	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.9
1931	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3			○	6.9	○	9.9
1932	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.6	10.2			○	7.1	○	10.1
1934	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3			○	7	○	9.8
1935	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8.6	10.2	8.6	10.2	○	7	○	10
1936	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.8
1937	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	9.9
2002	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.98		9.74

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Ca

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
2006	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.9
2008	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.9
2010	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7	○	9.9
2011	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7	○	9.9
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.5	○	9.8
3013	OCPC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		8.7	10.1	8.7	10.1		7.6	○	10.2
3018	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター		8.6	10.1			○	7.4	○	10.1
3022	酵素法	東洋紡	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
3048	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10
3055	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.9
3056	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	10.1
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	8.6	10.2	8.6	10.2	○	7.2	○	10.2
3907	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8	10.4	8	10.4	○	7.2	○	10
3909	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7	○	9.8
3910	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7	○	9.8
4002	アルセナゾⅢ法	セロテック	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.8
4040	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター		8.5	10.2	8.5	10.2	○	7.2	○	10
4041	アルセナゾⅢ法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2		10.5
4902	アルセナゾⅢ法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		8.3	10.4			○	7	○	10
5003	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	6.92	○	9.87
5005	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.3	○	10.1
5006	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.01	○	10.14
5010	酵素法	シノテスト	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.09	○	10.01
5014	酵素法	東洋紡	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	10
6008	酵素法	東洋紡	キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.3	○	10.2
6015	酵素法				8.8	10.1			○	7.2	○	10.1
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.2	○	10.2
7002	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	10.1
7007	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.4	10.3	8.4	10.3	○	7.1	○	9.9
7011	アルセナゾⅢ法		キヤノンメディカル(東芝)		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7		9.7
7025	アルセナゾⅢ法	ニプロ	日本電子		8.6	10.3	8.6	10.3		7.49	○	10.15
7026	アルセナゾⅢ法	カイノス	日本電子		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7	○	9.8
7901	アルセナゾⅢ法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.1	○	9.9
7902	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7	○	9.8
8004	酵素法	東洋紡	日本電子		8.8	10.1			○	7.1	○	10.1
8901	アルセナゾⅢ法	カイノス	ベックマン・コールター		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7	○	9.8
9008	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	7.2	○	10
9009	クロロホスホナゾⅢ法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		8.2	10.2			○	7.3	○	10.1
9012	アルセナゾⅢ法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.1	8.8	10.1	○	7.1	○	9.9
9014	クロロホスホナゾⅢ法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	6.9	○	9.8
9023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	7.2	○	10.3
9024	クロロホスホナゾⅢ法	関東化学	日本電子						○	7.3	○	10.1
9033	クロロホスホナゾⅢ法		日本電子		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.4	○	10.2
9035	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.7	10.3	8.7	10.3	○	7.08	○	9.96
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8.4	10.2	8.4	10.2	○	6.8	○	9.8
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	7.23	○	10.29
9043	酵素法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	6.92	○	9.82
9046	酵素法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8.8	10.4			○	7.1	○	10
9047	アルセナゾⅢ法	ニプロ	ベックマン・コールター						○	7		9.7
9049	OCPC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	7.3	○	9.9
9051	アルセナゾⅢ法	その他	セントラル科学貿易		8	10.3	8	10.3	○	7	○	9.8

マグネシウム(Mg)

佐賀県医療ｾﾝﾀｰ好生館　検査部
新開　幸夫

【参加状況】
参加施設数　90 施設(前年度 86 施設)

【測定方法の状況】(表 1 参照)
測定原理別の割合は、昨年と大きな変化は見られない。

表 1　測定方法別施設数　　(　)内は前年度

測定原理	色素法 (ｷｼﾘｼﾞﾙﾌﾞﾙｰ法)	酵素法	ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	その他
施設数	17(16)	69(66)	4(4)	0(2)
割合:%	18.9%(18.2)	76.7%(75.0)	4.4%(4.5)	0.0%(2.3)

【測定値の状況】(表 2 参照)
1.試料 1､3 の全体の 3SD 除去後の CV%は、2.1～2.6%であった。
2.測定原理別では、3SD 除去後の CV%は、色素法 2.2～3.6%、酵素法 1.3～2.1%であった。
3.試料の測定値は、液状試薬法とﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法に大きな差は認められなかった。

表 2　測定原理別集計(3SD 除去後)

測定原理	試料	施設数	平均値(mg/dL)	SD	CV%	測定原理	試料	施設数	平均値(mg/dL)	SD	CV%
全体	1	85	4.34	0.09	2.1	ｱｰｸﾚｲ SD	1	1	4.5	-	-
ﾄﾞﾗｲ除く	3	85	2.30	0.06	2.6	ﾄﾞﾗｲ法	3	1	2.2	-	-
色素法	1	16	4.31	0.094	2.2	富士	1	1	4.7	-	-
	3	16	2.33	0.083	3.6	ﾄﾞﾗｲ法	3	1	2.5	-	-
酵素法	1	68	4.34	0.093	2.1	ｵｰｿ	1	2	3.45	0.070	1.6
	3	68	2.29	0.060	1.3	ﾄﾞﾗｲ法	3	2	2.20	0.141	6.4

【基準範囲の状況】(報告施設：82 施設)
上限値､下限値の組み合わせでは､1.8~2.4mg/dL を使用している施設が一番多く 37.0%(30 施設)で使用している。

【解析ｺﾒﾝﾄ】
・2 つの試料ともに目標範囲に入る施設は、79 施設(91.9%)で昨年(83 施設、98.8%)に比べ若干悪い結果だった。各試料別の目標範囲達成率は、表 3 を参照。

表 3　試料別目標範囲達成率

試料	目標値 （mg/dL）	目標範囲 （mg/dL）	目標範囲達成率
1	4.34	4.2~4.5	95.3%(81 施設)
3	2.28	2.1~2.4	96.5%(83 施設)

・目標域から外れた施設は、再度、正確性の確認をお願いしたい。
(図 1　全体相関試料 1&試料 3 参照)
・施設番号 9014 は、昨年も目標範囲から外れている。正確性の検証をお願いしたい。

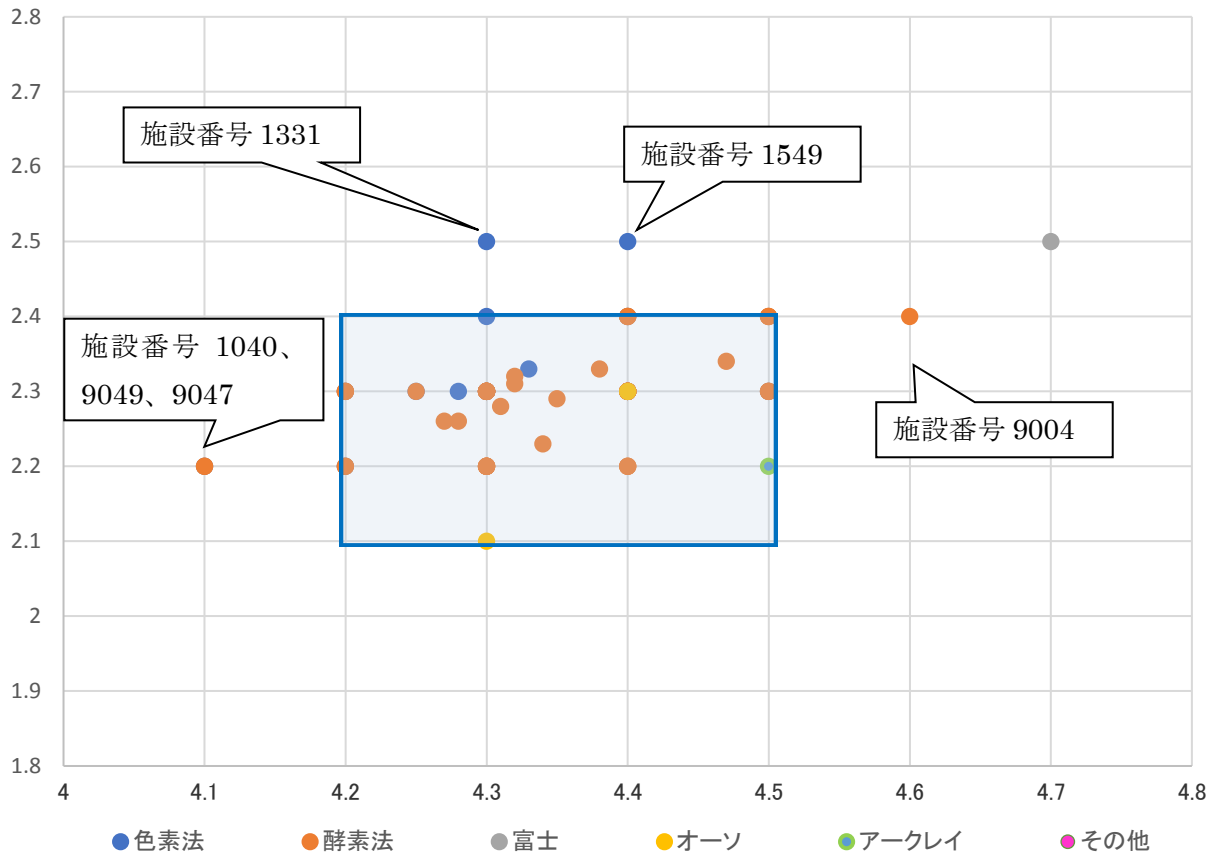


図1　全体相関（試料1:X＆試料3:Y）

・検量方法の選択で間違って登録されているものが多数みられた。使用しているものが、標準物質なのか管理血清なのか、その組成が血清ﾍﾞｰｽなのか溶媒ﾍﾞｰｽなのか再度確認をお願いしたい。

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲は、表 4 を参照ください。

表 4　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社の目標値と参考許容範囲(mg/dL)

試料	ｱｰｸﾚｲ 参加施設数：1 施設			富士ﾌｨﾙﾑ 参加施設数：1 施設			ｵｰｿ 参加施設数：2 施設		
	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率	目標値	許容範囲	達成率
1	4.8	4.4~5.2	100%	4.7	4.4~5.0	100%	4.4	4.2~4.6	100%
3	2.5	2.3~2.7	0%	2.5	2.3~2.7	100%	2.3	2.2~2.4	0%

・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法での各ﾒｰｶｰ参考許容範囲と測定値の状況については、図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶｰ参考許容範囲を参照していただきたい。

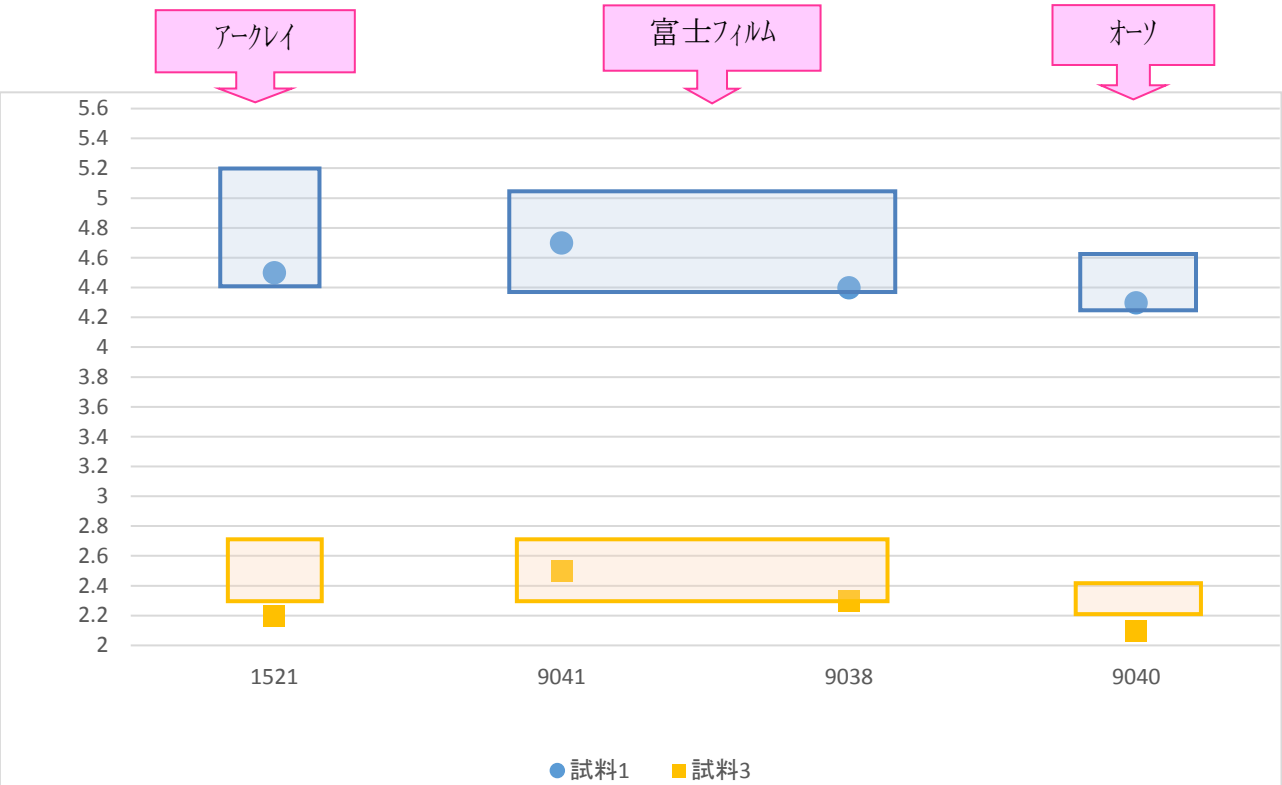


図2ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法における測定値とﾒｰｶ参考許容範囲

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Mg

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1002	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4			○	4.4	○	2.3
1004	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.34	○	2.23
1006	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.7			○	4.27	○	2.26
1010	酵素法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.3	○	2.3
1013	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.9	2.5			○	4.4	○	2.3
1015	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.4	○	2.3
1018	酵素法	カイノス	日本電子	1.7	2.4	1.7	2.4	○	4.3	○	2.2
1031	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4			○	4.3	○	2.3
1034	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.6	1.8	2.6	○	4.4	○	2.3
1035	酵素法	セロテック	日本電子	1.7	2.5	1.7	2.5	○	4.38	○	2.33
1038	色素法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	1.8	2.6			○	4.2	○	2.3
1039	酵素法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.5	○	2.4
1040	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	2	2.6	2	2.6		4.1	○	2.2
1054	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.5	1.8	2.5	○	4.4	○	2.3
1055	色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	1.8	2.6	1.8	2.6	○	4.4	○	2.3
1060	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	1.7	2.6			○	4.4	○	2.3
1062	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.3	○	2.2
1072	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.3	1.8	2.3	○	4.4	○	2.3
1094	酵素法	カイノス	日本電子	1.7	2.6	1.7	2.6	○	4.5	○	2.3
1120	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.6			○	4.3	○	2.3
1300	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	1.9	2.9			○	4.3	○	2.2
1301	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4			○	4.2	○	2.3
1305	酵素法		日本電子	1.9	2.5	1.9	2.5	○	4.4	○	2.2
1315	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.3	○	2.3
1316	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.4	○	2.4
1327	酵素法	ニプロ	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.5	○	2.4
1329	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.2	2.6	1.2	2.6	○	4.4	○	2.4
1330	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4			○	4.25	○	2.3
1331	色素法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	1.7	2.6			○	4.3		2.5
1337	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.3	○	2.3
1339	酵素法	LSIメディエンス	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.4	○	2.3
1341	酵素法	ニットーボー	日本電子	1.8	2.5	1.8	2.5	○	4.3	○	2.2
1343	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	1.9	2.5	1.9	2.5	○	4.5	○	2.4
1355	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.4	○	2.3
1362	酵素法	カイノス	日本電子	1.8	2.5			○	4.5	○	2.3
1368	酵素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.9	2.5	1.9	2.5	○	4.2	○	2.2
1391	色素法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.2	○	2.2
1402	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.4	○	2.3
1404	酵素法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.4	○	2.4
1505	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.32	○	2.31
1511	色素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	1.6	2.8	1.6	2.8	○	4.5	○	2.3
1513	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.6	1.8	2.6	○	4.3	○	2.3
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ ※	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.5		2.2
1528	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.3	○	2.3
1529	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.4	○	2.3
1549	色素法	シノテスト	東京貿易メディシス	1.9	2.5			○	4.4		2.5
1562	酵素法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子	1.6	2.4	1.6	2.4	○	4.4	○	2.3
1901	色素法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	1.9	2.5	1.9	2.5	○	4.4	○	2.4
1902	色素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	1.7	2.6	1.7	2.6	○	4.33	○	2.33
1903	色素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.6			○	4.3	○	2.4
1909	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4	1.8	24	○	4.2	○	2.3
1911	酵素法	カイノス	日本電子	1.8	2.5			○	4.4	○	2.3
1916	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.9	2.4			○	4.32	○	2.32
1926	色素法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	1.7	2.6	1.7	2.6	○	4.3	○	2.3
1932	色素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	1.7	2.6			○	4.3	○	2.3
1935	色素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	1.7	2.6	1.7	2.6	○	4.3	○	2.3
2002	酵素法	カイノス	日本電子	1.8	2.3	1.8	2.3	○	4.2	○	2.2
2006	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.6	1.8	2.6	○	4.3	○	2.2
2008	酵素法	LSIメディエンス	ロシュ・ダイアグノスティックス	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.3	○	2.3
3013	色素法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	1.8	2.6	1.8	2.6	○	4.3	○	2.3
3022	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.3	○	2.3
3048	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.31	○	2.28
3055	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.7	2.3	1.7	2.3	○	4.3	○	2.3
3056	酵素法	ニプロ	日本電子	1.7	2.6	1.7	2.6	○	4.35	○	2.29
3907	色素法		日本電子	1.8	2.8	1.8	2.8	○	4.4	○	2.3
4002	酵素法	セロテック	日本電子	1.5	2.5	1.5	2.5	○	4.2	○	2.3
5003	酵素法	富士フィルム和光純薬	日本電子	1.8	2.3	1.8	2.3	○	4.28	○	2.26
5006	酵素法	ニプロ	日本電子	1.8	2.3	1.8	2.3	○	4.3	○	2.3
6008	酵素法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.4	○	2.3
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	1.8	2.6	1.8	2.6	○	4.3		2.1
7002	酵素法	カイノス	日本電子	1.8	2.3	1.8	2.3	○	4.3	○	2.3
7007	酵素法	ニットーボー	ベックマン・コールター	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.4	○	2.2
7011	酵素法		キヤノンメディカル(東芝)	1.9	2.5	1.9	2.5	○	4.3	○	2.3
7025	酵素法	ニットーボー	日本電子	1.7	2.6	1.7	2.6	○	4.3	○	2.2
7026	酵素法	カイノス	日本電子	1.7	2.5	1.7	2.5	○	4.3	○	2.3
7901	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	1.7	2.6	1.7	2.6	○	4.5	○	2.3
8004	酵素法	カイノス	日本電子	1.5	2.7			○	4.47	○	2.34
9004	酵素法	ニプロ	日立ハイテクノロジーズ						4.6	○	2.4
9008	酵素法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ					○	4.4	○	2.3
9009	酵素法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.4			○	4.4	○	2.3
9012	酵素法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	1.8	2.3	1.8	2.3	○	4.4	○	2.2
9014	酵素法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						7.1		9.9
9023	酵素法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	4.4	○	2.3
9024	酵素法	関東化学	日本電子					○	4.3	○	2.2
9035	色素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	1.9	3.1	1.9	3.1	○	4.28	○	2.3

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Mg

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	1.8	2.4	1.8	2.4	○	4.7	○	2.5
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	4.4	○	2.3
9043	色素法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	4.25	○	2.3
9047	色素法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター							4.1	○	2.2
9049	酵素法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ							4.1	○	2.2

ナトリウム（Na）

琉球大学医学部附属病院　検査・輸血部
山内　恵

【参加状況】

参加施設 231 施設 (前回 238 施設)

【測定方法の状況】

ｲｵﾝ選択電極法は 202 施設(87%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 24 施設 (10%)、その他 2 施設、未記入 3 施設であった。

ｲｵﾝ選択電極法のうち希釈法は 185 施(91%)、非希釈法は 17 施設(8%)であった。

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別内訳は富士ﾌｨﾙﾑ 24 施設、ｵｰｿ 7 施設、ｱｰｸﾚｲ 3 施設であった。

【測定値の状況】

1．ｲｵﾝ選択電極法の全体 CV%は 0.6、0.7%であった。そのうち、希釈法ではいずれも 0.6%、非希釈法は 0.7%および 0.8%であった（表 1）。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別 CV%は 0.0～1.0%であった (表 2)。

表 1.　ｲｵﾝ選択電極法の原理別集計

試料	方法	n	平均値	SD	CV%
1	全　体	202	142.9	0.85	0.6
	希釈法	185	142.9	0.83	0.6
	非希釈法	17	143.1	1.03	0.7
3	全　体	202	144.7	0.96	0.7
	希釈法	185	144.7	0.91	0.6
	非希釈法	17	144.1	1.21	0.8

表 2.　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘ法のﾒｰｶｰ別集計

試料	ﾒｰｶｰ	n	平均値	SD	CV%
1	富士ﾌｨﾙﾑ	14	144.3	1.33	0.9
	ｵｰｿ	7	141.3	0.37	0.3
	ｱｰｸﾚｲ	3	143.0	0.00	0.0
③	富士ﾌｨﾙﾑ	14	146.2	1.42	1.0
	ｵｰｿ	7	146.0	0.59	0.4
	ｱｰｸﾚｲ	3	144.3	1.25	0.9

2．目標範囲については、電極法は目標値設定施設における平均値±2SD、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はﾒｰｶｰ設定目標値および目標範囲を用いて設定した。目標達成率は電極法全体で 100.0%および 97.5%と良好であった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はいずれも 100%で、全ての施設が目標範囲を達成した(表 3)。

表 3.　目標範囲達成施設数および達成率

測定法		n	目標範囲達成			
			施設数		達成率(%)	
			試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
電極法	全体	202	202	197	100.0	97.5
	希釈法	185	185	182	100.0	98.4
	非希釈法	17	17	15	100.0	88.2
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	全体	24	24	24	100.0	100.0
	富士ﾌｨﾙﾑ	14	14	14	100.0	100.0
	ｵｰｿ	7	7	7	100.0	100.0
	ｱｰｸﾚｲ	3	3	3	100.0	100.0

非希釈法およびその他のﾒｰｶｰ別分布を**図 1** に示す。
非希釈法 3 社(テクノメディカ、常光、東京貿易メディシス)のうち、常光は 9 施設中 2 施設で試料 3 が低値で目標範囲から外れた。

　その他の分類であるｾﾝﾄﾗﾙ科学貿易 2 施設はいずれの試料も低値で目標範囲を達成できなかった。

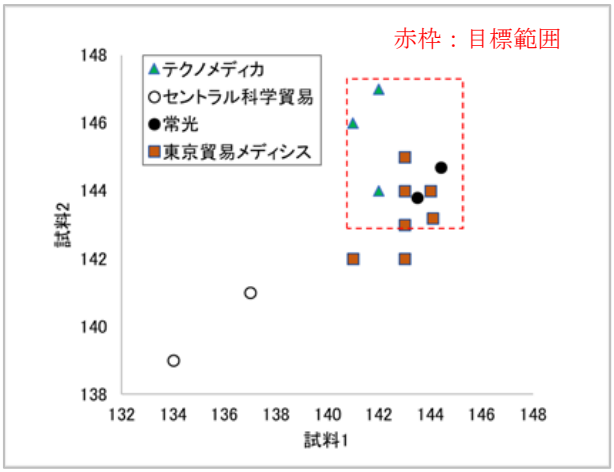


図 1.　非希釈法およびその他のﾒｰｶｰ別分布図

【基準範囲】

　JCCLS 共用基準範囲 138～145 mmol/L の採用は 118 施設(平成 30 年度 107 施設、平成 29 年度 95 施設、平成 28 年度 81 施設)で、全参加施設の約 51%であった。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Na

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145			○	144	○	146
1002	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	146			○	143	○	144.8
1004	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	142.8	○	144.1
1006	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145			○	142.7	○	144.4
1010	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		132	147	132	147	○	142	○	145
1012	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143.2	○	145.5
1013	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145			○	144	○	145
1015	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143	○	145
1018	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143	○	145
1021	エイアンドティー 希釈法		日本電子		135	145	135	145	○	143	○	144
1023	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142.3	○	143.9
1024	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	146			○	144.3	○	145.8
1028	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145			○	143	○	145
1029	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	142	○	145
1031	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145			○	142.1	○	144.8
1032	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		136	147	136	147	○	143	○	144
1033	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		135	145	135	145	○	143	○	145
1034	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		136	147	136	147	○	141.7	○	144.3
1035	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	146	138	146	○	142	○	144
1038	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145			○	142	○	144
1039	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143	○	145
1040	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	144	○	145
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149			○	146	○	147
1046	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	146	138	146	○	142.2	○	144.8
1049	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		138	146	138	146	○	143	○	145
1050	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142.9	○	144.9
1051	エイアンドティー 希釈法		日本電子		136	147	136	147	○	142.3	○	144
1054	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		135	147	135	147	○	141	○	144
1055	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		138	145	138	145	○	144	○	144
1056	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	144	○	146
1057	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		135	145			○	143		142
1058	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	146			○	142.2	○	143.7
1059	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		135	145	135	145	○	143	○	145
1060	エイアンドティー 希釈法		日本電子		135	145			○	142	○	144
1062	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	144	○	146
1072	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	146	138	146	○	143	○	145
1073	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	146	138	146	○	143	○	145
1074	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		135	145	135	145	○	144.1	○	143.2
1075	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	138	145	138	145	○	141	○	146
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	138	146			○	144	○	146
1079	常光 非希釈法		常光		135	145	135	145	○	144.4	○	144.7
1084	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		138	145	138	145	○	144	○	144
1088	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143	○	145
1089	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143.4	○	145
1090	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143	○	145
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	138	146	138	146	○	143	○	145
1094	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142	○	144
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	135	145	135	145	○	145	○	147
1099	その他		セントラル科学貿易		128	145				137		141
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	141	146			○	141	○	146
1102	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145			○	143	○	145
1105	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		135	145			○	142.3	○	143.9
1108	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	138	146	138	146	○	144	○	147
1112	常光 非希釈法		常光		136	147	136	147	○	144	○	144
1116	エイアンドティー 希釈法		日本電子		136	147	136	147	○	141.7	○	143.1
1120	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145			○	142	○	145
1121									○	143	○	145
1122	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		136	147	136	147	○	142.5	○	144.8
1123	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		135	145	135	145	○	142.7	○	143.4
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149	136	149	○	145	○	146
1127	エイアンドティー 希釈法		日本電子		135	145	135	145	○	143	○	146
1128	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	141		142
1129	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		135	145			○	143	○	145
1130	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143.1	○	144.3
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149	136	149	○	145	○	149
1135	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		138	146	138	146	○	142	○	144
1136	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143.6	○	145.5
1300	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145			○	143	○	146
1301	エイアンドティー 希釈法		日本電子		137	146			○	143	○	144.9
1302	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		138	145			○	143	○	145
1305	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143	○	146
1308	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145	138	145	○	143.2	○	146.1
1310	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	146	138	146	○	142.2	○	145.3
1313	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	146			○	143	○	144
1315	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142	○	143
1316	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	146	138	146	○	144	○	145
1317	ドライケミストリー アークレイSD		アークレイ	※	135	145	135	145	○	143	○	143
1325	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143	○	145
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	135	145	135	145	○	146	○	147
1327	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143	○	145
1329	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143	○	144
1330	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	146			○	142.9	○	144.5
1331	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145			○	141	○	144
1334	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		138	145	138	145	○	142	○	144
1335	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		138	146	138	146	○	143	○	145
1336	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149			○	144	○	146
1337	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142	○	145
1339	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	141.8	○	143.5
1341	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143	○	144
1342	エイアンドティー 希釈法		日本電子		135	145	135	145	○	142	○	144
1343	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143.7	○	145.6
1344	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143	○	146

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Na

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1346	エイアンドティー 希釈法		日本電子		135	146	135	146	○	143	○	144
1347	日立 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス		138	145			○	141	○	143
1348	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145	138	145	○	142	○	144
1349	ロシュ・ダイアグノスティックス 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス		138	145	138	145	○	143.6	○	146
1350	エイアンドティー 希釈法		日本電子						○	142	○	144
1351	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142.5	○	144.5
1352	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	141		142
1355	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145	138	145	○	141	○	144
1356	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143	○	145
1357	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	146	138	146	○	144	○	146
1358	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142.3	○	144.3
1359	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	141	○	144
1361	常光 非希釈法		常光		138	145			○	144	○	144
1362	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		138	146			○	143	○	145
1365	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143.7	○	145.9
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149			○	145	○	147
1368	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145	138	145	○	143	○	144
1370	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	144	○	146
1371	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		138	145			○	144	○	144
1373	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		138	145	138	145	○	143	○	144
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	135	145	135	145	○	144	○	146
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	135	145			○	145	○	147
1382	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145			○	143	○	145
1385	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145	138	145	○	144.2	○	147
1390	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145	138	145	○	143	○	145.3
1391	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	146	138	146	○	143	○	146
1393	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	138	146	138	146	○	145	○	146
1394	常光 非希釈法		常光		138	145	138	145	○	143.5	○	143.8
1396	テクノメディカ 非希釈法		テクノメディカ		138	145	138	145	○	142	○	144
1400	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		138	145	138	145	○	143	○	145
1401	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		138	145	138	145	○	143	○	144
1402	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142	○	144
1403	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	144	○	145
1404	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	146	138	146	○	141	○	143
1405	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		135	145	135	145	○	143	○	143
1408	常光 非希釈法		常光		138	145	138	145	○	144	○	144
1411	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142.8	○	144.5
1413	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	130	145	130	145	○	141	○	145.8
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149	136	149	○	145	○	146
1418	ドライケミストリー アークレイSD		アークレイ	※	138	145	138	145	○	143	○	144
1419	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		138	145	138	145	○	141.5		142.7
1502	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142.1	○	144.4
1505	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	144	○	145
1506	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143	○	145
1509	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	146	138	146	○	142.9	○	144.6
1511	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142	○	144
1512	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142	○	144
1513	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	144.4	○	146.7
1514	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	144	○	146
1515	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	146	138	146	○	143.8	○	145.7
1518	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		138	145	138	145	○	143	○	143
1519	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	145			○	142	○	145
1521	ドライケミストリー アークレイSD		アークレイ	※	138	145	138	145	○	143	○	146
1523	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	138	145			○	141.6	○	146.6
1525	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		138	146			○	144	○	147
1528	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143	○	145
1529	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	146	138	146	○	144	○	145
1530	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145			○	142	○	144
1531	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		138	146	138	146	○	143.5	○	144.1
1532	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145			○	143	○	145
1533	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		138	145			○	143	○	143
1534	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		138	145			○	145	○	146
1538	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		138	145			○	144	○	146
1540	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142.6	○	144.6
1541	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	146	138	146	○	144	○	147
1542	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		138	145	138	145	○	143	○	144
1543	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		138	146	138	146	○	144.1	○	145.8
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	138	145	138	145	○	145	○	146
1546	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149	136	149	○	144	○	146
1548									○	145	○	147
1549	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		138	146			○	141		142
1550	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		135	145	135	145	○	144	○	146
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149	136	149	○	145	○	146
1557	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149	136	149	○	140	○	142
1558	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	142	○	145
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	138	145	138	145	○	145	○	146
1560	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	136	149	136	149	○	144	○	146
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	138	145			○	144	○	146
1562	エイアンドティー 希釈法		日本電子		138	145	138	145	○	143	○	145
1563	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		137	147	137	147	○	143	○	145
1564	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		138	145	138	145	○	142	○	144
1565	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		135	145	135	145	○	144	○	145
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※					○	144	○	147
1901	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		138	146	138	146	○	143	○	145
1902	エイアンドティー 希釈法		日本電子		135	145	135	145	○	143	○	144.8
1903	エイアンドティー 希釈法		日本電子		136	147			○	143	○	144

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Na

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1909	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	143	○	144
1911	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター	138	146			○	144	○	146
1916	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145			○	145	○	147
1917	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	144	○	145
1920	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	143	○	144
1922	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	136	147	136	147	○	143	○	144
1923	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	136	147	136	147	○	143	○	145
1925	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター	135	147	135	147	○	144	○	145
1926	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	135	150	135	150	○	143	○	146
1928	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	136	147	136	147	○	144	○	146
1930	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	142	○	144
1931	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター	138	146			○	142	○	144
1932	エイアンドティー 希釈法		日本電子	135	145			○	143	○	145
1934	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター	138	146			○	142	○	145
1935	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	135	145	135	145	○	143	○	145
1936	エイアンドティー 希釈法		日本電子	135	148	135	148	○	142	○	144
1937	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143	○	145
2002	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	142.9	○	144.3
2006	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145	138	145	○	144	○	145
2008	日立 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス	138	149	138	149	○	144	○	145
2010	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	136	147	136	147	○	142	○	144
2011	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	143	○	145
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム		※	136	149	136	149	○	143	○	145
3013	テクノメディカ 非希釈法		テクノメディカ	136	147	136	147	○	142	○	147
3018	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター	135	147			○	142	○	144
3022	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143	○	144
3048	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	142.5	○	144.3
3055	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	144	○	145
3056	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143	○	145.2
3060	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS ※	135	145	135	145	○	142	○	147
3907	エイアンドティー 希釈法		日本電子	135	148	135	148	○	143	○	145
3909	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	143	○	145
3910	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	143	○	145
4002	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143	○	145
4039	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	147	138	147	○	144	○	144
4040	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター	136	147	136	147	○	141	○	143
4041	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	142	○	146
4902	テクノメディカ 非希釈法		テクノメディカ	135	147			○	141	○	146
5003	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143	○	146
5005	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143	○	144
5006	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143.3	○	144.6
5010	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	142	○	144
5014	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143	○	145
6008	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	143	○	145
6015	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	145			○	143	○	146
6026	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS ※	138	145	138	145	○	141	○	145
7002	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143	○	145
7007	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター	135	147	135	147	○	143	○	143
7011	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)	138	145	138	145	○	142	○	145
7025	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	146	138	146	○	141.85	○	143.4
7026	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145	138	145	○	143	○	145
7901	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ	138	146	138	146	○	143	○	145
7902	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	143	○	144
8004	エイアンドティー 希釈法		日本電子	138	145			○	143	○	144
8901	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター	138	146	138	146	○	143	○	145
9035	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ					○	143.2	○	144.92
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム ※	136	149	136	149	○	145	○	147
9040	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS ※					○	141.3	○	145.9
9043	日立 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス					○	144.1	○	145.23
9047	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター					○	142	○	145
9049	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ					○	145	○	147
9051	その他		セントラル科学貿易	128	145	128	145		134		139

カリウム（K）

琉球大学医学部附属病院　検査・輸血部
山内　恵

【参加状況】

参加施設 231 施設 (前回 238 施設)

【測定方法の状況】

ｲｵﾝ選択電極法は 202 施設(87%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 24 施設 (10%)、その他が 2 施設、未記入 3 施設であった。

ｲｵﾝ選択電極法のうち希釈法は 185 施(91%)、非希釈法は 17 施設(8%)であった。

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別内訳は富士ﾌｨﾙﾑ 24 施設、ｵｰｿ 7 施設、ｱｰｸﾚｲ 3 施設であった。

【測定値の状況】

1．ｲｵﾝ選択電極法の全体 CV%は 1.5%、2.8% であった。そのうち、希釈法では 1.4%、2.9%、非希釈法では 2.4%および 1.4%であった(表 1)。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別 CV%は 0.8～3.9%であった。いずれの試料においてもｱｰｸﾚｲの CV%が最も大きかった(表 2)。

表 1.　ｲｵﾝ選択電極法の原理別集計

試料	方法	n	平均値	SD	CV%
1	全　体	202	3.32	0.05	1.5
	希釈法	185	3.32	0.05	1.4
	非希釈法	17	3.36	0.08	2.4
3	全　体	202	5.41	0.15	2.8
	希釈法	185	5.42	0.16	2.9
	非希釈法	17	5.38	0.07	1.4

表 2.　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘ法のﾒｰｶｰ別集計

試料	測定法	n	平均値	SD	CV%
1	富士ﾌｨﾙﾑ	14	3.29	0.03	0.8
	ｵｰｿ	7	3.38	0.04	1.2
	ｱｰｸﾚｲ	3	3.43	0.05	1.4
3	富士ﾌｨﾙﾑ	14	5.49	0.06	1.2
	ｵｰｿ	7	5.66	0.05	0.9
	ｱｰｸﾚｲ	3	5.50	0.22	3.9

2．目標範囲については、電極法は最少報告幅を用いて目標値±0.1、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はﾒｰｶｰ設定目標値および目標範囲を用いて設定した。目標達成率は電極法全体で 100.0%および 99.0%であり、試料 3 で希釈法 1 施設、非希釈法 1 施設が目標範囲を達成できなかった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はいずれも 100%で、全ての施設が目標範囲を達成した(表 3)。

表 3.　目標範囲達成施設数および達成率

測定法		n	目標範囲達成			
			施設数		達成率(%)	
			試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
電極法	全体	202	202	200	100.0	99.0
	希釈法	185	185	184	100.0	99.5
	非希釈法	17	17	16	100.0	94.1
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	全体	24	35	32	100.0	100.0
	富士ﾌｨﾙﾑ	14	25	25	100.0	100.0
	ｵｰｿ	7	5	5	100.0	100.0
	ｱｰｸﾚｲ	3	4	5	100.0	100.0

【基準範囲】

JCCLS 共用基準範囲 3.6～4.8mmol/L の採用施設は 119 施設であった (平成 30 年度 104 施設、平成 29 年度 93 施設、平成 28 年度 79 施設)。全参加施設の約 52%であった。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： K

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1002	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9			○	3.27	○	5.4
1004	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.29	○	5.4
1006	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8			○	3.3	○	5.39
1010	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.4	5.1	3.4	5.1	○	3.3	○	5.4
1012	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.36	○	5.45
1013	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8			○	3.3	○	5.5
1015	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1018	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1021	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.4
1023	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.32	○	5.41
1024	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9			○	3.3	○	5.48
1028	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8			○	3.4	○	5.4
1029	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.8	4.8	3.8	4.8	○	3.3	○	5.4
1031	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8			○	3.28	○	5.46
1032	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		3.6	5	3.6	5	○	3.3	○	5.4
1033	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.4
1034	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	5	3.6	5	○	3.24	○	5.38
1035	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.32	○	5.4
1038	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1039	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1040	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.5
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5			○	3.3	○	5.6
1046	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.29	○	5.42
1049	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
1050	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.37	○	5.46
1051	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	5	3.6	5	○	3.33	○	5.41
1054	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	5.5	3.6	5.5	○	3.3	○	5.4
1055	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.4
1056	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1057	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		3.5	5			○	3.4	○	5.3
1058	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.9			○	3.3	○	5.4
1059	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.4
1060	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.5	5			○	3.3	○	5.4
1062	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1072	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.2	○	5.4
1073	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.5
1074	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		3.5	5	3.5	5	○	3.4	○	5.43
1075	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.7
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.6	4.9			○	3.3	○	5.5
1079	常光 非希釈法		常光		3.5	5	3.5	5	○	3.37	○	5.47
1084	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.4
1088	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.27	○	5.37
1089	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.31	○	5.41
1090	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
1094	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.5
1099	その他		セントラル科学貿易		3.6	5.1			○	3.4	○	5.4
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	3.3	5.7			○	3.3	○	5.7
1102	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1105	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		3.5	5			○	3.3	○	5.4
1108	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.5
1112	常光 非希釈法		常光		3.6	5	3.6	5	○	3.5	○	5.3
1116	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	5	3.6	5	○	3.3	○	5.39
1120	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8			○	3.28	○	5.44
1121									○	3.3	○	5.5
1122	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	5	3.6	5	○	3.29	○	5.44
1123	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		3.5	5	3.5	5	○	3.35	○	5.44
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.3	○	5.5
1127	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.4
1128	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.3
1129	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.5	5			○	3.3	○	5.4
1130	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.36	○	5.43
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.3	○	5.6
1135	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
1136	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.35	○	5.45
1300	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8			○	3.3	○	5.5
1301	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.9			○	3.3	○	5.4
1302	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1305	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1308	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.47
1310	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.8	5.1	3.8	5.1	○	3.28	○	5.45
1313	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.9			○	3.4	○	5.4
1315	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1316	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.4	○	5.5
1317	ドライケミストリー アークレイSD		アークレイ	※	3.5	5	3.5	5	○	3.4	○	5.4
1325	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.5
1327	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.4
1329	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1330	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.9			○	3.36	○	5.42
1331	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1334	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1335	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		3.6	4.9	3.6	4.6	○	3.37	○	5.5
1336	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5			○	3.3	○	5.5

測定状況・測定データー覧表

項目 ： K

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1337	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1339	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1341	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.5
1342	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.4
1343	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.32	○	5.42
1344	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1346	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.5	5	3.5	5	○	3.4	○	5.5
1347	日立 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス		3.6	4.8			○	3.3	○	5.3
1348	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1349	ロシュ・ダイアグノスティックス 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1350	エイアンドティー 希釈法		日本電子						○	3.3	○	5.4
1351	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1352	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1355	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1356	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.5
1357	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.4	○	5.5
1358	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.34	○	5.41
1359	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1361	常光 非希釈法		常光		3.6	4.8			○	3.46	○	5.36
1362	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9			○	3.3	○	5.4
1365	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.34	○	5.44
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム			※	3.8	5			○	3.3	○	5.5
1368	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1370	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.2	○	5.4
1371	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		3.6	4.8			○	3.4	○	5.3
1373	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		3.4	4.6	3.4	4.6	○	3.4	○	5.5
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.5
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.5	5			○	3.3	○	5.6
1382	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1385	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.31	○	5.54
1390	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1391	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.5
1393	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.4	○	5.6
1394	常光 非希釈法		常光		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.42		5.24
1396	テクノメディカ 非希釈法		テクノメディカ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.2	○	5.4
1400	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1401	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.33
1402	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1403	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.5
1404	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.2	○	5.3
1405	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		3.5	5	3.5	5	○	3.4	○	5.5
1408	常光 非希釈法		常光		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.3
1411	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.42
1413	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.6
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.3	○	5.5
1418	ドライケミストリー アークレイSD		アークレイ	※	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4		5.3
1419	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.28	○	5.35
1502	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.32	○	5.42
1505	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1506	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.2	○	5.4
1509	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
1511	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1512	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1513	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.31	○	5.47
1514	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1515	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.34	○	5.48
1518	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.4
1519	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1521	ドライケミストリー アークレイSD		アークレイ	※	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.5	○	5.8
1523	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	3.6	4.8			○	3.43	○	5.71
1525	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		3.6	4.9			○	3.3	○	5.4
1528	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.2		3.4
1529	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
1530	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1531	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.33	○	5.53
1532	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1533	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
1534	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		3.6	4.8			○	3.4	○	5.5
1538	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		3.6	4.8			○	3.4	○	5.5
1540	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.33	○	5.45
1541	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.5
1542	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1543	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.31	○	5.47
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1546	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.3	○	5.5
1548									○	3.3	○	5.5
1549	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		3.6	4.9			○	3.3	○	5.3
1550	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.4
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.3	○	5.5
1557	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.2	○	5.3
1558	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
1560	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.3	○	5.5
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.6	4.8			○	3.3	○	5.5
1562	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
1563	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	5	3.6	5	○	3.4	○	5.5

測定状況・測定データー覧表

項目 ： K

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1564	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.2	○	5.5
1565	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.6
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※					○	3.3	○	5.4
1901	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.4	○	5.5
1902	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.5	5	3.5	5	○	3.34	○	5.43
1903	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	5			○	3.3	○	5.4
1909	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
1911	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9			○	3.3	○	5.4
1916	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8			○	3.4	○	5.5
1917	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
1920	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
1922	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	5	3.6	5	○	3.3	○	5.4
1923	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	5	3.6	5	○	3.3	○	5.4
1925	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	5	3.6	5	○	3.3	○	5.4
1926	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.5	5.2	3.5	5.2	○	3.3	○	5.5
1928	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	5	3.6	5	○	3.3	○	5.5
1930	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
1931	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9			○	3.3	○	5.4
1932	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.5	5			○	3.3	○	5.4
1934	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9			○	3.2	○	5.3
1935	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.4
1936	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.4
1937	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
2002	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.35	○	5.43
2006	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
2008	日立 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.5
2010	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	5	3.6	5	○	3.3	○	5.3
2011	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.5
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム			※	3.8	5	3.8	5	○	3.3	○	5.4
3013	テクノメディカ 非希釈法		テクノメディカ		3.6	5	3.6	5	○	3.2	○	5.4
3018	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		3.4	4.8			○	3.4	○	5.4
3022	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.4
3048	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.34	○	5.45
3055	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.5
3056	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.37	○	5.48
3060	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	3.5	5	3.5	5	○	3.4	○	5.6
3907	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.5	5	3.5	5	○	3.33	○	5.45
3909	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
3910	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
4002	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.5
4039	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.5	5	3.5	5	○	3.4	○	5.3
4040	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	5	3.6	5	○	3.3	○	5.4
4041	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
4902	テクノメディカ 非希釈法		テクノメディカ		3.6	5			○	3.3	○	5.4
5003	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
5005	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.4
5006	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.36	○	5.45
5010	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
5014	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.5
6008	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
6015	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.8			○	3.3	○	5.4
6026	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	3.6	5.1	3.6	5.1	○	3.4	○	5.7
7002	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.5
7007	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.5	5	3.5	5	○	3.3	○	5.4
7011	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.3	○	5.4
7025	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.3	4.9	3.3	4.9	○	3.33	○	5.39
7026	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8	3.6	4.8	○	3.4	○	5.5
7901	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
7902	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.4	○	5.4
8004	エイアンドティー 希釈法		日本電子		3.6	4.8			○	3.4	○	5.5
8901	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		3.6	4.9	3.6	4.9	○	3.3	○	5.4
9035	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ						○	3.28	○	5.37
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.3	○	5.5
9040	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※					○	3.34	○	5.61
9043	日立 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス						○	3.34	○	5.45
9047	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター						○	3.3	○	5.4
9049	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ						○	3.4	○	5.5
9051	その他		セントラル科学貿易		3.6	5.1	3.6	5.1	○	3.5	○	5.6

クロール（Cl）

琉球大学医学部附属病院　検査・輸血部
山内　恵

【参加状況】

参加施設 229 施設 (前回 236 施設)

【測定方法の状況】

ｲｵﾝ選択電極法は 202 施設(88%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 24 施設 (10%)、未記入 3 施設であった。
ｲｵﾝ選択電極法のうち希釈法は 185 施(92%)、非希釈法は 17 施設(8%)であった。
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別内訳は富士ﾌｨﾙﾑ 24 施設、ｵｰｿ 7 施設、ｱｰｸﾚｲ 3 施設であった。

【測定値の状況】

1．ｲｵﾝ選択電極法の全体 CV%は 0.8%、1.3%であった。そのうち、希釈法では 0.9%および 0.8%、非希釈法は 1.8%および 1.1%であった（表 1）。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別 CV%は 0.0～1.8%であった（表 2）。

表 1.　ｲｵﾝ選択電極法の原理別集計

試料	方法	n	平均値	SD	CV%
1	全　体	202	109.0	1.42	1.3
	希釈法	185	109.3	1.02	0.9
	非希釈法	17	106.2	1.92	1.8
3	全　体	202	105.7	0.90	0.8
	希釈法	185	105.6	0.84	0.8
	非希釈法	17	106.3	1.17	1.1

表 2.　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘ法のﾒｰｶｰ別集計

試料	ﾒｰｶｰ	n	平均値	SD	CV%
1	富士ﾌｨﾙﾑ	14	104.8	1.61	1.5
	ｵｰｿ	7	108.5	0.71	0.7
	ｱｰｸﾚｲ	3	106.3	1.25	1.2
3	富士ﾌｨﾙﾑ	14	106.0	1.93	1.8
	ｵｰｿ	7	106.5	0.71	0.7
	ｱｰｸﾚｲ	3	111.0	0.00	0.0

2．目標範囲については、電極法は目標値設定施設における平均値±2SD、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法はﾒｰｶｰ設定目標値および目標範囲を用いて設定した。目標達成率は電極法全体で 88.9%および 97.1%であり、非希釈法は 29.4%および 94.1%で試料 1 の達成施設は 17 施設中 5 施設のみであった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は富士ﾌｨﾙﾑで目標範囲を達成できなかった施設が試料 1 で 1 施設、試料 3 が 2 施設であった(表 3)。

表 3.　目標範囲達成施設数および達成率

測定法		n	目標範囲達成			
			施設数		達成率(%)	
			試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
電極法	全体	202	186	201	88.9	97.1
	希釈法	185	181	185	97.8	100.0
	非希釈法	17	5	16	**29.4**	94.1
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	全体	24	23	22	95.8	91.7
	富士ﾌｨﾙﾑ	14	13	12	92.9	85.7
	ｵｰｿ	7	7	7	100.0	100.0
	ｱｰｸﾚｲ	3	3	3	100.0	100.0

非希釈法のﾒｰｶｰ別分布を**図 1** に示す。
常光 8 施設のうち、試料 1 で 3 施設が低値で、試料 3 で 2 施設が高値で目標範囲を達成できなかった。ﾒｰｶｰおよび機種による明らかな分布の偏りは認められなかった。

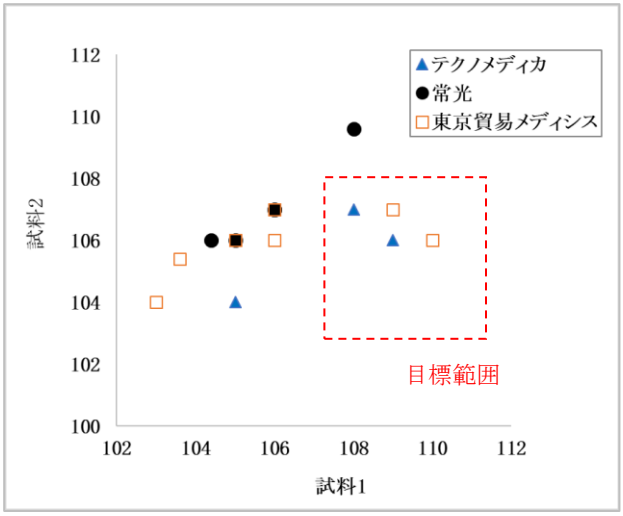


図 1.　非希釈法のﾒｰｶｰ別分布図

【基準範囲】

JCCLS 共用基準範囲 101～108mmol/L の採用施設が最も多く 117 施設 (平成 30 年度 102 施設、平成 29 年度 93 施設、平成 28 年度 80 施設)で、全参加施設の約 51%であった。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Cl

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108			○	110	○	105
1002	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109			○	109.4	○	105.7
1004	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	109.1	○	104.5
1006	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108			○	109.5	○	105.2
1010	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		97	111	97	111	○	109	○	107
1012	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110.4	○	106.5
1013	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108			○	110	○	106
1015	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	106
1018	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	106
1021	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	108	98	108	○	110	○	106
1023	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110.7	○	106.7
1024	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109			○	109.3	○	105.1
1028	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	109			○	108	○	104
1029	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	110	○	106
1031	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108			○	109	○	106.8
1032	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		98	109	98	109	○	108	○	104
1033	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		98	108	98	108	○	110	○	106
1034	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		98	109	98	109	○	108.4	○	106.5
1035	エイアンドティー 希釈法		日本電子		99	109	99	109	○	110	○	106
1038	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		108	108			○	108	○	104
1039	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	1.8	○	109	○	106
1040	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	110	○	106
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	106			○	104	○	107
1046	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		99	109	99	109		106.9	○	104.2
1049	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		99	109	99	109	○	109	○	104
1050	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110.1	○	106
1051	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	109	98	109	○	110.2	○	106.3
1054	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		98	108	98	108	○	108	○	105
1055	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		101	108	101	108	○	107	○	104
1056	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	110	○	106
1057	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		98	108				106	○	107
1058	エイアンドティー 希釈法		日本電子		99	109			○	110	○	107
1059	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		98	108	98	108	○	110	○	106
1060	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	108			○	110	○	106
1062	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	109	○	105
1072	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	110	○	105
1073	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	110	○	106
1074	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		98	108	98	108		103.6	○	105.4
1075	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	101	109	101	109	○	108	○	106
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	99	109			○	105	○	106
1079	常光 非希釈法		常光		98	108	98	108	○	108		109.6
1084	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		101	108	101	108		106	○	107
1088	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	110	○	106
1089	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	109.3	○	105
1090	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	109	○	105
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	99	109	99	109		104	○	106
1094	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	108	98	108	○	106	○	107
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	109	107			○	109	○	107
1102	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108			○	109	○	107
1105	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		98	108			○	109.2	○	104.7
1108	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	99	109	99	109		103	○	103
1112	常光 非希釈法		常光		98	109	98	109		106	○	107
1116	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	109	98	109	○	109.6	○	105.7
1120	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108			○	108.5	○	106.2
1121									○	108	○	106
1122	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		98	109	98	109	○	108.8	○	105.6
1123	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		98	108	98	108	○	107.4	○	104.6
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	106	98	106	○	105	○	106
1127	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	108	98	108	○	109	○	105
1128	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105
1129	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		98	108			○	109	○	106
1130	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105.4
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	106	98	106	○	103		101
1135	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		99	109	99	109	○	108	○	105
1136	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105
1300	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108			○	109	○	106
1301	エイアンドティー 希釈法		日本電子		100	108			○	109	○	106
1302	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		101	108			○	109	○	106
1305	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105
1308	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108	101	108	○	107.7	○	105.5
1310	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		98	108	98	108	○	108.1	○	105.7
1313	エイアンドティー 希釈法		日本電子		99	109			○	111	○	107
1315	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	111	○	107
1316	エイアンドティー 希釈法		日本電子		99	109	99	109	○	109	○	105
1317	ドライケミストリー アークレイSD		アークレイ	※	98	108	98	108	○	105	○	111
1325	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	108	98	108	○	107	○	105
1327	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	106
1329	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	107
1330	エイアンドティー 希釈法		日本電子		99	109			○	110.6	○	106.8
1331	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108			○	108	○	105
1334	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		101	108	101	108	○	109	○	106
1335	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		99	109	99	109	○	109.4	○	105.4
1336	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	106			○	106	○	108
1337	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	106

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Cl

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1339	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109.9	○	106.2
1341	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105
1342	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	108	98	108	○	110	○	106
1343	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	109.4	○	105.5
1344	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	111	○	106
1346	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	108	98	108	○	110	○	106
1347	日立 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス		101	108			○	107	○	105
1348	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108	101	108	○	107	○	104
1349	ロシュ・ダイアグノスティックス 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス		101	108	101	108	○	110	○	106
1350	エイアンドティー 希釈法		日本電子						○	108	○	104
1351	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110.5	○	106.6
1352	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	106
1355	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108	101	108	○	107	○	105
1356	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105
1357	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	111	○	107
1358	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110.7	○	107.1
1359	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	106
1361	常光 非希釈法		常光		101	108				105	○	106
1362	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		99	109			○	108	○	105
1365	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	108.8	○	105.4
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム			※	98	106			○	105	○	106
1368	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108	101	108	○	108	○	104
1370	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	110	○	106
1371	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		101	108				103	○	104
1373	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		100	110	100	110		106	○	106
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	108	98	108	○	105	○	107
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	108			○	106	○	107
1382	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108			○	111	○	106
1385	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108	101	108	○	109.1	○	106.3
1390	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108	101	108	○	108.7	○	106
1391	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		99	109	99	109	○	109	○	106
1393	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	99	109	99	109		102	○	104
1394	常光 非希釈法		常光		101	108	101	108		104.4	○	106
1396	テクノメディカ 非希釈法		テクノメディカ		101	108	101	108	○	109	○	106
1400	常光 非希釈法		東京貿易メディシス		101	108	101	108	○	109	○	107
1401	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		101	108	101	108	○	109	○	106
1402	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	106
1403	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	111	○	106
1404	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		99	103	99	103	○	107	○	104
1405	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		98	108	98	108		105	○	106
1408	常光 非希釈法		常光		101	108	101	108		106	○	107
1411	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	108.3	○	104.8
1413	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	101	108	101	108	○	108	○	106
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	106	98	106	○	104	○	106
1418	ドライケミストリー アークレイSD		アークレイ	※	101	108	101	108	○	108	○	111
1419	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		101	108	101	108	○	108.8	○	104.2
1502	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110.2	○	106.7
1505	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	110	○	106
1506	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	110	○	105
1509	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	108.8	○	104.5
1511	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	111	○	107
1512	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	106
1513	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	110	○	106.2
1514	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	109	○	105
1515	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	109.7	○	105.8
1518	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		101	108	101	108	○	109	○	105
1519	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108			○	108	○	106
1521	ドライケミストリー アークレイSD		アークレイ	※	101	108	101	108	○	106	○	111
1523	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	101	108			○	110	○	108
1525	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		99	109			○	111	○	106
1528	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	109	○	105
1529	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	109	○	106
1530	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108			○	110	○	106
1531	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		99	109	99	109	○	108.9	○	105.6
1532	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108			○	109	○	106
1533	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		101	108			○	109	○	106
1534	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		101	108			○	111	○	107
1538	エイアンドティー 希釈法		エイアンドティー セントラル科学貿易		101	108			○	110	○	106
1540	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109.8	○	106.1
1541	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		99	109	99	109	○	109	○	106
1542	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	109	○	105
1543	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		99	109	99	109	○	109.2	○	106
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	101	108	101	108	○	105	○	107
1546	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	106	98	106	○	103	○	108
1548										105	○	106
1549	東京貿易メディシス 非希釈法		東京貿易メディシス		99	109				105	○	106
1550	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		98	108	98	108	○	111	○	107
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	106	98	106	○	103	○	106
1557	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	108	98	108		101		103
1558	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	108	○	105
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	101	108	101	108	○	106	○	106
1560	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	106	98	106	○	104	○	107
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	101	108			○	106	○	107
1562	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105
1563	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		98	108	98	108	○	109	○	106

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Cl

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1564	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		101	108	101	108	○	110	○	106
1565	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法		シーメンスHCD		98	108	98	108	○	107	○	104
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※					○	104	○	105
1901	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		99	109	99	109	○	108	○	105
1902	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	108	98	108	○	109.8	○	106
1903	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	109			○	109	○	105
1909	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	109	○	106
1911	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		99	109			○	109	○	106
1916	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108			○	110	○	107
1917	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	110	○	105
1920	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	109	○	105
1922	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		98	109	98	109	○	109	○	106
1923	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		98	109	98	109	○	109	○	105
1925	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		98	108	98	108	○	109	○	104
1926	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		96	110	96	110	○	109	○	106
1928	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		98	109	98	109	○	110	○	106
1930	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		99	109	99	109	○	108	○	104
1931	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		99	109			○	109	○	105
1932	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	108			○	110	○	106
1934	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		99	109			○	109	○	105
1935	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		98	108	98	108	○	110	○	106
1936	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	110	98	110	○	111	○	107
1937	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	106
2002	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110.9	○	107
2006	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108	101	108	○	110	○	105
2008	日立 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス		101	108	101	108	○	109	○	105
2010	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		98	109	98	109	○	108	○	103
2011	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		99	109	99	109	○	109	○	105
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム			※	98	106	98	106	○	104	○	104
3013	テクノメディカ 非希釈法		テクノメディカ		98	109	98	109	○	108	○	107
3018	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		98	110			○	110	○	105
3022	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	111	○	107
3048	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108		111.3	○	106.5
3055	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	111	○	107
3056	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110.5	○	106.8
3060	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	98	108	98	108	○	108	○	106
3907	エイアンドティー 希釈法		日本電子		98	110	98	110	○	109	○	105
3909	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		99	109	99	109	○	109	○	104
3910	エイアンドティー 希釈法		ベックマン・コールター		99	109	99	109	○	109	○	105
4002	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	107
4039	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		99	109	99	109		105	○	107
4040	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		98	109	98	109	○	109	○	106
4041	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108	101	108	○	108	○	105
4902	テクノメディカ 非希釈法		テクノメディカ		98	108				105	○	104
5003	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	106
5005	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	111	○	107
5006	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108		111.4	○	106.4
5010	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	106
5014	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	105
6008	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108	101	108	○	108	○	105
6015	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		101	108			○	109	○	105
6026	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	101	108	101	108	○	108	○	106
7002	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	109	○	106
7007	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		98	108	98	108	○	109	○	105
7011	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法		キヤノンメディカル(東芝)		101	108	101	108	○	109	○	106
7025	エイアンドティー 希釈法		日本電子		99	109	99	109	○	110.4	○	106.75
7026	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108	101	108	○	110	○	106
7901	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ		99	109	99	109	○	110	○	106
7902	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		99	109	99	109	○	109	○	105
8004	エイアンドティー 希釈法		日本電子		101	108			○	108	○	105
8901	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター		99	109	99	109	○	108	○	105
9035	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ						○	109.38	○	105.58
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	98	106	98	106	○	107	○	108
9040	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※					○	108.3	○	106.2
9043	日立 希釈法		ロシュ・ダイアグノスティックス						○	109.7	○	105.3
9047	ベックマン・コールター 希釈法		ベックマン・コールター						○	108	○	105
9049	日立 希釈法		日立ハイテクノロジーズ						○	110	○	106

総蛋白（TP）

長崎大学病院　検査部
臼井　哲也

【参加状況】

1. 参加施設数の推移を表に示す。前年度調査時と比較して 3 施設増加した。

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
施設数	235	236	249	238	241

【測定方法の状況】

1. 測定法の推移を年度ごとに表に示す。

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
ﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法	206(87.7)	208(88.1)	217(87.1)	208(87.0)	209(86.7)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	28(11.9)	25(10.6)	31(12.4)	30(12.6)	27(11.2)
その他・未記入	1(0.4)	3(1.3)	1(0.4)	1(0.4)	5(2.1)

【測定値の状況】

1. 各試料の平均値は目標値に概ね一致していた。

2018 年度（平成 30 年度）

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
ﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法	6.12	1.39%	8.21	1.35%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	6.16	2.58%	8.35	3.13%
全体	6.13	1.35%	8.23	1.55%
目標値	6.12		8.20	

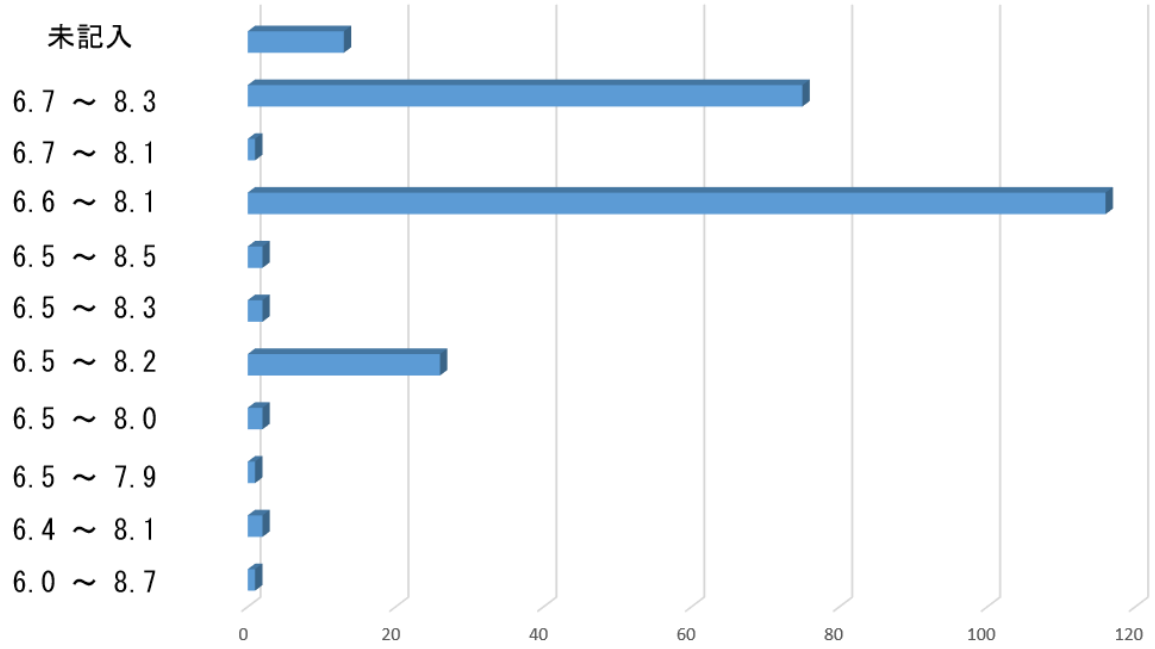
2019 年度（令和元年度）

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
ﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法	6.02	1.38%	8.42	1.33%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	5.97	1.65%	8.55	2.42%
全体	6.01	1.47%	8.43	1.60%
目標値	6.01		8.41	

2. ﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法群の CV%は 1.33～1.38%、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法群の CV%は 1.65～2.42%であり、前回とほぼ同様の結果であった。
3. ここ数年 CV%は 1.5%前後を推移しており、良好な状態が維持・継続されている。

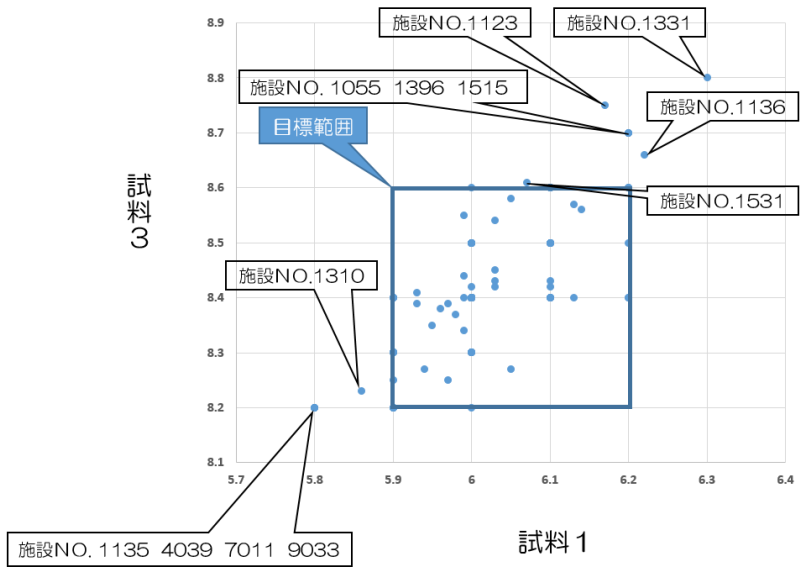
【基準範囲の状況】

1. 基準範囲の平均値は 6.6～8.1g/dL であり、JCCLS 共用基準範囲(6.6～8.1g/dL)を採用している施設が増加していることがわかった。
2. 基準範囲の状況について報告のあった 233 施設のうち、JCCLS 共用基準範囲(6.6～8.1g/dL)を採用している施設は 116 施設(49.7%　前回は 43.1%)であり、前回調査時よりも 6.6%増加し、年々増加傾向にある。



【その他のコメント】

1. 1 試料以上目標範囲を逸脱した施設は 12 施設(5.0%)であり、その内訳はﾋﾞｭｰﾚｯﾄ法 12 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 0 施設であった。2 試料とも目標範囲を達成した施設は 222 施設(95.0%前回は 93.3)であった。



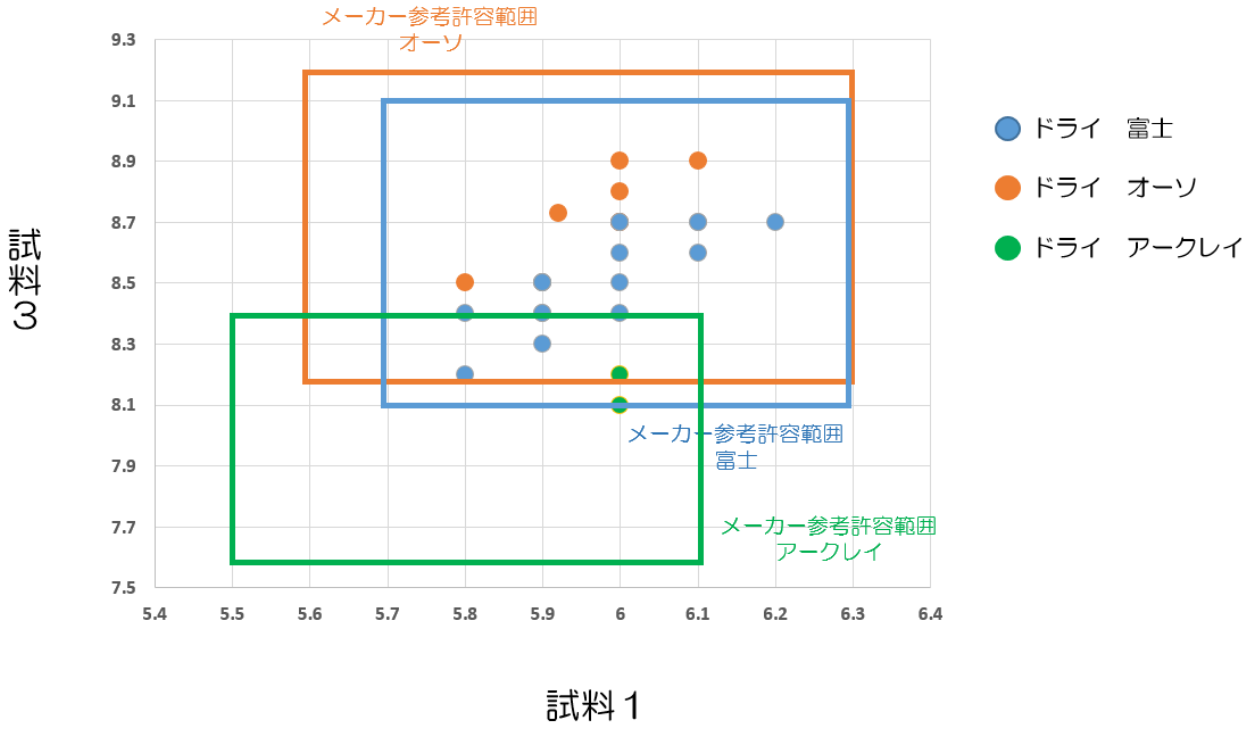
【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社の状況】

1. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社のﾒｰｶｰ測定値および参考範囲を示す。

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ測定値	参考範囲	ﾒｰｶｰ測定値	参考範囲
ｱｰｸﾚｲ	5.8	5.5～6.1	8.0	7.6～8.4
ｵｰｿ	5.92	5.6～6.3	8.73	8.2～9.2
富士	6.0	5.7～6.3	8.6	8.1～9.1

2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社の平均値および参考範囲達成率を示す。

	N	試料 1		試料 3	
		平均値	達成率	平均値	達成率
ｱｰｸﾚｲ	2	6.0	100.0%	8.2	100.0%
ｵｰｿ	7	5.97	100.0%	8.75	100.0%
富士	18	6.0	100.0%	8.5	100.0%



測定状況・測定データー覧表

項目 ： TP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1			○	6	○	8.4
1002	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3			○	6	○	8.3
1004	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.05	○	8.27
1006	ビューレット法		日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1			○	5.94	○	8.27
1010	ビューレット法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.9	○	8.3
1011	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.5	7.9	6.5	7.9	○	6	○	8.4
1012	ビューレット法	関東化学	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1013	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1			○	6	○	8.4
1015	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1018	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.3
1021	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6.1	○	8.4
1023	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.93	○	8.41
1024	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3			○	6.1	○	8.42
1028	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1			○	6.1	○	8.6
1029	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1031	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1			○	6.1	○	8.5
1032	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.6
1033	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6.1	○	8.4
1034	ビューレット法		キヤノンメディカル(東芝)		6.7	8.3	5.7	8.3	○	6	○	8.5
1035	ビューレット法	関東化学	日本電子		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.6
1038	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1			○	6.1	○	8.5
1039	ビューレット法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1040	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.3
1044	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	6.7	8.3			○	5.9	○	8.5
1046	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.9	○	8.3
1049	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.3
1050	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.03	○	8.42
1051	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.4
1054	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		6.5	8	6.5	8	○	5.9	○	8.3
1055	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.2		8.7
1056	ビューレット法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.2	○	8.4
1057	ビューレット法	シノテスト	東京貿易メディシス		6.5	8.2			○	6.1	○	8.5
1058	ビューレット法	LSIメディエンス	日本電子		6.7	8.3			○	6	○	8.4
1059	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6.13	○	8.4
1060	ビューレット法	LSIメディエンス	日本電子		6.5	8.2			○	6	○	8.4
1062	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5
1072	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.2	○	8.6
1073	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1074	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6.1	○	8.5
1075	ドライケミストリー	オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	6.7	8.1	6.7	8.1	○	6.1	○	8.9
1076	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	6.7	8.3			○	5.9	○	8.4
1084	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1088	ビューレット法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.3
1089	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1090	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5
1094	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1097	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	6.5	8.2	6.5	8.2	○	6	○	8.7
1100	ドライケミストリー	オーソ		オーソ・クリニカル・DS ※	6	8.7			○	6	○	8.7
1102	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1			○	6	○	8.5
1105	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター		6.5	8.2			○	5.9	○	8.4
1112	ビューレット法	シノテスト	東京貿易メディシス		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.5
1116	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.6
1120	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1			○	6	○	8.4
1121									○	5.95	○	8.38
1122	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター		6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.99	○	8.34
1123	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6.17		8.75
1124										5.8		8.1
1126	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.9	○	8.3
1127	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6.1	○	8.4
1128	ビューレット法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.2
1129	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター		6.5	8.2			○	6.1	○	8.6
1130	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1133	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.7
1135	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター		6.7	8.3	6.7	8.3		5.8	○	8.2
1136	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1		6.22		8.66
1300	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1			○	6	○	8.5
1301	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.5	8.5			○	6	○	8.4
1302	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター		6.6	8.1			○	6	○	8.3
1305	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.3
1308	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.03	○	8.54
1310	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6.5	8.2	6.5	8.2		5.86	○	8.23
1313	ビューレット法		日本電子		6.7	8.3			○	6	○	8.5
1315	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1316	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1317	ドライケミストリー	アーク	アークレイ	アークレイ ※	6.5	8.2	6.5	8.2	○	6	○	8.1
1325	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1326	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.9	○	8.5
1327	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1329	ビューレット法	関東化学	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1330	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.7	8.3			○	5.96	○	8.38
1331	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1				6.3		8.8
1334	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1335	ドライケミストリー	富士ドライケム	富士フイルム	※	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.7
1336	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	6.7	8.3			○	6	○	8.4
1337	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1339	ビューレット法	LSIメディエンス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1341	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1342	ビューレット法		日本電子		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6	○	8.5
1343	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1344	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.6
1346	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.5
1347	ビューレット法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		6.6	8.1			○	6.2	○	8.4
1348	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5
1349	ビューレット法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1350	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子						○	6	○	8.4
1351	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5
1352	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1355	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1356	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.3
1357	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.5
1358	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.03	○	8.45
1359	ビューレット法		日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.2
1360	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.5
1361	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1			○	5.99	○	8.55
1362	ビューレット法	カイノス	ベックマン・コールター		6.7	8.3			○	6	○	8.3
1365	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.6
1367	ドライケミストリー	富士ドライケム	富士フイルム	※	6.7	8.3			○	5.9	○	8.5
1368	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.4
1370	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1371	ビューレット法	カイノス	東京貿易メディシス		6.6	8.1			○	6	○	8.3
1373	ビューレット法	関東化学	東京貿易メディシス		6.5	8.5	6.5	8.5	○	6	○	8.4
1375	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6.5	8.2			○	5.8	○	8.4
1382	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1			○	6.1	○	8.5
1385	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.05	○	8.58
1390	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.2	○	8.6
1391	ビューレット法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1394	ビューレット法	カイノス	東京貿易メディシス		6.6	8.1	6.6	8.4	○	6	○	8.3
1396	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.2		8.7
1400	ビューレット法	シノテスト	東京貿易メディシス		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5
1401	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1402	ビューレット法	関東化学	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1403	ビューレット法	セロテック	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.3
1404	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1405	ビューレット法	関東化学	東京貿易メディシス		6.5	8.2	6.5	8.2	○	5.9	○	8.4
1407		その他	セントラル科学貿易		6.4	8.1			○	5.9	○	8.2
1411	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.99	○	8.4
1413	ドライケミストリー	オーソ オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.9
1415	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.8	○	8.2
1419	ビューレット法		ベックマン・コールター		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.2
1502	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.13	○	8.57
1505	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1506	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1509	ビューレット法		日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.03	○	8.43
1511	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.2	○	8.5
1512	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
1513	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5
1514	ビューレット法		日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1515	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.2		8.7
1518	ビューレット法	ミズホメディ	東京貿易メディシス		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.4
1519	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		6.6	8.1			○	6	○	8.4
1521	ドライケミストリー	アーク アークレイ	アークレイ	※	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.2
1523	ドライケミストリー	オーソ オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	6.6	8.1			○	5.8	○	8.5
1525	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6.7	8.3			○	6	○	8.5
1528	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.4
1529	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.4
1530	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1			○	6	○	8.3
1531	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.07		8.61
1532	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1			○	5.9	○	8.3
1533	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		6.6	8.1			○	6	○	8.5
1538	ビューレット法	カイノス	東京貿易メディシス		6.6	8.1			○	5.9	○	8.3
1540	ビューレット法	シノテスト	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.3
1541	ビューレット法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.5
1542	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.4
1543	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.5
1545	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.7
1546									○	6.2	○	8.5
1548									○	6.2		8.7
1549	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		6.7	8.3			○	6	○	8.4
1550	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6	○	8.4
1552	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.9	○	8.4
1554	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1557	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.6
1558	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5
1559	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.5
1561	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6.6	8.1			○	6.2	○	8.7
1562	ビューレット法	カイノス	日本電子		6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.25
1563	ビューレット法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1564	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター		6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
1565	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6.1	○	8.6
1901	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1902	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.5	8.2	6.5	8.2	○	6.1	○	8.43
1903	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6.7	8.3			○	6	○	8.4
1909	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1911	ビューレット法	カイノス	ベックマン・コールター		6.7	8.3			○	6	○	8.3
1916	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6.6	8.1			○	6	○	8.3
1917	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.6
1920	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1922	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1923	ビューレット法		日立ハイテクノロジーズ		6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
1925	ビューレット法	セロテック	ベックマン・コールター		6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.9	○	8.2

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1926	ビューレット法	栄研化学	キヤノンメディカル(東芝)	6.5	8.2	6.5	8.2	○	6	○	8.4
1928	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.4
1930	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.9	○	8.4
1931	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3			○	6	○	8.4
1932	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	6.5	8.2			○	6.1	○	8.5
1934	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3			○	5.9	○	8.2
1935	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	6.5	8.2	6.5	8.2	○	6.1	○	8.4
1936	ビューレット法	セロテック	日本電子	6.5	8.3	6.5	8.3	○	5.9	○	8.4
1937	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
2002	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.97	○	8.25
2006	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
2008	ビューレット法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5
2010	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
2011	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
3013	ビューレット法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6.1	○	8.6
3018	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.7	8.3			○	5.9	○	8.3
3022	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.3
3048	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.93	○	8.39
3055	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.5
3056	ビューレット法	シノテスト	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	6.5	8.2	6.5	8.2	○	6	○	8.7
3907	ビューレット法	セロテック	日本電子	6.5	8.3	6.5	8.3	○	5.9	○	8.3
3909	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
3910	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.3
4002	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
4039	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	6.5	8.2	6.5	8.2		5.8	○	8.2
4040	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.9	○	8.3
4041	ビューレット法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.1	○	8.5
4902	ビューレット法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	6.5	8.2			○	6	○	8.4
5003	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.95	○	8.35
5005	ビューレット法	ニットーボー	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.9	○	8.3
5006	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.99	○	8.44
5010	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.4
5014	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.3
6008	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6.14	○	8.56
6015	ビューレット法			6.6	8.1			○	6.1	○	8.5
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.8
7002	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.3
7007	ビューレット法	カイノス	ベックマン・コールター	6.5	8	6.5	8	○	5.9	○	8.3
7011	ビューレット法		キヤノンメディカル(東芝)	6.6	8.1	6.6	8.1		5.8	○	8.2
7025	ビューレット法	ニットーボー	日本電子	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.4
7026	ビューレット法	カイノス	日本電子	6.6	8.1	6.6	8.1	○	5.98	○	8.37
7901	ビューレット法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.3
7902	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	5.9	○	8.3
8004	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日本電子	6.6	8.1			○	6	○	8.5
8901	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.3
9008	ビューレット法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	6	○	8.4
9009	ビューレット法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3			○	6	○	8.5
9012	ビューレット法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	6.6	8.1	6.6	8.1	○	6	○	8.3
9014	ビューレット法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	5.9	○	8.2
9023	ビューレット法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	6	○	8.5
9024	ビューレット法	関東化学	日本電子					○	6	○	8.5
9033	ビューレット法	極東製薬	日本電子	6.7	8.3	6.7	8.3		5.8	○	8.2
9035	ビューレット法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.42
9038	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	6.7	8.3	6.7	8.3	○	6	○	8.6
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※					○	5.92	○	8.73
9043	ビューレット法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	5.97	○	8.39
9046	ビューレット法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	6.7	8.3			○	6.1	○	8.5
9047	ビューレット法	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	5.9	○	8.2
9049	ビューレット法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ					○	6	○	8.3
9051	ビューレット法	その他	セントラル科学貿易	6.4	8.1	6.4	8.1	○	6	○	8.4

アルブミン（Alb）

長崎大学病院　検査部
臼井　哲也

【参加状況】

1. 参加施設数の推移を表に示す。前年度調査時と比較して 5 施設増加した。

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
施設数	223	227	238	230	235

【測定方法の状況】

1. 測定法の推移を年度ごとに表に示す。BCG 法が減少し、BCP 改良法を採用する施設が増加傾向にある。

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
BCG 法	64(29.1)	57(25.1)	54(22.7)	48(20.8)	40(17.0)
BCP 法	13(5.9)	15(6.6)	8(3.4)	12(5.2)	10(4.3)
BCP 改良法	130(58.3)	134(59.3)	155(64.3)	134(64.9)	161(68.5)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	15(6.8)	20(8.8)	23(9.7)	20(9.1)	24(10.2)
その他		1(0.4)			

【測定値の状況】

1. 各試料の平均値は目標値に概ね一致していた。

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
BCG 法	3.77	2.55%	5.23	2.49%
BCP 法	3.72	3.93%	5.14	4.09%
BCP 改良法	3.71	1.79%	5.23	1.87%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	3.70	7.58%	5.26	5.59%
全体	3.72	3.15%	5.23	2.99%
目標値	3.69		5.24	

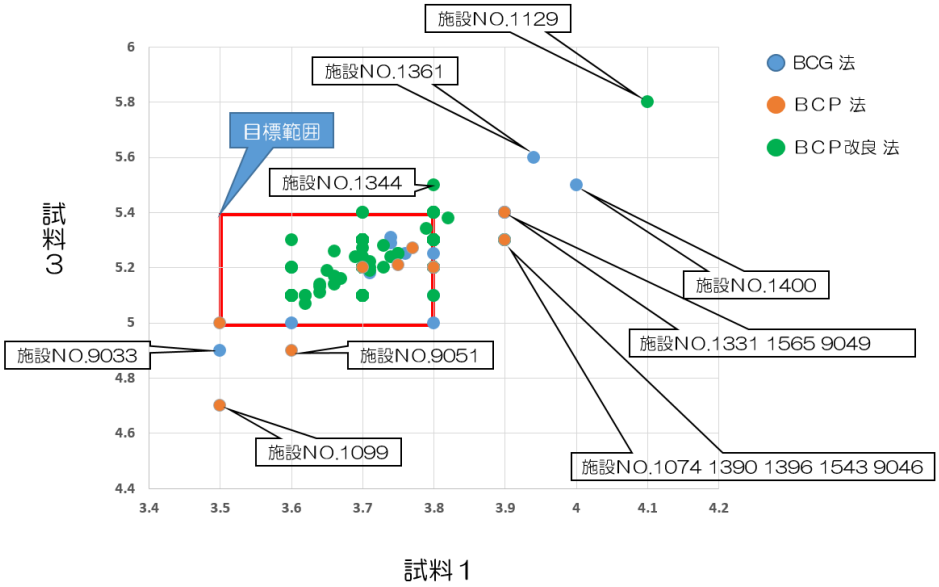
2. BCG 法群の CV%は 2.49～2.55%、BCP 法群の CV%は 3.93～4.09%、BCP 改良法群の CV%は 1.79%～1.87%、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法群の CV%は 5.59～7.58%であった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法群の CV%はやや高値傾向であるが、年度による差は認めなかった。
3. 全体の CV%は 2.99～3.15%であり、良好な状態が維持・継続されている。

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲の平均値は 4.0～5.1g/dL であり、前回調査時とほぼ同じ結果であった。
2. 基準範囲の状況について報告のあった 223 施設のうち、JCCLS 共用基準範囲(4.1～5.1g/dL)を採用している施設は 117 施設(52.4%前回は 45.5%)であり、前回調査時よりも 6.9%増加した。

【その他のコメント】

1. 1 試料以上目標範囲を逸脱した施設は 32 施設(13.6%)であり、前回調査時と比較して 3.6%増加していた。その内訳は BCG 法 7 施設、BCP 法 4 施設、BCP 改良法 5 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 2 施設であった。また、2 試料とも目標範囲を達成した施設は 203 施設(86.4% 前回は 92.2%)であった。



【ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社の状況】

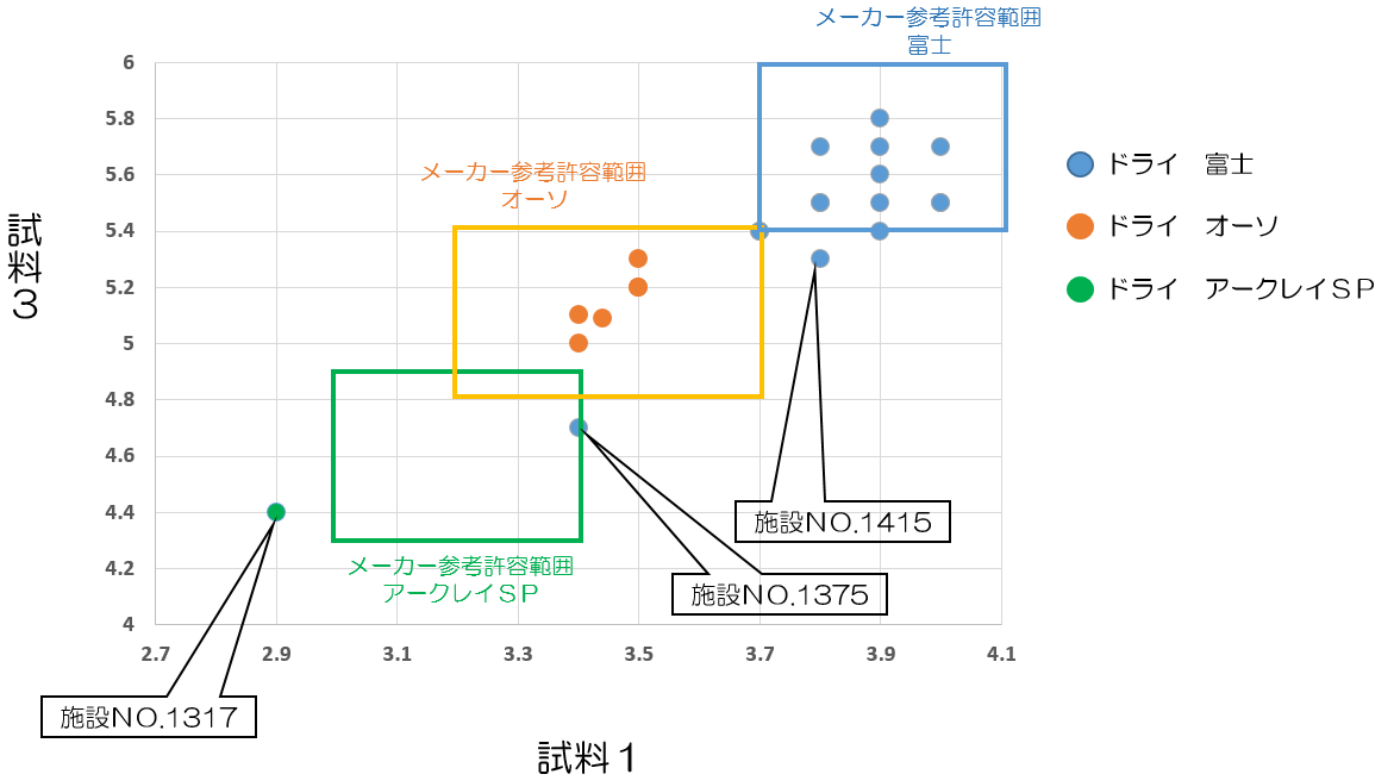
1. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社のﾒｰｶｰ測定値および参考範囲を示す。ｵｰｿ社は液状試薬法と同じ参考範囲である。

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ測定値	参考範囲	ﾒｰｶｰ測定値	参考範囲
ｱｰｸﾚｲ(SD)	4.1	3.9～4.3	6.2	5.8～6.5
ｱｰｸﾚｲ(SP)	3.2	3.0～3.4	4.6	4.3～4.9
オーソ	3.44	3.2～3.7	5.09	4.8～5.4
富士	3.9	3.7～4.1	5.7	5.4～6.0

2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法各社の平均値および参考範囲達成率を示す。

	N	試料 1		試料 3	
		平均値	達成率	平均値	達成率
ｱｰｸﾚｲ	1	2.9	0.00%	4.4	100.0%
ｵｰｿ	6	3.46	100.0%	5.15	100.0%
富士	15	3.83	93.3%	5.48	86.7%

3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法群の富士ﾌｲﾙﾑ社は高値傾向であり、BCG 法の特性によるもの、測定機器の性能によるものなど様々な要因が考えられるが、原因の特定にはいたっていない。


メーカー参考許容範囲
富士
メーカー参考許容範囲
オーソ
メーカー参考許容範囲
アークレイSP
施設NO.1415
施設NO.1375
施設NO.1317
ドライ　富士
ドライ　オーソ
ドライ　アークレイSP
試料3
試料1
6
5.8
5.6
5.4
5.2
5
4.8
4.6
4.4
4.2
4
2.7
2.9
3.1
3.3
3.5
3.7
3.9
4.1

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Alb

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1			○	3.7	○	5.3
1002	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4	5			○	3.7	○	5.3
1004	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.62	○	5.07
1006	BCP改良法		日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1			○	3.69	○	5.24
1010	BCP改良法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		4	5	4	5	○	3.7	○	5.3
1011	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.9		3.9		○	3.7	○	5.2
1012	BCG法	関東化学	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.74	○	5.29
1013	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1			○	3.7	○	5.2
1015	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.3
1018	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.3
1021	BCG法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.8	○	5.3
1023	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.62	○	5.1
1024	BCG法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		4	5			○	3.8	○	5.25
1028	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1			○	3.8	○	5.4
1029	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1031	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1			○	3.8	○	5.3
1032	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.8	○	5.2
1033	BCG法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.8	○	5.2
1034	BCP改良法		キヤノンメディカル(東芝)		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.7	○	5.2
1035	BCG法	関東化学	日本電子		4	5	4	5	○	3.8	○	5.2
1038	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1			○	3.7	○	5.2
1039	BCP改良法	オリエンタル酵母	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1040	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1046	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		4	5	4	5	○	3.6	○	5.3
1050	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.27
1051	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.7	○	5.1
1054	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		3.8	5.1	3.8	5.1	○	3.7	○	5.3
1055	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.2
1056	BCG法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
1057	BCP改良法	シノテスト	東京貿易メディシス		3.7	5.5			○	3.8	○	5.3
1058	BCP改良法	LSIメディエンス	日本電子		4	5			○	3.8	○	5.3
1059	BCG法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.76	○	5.25
1060	BCP改良法	LSIメディエンス	日本電子		3.7	5.5			○	3.7	○	5.2
1062	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
1072	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.8	○	5.3
1073	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.7	○	5.2
1074	BCG法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		3.7	5.5	3.7	5.5		3.9	○	5.3
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.2
1076	ドライケミストリー 富士ド	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	4	5			○	3.9		5.4
1084	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
1088	BCP改良法	オリエンタル酵母	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.4
1089	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.73	○	5.2
1090	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1094	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.4
1097	ドライケミストリー 富士ド	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.9	○	5.6
1099	BCP法	その他	セントラル科学貿易		3.3	5.5			○	3.5		4.7
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	3.4	5			○	3.4	○	5
1102	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1			○	3.8	○	5.4
1105	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター		3.7	5.5			○	3.6	○	5.1
1112	BCP改良法	シノテスト	東京貿易メディシス		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.8	○	5.3
1116	BCP改良法	カイノス	日本電子		4	5	4	5	○	3.8	○	5.3
1120	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1			○	3.7	○	5.1
1121									○	3.74	○	5.31
1122	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.71	○	5.22
1123	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.75	○	5.21
1124									○	3.8	○	5.2
1126	ドライケミストリー 富士ド	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.8	○	5.7
1127	BCG法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.8	○	5.2
1128	BCG法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
1129	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター		3.7	5.5				4.1		5.8
1130	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
1135	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター		4	5	4	5	○	3.6	○	5.1
1136	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.79	○	5.34
1300	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1			○	3.7	○	5.4
1301	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1			○	3.7	○	5.3
1302	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター		4.1	5.1			○	3.8	○	5.2
1305	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
1308	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.64	○	5.14
1310	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		3.8	5.3	3.8	5.3	○	3.65	○	5.19
1313	BCP改良法		日本電子		4	5			○	3.7	○	5.2
1315	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
1316	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4	5	4	5	○	3.6	○	5.1
1317	ドライケミストリー アーク	アークレイ	アークレイ	※	3.7	5.5	3.7	5.5		2.9	○	4.4
1325	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1326	ドライケミストリー 富士ド	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.9	○	5.8
1327	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.1
1329	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1330	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4	5			○	3.66	○	5.14
1331	BCG法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1				3.9	○	5.4
1334	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.75	○	5.25
1336	ドライケミストリー 富士ド	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	3.8	5			○	3.8	○	5.5
1337	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1339	BCP改良法	LSIメディエンス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.3
1341	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1342	BCG法		日本電子		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.8	○	5.3
1343	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
1344	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8		5.5
1346	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.8	5.3	3.8	5.3	○	3.7	○	5.2
1347	BCG法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		4.1	5.1			○	3.8	○	5.1
1348	BCG法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.3
1349	BCG法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1350	BCG法	積水メディカル(第一化学)	日本電子						○	3.8	○	5.2

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Alb

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1351	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
1352	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.2
1355	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1356	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
1357	BCG法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.8	○	5.3
1358	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.66	○	5.17
1359	BCP改良法		日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1360	BCG法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.2	5.1	4.2	5.1	○	3.8	○	5.3
1361	BCG法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1				3.94		5.6
1362	BCP改良法	カイノス	ベックマン・コールター		4	5			○	3.8	○	5.3
1365	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.3
1368	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.1
1370	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1371	BCP改良法	カイノス	東京貿易メディシス		6.6	8.1			○	3.8	○	5.2
1374	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.7	5.5	3.7	5.5		3.7		5.4
1375	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.7	5.5				3.4		4.7
1382	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1			○	3.8	○	5.3
1385	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.73	○	5.28
1390	BCG法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1		3.9	○	5.3
1391	BCP改良法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		3.9	4.9	3.9	4.9	○	3.6	○	5.1
1394	BCP改良法	カイノス	東京貿易メディシス		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
1396	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		4.1	5.1	4.1	5.1		3.9	○	5.3
1400	BCG法	シノテスト	東京貿易メディシス		4.1	5.1	4.1	5.1		4		5.5
1401	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	その他の検査装置		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.4
1402	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1403	BCP改良法	セロテック	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
1404	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		4	5	4	5	○	3.7	○	5.2
1405	BCG法	関東化学	東京貿易メディシス		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.8	○	5.3
1407		その他	セントラル科学貿易		3.3	5.5			○	3.5		4.6
1411	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.64	○	5.13
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.5	○	5.3
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.8		5.3
1419	BCP改良法		ベックマン・コールター		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
1502	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		4.4	5.1	4.1	5.1	○	3.74	○	5.24
1505	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1506	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1509	BCP改良法		日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.7	○	5.3
1511	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.3
1512	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.2
1513	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1514	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
1515	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.8	○	5.3
1518	BCG法	ミズホメディ	東京貿易メディシス		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
1519	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1			○	3.7	○	5.3
1521										4.1		
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	5			○	4	○	5.7
1528	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1529	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.7	○	5.2
1530	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1			○	3.7	○	5.1
1531	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		4	5	4	5	○	3.77	○	5.27
1532	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1			○	3.7	○	5.3
1533	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		4.1	5.1			○	3.7	○	5.2
1534	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		4.1	5.1			○	3.7	○	5.2
1538	BCP改良法	カイノス	東京貿易メディシス		4.1	5.1			○	3.7	○	5.2
1540	BCP改良法	シノテスト	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
1541	BCP改良法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		4	5	4	5	○	3.7	○	5.3
1542	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.2
1543	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		4	5	4	5		3.9	○	5.3
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	5	4	5	○	4	○	5.5
1548										3.9		5.5
1549	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		4	5			○	3.8	○	5.2
1550	BCG法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.8	○	5.2
1554	BCG法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.8	○	5.2
1558	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.1
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	4.1	5.1			○	3.8	○	5.5
1562	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.71	○	5.19
1563	BCP改良法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.7	○	5.2
1564	BCG法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
1565	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		3.7	5.5	3.7	5.5		3.9	○	5.4
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	4	○	5.5
1901	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	5	4	5	○	3.8	○	5.1
1902	BCG法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.71	○	5.18
1903	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.8	5.2			○	3.7	○	5.2
1909	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.7	○	5.2
1911	BCP改良法	カイノス	ベックマン・コールター		4	5			○	3.7	○	5.4
1916	BCG法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1			○	3.8	○	5
1917	BCG法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.6	○	5.2
1920	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.7	○	5.2
1922	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.7	○	5.2
1923	BCP改良法		日立ハイテクノロジーズ		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.7	○	5.2
1925	BCP改良法	セロテック	ベックマン・コールター		3.8	5.3	3.8	5.3	○	3.6	○	5.1
1926	BCG法	栄研化学	キヤノンメディカル(東芝)		3.8	5.1	3.8	5.1	○	3.7	○	5.1
1928	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.7	○	5.3
1930	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	5	4	5	○	3.6	○	5.1
1931	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	5			○	3.7	○	5.1
1932	BCG法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		3.7	5.5			○	3.7	○	5.2
1934	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	5			○	3.6	○	5.1
1935	BCG法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.7	○	5.2
1936	BCP改良法	セロテック	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
1937	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
2002	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.24
2006	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
2008	BCP改良法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.1

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Alb

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
2010	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.7	○	5.2
2011	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	5	4	5	○	3.7	○	5.1
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.8	5.5	3.8	5.5		3.7		5.4
3013	BCP法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		4	5	4	5	○	3.5	○	5
3018	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター		3.8	5.3			○	3.7	○	5.3
3022	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
3048	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.67	○	5.16
3055	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
3056	BCP改良法	シノテスト	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	3.7	5.5	3.7	5.5	○	3.5	○	5.2
3907	BCP改良法	セロテック	日本電子		3.8	4.8	3.8	4.8	○	3.7	○	5.2
3909	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	5	4	5	○	3.7	○	5.1
3910	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	5	4	5	○	3.6	○	5.1
4002	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
4039	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
4040	BCP改良法	ニットーボー	ベックマン・コールター		3.8	5.2	3.8	5.2	○	3.7	○	5.2
4041	BCP改良法	カイノス	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.4
4902	BCG法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1			○	3.7	○	5.1
5003	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1		3.82	○	5.38
5005	BCP改良法	ニットーボー	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
5006	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.71	○	5.2
5010	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.3
5014	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.2
6008	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.1
6015	BCP改良法				4.1	5.1			○	3.7	○	5.3
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.4	○	5.1
7002	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.8	○	5.3
7007	BCP改良法	カイノス	ベックマン・コールター		4		4		○	3.7	○	5.2
7011	BCP改良法		キヤノンメディカル(東芝)		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.6	○	5.2
7025	BCP改良法	ニットーボー	日本電子		3.9	4.9	3.9	4.9	○	3.75	○	5.25
7026	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.66	○	5.26
7901	BCP改良法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		4	5	4	5	○	3.7	○	5.3
7902	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	5	4	5	○	3.7	○	5.1
8004	BCP改良法	カイノス	日本電子		4.1	5.1			○	3.7	○	5.3
8901	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	5	4	5	○	3.6	○	5.1
9008	BCP改良法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	3.8	○	5.2
9009	BCP改良法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		3.9	4.9			○	3.7	○	5.3
9012	BCP改良法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		4.1	5.1	4.1	5.1	○	3.7	○	5.3
9014	BCP改良法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	3.7	○	5.2
9023	BCP改良法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	3.7	○	5.2
9024	BCG法	関東化学	日本電子						○	3.8	○	5.3
9033	BCG法	極東製薬	日本電子		3.8	5.3	3.8	5.3	○	3.5		4.9
9035	BCP改良法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3.9	4.9			○	3.62	○	5.1
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	3.8	5	3.8	5	○	3.9	○	5.7
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	3.44	○	5.09
9043	BCP改良法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	3.64	○	5.11
9046	BCG法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		3.8	5.3				3.9	○	5.3
9047	BCG法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター						○	3.6	○	5
9049	BCG法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ							3.9	○	5.4
9051	BCP法	その他	セントラル科学貿易		3.3	5.5	3.3	5.5	○	3.6		4.9

総コレステロール（TC）

福岡大学病院　臨床検査部
藤波　清香

【参加状況】

参加施設　217 施設（前回 215 施設）

【測定方法の状況】

酵素法の使用施設が 198 施設(91.2%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の使用施設が 19 施設(8.8%)であった。

【測定値の状況】

1. 全施設の CV%は試料 1 が 1.9%、試料 3 が 3.4%、3SD 除去後 CV%は試料 1 が 1.7%、試料 3 は 2.0%であった。試料ごとの測定原理別平均値と CV%を表 1 に示した。

表 1 測定原理別の平均値(mg/dL)と CV%

	施設数	試料 1		試料 3	
		平均値	CV%	平均値	CV%
酵素法	198	159.1	1.7	225.6	1.6
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	19	156.2	3.3	226.6	10.7
目標値		158.5（151～166）		225.0（214～236）	

2. 目標範囲達成状況は、2 試料とも目標範囲（目標値±4.5%）内であった施設は、酵素法 196 施設（99.0%）、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 16 施設（84.0%）であった。試料別の目標値達成状況を表 2 に示した。

表 2　試料別の目標範囲達成状況

測定原理	試料 1	試料 3
酵素法（n=198）	196（99.0%）	197（99.5%）
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法（n=19）	18（94.7%）	16（84.2%）

3. ﾄﾞﾗｲｹﾒｰｶｰ各社から提示された目標値及び参考範囲を表 3 に、ﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況を表 4 に示す。

表 3　各ﾄﾞﾗｲｹﾒｰｶｰによる目標値及び参考範囲

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ 参考範囲(mg/dL)	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ 参考範囲(mg/dL)
富士	156	148～164	236	224～248
ｵｰｿ	153	145～161	228	217～239
ｱｰｸﾚｲ	164	152～176	224	208～240

表 4　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別平均値と参考範囲達成状況

	n	試料 1		試料 3	
		平均値(mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)	平均値(mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)
富士	11	155.5	90.9	234.7	81.8
ｵｰｿ	6	154.5	100	228.0	100
ｱｰｸﾚｲ	2	165.0	100	178.0	50.0

4. 試料 1 と試料 3 のﾒｰｶｰ別のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に示した。

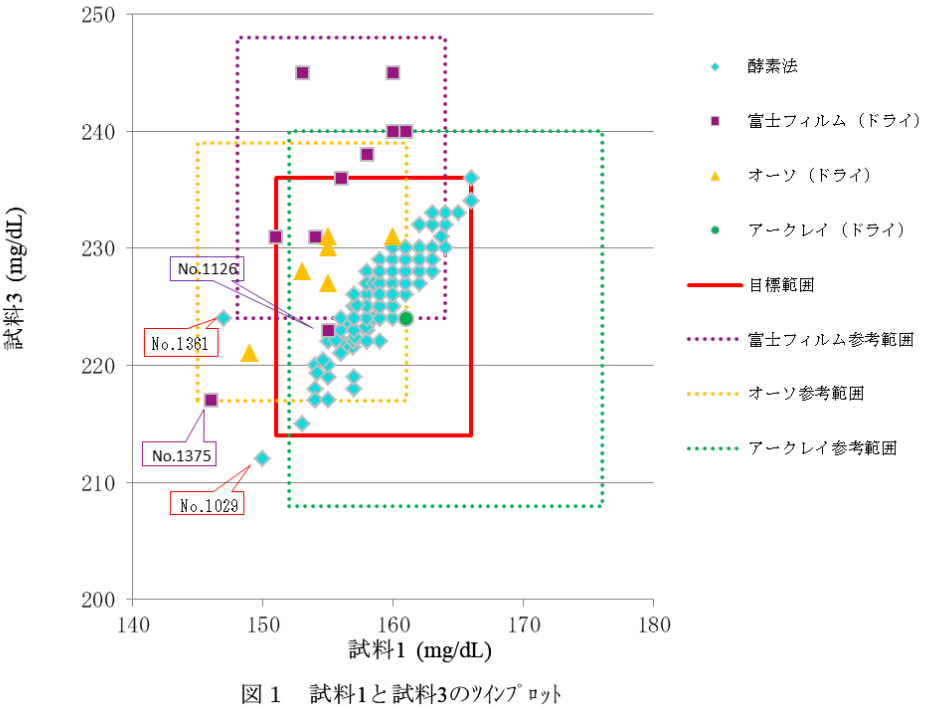


図 1　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

※施設 NO. 1521 は極端値のため図から除外

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲上限に 219mg/dL または 220mg/dL を使用している施設は前年の 51.6%（111 施設）から 45.6%（99 施設）と減少していた。この値は「基準範囲上限」ではなく、「動脈硬化性疾患予防ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」で LDL ｺﾚｽﾃﾛｰﾙの脂質異常症診断基準値 140 mg/dL を求める根拠となった値ではあるが、現在、総ｺﾚｽﾃﾛｰﾙの診断基準値は設定されていない。従って JCCLS 共用基準範囲を使用することが望ましい。
2. JCCLS 共用基準範囲は 142～248 mg/dL であり、全体の 46.1%（100 施設）が基準範囲としていた。前年は 90 施設であり、共用基準範囲を使用している施設は増加傾向にあるが、まだ 5 割程度である。共用基準範囲を使用していない施設には変更をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TC

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	219			○	159	○	225
1002	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		128	219			○	159	○	225
1004	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	154.2	○	219.3
1006	COD-POD法	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		142	248			○	156.5	○	223.5
1010	COD-POD法	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)		128	256	128	256	○	162	○	229
1011	COD-POD法	栄研化学	日本電子		130	219	130	219	○	158	○	226
1012	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		142	248	142	248	○	156.9	○	221.5
1013	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		142	248			○	158	○	225
1015	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	159	○	226
1018	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	159	○	226
1021	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		150	219	150	219	○	162	○	229
1023	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		142	248	142	248	○	154	○	220
1024	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		128	219			○	159	○	226
1028	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248			○	162	○	230
1029	COD-POD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248		150		212
1031	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		142	248			○	161	○	229
1033	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		150	219	150	219	○	160	○	225
1034	COD-POD法		キヤノンメディカル(東芝)		150	219	150	219	○	156	○	222
1035	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		128	220	128	220	○	162	○	229
1038	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248			○	163	○	228
1039	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	158	○	226
1040	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	154	○	218
1046	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		128	219	128	219	○	157	○	226
1049	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219	128	219	○	159	○	227
1050	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	157.9	○	223.2
1051	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		150	219	150	219	○	160	○	225
1054	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		130	220	130	220	○	161	○	228
1055	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		142	248	142	248	○	160	○	226
1056	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	158	○	225
1057	COD-POD法	シノテスト	東京貿易メディシス		150	219			○	162	○	228
1058	COD-POD法	LSIメディエンス	日本電子		128	219			○	159	○	226
1060	COD-POD法	LSIメディエンス	日本電子		150	219			○	159	○	226
1062	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	219	142	219	○	161	○	230
1065	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※					○	161	○	224
1072	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		128	219	128	219	○	156	○	223
1073	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		128	220	128	220	○	161	○	229
1074	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		150	219	150	219	○	154	○	217
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	142	219	142	219	○	149	○	221
1084	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		142	248	142	248	○	159	○	222
1088	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	160	○	226
1089	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	158.5	○	227
1090	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	162	○	228
1094	CDH-UV法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		142	248	142	248	○	157	○	224
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	155	231			○	155	○	231
1102	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		142	248			○	161	○	227
1105	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		150	219			○	159	○	225
1112	COD-POD法		東京貿易メディシス		150	219	150	219	○	155	○	217
1120	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		142	248			○	155	○	219
1121									○	161	○	228
1124									○	156	○	223
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	150	219	150	219	○	155		223
1127	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		150	219	150	219	○	160	○	224
1128	CDH-UV法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		142	248	142	248	○	158	○	223
1130	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	161	○	228
1135	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219	128	219	○	158	○	224
1136	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	156	○	223
1300	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		142	248			○	161	○	227
1301	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		130	219			○	158	○	223
1302	COD-POD法	デンカ生研	ベックマン・コールター		142	248			○	163	○	229
1305	COD-POD法		日本電子		142	219	142	219	○	162	○	230
1308	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		142	248	142	248	○	161	○	228
1310	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		128	220	128	220	○	157	○	222
1313	COD-POD法		日本電子		128	219			○	157	○	223
1315	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	160	○	227
1316	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		128	220	128	220	○	157	○	224
1325	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		142	248	142	248	○	158	○	224
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	150	219	150	219	○	160	○	245
1327	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	166	○	236
1329	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	161	○	230
1330	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		128	219			○	158.5	○	224
1331	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		142	248			○	164	○	233
1334	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		145	248	145	248	○	162	○	228
1337	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	157	○	223
1339	COD-POD法	LSIメディエンス	日本電子		142	248	142	248	○	161	○	229
1341	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	157	○	222
1342	COD-POD法		日本電子		150	219	150	219	○	160	○	226
1343	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	157	○	223
1344	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	162	○	228
1346	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		128	219	128	219	○	157	○	224
1348	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		142	248	142	248	○	162	○	232
1349	COD-POD法	日立化成DS	ロシュ・ダイアグノスティックス		142	248	142	248	○	160	○	226
1350	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子						○	160	○	226
1351	COD-POD法	シノテスト	日本電子		142	248	142	248	○	160	○	227
1352	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		142	248	142	248	○	159	○	225
1355	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		142	248	142	248	○	165	○	233
1356	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	155	○	220
1357	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		128	220	128	220	○	157	○	222

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TC

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1358	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	163	○	230
1359	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		142	248	142	248	○	156	○	221
1360	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		120	219	120	219	○	159	○	224
1361	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		142	248				147	○	224
1362	COD-POD法	ミズホメディ	ベックマン・コールター		128	219			○	156	○	221
1365	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	157	○	224
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	150	219			○	151	○	231
1368	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		142	248	142	248	○	159	○	226
1370	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	161	○	226
1371	COD-POD法	シノテスト	東京貿易メディシス		142	248			○	158	○	222
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	150	219				146		217
1382	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		142	248			○	159	○	226
1385	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		142	248	142	248	○	160	○	227
1390	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		142	248	142	248	○	163.7	○	231
1391	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		128	256	128	256	○	159	○	227
1394	COD-POD法	日立化成DS	東京貿易メディシス		142	248	142	248	○	159	○	224
1396	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		142	219	142	219	○	161	○	224
1401	COD-POD法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		142	248	142	248	○	158	○	223
1402	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	157	○	224
1403	COD-POD法	ミズホメディ	日本電子		142	220	142	220	○	159	○	229
1404	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		128	220	128	220	○	160	○	227
1411	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	155.6	○	222.1
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	142	219	142	219	○	155	○	227
1419	COD-POD法		ベックマン・コールター		142	248	142	248	○	158	○	225
1502	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	158	○	226
1505	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		142	219	142	219	○	155	○	222
1506	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	158	○	228
1509	COD-POD法		日立ハイテクノロジーズ		128	220	128	220	○	161	○	227
1511	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		142	248	142	248	○	160	○	226
1512	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	220	142	220	○	156	○	223
1513	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	158	○	224
1514	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		142	219	142	219	○	158	○	224
1515	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		128	256	128	256	○	159	○	228
1519	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		142	248			○	159	○	226
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	142	248	142	248	○	169		132
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	128	219			○	161	○	240
1528	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	159	○	227
1529	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		128	219	128	219	○	160	○	225
1530	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		142	248			○	157	○	219
1532	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248			○	161	○	229
1533	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		142	248			○	157	○	225
1534	COD-POD法	日立化成DS	東京貿易メディシス		142	248			○	156	○	224
1538	COD-POD法	日立化成DS	東京貿易メディシス		142	248			○	158	○	225
1540	COD-POD法	LSIメディエンス	日本電子		142	248	142	248	○	157	○	223
1541	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		128	219	128	219	○	160	○	229
1542	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	158	○	225
1543	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		128	220	128	220	○	160	○	225
1545	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	142	248	142	248	○	156	○	236
1548									○	156	○	232
1549	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		128	219			○	154	○	217
1550	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		150	219	150	219	○	164	○	232
1554	COD-POD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		128	219	128	219	○	159	○	228
1558	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	161	○	229
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	142	248	142	248	○	158	○	238
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	142	248			○	154	○	231
1562	COD-POD法	ミズホメディ	日本電子		142	248	142	248	○	160	○	227
1563	COD-POD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		120	219	120	219	○	159	○	227
1564	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		142	248	142	248	○	162	○	230
1565	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		15	219	15	219	○	157	○	218
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	150	219	150	219	○	160	○	240
1901	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219	128	219	○	159	○	226
1902	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		150	219	150	219	○	159	○	225
1903	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		150	219			○	158	○	226
1909	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		128	219	128	219	○	159	○	226
1911	COD-POD法	ミズホメディ	ベックマン・コールター		128	219			○	160	○	227
1916	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		142	248			○	157	○	222
1917	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		128	219	128	219	○	158	○	224
1920	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		128	219	128	219	○	160	○	230
1922	CDH-UV法	シスメックス、シスメックスピオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		150	219	150	219	○	159	○	225
1923	CDH-UV法		日立ハイテクノロジーズ		150	219	150	219	○	158	○	225
1925	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		130	219	130	219	○	164	○	230
1926	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		130	219	130	219	○	158	○	225
1928	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		150	219	150	219	○	156	○	223
1930	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219	128	219	○	159	○	225
1931	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219			○	158	○	224
1932	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日本電子		150	219			○	159	○	225
1934	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219			○	160	○	226
1935	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		150	219	150	219	○	160	○	226
1936	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		150	220	150	220	○	162	○	228
1937	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	219	142	219	○	161	○	227
2002	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	161	○	228
2006	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		142	248	142	248	○	162	○	230
2008	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス		142	248	142	248	○	159	○	226
2010	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		150	219	150	219	○	161	○	227
2011	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219	128	219	○	161	○	227
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	150	219	150	219	○	153	○	245
3013	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		150	219	150	219	○	161	○	224

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TC

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
3018	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		130	219			○	163	○	228
3022	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	156	○	221
3048	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	157	○	222
3055	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	163	○	232
3056	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		128	220	128	220	○	161	○	229
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	150	219	150	219	○	160	○	231
3907	COD-POD法		日本電子		150	220	150	220	○	161	○	230
3909	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219	128	219	○	161	○	230
3910	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219	128	219	○	161	○	228
4002	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	162	○	230
4039	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		128	220	128	220	○	158	○	227
4040	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		150	219	150	219	○	159	○	226
4041	COD-POD法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		142	248	142	248	○	161	○	230
4902	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		130	220			○	160	○	226
5003	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	163	○	229
5005	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	161	○	229
5006	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	157.2	○	225.1
5010	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	157	○	223
5014	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	158	○	225
6008	COD-POD法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		142	248	142	248	○	155	○	219
6015	COD-POD法				130	220			○	166	○	234
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	142	248	142	248	○	155	○	230
7002	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	160	○	228
7007	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		140	219	140	219	○	160	○	227
7011	COD-POD法		キヤノンメディカル(東芝)		142	248	142	248	○	154	○	217
7025	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		128	219	128	219	○	157.1	○	222.4
7026	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248	142	248	○	160	○	226
7901	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		130	219	130	219	○	158	○	222
7902	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219	128	219	○	159	○	224
8004	COD-POD法	日立化成DS	日本電子		142	248			○	162	○	227
8901	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター		128	219	128	219	○	159	○	227
9004	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	159	○	226
9008	COD-POD法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	160	○	225
9009	COD-POD法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		128	250			○	160	○	227
9012	COD-POD法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ			220		220	○	163	○	233
9014	COD-POD法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	159	○	226
9023	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	158	○	225
9024	COD-POD法	関東化学	日本電子						○	166	○	234
9033	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		142	248	142	248	○	160	○	226
9035	COD-POD法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		130	220	130	220	○	154.6	○	220.4
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	150	219	150	219	○	156	○	236
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	153	○	228
9043	COD-POD法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	156.4	○	221.7
9046	COD-POD法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		120	220			○	157	○	225
9047	COD-POD法	日立化成DS	ベックマン・コールター						○	153	○	215
9049	CDH-UV法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	161	○	227

HDL コレステロール（HDL-C）

福岡大学病院　臨床検査部
藤波　清香

【参加状況】

参加施設　210 施設（前回 208 施設）

【測定方法（試薬ﾒｰｶｰ）の状況】

酵素修飾法（日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ）101 施設（48.1%）、選択阻害法（積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ）54 施設（25.7%）、選択消去法（富士ﾌｨﾙﾑ富士フィルム和光純薬）26 施設（12.4%）、その他のｳｪｯﾄ試薬 18 施設（8.6%）、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 11 施設（5.2%）であった。なお、その他のｳｪｯﾄ試薬の分類は、酵素修飾法（ｼｰﾒﾝｽ）8 施設、選択阻害法（ｼﾉﾃｽﾄ）5 施設、消去法（ﾃﾞﾝｶ生研）3 施設、反応阻害法（ｼｽﾒｯｸｽ）2 施設である。

【測定値の状況】

1. 全施設の CV%は試料 1 が 4.2%、試料 3 が 5.5%であった。平均値は選択消去法（富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬）、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は低値傾向、選択阻害法（積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ）は高値傾向であった。

   試料別の測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）別平均値と CV%を表 1 に示した。

表 1　測定原理別の平均値(mg/dL)と CV%

測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
酵素修飾法（日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ）	48.6	2.2	66.9	2.1
選択阻害法（積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ）	51.5	2.4	73.2	2.5
選択消去法（富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬）	46.8	2.0	64.7	1.8
その他ｳｪｯﾄ試薬	49.0	4.5	69.0	6.0
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	46.3	5.0	67.6	9.3

2. 目標値及び目標範囲については、測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）により測定値に差があったため、施設数の多い、酵素修飾法（日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ）、選択阻害法（積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ）、選択消去法（富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬）はそれぞれの目標値を設定した。その他のｳｪｯﾄ試薬においては 3 法の平均値を参考目標値とした。目標値及び目標範囲を表 2 に、試料別の目標範囲達成状況を表 3 に示した。

   目標範囲達成状況は、2 試料とも目標値範囲内であった施設は、全体で 207 施設（98.6%）であった。

表 2　　目標値及び目標範囲(mg/dL)

測定原理 (試薬ﾒｰｶｰ)	試料 1	試料 3
酵素修飾法 (日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ)	48.3（45～51）	66.7（63～71）
選択阻害法 (積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ)	50.8（48～54）	72.4（68～77）
選択消去法 (富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬)	46.5（44～49）	64.2（60～68）
その他のｳｪｯﾄ試薬	48.5（44～54）	67.8（60～77）

表 3　　試料別の目標範囲達成状況

測定原理・試薬ﾒｰｶｰ	試料 1	試料 3
酵素修飾法・日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ (n=101)	101(100%)	101 (100%)
選択阻害法・積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ (n=54)	53 (98.1%)	54(100%)
選択消去法・富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬 (n=26)	26 (100%)	26 (100%)
その他のｳｪｯﾄ試薬 (n=18)	18(100%)	18 (100%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 (n=11)	10 (90.9%)	10 (90.9%)

3.　試料 1 と試料 3 のﾒｰｶｰ別のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に示した。

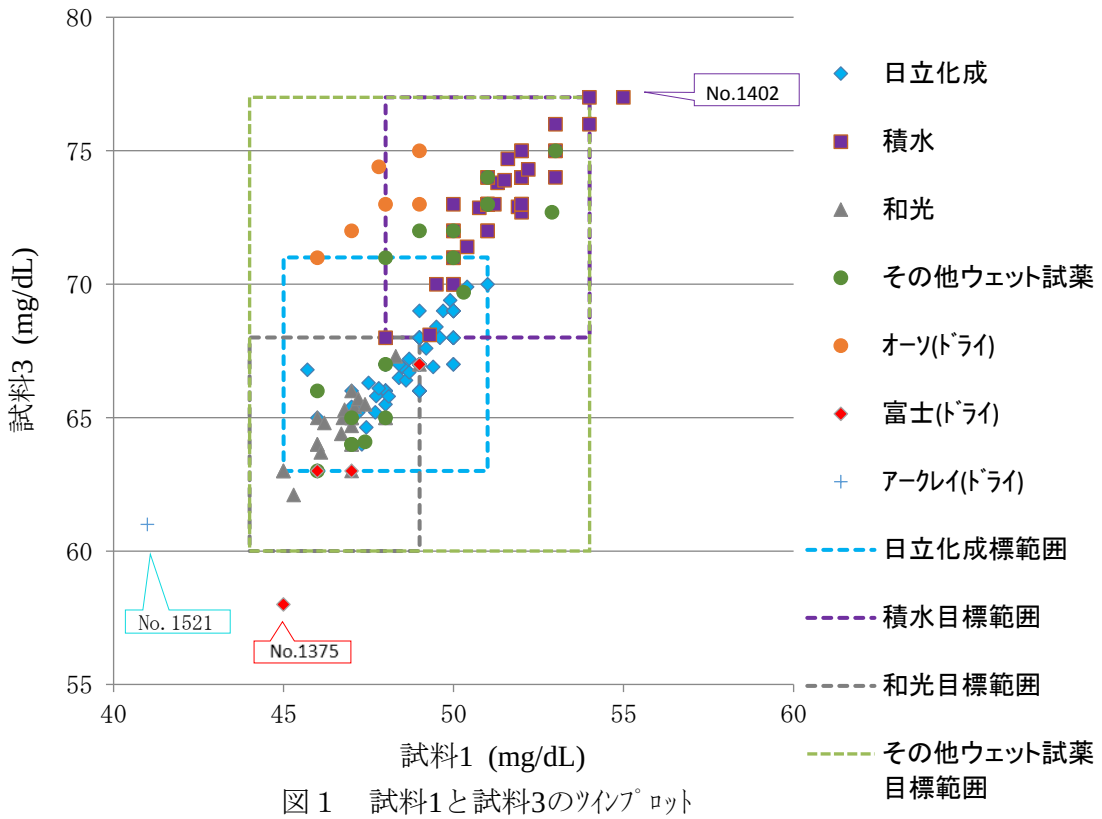


図 1　　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

4. ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ各社から提示された目標値及び参考範囲を表 4 に、ﾒｰｶｰ別の平均値と参考範囲達成状況を表 5 に示す。

表 4　ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ目標値及び参考範囲

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲(mg/dL)	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲(mg/dL)
ｵｰｿ	46	43～49	71	67～75
富士	47	44～50	63	59～67
ｱｰｸﾚｲ	47	43～51	65	66～70

表 5　ﾒｰｶｰ別平均値と参考範囲達成状況

	n	試料 1		試料 3	
		平均値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)	平均値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)
ｵｰｿ	6	47.6	100	72.7	100
富士	4	46.0	100	61.3	75
ｱｰｸﾚｲ	1	41.0	0	61.0	100

5.　試料 1 と試料 3 のﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 2 に示した

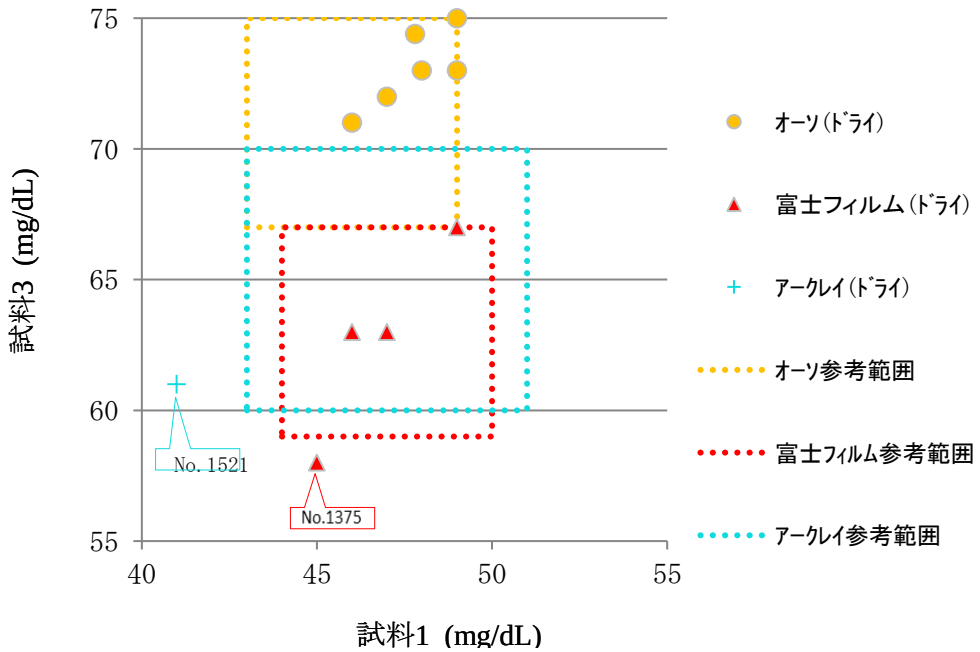


図2　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ(ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別)

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲下限値については、40 mg/dL または 41 mg/dL としている施設が、全体の 45.7%（96 施設）であり、前年の 50.5%（105 施設）より減少していた。この値は「基準範囲下限」ではなく「動脈硬化性疾患予防ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」の動脈硬化性疾患予防のためのｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞにおける脂質異常症診断基準であるので JCCLS 共用基準範囲を使用することが望ましい。
2. JCCLS 共用基準範囲は男性 38～90mg/dL、女性 48～103mg/dL であり、全体の 45.2%（95 施設）が基準範囲として設定していた。前年の 89 施設よりやや増加しているが、まだ 5 割程度である。共用基準範囲を使用していない施設には変更をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： HDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	40	90	40	103	○	47	○	65
1002	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	40	96			○	48	○	66
1004	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	50.4	○	71.4
1006	阻害法		日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	51.6	○	74.7
1010	消去法	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	41	96	41	96	○	48	○	71
1011	阻害法	日立化成DS	日本電子	40		40		○	50	○	69
1012	消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	90	48	103	○	47.1	○	65.4
1013	消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	47	○	66
1018	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	46	○	65
1021	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	40	80	40	90	○	52	○	74
1023	消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	90	48	103	○	46.8	○	65.3
1024	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4	96			○	51.9	○	72.9
1028	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	54	○	77
1029	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	48	○	66
1031	阻害法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	51	○	74
1032	阻害法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	40	86	40	96	○	47	○	64
1033	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	40	80	40	90	○	52	○	74
1034	消去法		キヤノンメディカル(東芝)	40	86	40	96	○	46.2	○	64.8
1035	阻害法	日立化成DS	日本電子	41	96	41	96	○	47	○	66
1038	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	48	○	65
1039	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	52	○	74
1040	消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	47	○	64
1046	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	40	96	40	96	○	49.9	○	69.4
1049	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	48	○	66
1050	阻害法	日立化成DS	日本電子	41	96	41	96	○	47.73	○	65.81
1051	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	40	86	40	96	○	52	○	73
1054	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	30	85	40	99	○	49	○	69
1055	阻害法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	48	103	48	103	○	48	○	65
1056	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	48	○	67
1057	阻害法	シノテスト	東京貿易メディシス	40	80	40	90	○	51	○	74
1058	阻害法	日立化成DS	日本電子	41	96			○	49	○	67
1060	阻害法	日立化成DS	日本電子	40	80	40	90	○	48	○	67
1062	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	40	90	40	103	○	49	○	68
1072	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	40	96	40	96	○	50	○	70
1073	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	41	96	41	96	○	49.5	○	68.4
1074	阻害法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス	40	90	40	90	○	49.5	○	70
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	40	90	40	90	○	49	○	75
1084	消去法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス	38	90	48	103	○	47	○	65
1088	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	47.7	○	65.2
1089	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	48	○	65.5
1090	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	49	○	67
1094	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	38	90	48	103	○	52	○	74
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS ※	47	72			○	47	○	72
1102	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	50	○	69
1105	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	80	40	90	○	47	○	65
1112	阻害法		東京貿易メディシス	40	86	40	96	○	46	○	63
1116	阻害法	日立化成DS	日本電子	40	86	40	96	○	47	○	65
1120	消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	46.1	○	63.7
1121								○	47.7	○	69.9
1122	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	86	40	96	○	48.4	○	66.5
1124								○	50	○	73
1127	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	40	80	40	90	○	52	○	74
1128	阻害法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子	38	90	48	103	○	52.9	○	72.7
1129	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	80	40	90	○	50	○	67
1130	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	67
1135	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	50	○	68
1136	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	38	90	48	103	○	52.2	○	74.3
1300	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	50	○	69
1301	消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	80			○	47	○	65
1302	消去法	デンカ生研	ベックマン・コールター	4	9	4	103	○	50	○	72
1305	阻害法		日本電子	40	90	40	103	○	49	○	68
1308	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	49	○	68
1310	消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	37	67	40	71	○	45.3	○	62.1
1313	消去法		日本電子	40	96			○	46	○	65
1315	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	67
1316	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	41	96	41	96	○	52	○	73
1325	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	38	90	48	103	○	50	○	73
1327	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	68
1329	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	38	90	48	103	○	52	○	74
1330	消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	40	96			○	46.75	○	65
1331	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	50	○	69
1334	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	38	90	48	103	○	48.5	○	66.9
1337	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	38	90	48	103	○	52	○	73
1339	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	47	○	65.4
1341	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	67
1342	阻害法		日本電子	40	80	40	90	○	53	○	76
1343	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	51.5	○	73.9
1344	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	38	90	48	103	○	48	○	66
1346	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	40	80	40	90	○	51	○	73
1347	阻害法	日立化成DS	ロシュ・ダイアグノスティックス	38	90	48	108	○	48	○	66
1348	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	49	○	68
1349	阻害法	日立化成DS	ロシュ・ダイアグノスティックス	38	90	48	103	○	50	○	68
1350	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子					○	52	○	75
1351	阻害法	シノテスト	日本電子	38	90	48	103	○	51	○	73
1352	消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子	38	90	48	103	○	47	○	64.7
1355	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	51	○	70
1356	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	38	90	48	103	○	51	○	73

測定状況・測定データー覧表

項目 ： HDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1357	消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	96	40	96	○	48	○	65
1358	阻害法	日立化成DS	日本電子		40	103	40	103	○	48.1	○	65.8
1359	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		38	90	48	103	○	51	○	73
1360	消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		40	119	40	119	○	46	○	64
1361	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		38	90	48	103	○	45.7	○	66.8
1362	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	96			○	49	○	66
1365	消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		38	90	48	103	○	47.4	○	65.5
1368	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		38	90	48	103	○	49	○	67
1370	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		38	90	48	103	○	49	○	66
1371	阻害法	シノテスト	東京貿易メディシス		48	103			○	50	○	71
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	80	40	90	○	45		58
1382	消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		38	90	48	103	○	47	○	63
1385	消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		38	90	48	103	○	47.2	○	65.7
1390	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		38	90	48	103	○	49.7	○	69
1391	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		41	86	41	96	○	50	○	68
1394	阻害法	日立化成DS	東京貿易メディシス		38	90	48	103	○	47.3	○	64
1396	阻害法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		40	90	40	103	○	46	○	63
1400	阻害法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		38	90	48	103	○	48	○	68
1401	消去法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		38	90	48	103	○	48	○	67
1402	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		38	90	48	103		55	○	77
1403	阻害法	日立化成DS	日本電子		40	90	40	103	○	48	○	66
1404	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	96	40	96	○	50	○	69
1411	阻害法	日立化成DS	日本電子		38	90	48	103	○	47.5	○	66.3
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	40	90	40	103	○	49	○	73
1419	阻害法		ベックマン・コールター		38	90	48	103	○	50.4	○	69.9
1502	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		38	90	48	103	○	53	○	74
1505	消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	90	40	103	○	45	○	63
1506	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		38	90	48	103	○	54	○	76
1509	阻害法		日立ハイテクノロジーズ		41	96	41	96	○	47.8	○	66.1
1511	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		38	90	48	103	○	53	○	75
1512	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	90	40	103	○	51	○	74
1513	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		38	90	48	103	○	51	○	72
1514	消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	90	40	103	○	47	○	64
1515	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		41	96	41	96	○	48	○	67
1519	阻害法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		38	90	48	103	○	50	○	72
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	38	90	48	103		41	○	61
1528	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		38	90	48	103	○	51.3	○	73.8
1529	消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	96	40	96	○	47	○	65
1530	消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		38	90	48	103	○	45	○	63
1531	阻害法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		41	96	41	96	○	47.4	○	64.1
1532	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		38	90	48	103	○	49	○	67
1533	阻害法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		38	90	48	103	○	46	○	66
1534	阻害法	日立化成DS	東京貿易メディシス		38	90	48	103	○	48	○	66
1538	阻害法	日立化成DS	東京貿易メディシス		38	90	48	103	○	48	○	66
1540	阻害法	日立化成DS	日本電子		38	90	48	103	○	48.7	○	67.2
1541	阻害法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		40	96	40	96	○	51	○	73
1542	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		38	90	48	103	○	53	○	75
1543	消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		41	96	41	96	○	48.3	○	67.3
1548									○	47	○	62
1550	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	80	40	90	○	52	○	75
1554	阻害法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		40	86	40	96	○	53	○	75
1558	阻害法	日立化成DS	日本電子		38	90	48	103	○	49	○	67
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	38	90	48	103	○	46	○	63
1562	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		38	90	48	103	○	51	○	73
1563	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	85	40	85	○	51	○	73
1564	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		38	90	48	103	○	49	○	67
1565	阻害法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		4	8	4	9	○	47	○	64
1901	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	96	40	96	○	49	○	66
1902	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	80	40	90	○	51.2	○	73
1903	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	86	40	96	○	52	○	74
1909	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	96	40	96	○	47	○	65
1911	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	96			○	49	○	66
1916	消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		38	90	48	103	○	49	○	67
1917	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	96	40	96	○	50	○	68
1920	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	96	40	96	○	48	○	68
1925	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	86	40	96	○	49.4	○	66.9
1926	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	90	40	90	○	49	○	68
1928	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	86	40	96	○	52	○	74
1930	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	96	40	96	○	49	○	67
1931	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	96			○	49	○	68
1932	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	80	40	90	○	51	○	73
1934	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	96			○	49	○	67
1935	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	80	40	90	○	52	○	74
1936	阻害法	日立化成DS	日本電子		40	70	40	70	○	48	○	67
1937	阻害法	日立化成DS	日本電子		40	90	40	103	○	49	○	68
2002	阻害法	日立化成DS	日本電子		38	90	48	103	○	48.7	○	66.7
2006	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		38	90	48	103	○	48	○	66
2008	消去法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス		38	90	48	103	○	48	○	65
2010	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	86	40	96	○	49	○	66
2011	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	96	40	96	○	50	○	67
2012	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	37	67	40	71		49		67
3013	阻害法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		40	86	40	96	○	47	○	65
3018	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	96			○	49	○	66
3022	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		38	90	48	103	○	50	○	71
3048	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		38	90	48	103	○	52	○	72.7
3055	阻害法	日立化成DS	日本電子		38	90	48	103	○	47	○	64
3056	阻害法	日立化成DS	日本電子		40	96	40	96	○	50	○	69
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	40	80	40	90		47.8		74.4

測定状況・測定データー覧表

項目 ： HDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
3907	阻害法		日本電子	40	70	40	70	○	49	○	67
3909	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	49	○	68
3910	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	49	○	67
4002	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	67
4039	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	40	108	40	108	○	48	○	67
4040	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	86	40	96	○	49	○	67
4041	阻害法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	50	○	70
4902	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	40	108			○	49	○	66
5003	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	49.6	○	68
5005	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	9	48	103	○	48.4	○	67
5006	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	49.2	○	67.6
5010	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	38	90	48	103	○	52	○	74
5014	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	38	90	48	103	○	52	○	73
6008	阻害法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	50	○	71
6015	阻害法			40	80			○	50	○	69
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	38	90	48	103		48		73
7002	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	49	○	67
7007	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	119	40	119	○	48	○	66
7011	阻害法		キヤノンメディカル(東芝)	38	90	48	103	○	50	○	72
7025	阻害法	日立化成DS	日本電子	41	96	41	96	○	47.44	○	64.64
7026	阻害法	日立化成DS	日本電子	38	90	48	103	○	48	○	66
7901	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	40		40		○	49.3	○	68.1
7902	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	48	○	66
8004	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	38	90	48	103	○	50	○	70
8901	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター	40	96	40	96	○	49	○	67
9004	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ					○	48.6	○	66.4
9008	阻害法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	51	○	73
9012	消去法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	40		40		○	49	○	72
9014	阻害法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ					○	47.2	○	65.2
9023	消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	46	○	64
9033	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	40	70	40	70	○	52	○	74
9035	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	40		40		○	50.76	○	72.86
9038	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	37	67	40	71		47		63
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※						46		71
9043	消去法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	46.7	○	64.4
9046	阻害法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	40				○	51	○	72
9047	阻害法	日立化成DS	ベックマン・コールター					○	46	○	63
9049	阻害法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ					○	50.3	○	69.7

LDL コレステロール（LDL-C）

福岡大学病院　臨床検査部
藤波　清香

【参加状況】

参加施設　193 施設（前回 188 施設）

【測定方法（試薬ﾒｰｶｰ）の状況】

選択的可溶化法（日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ）96 施設(49.7%)、酵素的測定法（積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ）52 施設(26.9%)、選択消去法（富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬）25 施設(13.0%)、その他のｳｪｯﾄ試薬 20 施設(10.4%)であった。なお、その他のｳｪｯﾄ試薬の分類は、ｼｰﾒﾝｽ 6 施設、ｼﾉﾃｽﾄ 5 施設、ﾃﾞﾝｶ生研 5 施設、ｵｰｿ 3 施設、自家調整試薬 1 施設である。

【測定値の状況】

1. 全施設の CV%は試料 1 が 4.4、試料 3 が 4.6%で 3SD 除去後の CV%は 4.2%、4.5%であった。平均値については、選択消去法で高値傾向、選択的可溶化法で低値傾向であった。試料別の測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）別平均値と CV%を表 1 に示した。

表 1　測定原理別の平均値(mg/dL)と CV%

測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
選択的可溶化法（日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ）	87.5	2.5	123.2	2.1
酵素的測定法（積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ)	92.9	1.8	131.4	1.9
選択消去法（富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬）	95.7	1.9	134.7	2.4
その他のｳｪｯﾄ試薬	93.6	4.7	132.8	5.8

2. 目標値及び目標範囲については、測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）により測定値に差があったため、施設数の多い、選択的可溶化法（日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ）、酵素的測定法（積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ）、選択消去法（富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬）はそれぞれの目標値を設定した。その他の試薬においては 3 法の平均値を参考目標値とした。目標値及び目標範囲を表 2 に示した。目標範囲達成状況は、2 試料とも目標値範囲内であった施設は、全体で 183 施設（94.8%）であった。
試料別の目標範囲達成状況を表 3 に示した。

表 2　　目標値及び目標範囲(mg/dL)

測定原理（試薬ﾒｰｶｰ）	試料 1	試料 3
選択的可溶化法 （日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ）	88.6（84～94）	124.6（118～131）
酵素的測定法 （積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ）	92.6（87～98）	131.4（124～138）
選択消去法 （富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬）	95.2（90～100）	134.2（127～141）
その他のｳｪｯﾄ試薬	92.1（84～100）	130.1（118～141）

表 3　　試料別の目標範囲達成状況

測定原理・試薬ﾒｰｶｰ	試料 1	試料 3
選択的可溶化法・日立化成ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽ（n=96）	94(97.9%)	94(97.9%)
酵素的測定法・積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ（n=52）	52(100%)	52 (100%)
選択消去法・富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬（n=25）	25 (100%)	25 (100%)
その他のｳｪｯﾄ試薬（n=20）	19 (95%)	14 (70%)

3. 試料 1 と試料 3 のﾒｰｶｰ別のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に示した。

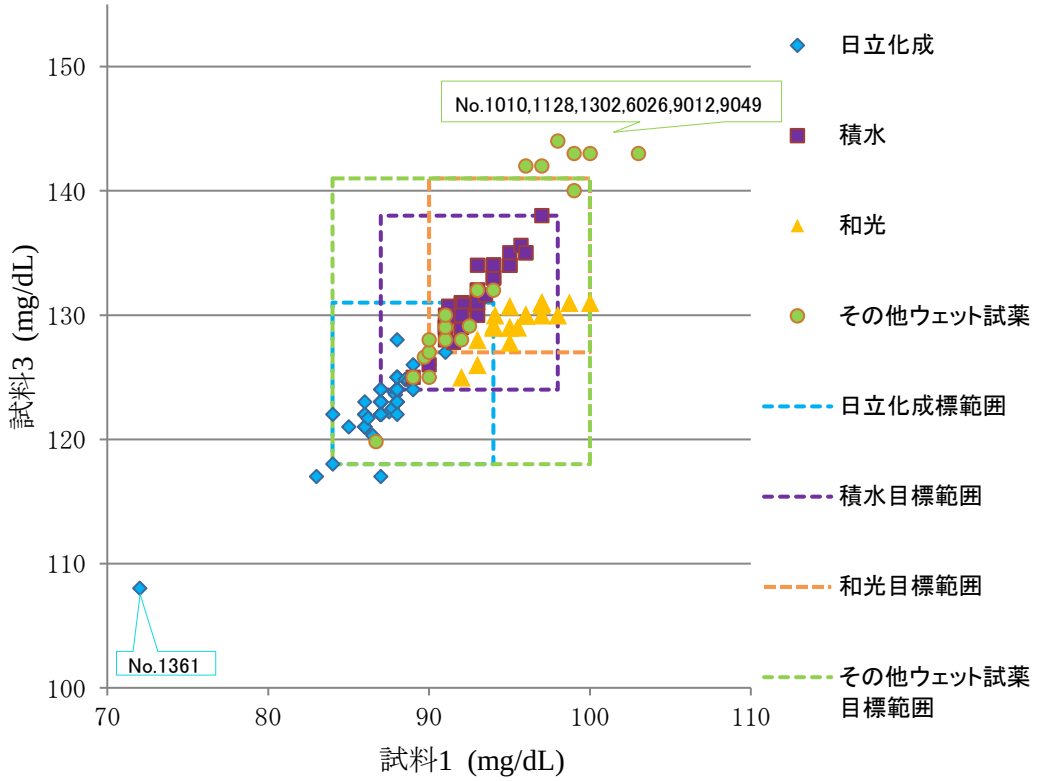


図 1　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲上限値については、139 mg/dL または 140 mg/dL としている施設が全体の 46.6%
（90 施設）であり、前年の 51.6%（97 施設）より減少していた。この値は「基準範囲上限」ではなく「動脈硬化性疾患予防ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」の動脈硬化性疾患予防のためのｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞにおける脂質異常症診断基準であるので JCCLS 共用基準範囲を使用することが望ましい。
2. JCCLS 共用基準範囲は 65～163mg/dL であり、全体の 47.7%（92 施設）が基準範囲として設定していた。前回の 81 施設よりやや増加が認められたが、まだ 5 割程度であるので共用基準範囲を使用していない施設には変更をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： LDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	139			○	87	○	122
1002	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	70	139			○	87	○	122
1004	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	91.2	○	130.7
1006	直接法		日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	91.6	○	129.9
1010	直接法	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	63	139	63	139	○	97		142
1011	直接法	日立化成DS	日本電子	60	139	60	139	○	87	○	124
1012	直接法	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163	65	163	○	95	○	135.3
1013	直接法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	96	○	138
1015	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	88	○	124
1018	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	90	○	126
1021	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	70	139	70	139	○	96	○	135
1023	直接法	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163	65	163	○	92	○	132
1024	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		139			○	93.5	○	131.6
1028	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	94	○	133
1029	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	86	○	121
1031	直接法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	92	○	129
1032	直接法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	139	70	139	○	89	○	125
1033	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	94	○	133
1034	直接法		キヤノンメディカル(東芝)	70	139	70	139	○	97	○	138
1038	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	87		117
1039	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	94	○	133
1040	直接法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	95	○	133
1046	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	70	139	70	139	○	86	○	122
1049	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	88	○	125
1050	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	93.2		131.1
1051	直接法	自家調製	日本電子	70	139	70	139	○	93	○	132
1054	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	139	65	139	○	87	○	122
1055	直接法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	65	163	65	163	○	90	○	127
1057	直接法	シノテスト	東京貿易メディシス	70	139			○	91	○	128
1058	直接法	日立化成DS	日本電子	65	139			○	88	○	123
1062	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	139	65	139	○	87	○	123
1072	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	0	139	0	139	○	91	○	128
1073	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	87.9	○	123.6
1074	直接法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス	70	139	70	139	○	91	○	130
1088	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	87	○	123
1089	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	87	○	124
1090	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	88	○	128
1094	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	91	○	129
1102	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	87	○	122
1105	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	70	139			○	88	○	125
1112	直接法		東京貿易メディシス	70	139	70	139	○	84	○	122
1116	直接法	日立化成DS	日本電子	70	139	70	139	○	86	○	121
1120	直接法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	94	○	132
1121								○	97.3	○	141
1122	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	70	139	70	139	○	87.8	○	123.8
1124								○	88	○	122
1127	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	70	139	70	139	○	94	○	133
1128	直接法	デンカ生研	日本電子	65	163	65	163	○	99		143
1129	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	70	139			○	91	○	129
1130	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	88	○	123
1135	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	88	○	124
1136	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	92.1	○	130.8
1300	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	87	○	123
1301	直接法	富士フィルム和光純薬	日本電子	70	139			○	95	○	133
1302	直接法	デンカ生研	ベックマン・コールター	65	14			○	96		142
1305	直接法		日本電子	65	139	65	139	○	87	○	122
1308	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	87	○	123
1310	直接法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	120	0	120	○	96	○	134
1313	直接法		日本電子	0	139			○	95	○	135
1315	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	88	○	124
1316	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	86	140	86	140	○	93	○	132
1325	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	93	○	130
1327	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	89	○	125
1329	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	94	○	134
1330	直接法	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	139			○	95.5	○	134.5
1331	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163			○	89	○	125
1334	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	163	65	163	○	87.5	○	122.2
1337	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	93	○	131
1341	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	92	○	129
1342	直接法		日本電子	70	139	70	139	○	92	○	130
1343	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	92	○	130
1344	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	88	○	123
1346	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	70	130	70	130	○	92	○	129
1347	直接法	日立化成DS	ロシュ・ダイアグノスティックス	65	163			○	89	○	126
1348	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	88	○	123
1349	直接法	日立化成DS	ロシュ・ダイアグノスティックス	65	163	65	163	○	89	○	125
1350	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子					○	90	○	126
1351	直接法	シノテスト	日本電子	65	163	65	163	○	91	○	129
1352	直接法	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163	65	163	○	93	○	130
1355	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	91	○	127
1356	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	92	○	130
1357	直接法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	97	○	134
1358	直接法	日立化成DS	日本電子	65	140	65	140	○	87.7	○	122.5
1359	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	92	○	130
1360	直接法	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	139	65	139	○	97	○	136
1361	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163				72		108
1362	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	70	140			○	88	○	123
1365	直接法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	96	○	137

測定状況・測定データー覧表

項目 ： LDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1368	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	86	○	121
1370	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	87	○	122
1371	直接法	シノテスト	東京貿易メディシス	65	163			○	91	○	130
1382	直接法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	98	○	134
1385	直接法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	100	○	141
1390	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	88.7	○	124.7
1391	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	70	140	70	140	○	87	○	122
1394	直接法	日立化成DS	東京貿易メディシス	65	163	65	163	○	86	○	122
1396	直接法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	65	139	65	139	○	90	○	125
1400	直接法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス	65	163	65	163	○	89	○	125
1402	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	93	○	132
1403	直接法	日立化成DS	日本電子		140		140	○	87	○	122
1404	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	70	139	70	139	○	87	○	123
1411	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	88.5	○	124.8
1413	直接法	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	65	139	65	139		92.5		129.1
1419	直接法		ベックマン・コールター	65	163	65	163	○	88	○	122
1502	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	94	○	133
1505	直接法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	139	65	139	○	94	○	133
1506	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	96	○	135
1509	直接法		日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	86.2	○	121.7
1511	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	94	○	134
1512	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	140	65	140	○	93	○	131
1513	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	92	○	131
1514	直接法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	139	65	139	○	93	○	132
1515	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	139	65	139	○	86	○	121
1528	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	93	○	132
1529	直接法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		139		139	○	97	○	138
1530	直接法	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	163			○	96	○	135
1531	直接法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	70	139	70	139	○	89.7	○	126.6
1532	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	163			○	88	○	124
1533	直接法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	65	163			○	90	○	128
1538	直接法	日立化成DS	東京貿易メディシス	65	163			○	84	○	118
1540	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	86	○	122
1541	直接法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		139		139	○	95	○	134
1542	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	94	○	134
1543	直接法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	80	139	80	139	○	98.7	○	140.2
1550	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	97	○	138
1554	直接法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	99	○	140
1558	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	87	○	123
1562	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	94	○	134
1563	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	65	139	65	139	○	93	○	130
1564	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	163	65	163	○	88	○	124
1565	直接法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	7	139	7	139	○	92	○	128
1901	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	87	○	122
1902	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	70	139	70	139	○	95.7	○	135.6
1903	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	70	139			○	94	○	134
1909	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	80	139	80	139	○	86	○	121
1911	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	70	140			○	87	○	123
1916	直接法		日本電子	65	163			○	94		126
1917	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	0	139	0	139	○	88	○	125
1920	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	80	139	80	139	○	86	○	123
1925	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	70	139	70	139	○	89	○	124
1926	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	70	139	70	139	○	87	○	123
1928	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	93	○	134
1930	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	89	○	125
1931	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139			○	88	○	125
1932	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	70	139			○	95	○	135
1934	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139			○	88	○	124
1935	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	95	○	134
1936	直接法	日立化成DS	日本電子	70	139	70	139	○	87	○	123
1937	直接法	日立化成DS	日本電子	65	139	65	139	○	89	○	125
2002	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	90	○	125
2006	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	65	163	65	163	○	87	○	123
2008	直接法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	65	163	65	163	○	97	○	136
2010	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	89	○	125
2011	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	88	○	125
3018	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	70	139			○	87	○	123
3022	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	91	○	129
3048	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	91.5	○	127.8
3055	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	88	○	123
3056	直接法	日立化成DS	日本電子	70	139	70	139	○	89	○	124
3907	直接法		日本電子	70	139	70	139	○	87	○	122
3909	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	86	○	121
3910	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	88	○	123
4002	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	88	○	124
4040	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	70	139	70	139	○	87	○	122
4041	直接法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	87	○	123
4902	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	75	140			○	89	○	125
5003	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	88	○	124
5005	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	88	○	124
5006	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	88.9	○	125
5010	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	92	○	130
5014	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	92	○	130
6008	直接法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	92	○	131
6015	直接法			70	139			○	89	○	125
6026	直接法	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	65	163	65	163		103		143

測定状況・測定データー覧表

項目 ： LDL-C

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
7002	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	87	○	124
7007	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	60	139	60	139	○	85	○	121
7011	直接法		キヤノンメディカル(東芝)	65	163	65	163	○	91	○	129
7025	直接法	日立化成DS	日本電子	64	140	64	140	○	86.5	○	120.3
7026	直接法	日立化成DS	日本電子	65	163	65	163	○	89	○	125
7901	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	70	139	70	139	○	92	○	131
7902	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	88	○	124
8004	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163			○	95	○	134
8901	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター	65	139	65	139	○	88	○	124
9004	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ					○	87	○	123
9008	直接法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	94	○	132
9012	直接法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		140		140	○	98		144
9014	直接法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ					○	87	○	123
9023	直接法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	96	○	138
9033	直接法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	65	163	65	163	○	93	○	131
9035	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		139		139	○	91	○	129.2
9040	直接法	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※						86.7		119.8
9043	直接法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	94.1	○	132.9
9046	直接法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		140			○	92	○	129
9047	直接法	日立化成DS	ベックマン・コールター						83		117
9049	直接法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ					○	100		143

中性脂肪（TG）

福岡大学病院　臨床検査部
藤波　清香

【参加状況】

参加施設 222 施設（前回 220 施設）

【測定方法の状況】

遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙを除去する方法の使用施設が 204 施設(91.9%)で、そのうち H_2O_2 比色法 202 施設(99.0%)、UV 法 2 施設(1.0%)、遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙを除去しない方法の使用施設は 18 施設(8.1%)で全てﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法であった。

【測定値の状況】

1. 遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙを除去する方法全体としての CV%は試料 1 が 2.0%、試料 3 が 1.9%、遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙを除去しない方法の CV%は 8.1%と 11.6%であった。測定原理の違いによりﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が高値傾向であった。
   試料別の測定原理別平均値と CV%を表 1 に示した。

表 1 測定原理別の平均値(mg/dL)と CV%

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ除去				
H_2O_2 比色法	91.5	2.0	129.7	2.5
UV 法	92.0	1.5	130.0	1.1
遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ未除去				
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	102.9	8.1	147.6	11.6
目標値	91.6（87～97）		129.9（123～137）	

2. 目標範囲達成率は、2 試料とも目標範囲内(目標値±5%)であった施設は、遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ除去法では 198 施設(97.1%)、遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ未除去法では 2 施設(11.1%)であった。
   試料別の目標範囲達成状況を表 2 に示した。

表 2　試料別の目標範囲達成状況

測定原理	試料 1	試料 3
遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ除去		
H_2O_2 比色法　(n=202)	198（98.0%）	198（98.0%）
UV 法　(n=2)	2（100%）	2（100%）
遊離ｸﾞﾘｾﾛｰﾙ未除去		
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法　(n=18)	2（11.1%）	2（11.1%）

3. ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ各社から提示された目標値及び参考範囲を表 3 に、ﾒｰｶｰ別の測定値の状況と参考範囲達成率を表 4 に示す。

表 3　各ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰによる目標値及び参考範囲

	試料 1		試料 3	
	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ目標値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲 (mg/dL)
富士	104	98～110	146	138～154
ｵｰｿ	111	106～116	166	159～173
ｱｰｸﾚｲ	96	89～103	133	123～143

表 4　ﾒｰｶｰ別平均値と参考範囲達成状況

	n	試料 1		試料 3	
		平均値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)	平均値 (mg/dL)	ﾒｰｶｰ参考範囲内施設(%)
富士	11	99.5	81.8	139.3	81.8
ｵｰｿ	6	110.2	100	165.3	100
ｱｰｸﾚｲ	1	97.0	100	132.0	100

4. 試料 1 と試料 3 のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に示した。

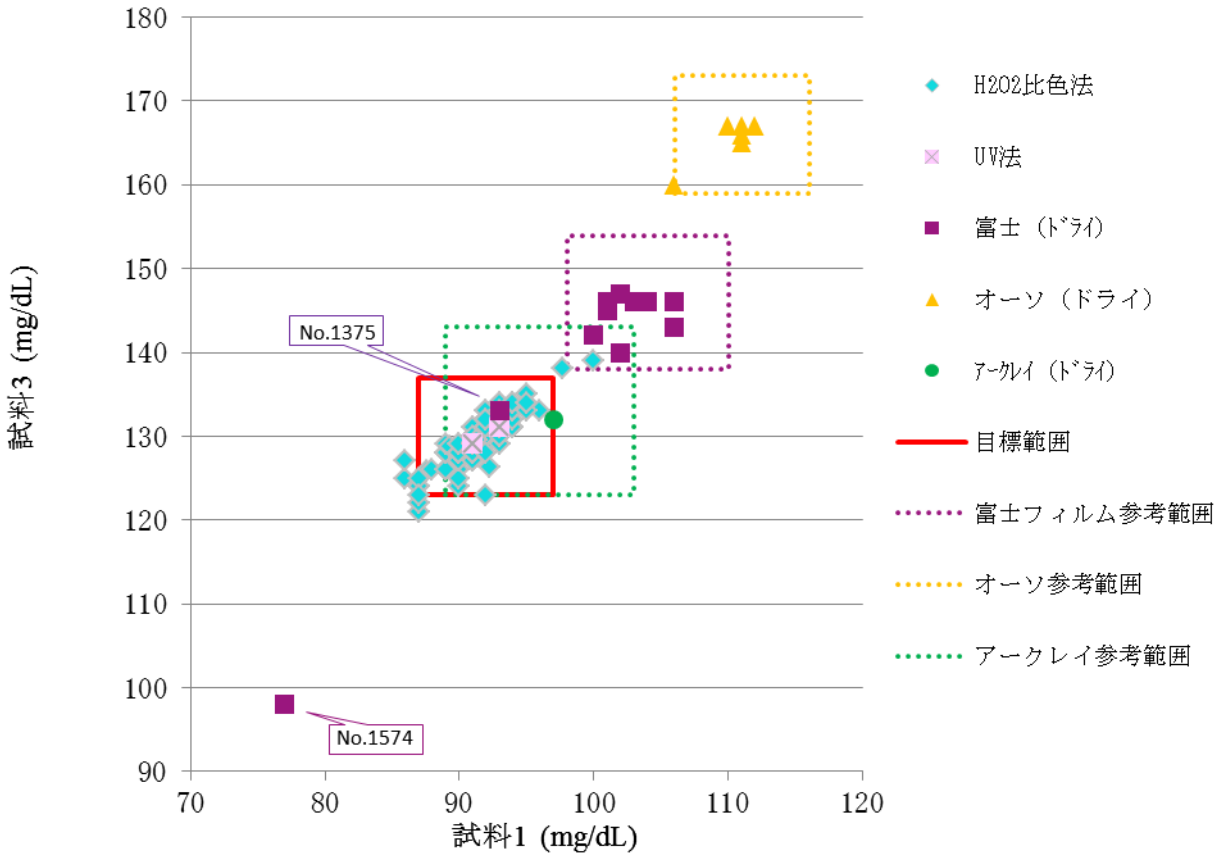


図 1　試料1と試料3のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲上限値については、149 mg/dL または 150 mg/dL としている施設が、全体の 45.9%（102 施設）であり、前年の 51.4%（113 施設）より減少していた。この値は「基準範囲上限」ではなく「動脈硬化性疾患予防ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ」の動脈硬化性疾患予防のためのｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞにおける脂質異常症診断基準であるので JCCLS 共用基準範囲を使用することが望ましい。
2. JCCLS 共用基準範囲は男性 40～234mg/dL、女性 30～117mg/dL であり、全体の 44.1%（98 施設）が基準範囲として設定していた。前年の施設数（40.9%）より若干増加していたが、まだ 4 割程度である。共用基準範囲を使用していない施設には変更をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TG

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	149	30	149	○	91	○	130
1002	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		30	149			○	91	○	129
1004	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	92.3	○	126.3
1006	酵素比色法 消去法		日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	93	○	131.6
1010	酵素比色法 消去法	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)		38	207	30	137	○	92	○	132
1011	酵素比色法 消去法	栄研化学	日本電子		30	149	30	149	○	89	○	128
1012	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		40	234	30	117	○	91.8	○	130.4
1013	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	92	○	131
1015	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	92	○	131
1018	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	92	○	129
1021	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		50	149	50	149	○	91	○	129
1023	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		40	234	30	117	○	90	○	128
1024	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		3	149			○	91.1	○	127.9
1028	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	91	○	130
1029	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	93	○	129
1031	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	94	○	134
1032	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		50	149	50	149	○	92	○	131
1033	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		50	149	50	149	○	90	○	128
1034	酵素比色法 消去法		キヤノンメディカル(東芝)		50	149	50	149	○	90	○	128
1035	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		30	150	30	150	○	91	○	130
1038	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	90	○	128
1039	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	92	○	130
1040	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	91	○	128
1046	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		30	149	30	149	○	90	○	128
1049	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	92	○	132
1050	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	91.6	○	128.6
1051	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		50	149	50	149	○	91	○	129
1054	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		60	130	60	130	○	93	○	130
1055	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		30	117	30	117	○	93	○	131
1056	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	91	○	129
1057	酵素比色法 消去法	シノテスト	東京貿易メディシス		50	149			○	92	○	132
1058	酵素比色法 消去法	LSIメディエンス	日本電子		30	149			○	92	○	131
1060	酵素比色法 消去法	LSIメディエンス	日本電子		50	149			○	93	○	131
1062	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	149	40	149	○	93	○	131
1072	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		30	149	30	149	○	90	○	128
1073	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		30	150	30	150	○	93	○	131
1074	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		50	149	50	149	○	87		122
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	40	149	40	149	○	112	○	167
1084	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		40	234	30	117	○	92	○	129
1088	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	91	○	128
1089	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	91	○	129.2
1090	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	92	○	129
1094	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	92	○	131
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	111	165			○	111	○	165
1102	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	93	○	131
1105	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		50	149			○	91	○	131
1112	酵素比色法 消去法		東京貿易メディシス		50	149	50	149	○	90	○	124
1116	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		50	149	50	149	○	89	○	126
1120	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	91	○	129
1121									○	93	○	133
1122	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		50	149	50	149	○	91.4	○	129.7
1124									○	87	○	125
1126	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	50	149	50	149	○	101	○	145
1127	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		50	149	50	149	○	91	○	128
1128	酵素UV法 消去法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		40	234	30	117	○	91	○	129
1129	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		50	149			○	93	○	132
1130	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		40	234	30	117	○	93	○	132
1135	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	93	○	134
1136	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	89	○	126
1300	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	93	○	132
1301	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		60	149			○	93	○	132
1302	酵素比色法 消去法	デンカ生研	ベックマン・コールター		4	234	3	117	○	91	○	130
1305	酵素比色法 消去法		日本電子		40	149	30	149	○	92	○	130
1308	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	93	○	131
1310	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		30	150	30	150	○	92	○	129
1313	酵素比色法 消去法		日本電子		30	149			○	93	○	131
1315	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	91	○	130
1316	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		38	207	30	137	○	91	○	129
1325	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	88	○	126
1327	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	94	○	133
1329	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	90	○	127
1330	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		30	149			○	94	○	131
1331	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	92	○	130
1334	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	234	30	117	○	92	○	129
1337	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	90	○	128
1339	酵素比色法 消去法	LSIメディエンス	日本電子		40	234	30	117	○	93	○	132
1341	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	94	○	131
1342	酵素比色法 消去法		日本電子		50	149	50	149	○	90	○	128
1343	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	91	○	129
1344	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	93	○	130
1346	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		31	140	31	140	○	89	○	126
1347	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ロシュ・ダイアグノスティックス		40	234	30	117	○	90	○	129
1348	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	93	○	132
1349	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ロシュ・ダイアグノスティックス		40	234	30	117	○	91	○	129
1350	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子							100		139
1351	酵素比色法 消去法	シノテスト	日本電子		40	234	30	117	○	93	○	132

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TG

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1352	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		40	234	30	117	○	93	○	131
1355	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	95	○	134
1356	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	89	○	128
1357	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		30	149	30	149	○	93	○	130
1358	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		30	150	30	150		97.7		138.1
1359	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	87	○	125
1360	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		30	149	30	149	○	92	○	131
1361	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117		86	○	127
1362	酵素比色法 消去法	ミズホメディ	ベックマン・コールター		30	149			○	94	○	132
1365	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	92	○	133
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	50	149			○	106	○	143
1368	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	93	○	130
1370	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	92	○	129
1371	酵素比色法 消去法	シノテスト	東京貿易メディシス		40	234	30	117	○	93	○	131
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	50	149				93		133
1382	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	91	○	130
1385	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	95	○	135
1390	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	93	○	131.3
1391	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		38	207	30	137	○	92	○	130
1394	酵素比色法 消去法	日立化成DS	東京貿易メディシス		40	234	30	117	○	92	○	128
1396	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		40	149	30	149	○	93	○	133
1400	酵素比色法 消去法	シノテスト	東京貿易メディシス		40	234	30	117	○	92	○	130
1401	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	その他の検査装置		40	234	30	117	○	92	○	129
1402	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117		86	○	125
1403	酵素比色法 消去法	ミズホメディ	日本電子		40	150	30	150	○	96	○	133
1404	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		30	150	30	150	○	92	○	130
1411	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	89.3	○	128.8
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	40	149	30	149	○	106	○	160
1419	酵素比色法 消去法		ベックマン・コールター		40	234	30	117	○	92	○	129
1502	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	91	○	129
1505	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	149	30	149	○	90	○	127
1506	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	95	○	133
1509	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		30	150	30	150	○	92	○	130
1511	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	91	○	128
1512	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	150	30	150	○	90	○	126
1513	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	91	○	130
1514	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		40	149	30	149	○	91	○	130
1515	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		38	207	30	137	○	91	○	130
1519	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	91	○	130
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	40	234	30	117	○	97	○	132
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	30	149			○	103	○	146
1528	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	90	○	125
1529	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		30	149	30	149	○	93	○	132
1530	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		40	234	30	117	○	90	○	128
1531	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		30	150	30	150	○	91.9	○	130.1
1532	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	93	○	132
1533	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		40	234	30	117	○	94	○	134
1538	酵素比色法 消去法	日立化成DS	東京貿易メディシス		40	234	30	117	○	89	○	129
1540	酵素比色法 消去法	LSIメディエンス	日本電子		40	234	30	117	○	90	○	129
1541	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		30	149	30	149	○	92	○	132
1542	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	91	○	129
1543	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		30	150	30	150	○	93	○	134
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	234	40	234	○	101	○	146
1548										102		142
1549	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		30	149			○	87		121
1550	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		50	149	50	149	○	92	○	131
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	50	149	50	149	○	102	○	140
1554	酵素比色法 消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		30	149	30	149	○	92	○	132
1558	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	92	○	131
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	234	30	117	○	100	○	142
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	40	234	30	117	○	102	○	147
1562	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	92	○	130
1563	酵素比色法 消去法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		30	149	30	149	○	93	○	130
1564	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		40	234	30	117	○	94	○	131
1565	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		5	149	5	149	○	90	○	127
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	50	149	50	149		77		98
1901	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	91	○	130
1902	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		50	149	50	149	○	91	○	128
1903	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		50	149			○	90	○	128
1909	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		30	149	30	149	○	90	○	127
1911	酵素比色法 消去法	ミズホメディ	ベックマン・コールター		30	149			○	93	○	133
1916	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日本電子		40	234	30	117	○	92	○	123
1917	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		30	149	30	149	○	91	○	130
1920	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		30	149	30	149	○	93	○	131
1922	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		50	149	50	149	○	90	○	128
1923	酵素比色法 消去法		日立ハイテクノロジーズ		50	149	50	149	○	90	○	128
1925	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		35	149	35	149	○	90	○	127
1926	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		50	149	50	149	○	92	○	130
1928	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		50	149	50	149	○	90	○	128
1930	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	92	○	131
1931	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149			○	92	○	129
1932	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		50	149			○	91	○	129
1934	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149			○	91	○	130
1935	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		50	149	50	149	○	91	○	127
1936	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		50	150	50	150	○	92	○	130

測定状況・測定データー覧表

項目 ： TG

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1937	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	149	30	149	○	92	○	130
2002	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	92	○	130
2006	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		40	234	30	117	○	94	○	133
2008	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス		40	234	30	117	○	92	○	130
2010	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		50	149	50	149	○	93	○	132
2011	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	92	○	130
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	50	149	50	149	○	106	○	146
3013	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		50	149	50	149	○	92	○	132
3018	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	150			○	94	○	131
3022	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	89	○	126
3048	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	90	○	127
3055	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	94	○	132
3056	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		50	149	50	149	○	92	○	130
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	50	149	50	149	○	111	○	167
3907	酵素比色法 消去法		日本電子		50	150	50	150	○	91	○	129
3909	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	90	○	127
3910	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	91	○	129
4002	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	91	○	130
4039	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		30	150	30	150	○	87	○	124
4040	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		50	149	50	149	○	92	○	130
4041	酵素比色法 消去法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	91	○	130
4902	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		50	150			○	92	○	129
5003	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	93	○	133
5005	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		4	234	3	117	○	93	○	132
5006	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	92	○	131
5010	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	91	○	127
5014	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	91	○	129
6008	酵素比色法 消去法	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	91	○	129
6015	酵素比色法 消去法				50	150			○	92	○	130
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	40	234	30	117	○	110	○	167
7002	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	92	○	133
7007	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	90	○	127
7011	酵素比色法 消去法		キヤノンメディカル(東芝)		40	234	30	117	○	87	○	124
7025	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		30	149	30	149	○	90.7	○	128.4
7026	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	90	○	128
7901	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ		30	149	30	149	○	90	○	127
7902	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	91	○	128
8004	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日本電子		40	234	30	117	○	93	○	131
8901	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター		30	149	30	149	○	92	○	129
9004	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	92	○	128
9008	酵素比色法 消去法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	92	○	132
9009	酵素比色法 消去法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		42	168			○	92	○	131
9012	酵素比色法 消去法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ			150		150	○	94	○	134
9014	酵素比色法 消去法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	91	○	130
9023	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	92	○	132
9024	酵素比色法 消去法	関東化学	日本電子						○	95	○	134
9033	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		40	234	30	117	○	91	○	131
9035	酵素比色法 消去法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		30	150	30	150	○	87.6	○	125.8
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	50	149	50	149	○	104	○	146
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	111	○	166
9043	酵素比色法 消去法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	91.3	○	129.5
9046	酵素比色法 消去法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		30	150			○	89	○	128
9047	酵素比色法 消去法	日立化成DS	ベックマン・コールター						○	87	○	123
9049	酵素UV法 消去法	シスメックス、シスメックスピオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	93	○	131

アルカリ性ホスファターゼ（ALP）

熊本大学病院　中央検査部
山内　露子

【参加状況】
参加施設 236 施設（前回 228 施設）

【測定方法の状況】
1. JSCC 標準化対応法は 207 施設(87.7%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 24 施設(10.2%)、その他の方法が 2 施設(0.9%)、未記入が 3 施設(1.3%)であった。
2. JSCC 標準化対応法における検量方法は、酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの表示値での使用が 204 施設、表示値外での使用が 1 施設、市販管理血清の使用が 2 施設であった。
3. 報告単位は、全施設で国際単位が採用されていた。
4. JCCLS 共用基準範囲(106~322 U/L)は、116 施設(49.2%)で採用されていた。

【測定値の状況】
1. 各試料の目標範囲とその達成率は下記の通りであった。

試料	目標範囲 (U/L)	目標達成率(%)			
		JSCC (N=207)	ﾄﾞﾗｲ(富士) (N=16)	ﾄﾞﾗｲ(ｵｰｿ) (N=7)	ﾄﾞﾗｲ(ｱｰｸﾚｲ) (N=1)
1	350～388	98.1	56.3	28.6	100.0
3	243～269	94.7	12.5	42.9	100.0

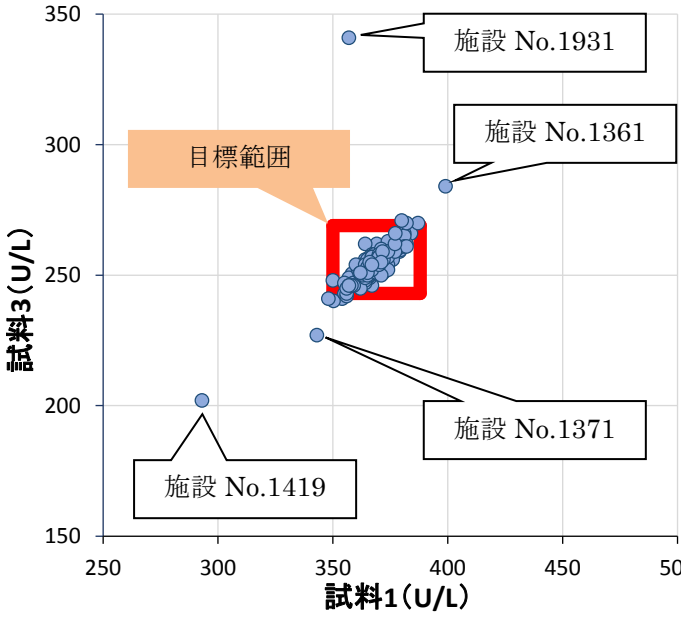


図 1　JSCC 標準化対応法

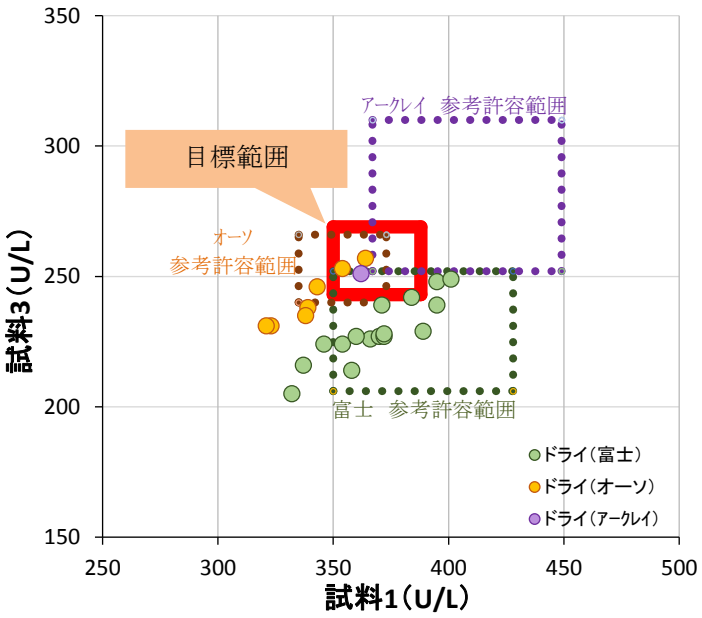


図 2　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法

2. JSCC 標準化対応法で目標範囲から大きく外れた施設 No.1361、1371、1419 は、系統誤差がみとめられる。ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの濃度や検量線の確認を行うとともに、正確さの確認を実施されたい。また、施設 No.1931 は、偶発誤差もしくは試料 3 の誤入力が考えられる。試料測定時の試料の取り扱いを含めた測定状況や生データの確認が必要である。
3. JSCC 標準化対応法のｼｪｱ上位 4 社の測定値は下記の通りであった。試料 1～3 で同様の傾向であったことから、試料 1 の測定値を示す。
   平均値を比較すると、和光＜LSI＜関東化学＜ｼﾉﾃｽﾄであった。

試料 1	和光	関東化学	ｼﾉﾃｽﾄ	LSI
n	81	34	31	16
mean	**365.7**	**369.9**	**371.5**	**367.6**
SD	5.8	4.4	6.6	4.7
CV%	1.6	1.2	1.8	1.3

【その他】

- 市販管理血清をｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰとして使用している施設 No.1554、1916 は、見直しをお願いしたい。
- 自施設の検量方法を理解できていない施設が散見される。正しい理解をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： ALP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		106	322			○	364	○	256
1002	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		115	359			○	363	○	254
1004	JSCC法 EAE緩衝液	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	384	○	266
1006	JSCC法 EAE緩衝液		日立ハイテクノロジーズ		106	322			○	363	○	249
1010	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		115	359	115	359	○	370	○	256
1011	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日本電子		107	339	107	339	○	362	○	253
1012	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	371	○	254.5
1013	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		106	322			○	368	○	253
1015	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	364	○	253
1018	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	379	○	259
1021	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		104	338	104	338	○	363	○	252
1023	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	370	○	253
1024	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		115	359			○	369	○	255
1028	JSCC法 EAE緩衝液	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		106	322			○	376	○	260
1029	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	371	○	259
1031	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322			○	364	○	250
1032	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		115	359	115	359	○	350	○	248
1033	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		104	338	104	338	○	363	○	253
1034	JSCC法 EAE緩衝液		キヤノンメディカル(東芝)		115	359	115	359	○	365	○	252
1035	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		115	359	115	359	○	370	○	254
1038	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		106	322			○	365	○	251
1039	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	374	○	256
1040	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	370	○	254
1046	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		115	359	115	359	○	354		241
1049	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	365	○	250
1050	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		106	322	106	322	○	373.9	○	261
1051	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		115	359	115	359	○	372	○	261
1054	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		100	320	100	320	○	378	○	262
1055	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		106	322	106	322	○	363	○	252
1056	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	369	○	262
1057	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	東京貿易メディシス		104	338			○	374	○	254
1058	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日本電子		115	359			○	358	○	250
1059	JSCC法 EAE緩衝液		東京貿易メディシス		104	338	104	338	○	365	○	254
1060	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日本電子		104	338			○	367	○	257
1062	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	375	○	260
1072	JSCC法 EAE緩衝液	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	359	○	248
1073	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	375	○	263
1074	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		104	338	104	338	○	369	○	250
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	106	322	106	322	○	364	○	257
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	115	359			○	354	○	224
1084	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		106	322	106	322	○	367	○	246
1088	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	373	○	259
1089	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	371	○	256
1090	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	368	○	252
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	115	359	115	359	○	395	○	248
1094	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	372	○	255
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	343	246			○	343	○	246
1102	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		106	322			○	370	○	255
1105	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		104	338			○	375	○	260
1112	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	東京貿易メディシス		115	359	115	359	○	372	○	257
1116	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		115	359	115	359	○	362	○	250
1120	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322			○	360	○	247
1121									○	378	○	261
1122	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	379.4	○	259.6
1123	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		104	338	104	338	○	350.3		240.1
1124										401		279
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	104	338	104	338		346	○	224
1127	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		104	338	104	338	○	366	○	250
1128	JSCC法 EAE緩衝液	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		106	322	106	322	○	366	○	251
1129	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		104	338			○	382	○	262
1130	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		106	322	106	322	○	387		270
1135	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	378	○	260
1136	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	378	○	262
1300	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		106	322			○	377	○	261
1301	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		89	313			○	372	○	254
1302	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		106	322			○	370	○	254
1305	JSCC法 EAE緩衝液		日本電子		106	322	106	322	○	366	○	256
1308	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		106	322	106	322	○	367	○	254
1310	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		115	359	115	359	○	355	○	243
1313	JSCC法 EAE緩衝液		日本電子		115	359			○	366	○	252
1315	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		106	322	106	322	○	381	○	266
1316	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日本電子		115	359	115	359	○	367	○	255
1325	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	374	○	256
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	104	338	104	338	○	366	○	226
1327	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	373	○	258
1329	JSCC法 EAE緩衝液	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		106	322	106	322	○	359	○	249
1330	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		115	359			○	365	○	251
1331	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322			○	367	○	253
1334	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		106	322	106	322	○	372	○	251
1336	ドライケミストリー 富士ド	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	115	359			○	358	○	214
1337	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	362	○	247
1339	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日本電子		106	322	106	322	○	371	○	259
1341	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	371	○	256
1342	JSCC法 EAE緩衝液		日本電子		104	338	104	338	○	368	○	253
1343	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	368	○	257
1344	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	381	○	265

測定状況・測定データー覧表

項目 ： ALP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1346	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		115	359	115	359	○	361	○	247
1347	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		106	322			○	364	○	262
1348	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322	106	322	○	368	○	253
1349	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		106	322	106	322	○	363	○	253
1350	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子						○	381	○	261
1351	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		106	322	106	322	○	367	○	258
1352	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	367	○	252
1355	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322	106	322	○	366	○	251
1356	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	361	○	246
1357	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	374	○	256
1358	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		106	322	106	322	○	358.3	○	250.6
1359	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	364	○	247
1360	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		120	370	120	370	○	366	○	249
1361	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322				399		284
1362	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	ベックマン・コールター		115	359			○	368	○	252
1365	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	367	○	251
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	104	338			○	395	○	239
1368	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322	106	322	○	366	○	250
1370	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	368	○	258
1371	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	東京貿易メディシス		106	222				343		227
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	104	338	104	338	○	370	○	227
1375	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	104	338				337	○	216
1382	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		106	322			○	365	○	249
1385	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322	106	322	○	365	○	255
1390	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322	106	322	○	369.3	○	252
1391	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		115	359	115	359	○	368	○	255
1394	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	東京貿易メディシス		106	322	106	322	○	377	○	260
1396	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		106	322	106	322	○	366	○	257
1400	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	東京貿易メディシス		106	322	106	322	○	382		270
1401	JSCC法 EAE緩衝液	積水メディカル(第一化学)	その他の検査装置		106	322	106	322	○	357	○	249
1402	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		106	322	106	322	○	361	○	252
1403	JSCC法 EAE緩衝液	セロテック	日本電子		106	322	106	322	○	382	○	261
1404	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		115	359	115	359	○	363	○	252
1407		その他	セントラル科学貿易		42	141						73
1411	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	372.5	○	254.5
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	106	322	106	322		323		231
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	104	338	104	338	○	360	○	227
1419	JSCC法 EAE緩衝液		ベックマン・コールター		106	322	106	322		293		202
1502	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	367	○	255
1505	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	359	○	247
1506	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	370	○	255
1509	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	372	○	257
1511	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	370	○	255
1512	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	372	○	254
1513	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	369	○	254
1514	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	367	○	253
1515	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	374	○	258
1518	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		106	322	106	322	○	363	○	251
1519	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		106	322			○	373	○	255
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	106	322	106	322		362		251
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	106	322			○	339		238
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	115	359				332		205
1528	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	372	○	260
1529	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	369	○	254
1530	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322			○	356		242
1531	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		115	359	115	359	○	362.5	○	248.9
1532	JSCC法 EAE緩衝液	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		106	322			○	355	○	247
1533	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		106	322			○	366	○	250
1538	JSCC法 EAE緩衝液	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		106	322			○	380		271
1540	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日本電子		106	322	106	322	○	369	○	256
1541	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		115	359	115	359	○	372	○	258
1542	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	373	○	256
1543	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		115	359	115	359	○	368	○	253
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	106	322	106	322	○	372	○	227
1548										411	○	258
1549	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	東京貿易メディシス		115	359			○	374	○	260
1550	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		104	338	104	338	○	369	○	256
1552	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	104	338	104	338	○	372	○	228
1554	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	374	○	259
1558	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	367	○	251
1559	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	106	322	106	322	○	371	○	239
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	106	322			○	384	○	242
1562	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		106	322	106	322	○	365	○	256
1563	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		100	325	100	325	○	365	○	251
1564	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		106	322	106	322	○	372	○	256
1565	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		104	338	104	338		348		241
1901	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	364	○	248
1902	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		104	338	104	338	○	366	○	251
1903	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		115	359			○	370	○	254
1909	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	359	○	247
1911	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	ベックマン・コールター		115	359			○	373	○	255
1916	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322			○	376	○	256
1917	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	368	○	254
1920	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	367	○	252
1922	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	370	○	256
1923	JSCC法 EAE緩衝液		日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	374	○	254

測定状況・測定データー覧表

項目 ： ALP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1925	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	ベックマン・コールター		110	360	110	360	○	371	○	257
1926	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)		110	350	110	350	○	365	○	252
1928	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	372	○	258
1930	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	356	○	243
1931	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359			○	357		341
1932	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		104	338			○	368	○	252
1934	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359			○	362	○	245
1935	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		104	338	104	338	○	364	○	251
1936	JSCC法 EAE緩衝液	セロテック	日本電子		106	350	106	350	○	374	○	257
1937	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	368	○	254
2002	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	366	○	252
2006	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	367	○	257
2008	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス		106	322	106	322	○	367	○	252
2010	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	374	○	263
2011	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	364	○	249
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	104	338	104	338	○	401	○	249
3013	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		115	359	115	359	○	363	○	250
3018	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		115	359			○	371	○	253
3022	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		106	322	106	322	○	371	○	259
3048	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	365	○	250
3055	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日本電子		106	322	106	322	○	373	○	259
3056	JSCC法 EAE緩衝液	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		106	322	106	322	○	364	○	252
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	104	338	104	338	○	338		235
3907	JSCC法 EAE緩衝液	セロテック	日本電子		106	350	106	350	○	377	○	259
3909	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	367	○	252
3910	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	359	○	246
4002	JSCC法 EAE緩衝液	栄研化学	日本電子		106	322	106	322	○	369	○	257
4039	JSCC法 EAE緩衝液	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)		106	350	106	350	○	360	○	254
4040	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	374	○	252
4041	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		106	322	106	322	○	371	○	260
4902	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		106	350			○	370	○	256
5003	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	369	○	251
5005	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	370	○	254
5006	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	371	○	250
5010	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	322	106	322	○	367	○	252
5014	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日本電子		106	322	106	322	○	369	○	256
6008	JSCC法 EAE緩衝液	シスメックス、シスメックスビオメリュー	キヤノンメディカル(東芝)		106	322	106	322	○	367	○	257
6015	JSCC法 EAE緩衝液				106	322			○	370	○	258
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	106	322	106	322		321		231
7002	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日本電子		106	322	106	322	○	369	○	256
7007	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	ベックマン・コールター		104	338	104	338	○	357	○	246
7011	JSCC法 EAE緩衝液		キヤノンメディカル(東芝)		130	324	108	358	○	367	○	254
7025	JSCC法 EAE緩衝液	ニットーボー	日本電子		115	359	115	359	○	361.7	○	250.7
7026	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子		106	322	106	322	○	372	○	256
7901	JSCC法 EAE緩衝液	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		130	324	108	358	○	370	○	254
7902	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	356	○	245
8004	JSCC法 EAE緩衝液	積水メディカル(第一化学)	日本電子		106	322			○	374	○	259
8901	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		115	359	115	359	○	358	○	246
9004	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ						○	364	○	254
9008	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	365	○	253
9009	JSCC法 EAE緩衝液	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		130	500			○	370	○	257
9012	JSCC法 EAE緩衝液	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		106	322	106	322	○	370	○	257
9014	JSCC法 EAE緩衝液	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	357	○	246
9023	JSCC法 EAE緩衝液	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	377	○	262
9024	JSCC法 EAE緩衝液	関東化学	日本電子						○	365	○	251
9033	JSCC法 EAE緩衝液	極東製薬	日本電子		104	338	104	338	○	362	○	251
9035	JSCC法 EAE緩衝液	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		115	359	115	359	○	371.6	○	259
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	104	338	104	338	○	389	○	229
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	354	○	253
9043	JSCC法 EAE緩衝液	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	377.2	○	266
9046	JSCC法 EAE緩衝液	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		104	338			○	366	○	255
9047	JSCC法 EAE緩衝液	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター						○	371	○	255
9049	JSCC法 EAE緩衝液	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	367	○	254
9051	その他	その他	セントラル科学貿易		53	128	42	141		106		71

γ-グルタミルトランスフェラーゼ（γ-GT）

熊本大学病院　中央検査部
山内　露子

【参加状況】
参加施設 239 施設（前回 233 施設）

【測定方法の状況】
1. JSCC 標準化対応法は 211 施設(88.3%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 25 施設(10.5%)、未記入が 3 施設(1.3%)であった。
2. JSCC 標準化対応法における検量方法は、酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの表示値での使用が 195 施設、酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの表示値以外での使用が 1 施設、市販管理血清の使用が 2 施設、その他の方法が 10 施設であった。
3. 報告単位については、全施設で国際単位が採用されていた。
4. JCCLS 共用基準範囲(男性：13～64 U/L、女性：9～32 U/L)は、116 施設(48.5%)で採用されていた。

【測定値の状況】
1. 各試料の目標範囲とその達成率は下記の通りであった。

試料	目標範囲 (U/L)	目標達成率(%)			
		JSCC (N=211)	ﾄﾞﾗｲ(富士) (N=16)	ﾄﾞﾗｲ(ｵｰｿｰ) (N=7)	ﾄﾞﾗｲ(ｱｰｸﾚｲ) (N=2)
1	168～187	99.0	12.5	100.0	0.0
3	39～45	98.1	62.5	57.1	0.0

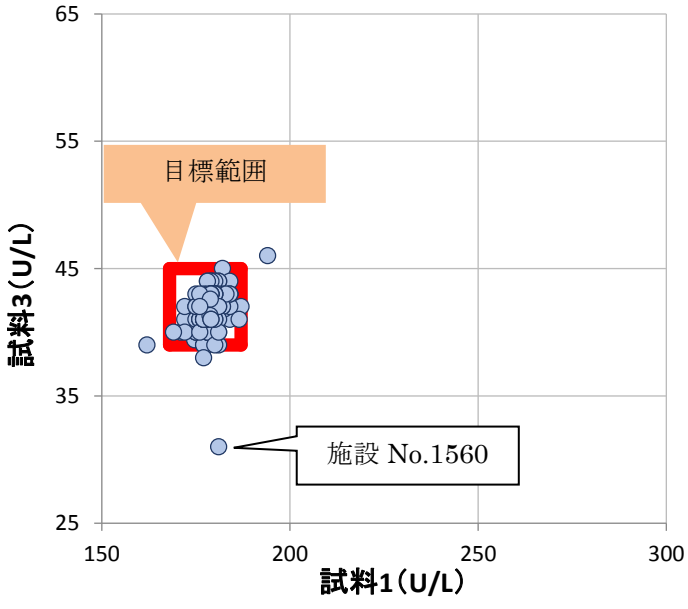


図 1　JSCC 標準化対応法

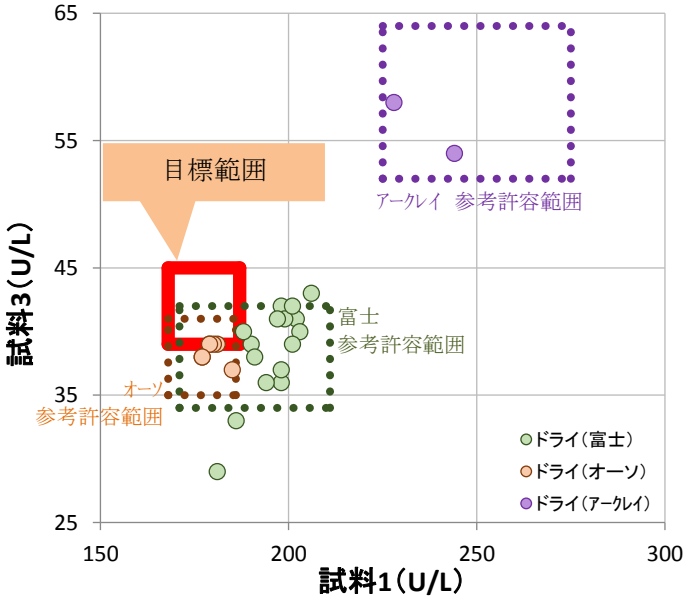


図 2　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法

2. JSCC 標準化対応法で目標範囲から大きく外れた施設 No.1560 は、偶発誤差もしくは試料 3 の誤入力が考えられる。試料測定時の試料の取り扱いを含めた測定状況や生データの確認が必要である。
3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法ではｱｰｸﾚｲの測定値が目標範囲から大きくかけ離れた。
4. JSCC 標準化対応法のｼｪｱ上位 4 社の測定値は下記の通りであった。試料 1～3 で同様の傾向であったことから、試料 1 の測定値を示す。ﾒｰｶｰ間差はみとめられなかった。

試料 1	和光	関東化学	ｼﾉﾃｽﾄ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ
n	61	33	27	26
mean	**178.3**	**177.2**	**177.7**	**179.6**
SD	2.2	1.7	2.6	1.8
CV%	1.2	0.9	1.5	1.0

【その他】

- 市販管理血清をｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰとして使用している施設 No.1554、1916 は、見直しをお願いしたい。
- 自施設の検量方法を理解できていない施設が散見される。正しい理解をお願いしたい。
- ｱｰｸﾚｲ SD ｼﾘｰｽﾞおよび SP ｼﾘｰｽﾞをお使いの施設で、共用基準範囲やそれよりもさらに低値の基準範囲を設定されている施設がみられる。自施設の測定値に見合った基準範囲を設定するよう是正が必要である。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： γ-GT

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	178	○	43
1002	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	47			○	177	○	42
1004	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	182	○	45
1006	JSCC法		日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	176	○	41
1010	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		10	47	10	47	○	178	○	42
1011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	50	0	50	○	179	○	42
1012	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	174.6	○	39.4
1013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	180	○	42
1015	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	179	○	42
1018	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	178	○	40
1021	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		0	79	0	48	○	179	○	42
1023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	174	○	42
1024	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		1	47			○	180	○	42
1028	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	178	○	43
1029	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	178	○	42
1031	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	183	○	42
1032	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0	70	0	30	○	184	○	41
1033	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		0	79	0	48	○	178	○	42
1034	JSCC法		キヤノンメディカル(東芝)			70		30	○	177	○	42
1035	JSCC法	関東化学	日本電子		10	47	10	47	○	177	○	42
1038	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	179	○	41
1039	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	180	○	41
1040	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	177	○	43
1046	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		10	47	10	47	○	175	○	41
1050	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	64	9	32	○	178.7	○	42.4
1051	JSCC法	シノテスト	日本電子			70		30	○	175	○	40
1054	JSCC法		キヤノンメディカル(東芝)		15	70	15	70	○	178	○	41
1055	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		9	32	9	32	○	181	○	39
1056	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	180	○	44
1057	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		0	79	0	48	○	178	○	41
1058	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		10	47			○	177	○	42
1059	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス			79		48	○	179	○	44
1060	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子			79		48	○	178	○	41
1062	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	178	○	43
1072	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	178	○	42
1073	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	178	○	39
1074	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス			78		48	○	184	○	43
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	9	32	9	32	○	185	○	37
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	10	47			○	198	○	42
1084	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		13	64	9	32	○	180	○	42
1088	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	177	○	40
1089	JSCC法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	178.3	○	42
1090	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	177	○	42
1094	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	180	○	41
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※		79		48	○	199	○	41
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	179	39			○	179	○	39
1102	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	179	○	41
1105	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター			79		48	○	181	○	42
1112	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		0	70	0	30	○	179	○	44
1116	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	70	0	30	○	177	○	40
1120	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	178	○	42
1121									○	177	○	41
1122	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		0	70	0	30	○	182.5	○	41.8
1123	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD			79		48	○	179	○	41.1
1124									○	168		38
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	16	73	16	73	○	206		43
1127	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		0	79	0	48	○	178	○	42
1128	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		13	64	9	32	○	175	○	41
1129	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター			79		48	○	187	○	42
1130	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	64	9	32	○	180	○	42
1135	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		10	47	10	47	○	181	○	40
1136	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	41
1300	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	179	○	41
1301	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	50			○	182	○	42
1302	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		13	64	9	32	○	179	○	42
1305	JSCC法		日本電子		13	64	9	32	○	176	○	42
1308	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	184	○	44
1310	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	47	10	47	○	177	○	39
1313	JSCC法		日本電子		10	47			○	177	○	42
1315	JSCC法	栄研化学	日本電子		13	64	9	32	○	179	○	42
1316	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		10	60	10	60	○	178	○	42
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※		79		48	○	228	○	58
1325	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	64	9	32	○	182	○	43
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※		79		48	○	203	○	40
1327	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	181	○	44
1329	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	41
1330	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	47			○	175.5	○	42
1331	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	181	○	44
1334	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		13	64	9	32	○	184	○	42
1336	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	16	73			○	198	○	36
1337	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	176	○	41
1339	JSCC法	日立化成DS	日本電子		13	64	9	32	○	178	○	44
1341	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	176	○	42
1342	JSCC法		日本電子		0	79	0	48	○	180	○	43
1343	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	176	○	41
1344	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	179	○	43

測定状況・測定データー覧表

項目 ： γ-GT

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1346	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		0	60	0	60	○	180	○	42
1347	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		13	64	9	32	○	180	○	40
1348	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	181	○	42
1349	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		13	64	9	32	○	178	○	41
1350	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子						○	175	○	42
1351	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	41
1352	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	180	○	44
1355	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	179	○	42
1356	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	42
1357	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	179	○	41
1358	JSCC法	シノテスト	日本電子		9	32	9	32	○	176.5	○	41.7
1359	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	64	9	32	○	179	○	41
1360	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子			50		50	○	177	○	42
1361	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32		194		46
1362	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター		10	47			○	176	○	41
1365	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	180	○	43
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	16	73			○	190	○	39
1368	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	179	○	42
1370	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	178	○	43
1371	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		13	64	9	32	○	171	○	40
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0	79	0	48	○	198	○	37
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※		79		48	○	181		29
1382	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	181	○	42
1385	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	180	○	43
1390	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	182.3	○	43
1391	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		10	47	10	47	○	176	○	42
1394	JSCC法	日立化成DS	東京貿易メディシス		13	64	9	32	○	181	○	42
1396	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		13	64	9	32	○	178	○	40
1400	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		13	64	9	32	○	180	○	42
1401	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		13	64	9	32	○	178	○	42
1402	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	42
1403	JSCC法	セロテック	日本電子		13	64	9	32	○	184	○	43
1404	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		10	47	10	47	○	176	○	40
1405	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス			79		48	○	180	○	42
1407		その他	セントラル科学貿易		5	65						37
1411	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	178.1	○	41.4
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	13	64	9	32	○	181	○	39
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	16	73	16	73	○	197	○	41
1419	JSCC法		ベックマン・コールター		13	64	9	32	○	182	○	42
1502	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	42
1505	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	177	○	42
1506	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	178	○	41
1509	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	177	○	39
1511	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	64	9	32	○	179	○	44
1512	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	64	9	32	○	178	○	44
1513	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	175	○	43
1514	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	177	○	43
1515	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	176	○	41
1518	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		13	64	9	32	○	178	○	40
1519	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	179	○	42
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	13	64	9	32	○	244	○	54
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	13	64	9	32	○	180	○	39
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	10	47			○	194	○	36
1528	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	176	○	41
1529	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	179	○	43
1530	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	172	○	41
1531	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		10	47	10	47	○	186.5	○	41
1532	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	175	○	40
1533	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		13	64	9	32	○	178	○	40
1534	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		13	64	9	32	○	178	○	40
1538	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		13	64	9	32	○	180	○	43
1540	JSCC法	日立化成DS	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	42
1541	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		10	47	10	47	○	181	○	42
1542	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	179	○	41
1543	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	47	10	47	○	184	○	43
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	13	64	9	32	○	202	○	41
1548										211	○	45
1549	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		10	47			○	172	○	42
1550	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ			79		48	○	181	○	42
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	16	73	16	73	○	186		33
1554	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		10	63	10	63	○	181	○	43
1558	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	176	○	41
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	13	64	9	32	○	188	○	40
1560	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	16	73	16	73	○	181		31
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	13	64	9	32	○	201	○	39
1562	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	42
1563	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0	70	0	70	○	177	○	42
1564	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		13	64	9	32	○	182	○	42
1565	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD			79		48	○	177	○	42
1901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		10	47	10	47	○	178	○	41
1902	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		0	79	0	48	○	178	○	42
1903	JSCC法	関東化学	日本電子			70		30	○	175	○	42
1909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	180	○	42
1911	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター		10	47			○	178	○	42
1916	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	175	○	41
1917	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	178	○	42

測定状況・測定データー覧表

項目 ： γ-GT

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1920	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	176	○	42
1922	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ			70		30	○	176	○	41
1923	JSCC法		日立ハイテクノロジーズ			70		30	○	177	○	41
1925	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター			75		45	○	172	○	40
1926	JSCC法	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		0	70	0	40	○	177	○	42
1928	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ			70		30	○	177	○	42
1930	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		10	47	10	47	○	177	○	41
1931	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		10	47			○	177	○	42
1932	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子			79			○	179	○	42
1934	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		10	47			○	180	○	43
1935	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		0	79	0	48	○	178	○	42
1936	JSCC法	セロテック	日本電子		10	47	10	47	○	179	○	42
1937	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	41
2002	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	176	○	41
2006	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	178	○	41
2008	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス		13	64	9	32	○	178	○	41
2010	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0	70	0	50	○	183	○	43
2011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		10	47	10	47	○	178	○	43
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	16	73	16	73	○	201	○	42
3013	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0	70	0	30	○	180	○	39
3018	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		10	47			○	181	○	41
3022	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	180	○	41
3048	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	179	○	42
3055	JSCC法	日立化成DS			13	64	9	32	○	176	○	41
3056	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	41
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※		79		48	○	177	○	38
3907	JSCC法	セロテック	日本電子		10	47	10	47	○	181	○	42
3909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		10	47	10	47	○	180	○	43
3910	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		10	47	10	47	○	178	○	42
4002	JSCC法	栄研化学	日本電子		13	64	9	32	○	176	○	42
4039	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		12	47	9	30	○	177		38
4040	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		0	70	0	30	○	181	○	40
4041	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	180	○	43
4902	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		9	47			○	180	○	43
5003	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	179	○	43
5005	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	176	○	40
5006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	64	9	32	○	177.5	○	41.9
5010	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	64	9	32	○	179	○	43
5014	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	42
6008	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	180	○	41
6015	JSCC法				13	64	9	32	○	179	○	42
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	13	64	9	32	○	179	○	39
7002	JSCC法	栄研化学	日本電子		13	64	9	32	○	179	○	43
7007	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		12	82	8	37	○	177	○	42
7011	JSCC法		キヤノンメディカル(東芝)		13	64	9	32	○	175	○	42
7025	JSCC法	ニットーボー	日本電子		12	82	8	37	○	177.9	○	42.7
7026	JSCC法	関東化学	日本電子		13	64	9	32	○	177	○	41
7901	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		12	82	8	37	○	179	○	43
7902	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		10	47	10	47	○	177	○	42
8004	JSCC法	極東製薬	日本電子		13	64	9	32	○	179	○	42
8901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		10	47	10	47	○	178	○	42
9004	JSCC法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	177	○	41
9008	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	179	○	42
9009	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		16	84	12	48	○	177	○	41
9012	JSCC法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		13	64	9	32	○	179	○	42
9014	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	176	○	43
9023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	181	○	42
9024	JSCC法	関東化学	日本電子						○	177	○	41
9033	JSCC法	極東製薬	日本電子		11	64	8	45	○	169	○	40
9035	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		10	47	10	47	○	178.8	○	42.6
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	16	73	16	73	○	191	○	38
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	177	○	38
9043	JSCC法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	178.7	○	41.3
9046	JSCC法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		16	73			○	176	○	42
9047	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター						○	179	○	41
9049	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	179	○	41
9051	JSCC法	その他	セントラル科学貿易		5	65	5	65		162	○	39

アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ（AST）

九州大学病院　検査部
酒本　美由紀

【参加状況】

今回の参加は 251 施設であり前回より 6 施設の増加であった。

【測定方法の状況】

1. 測定原理は JSCC 標準化対応法が 210 施設(83.7%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 35 施設(13.9%)、その他（ｾﾝﾄﾗﾙ貿易：Piccolo）が 3 施設、未記入が 3 施設であった。
2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を採用している施設の内訳は、富士ﾌｨﾙﾑが 25 施設、ｱｰｸﾚｲが 3 施設、ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽが 7 施設であった。
3. JCCLS CRM001 を使用している施設はなかった。検量用 ERM を表示値で使用している施設は 207 施設であった。検量用 ERM を市販管理血清と報告している施設が 8 施設あった。

【測定値の状況】

1. 測定原理別の平均値と CV%を表 1 に示す。JSCC 標準化対応法・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法ともに昨年と比較し CV はほぼ変化はなかった。

表 1　測定原理別の平均値（U/L）と CV%（3SD 除去後）

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
全体	110.2	2.5%	26.5	3.9%
JSCC 標準化対応法	110.9	1.7%	26.2	3.0%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	105.4	5.0%	27.9	4.4%
その他	104.3		27.3	

2. 目標値達成状況について

2 試料とも目標範囲に入った施設は、全体で 213 施設（84.9%）であった。内訳は JSCC 標準化対応法 201 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 11 施設であった。試料ごとの測定原理別目標範囲達成状況を表 3 に示す。

表 2　試料ごとの目標範囲内達成状況

	試料 1			試料 3		
目標値（目標範囲）	111.6(106～118)			26.2（24～28）		
	達成率	施設数	前年度達成率	達成率	施設数	前年度達成率
JSCC 標準化対応法	97.1%	204/210	(94.7%)	98.6%	207/210	(95.6%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	71.4%	25/35	(30.6%)	71.4%	25/35	(72.2%)
その他	100%	3/3		0%	0/3	

3. JSCC・Piccolo 施設のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社から提示された参考目標範囲と達成状況を表 3、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるとﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図 2 に示す。ｵｰｿは JSCC 法と同じ目標範囲であり、ｱｰｸﾚｲ 10%、富士ﾌｨﾙﾑ 7%（試料 1）・10%（試料 3）であった。ｱｰｸﾚｲ・富士ﾌｨﾙﾑ使用施設は、試料 1 では目標範囲と比較し、測定値・ﾒｰｶｰ参考目標範囲ともに低値傾向で、試料 3 は高値傾向であり、これは例年と同様である。富士ﾌｨﾙﾑは試料 1 で全体の平均値と比較しﾒｰｶｰ参考目標値が高値であった。
No. 1099 の施設は目標値と比較し 2 濃度とも大きく外れているため、測定状況を確認していただきたい。

表 3　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別参考目標範囲

	試料 1			試料 3		
	目標値	目標範囲	達成施設	目標値	目標範囲	達成施設
ｵｰｿ	112	(106～118)	5/7	26	(24～28)	7/7
ｱｰｸﾚｲ	102	(91～113)	3/3	28	(25～31)	3/3
富士	109	(101～117)	22/25	29	(26～32)	25/25

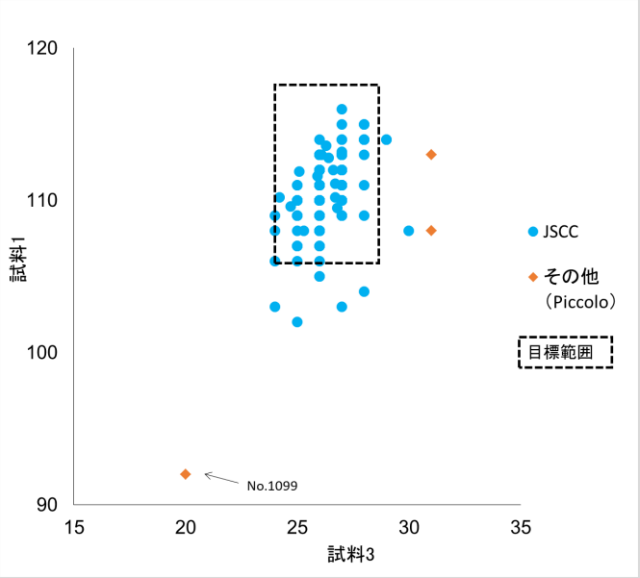


図 1　JSCC・Piccolo のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及び目標範囲

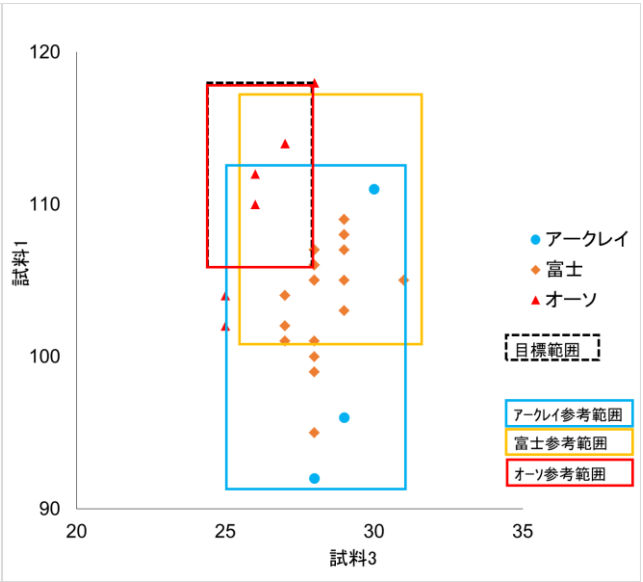


図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰのﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及びﾒｰｶｰ参考範囲

【基準範囲の状況】

JCCLS 共用基準範囲は 13～30 U/L であり、この基準範囲を使用している施設は、昨年は 99 施設（40.4%）であったが、今年は 114 施設（45.4）であった。13～33 U/L を使用している施設が 46 施設、10～40 U/L を使用している施設が 37 施設であった。基準範囲下限を設定していない施設 4 施設あった。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： AST

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		13	30			○	113	○	27
1002	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	33			○	111	○	26
1004	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	113	○	27
1006	JSCC法		日立ハイテクノロジーズ		13	30			○	114	○	28
1010	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		13	33	13	33	○	110	○	26
1011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	30	0	30	○	112	○	26
1012	JSCC法	関東化学	日本電子		13	30	13	30	○	111.1	○	26.7
1013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30			○	113	○	27
1015	JSCC法	関東化学	日本電子		13	30	13	30	○	111	○	27
1018	JSCC法	関東化学	日本電子		13	30	13	30	○	108	○	26
1021	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	40	10	40	○	112	○	26
1023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	110	○	26
1024	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		13	33			○	113	○	26
1028	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	30			○	111	○	26
1029	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	112	○	26
1031	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	30				105	○	26
1032	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		10	40	10	40	○	106	○	25
1033	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		10	40	10	40	○	112	○	26
1034	JSCC法		キヤノンメディカル(東芝)		10	40	10	40	○	112	○	26
1035	JSCC法	関東化学	日本電子		13	33	13	33	○	111	○	26
1038	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30			○	110	○	26
1039	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	112	○	27
1040	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	111	○	27
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38			○	105	○	29
1046	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		13	33	13	33	○	114		29
1049	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33	13	33	○	112	○	26
1050	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	30	13	30	○	113	○	26.1
1051	JSCC法	シノテスト	日本電子		10	40	10	40	○	109	○	26
1054	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		0	40	0	40	○	112	○	26
1055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		13	30	13	30	○	106	○	26
1056	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	112	○	27
1057	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		10	40			○	110	○	27
1058	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		13	33			○	110	○	25
1059	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		10	40	10	40	○	111	○	26
1060	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		10	40			○	113	○	26
1062	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	111	○	26
1065	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※					○	96	○	29
1072	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	108	○	26
1073	JSCC法		日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	111	○	27
1074	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		10	40	10	40	○	108	○	26
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	13	30	13	30	○	118	○	28
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	13	33			○	106	○	28
1084	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		13	30	13	30	○	112	○	27
1088	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	108	○	26
1089	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	112	○	26.6
1090	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	110	○	26
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	13	33	13	33	○	107	○	28
1094	JSCC法	関東化学	日本電子		13	30	13	30	○	112	○	27
1097	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	10	40	10	40	○	102	○	27
1099	その他	その他	セントラル科学貿易		11	38				92		20
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	104	25				104	○	25
1102	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		13	30			○	111	○	27
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	103	○	29
1105	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		10	40			○	109	○	26
1112	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		10	40	10	40	○	108	○	26
1116	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	40	10	40	○	113	○	27
1120	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	30			○	110	○	25
1121									○	107	○	25
1122	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		10	40	10	40	○	109.5	○	26.8
1123	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		10	40	10	40	○	112.8	○	26.4
1124										102	○	25
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38	8	38	○	104	○	27
1127	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	40	10	40	○	112	○	27
1128	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		13	30	13	30	○	110	○	27
1129	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		10	40			○	111	○	26
1130	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	30	13	30	○	110	○	26
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38	8	38	○	107	○	28
1135	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		13	33	13	33		105	○	26
1136	JSCC法	関東化学	日本電子		13	30	13	30	○	110	○	26
1300	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		13	30			○	113	○	27
1301	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	35			○	113	○	26
1302	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		13	3			○	110	○	25
1305	JSCC法		日本電子		13	30	13	30	○	108	○	24
1308	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	30	13	30	○	111	○	27
1310	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	33	13	33	○	109	○	27
1313	JSCC法		日本電子		13	33			○	111	○	26
1315	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	111	○	26
1316	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		13	33	13	33	○	111	○	25
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※	10	40	10	40	○	111	○	30
1325	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	30	13	30	○	116	○	27
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	10	40	10	40	○	105	○	31
1327	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	108	○	26
1329	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	112	○	27
1330	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	33			○	111	○	26
1331	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		13	30			○	107	○	26
1334	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		13	30	13	30	○	114	○	26
1335	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	8	38	8	38	○	105	○	28
1336	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38			○	105	○	28

測定状況・測定データー覧表

項目 ： AST

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1337	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30		102 ○		25
1339	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		13	30	13	30	○	110 ○		26
1341	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	33	13	33	○	112 ○		26
1342	JSCC法		日本電子		10	40	10	40	○	111 ○		27
1343	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	111 ○		27
1344	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	109 ○		26
1346	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		16	33	16	33	○	109 ○		26
1347	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		13	30			○	112 ○		26
1348	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		13	30	13	30	○	108 ○		26
1349	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		13	30	13	30	○	113 ○		27
1350	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子						○	107 ○		25
1351	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	30	13	30	○	109 ○		25
1352	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	111 ○		26
1355	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	30	13	30	○	112 ○		26
1356	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	110 ○		26
1357	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	110 ○		27
1358	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	30	13	30	○	111.9 ○		25.1
1359	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	30	13	30	○	112 ○		27
1360	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		7	38	7	38	○	111 ○		26
1361	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	30				104 ○		28
1362	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	ベックマン・コールター		13	33			○	115 ○		28
1365	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	113 ○		27
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	8	38			○	105 ○		28
1368	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	30	13	30	○	113 ○		26
1370	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	112 ○		27
1371	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		13	30	7	23		103 ○		24
1373	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス		10	42	10	42	○	110 ○		26
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	10	40	10	40		99 ○		28
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	10	40			○	101 ○		27
1382	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30			○	111 ○		26
1385	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	30	13	30	○	113 ○		26
1390	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		13	30	13	30	○	108 ○		25.3
1391	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		13	33	13	33	○	107 ○		25
1393	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	13	33	13	33	○	108 ○		29
1394	JSCC法	日立化成DS	東京貿易メディシス		13	30	13	30		103 ○		27
1396	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		13	30	13	30	○	111 ○		27
1400	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		13	30	13	30	○	110 ○		26
1401	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		13	30	13	30	○	110 ○		25
1402	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	30	13	30	○	109 ○		25
1403	JSCC法	セロテック	日本電子		13	30	13	30	○	113 ○		26
1404	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		13	33	13	33	○	110 ○		26
1405	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス		10	40	10	40	○	109 ○		26
1407	その他	その他	セントラル科学貿易		11	38			○	108		31
1411	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	111.6 ○		25.9
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	13	30	13	30		102 ○		25
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38	8	38	○	106 ○		28
1419	JSCC法		ベックマン・コールター		13	30	13	30	○	107 ○		25
1502	JSCC法	関東化学	日本電子		13	30	13	30	○	111 ○		27
1505	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	111 ○		27
1506	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	110 ○		26
1509	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	109 ○		27
1511	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	30	13	30	○	112 ○		27
1512	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	30	13	30	○	110 ○		26
1513	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	111 ○		27
1514	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	112 ○		27
1515	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	110 ○		27
1518	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		13	30	13	30	○	111 ○		25
1519	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	30			○	111 ○		26
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	13	30	13	30	○	92 ○		28
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	13	30			○	110 ○		26
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	13	33			○	106 ○		28
1528	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	109 ○		27
1529	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	112 ○		27
1530	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30			○	109 ○		26
1531	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		13	33	13	33	○	110.2 ○		26.7
1532	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		13	30			○	115 ○		28
1533	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		13	30			○	107 ○		26
1534	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		13	30			○	109 ○		28
1538	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		13	30			○	113 ○		27
1540	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		13	30	13	30	○	110 ○		25
1541	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		13	33	13	33	○	111 ○		26
1542	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	110 ○		27
1543	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		13	33	13	33	○	115 ○		27
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	13	30	13	30	○	107 ○		28
1546	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38	8	38	○	107 ○		29
1548										105		29
1549	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		13	33			○	114 ○		28
1550	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		10	40	10	40	○	114 ○		28
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38	8	38		95 ○		28
1554	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	110 ○		26
1557	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38	8	38		100 ○		28
1558	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	112 ○		26
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	13	30	13	30	○	109 ○		29
1560	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38	8	38	○	101 ○		28
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	13	30			○	108 ○		29
1562	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	30	13	30	○	109 ○		24
1563	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		10	40	10	40	○	111 ○		26
1564	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		13	30	13	30	○	110 ○		27

測定状況・測定データー覧表

項目 ： AST

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1565	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		1	4	1	4	○	109	○	27
1901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33	13	33	○	111	○	26
1902	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	40	10	40	○	112	○	26
1903	JSCC法	関東化学	日本電子		10	40			○	110	○	27
1909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	112	○	26
1911	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	ベックマン・コールター		13	33			○	113	○	26
1916	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30			○	110	○	26
1917	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	113	○	26
1920	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	111	○	26
1922	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	40	10	40	○	110	○	26
1923	JSCC法		日立ハイテクノロジーズ		10	40	10	40	○	110	○	27
1925	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター		10	40	10	40	○	107	○	26
1926	JSCC法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)		0	40	0	40	○	112	○	26
1928	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	40	10	40	○	110	○	27
1930	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33	13	33	○	110	○	26
1931	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33			○	111	○	26
1932	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	40			○	112	○	27
1934	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33			○	111	○	27
1935	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		10	40	10	40	○	112	○	26
1936	JSCC法	セロテック	日本電子		8	40	8	40	○	110	○	25
1937	JSCC法	ニットーボー	日本電子		13	30	13	30	○	110	○	27
2002	JSCC法	関東化学	日本電子		13	30	13	30	○	110	○	26
2006	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	111	○	27
2008	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス		13	30	13	30	○	111	○	26
2010	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		10	40	10	40	○	114	○	27
2011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33	13	33	○	110	○	26
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38	8	38	○	105	○	28
3013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		10	40	10	40	○	108		30
3018	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		8	38			○	113	○	27
3022	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	113	○	26
3048	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	109	○	25
3055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	111	○	26
3056	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		13	30	13	30	○	111	○	28
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	10	40	10	40	○	114	○	27
3907	JSCC法	セロテック	日本電子		8	40	8	40	○	112	○	26
3909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33	13	33	○	112	○	27
3910	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33	13	33	○	111	○	26
4002	JSCC法	ニットーボー	日本電子		13	30	13	30	○	109	○	26
4039	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		13	34	13	34	○	114		29
4040	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		10	40	10	40	○	108	○	26
4041	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		13	30	13	30	○	110	○	26
4902	JSCC法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		5	40			○	110	○	27
5003	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	112	○	26
5005	JSCC法	関東化学	日本電子		13	3	13	3	○	108	○	26
5006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		13	30	13	30	○	113.6	○	26.3
5010	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		13	30	13	30	○	112	○	27
5014	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	30	13	30	○	112	○	26
6008	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		13	30	13	30	○	110	○	25
6015	JSCC法				13	30			○	110	○	26
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	13	30	13	30	○	114	○	27
7002	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		13	30	13	30	○	111	○	26
7007	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		8	38	8	38	○	113	○	26
7011	JSCC法		キヤノンメディカル(東芝)		13	36	11	29	○	110	○	26
7025	JSCC法	ニットーボー	日本電子		13	33	13	33	○	109.6	○	24.7
7026	JSCC法	関東化学	日本電子		13	30	13	30	○	109	○	26
7901	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		13	36	11	29	○	111	○	26
7902	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33	13	33	○	112	○	27
8004	JSCC法	シノテスト	日本電子		13	30			○	112	○	26
8901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		13	33	13	33	○	110	○	26
9004	JSCC法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	113	○	26
9008	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	111	○	27
9009	JSCC法	LSIメディエンス			12	33			○	111	○	26
9012	JSCC法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		13	30	13	30	○	111	○	27
9014	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	111	○	26
9023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	114	○	27
9024	JSCC法	関東化学	日本電子						○	111	○	26
9033	JSCC法	極東製薬	日本電子		8	38	8	38	○	106	○	24
9035	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		13	33	13	33	○	113.2	○	27
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	8	38	8	38	○	109	○	29
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	112	○	26
9043	JSCC法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	110.2	○	24.2
9046	JSCC法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		8	38			○	110	○	26
9047	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター						○	108	○	25
9049	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	113	○	28
9051	その他	その他	セントラル科学貿易		11	38	11	38	○	113		31

アラニンアミノトランスフェラーゼ（ALT）

九州大学病院　検査部
酒本　美由紀

【参加状況】

今回の参加は 252 施設であり前回より 7 施設の増加であった。

【測定方法の状況】

1. 測定原理は JSCC 標準化対応法が 210 施設(83.3%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 36 施設(14.3%)、その他（ｾﾝﾄﾗﾙ貿易：Piccolo）が 3 施設、未記入が 3 施設であった。
2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を採用している施設の内訳は、富士ﾌｨﾙﾑが 26 施設、ｱｰｸﾚｲが 3 施設、ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽが 7 施設であった。
3. JCCLS CRM を使用している施設はなかった。検量用 ERM を表示値で使用している施設は 206 施設であった。検量用 ERM を市販管理血清と報告している施設が 8 施設あった。

【測定値の状況】

1. 測定原理別の平均値と CV%を表 1 に示す。昨年と比較して JSCC 標準化対応法・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法ともに CV%は小さくなっていた。

表 1　測定原理別の平均値（U/L）と CV%（3SD 除去後）

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
全体	97.7	2.5%	23.3	5.8%
JSCC 標準化対応法	97.5	2.2%	23.0	4.5%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	100.2	3.3%	24.7	7.7%
その他	101.3		29.0	

2. 2 試料とも目標範囲に入った施設は、全体で 214 施設(84.9%)、その内訳は JSCC 標準化対応法 197 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 16 施設であった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の目標範囲達成施設数は昨年より増加していた。試料ごとの測定原理別目標範囲達成状況を表 3 に示す。

表 2　試料ごとの測定原理別目標範囲内達成状況

	試料 1			試料 3		
目標値（目標範囲）	99.5(92～107)			23.1（21～25）		
	達成率	施設数	前年度達成率	達成率	施設数	前年度達成率
JSCC 標準化対応法	95.7%	201/210	(88.3%)	97.1%	204/210	(95.1%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	88.9%	32/36	(69.4%)	52.8%	19/36	(52.8%)
その他	2/3			0/3		

3. JSCC・Piccolo 施設のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社から提示された参考目標範囲と達成状況を表 3、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるとﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図 2 に示す。
昨年度は試料 1（高濃度試料）で目標値より低値となった施設が多くみられたが、今年は改善していた。
No. 1031、No. 1394 は系統誤差がみられるため、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ実施状況等確認していただきたい。
Piccolo 使用施設 No. 1099 は 2 濃度とも大きく外れていた。AST とともに記載ミスがなかったかを含め再確認していただきたい。
ｵｰｿは JSCC 法と同じく目標範囲が±5%であり、ｱｰｸﾚｲ 10%、富士ﾌｨﾙﾑ 7%（試料 1）、10%（試料 3）であった。ALT は 2012 年度の検証により、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法において試料の影響が確認された。よってﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法使用施設は、ﾒｰｶｰ参考目標範囲内に測定値があれば測定手技に問題ないと判断できるといえる。しかし、富士ﾌｨﾙﾑ・ｱｰｸﾚｲでは昨年同様参考目標範囲が約 10%と広いため、参考範囲内であっても各施設で注意していただきたい。また、ﾒｰｶｰの参考範囲から 2 濃度とも外れている No. 1065 の施設は系統誤差がみられるため、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ実施状況等確認していただきたい。

表 3　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別参考目標範囲

	試料 1			試料 3		
	目標値	目標範囲	達成施設	目標値	目標範囲	達成施設
ｵｰｿ	101	(94～108)	7/7	22	(20～24)	7/7
ｱｰｸﾚｲ	92	(82～102)	1/3	26	(23～29)	2/3
富士	102	(94～110)	23/26	26	(23～29)	26/26

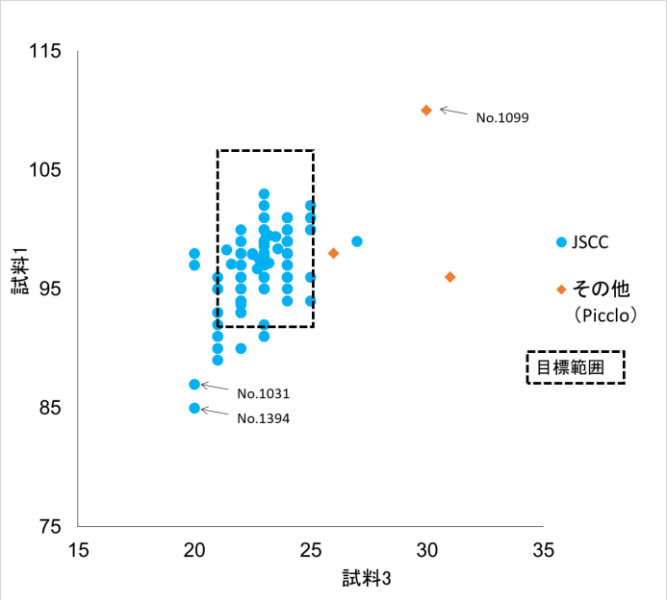


図 1　JSCC・Piccolo のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及び目標範囲

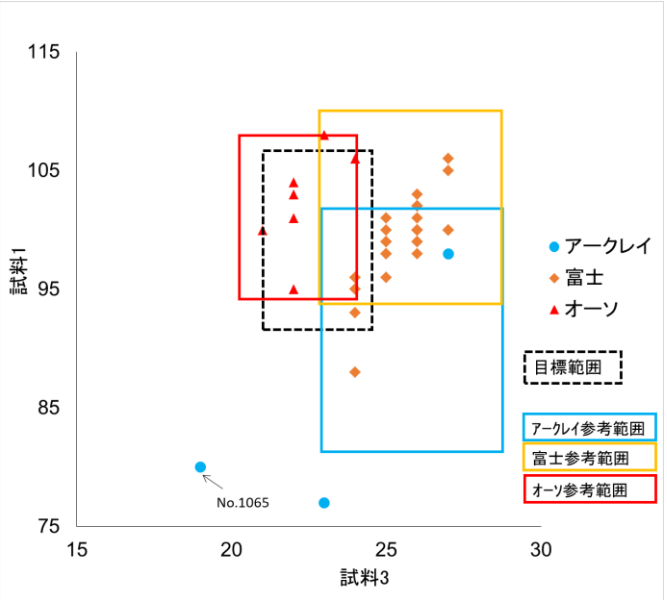


図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰのﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及びﾒｰｶｰ参考範囲

【基準範囲の状況】

JCCLS 共用基準範囲は男女別に設定されており、男：10～42 U/L、女：7～23 U/L である。この基準範囲を使用している施設は、昨年は 91 施設（37. 1%）であったが、今年は 103 施設（40. 9%）であった。6～30 U/L を使用している施設が 34 施設であり、基準範囲下限を設定していない施設が 4 施設あった。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： ALT

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		10	30	7	30	○	97	○	23
1002	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		8	42	6	27	○	97	○	23
1004	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	99	○	24
1006	JSCC法		日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	32	○	97	○	24
1010	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		8	42	6	27	○	97	○	23
1011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	30	0	30	○	100	○	23
1012	JSCC法	関東化学	日本電子		10	42	7	23	○	98.4	○	23.6
1013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	100	○	23
1015	JSCC法	関東化学	日本電子		10	42	7	23	○	97	○	23
1018	JSCC法	関東化学	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	24
1021	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		5	45	5	45	○	99	○	23
1023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	97	○	22
1024	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		6	3			○	96	○	23
1028	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	100	○	24
1029	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	96	○	22
1031	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23		87		20
1032	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		5	40	5	40	○	95	○	22
1033	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		5	45	5	45	○	98	○	23
1034	JSCC法		キヤノンメディカル(東芝)		5	40	5	40	○	100	○	24
1035	JSCC法	関東化学	日本電子		6	30	6	30	○	99	○	24
1038	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	93	○	21
1039	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	100	○	25
1040	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	99	○	23
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	4	44			○	96	○	25
1046	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		6	30	6	30	○	101	○	25
1049	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30	6	30	○	97	○	23
1050	JSCC法	シノテスト	日本電子		10	42	7	23	○	97.2	○	23.2
1051	JSCC法	シノテスト	日本電子		5	40	5	40	○	95	○	21
1054	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		0	40	0	40	○	99	○	23
1055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		7	23	7	23	○	97	○	23
1056	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	101	○	23
1057	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		5	45			○	94	○	24
1058	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		6	30			○	96	○	22
1059	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		5	45	5	45	○	99	○	24
1060	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		5	45			○	95	○	21
1062	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	30	7	30	○	99	○	22
1065	ドライケミストリー アーク	アークレイ	アークレイ	※						80		19
1072	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		6	30	6	30	○	98	○	24
1073	JSCC法		日立ハイテクノロジーズ		6	30	6	30	○	98	○	24
1074	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		5	45	5	45	○	92	○	23
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	10	30	7	30	○	108	○	23
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6	30			○	99	○	26
1084	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		10	42	7	23	○	93	○	22
1088	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	99	○	24
1089	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	97.7	○	23
1090	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23		90	○	21
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6	30	6	30	○	99	○	25
1094	JSCC法	関東化学	日本電子		10	42	7	23	○	99	○	24
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	5	45	5	45	○	95	○	24
1099	その他	その他	セントラル科学貿易		10	47				110		30
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	100	21			○	100	○	21
1102	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	98	○	23
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※						93	○	24
1105	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		5	45			○	96	○	24
1112	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		5	40	5	40	○	100	○	24
1116	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		5	40	5	40	○	97	○	22
1120	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	99	○	23
1121									○	95	○	22
1122	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		5	40	5	40	○	99.5	○	23.2
1123	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		5	45	5	45	○	97.5	○	22.8
1124										91	○	22
1126	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	100	○	25
1127	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		5	45	5	45	○	97	○	23
1128	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		10	42	7	23	○	94	○	22
1129	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		5	45			○	98	○	24
1130	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	42	7	23	○	94	○	22
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	100	○	27
1135	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		6	30	6	30		91	○	23
1136	JSCC法	関東化学	日本電子		10	42	7	23	○	96	○	23
1300	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	100	○	25
1301	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		0	35			○	98	○	23
1302	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		1	42			○	99	○	24
1305	JSCC法		日本電子		10	30	7	30	○	96	○	22
1308	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	99	○	24
1310	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		8	42	6	27	○	97	○	23
1313	JSCC法		日本電子		6	30			○	98	○	23
1315	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	23
1316	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		8	42	6	27	○	96	○	21
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※	5	45	5	45	○	98	○	27
1325	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	42	7	23	○	99	○	23
1326	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	5	45	5	45	○	99	○	25
1327	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23		91	○	21
1329	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	101	○	24
1330	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		6	30			○	98	○	22.5
1331	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	96	○	23
1334	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		10	42	7	23	○	103	○	23

測定状況・測定データー覧表

項目 ： ALT

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1335	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	4	44	4	44	○	100	○	26
1336	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	44			○	101	○	26
1337	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23		91	○	21
1339	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	22
1341	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	101	○	23
1342	JSCC法		日本電子		5	45	5	45	○	96	○	25
1343	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	98	○	23
1344	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	93	○	22
1346	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		6	20	6	20	○	95	○	23
1347	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		10	42	7	23	○	99	○	23
1348	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23		91	○	23
1349	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		10	42	7	23	○	99	○	23
1350	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子						○	92	○	21
1351	JSCC法	シノテスト	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	22
1352	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	96	○	23
1355	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	98	○	22
1356	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	97	○	23
1357	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6	30	6	30	○	95	○	23
1358	JSCC法	シノテスト	日本電子		7	23	7	23	○	97.1	○	21.6
1359	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	42	7	23	○	97	○	23
1360	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		4	44	4	44	○	100	○	23
1361	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	94		26
1362	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	ベックマン・コールター		6	30			○	99	○	24
1365	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	99	○	23
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	4	44			○	102	○	26
1368	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	96	○	22
1370	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	100	○	24
1371	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		10	42	7	23		90	○	22
1373	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス		5	40	5	40	○	98	○	24
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	5	45	5	45		88	○	24
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	5	45			○	98	○	25
1382	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	95	○	22
1385	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	98	○	23
1390	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	93.7	○	22
1391	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		8	42	6	27	○	93	○	22
1393	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6	30	6	30	○	100	○	26
1394	JSCC法	日立化成DS	東京貿易メディシス		10	42	7	23		85		20
1396	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		10	30	7	30	○	94	○	22
1400	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		10	42	7	23	○	97	○	22
1401	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		10	42	7	23	○	96	○	22
1402	JSCC法	シノテスト	日本電子		10	42	7	23	○	97	○	23
1403	JSCC法	セロテック	日本電子		10	30	7	30	○	102	○	25
1404	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		8	42	8	42	○	98	○	24
1405	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス		5	45	5	45	○	98	○	24
1407	その他	その他	セントラル科学貿易		10	47			○	96		31
1411	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	99.4	○	23.1
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	10	30	7	30	○	95	○	22
1415	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	100	○	26
1419	JSCC法		ベックマン・コールター		10	42	7	23	○	98	○	23
1502	JSCC法	関東化学	日本電子		10	42	7	23	○	99	○	23
1505	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	30	7	30	○	101	○	24
1506	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	101	○	25
1509	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		6	30	6	30	○	96	○	23
1511	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	42	7	23	○	97	○	23
1512	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	30	7	30	○	98	○	23
1513	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	99	○	23
1514	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		10	30	7	30	○	99	○	23
1515	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		8	42	6	27	○	95	○	21
1518	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		10	42	7	23	○	94	○	22
1519	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	98	○	23
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	10	42	7	23		77	○	23
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	10	42	7	23	○	106	○	24
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	6	30			○	100	○	27
1528	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	96	○	24
1529	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6	30	6	30	○	98	○	23
1530	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	95	○	22
1531	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		8	42	6	27	○	97.9	○	22.5
1532	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	97		20
1533	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		10	42	7	23	○	100	○	22
1534	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		10	42	7	23	○	96	○	23
1538	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		10	42	7	23	○	98	○	23
1540	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		10	42	7	23	○	93	○	21
1541	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		6	30	6	30	○	99	○	23
1542	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	100	○	25
1543	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		6	30	6	30	○	102	○	23
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	10	42	10	42	○	105	○	27
1546	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	99	○	26
1548									○	100		27
1549	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		6	30			○	94	○	25
1550	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		5	45	5	45	○	100	○	24
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	96	○	24
1554	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		8	42	6	27	○	95	○	22
1557	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	101	○	25
1558	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	100	○	23
1559	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	10	42	7	23	○	100	○	26
1560	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	98	○	26

測定状況・測定データー覧表

項目 ： ALT

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	10	42	7	23	○	103	○	26
1562	JSCC法	シノテスト	日本電子		10	42	7	23	○	98		20
1563	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		5	45	5	45	○	96	○	23
1564	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		10	42	7	23	○	98	○	24
1565	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		5	45	5	45	○	97	○	23
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	98	○	25
1901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30	6	30	○	99	○	24
1902	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		5	45	5	45	○	98	○	23
1903	JSCC法	関東化学	日本電子		5	40			○	99	○	24
1909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6	30	6	30	○	98	○	23
1911	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	ベックマン・コールター		6	30			○	99	○	23
1916	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	23
1917	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6	30	6	30	○	99	○	22
1920	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		6	30	6	30	○	98	○	23
1922	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		5	40	5	40	○	100	○	24
1923	JSCC法		日立ハイテクノロジーズ		5	40	5	40	○	99	○	24
1925	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター		5	45	5	45	○	96	○	24
1926	JSCC法	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)		0	35	0	35	○	97	○	23
1928	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		5	40	5	40	○	98	○	24
1930	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30	6	30	○	97	○	23
1931	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30			○	99	○	23
1932	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		5	45			○	98	○	23
1934	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30			○	97	○	23
1935	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		5	45	5	45	○	97	○	23
1936	JSCC法	セロテック	日本電子		5	35	5	35	○	99	○	24
1937	JSCC法	ニットーボー	日本電子		13	30	7	30	○	97	○	24
2002	JSCC法	関東化学	日本電子		10	42	7	23	○	100	○	24
2006	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	98	○	24
2008	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス		10	42	7	23	○	98	○	23
2010	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		5	40	5	40	○	98	○	23
2011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30	6	30	○	96	○	23
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	106	○	27
3013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		5	40	5	40	○	98	○	24
3018	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		4	44			○	101	○	24
3022	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	99	○	23
3048	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	22
3055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	23
3056	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	23
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	5	45	5	45	○	104	○	22
3907	JSCC法	セロテック	日本電子		5	35	5	35	○	98	○	24
3909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30	6	30	○	99	○	23
3910	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30	6	30	○	98	○	23
4002	JSCC法	ニットーボー	日本電子		10	42	7	23	○	99	○	24
4039	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		7	37	7	37	○	99		27
4040	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		5	40	5	40	○	97	○	24
4041	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	98	○	23
4902	JSCC法	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		5	35			○	95	○	24
5003	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	22
5005	JSCC法	関東化学	日本電子		11	42	7	23	○	96	○	24
5006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		10	42	7	23	○	99.4	○	23.5
5010	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日本電子		10	42	7	23	○	98	○	22
5014	JSCC法	シノテスト	日本電子		10	42	7	23	○	99	○	23
6008	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	99	○	22
6015	JSCC法				10	42	7	23	○	96	○	23
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	10	42	7	23	○	103	○	22
7002	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		10	42	7	23	○	95	○	23
7007	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		4	44	4	44	○	97	○	23
7011	JSCC法		キヤノンメディカル(東芝)		10	42	7	23	○	97	○	23
7025	JSCC法	ニットーボー	日本電子		8	42	6	27	○	96.7	○	22.7
7026	JSCC法	関東化学	日本電子		10	42	7	23	○	99	○	24
7901	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		9	44	7	27	○	99	○	23
7902	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30	6	30	○	98	○	23
8004	JSCC法	シノテスト	日本電子		10	42	7	23	○	100	○	23
8901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		6	30	6	30	○	98	○	23
9004	JSCC法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	96	○	22
9008	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	99	○	24
9009	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		5	35			○	95	○	22
9012	JSCC法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		10	42	7	23	○	99	○	23
9014	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	99	○	23
9023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	97	○	24
9024	JSCC法	関東化学	日本電子						○	99	○	24
9033	JSCC法	極東製薬	日本電子		4	43	4	43		89	○	21
9035	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		8	42	8	42	○	98.6	○	23
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フイルムメディカル	富士フイルム	※	4	44	4	44	○	102	○	26
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	101	○	22
9043	JSCC法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	98.3	○	21.4
9046	JSCC法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		4	43			○	97	○	23
9047	JSCC法	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター						○	97	○	23
9049	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	101	○	24
9051	その他	その他	セントラル科学貿易		10	47	10	47	○	98		26

クレアチンキナーゼ（CK）

熊本大学病院　中央検査部
山内　露子

【参加状況】
参加施設 244 施設（前回 238 施設）

【測定方法の状況】

1. JSCC 標準化対応法は 208 施設(85.3 %)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は 33 施設(13.5 %)、未記入が 3 施設(1.2 %)であった。
2. JSCC 標準化対応法における検量方法は、酵素ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの表示値での使用が 199 施設、表示値外での使用が 3 施設、市販管理血清の使用が 2 施設、その他が 4 施設であった。
3. 報告単位については、全施設で国際単位が採用されていた。
4. JCCLS 共用基準範囲(男性：59～248 U/L、女性：41～153 U/L)は、114 施設(46.7%)で採用されていた。

【測定値の状況】

1. 各試料の目標範囲とその達成率、CV%は下記の通りであった。

試料	目標範囲 (U/L)	目標達成率(%)			
		JSCC (N=208)	ﾄﾞﾗｲ(富士) (N=25)	ﾄﾞﾗｲ(ｵｰｿﾂ) (N=6)	ﾄﾞﾗｲ(ｱｰｸﾚｲ) (N=2)
1	366～405	98.1	0.0	16.7	50.0
3	172～191	97.6	88.0	66.7	0.0

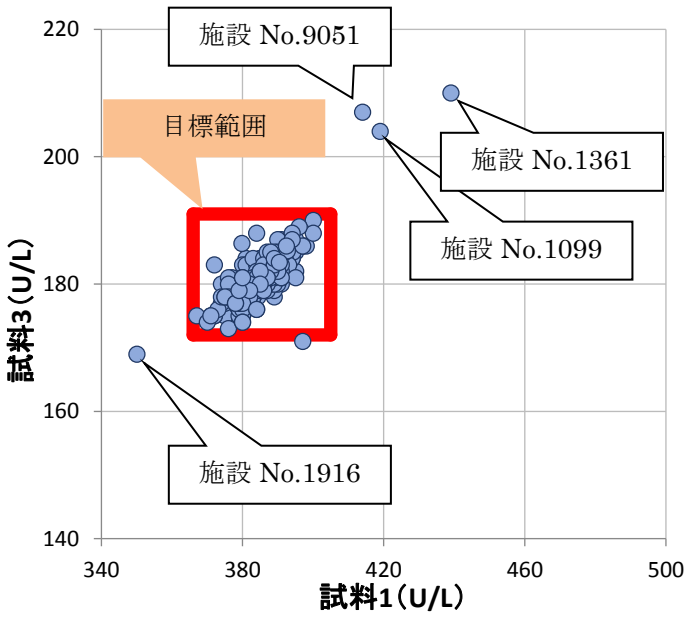


図 1　JSCC 標準化対応法

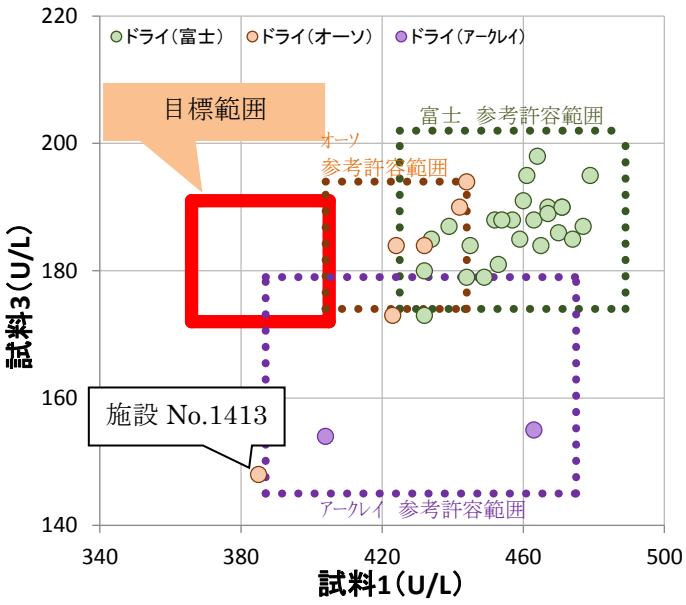


図 2　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法

2. JSCC 標準化対応法で 4 施設が目標範囲から大きく外れた。施設№1361 と 1916 は、系統誤差がみとめられる。ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの濃度や検量線の確認を行うとともに、正確さの確認を実施されたい。特に市販管理血清をｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰとして使用している施設№1916 は、これを機に見直しをお願いしたい。施設№1099 と 9051 は、同じ分析装置と試薬を使用しており、2 者が同等の測定値を報告していることから不適切な操作や試料の取り扱いがあったとは考えにくく、当該試薬の上位の標準物質が NIST であることが原因と考えられる。基準範囲は共用基準範囲よりも高値で、測定値に見合った基準範囲が設定されていることから、臨床への影響はないものと考えられる。
3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では、施設№1413 がﾒｰｶｰ参考許容範囲から大きく外れ、系統誤差がみとめられる。ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの濃度や検量線の確認を行うとともに、試料測定時の試料の取り扱いを含めた測定状況や生データの確認が必要である。
4. JSCC 標準化対応法のｼｪｱ上位 4 社の測定値は下記の通りであった。試料 1～3 で同様の傾向であったことから、試料 1 の測定値を示す。ﾒｰｶｰ間差はみとめられなかった。

試料 1	和光	ｼﾉﾃｽﾄ	関東化学	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ
n	60	48	36	23
mean	**387.3**	**383.3**	**384.6**	**387.9**
SD	10.4	6.7	5.1	4.8
CV%	2.7	1.8	1.3	1.3

【その他】

- 市販管理血清をｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰとして使用している施設№1554 と 1916 は、見直しをお願いしたい。
- 自施設の検量方法を理解できていない施設が散見される。正しい理解をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： CK

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	383	○	179
1002	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	376	○	176
1004	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	391	○	180
1006	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	384	○	182
1010	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		62	287	45	163	○	384	○	178
1012	JSCC法	関東化学	日本電子		59	248	41	153	○	382.6	○	179.4
1013	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	400	○	190
1015	JSCC法	関東化学	日本電子		59	248	41	153	○	380	○	181
1018	JSCC法	関東化学	日本電子		59	248	41	153	○	389	○	182
1021	JSCC法	ニットーボー	日本電子		50	230	50	210	○	389	○	178
1023	JSCC法	シノテスト	日本電子		59	248	41	153	○	381	○	183
1024	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	386	○	183
1028	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	385	○	181
1029	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	382	○	177
1031	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	380	○	175
1032	IFCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		62	287	45	163	○	383	○	182
1033	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		50	230	50	210	○	389	○	179
1034	JSCC法		キヤノンメディカル(東芝)		62	287	45	163	○	382	○	181
1035	JSCC法	関東化学	日本電子		62	287	62	287	○	391	○	182
1038	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	376	○	175
1039	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	389	○	183
1040	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	381	○	184
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	200	30	150	○	459	○	185
1046	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		62	287	45	163	○	374	○	180
1049	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		62	287	45	163	○	395	○	185
1050	JSCC法	シノテスト	日本電子		59	248	41	153	○	379.8	○	186.4
1051	JSCC法	シノテスト	日本電子		62	287	45	163	○	377	○	181
1054	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		14	170	12	144	○	395	○	182
1055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		41	153	41	153	○	388	○	181
1056	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	386	○	182
1057	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		50	230	50	210	○	383	○	177
1058	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		62	287	45	163	○	379	○	177
1059	JSCC法	ニットーボー	東京貿易メディシス		50	230	50	210	○	387	○	184
1060	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		50	230	50	210	○	385	○	180
1062	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	383	○	180
1072	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	375	○	175
1073	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	385	○	181
1074	JSCC法	ニットーボー	東京貿易メディシス		50	230	50	210	○	384	○	178
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	59	248	59	248	○	444	○	194
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	62	287	45	163	○	467	○	190
1084	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		59	248	41	153	○	378	○	179
1088	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	381	○	179
1089	JSCC法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	384.3	○	178
1090	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	375	○	177
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	62	287	45	163	○	445	○	184
1094	JSCC法	関東化学	日本電子		59	248	41	153	○	378	○	178
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	50	230	50	210	○	432		173
1099	JSCC法	その他	セントラル科学貿易		30	380				419		204
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	434	185			○	434	○	185
1102	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	386	○	181
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	479	○	195
1105	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター		50	230	50	210	○	385	○	182
1112	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		57	197	32	180	○	391	○	187
1116	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		62	287	45	163	○	394	○	185
1120	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	382	○	180
1121									○	374	○	178
1122	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター		62	287	45	163	○	388	○	181
1123	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		50	230	50	230	○	385.3	○	180.9
1124									○	385	○	182
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	2	40	30	150	○	470	○	186
1127	JSCC法	ニットーボー	日本電子		50	230	50	210	○	388	○	183
1128	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		59	248	41	153	○	376	○	173
1129	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター		50	230	50	210	○	389	○	184
1130	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153	○	380	○	183
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	200	30	150	○	460	○	191
1135	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター		62	287	45	163	○	383	○	178
1136	JSCC法	関東化学	日本電子		59	248	41	153	○	384	○	180
1300	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	376	○	178
1301	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		30	180			○	391	○	185
1302	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター		59	248	41	153	○	381	○	183
1305	JSCC法		日本電子		59	248	41	153	○	374	○	177
1308	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	397	○	186
1310	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		62	287	45	163	○	390	○	185
1313	JSCC法		日本電子		62	287	45	163	○	385	○	183
1315	JSCC法	関東化学	日本電子		59	248	41	153	○	383	○	178
1316	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		62	287	45	163	○	383	○	178
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※	50	230	50	230	○	463	○	155
1325	JSCC法	ニットーボー	日本電子		59	248	41	153	○	394	○	184
1327	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153	○	385	○	180
1329	JSCC法	関東化学	日本電子		59	248	41	153	○	389	○	184
1330	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		45	287			○	387	○	184
1331	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	372	○	175
1334	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター		62	287	45	163	○	398	○	186
1335	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	40	200	30	150	○	454	○	188
1336	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	200	30	150	○	452	○	188
1337	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153	○	371	○	175
1339	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		59	248	41	153	○	383	○	180
1341	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153	○	390	○	183
1342	JSCC法		日本電子		50	230	50	210	○	395	○	187

測定状況・測定データー覧表

項目 ： CK

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1343	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	387	○	179
1344	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	383	○	179
1346	JSCC法	ニットーボー	日本電子		62	287	45	163	○	372	○	175
1347	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		59	248	41	153	○	386	○	184
1348	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	373	○	176
1349	JSCC法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		59	248	41	153	○	385	○	182
1350	JSCC法	ニットーボー	日本電子						○	390	○	183
1351	JSCC法	シノテスト	日本電子		59	248	41	153	○	385	○	184
1352	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153	○	376	○	181
1355	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	384	○	181
1356	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153	○	382	○	178
1357	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	391	○	182
1358	JSCC法	シノテスト	日本電子		41	153	41	153	○	381.9	○	179.6
1359	JSCC法	ニットーボー	日本電子		59	248	41	153	○	385	○	181
1361	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153		439		210
1362	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター		62	287	45	163	○	390	○	180
1365	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	400	○	188
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	40	200	30	150	○	453	○	181
1368	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	394	○	184
1370	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	388	○	180
1371	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		59	248	41	153	○	367	○	175
1373	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス		35	200	30	150	○	385	○	179
1374	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	50	230	50	210	○	432	○	180
1375	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	50	230	50	210	○	449	○	179
1382	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	379	○	178
1385	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	394	○	186
1390	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	378.3	○	177.7
1391	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		62	287	45	163	○	370	○	174
1393	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	62	287	45	163	○	477	○	187
1394	JSCC法	日立化成DS	東京貿易メディシス		59	248	41	153	○	397		171
1396	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		59	248	41	153	○	384	○	181
1400	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		59	248	41	153	○	385	○	181
1401	JSCC法	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		59	248	41	153	○	385	○	180
1402	JSCC法	シノテスト	日本電子		59	248	41	153	○	393	○	187
1403	JSCC法	セロテック	日本電子		59	248	41	153	○	389	○	180
1404	JSCC法	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		62	287	62	287	○	379	○	176
1405	JSCC法	関東化学	東京貿易メディシス		50	230	50	210	○	381	○	179
1411	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153	○	394.3	○	185
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	59	248	41	153		385		148
1415	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	200	30	150	○	444	○	179
1419	JSCC法		ベックマン・コールター		59	248	41	153	○	374	○	178
1502	JSCC法	関東化学	日本電子		59	248	41	153	○	386	○	181
1505	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	384	○	183
1506	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	390	○	184
1509	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	379	○	175
1511	JSCC法	ニットーボー	日本電子		59	248	41	153	○	397	○	186
1512	JSCC法	シノテスト	日本電子		59	248	41	153	○	377	○	178
1513	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	379	○	176
1514	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	385	○	184
1515	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	375	○	178
1518	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		59	248	41	153	○	385	○	180
1519	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		59	248	41	153	○	391	○	184
1521	ドライケミストリー アークレイSD	アークレイ	アークレイ	※	59	248	41	153	○	404	○	154
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	59	248	41	153	○	432	○	184
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	62	287	45	163	○	463	○	188
1528	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	376	○	178
1529	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	390	○	185
1530	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153	○	378	○	178
1531	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		62	287	45	163	○	390.7	○	184.8
1532	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	392	○	186
1533	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		59	248	41	153	○	384	○	188
1534	JSCC法	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		59	248	41	153	○	388	○	182
1538	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		59	248	41	153	○	376	○	180
1540	JSCC法	LSIメディエンス	日本電子		59	248	41	153	○	380	○	176
1541	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		62	287	45	163	○	380	○	181
1542	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		59	248	41	153	○	391	○	181
1543	JSCC法	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		45	163	45	163	○	396	○	189
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	59	248	41	153	○	471	○	190
1546	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	200	30	150	○	461	○	195
1548										451	○	189
1549	JSCC法	シノテスト	東京貿易メディシス		62	287	45	163	○	372	○	183
1550	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		50	230	50	210	○	392	○	184
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	200	30	150	○	465	○	184
1554	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		61	255	45	170	○	383	○	184
1557	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	200	30	150	○	467	○	189
1558	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153	○	389	○	182
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	59	248	41	153	○	464	○	198
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	59	248	41	153	○	471	○	190
1562	JSCC法	シノテスト	日本電子		59	248	41	153	○	389	○	184
1563	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		60	270	60	270	○	379	○	177
1564	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター		59	248	41	153	○	392	○	182
1565	JSCC法	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		5	23	5	21	○	393	○	187
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	40	200	30	150	○	439	○	187
1901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		62	287	45	163	○	384	○	182
1902	JSCC法	ニットーボー	日本電子		50	230	50	210	○	385	○	181
1903	JSCC法	関東化学	日本電子		62	287	45	163	○	386	○	182
1909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	387	○	182
1911	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター		62	287	45	163	○	387	○	181
1916	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子		59	248	41	153		350		169
1917	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	383	○	181
1920	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	385	○	179
1922	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	389	○	181
1923	JSCC法		日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	391	○	182
1925	JSCC法	関東化学	ベックマン・コールター		50	250	45	210	○	384	○	176
1928	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		62	287	45	163	○	393	○	183

測定状況・測定データー覧表

項目 ： CK

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1930	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	386	○	184
1931	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	391	○	185
1932	JSCC法	ニットーボー	日本電子	50	230	50	210	○	386	○	180
1934	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	392	○	185
1935	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	50	230	50	210	○	387	○	181
1936	JSCC法	セロテック	日本電子	57	284	45	176	○	386	○	181
1937	JSCC法	ニットーボー	日本電子	59	248	41	153	○	387	○	180
2002	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	381	○	178
2006	JSCC法	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	386	○	182
2008	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	59	248	41	153	○	385	○	182
2010	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	62	287	45	163	○	391	○	182
2011	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	386	○	180
2012	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	40	200	30	150	○	474	○	185
3018	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	82	287	45	163	○	395	○	181
3022	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	394	○	188
3048	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	384	○	181
3055	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	387	○	185
3056	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子	59	248	41	153	○	382	○	178
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	50	230	50	210	○	442	○	190
3907	JSCC法	セロテック	日本電子	57	284	45	176	○	388	○	181
3909	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	390	○	187
3910	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	389	○	184
4002	JSCC法	ニットーボー	日本電子	59	248	41	153	○	391	○	183
4039	JSCC法	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	57	284	45	176	○	391	○	181
4040	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	386	○	183
4041	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	380	○	177
4902	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ	57	284	45	176	○	380	○	174
5003	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	390	○	183
5005	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	376	○	178
5006	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日本電子	59	248	41	153	○	384	○	181
5010	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	390	○	185
5014	JSCC法	ニットーボー	日本電子	59	248	41	153	○	390	○	182
6008	JSCC法	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	388	○	182
6015	JSCC法			59	248	41	153	○	389	○	185
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	59	248	41	153	○	423		173
7002	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	387	○	181
7007	JSCC法		ベックマン・コールター	57	183	43	146	○	375	○	178
7011	JSCC法		キヤノンメディカル(東芝)	59	248	41	153	○	378	○	177
7025	JSCC法	ニットーボー	日本電子	62	287	45	163	○	392.7	○	185.2
7026	JSCC法	関東化学	日本電子	59	248	41	153	○	378	○	177
7901	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	52	255	43	151	○	386	○	179
7902	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	389	○	183
8004	JSCC法	シノテスト	日本電子	59	248	41	153	○	387	○	181
8901	JSCC法	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	62	287	45	163	○	388	○	185
9004	JSCC法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ					○	384	○	176
9008	JSCC法	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	382	○	180
9009	JSCC法	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	32	187			○	385	○	182
9012	JSCC法	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	59	248	41	153	○	385	○	180
9014	JSCC法	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	389	○	184
9023	JSCC法	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	394	○	187
9024	JSCC法	関東化学	日本電子					○	382	○	179
9033	JSCC法	極東製薬	日本電子	62	287	45	163	○	371	○	175
9035	JSCC法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	62	287	62	287	○	390.4	○	183.4
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	40	200	30	150	○	457	○	188
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※					○	424	○	184
9043	JSCC法	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	392.4	○	186
9046	JSCC法	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	61	255	45	170	○	379	○	179
9047	JSCC法	シノテスト	ベックマン・コールター					○	380	○	181
9049	JSCC法	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ					○	380	○	174
9051	JSCC法	その他	セントラル科学貿易	39	380	30	190		414		207

アミラーゼ（AMY）

産業医科大学病院　臨床検査・輸血部
比嘉　幸枝

【参加状況】

参加施設 238 施設(前回 231 施設)

【測定方法の状況】

・JSCC 標準化対応法　202 施設（84.9 %）
　基質糖数別内訳：G7 基質 114 施設(56.4 %)・G5 基質 62 施設(30.7 %)
　G3 基質 11 施設(5.4 %)・G2 基質 15 施設(7.4 %)
　検量法別内訳　：検量用 ERM 使用 200 施設(99.0 %)・管理血清使用 2 施設(1.0 %)
・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法　29 施設(12.2 %)
・その他　3 施設(1.3 %)
・未記入　4 施設(1.7 %)

【測定値の状況】

1. 試料 1 と 3 の測定原理別 CV%を表 1 に示した。JSCC 標準化対応法の CV%は 2.6 %と収束していた。一方、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の CV%は 9.4～11.5 %であり、依然ﾒｰｶｰ間差がみられるが前年より収束していた。また、JSCC 標準化対応法の測定値に、基質による差は認められなかった。

表 1. 測定原理別 CV%

測定法	n	平均値(U/L)		CV%	
		試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
全体	238	63.3	253.0	5.8	5.2
JSCC 標準化対応法	202	64.1	255.6	2.6	2.6
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	29	59.6	241.7	11.5	9.4
その他	3	47	187	2.1	0.9

2. 目標値(目標範囲)は、試料 1：64.8(61～69) U/L、試料 3：258.1(245～271) U/L である。試料別の目標範囲達成状況を表 2、3 に、試料 1 と 3 の散布図を図 2、3 に示した。JSCC 標準化対応法で 2 試料共に達成できていた施設は 199 施設(98.5 %)であり、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では 13 施設(44.8 %)であった。

表 2. 試料別目標範囲(目標値±5.0 %)　達成状況

測定法	n	目標範囲達成					
		施設数			達成率(%)		
		両試料	試料 1	試料 3	両試料	試料 1	試料 3
全体	238	212	216	215	89.1	90.8	90.3
JSCC 標準化対応法	202	199	201	199	98.5	99.5	98.5
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	29	13	15	16	44.8	51.7	55.2
その他	3	0	0	0	0	0	0

表 3. 試料別目標範囲(目標値±5.0 %) 達成状況 (基質別)

測定基質	n	目標範囲達成					
		施設数			達成率(%)		
		両試料	試料 1	試料 3	両試料	試料 1	試料 3
G7 基質	114	100	100	100	100. 0	100. 0	100. 0
G5 基質	62	61	61	61	98. 4	98. 4	98. 4
G3 基質	11	9	11	9	81. 8	100. 0	81. 8
G2 基質	15	15	15	15	100. 0	100. 0	100. 0

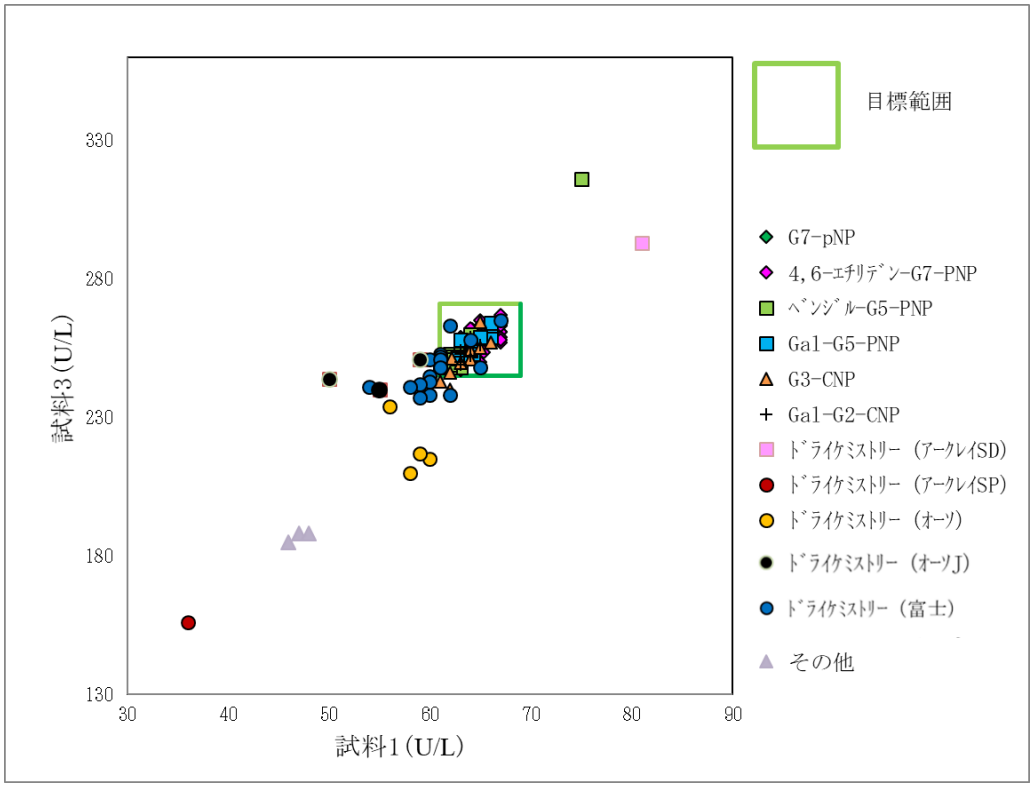


図 2. 散布図 (全体)

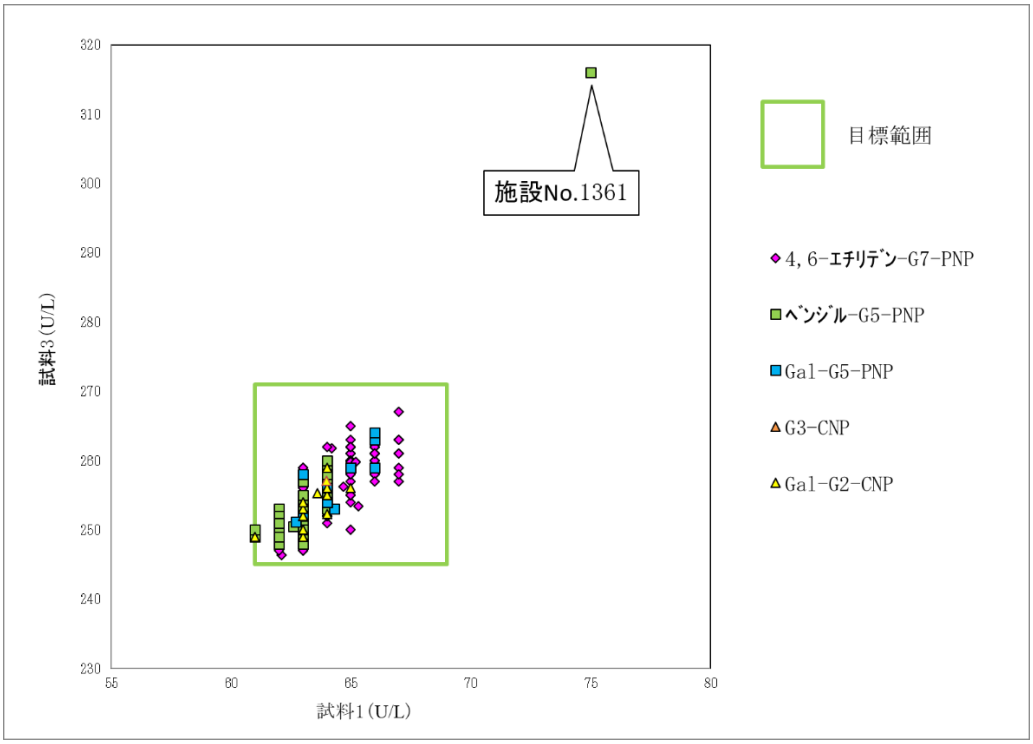


図 3. 散布図（ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ、その他を除く）

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲を回答した施設は 223 施設（93.7 %）であった。
2. JCCLS 共用基準範囲採用施設は 119 施設（50.0 %）であった。
3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法使用施設においては、溶液法と測定値の乖離がみられるため試薬添付文書を参考に基準範囲の設定をお願いしたい。

【その他】

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ測定値、許容範囲を付記する。また、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の散布図を図 4 に示した。

＜ｱｰｸﾚｲ SP＞

試料 1：41（37～45）、試料 3：152（137～167）U/L

＜ｱｰｸﾚｲ SD＞

試料 1：86（77～95）、試料 3：292（262～322）U/L

＜ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ＞

試料 1：58（54～62）、試料 3：210（197～223）U/L

＜ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ J＞

試料 1：61（57～65）、試料 3：246（233～259）U/L

＜富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙ＞

試料 1：61（56～66）、試料 3：248（230～266）U/L

ﾒｰｶｰには精度の向上を望むとともに、各施設においても再度手技や基準範囲などの確認をお願いしたい。

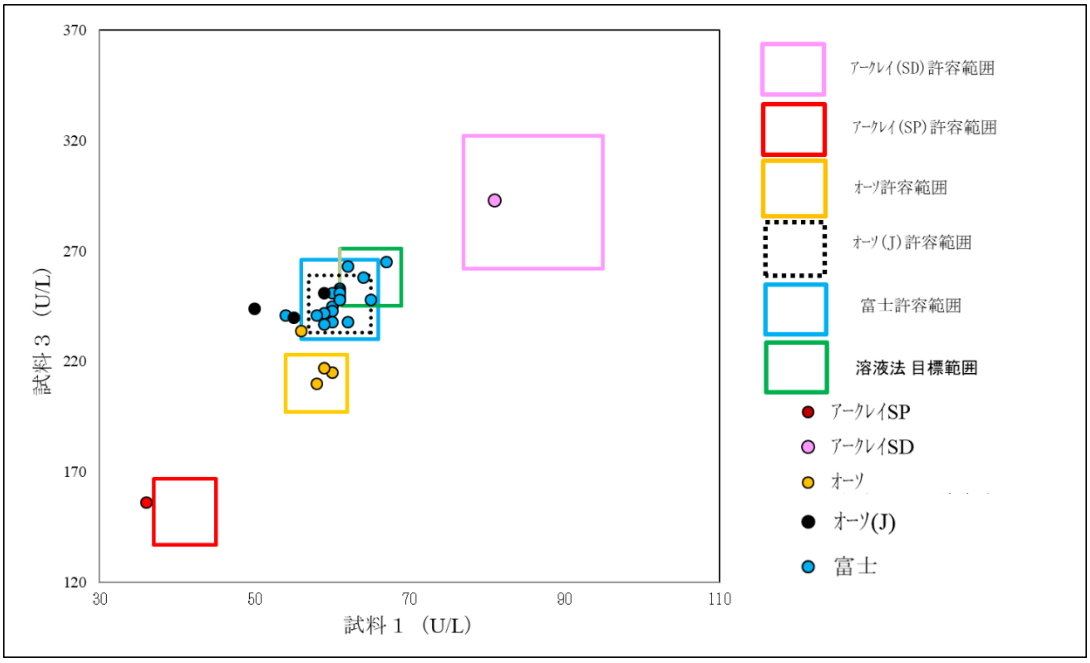


図 4. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の散布図

測定状況・測定データー覧表

項目 ： AMY

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132			○	64	○	252
1002	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		42	132			○	66	○	264
1004	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	67	○	261
1006	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP		日立ハイテクノロジーズ		44	132			○	66	○	261
1010	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		41	132	41	132	○	64	○	254
1011	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日本電子		39	130	39	130	○	65	○	261
1012	JSCC法 G3-CNP	関東化学	日本電子		44	132	44	132	○	63	○	249.6
1013	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		44	132			○	63	○	253
1015	JSCC法 Gal-G5-pNP	関東化学	日本電子		44	132	44	132	○	62	○	248
1018	JSCC法 Gal-G5-pNP	関東化学	日本電子		44	132	44	132	○	63	○	248
1021	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	日本電子		39	134	39	134	○	65	○	259
1023	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日本電子		44	132	44	132	○	64	○	256
1024	JSCC法 Gal-G5-pNP		日立ハイテクノロジーズ		42	132			○	66	○	258
1029	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	65	○	262
1031	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		44	132			○	63	○	249
1032	JSCC法 Gal-G5-pNP	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		37	125	37	125	○	64	○	254
1033	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		39	134	39	134	○	64	○	259
1034	従来法 ベンジル-G5-pNP		キヤノンメディカル(東芝)		37	125	37	125	○	63	○	252
1035	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	日本電子		42	132	42	132	○	65	○	260
1038	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		44	132			○	66	○	261
1039	JSCC法 G3-CNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64	○	254
1040	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	65	○	254
1044	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	37	125			○	60	○	245
1046	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		42	132	42	132	○	63	○	255
1049	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		42	132	42	132	○	63	○	254
1050	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子		44	132	44	132	○	64.2	○	261.8
1051	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子		37	125	37	125	○	63	○	252
1054	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		50	130	50	130	○	64	○	256
1055	JSCC法 G3-CNP	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		44	132	44	132	○	61		243
1056	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	65	○	261
1057	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	東京貿易メディシス		39	134			○	64	○	256
1058	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子		40	122			○	65	○	260
1059	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	東京貿易メディシス		39	134	39	134	○	66	○	263
1060	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日本電子		39	134			○	66	○	262
1062	JSCC法 Gal-G5-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	63	○	250
1072	JSCC法 Gal-G2-CNP	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		42	132	42	132	○	63	○	252
1073	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		42	132	42	132	○	63	○	251
1074	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	東京貿易メディシス		39	134	39	134	○	67	○	261
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	44	132	44	132		55	○	240
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	42	132			○	61	○	248
1084	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		44	132	44	132	○	63	○	250
1088	JSCC法 Gal-G5-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	65	○	255
1089	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64.3	○	253
1090	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64	○	258
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	42	132	42	132	○	60	○	243
1094	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	日本電子		44	132	44	132	○	63	○	251
1097	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	39	134	39	134	○	60	○	238
1099	JSCC法 G3-CNP	その他	セントラル科学貿易		14	97				47		188
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	60	215			○	60		215
1102	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		44	132			○	64	○	253
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	61	○	253
1105	JSCC法 Gal-G5-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		39	134			○	66	○	262
1112	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	東京貿易メディシス		42	132	42	132	○	67	○	263
1116	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		37	125	37	125	○	64	○	254
1120	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		44	132			○	62	○	249
1121									○	65	○	260
1122	JSCC法 Gal-G5-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		37	125	37	125	○	65.3	○	253.4
1123	JSCC法 G3-CNP	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		39	134	39	134	○	65	○	264.4
1124									○	61	○	250
1126	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	37	125	37	125	○	61	○	252
1127	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日本電子		39	134	39	134	○	64	○	258
1128	JSCC法 Gal-G5-pNP	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		44	132	44	132	○	65	○	259
1129	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		39	134			○	67	○	259
1130	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132	44	132	○	62	○	252
1133	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	37	125	37	125	○	62	○	263
1135	JSCC法 Gal-G5-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		42	132	42	132	○	66	○	258
1136	JSCC法 Gal-G2-CNP	関東化学	日本電子		44	132	44	132	○	64	○	259
1300	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		44	132			○	66	○	261
1301	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		42	132			○	63	○	252
1302	JSCC法 Gal-G5-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		44	132			○	66	○	257
1305	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP		日本電子		44	132	44	132	○	64	○	257
1308	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		44	132	44	132	○	64	○	256
1310	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		42	132	42	132	○	63	○	254
1313	JSCC法 ベンジル-G5-pNP		日本電子		42	132			○	62	○	253
1315	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子		44	132	44	132	○	65	○	262
1316	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子		42	132	42	132	○	65	○	260
1317	ドライケミストリー アークレイSP	アークレイ	アークレイ	※	39	134	39	134		36	○	156
1325	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日本電子		44	132	44	132	○	65	○	261
1327	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132	44	132	○	65	○	262
1329	JSCC法 Gal-G5-pNP		日本電子		44	132	44	132	○	64	○	254
1330	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		42	132			○	62	○	249.5
1331	JSCC法 Gal-G2-CNP	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		44	132			○	64	○	255
1334	JSCC法 Gal-G5-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		44	132	44	132	○	67	○	257
1337	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132	44	132	○	62	○	251
1339	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子		44	132	44	132	○	66	○	262
1341	JSCC法 ベンジル-G5-p	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132	44	132	○	64	○	256
1342	JSCC法 Gal-G5-pNP		日本電子		39	134	39	134	○	65	○	262
1343	JSCC法 Gal-G5-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64	○	252
1344	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	65	○	260
1346	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日本電子		40	130	40	130	○	64	○	252
1347	JSCC法 Gal-G5-pNP	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス		44	132			○	64	○	258
1348	JSCC法 Gal-G2-CNP	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		44	132	44	132	○	64	○	255
1349	JSCC法 Gal-G5-pNP		ロシュ・ダイアグノスティックス		44	132	44	132	○	64	○	256
1350	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	日本電子						○	66	○	263
1351	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子		44	132	44	132	○	66	○	260

測定状況・測定データー覧表

項目 ： AMY

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1352	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132	44	132	○	64	○	257
1355	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		44	132	44	132	○	67	○	267
1356	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132	44	132	○	62	○	251
1357	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		42	132	42	132	○	63	○	257
1358	JSCC法 4 6エチリデン-(	シノテスト	日本電子		44	132	44	132	○	64.7	○	256.2
1359	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日本電子		44	132	44	132	○	66	○	261
1360	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		40	126	40	126	○	63	○	252
1361	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		44	132				75		316
1362	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	ベックマン・コールター		42	132			○	63	○	247
1365	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64	○	255
1367	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	37	125			○	59	○	242
1368	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		44	132	44	132	○	62	○	249
1370	JSCC法 Gal-G5-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64	○	253
1371	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	東京貿易メディシス		44	132			○	63	○	248
1374	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	39	134	39	134		54	○	241
1375	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	39	134			○	62	○	238
1382	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		44	132			○	63	○	254
1385	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		44	132	44	132	○	64	○	259
1390	JSCC法 Gal-G2-CNP	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		44	132	44	132	○	64	○	252.3
1391	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		37	125	37	125	○	64	○	254
1393	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	42	132	42	132	○	64	○	258
1394	JSCC法 Gal-G2-CNP	日立化成DS	東京貿易メディシス		44	132	44	132	○	65	○	256
1400	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	東京貿易メディシス		44	132	44	132	○	65	○	260
1401	JSCC法 Gal-G5-pNP	シーメンス(デイドベーリング)	その他の検査装置		44	132	44	132	○	65	○	265
1402	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日本電子		44	132	44	132	○	65	○	259
1403	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日本電子		44	132	44	132	○	63	○	256
1404	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		42	132	42	132	○	65	○	250
1405	JSCC法 G3-CNP	関東化学	東京貿易メディシス		39	134	39	134	○	66	○	257
1407		その他	セントラル科学貿易		14	97				48		188
1411	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132	44	132	○	62.6	○	250.5
1413	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	44	132	44	132	○	59	○	251
1415	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	37	125	37	125	○	61	○	249
1419	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP		ベックマン・コールター		44	132	44	132	○	67	○	263
1502	JSCC法 Gal-G2-CNP	関東化学	日本電子		44	132	44	132	○	63.6	○	255.3
1505	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	62	○	250
1506	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64	○	252
1509	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	63	○	251
1511	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	日本電子		44	132	44	132	○	66	○	260
1512	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日本電子		44	132	44	132	○	66	○	263
1513	JSCC法 Gal-G5-pNP	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	66	○	259
1514	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	63	○	255
1515	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		42	132	42	132	○	62	○	252
1518	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		44	132	44	132	○	63	○	248
1519	JSCC法 ベンジル-G5-p	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		44	132			○	64	○	258
1521	ドライケミストリー アーク	アークレイ	アークレイ	※	44	132	44	132	○	81	○	293
1523	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	44	132				50	○	244
1525	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	42	132				67	○	265
1528	JSCC法 Gal-G5-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64	○	251
1529	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		42	132	42	132	○	63	○	251
1530	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132			○	64	○	255
1531	JSCC法 G3-CNP	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		50	159	50	159	○	62.2	○	251.1
1532	JSCC法 Gal-G5-pNP	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		44	132			○	66	○	263
1533	JSCC法 G3-CNP	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		44	132			○	62	○	246
1538	JSCC法 Gal-G5-pNP	ニットーボー	東京貿易メディシス		44	132			○	63	○	252
1540	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子		44	132	44	132	○	65	○	258
1541	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		42	132	42	132	○	66	○	262
1542	JSCC法 Gal-G2-CNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64	○	257
1543	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		42	132	42	132	○	64	○	260
1545	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	44	132	44	132	○	59	○	237
1546	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	37	125	37	125	○	59	○	237
1548									○	61		244
1550	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		39	134	39	134	○	65	○	263
1552	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	37	125	37	125	○	60	○	251
1554	JSCC法 4 6エチリデン-(	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	65	○	257
1557									○	63	○	261
1558	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132	44	132	○	62	○	251
1559	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	44	132	44	132	○	61	○	251
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	44	132			○	58	○	241
1562	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子		44	132	44	132	○	66	○	260
1563	JSCC法 Gal-G2-CNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		42	132	42	132	○	63	○	249
1564	JSCC法 Gal-G5-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		44	132	44	132	○	67	○	266
1565	JSCC法 Gal-G5-pNP	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		39	134	39	134	○	64	○	251
1574	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	37	125	37	125	○	65	○	248
1901	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		42	132	42	132	○	64	○	253
1902	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日本電子		39	134	39	134	○	63	○	259
1903	JSCC法 Gal-G2-CNP	関東化学	日本電子		37	125			○	63	○	253
1909	JSCC法 ベンジル-G5-p	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		42	132	42	132	○	62	○	250
1911	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	ベックマン・コールター		42	132			○	64	○	254
1916	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子		44	132			○	63	○	252
1917	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		42	132	42	132	○	63	○	253
1920	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		42	132	42	132	○	62	○	252
1922	JSCC法 Gal-G2-CNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		37	125	37	125	○	64	○	256
1923	JSCC法 Gal-G2-CNP		日立ハイテクノロジーズ		37	125	37	125	○	63	○	254
1925	JSCC法 G3-CNP	関東化学	ベックマン・コールター		37	125	37	125	○	62		240
1926	JSCC法 Gal-G2-CNP	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		40	120	40	120	○	63	○	250
1928	JSCC法 Gal-G2-CNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		37	125	37	125	○	64	○	256
1930	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		42	132	42	132	○	61	○	249
1931	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		42	132			○	62	○	248
1932	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	日本電子		39	134			○	63	○	259
1934	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		42	132			○	62	○	248
1935	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		39	134	39	134	○	64	○	259
1936	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日本電子		42	132	42	132	○	64	○	252
1937	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	日本電子		44	132	44	132	○	64	○	252
2002	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	日本電子		44	132	44	132	○	62.1	○	246.4
2006	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		44	132	44	132	○	64	○	252

測定状況・測定データー覧表

項目 ： AMY

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
2008	JSCC法 4 6エチリデン-(	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	44	132	44	132	○	66	○	260
2010	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	37	125	37	125	○	65	○	260
2011	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	62	○	251
3018	JSCC法 Gal-G5-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	40	128			○	66	○	257
3022	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	65	○	258
3048	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日本電子	44	132	44	132	○	63	○	250
3055	JSCC法 Gal-G5-pNP	デンカ生研	日本電子	44	132	44	132	○	66	○	261
3056	JSCC法 Gal-G5-pNP	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子	44	132	44	132	○	66	○	264
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	39	134	39	134	○	59		217
3907	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日本電子	42	132	42	132	○	63	○	253
3909	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	62	○	251
3910	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	62	○	249
4002	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	日本電子	44	132	44	132	○	63	○	253
4040	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター	37	125	37	125	○	67	○	258
4041	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	62	○	253
4902	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	45	140			○	66	○	261
5003	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	65	○	262
5005	JSCC法 Gal-G5-pNP	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	62	○	248
5006	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	64	○	255
5010	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	66	○	263
5014	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	積水メディカル(第一化学)	日本電子	44	132	44	132	○	65	○	259
6008	JSCC法 Gal-G5-pNP	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	44	132	44	132	○	65	○	255
6015	JSCC法 Gal-G5-pNP			44	132			○	65	○	259
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	44	132	44	132		56	○	234
7002	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	64	○	262
7007	JSCC法 4 6エチリデン-(	関東化学	ベックマン・コールター	40	130	40	130	○	63	○	247
7011	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP			44	132	44	132	○	63	○	256
7025	JSCC法 Gal-G5-pNP	ニットーボー	日本電子	40	125	40	125	○	62.7	○	251.2
7026	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	関東化学	日本電子	44	132	44	132	○	62	○	249
7901	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	40	125	40	125	○	65	○	255
7902	JSCC法 Gal-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	61	○	250
8004	JSCC法 Gal-G5-pNP	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子	44	132			○	64	○	256
8901	JSCC法 ベンジル-G5-p	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	42	132	42	132	○	62	○	249
9004	JSCC法 Gal-G2-CNP	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ					○	61	○	249
9008	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	64	○	260
9012	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	44	132	44	132	○	65	○	259
9014	JSCC法 G7-pNP	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	62	○	248
9023	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	62	○	249
9024	JSCC法 Gal-G5-pNP	関東化学	日本電子					○	62	○	247
9033	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	シノテスト	日本電子	44	132	44	132	○	63	○	248
9035	JSCC法 4 6エチリデン-(	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	40	126	40	126	○	65	○	259.8
9038	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	37	125	37	125	○	61	○	248
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※					○	58		210
9043	JSCC法 4 6エチリデン-(	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	65.2	○	259.8
9046	JSCC法 Gal-G5-pNP	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	37	125			○	64	○	255
9047	JSCC法 Gal-G5-pNP	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター					○	64	○	253
9049	JSCC法 Gal-G5-pNP	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ					○	63	○	258
9051	JSCC法 G3-CNP	その他	セントラル科学貿易	14	97	14	97		46		185

乳酸脱水素酵素（LD）

九州大学病院　検査部
酒本　美由紀

【参加状況】

今回の参加は 236 施設であり前回より 6 施設の増加であった。

【測定方法の状況】

1. 測定原理は JSCC 標準化対応法が 208 施設(88.1%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 24 施設(10.2%)、GSCC/IFCC 法が 1 施設、未記入が 3 施設であった。
2. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法を採用している施設数の内訳は、富士ﾌｨﾙﾑが 15 施設、ｱｰｸﾚｲが 2 施設、ｵｰｿ･ｸﾘﾆｶﾙ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽが 7 施設であった。
3. JCCLS CRM を使用している施設はなかった。検量用 ERM を表示値で使用している施設は 186 施設であった。検量用 ERM を市販管理血清と報告している施設が 7 施設あった。

【測定値の状況】

1. 測定原理別の平均値と CV%を表 1 に示す。JSCC 標準化対応法・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法ともに昨年と同様の結果であった。

表 1　試料 1 の測定原理別平均値（U/L）と CV%

	試料 1		試料 3	
	平均値	CV%	平均値	CV%
全体	373.7	1.7%	213.2	1.9%
JSCC 標準化対応法	374.5	1.5%	213.4	1.8%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	365.7	3.0%	210.2	3.7%

2. 2 試料とも目標範囲に入った施設は、全体で 213 施設(90.3%)、その内訳は JSCC 標準化対応法 198 施設、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 13 施設であった。ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法は昨年が 5 施設であったが増加がみられ、一昨年と同程度であった。試料ごとの測定原理別目標範囲達成状況を表 2 に示す。

表 2　試料ごとの測定原理別目標範囲内達成状況

	試料 1			試料 3		
目標値（目標範囲）	375.1（360～390）			213.4（205～222）		
	達成率	施設数	前年度達成率	達成率	施設数	前年度達成率
JSCC 標準化対応法	96.6%	201/208	(96.2%)	96.6%	201/208	(94.1%)
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	58.3%	14/24	(36.0%)	79.2%	19/24	(73.1%)

４．JSCC 施設のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ各社から提示された参考目標範囲と達成状況を表 3、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるとﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図 2 に示す。
ｵｰｿは JSCC 法と同じく目標範囲が±3.9%であり、ｱｰｸﾚｲ 10%、富士ﾌｨﾙﾑ 7%であった。
2012 年度の検証により、LD においては、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法に試料の影響は認められていない。JSCC 法との差が小さくなることが望まれる。富士ﾌｨﾙﾑ・ｱｰｸﾚｲは参考範囲が広く設定されているため、範囲内であっても注意していただきたい。
No. 1129、No. 1123、No. 1371、No. 4039 は系統誤差が見られるため、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ実施状況等確認していただきたい。

表 3　ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ別参考目標範囲

	試料 1			試料 3		
	目標値	目標範囲	達成施設	目標値	目標範囲	達成施設
ｵｰｿ	366	(351～381)	6/7	210	(201～219)	7/7
ｱｰｸﾚｲ	373	(335～411)	2/2	220	(198～242)	1/2
富士	373	(346～400)	14/15	211	(196～226)	15/16

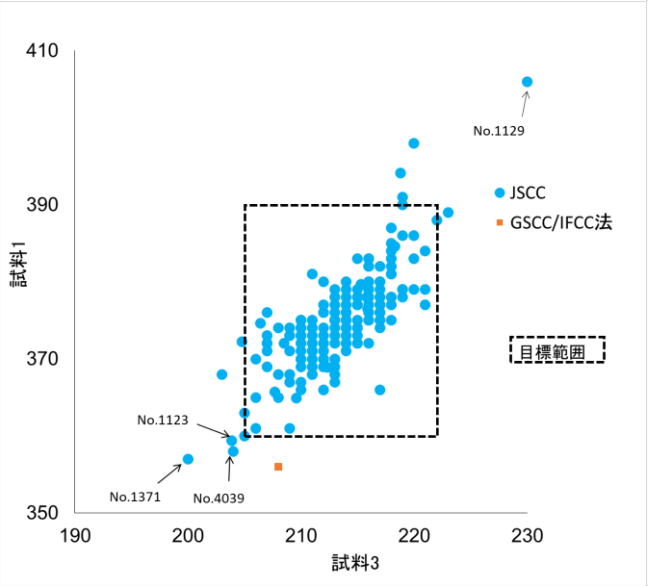


図 1　JSCC のﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及び目標範囲

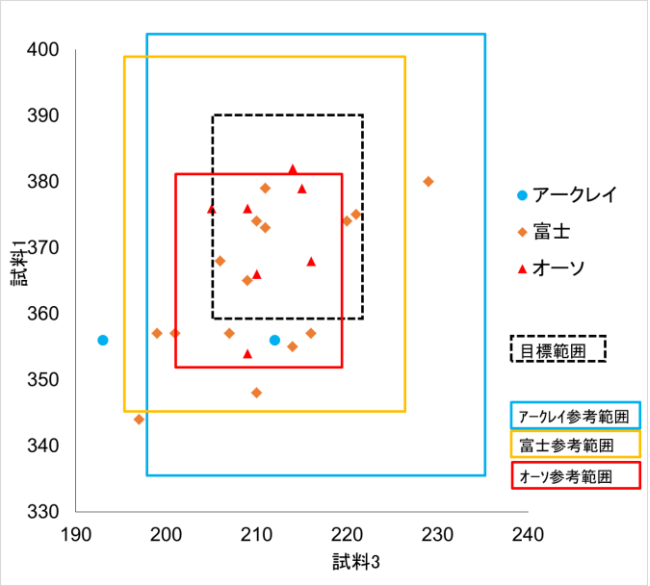


図 2 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰのﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ及びﾒｰｶｰ参考範囲

【基準範囲の状況】
JCCLS 共用基準範囲は 124～222 U/L であり、この基準範囲を使用している施設は、昨年は 104 施設（45.2%）であったが、今年は 117 施設（49.6%）であった。
119～229 U/L を使用している施設が 47 施設、115～245 U/L を使用している施設が 14 施設であった。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： LD

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		124	222			○	369	○	213
1002	JSCC法 L→P	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		119	229			○	377	○	215
1004	JSCC法 L→P	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	377	○	213
1006	JSCC法 L→P		日立ハイテクノロジーズ		124	222			○	374	○	210
1010	JSCC法 L→P	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)		119	229	119	229	○	378	○	215
1011	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		120	245	120	245	○	368	○	211
1012	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	378	○	215.8
1013	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222			○	380	○	212
1015	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	372	○	211
1018	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	378	○	216
1021	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		120	245	120	245	○	371	○	211
1023	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	370	○	213
1024	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		119	229			○	370	○	213
1029	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	378	○	217
1031	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222			○	371	○	207
1032	GSCC/IFCC法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		115	245	115	245		356	○	208
1033	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		120	245	120	245	○	371	○	211
1034	JSCC法 L→P		キヤノンメディカル(東芝)		115	245	115	245	○	373	○	210
1035	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		119	229	119	229	○	389		223
1038	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222			○	372	○	214
1039	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	377	○	217
1040	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	366	○	210
1046	JSCC法 L→P	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		119	229	119	229	○	368	○	209
1049	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229	119	229	○	377	○	214
1050	JSCC法 L→P	シノテスト	日本電子		124	222	124	222	○	365.7	○	207.7
1051	JSCC法 L→P	シノテスト	日本電子		115	245	115	245	○	373	○	213
1054	JSCC法 L→P	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		106	220	106	220	○	376	○	214
1055	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		124	222	124	222	○	360	○	205
1056	JSCC法 L→P	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	371	○	209
1057	JSCC法 L→P	シノテスト	東京貿易メディシス		120	245			○	373	○	214
1058	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日本電子		119	229			○	375	○	216
1059	JSCC法 L→P		東京貿易メディシス		120	245	120	245	○	372	○	215
1060	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日本電子		120	245			○	377	○	212
1062	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	373	○	210
1072	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	371	○	214
1073	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	376	○	217
1074	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		120	245	120	245	○	361	○	209
1075	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	124	222	124	222		382	○	214
1076	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	119	229			○	374	○	220
1084	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		124	222	124	222	○	373	○	214
1088	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	372	○	215
1089	JSCC法 L→P	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	372	○	216
1090	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	372	○	210
1091	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	119	229	119	229	○	365	○	209
1094	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	375	○	217
1097	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	120	245	120	245	○	379	○	211
1100	ドライケミストリー オーソ		オーソ・クリニカル・DS	※	379	215			○	379	○	215
1102	JSCC法 L→P	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		124	222			○	375	○	217
1104	ドライケミストリー 富士ドライケム	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※					○	355	○	214
1105	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		120	245			○	386	○	219
1112	JSCC法 L→P	シノテスト	東京貿易メディシス		115	245	115	245	○	378	○	217
1116	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		115	245	115	245	○	375	○	210
1120	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222			○	369	○	211
1121									○	379	○	218
1122	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		115	245	115	245		394.1	○	218.8
1123	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		120	245	120	245		359.4		203.9
1124										348		199
1126	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	106	211	106	211	○	357	○	207
1127	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		120	245	120	245	○	372	○	212
1128	JSCC法 L→P	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		124	222	124	222	○	374	○	208
1129	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		120	245				406		230
1130	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日本電子		124	222	124	222	○	375	○	213
1135	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		119	229	119	229		391	○	219
1136	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	379	○	221
1300	JSCC法 L→P	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		124	222			○	382	○	218
1301	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		102	204			○	372	○	211
1302	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		124	222			○	377	○	221
1305	JSCC法 L→P		日本電子		124	222	124	222	○	376	○	214
1308	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222	124	222	○	381	○	218
1310	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		119	229	119	229	○	382	○	216
1313	JSCC法 L→P		日本電子		119	229			○	374	○	210
1315	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	373	○	209
1316	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日本電子		119	229	119	229	○	376	○	207
1317	ドライケミストリー アーク	アークレイ	アークレイ	※	120	245	120	245	○	356		193
1325	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	379	○	217
1327	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	379	○	216
1329	JSCC法 L→P	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		124	222	124	222	○	368	○	209
1330	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		119	229			○	372	○	208.5
1331	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222			○	384	○	218
1334	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		124	222	124	222		398	○	220
1336	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	106	211			○	368	○	206
1337	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	370	○	206
1339	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日本電子		124	222	124	222	○	375	○	210
1341	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	377	○	215
1342	JSCC法 L→P		日本電子		120	245	120	245	○	375	○	213
1343	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	374	○	213
1344	JSCC法 L→P	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	378	○	213
1346	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		119	229	119	229	○	370	○	210
1347	JSCC法 L→P	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		124	222			○	388	○	222
1348	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222	124	222	○	370	○	213
1349	JSCC法 L→P	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス		124	222	124	222	○	380	○	214
1350	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子						○	380	○	216
1351	JSCC法 L→P	シノテスト	日本電子		124	222	124	222	○	381	○	218
1352	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	375	○	214
1355	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222	124	222	○	375	○	213

測定状況・測定データー覧表

項目 ： LD

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1356	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	374	○	211
1357	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	383	○	216
1358	JSCC法 L→P	シノテスト	日本電子		124	222	124	222	○	368.9	○	212.38
1359	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	374	○	211
1360	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		106	220	106	220	○	374	○	214
1361	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222			○	377	○	217
1362	JSCC法 L→P	シスメックス、シスメックスビオメリュー	ベックマン・コールター		119	229			○	377	○	215
1365	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	376	○	212
1367	ドライケミストリー	富士ドライケム	富士フイルム	※	106	211			○	357	○	201
1368	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222	124	222	○	380	○	217
1370	JSCC法 L→P	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	374	○	214
1371	JSCC法 L→P	シノテスト	東京貿易メディシス		124	222				357		200
1373	JSCC法 L→P	関東化学	東京貿易メディシス		119	229	119	229	○	375	○	216
1374	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	120	245	120	245		344	○	197
1375	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	120	245			○	380		229
1382	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222			○	369	○	210
1385	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222	124	222	○	379	○	220
1390	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222	124	222	○	379.7	○	215.3
1391	JSCC法 L→P	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		119	229	119	229	○	366	○	212
1394	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	東京貿易メディシス		124	222	124	222	○	374	○	217
1396	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		124	222	124	222	○	361	○	206
1400	JSCC法 L→P	シノテスト	東京貿易メディシス		124	222	124	222	○	382	○	216
1401	JSCC法 L→P	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		124	222	124	222	○	372	○	207
1402	JSCC法 L→P	シノテスト	日本電子		124	222	124	222	○	374	○	215
1403	JSCC法 L→P	セロテック	日本電子		124	222	124	222	○	382	○	217
1404	JSCC法 L→P	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		119	229	119	229	○	373	○	215
1405	JSCC法 L→P	関東化学	東京貿易メディシス		120	245	120	245	○	377	○	216
1411	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	376.5	○	215.9
1413	ドライケミストリー	オーソ オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	124	222	124	222	○	376	○	205
1419	JSCC法 L→P		ベックマン・コールター		124	222	124	222	○	379	○	213
1502	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	377	○	217
1505	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	371	○	212
1506	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	374	○	215
1509	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	378	○	218
1511	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	375	○	214
1512	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	380	○	217
1513	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	373	○	211
1514	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	375	○	214
1515	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	370	○	211
1518	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		124	222	124	222	○	368	○	211
1519	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		124	222			○	383	○	218
1521	ドライケミストリー	アーク アークレイ	アークレイ	※	124	222	124	222	○	356	○	212
1523	ドライケミストリー	オーソ オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	124	222			○	354	○	209
1528	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	377	○	217
1529	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	378	○	215
1530	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222			○	370	○	212
1531	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		119	229	119	229	○	364.9	○	209.6
1532	JSCC法 L→P	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		124	222			○	368	○	208
1533	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		124	222			○	366	○	217
1534	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス		124	222			○	385	○	218
1538	JSCC法 L→P	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス		124	222			○	379	○	219
1540	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日本電子		124	222	124	222	○	376	○	213
1541	JSCC法 L→P	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		119	229	119	229	○	378	○	219
1542	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	376	○	217
1543	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		119	229	119	229	○	383	○	216
1545	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	124	222	114	222	○	348	○	210
1548									○	375	○	209
1549	JSCC法 L→P	シノテスト	東京貿易メディシス		119	229			○	384	○	221
1550	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		120	245	120	245	○	379	○	219
1552	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	106	211	106	211	○	357	○	216
1554	JSCC法 L→P	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	374	○	209
1558	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	379	○	216
1559	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	124	222	124	222	○	374	○	210
1560	ドライケミストリー	富士ド 富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	106	211	106	211	○	357	○	199
1561	ドライケミストリー	富士ドライケム	富士フイルム	※	124	222			○	375	○	221
1562	JSCC法 L→P	シノテスト	日本電子		124	222	124	222	○	376	○	216
1563	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		120	240	120	240	○	370	○	210
1564	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		124	222	124	222	○	387	○	218
1565	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		12	245	12	245	○	370	○	212
1901	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229	119	229	○	378	○	216
1902	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		120	245	120	245	○	373	○	212
1903	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		115	245			○	378	○	218
1909	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	375	○	210
1911	JSCC法 L→P	シスメックス、シスメックスビオメリュー	ベックマン・コールター		119	229			○	373	○	207
1916	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222			○	367	○	210
1917	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	378	○	214
1920	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	373	○	210
1922	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		115	245	115	245	○	376	○	217
1923	JSCC法 L→P		日立ハイテクノロジーズ		115	245	115	245	○	377	○	216
1925	JSCC法 L→P	関東化学	ベックマン・コールター		115	245	115	245	○	372	○	212
1926	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)		119	229	119	229	○	372	○	212
1928	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		115	245	115	245	○	376	○	214
1930	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229	119	229	○	371	○	211
1931	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229			○	379	○	216
1932	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		120	245			○	371	○	210
1934	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229			○	370	○	213
1935	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		120	245	120	245	○	372	○	210
1936	JSCC法 L→P	セロテック	日本電子		120	240	120	240	○	379	○	216
1937	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	375	○	218
2002	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	372	○	214
2006	JSCC法 L→P	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	368	○	213
2008	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス		124	222	124	222	○	370	○	212
2010	JSCC法 L→P	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		115	245	115	245	○	379	○	215
2011	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229	119	229	○	372	○	212
3013	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		115	245	115	245	○	370	○	211

測定状況・測定データー覧表

項目 ： LD

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
3018	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		111	229			○	386 ○		220
3022	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	365 ○		208
3048	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	373 ○		210
3055	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日本電子		124	222	124	222	○	380 ○		216
3056	JSCC法 L→P	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		124	222	124	222	○	369 ○		207
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	120	245	120	245	○	368 ○		216
3907	JSCC法 L→P	セロテック	日本電子		120	240	120	240	○	381 ○		211
3909	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229	119	229	○	378 ○		215
3910	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229	119	229	○	373 ○		213
4002	JSCC法 L→P	栄研化学	日本電子		124	222	124	222	○	372 ○		207
4039	JSCC法 L→P	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		112	213	112	213		358		204
4040	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター		115	245	115	245	○	390 ○		219
4041	JSCC法 L→P	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		124	222	124	222	○	375 ○		211
4902	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		112	213			○	367 ○		209
5003	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	373 ○		209
5005	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	371 ○		211
5006	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	376 ○		212
5010	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日本電子		124	222	124	222	○	379 ○		214
5014	JSCC法 L→P	シノテスト	日本電子		124	222	124	222	○	371 ○		212
6008	JSCC法 L→P	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		124	222	124	222	○	374 ○		212
6015	JSCC法 L→P				124	222			○	376 ○		216
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	124	222	124	222	○	376 ○		209
7002	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日本電子		124	222	124	222	○	377 ○		215
7007	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		106	211	106	211	○	367 ○		213
7011	JSCC法 L→P				124	222	124	222	○	372 ○		215
7025	JSCC法 L→P	ニットーボー	日本電子		119	229	119	229	○	374.6 ○		206.4
7026	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子		124	222	124	222	○	383 ○		220
7901	JSCC法 L→P	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	372 ○		214
7902	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229	119	229	○	372 ○		213
8004	JSCC法 L→P	積水メディカル(第一化学)	日本電子		124	222			○	383 ○		215
8901	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		119	229	119	229	○	375 ○		213
9004	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ						○	369 ○		212
9008	JSCC法 L→P	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	375 ○		215
9009	JSCC法 L→P	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		80	200			○	369 ○		211
9012	JSCC法 L→P	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		124	222	124	222	○	377 ○		218
9014	JSCC法 L→P	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	368		203
9023	JSCC法 L→P	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	377 ○		214
9024	JSCC法 L→P	関東化学	日本電子						○	374 ○		214
9033	JSCC法 L→P	極東製薬	日本電子		100	190	100	190	○	363 ○		205
9035	JSCC法 L→P	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		119	229	119	229	○	372.2		204.8
9038	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	106	211	106	211	○	373 ○		211
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	366 ○		210
9043	JSCC法 L→P	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	384.6 ○		218.3
9046	JSCC法 L→P	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		106	211			○	369 ○		212
9047	JSCC法 L→P	ベックマン・コールター	ベックマン・コールター						○	369 ○		212
9049	JSCC法 L→P	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	365 ○		206

コリンエステラーゼ（ChE）

産業医科大学病院　臨床検査・輸血部
比嘉　幸枝

【参加状況】

参加施設 186 施設(前回 182 施設)

【測定方法の状況】

・JSCC 標準化対応法 176 施設（94.6 %）
　検量法別内訳：検量用 ERM 使用施設 173 施設（98.3 %）
　　認証 ERM 使用施設 0 施設（0.0 %）
　　管理血清使用施設 3 施設（1.7 %）
・ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 9 施設（4.8 %）
・未記入 1 施設（0.5 %）

【測定値の状況】

1. 試料 1 と試料 3 の測定原理別 CV%を表 1 に示した。±3SD を超えた 2 施設を除いた CV%は 1.7 %、1.6 %と収束していた。

表 1. 測定原理別 CV%（±3SD 除外）

測定法	n	平均値(U/L)		CV%	
		試料 1	試料 3	試料 1	試料 3
全体	184	267.5	390.5	1.7	1.6
JSCC 標準化対応法	175	267.1	390.4	1.7	1.6
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	9	275.2	392.3	1.0	1.3

2. 目標値(目標範囲)は、試料 1 が 266.3(253～279)U/L、試料 3 が 389.3(371～408)U/L である。試料別の目標範囲達成状況を表 2 に、試料 1 と 3 の散布図を図 1、2 に示した。JSCC 標準化対応法で 2 試料ともに達成できていた施設は 173 施設(97.7 %)であり、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法では 9 施設(100.0 %)であった。

表 2. 試料別目標範囲(目標値±5.0%)　達成状況

測定法	n	目標範囲達成					
		施設数			達成率(%)		
		両試料	試料 1	試料 3	両試料	試料 1	試料 3
全体	186	182	183	182	97.8	98.4	97.8
JSCC 標準化対応法	177	173	174	173	97.7	98.3	97.7
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	9	9	9	9	100.0	100.0	100.0

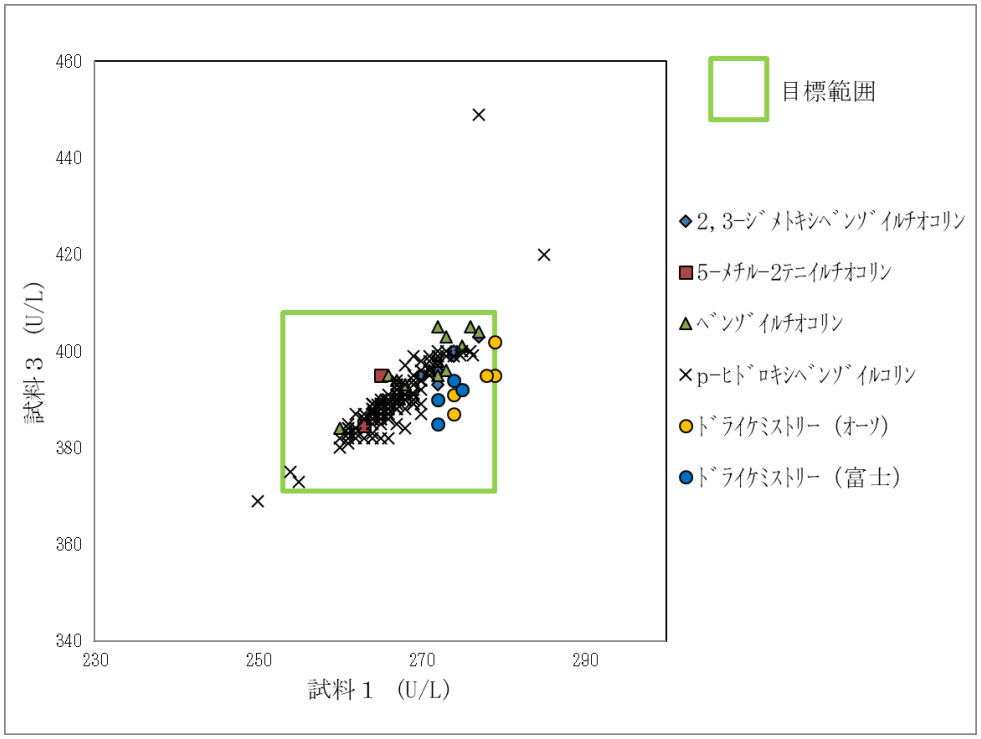


図 1. 散布図 (全体)

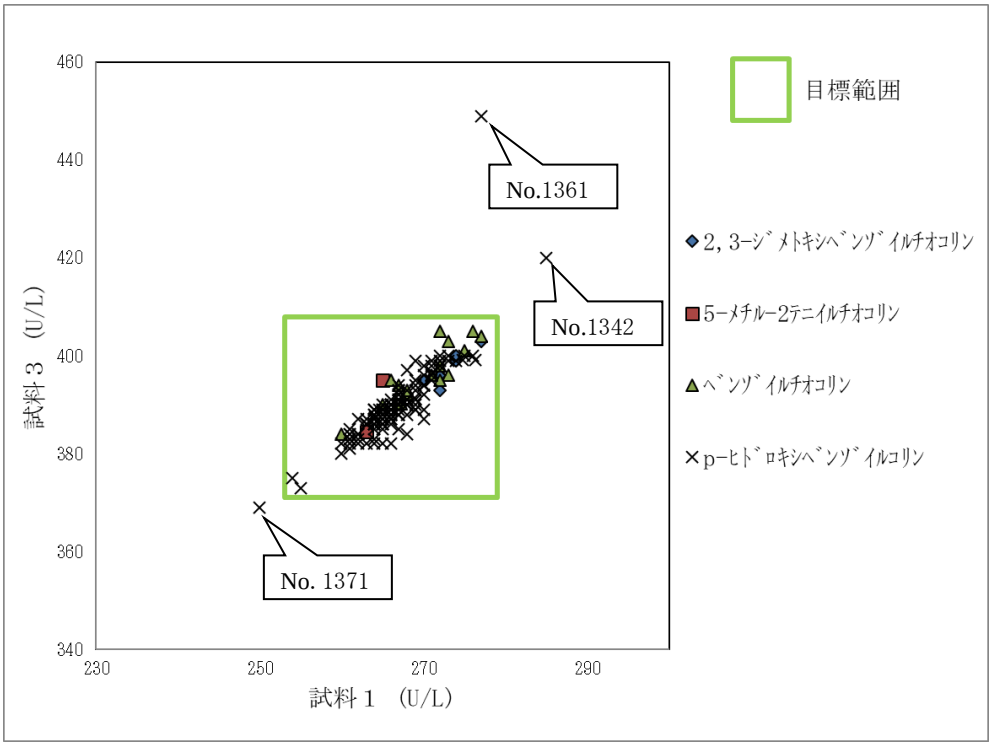


図 2. 散布図 (ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰを除く)

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲を回答した施設は 176 施設（94.6 %）であった。
2. JCCLS 共用基準範囲採用施設は 98 施設（55.7 %）であった。
3. ｺﾘﾝｴｽﾃﾗｰｾﾞは性差のある項目であるが、男女共通で設定している施設が 50 施設（28.4 %）であった。基準範囲の確認をお願いしたい。

【その他】

ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法のﾒｰｶｰ測定値と許容範囲を付記する。また、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の散布図を図 3 に示した。

＜ｵｰｿ・ｸﾘﾆｶﾙ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ＞

試料 1：274（261～287）、試料 3：387（368～406）U/L

＜富士ﾌｨﾙﾑﾒﾃﾞｨｶﾙ＞

試料 1：275（255～295）、試料 3：392（364～420）U/L

今回、測定値は収束しており、ﾒｰｶｰ設定の許容範囲から外れる施設はなかった。ﾒｰｶｰや各施設のご尽力に感謝の意を表する。今後も精度の向上と標準化のご協力をお願いしたい。

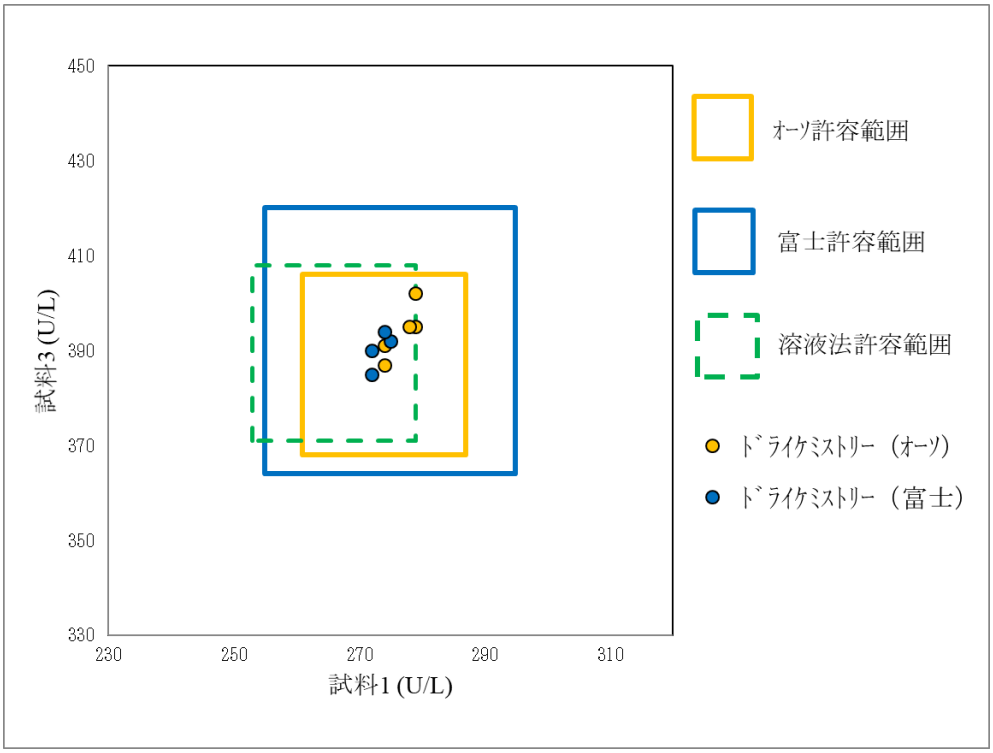


図 3. ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の散布図

測定状況・測定データー覧表

項目 ： ChE

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1001	JSCC法	ベンゾイルチオ	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	272	○	405
1002	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	214	466			○	267	○	393
1004	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	264	○	386
1006	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン		日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	264	○	387
1010	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	キヤノンメディカル(東芝)	210	459	210	459	○	270	○	394
1011	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子	208	504	208	504	○	269	○	394
1012	JSCC法	ベンゾイルチオ	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	267.3	○	390.1
1013	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	265	○	389
1015	JSCC法	ベンゾイルチオ	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	268	○	392
1018	JSCC法	p-ヒドロキシベ	日立化成DS	日本電子	240	486	201	421	○	267	○	391
1021	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子	245	495	198	452	○	266	○	388
1023	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	261	○	384
1024	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	214	466			○	269	○	390
1029	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	240	485	201	421	○	269	○	393
1031	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	265	○	390
1033	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	245	495	198	452	○	268	○	391
1034	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン		キヤノンメディカル(東芝)	242	495	200	459	○	267	○	392
1035	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子	200	500	200	500	○	263	○	386
1038	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	263	○	382
1039	JSCC法	ベンゾイルチオ	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	277	○	404
1040	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	264	○	385
1046	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	214	466	214	466	○	261	○	383
1050	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	276.3	○	399.2
1054	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	185	430	185	430	○	264	○	386
1055	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD	201	421	201	421	○	263	○	386
1056	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	270	○	392
1057	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	東京貿易メディシス	245	495	198	452	○	264	○	383
1058	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子	214	466			○	275	○	400
1060	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子	245	495	198	452	○	270	○	398
1062	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	270	○	394
1072	JSCC法	ベンゾイルチオ	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	214	466	214	466	○	265	○	390
1073	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	180	415	180	415	○	270	○	394
1075	ドライケミストリー	オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	240	486	240	486	○	279	○	395
1088	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	268	○	391
1089	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	271	○	399
1090	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	266	○	390
1094	JSCC法	p-ヒドロキシベ	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	272	○	397
1100	ドライケミストリー	オーソ		オーソ・クリニカル・DS ※	279	402			○	279	○	402
1102	JSCC法	p-ヒドロキシベ	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	268	○	393
1105	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	ベックマン・コールター	245	495	198	452	○	266	○	389
1112	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	東京貿易メディシス	214	466	214	466	○	261	○	381
1116	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子	242	495	200	459	○	261	○	384
1120	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	262	○	384
1122	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	ベックマン・コールター	242	495	200	459	○	264.1	○	387.4
1127	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子	245	495	198	452	○	266	○	391
1128	JSCC法	2 3-ジメトキシ	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子	240	486	204	421	○	272	○	393
1130	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	267	○	390
1136	JSCC法	ベンゾイルチオ	関東化学	日本電子	240	486	201	421	○	260	○	384
1300	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	266	○	388
1301	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子	214	466			○	266	○	387
1302	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	ベックマン・コールター	24	486	201	421	○	265	○	386
1305	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン		日本電子	240	486	201	421	○	261	○	382
1308	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	266	○	386
1310	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	214	446	214	446	○	267	○	388
1313	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン		日本電子	214	466			○	264	○	389
1315	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	267	○	393
1316	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子	187	436	187	436	○	267	○	385
1325	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	276	○	400
1327	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	267	○	391
1329	JSCC法	p-ヒドロキシベ	日立化成DS	日本電子	240	486	201	421	○	266	○	382
1330	JSCC法	5-メチル-2テノ	富士フィルム和光純薬	日本電子	214	466			○	263	○	384.5
1331	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	270	○	394
1334	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	ベックマン・コールター	240	486	201	421	○	267	○	393
1337	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	261	○	383
1339	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	266	○	389
1341	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	266	○	388
1342	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン		日本電子	245	495	198	452		285		420
1343	JSCC法	ベンゾイルチオ	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	272	○	398
1344	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	263	○	386
1346	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子	214	466	214	466	○	264	○	388
1347	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス	240	486	201	421	○	265	○	385
1348	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	267	○	393
1351	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	265	○	386
1352	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	266	○	390
1355	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	272	○	399
1356	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子	240	486	201	421	○	266	○	390
1357	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	214	466	214	466	○	264	○	389
1359	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	262	○	384
1360	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子	168	470	168	470	○	265	○	387
1361	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	277		449
1362	JSCC法	ベンゾイルチオ	関東化学	ベックマン・コールター	214	466			○	268	○	393
1365	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	265	○	387
1368	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	254	○	375
1370	JSCC法	p-ヒドロキシベ	関東化学	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	270	○	396
1371	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	東京貿易メディシス	240	486	201	421		250		369
1375	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	245	495	198	452	○	272	○	385
1382	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	240	486	201	421	○	269	○	389
1385	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	267	○	394
1390	JSCC法	p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	240	486	201	421	○	267	○	390
1391	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	185	431	185	431	○	260	○	380
1401	JSCC法	p-ヒドロキシベ	積水メディカル(第一化学)	その他の検査装置	240	486	201	421	○	268	○	390
1402	JSCC法	p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子	240	486	201	421	○	271	○	396
1403	JSCC法	p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子	240	486	201	421	○	271	○	395
1404	JSCC法	p-ヒドロキシベ	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)	180	415	180	415	○	268	○	391

測定状況・測定データー覧表

項目 ： ChE

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
1411	JSCC法 p-ヒドロキシベ	日立化成DS	日本電子		240	486	201	421	○	271.1	○	396.6
1419	JSCC法 p-ヒドロキシベンゾイルコリン		ベックマン・コールター		240	486	201	421	○	264	○	382
1502	JSCC法 ベンゾイルチオ	関東化学	日本電子		240	486	201	421	○	267	○	394
1505	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421	○	263	○	386
1506	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421		387		265
1509	JSCC法 ベンゾイルチオ	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421	○	273	○	396
1511	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子		240	486	201	421	○	267	○	392
1512	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子		240	486	201	421	○	274	○	399
1513	JSCC法 2 3-ジメトキシ	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421	○	274	○	399
1514	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421	○	265	○	388
1515	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		214	466	214	466	○	262	○	384
1519	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)		240	486	201	421	○	268	○	390
1528	JSCC法 p-ヒドロキシベ	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421	○	261	○	385
1529	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		214	466	214	466	○	266	○	390
1530	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子		240	486	201	421	○	262	○	387
1532	JSCC法 2 3-ジメトキシ	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421	○	277	○	403
1533	JSCC法 5-メチル-2テノ	富士フィルム和光純薬	シーメンスHCD		240	486	201	421	○	265	○	395
1538	JSCC法 p-ヒドロキシベ	ニットーボー	東京貿易メディシス		240	486	201	421	○	272	○	400
1540	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子		240	486	201	421	○	273	○	400
1541	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)		214	466	214	466	○	268	○	390
1542	JSCC法 ベンゾイルチオ	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421	○	276	○	405
1550	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		245	495	198	452	○	273	○	399
1554	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		185	431	185	431	○	269	○	391
1558	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子		240	486	201	421	○	268	○	391
1559	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	240	486	201	421	○	272	○	390
1561	ドライケミストリー 富士ドライケム		富士フイルム	※	240	486	201	421	○	274	○	394
1562	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子		240	486	201	421	○	265	○	388
1563									○	270	○	393
1564	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	ベックマン・コールター		240	486	201	421	○	267	○	388
1901	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		214	466	214	466	○	265	○	389
1902	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子		245	495	198	452	○	266	○	387
1903	JSCC法 ベンゾイルチオ	関東化学	日本電子		242	495	200	459	○	273	○	403
1909	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		214	466	214	466	○	267	○	390
1911	JSCC法 ベンゾイルチオ	関東化学	ベックマン・コールター		214	466			○	272	○	395
1916	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子		240	486	201	421	○	268	○	397
1917	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		214	466	214	466	○	265	○	386
1926	JSCC法 ベンゾイルチオ	関東化学	キヤノンメディカル(東芝)		214	466	214	466	○	271	○	396
1928	JSCC法 ベンゾイルチオ	関東化学	日立ハイテクノロジーズ		242	495	200	459	○	275	○	401
1930	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		214	466	214	466	○	264	○	387
1931	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		214	466			○	266	○	387
1932	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子		245	495	198	452	○	266	○	390
1934	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		214	466			○	264	○	387
1935	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		245	495	198	452	○	266	○	389
1936	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子		214	466	214	466	○	270	○	394
1937	JSCC法 ベンゾイルチオ	関東化学	日本電子		240	486	201	421	○	266	○	395
2002	JSCC法 p-ヒドロキシベ	カイノス	日本電子		240	486	201	421	○	268.9	○	391.4
2006	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421	○	272	○	398
2008	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス		240	486	201	421	○	265	○	387
2010	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		242	495	200	459	○	265	○	389
2011	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		214	466	214	466	○	267	○	388
3018	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	ベックマン・コールター		185	431			○	268	○	388
3022	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子		240	486	201	421	○	264	○	388
3048	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日本電子		240	486	201	421	○	266	○	388
3055	JSCC法 p-ヒドロキシベ	日立化成DS	日本電子		240	486	201	421	○	271	○	398
3056	JSCC法 2 3-ジメトキシ	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日本電子		240	486	240	486	○	272	○	396
3060	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	245	495	198	452	○	278	○	395
3907	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子		214	466	214	466	○	268	○	390
3909	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		214	466	214	466	○	267	○	391
3910	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		214	466	214	466	○	266	○	389
4002	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子		240	486	201	421	○	265	○	382
4040	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	ベックマン・コールター		242	495	200	459	○	270	○	387
4902	JSCC法 p-ヒドロキシベ	カイノス	日立ハイテクノロジーズ		220	460			○	272	○	398
5005	JSCC法 p-ヒドロキシベ	関東化学	日本電子		24	486	201	421	○	264	○	389
5006	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子		240	286	201	421	○	262	○	382
5010	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日本電子		240	486	201	421	○	269	○	399
5014	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子		240	486	201	421	○	269	○	389
6008	JSCC法 p-ヒドロキシベ	日立化成DS	キヤノンメディカル(東芝)		240	486	201	421	○	266	○	390
6015	JSCC法 p-ヒドロキシベンゾイルコリン				240	486	201	421	○	270	○	394
6026	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※	240	486	201	421	○	274	○	391
7002	JSCC法 p-ヒドロキシベ	栄研化学	日本電子		240	486	201	421	○	270	○	389
7007	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	ベックマン・コールター		214	446	214	446	○	263	○	386
7011	JSCC法 p-ヒドロキシベンゾイルコリン				240	486	201	421	○	267	○	389
7025	JSCC法 p-ヒドロキシベ	ニットーボー	日本電子		214	466	214	466	○	264.6	○	388.9
7026	JSCC法 p-ヒドロキシベ	関東化学	日本電子		240	486	201	421	○	264	○	386
7901	JSCC法 p-ヒドロキシベ	セロテック	日立ハイテクノロジーズ		235	494	196	452	○	269	○	395
7902	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		214	466	214	466	○	267	○	390
8004	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日本電子		240	486	201	421	○	268	○	384
8901	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター		214	466	214	466	○	266	○	389
9004	JSCC法 p-ヒドロキシベ	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ						○	266	○	388
9008	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ						○	264	○	386
9012	JSCC法 2 3-ジメトキシ	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ		168	470	168	470	○	270	○	395
9014	JSCC法 p-ヒドロキシベ	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ						○	267	○	390
9023	JSCC法 p-ヒドロキシベ	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ						○	267	○	392
9024	JSCC法 p-ヒドロキシベ	関東化学	日本電子						○	264	○	387
9033	JSCC法 p-ヒドロキシベ	極東製薬	日本電子		240	486	201	421	○	255	○	373
9035	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		240	486	201	421	○	274.8	○	399.2

測定状況・測定データー覧表

項目 ： ChE

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
9038	ドライケミストリー 富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	170	420	170	420	○	275	○	392
9040	ドライケミストリー オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS	※					○	274	○	387
9043	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス						○	263	○	387
9046	JSCC法 p-ヒドロキシベ	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		168	470			○	260	○	382
9047	JSCC法 p-ヒドロキシベ	シノテスト	ベックマン・コールター						○	262	○	383
9049	JSCC法 2 3-ジメトキシ	シスメックス、シスメックスビオメリュー	日立ハイテクノロジーズ						○	274	○	400

蛋白分画

長崎大学病院　検査部
臼井　哲也

【参加状況】

1. 参加施設数の推移を表に示す。ここ数年減少傾向であり、前年度調査時と比較して 3 施設の減少であった。

年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
施設数	33	29	27	26	23

【測定方法の状況】

1. 採用支持体の推移を年度ごとに表に示す。ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動での参加が 7 施設に増加していた。

支持体	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
ｾﾚｶ-VSP	17(51.5)	14(48.3)	12(44.4)	12(46.2)	12（52.2）
ｼｰﾒﾙ J	4(12.1)	3(10.3)	3(11.1)	3(11.5)	0
ｸｲｯｸｼﾞｪﾙ SP	1(3.0)	4(13.8)	4(14.8	4(15.4)	4（17.4）
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	5(15.2)	5(17.2)	6(22.2)	6(23.1)	7（30.4）
その他	6(18.2)	3(10.3)	2(7.4)	1(3.8)	0

2. 測定機器ﾒｰｶｰの推移を示す。

機器ﾒｰｶｰ	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
ﾍﾞｯｸﾏﾝｺｰﾙﾀｰ	11	9	8	8	5
常光	13	11	9	8	7
ﾍﾚﾅ	4	4	4	4	4
ﾌｨﾝｶﾞﾙﾘﾝｸ	5	5	6	6	7

【測定値の状況】

1. 試料 1 について、支持体別の平均値および CV%を表に示す。ｾﾚｶ-VSP 膜以外は参加施設数が少ないため、参考値としていただきたい。

支持体別平均値

	N	ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｾﾚｶ-VSP	12	65.2	2.3	8.7	8.2	15.6
ｸｲｯｸｼﾞｪﾙ-SP	4	59.3	2.9	7.2	10.8	19.9
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	7	60.7	3.7	8.5	10.9	16.2
総平均		61.7	3.0	8.1	10.0	17.2

支持体別 CV%

	N	ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｾﾚｶ-VSP	12	2.0	2.3	8.0	6.2	6.4
ｸｲｯｸｼﾞｪﾙ-SP	4	2.6	2.9	7.2	9.1	5.9
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	7	1.0	1.3	2.1	2.3	2.2

2. 試料 6 について、支持体別の平均値および CV%を表に示す。ｾﾚｶ-VSP 膜以外は参加施設数が少ないため、参考値としていただきたい。

支持体別平均値

	N	ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｾﾚｶ-VSP	12	44.1	3.3	6.5	6.9	39.1
ｸｲｯｸｼﾞｪﾙ-SP	4	39.6	4.0	5.5	8.7	42.1
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	7	39.0	5.2	6.6	13.5	35.7
総平均		40.9	4.2	6.2	9..8	39.0

支持体別 CV%

	N	ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｾﾚｶ-VSP	12	2.3	3.3	11.5	9.5	3.7
ｸｲｯｸｼﾞｪﾙ-SP	4	3.9	4.0	5.5	9.7	4.3
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	7	1.7	3.5	3.9	3.5	0.9

【基準範囲の状況】

1. 基準範囲の上下限について支持体別に表に示す。ｾﾚｶ-VSP 膜とｸｲｯｸｼﾞｪﾙ-SP の基準範囲の状況は近似していた。

基準範囲下限値の状況

		ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｾﾚｶ-VSP	範囲	56.0～62.0	1.7～2.0	5.3～6.9	5.5～7.5	9.5～11.6
	平均	59.6	1.8	5.8	6.7	10.5
ｸｲｯｸｼﾞｪﾙ-SP	範囲	54.8～59.2	1.9～2.3	5.0～6.3	7.0～9.0	11.8～13.2
	平均	55.9	2.2	5.3	8.5	12.9
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	範囲	40.2～55.8	2.1～2.9	5.1～7.1	5.7～8.5	8.0～12.3
	平均	53.2	2.8	6.6	7.7	11.2

基準範囲上限値の状況

		ALB 分画	α1 分画	α2 分画	β 分画	γ 分画
ｾﾚｶ-VSP	範囲	70.0～72.4	2.6～4.3	8.9～11.5	10.2～12.0	18.5～22.0
	平均	71.4	3.2	9.9	10.8	20.6
ｸｲｯｸｼﾞｪﾙ-SP	範囲	65.4～69.7	2.9～3.8	8.9～9.6	10.8～14.6	21.2～23.9
	平均	66.5	3.6	9.1	13.7	23.2
ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ	範囲	47.6～66.1	3.5～4.9	8.5～11.8	9.9～14.1	13.5～22.8
	平均	63.4	4.5	10.9	12.9	19.5

【その他のコメント】

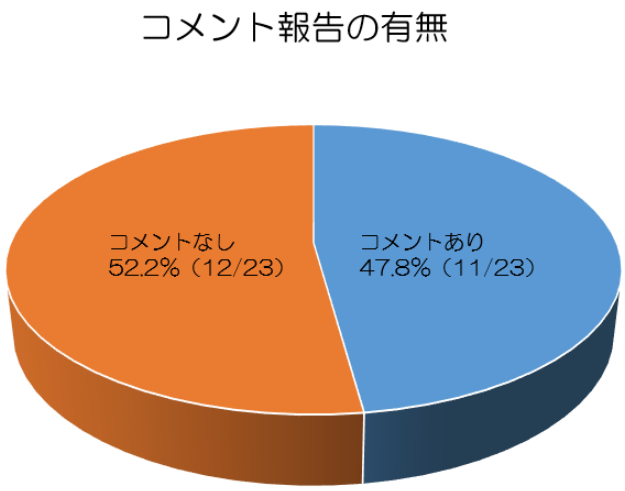
1. 診療科へのｺﾒﾝﾄについて以下に示す。

試料 1

① 正常範囲内です。
② 正常範囲内の蛋白分画と考えられます。
③ アルブミン低下
④ 正常型
⑤ β－γ bridging
⑥ 正常ﾊﾟﾀｰﾝ、分画比です。

試料 6

① β - γリンキング
② β-γ bridging を認めます。肝硬変の疑いがあります。
③ ALB の低下、γ分画の上昇により、M 蛋白の可能性がある為、（多発性骨髄腫？）などが疑われます。免疫不全や蛋白漏出が考えられます。尿中蛋白定量、血清免疫、尿、免疫電気泳動、CRP 等の検査をお勧めします。
④ 慢性炎症型、ポリクローナルγ増加型、β-γリンキング、Alb↓、α1↑、β2↑。
⑤ 低栄養型-Alb、ポリクローナルγ分画増加型。アルブミン定量値との解離、Ig 各ｸﾗｽの定量値は正常範囲内ですが、γグロブリンの増加が認められ、精査目的での免疫電気泳動検査を希望します。
⑥ γ-G が高値を示しています。ご確認お願いします。
⑦ 診療科への報告なし。
⑧ アルブミン分画の減少とγ分画の著増を認める。炎症蛋白と肝機能の精査を望む。

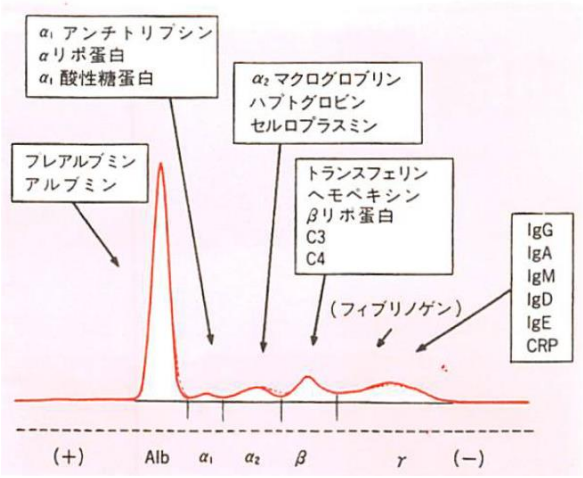


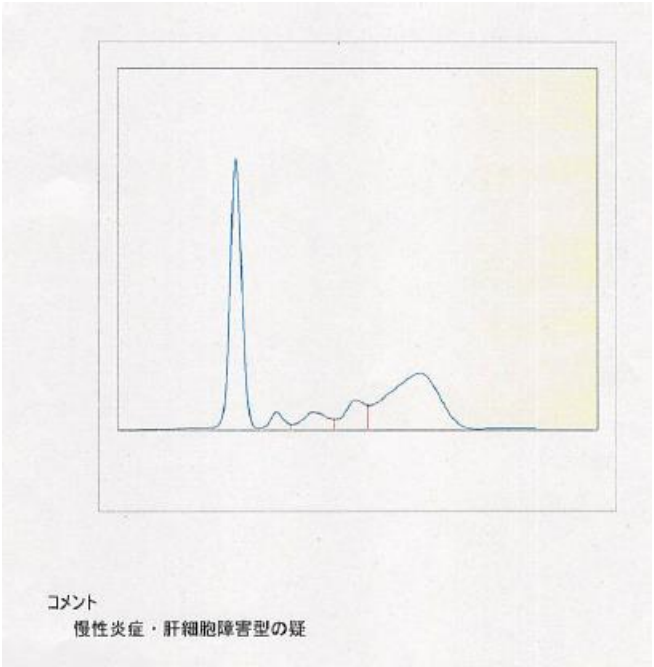
コメントを付記して結果報告を行っている施設は 11 施設（69.2%）であり、前年よりの 3 施設増加していた。

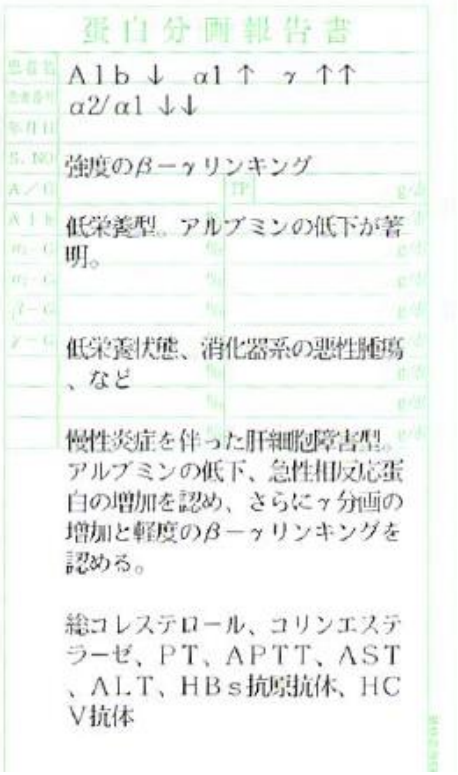
2. 試料 1 は献血者由来、試料6 はβ-γリンキングを有する患者由来のﾌﾟｰﾙ血清を配布した。
β-γリンキングとはβ分画とγ分画の谷間がなくなる現象でIgAの増加によるものといわれています。

(参考) 試料 6 測定結果

TP	7.5g/dL
ALB	3.2g/dL
IgG	2499mg/dL
IgA	459mg/dL
IgM	67.9mg/dL






蛋白分画報告書

Alb ↓ α1 ↑ γ ↑↑
α2/α1 ↓↓

強度のβ－γリンキング

低栄養型、アルブミンの低下が著明。

低栄養状態、消化器系の悪性腫瘍、など

慢性炎症を伴った肝細胞障害型。アルブミンの低下、急性相反応蛋白の増加を認め、さらにγ分画の増加と軽度のβ－γリンキングを認める。

総コレステロール、コリンエステラーゼ、PT、APTT、AST、ALT、HBs抗原抗体、HCV抗体

蛋白分画の解析の際に必要なことは、

①各分画の基準範囲を知る。

②各分画の主要蛋白とその生理機能を理解する。

③蛋白の代謝の概略を理解する。

各分画の主な生理的機能

分画	生理機能
アルブミン	サイロキシン、レチノール結合、浸透圧維持
	脂質運搬、急性相反応蛋白
α１分画	脂質運搬、急性相反応蛋白
α２分画	急性相反応蛋白、ヘモグロビン結合能、プロテアーゼ阻害、銅輸送
β分画	鉄運搬、補体成分、脂質運搬
γ分画	抗体活性、急性相反応蛋白

蛋白の代謝

１：合成　　肝臓
２：体内分布　　血管内、血管外、組織液、
３：体外喪失　　腎、胃、腸管、皮膚
４：異化　　分泌腺、排泄液への漏出、内因性異化

試料６のようなβ-γリンキングの場合は、この部分にはIgAおよびIgGの一部が泳動されていますので、IgGととくにIgAが幅広くポリクローナルに増加しているということがわかります
肝障害が慢性化するにつれ、γ分画(おもにIgG)の増加傾向が著しくなります。肝細胞で合成されるAlb、α_1、α_2、βの合成量は減少しますが、測定値としては半減期の短いα_2、βとAlbの順で低値を示すようになっていきます(α_1分画はかなり重症になっても明らかな低値を示しません)。
β分画低値と幅広いγ分画の増加に(とくにIgA)が重なることで、β-γ bridgingが観察されるようになります。　　(参考文献：電気泳動情報センター)

測定状況・測定データー覧表

項目 :　ALB%

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01	試料03
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.2	66			61.4	38.3
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	54.4	66.1			60.2	38.3
1089	セパラックスSP		ベックマン・コールター	62	71			63.8	44.1
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.2	66			60.9	39.3
1301	その他セ・ア膜		常光	59.4	72.3			65.9	43.9
1315	その他セ・ア膜		ヘレナ	59.2	69.7			59.1	38.9
1341	セレカ膜		常光	56	70			65.3	43.5
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	40.2	47.6			61.1	61.2
1505	その他セ・ア膜		ヘレナ	54.8	65.4			57.5	37.8
1901	セレカ膜		ベックマン・コールター	58.1	70.1			66.5	45
1902	セレカ膜		ベックマン・コールター	60.8	71.8			65.3	45.1
1909	セレカ膜		常光	57.9	71.5			65.2	44.4
1911	セレカ膜		ベックマン・コールター	60.2	71.4			65.4	45.6
3022	セレカ膜		ベックマン・コールター	61.7	71.7			62.9	42.8
3907	セレカ膜		常光	60.5	73.2			66.7	44.9
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.8	66.1			61.3	40.0
4902	セパラックスSP		常光	59	70.5			67.5	44.3
6008	その他		ヘレナ	54.8	65.4			61.2	41.1
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	55.8	66.1			60.4	38.7
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			55.8	66.1			59.9	39.2
7026	セレカ膜		常光					63.9	42.8
7901	セパラックスSP		常光	60.3	72.4			64.4	42.6
8004	その他			54.8	65.4			59.2	40.7

測定状況・測定データー覧表

項目 ： α1-G

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01	試料03
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.9	4.5			3.6	5.4
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.7	4.3			3.7	5.3
1089	セパラックスSP		ベックマン・コールター	2	3.2			2.5	3.2
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.9	4.5			3.6	5.2
1301	その他セ・ア膜		常光	1.8	2.8			2.2	3.1
1315	その他セ・ア膜		ヘレナ	1.9	2.9			2.5	3.9
1341	セレカ膜		常光	1.9	4			2.3	3.2
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	21	3.5			3.7	3.6
1505	その他セ・ア膜		ヘレナ	2.3	3.8			3.7	4.8
1901	セレカ膜		ベックマン・コールター	1.8	3.2			2.2	3.4
1902	セレカ膜		ベックマン・コールター	1.7	2.9			2.4	3.6
1909	セレカ膜		常光	1.7	3.3			2.1	3.2
1911	セレカ膜		ベックマン・コールター	1.9	3.3			2.4	3.6
3022	セレカ膜		ベックマン・コールター	1.7	2.6			2.7	3.9
3907	セレカ膜		常光	1.7	2.9			2.2	3.3
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.9	4.9			3.7	5.0
4902	セパラックスSP		常光	1.7	4.3			1.7	2.7
6008	その他		ヘレナ	2.3	3.8			2.9	3.9
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	2.9	4.9			3.7	5.4
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			2.9	4.9			3.7	5.0
7026	セレカ膜		常光					2.6	3.4
7901	セパラックスSP		常光	1.7	3			2.2	3.2
8004	その他			2.3	3.8			2.6	3.5

測定状況・測定データー覧表

項目 ： α2-G

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01	試料03
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	6.9	10.9			8.2	6.9
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	6.2	10.5			8.6	6.8
1089	セパラックスSP		ベックマン・コールター	5.8	9.6			8.2	6.0
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	6.9	10.9			8.8	6.7
1301	その他セ・ア膜		常光	5.5	9.9			8.0	6.4
1315	その他セ・ア膜		ヘレナ	6.3	9.6			7.1	5.6
1341	セレカ膜		常光	6	11			7.9	6.0
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	5.1	8.5			8.5	8.6
1505	その他セ・ア膜		ヘレナ	5	8.9			6.7	5.6
1901	セレカ膜		ベックマン・コールター	6.9	11.3			9.0	7.1
1902	セレカ膜		ベックマン・コールター	5.7	9.5			8.9	7.5
1909	セレカ膜		常光	5.3	10.1			9.1	6.4
1911	セレカ膜		ベックマン・コールター	5.7	9.7			9.2	7.0
3022	セレカ膜		ベックマン・コールター	5.7	8.9			9.7	7.7
3907	セレカ膜		常光	5.3	8.8			9.2	6.6
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	7.1	11.8			8.5	6.3
4902	セパラックスSP		常光	6.1	11.5			7.3	4.9
6008	その他		ヘレナ	5	8.9			8.3	6.0
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	7.1	11.8			8.5	6.5
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			7.1	11.8			8.5	6.3
7026	セレカ膜		常光					9.0	6.2
7901	セパラックスSP		常光	5.3	9.2			9.1	6.6
8004	その他			5	8.9			6.7	4.9

測定状況・測定データー覧表

項目 ： β-G

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01	試料03
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク					10.5	13.8
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	8.5	14.1			11.1	14.3
1089	セパラックスSP		ベックマン・コールター	7	11			9.0	8.8
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク					10.8	13.1
1301	その他セ・ア膜		常光	6.8	11.2			8.6	7.0
1315	その他セ・ア膜			7	10.8			10.6	8.2
1341	セレカ膜		常光	7.5	12			8.8	6.5
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	5.7	9.9			10.8	10.7
1505	その他セ・ア膜		ヘレナ	9	14.6			11.4	7.9
1901	セレカ膜		ベックマン・コールター	6.4	10.2			7.5	6.6
1902	セレカ膜		ベックマン・コールター	7.2	11.1			7.9	6.3
1909	セレカ膜		常光	6.5	11.3			8.5	7.4
1911	セレカ膜		ベックマン・コールター	6.9	10.7			7.9	6.7
3022	セレカ膜		ベックマン・コールター	6.6	10.2			7.4	5.7
3907	セレカ膜		常光	6.4	10.4			7.9	7.3
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	7.9	13.7			10.9	13.1
4902	セパラックスSP		常光	5.5	10			8.3	7.1
6008	その他		ヘレナ	9	14.6			9.5	8.9
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	7.9	13.7			11.0	13.6
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			8.4	13.1			11.3	13.2
7026	セレカ膜		常光					8.2	7.0
7901	セパラックスSP		常光	7.3	10.9			8.7	6.9
8004	その他			9	14.6			11.7	9.8

測定状況・測定データー覧表

項目 ： γ-G

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01	試料03
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1006	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	12.3	22			16.3	35.6
1040	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	12.3	22.8			16.4	35.3
1089	セパラックスSP		ベックマン・コールター	10.6	21.5			17.5	37.9
1300	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	12.3	22			15.9	35.7
1301	その他セ・ア膜		常光	10	20.5			15.3	39.6
1315	その他セ・ア膜		ヘレナ	11.8	21.2			20.7	43.4
1341	セレカ膜		常光	11	22			15.7	40.8
1343	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	8	13.5			15.9	15.9
1505	その他セ・ア膜		ヘレナ	13.2	23.9			20.7	43.9
1901	セレカ膜		ベックマン・コールター	11.6	21.4			14.8	37.9
1902	セレカ膜		ベックマン・コールター	10.2	20.4			15.5	37.5
1909	セレカ膜		常光	10.7	20.1			15.1	38.6
1911	セレカ膜		ベックマン・コールター	10.5	20.3			15.1	37.1
3022	セレカ膜		ベックマン・コールター	10.8	20.1			17.3	39.9
3907	セレカ膜		常光	11	21.1			14.0	37.9
4002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	11.1	18.8			15.6	35.6
4902	セパラックスSP		常光	9.5	18.5			15.2	41.0
6008	その他		ヘレナ	13.2	23.9			18.2	40.1
7002	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法		フィンガルリンク	11.1	18.8			16.4	35.8
7011	ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法			11.1	18.8			16.6	36.3
7026	セレカ膜		常光					16.3	40.6
7901	セパラックスSP		常光	10	20.5			15.6	40.7
8004	その他			13.2	23.9			19.8	41.1

CRP

久留米大学病院　臨床検査部
井上　賢二

【参加状況】

参加施設 245 施設 (前回 241 施設)

【測定方法の状況】

1．ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法が最も多く 226 施設(92.2%)、ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法が 15 施設(6.1%)、未記入が 4 施設(1.6%)であった。

表 1. 参加施設数および各測定法の年次推移

測定法	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
参加施設数	219	226	234	248	241	245
ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	92.7%	93.8%	91.9%	93.5%	93.4%	92.2 %
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	5.9%	4.9%	7.3%	6.1%	6.6%	6.1%

【測定値の状況】

1．試料 12～試料 14 における 3SD 除去後の全体 CV%は 4.0～4.6%であった。
試料 12～試料 14 における各測定法の平均値および CV%を表 2 に、ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法試薬ﾒｰｶｰ別の平均値および CV%を表 3 に示す。また全体の散布図を図 1 に、各ﾒｰｶｰ別の散布図を図 2 に示す。ｸｲｯｸﾀｰﾎﾞの試薬を使用している施設がやや高めに測定されている。

表 2. 各測定法の平均値(mg/dL)および CV%(3SD 除去後)

測定法	施設数	試料 12		試料 13		試料 14	
		平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	226	7.63	3.8%	4.62	3.5%	1.42	4.3%
ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法	15	7.78	7.6%	4.95	5.1%	1.37	9.0%

表 3. 試薬ﾒｰｶｰ別の平均値(mg/dL)および CV%(n≧3)

試薬名	施設数	試料 12		試料 13		試料 14	
		平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
ｸｲｯｸﾀｰﾎﾞ	3	8.60	10.7%	5.05	6.7%	1.53	9.1%
AU ﾘｴｰｼﾞｪﾝﾄ	11	7.95	2.2%	4.75	2.8%	1.43	3.5%
N-ｱｯｾｲ	55	7.85	2.1%	4.74	2.0%	1.43	2.7%
CRP ﾕﾆｯﾄ 50	4	7.73	5.3%	4.60	4.0%	1.53	3.3%
ﾌﾚｯｸｽｶｰﾄﾘｯｼﾞ	7	7.69	1.5%	4.53	1.7%	1.42	2.6%
ｱｷｭﾗｽｵｰﾄ	13	7.63	3.1%	4.64	3.4%	1.42	6.0%
CRP-ﾗﾃｯｸｽ X2	47	7.55	3.4%	4.50	15.1%	1.38	4.0%
LT ｵｰﾄﾜｺｰ	37	7.53	1.9%	4.59	1.5%	1.45	2.5%
ｾﾙﾀｯｸｹﾐ	5	7.45	4.6%	4.40	9.2%	1.23	6.9%
ｻｲｱｽ V	4	7.43	0.3%	4.56	0.4%	1.42	2.5%
ﾅﾉﾋﾟｱ	17	7.39	2.8%	4.52	2.4%	1.42	3.4%
ｲｱﾄﾛ	11	7.32	2.3%	4.42	0.9%	1.41	2.1%
LZ ﾃｽﾄ	4	7.26	2.1%	4.50	3.3%	1.38	4.5%

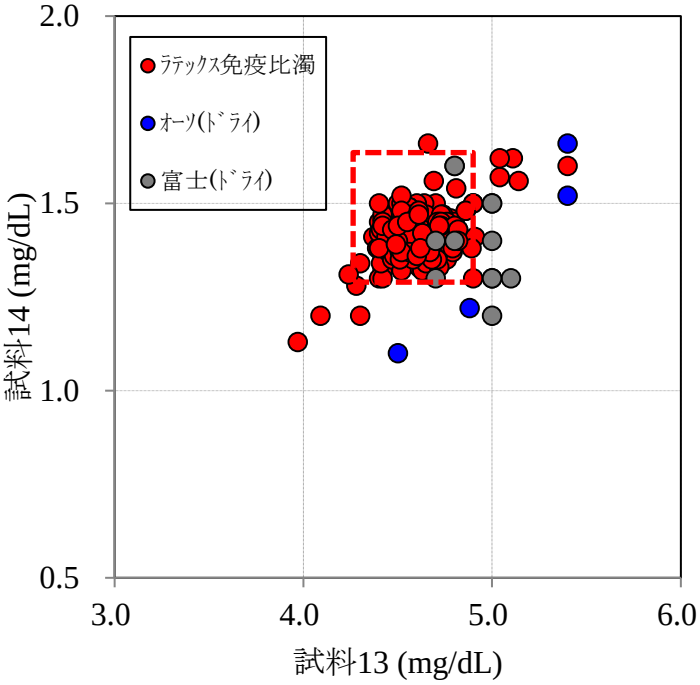


図 1　散布図(全体)

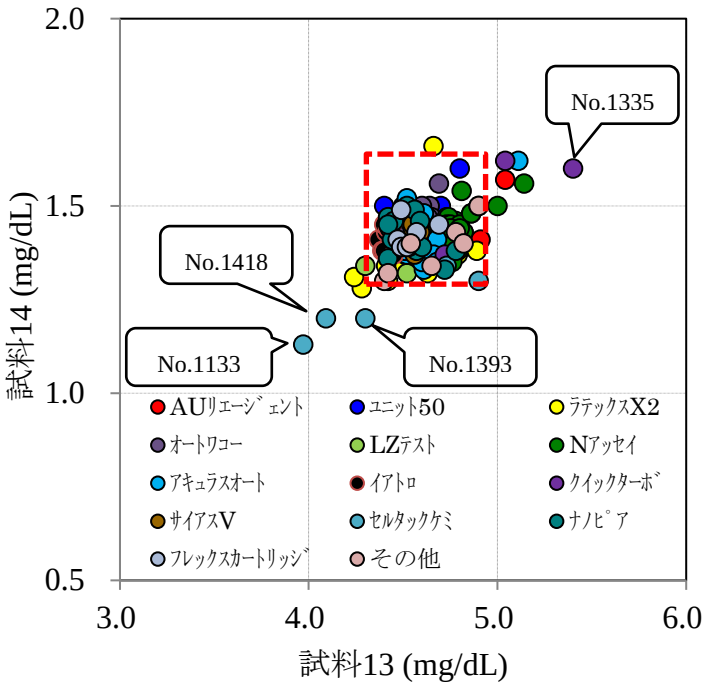


図 2　散布図(試薬ﾒｰｶｰ別)

2．目標値および目標範囲は試料 12：7.58(7.0～8.2) mg/dL、試料 13：4.58(4.3～4.9) mg/dL、試料 14：1.41(1.3～1.6) mg/dL である。

3．ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法を使用している施設の目標範囲達成率を表 4 に示す。
試料 12～試料 14 の全試料が目標範囲内の施設は、226 施設中 206 施設(91.2%)であった。

表 4.　目標範囲達成率(ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法)

	施設数	試料 12	試料 13	試料 14
ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	226	94.2%	94.2%	96.5%

4．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法の平均値および CV%を表 5 に示す。

表 5.　ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別の平均値(mg/dL)および CV%

試薬ﾒｰｶｰ名	施設数	試料 12		試料 13		試料 14	
		平均値	CV%	平均値	CV%	平均値	CV%
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	11	7.53	11.3%	4.73	13.1%	1.34	11.7%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	4	7.88	8.6%	5.05	8.7%	1.38	18.9%

5．ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法におけるﾒｰｶｰ別の参考値および参考範囲を表 6 に、ﾒｰｶｰ参考値による各試料の参考範囲達成率を表 7 に示す。

表 6.　ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別の参考値および参考範囲(mg/dL)

試薬ﾒｰｶｰ名	試料 12		試料 13		試料 14	
	参考値	参考範囲	参考値	参考範囲	参考値	参考範囲
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	>7.0	—	4.7	(4.2～5.2)	1.4	(1.2～1.6)
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	8.25	(7.8～8.7)	5.40	(5.1～5.7)	1.52	(1.3～1.7)

表 7. ﾄﾞﾗｲﾒｰｶｰ別の参考範囲達成率

試薬ﾒｰｶｰ名	施設数	試料 12	試料 13	試料 14
富士ﾄﾞﾗｲｹﾑ	11	90.9%	90.9%	90.9%
ｵｰｿﾋﾞﾄﾛｽ	4	75.0%	50.0%	50.0%

【基準範囲の状況】

1．JCCLS 共用基準範囲である 0～0.14 mg/dL を採用している施設が 112 施設(45.7%)であり、昨年度と比較すると 12 施設増加している。変更が可能な施設で、まだ変更していない施設は早急な変更をお願いしたい。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： CRP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
					下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1001	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14			○	7.89	○	4.71
1002	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3			○	7.27	○	4.49
1004	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ		0.14		0.14	○	7.45	○	4.47
1006	ラテックス比濁法	汎用機		日立ハイテクノロジーズ		0.14			○	7.58	○	4.63
1010	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.3	0	0.3	○	7.59	○	4.69
1011	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.3	0	0.3	○	7.44	○	4.52
1012	ラテックス比濁法	汎用機	関東化学	日本電子		0.14		0.14	○	7.46	○	4.59
1013	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14			○	7.56	○	4.63
1015	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.86	○	4.76
1018	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.92	○	4.77
1021	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.3	0	0.3	○	7.76	○	4.72
1023	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.64	○	4.61
1024	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		0.2			○	7.8	○	4.69
1028	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14			○	7.51	○	4.56
1029	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.38	○	4.48
1031	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14			○	7.38	○	4.52
1032	ラテックス比濁法	汎用機	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0	0.3	0	0.3	○	7.6	○	4.5
1033	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.77	○	4.71
1034	ラテックス比濁法	汎用機		キヤノンメディカル(東芝)	0	0.3	0	0.3	○	7.68	○	4.73
1035	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0	0.3	0	0.3		8.28	○	4.89
1038	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14			○	7.36		4.24
1039	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.55	○	4.56
1040	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.43	○	4.45
1044	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※		0.5			○	7.00	○	5.00
1046	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.2	0	0.2	○	7.00	○	4.42
1049	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター		0.3		0.3	○	7.50	○	4.55
1050	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.42	○	4.58
1051	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子		0.3		0.3	○	7.62	○	4.51
1054	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)		0.5		0.5	○	7.54	○	4.59
1055	ラテックス比濁法	専用機	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0	0.14	0	0.14	○	7.70	○	4.52
1056	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.80	○	4.68
1057	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	東京貿易メディシス	0	0.3			○	7.74	○	4.71
1058	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日本電子	0	0.3			○	7.26	○	4.41
1059	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	東京貿易メディシス		0.3		0.3	○	7.79	○	4.73
1060	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日本電子		0.3			○	7.30	○	4.42
1062	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.77	○	4.68
1072	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	0	0.2	0	0.2	○	7.43	○	4.54
1073	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		0.2		0.2	○	7.87	○	4.74
1074	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	東京貿易メディシス		0.3		0.3	○	8.02	○	4.82
1075	ドライケミストリー	オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	0	0.14	0	0.14	○	7.96		4.88
1076	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※		0.3			○	8.00	○	5.00
1079	ラテックス比濁法	専用機	アークレイ	アークレイ ※		0.45		0.45	○	7.30	○	4.40
1084	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	東京貿易メディシス	0	0.14	0	0.14	○	7.63	○	4.58
1088	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.29	○	4.54
1089	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.60	○	4.60
1090	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.65	○	4.64
1094	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.78	○	4.65
1097	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※		0.3		0.3	○	7.00	○	4.70
1099	ラテックス比濁法	汎用機	その他	セントラル科学貿易		0.75				3.85		0.50
1100									○	7.90	○	4.70
1102	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14			○	7.49	○	4.61
1105	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター		30			○	7.91	○	4.72
1108	ラテックス比濁法	汎用機		エイアンドティー シノテスト	0	0.2	0	0.2	○	7.66	○	4.72
1112	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	東京貿易メディシス	0	0.8	0	0.8	○	7.40	○	4.50
1116	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日本電子	0	0.3	0	0.3	○	7.69	○	4.72
1120	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14			○	7.77	○	4.70
1121									○	7.46	○	4.55
1122	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター	0	0.3	0	0.3	○	7.92	○	4.74
1123	ラテックス比濁法	専用機	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.03		0.03	○	7.79	○	4.57
1124									○	7.10	○	4.60
1126	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト		0.3		0.3			9.45	○	4.82
1127	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.3	0	0.3	○	7.75	○	4.71
1128	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.81	○	4.78
1129	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.3		0.3		8.37		5.04
1130	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.13	○	4.41
1133	ラテックス比濁法	専用機	日本光電	日本光電	0	0.3	0	0.3	○	7.54		3.97
1135	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.3		0.3	○	8.16		4.91
1136	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0.01	0.14	0.01	0.14	○	7.92	○	4.69
1300	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14			○	7.72	○	4.63
1301	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.5			○	7.69	○	4.63
1302	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター	0	0.14			○	7.82	○	4.66
1305	ラテックス比濁法	汎用機		日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.81	○	4.75
1308	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14	0	0.14	○	7.61	○	4.68
1310	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.5	0	0.5	○	7.66	○	4.67
1313	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.2			○	7.59	○	4.58
1315	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子		0.13		0.13	○	7.66	○	4.50
1316	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.25	0	0.25	○	7.92	○	4.79
1325	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.74	○	4.58
1327	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.49	○	4.53
1329	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.86	○	4.63
1330	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.2			○	7.47	○	4.53
1331	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)		0.14			○	7.71	○	4.74
1334	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター	0	0.14	0	0.14	○	7.94	○	4.75
1335	ラテックス比濁法	専用機				0.3		0.3		9.50		5.40
1336	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※		0.5			○	7.00	○	5.00
1337	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.37	○	4.47
1339	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日本電子		0.14		0.14	○	7.13	○	4.37

測定状況・測定データー覧表

項目 : CRP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
					下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1341	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子		0.14		0.14	○	7.90	○	4.65
1342	ラテックス比濁法	汎用機		日本電子	0	0.3	0	0.3	○	7.96	○	4.80
1343	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.14		0.14	○	7.23	○	4.39
1344	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ		0.14		0.14	○	7.67	○	4.60
1346	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.3	0	0.3	○	7.82	○	4.76
1347	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	0.14			○	7.33		4.28
1348	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14	0	0.14	○	7.78	○	4.77
1349	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	0.14	0	0.14	○	7.40	○	4.40
1350	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子						8.40		5.14
1351	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.62	○	4.56
1352	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.57	○	4.62
1355	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14	0	0.14	○	7.50		0.01
1356	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.81	○	4.72
1357	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.44	○	4.52
1358	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.73	○	4.63
1359	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.91	○	4.74
1360	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子		0.3		0.3	○	7.40	○	4.53
1361	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)					○	7.42	○	4.50
1362	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター	0	0.2			○	7.63	○	4.70
1365	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.38	○	4.57
1367	ドライケミストリー	富士ドライケム	富士フイルム	※		0.5			○	7.70	○	5.00
1368	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14	0	0.14	○	7.59	○	4.58
1370	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.77	○	4.70
1371	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	東京貿易メディシス		0.14				8.22		5.11
1373	ラテックス比濁法	汎用機	関東化学	東京貿易メディシス	0	0.3	0	0.3	○	7.42	○	4.55
1374	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※ 0	0.5	0	0.5	○	8.20	○	4.80
1375	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム	※	0.3			○	8.00	○	5.10
1382	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14			○	7.50	○	4.60
1385	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14	0	0.14	○	7.79	○	4.69
1390	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)		0.14		0.14	○	7.88	○	4.86
1391	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.5	0	0.5	○	7.33	○	4.58
1393	ラテックス比濁法	専用機	日本光電	日本光電		0.3		0.3	○	7.00	○	4.30
1394	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス	0	0.14	0	0.14	○	7.35	○	4.45
1396	ラテックス比濁法	専用機	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0	0.14	0	0.14	○	7.61	○	4.47
1400	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	東京貿易メディシス	0	0.14	0	0.14	○	7.45	○	4.56
1401	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	その他の検査装置	0	0.14	0	0.14	○	7.67	○	4.60
1402	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.61	○	4.58
1403	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日本電子		0.14		0.14	○	7.33	○	4.44
1404	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.3	0	0.3	○	7.77	○	4.72
1405	ラテックス比濁法	汎用機	関東化学		0.3		0.3		○	7.42	○	4.55
1407	ラテックス比濁法	専用機	日本光電	日本光電	0	0.5			○	7.81	○	4.73
1408	ラテックス比濁法	専用機	ホリバ(堀場製作所)	堀場製作所 フクダ電子	0	0.29	0	0.29	○	8.20	○	4.80
1410	ラテックス比濁法	専用機	日本光電	日本光電	0	0.2	0	0.2	○	7.70	○	4.90
1411	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.44	○	4.55
1413	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	オーソ・クリニカル・DS ※	0	0.14	0	0.14		6.83	○	4.66
1415	ラテックス比濁法	専用機	ホリバ(堀場製作所)	堀場製作所 フクダ電子	0	0.3	0	0.3	○	7.70	○	4.50
1418	ラテックス比濁法	専用機	日本光電	日本光電	0	0.14	0	0.14	○	7.18		4.09
1419	ラテックス比濁法	汎用機		ベックマン・コールター	0	0.14	0	0.14	○	7.85	○	4.58
1502	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.99	○	4.77
1505	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.37	○	4.54
1506	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.95	○	4.75
1509	ラテックス比濁法	汎用機		日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.26	○	4.44
1511	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.97	○	4.80
1512	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.76	○	4.67
1513	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.56	○	4.56
1514	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.50	○	4.60
1515	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.57	○	4.65
1518	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	東京貿易メディシス	0	0.14	0	0.14	○	7.70	○	4.61
1519	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14			○	7.77	○	4.71
1523	ドライケミストリー	オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	0.3					6.90		4.50
1525	ラテックス比濁法	専用機	シノテスト	エイアンドティー シノテスト		0.3				8.63		5.04
1528	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.71	○	4.78
1529	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ		0.2		0.2	○	7.40	○	4.56
1530	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.14			○	7.60	○	4.66
1531	ラテックス比濁法	専用機	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0	0.5	0	0.5	○	7.88	○	4.69
1532	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14			○	7.48	○	4.64
1533	ラテックス比濁法	専用機	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	0	0.14			○	7.57	○	4.49
1534	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	東京貿易メディシス	0	0.14			○	8.02	○	4.81
1538	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	東京貿易メディシス	0	0.14				8.30	○	4.90
1540	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日本電子		0.14		0.14	○	7.28	○	4.40
1541	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.2	0	0.2	○	7.67	○	4.66
1542	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.68	○	4.67
1543	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.3	0	0.3	○	7.68	○	4.55
1546	ラテックス比濁法	汎用機	ホリバ(堀場製作所)	堀場製作所 フクダ電子	0.3		0.3		○	7.20	○	4.40
1548									○	7.50	○	4.90
1549	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	東京貿易メディシス	0	0.3			○	7.84	○	4.61
1550	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		0.3		0.3	○	7.92	○	4.73
1554	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.30	○	4.52
1555	ラテックス比濁法	専用機		※	0.3	20	0.3	20		8.80	○	4.90
1557	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※	0.3		0.3		○	8.40	○	5.00
1558	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.39	○	4.57
1559	ラテックス比濁法	専用機	ホリバ(堀場製作所)	堀場製作所	0	0.14	0	0.14	○	7.80	○	4.70
1561	ドライケミストリー	富士ドライケム	富士フイルム	※	0	0.14			○	8.30	○	4.80
1562	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.47	○	4.58
1563	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.74	○	4.50
1564	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター	0	0.14	0	0.14	○	7.94	○	4.82
1565	ラテックス比濁法	汎用機	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD		0.3		0.3	○	7.69	○	4.49

測定状況・測定データー覧表

項目 : CRP

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名		男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
					下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1574	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※						5.70		2.90
1901	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター	0	0.3	0	0.3	○	7.34	○	4.51
1902	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.3	0	0.3	○	7.65	○	4.67
1903	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日本電子		0.3			○	7.24	○	4.46
1909	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.57	○	4.59
1911	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター	0	0.2			○	7.55	○	4.65
1916	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	0.14			○	7.56	○	4.71
1917	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.2	0	0.2	○	7.82	○	4.74
1920	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.65	○	4.63
1922	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		0.3		0.3	○	7.22	○	4.43
1923	ラテックス比濁法	汎用機		日立ハイテクノロジーズ		0.3		0.3	○	7.27	○	4.42
1925	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター		0.3		0.3	○	7.95	○	4.73
1926	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.29	0	0.29	○	7.86	○	4.72
1928	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ		0.3		0.3	○	7.21	○	4.42
1930	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター	0	0.3	0	0.3	○	7.34	○	4.48
1931	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター	0.3				○	7.31	○	4.51
1932	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子		0.3			○	7.67	○	4.68
1934	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター		0.3			○	7.66	○	4.60
1935	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.70	○	4.68
1936	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	日本電子	0	0.3	0	0.3	○	7.76	○	4.68
1937	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.90	○	4.71
2002	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0.14		0.14		○	7.66	○	4.60
2006	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日立ハイテクノロジーズ	0	0.14	0	0.14	○	7.39	○	4.41
2008	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	0.14	0	0.14	○	7.24	○	4.53
2010	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.76	○	4.77
2011	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター		0.3		0.3	○	7.51	○	4.69
3018	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター	0	0.3			○	7.91	○	4.72
3022	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	8.02	○	4.79
3048	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子		0.14		0.14	○	7.92	○	4.76
3055	ラテックス比濁法	汎用機	栄研化学	日本電子		0.14		0.14	○	7.20	○	4.30
3056	ラテックス比濁法	汎用機	栄研化学	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.18	○	4.53
3060	ドライケミストリー	オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※		0.3		0.3	○	8.39	○	5.40
3907	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	日本電子	0	0.3	0	0.3	○	7.45	○	4.51
3909	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター		0.3		0.3	○	7.61	○	4.66
3910	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター		0.3		0.3	○	7.47	○	4.60
4002	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.86	○	4.63
4039	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.3	0	0.3	○	7.23	○	4.42
4040	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター	0	0.3	0	0.3	○	7.85	○	4.70
4041	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14	0	0.14	○	7.61	○	4.64
4902	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3				8.40		5.00
5003	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.94	○	4.74
5005	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	8.00	○	4.76
5006	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子		0.14		0.14	○	7.79	○	4.68
5010	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.76	○	4.70
5014	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.19	○	4.42
6008	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14	0	0.14	○	7.51	○	4.59
6015	ラテックス比濁法	汎用機			0	0.3			○	7.87	○	4.78
6026	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	オーソ・クリニカル・DS ※	0	0.14	0	0.14		6.88	○	4.59
7002	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子		0.14		0.14	○	7.85	○	4.75
7007	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター		0.03		0.03	○	7.47	○	4.62
7011	ラテックス比濁法	汎用機		キヤノンメディカル(東芝)	0	0.14	0	0.14	○	7.19	○	4.42
7025	ラテックス比濁法	汎用機	栄研化学	日本電子	0	0.4	0	0.4	○	7.18	○	4.52
7026	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日本電子	0	0.14	0	0.14	○	7.86	○	4.73
7901	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		0.3		0.3	○	7.66	○	4.64
7902	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター	0	0.3	0	0.3	○	7.54	○	4.66
8004	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	日本電子	0	0.14			○	7.87	○	4.63
8901	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	ベックマン・コールター	0.01	0.3	0.01	0.3	○	7.50	○	4.60
9008	ラテックス比濁法	汎用機	シノテスト	日立ハイテクノロジーズ					○	7.45	○	4.52
9009	ラテックス比濁法	汎用機	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		0.3			○	7.35	○	4.40
9012	ラテックス比濁法	汎用機	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)		0.3		0.3	○	7.59	○	4.69
9014	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	8.04	○	4.86
9023	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	7.51	○	4.61
9024	ラテックス比濁法	汎用機	関東化学	日本電子					○	7.43	○	4.56
9035	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	0	0.3	0	0.3	○	7.46	○	4.53
9038	ドライケミストリー	富士ド	富士フィルムメディカル	富士フイルム ※		0.5		0.5			○	4.70
9040	ドライケミストリー	オーソ	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※					○	8.25	○	5.40
9043	ラテックス比濁法	汎用機	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	7.41	○	4.47
9046	ラテックス比濁法	汎用機	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		0.18			○	7.49	○	4.66
9047	ラテックス比濁法	汎用機	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	7.75	○	4.62
9049	ラテックス比濁法	汎用機	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ					○	7.47	○	4.49
9051	ラテックス比濁法	専用機	その他	セントラル科学貿易	0	0.75	0	0.75	○	8.03	○	4.65

IgG

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

62 施設（前回 62 施設、前々回 65 施設）

【測定方法の状況】

1. 測定原理
   免疫比濁（TIA）法 62 施設
2. 測定方法
   汎用分析機 62 施設

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%を表 1 に示した。試料 12 は CRP・RF 高濃度ﾌﾟｰﾙ血清と生理食塩水を等量混合し、試料 14 はﾗﾝﾀﾞﾑに収集したﾌﾟｰﾙ血清原液である。試料 13 は試料 12 と 14 を等量混合したものである。今回の試料 12 は生理食塩水の比率が例年より多い。 n 数が少なく一概には言えないが、生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響と思われるﾊﾞﾗﾂｷが大きい試薬がみられた半面、例年と同等かそれ以下のﾊﾞﾗﾂｷの試薬もみられた。しかし、ﾊﾞﾗﾂｷが大きい割には r=1.00±0.02 以下であり直線性は保たれていた。（直線性の評価については第 46 回報告書参照）
   若干ではあるがｲｱﾄﾛ IgG（LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ）は全体的に高めであった。
   目標範囲幅である 2SD 幅は B_A4.2%と比べ僅かに広いだけであった。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲
（目標値設定施設間の 2SD：試料 12　5.6%、試料 13　4.4%、試料 14　4.5%）

		試料 12 目標範囲：2SD 660～739mg/dL		試料 13 目標範囲：2SD 970～1061mg/dL		試料 14 目標範囲：2SD 1264～1384mg/dL	
	n	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%
目標値		699.5		1015.2		1324.0	
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	6	727.7	1.5	1029.5	1.8	1334.7	1.1
ﾃﾞﾝｶ生研	8	696.0	2.9	1021.6	1.7	1331.5	2.7
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	35	708.9	3.6	1014.1	1.6	1321.8	2.1
和光純薬	13	697.7	1.6	1014.9	1.3	1324.1	1.4
全体	62	706.7	3.3	1016.7	1.6	1324.8	2.0

2. 全施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、62 施設中 53 施設(85.5%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	n	試料 12	試料 13	試料 14
全体	62	85.5%	95.2%	96.8%

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。3SD 除外施設はもちろんの事、目標範囲内であっても直線性が保たれていない施設がみられた。

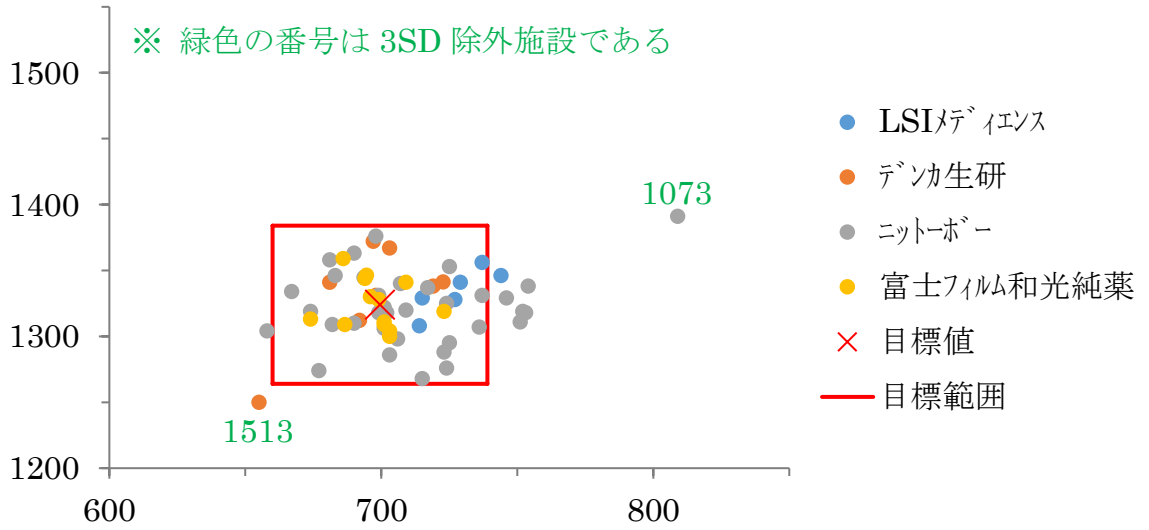


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

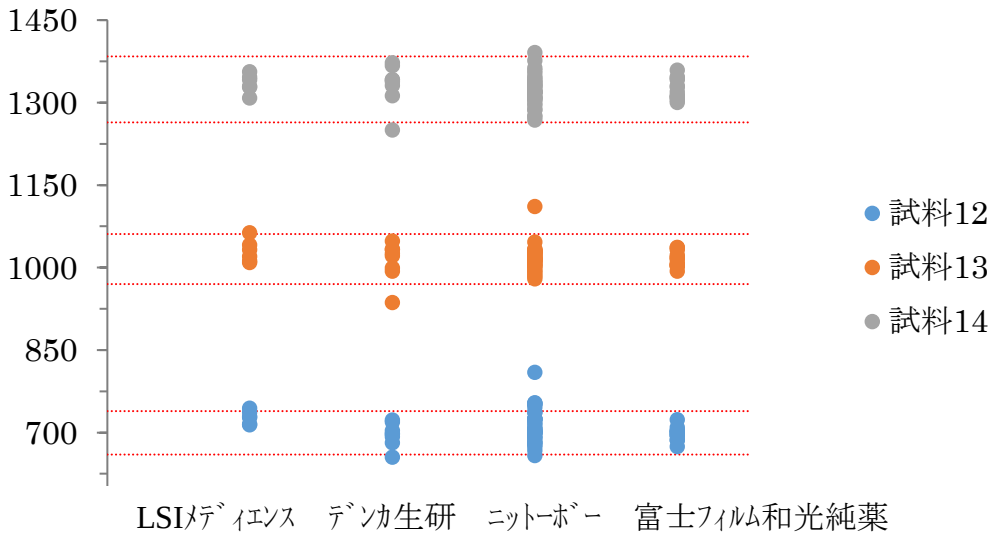


図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

JCCLS 共用基準範囲の 861～1747mg/dL に設定している施設は 43 施設(76.8%)、血漿蛋白基準範囲設定ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾁｰﾑの 870～1700mg/dL に設定している施設は 10 施設(17.9%)であった。昨年から変更があった施設は 4 施設（JCCLS 共用基準範囲への変更が 3 施設、JCCLS 共用基準範囲から他の基準範囲への変更が 1 施設）であった。

IgA

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

62 施設（前回 62 施設、前々回 65 施設）

【測定方法の状況】

IgG と同様

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%を表 1 に示した。
   全試料とも CV%は概ね収束しているが、ｲｱﾄﾛ IgA（LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ）の測定値は全体的に若干低めであった。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲（B_A：目標値±5.0%）

		試料 12 目標範囲：B_A 172～191mg/dL		試料 13 目標範囲：B_A 221～245mg/dL		試料 14 目標範囲：B_A 268～297mg/dL	
	n	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%
目標値		181.1		232.7		282.4	
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	6	178.4	1.1	226.8	1.4	273.5	1.3
ﾃﾞﾝｶ生研	8	179.8	1.4	231.1	1.0	282.4	1.7
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	35	181.5	2.5	232.1	1.9	284.2	1.8
和光純薬	13	181.2	1.3	232.5	1.4	283.8	1.3
全体	62	180.9	2.1	231.6	1.8	282.8	2.0

2. 施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、62 施設中 61 施設(98.4%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	n	試料 12	試料 13	試料 14
全体	62	98.4%	98.4%	100.0%

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。施設番号 1402 はすべての試料で低めであるが、r=1.02 と直線性はとれていた。逆に 7026 はすべての試料が高めであり、r=1.09 であった。IgG 同様に目標範囲内であっても直線性が保たれていない施設がみられた。

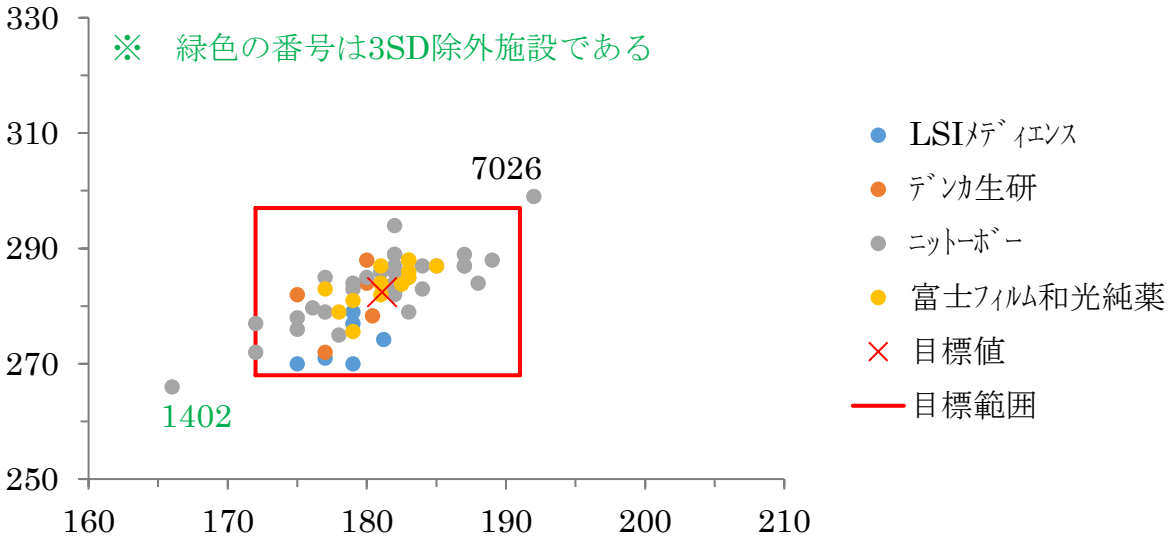


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

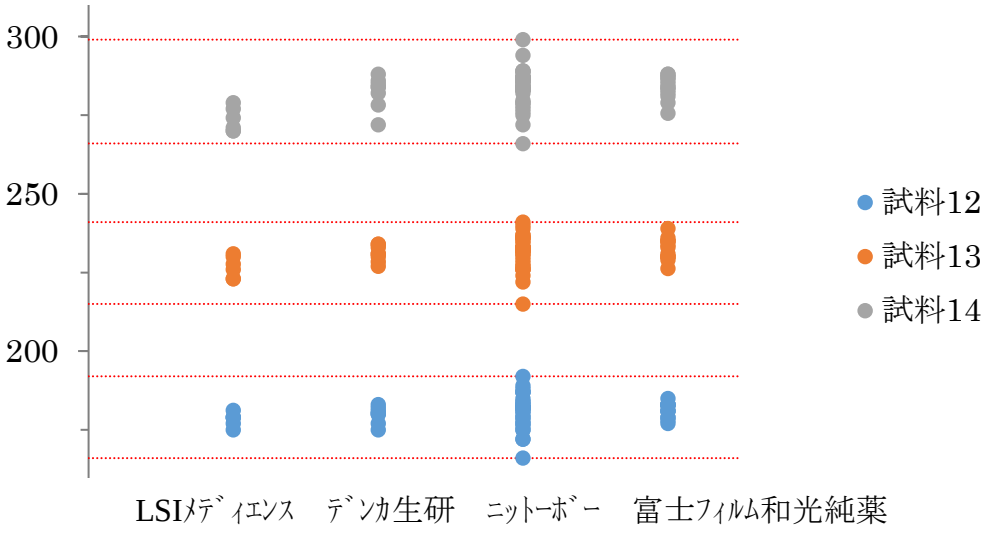


図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

IgG と同様

IgM

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

62 施設（前回 62 施設、前々回 65 施設）

【測定方法の状況】

IgG と同様

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%を表 1 に示した。
   IgG 同様、生理食塩水によるﾏﾄﾘｯｸｽの影響と思われるﾊﾞﾗﾂｷがみられたが、直線性は保たれていた。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲
（B_A：目標値±5.0%、目標値設定施設間の 2SD：試料 12　6.5%）

		試料 12 目標範囲：2SD 52～61mg/dL		試料 13 目標範囲：B_A 70～79mg/dL		試料 14 目標範囲：B_A 88～99mg/dL	
	n	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%
目標値		56.5		74.5		93.5	
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	6	58.8	0.6	76.6	1.0	94.7	1.0
ﾃﾞﾝｶ生研	8	55.8	4.2	73.7	2.3	93.0	2.9
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	35	56.6	3.8	74.8	3.2	94.2	3.0
和光純薬	13	57.6	5.0	75.6	3.1	95.2	1.9
全体	62	56.9	4.2	75.0	3.1	94.3	2.7

2. 施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、62 施設中 61 施設(98.4%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	n	試料 12	試料 13	試料 14
全体	62	98.4%	98.4%	100.0%

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。目標範囲から外れた施設が 4 施設あるが、直線性は保たれていた。7026 の施設においては IgA でも目標範囲から外れていた。標準血清の表示値の確認が必要かもしれない。また、IgG 同様に目標範囲内であっても直線性が保たれていない施設がみられた。今回の解析を通し、ﾊﾞﾗﾂｷの有無に関わらず、直線性が保たれている施設、保たれていない施設の割合は変わらない印象であった。

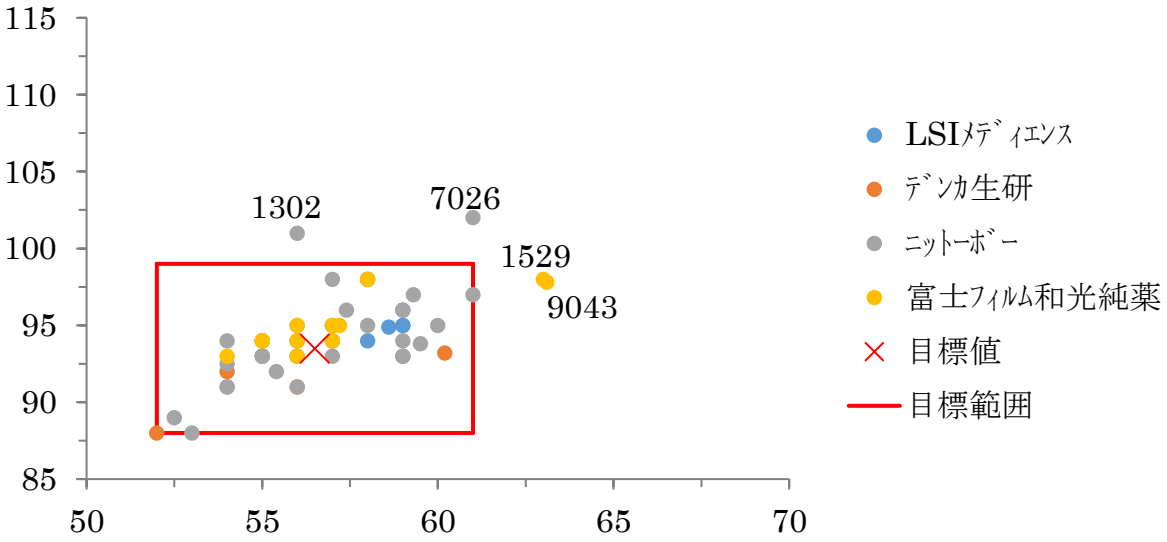


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

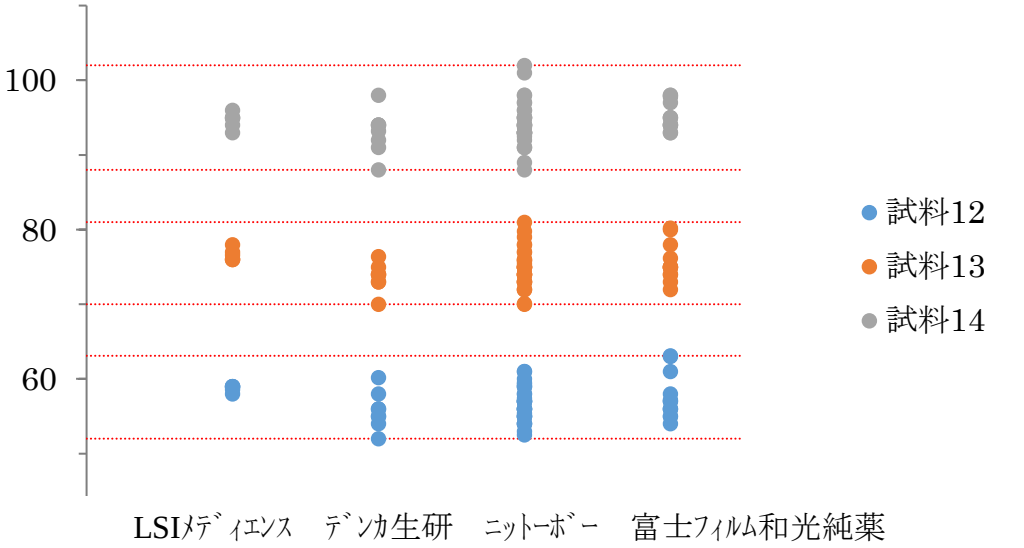


図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

IgG と同様

C3

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

41 施設（前回 41 施設、前々回 42 施設）

【測定方法の状況】

1. 測定原理
   免疫比濁（TIA）法 41 施設
2. 測定方法
   汎用分析機 41 施設

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%を表 1 に示した。
   全試料とも CV%は 2.0%以下と非常によく収束している。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲（B_A：目標値±4.3%）

		試料 12 目標範囲：B_A 74～81mg/dL		試料 13 目標範囲：B_A 101～111mg/dL		試料 14 目標範囲：B_A 129～141mg/dL	
	n	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%
目標値		77.6		106.3		134.9	
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	3	76.3	0.6	106.7	0.9	135.3	1.3
ﾃﾞﾝｶ生研	7	76.9	1.7	104.2	1.3	132.9	1.3
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	24	77.9	2.0	106.0	1.9	134.8	1.4
和光純薬	7	77.7	1.3	106.3	1.3	134.8	0.9
全体	41	77.6	1.9	105.8	1.8	134.5	1.4

2. 全施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、41 施設中 40 施設(97.6%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	n	試料 12	試料 13	試料 14
全体	41	97.6%	100.0%	100.0%

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。施設番号 3022 はすべての試料で高めであるが、r=1.01 と直線性はとれていた。ただ、目標範囲内であっても直線性が保たれていない施設がみられた。（直線性の評価については第 46 回報告書参照）

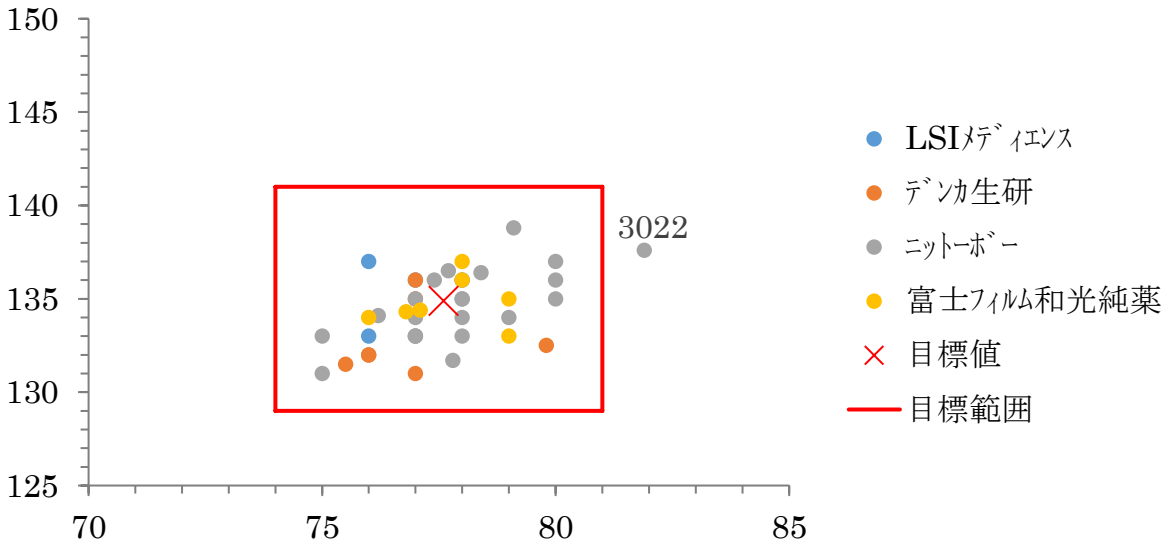


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

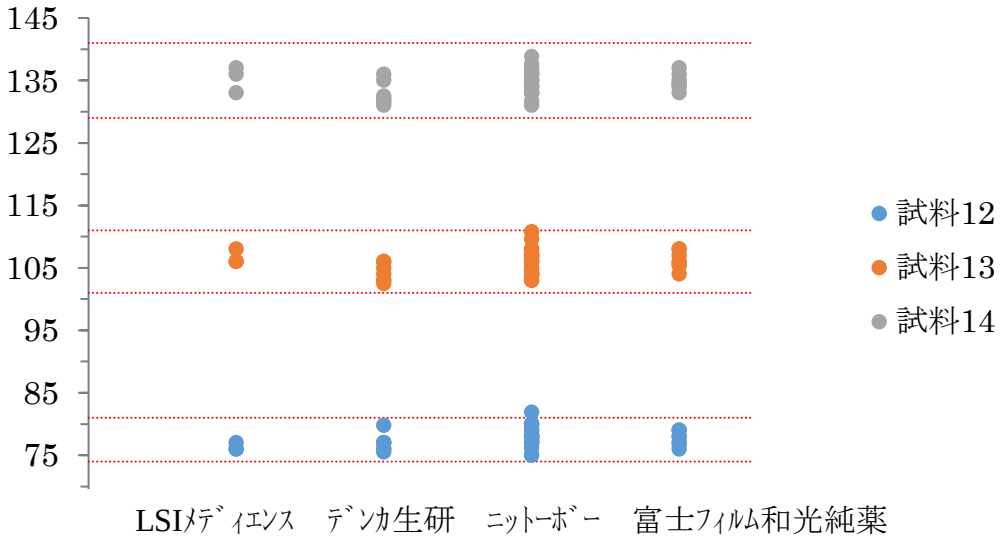


図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

JCCLS 共用基準範囲の 73～138mg/dL に設定している施設は 26 施設(74.3%)、血漿蛋白基準範囲設定ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾁｰﾑの 86～160mg/dL に設定している施設は 2 施設(5.7%)、旧ﾃﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾘﾝｸﾞ試薬説明書の 65～135mg/dL に設定している施設は 4 施設(11.4%)であった。

昨年から変更があった施設は 3 施設（JCCLS 共用基準範囲への変更が 1 施設、JCCLS 共用基準範囲から旧ﾃﾞｲﾄﾞﾍﾞｰﾘﾝｸﾞ試薬説明書への変更が 2 施設）であった。

C4

独立行政法人地域医療機能推進機構　諫早総合病院　検査部
菖蒲巧

【参加状況】

41 施設（前回 41 施設、前々回 42 施設）

【測定方法の状況】

C3 と同様

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の試薬別 CV%を表 1 に示した。

表 1　3SD 除去後の平均値、CV%と目標範囲（BA：目標値±4.3%）

		試料 12 目標範囲：B_A 16～19mg/dL		試料 13 目標範囲：B_A 21～25mg/dL		試料 14 目標範囲：B_A 27～31mg/dL	
	n	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%	平均値 (mg/dL)	CV%
目標値		17.2		23.0		28.6	
LSI ﾒﾃﾞｨｴﾝｽ	3	18.0	0.0	23.3	2.0	29.7	1.6
ﾃﾞﾝｶ生研	7	17.1	2.6	22.7	2.4	28.4	2.4
ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	24	17.1	3.0	23.0	2.0	28.6	1.5
和光純薬	7	17.2	2.2	22.9	1.9	28.6	1.7
全体	41	17.2	3.0	23.0	2.1	28.7	2.0

2. 全施設の目標達成率を表 2 に、目標値および目標範囲を表 1 に示した。
   試料 12、13、14 の全試料が目標範囲の施設は、41 施設中 41 施設(100.0%)であった。

表 2　目標範囲達成率

	n	試料 12	試料 13	試料 14
全体	41	100.0%	100%	100%

3. 試料 12 と 14 の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄを図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。全施設目標範囲内であったが、目標範囲内であっても直線性が保たれていない施設がみられた。

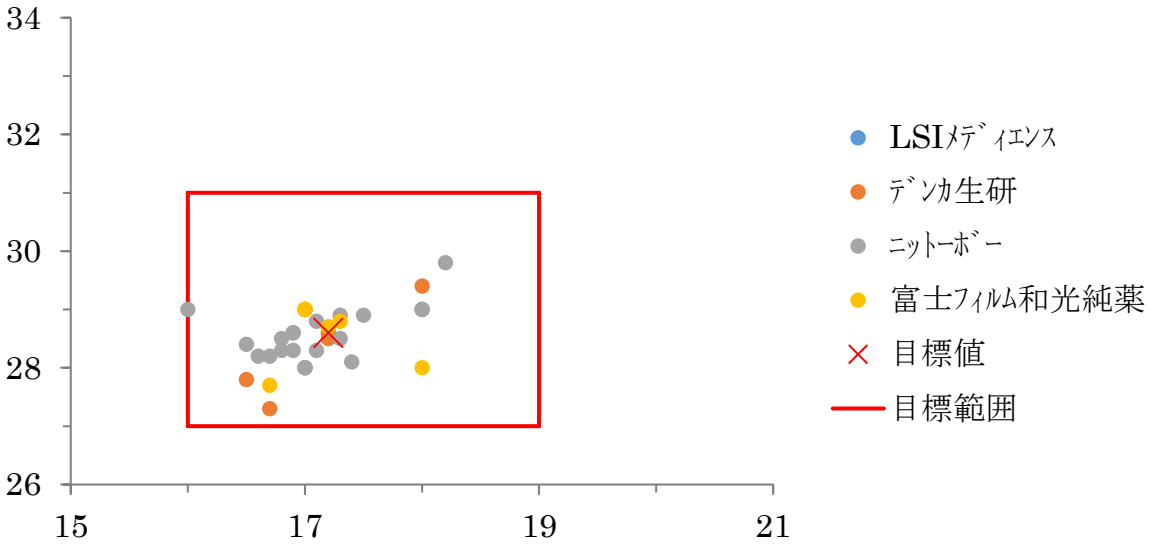


図 1　試料 12(x)と試料 14(y)の試薬別ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

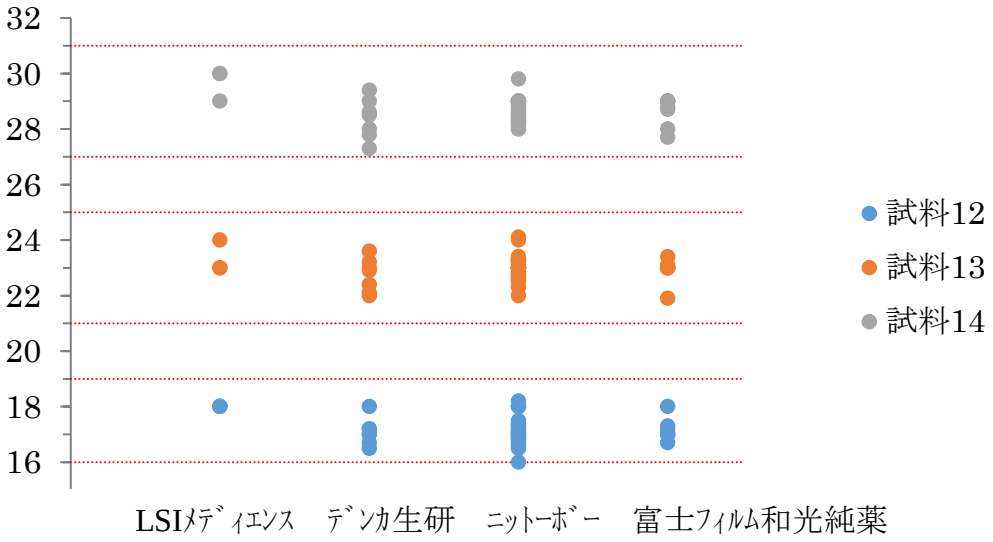


図 2　試薬別測定値の分布

【基準範囲の状況】

C3 と同様

測定状況・測定データー覧表

項目 ： IgG

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料12		試料13		試料14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値3	
1001	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	861	1747			○	701	○	1003	○	1306
1002	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	890	1770			○	727	○	1012	○	1328
1004	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747	861	1747	○	722.7	○	1032.5	○	1341.3
1006	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	861	1747			○	706	○	996	○	1298
1010	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	870	1700	870	1700	○	697	○	1033	○	1372
1015	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	699	○	1016	○	1331
1018	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	715	○	986	○	1268
1031	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747			○	681	○	1021	○	1341
1038	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	861	1747			○	701	○	1005	○	1311
1039	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	861	1747	861	1747	○	717	○	1016	○	1337
1040	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	861	1747	861	1747	○	699	○	1003	○	1318
1062	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	861	1747	861	1747	○	707	○	1023	○	1340
1072	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	870	1700	870	1700	○	737	○	1041	○	1356
1073	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	870	1700	870	1700		809		1111		1391
1094	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	702	○	1011	○	1318
1102	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747			○	682	○	1008	○	1309
1120	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747			○	699	○	1019	○	1328
1300	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747			○	703	○	1048	○	1367
1301	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	870	1700			○	701	○	1017	○	1309
1302	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	724	○	1029	○	1325
1315	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747	861	1747	○	719	○	999	○	1338
1316	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	870	1700	870	1700	○	736	○	1014	○	1307
1325	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747		751	○	1030	○	1311
1327	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	861	1747	861	1747	○	674	○	993	○	1313
1329	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747		752	○	1029	○	1319
1337	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	861	1747	861	1747	○	694	○	1015	○	1344
1339	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	861	1747	861	1747		744		1063	○	1346
1341	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747		754	○	1031	○	1338
1343	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747	861	1747	○	692	○	993	○	1312
1368	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747	861	1747	○	709	○	1036	○	1341
1402	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747		746	○	1032	○	1329
1403	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	861	1747	861	1747	○	729	○	1032	○	1341
1404	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	870	1700	870	1700	○	690	○	1013	○	1310
1411	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	861	1747	861	1747	○	694.6	○	1022.4	○	1346.4
1505	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	861	1747	861	1747	○	703	○	1002	○	1304
1513	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747	861	1747		655		936		1250
1529	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	870	1700	870	1700	○	723	○	1036	○	1319
1901	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	870	1700	870	1700	○	714	○	1009	○	1308
1902	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	820	1740	820	1740	○	737	○	1020	○	1331
2002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	693.6	○	1009.8	○	1344.6
2008	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	861	1747	861	1747	○	703	○	1005	○	1300
3022	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	725	○	1028	○	1353
3048	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747		753	○	1046	○	1318
3055	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	677	○	979	○	1274
3056	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	683	○	1026	○	1346
3907	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	870	1700	870	1700	○	723	○	983	○	1288
4002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	681	○	1028	○	1358
5005	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747		658	○	990	○	1304
5006	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	701	○	1018	○	1322
6008	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747	861	1747	○	667	○	1016	○	1334
7002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	674	○	1023	○	1319
7007	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	808	2020	808	2020	○	696	○	1008	○	1330
7011	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	861	1747	861	1747	○	724	○	993	○	1276
7026	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747	861	1747	○	690	○	1023	○	1363
7901	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	870	1700	870	1700	○	709	○	1014	○	1320
8004	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	861	1747			○	698	○	1034	○	1376
9009	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	870	1700			○	715	○	1020	○	1329
9012	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	680	1620	680	1620	○	698	○	1025	○	1331
9014	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	725	○	1006	○	1295
9023	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	686	○	1032	○	1359
9043	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	686.5	○	1003.2	○	1308.9
9047	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	703	○	1001	○	1286

測定状況・測定データー覧表

項目 ： IgA

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料12		試料13		試料14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値3	
1001	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	93	393			○	177	○	228	○	285
1002	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	114	408			○	175	○	223	○	270
1004	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	180.4	○	228.4	○	278.3
1006	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	93	393			○	187	○	236	○	287
1010	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	110	410	110	410	○	183	○	234	○	285
1015	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	182	○	233	○	289
1018	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	175	○	227	○	276
1031	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	93	393			○	180	○	231	○	284
1038	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	93	393			○	179	○	230	○	281
1039	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	93	393	93	393	○	187	○	237	○	287
1040	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	93	393	93	393	○	180	○	231	○	285
1062	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	93	393	93	393	○	181	○	231	○	286
1072	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	110	410	110	410	○	179	○	231	○	279
1073	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	110	410	110	410	○	182	○	233	○	294
1094	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	184	○	237	○	287
1102	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	93	393			○	182	○	232	○	287
1120	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	93	393			○	183	○	235	○	286
1300	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	93	393			○	180	○	234	○	288
1301	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	110	410			○	181	○	231	○	282
1302	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	ベックマン・コールター	93	393			○	189	○	239	○	288
1315	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	182	○	231	○	286
1316	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	110	410	110	410	○	182	○	233	○	283
1325	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	188	○	232	○	284
1327	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	93	393	93	393	○	181	○	229	○	284
1329	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	178	○	227	○	275
1337	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	93	393	93	393	○	185	○	239	○	287
1339	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	93	393	93	393	○	181.2	○	227.7	○	274.2
1341	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	182	○	236	○	284
1343	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	175	○	227	○	282
1368	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	93	393	93	393	○	177	○	230	○	283
1402	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393		166		215		266
1403	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	93	393	93	393	○	179	○	230	○	277
1404	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	110	410	110	410	○	175	○	226	○	278
1411	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	93	393	93	393	○	182.5	○	233.7	○	283.8
1505	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	93	393	93	393	○	183	○	235	○	288
1513	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	177	○	230	○	272
1529	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	110	410	110	410	○	183	○	235	○	285
1901	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	110	410	110	410	○	179	○	223	○	270
1902	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	90	400	90	400	○	184	○	233	○	283
2002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	182.3	○	232.3	○	283.6
2008	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	93	393	93	393	○	181	○	233	○	287
3022	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	183	○	236	○	286
3048	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	176.1	○	234.4	○	279.7
3055	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	172	○	222	○	272
3056	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	182	○	224	○	289
3907	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	110	410	110	410	○	182	○	233	○	283
4002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	182	○	232	○	286
5005	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	181	○	235	○	286
5006	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	179	○	233	○	283
6008	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	93	393	93	393	○	183	○	230	○	279
7002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393	○	172	○	226	○	277
7007	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	81	545	81	545	○	178	○	230	○	279
7011	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	93	393	93	393	○	177	○	226	○	279
7026	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393	93	393		192	○	241		299
7901	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	110	410	110	410	○	185	○	236	○	287
8004	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	93	393			○	187	○	240	○	289
9009	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	110	410			○	177	○	226	○	271
9012	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	84	438	84	438	○	181	○	233	○	284
9014	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	179	○	229	○	284
9023	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	183	○	236	○	288
9043	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	179	○	226.3	○	275.6
9047	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	182	○	232	○	282

測定状況・測定データー覧表

項目 ： IgM

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料12		試料13		試料14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値3	
1001	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	59.0	○	75.0	○	94.0
1002	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	37	220			○	59.0	○	76.0	○	93.0
1004	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	60.2	○	76.4	○	93.2
1006	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	59.5	○	75.9	○	93.8
1010	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	33	190	46	260	○	55.0	○	73.0	○	94.0
1015	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	56.0	○	74.0	○	94.0
1018	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	56.0	○	72.0	○	91.0
1031	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	56.0	○	74.0	○	94.0
1038	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	61.0	○	78.0	○	97.0
1039	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	61.0	○	78.0	○	97.0
1040	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	59.0	○	76.0	○	93.0
1062	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	183	50	269	○	56.0	○	74.0	○	93.0
1072	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	33	190	46	260	○	59.0	○	77.0	○	95.0
1073	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	33	190	46	260	○	57.4	○	75.8	○	96.0
1094	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	57.0	○	75.0	○	95.0
1102	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	57.0	○	75.0	○	95.0
1120	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	55.0	○	74.0	○	94.0
1300	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	54.0	○	73.0	○	92.0
1301	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	35	220			○	57.0	○	75.0	○	95.0
1302	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	ベックマン・コールター	33	183	5	269	○	56.0	○	79.0		101.0
1315	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	58.0	○	75.0	○	98.0
1316	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	35	220	35	220	○	56.0	○	73.0	○	93.0
1325	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	57.0	○	74.0	○	93.0
1327	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	33	183	50	269	○	54.0	○	72.0	○	93.0
1329	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	55.0	○	73.0	○	94.0
1337	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	33	183	50	269	○	58.0	○	75.0	○	98.0
1339	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	33	183	50	269	○	58.6	○	76.6	○	94.9
1341	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	57.0	○	77.0	○	98.0
1343	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	56.0	○	74.0	○	91.0
1368	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	33	183	○	57.0	○	75.0	○	94.0
1402	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	57.0	○	75.0	○	94.0
1403	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	33	183	50	269	○	59.0	○	78.0	○	96.0
1404	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	35	220	35	220	○	52.5	○	70.1	○	89.0
1411	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	33	183	50	269	○	57.2	○	76.2	○	95.0
1505	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	33	133	50	269	○	56.0	○	75.0	○	94.0
1513	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	52.0	○	70.0	○	88.0
1529	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	35	220	35	220		63.0		80.0	○	98.0
1901	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	33	190	46	260	○	58.0	○	76.0	○	94.0
1902	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	31	200	52	270	○	56.0	○	75.0	○	95.0
2002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	55.4	○	74.0	○	92.0
2008	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス	33	183	50	269	○	56.0	○	73.0	○	93.0
3022	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	59.3		79.8	○	97.0
3048	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	54.0	○	75.4	○	92.5
3055	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	54.0	○	74.0	○	94.0
3056	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	55.0	○	72.0	○	93.0
3907	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	190	46	260	○	55.0	○	74.0	○	93.0
4002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	58.0	○	75.0	○	95.0
5005	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	5	269	○	54.0	○	73.0	○	91.0
5006	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	57.0	○	75.0	○	94.0
6008	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	55.0	○	73.0	○	93.0
7002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	59.0	○	77.0	○	96.0
7007	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	ベックマン・コールター	35	305	35	305	○	55.0	○	74.0	○	94.0
7011	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	33	183	50	269	○	53.0	○	70.0	○	88.0
7026	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	61.0		81.0		102.0
7901	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	35	220	35	220	○	60.0	○	76.0	○	95.0
8004	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	33	183	50	269	○	58.0	○	78.0	○	98.0
9009	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	35	220			○	59.0	○	76.0	○	95.0
9012	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	57	288	57	288	○	55.0	○	74.0	○	94.0
9014	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	54.0	○	72.0	○	91.0
9023	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	56.0	○	75.0	○	95.0
9043	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	ロシュ・ダイアグノスティックス						63.1		80.2	○	97.8
9047	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	55.0	○	73.0	○	93.0

測定状況・測定データー覧表

項目 ： C3

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料12		試料13		試料14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値3	
1002	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	65	135			○	76.0	○	106.0	○	133.0
1004	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	138	73	138	○	79.8	○	102.5	○	132.5
1006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	73	138			○	80.0	○	106.0	○	136.0
1038	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	65	135			○	76.0	○	104.0	○	134.0
1039	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	73	138	73	138	○	80.0	○	107.0	○	135.0
1073	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	60	125	60	125	○	78.4	○	106.5	○	136.4
1094	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	78.0	○	108.0	○	136.0
1300	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	73	138			○	77.0	○	106.0	○	135.0
1301	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	65	135			○	79.0	○	108.0	○	135.0
1302	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター	73	138			○	77.4	○	103.8	○	136.0
1315	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	138	73	138	○	77.0	○	106.0	○	131.0
1329	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	77.0	○	104.0	○	133.0
1341	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	78.0	○	107.0	○	135.0
1368	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	73	138	73	138	○	78.0	○	108.0	○	137.0
1404	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	65	135	65	135	○	75.0	○	104.0	○	133.0
1411	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	73	138	73	138	○	77.1	○	105.6	○	134.4
1505	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	73	138	73	138	○	78.0	○	107.0	○	136.0
1513	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	138	73	138	○	77.0	○	103.0	○	136.0
1901	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	86	160	86	160	○	77.0	○	106.0	○	136.0
1902	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	80	140	80	140	○	78.0	○	106.0	○	134.0
2002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	76.2	○	104.6	○	134.1
2008	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	73	138	73	138	○	76.0	○	105.0	○	132.0
3022	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138		81.9	○	109.6	○	137.6
3048	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	77.8	○	107.3	○	131.7
3055	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	79.0	○	107.0	○	134.0
3056	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	78.0	○	107.0	○	135.0
4002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	77.7	○	105.9	○	136.5
5005	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	77.0	○	104.0	○	134.0
5006	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	79.1	○	110.8	○	138.8
6008	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	73	138	73	138	○	77.0	○	106.0	○	135.0
7002	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138	73	138	○	78.0	○	103.0	○	133.0
7007	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	76	148	76	148	○	79.0	○	106.0	○	133.0
7011	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	73	138	73	138	○	77.0	○	104.0	○	133.0
7901	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	86	160	86	160	○	78.0	○	107.0	○	136.0
8004	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	73	138			○	80.0	○	108.0	○	137.0
9009	免疫比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	65	135			○	76.0	○	108.0	○	137.0
9012	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	65	135	65	135	○	76.0	○	104.0	○	132.0
9014	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	77.0	○	105.0	○	133.0
9023	免疫比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	76.8	○	105.4	○	134.3
9043	免疫比濁法（汎用機器）	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	75.5	○	103.0	○	131.5
9047	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	75.0	○	103.0	○	131.0

測定状況・測定データー覧表

項目 ： C4

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料12		試料13		試料14	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値		測定値3	
1002	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	13	35			○	18.0	○	23.0	○	30.0
1004	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	11	31	11	31	○	16.7	○	22.1	○	27.3
1006	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	11	31			○	16.9	○	22.6	○	28.6
1038	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	13	35			○	16.7	○	21.9	○	27.7
1039	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	11	31	11	31	○	18.0	○	24.0	○	29.0
1073	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	16	51	16	51	○	18.2	○	24.1	○	29.8
1094	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	17.0	○	23.0	○	28.0
1300	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	11	31			○	17.0	○	23.0	○	28.0
1301	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	13	35			○	18.0	○	23.0	○	28.0
1302	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	ベックマン・コールター	11	31			○	16.6	○	22.8	○	28.2
1315	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	11	31	11	31	○	18.0	○	23.2	○	29.4
1329	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	18.0	○	23.0	○	29.0
1341	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	17.2	○	23.3	○	28.7
1368	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	11	31	11	31	○	17.0	○	23.0	○	29.0
1404	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	13	35	13	35	○	16.8	○	22.6	○	28.3
1411	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	11	31	11	31	○	17.2	○	23.4	○	28.7
1505	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	11	31	11	31	○	17.0	○	23.0	○	29.0
1513	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	11	31	11	31	○	17.2	○	23.6	○	28.6
1901	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日本電子	17	45	17	45	○	18.0	○	23.0	○	29.0
1902	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	34	11	34	○	17.5	○	23.3	○	28.9
2002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	16.9	○	22.5	○	28.3
2008	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	11	31	11	31	○	17.0	○	22.0	○	29.0
3022	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	17.4	○	23.3	○	28.1
3048	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	16.7	○	23.4	○	28.2
3055	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	17.0	○	23.0	○	28.0
3056	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	17.0	○	22.0	○	29.0
4002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	17.1	○	23.2	○	28.8
5005	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	16.8	○	23.0	○	28.5
5006	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	17.1	○	22.8	○	28.3
6008	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	11	31	11	31	○	17.0	○	23.0	○	29.0
7002	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31	11	31	○	16.9	○	22.3	○	28.6
7007	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日本電子	14	38	14	38	○	17.0	○	23.0	○	29.0
7011	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	11	31	11	31	○	18.0	○	23.0	○	29.0
7901	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	17	45	17	45	○	17.3	○	23.0	○	28.5
8004	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日本電子	11	31			○	16.0	○	23.0	○	29.0
9009	免疫比濁法(汎用機器)	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	13	35			○	18.0	○	24.0	○	30.0
9012	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	13	35	13	35	○	16.5	○	22.4	○	27.8
9014	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					○	17.3	○	23.2	○	28.9
9023	免疫比濁法(汎用機器)	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					○	17.3	○	23.1	○	28.8
9043	免疫比濁法(汎用機器)	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス					○	17.2	○	22.9	○	28.5
9047	免疫比濁法(汎用機器)	ニットーボー	ベックマン・コールター					○	16.5	○	22.7	○	28.4

リウマトイド因子（RF）

産業医科大学病院　臨床検査・輸血部
比嘉　幸枝

【参加状況】

参加施設 76 施設（前回 78 施設）

【測定法の状況】

1. 免疫比濁法 2 施設(2.6 %)、ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法 74 施設(97.4 %)であった。
2. 参加 76 施設はすべて汎用分析機を使用していた。
3. 検量方法は、WHO 標準品ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀを使用している施設が 73 施設(96.1 %)、その他を使用している施設が 0 施設(0.0 %)、未記入が 3 施設(3.9 %)であった。

【測定値の状況】

1. 試料 12、13、14 の測定原理別 CV%を表 1 に示した。試料 12、13、14 の CV%は、免疫比濁法で 7.2 %、7.6 %、0.4 %、ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法で 9.3 %、10.2 %、12.5 %であった。ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法では試薬間差がばらつきの原因と思われた。

表 1. 測定原理別 CV%

測定法	n	平均値(U/mL)			CV%		
		試料 12	試料 13	試料 14	試料 12	試料 13	試料 14
全体	76	86.2	53.0	24.4	9.3	10.3	12.7
免疫比濁法	2	81.2	46.5	20.0	7.2	7.6	0.4
ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	74	86.3	53.2	24.5	9.3	10.2	12.5

2. 試料 12 と 14 の散布図を図 1 に、試料 12、13、14 の試薬別測定値の分布を図 2 に示した。高濃度にて試薬間差と施設間差がみられた。ﾒｰｶｰには精確度の向上を望むとともに、各施設においても使用状況などの確認をしていただきたい。

【基準範囲(ｶｯﾄｵﾌ値)の状況】

1. 基準範囲の回答は、72 施設(94.7 %)であった。
2. 基準範囲の使用頻度は、上限 14 U/mL 未満が 3 施設(4.2 %)、上限 14 U/mL 以上 15 U/mL 以下が 61 施設(84.7 %)、上限 15 U/mL 超が 7 施設(9.7 %)であった。下限 15 U/mL 以下が 1 施設(1.4 %)であった。
3. ﾘｳﾏﾄｲﾄﾞ因子標準化のｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ(日本臨床検査標準化協議会認証)に記載されている「ｶｯﾄｵﾌ値 15 U/mL 以下」を用いている施設は 55 施設(77.5 %)であった。基準範囲設定の再確認をお願いしたい。

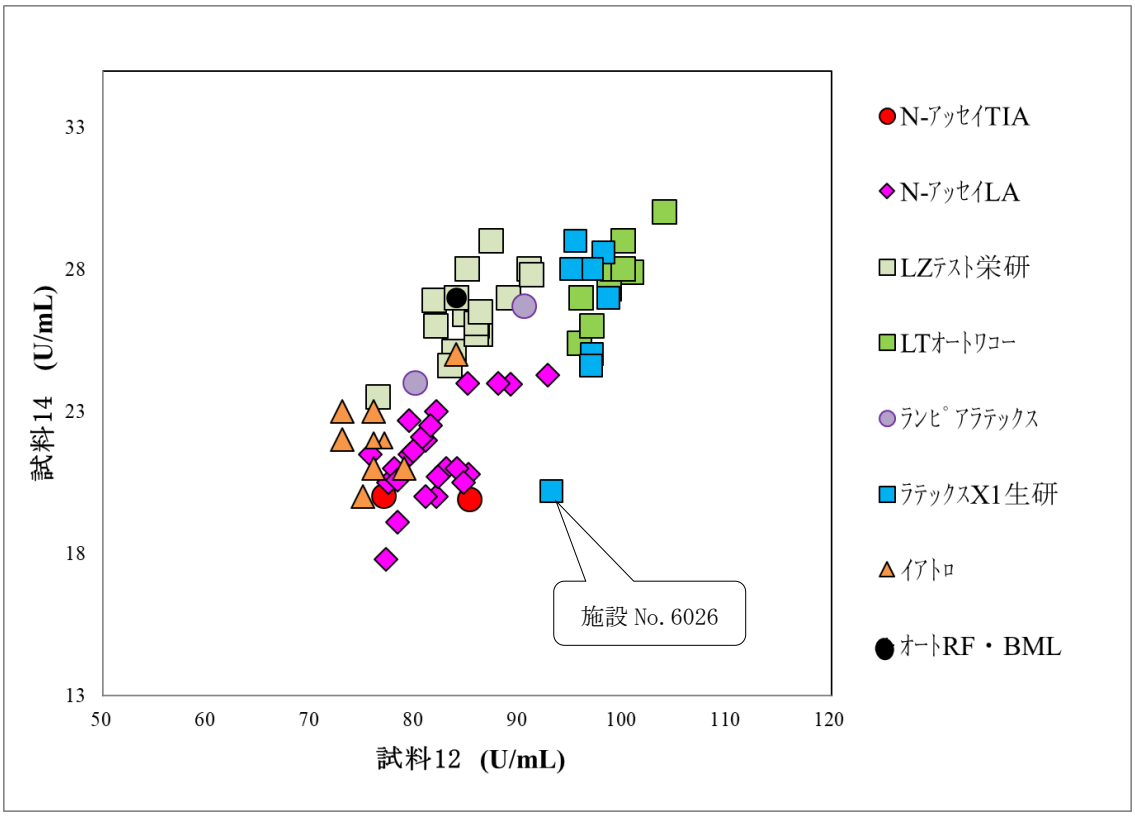


図１．散布図(全体)

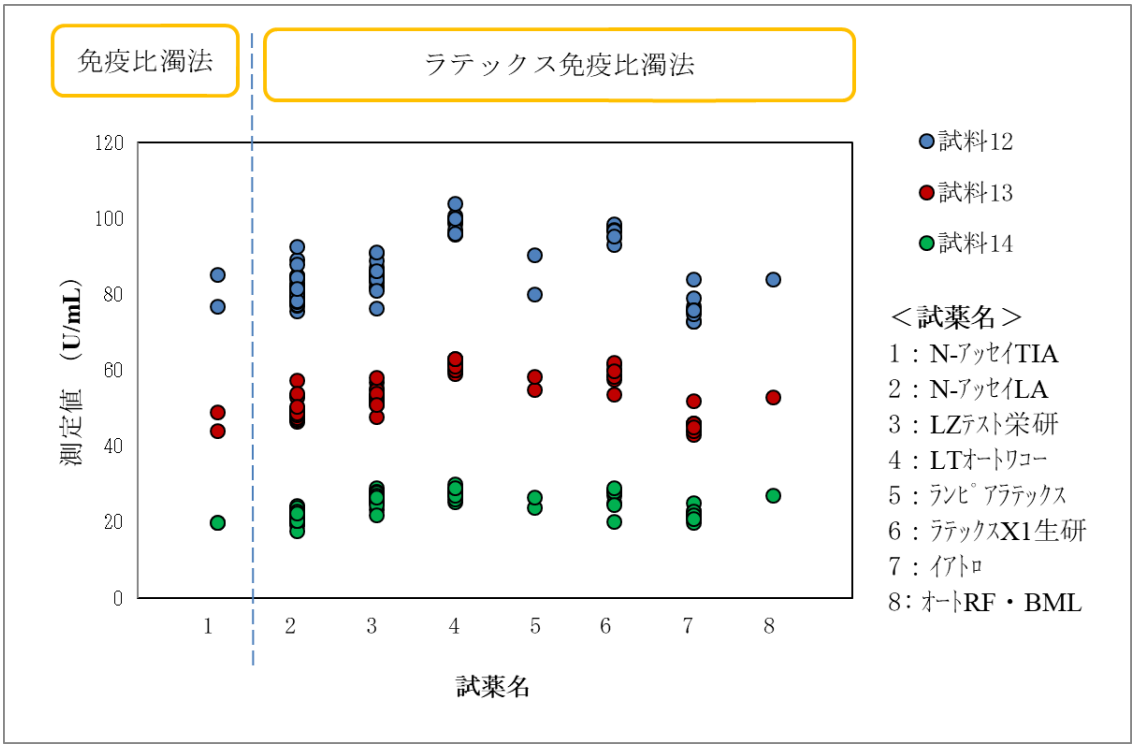


図 2．試薬別測定値の分布

測定状況・測定データー覧表

項目 ： RF

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料12	試料13	試料14
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値	測定値3
1001	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	15			83.0	48.0	21.0
1002	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	5			82.0	47.0	20.0
1004	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス		15		15	98.1	61.6	28.6
1006	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ		15			77.0	46.0	22.0
1010	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)	0	10	0	10	97.0	57.7	25.0
1012	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15		15	89.2	53.6	24.0
1018	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	14	0	14	85.0	53.0	24.0
1031	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー		0	15			92.7	57.4	24.3
1040	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	85.1	49.1	20.8
1062	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	83.8	51.7	25.1
1094	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	15	0	15	84.0	53.0	27.0
1102	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	キヤノンメディカル(東芝)	0	15			79.0	46.0	21.0
1300	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	キヤノンメディカル(東芝)		15			82.0	51.0	26.0
1301	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	15			100.0	63.0	29.0
1302	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター		15			79.4	49.4	22.7
1305	ラテックス比濁法（汎用機器）		日本電子	0	15	0	15	81.0	51.0	22.0
1310	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	30	0	30	100.8	61.6	27.9
1313	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	0	15			73.0	44.0	23.0
1315	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子		14		14	91.0	57.0	28.0
1316	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	15	0	15	80.7	50.0	22.1
1325	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	15	0	15	79.5	48.8	21.5
1327	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	20	0	20	98.7	61.9	27.3
1329	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	15	0	15	99.0	62.0	28.0
1337	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	15	0	15	87.3	55.3	29.0
1341	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15		15	75.7	46.5	21.5
1343	ラテックス比濁法（汎用機器）		ロシュ・ダイアグノスティックス	0	18	0	18	98.6	60.3	27.0
1357	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	84.0	52.0	25.0
1368	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	キヤノンメディカル(東芝)	0	18	0	18	95.8	59.2	25.4
1382	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	18			100.0	60.0	28.0
1403	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	0	15	0	15	73.0	43.0	22.0
1404	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)	0	14	0	14	88.0	54.0	24.0
1411	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	15	0	15	86.3	53.2	25.7
1502	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	14	0	14	78.3	48.9	19.1
1505	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	96.0	60.0	27.0
1509	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー		0	15	0	15	81.0	47.0	20.0
1513	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	15	0	15	97.0	62.0	28.0
1514	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	97.0	60.0	26.0
1529	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	96.0	61.0	27.0
1542	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	84.0	49.0	21.0
1558	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日本電子	0	15	0	15	104.0	63.0	30.0
1901	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	15	0	15	82.2	49.8	20.7
1902	ラテックス比濁法（汎用機器）	その他	日本電子	0	15	0	15	84.0	53.0	27.0
1903	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子		15			89.0	55.0	27.0
1909	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	86.0	53.0	26.0
1911	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	0	15			76.0	44.0	23.0
1917	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	85.3	49.0	19.9
1937	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	15	0	15	82.0	50.0	23.0
2002	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	15		15		77.2	47.5	17.8
2006	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ	0	15	0	15	84.8	52.4	26.4
2008	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス	0	15	0	15	95.0	59.0	28.0
3022	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	15	0	15	81.9	52.5	26.9
3048	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15		15	77.4	49.0	20.5
3055	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子		15		15	85.0	53.0	28.0
3056	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	10	0	10	85.9	52.9	25.7
3907	ラテックス比濁法（汎用機器）	極東製薬	日本電子	0	15	0	15	80.0	55.0	24.0
4002	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子		14		14	85.0	53.0	28.0
5005	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子	0	15	0	15	79.8	49.5	21.6
5006	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15		15	78.0	50.0	21.0
5014	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	15	0	15	85.9	53.5	26.1
6008	免疫比濁法（汎用機器）	ニットーボー	キヤノンメディカル(東芝)		15		15	77.0	44.0	20.0
6015	ラテックス比濁法（汎用機器）		日立ハイテクノロジーズ	0	15			91.2	58.2	27.8
6026	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ生研	オーソ・クリニカル・DS ※	0	15	0	15	93.1	53.7	20.2
7002	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日本電子		15		15	78.3	48.4	20.6
7007	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日本電子	0	20	0	20	76.0	46.0	22.0
7011	ラテックス比濁法（汎用機器）		キヤノンメディカル(東芝)	0	15	0	15	75.0	46.0	20.0
7025	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	20	0	20	76.5	47.8	23.5
7901	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		15		15	83.4	51.6	24.6
8004	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日本電子	0	14.9			84.0	53.0	27.0
9009	ラテックス比濁法（汎用機器）	LSIメディエンス	日立ハイテクノロジーズ		15			76.0	45.0	21.0
9012	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ生研	キヤノンメディカル(東芝)		15		15	96.9	58.3	24.6
9014	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	日立ハイテクノロジーズ					84.6	48.8	20.5
9023	ラテックス比濁法（汎用機器）	富士フィルム和光純薬	日立ハイテクノロジーズ					100.0	63.0	29.0
9033	ラテックス比濁法（汎用機器）	極東製薬	日本電子		15		15	90.5	58.4	26.7
9043	ラテックス比濁法（汎用機器）	デンカ生研	ロシュ・ダイアグノスティックス					95.4	59.9	29.0
9046	ラテックス比濁法（汎用機器）	栄研化学	日立ハイテクノロジーズ		15			86.3	53.9	26.5
9047	ラテックス比濁法（汎用機器）	ニットーボー	ベックマン・コールター					81.5	50.5	22.5

HbA1c

宮崎大学医学部附属病院
緒方　良一

【参加状況】　表 1 に 6 年間の参加状況を示した。今年は昨年度とほぼ変化はなかった。

表 1　参加状況の推移

年 度	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年
参加施設数	185	186	187	203	202	198

【試料内容】

試料　5：Rh 陽性照射赤血球液・LR「日赤」　試料　8：ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ血(EDTA-2K)

【測定方法の状況】　表2に参加施設の測定方法別の施設数を示す。

表 2測定方法別の施設数

	HPLC 法	免疫学的方法		
		酵素法	免疫比濁法	その他
施設数	114	41	40	4
割合(%)	57.3	20.6	20.1	2.0

表3に6年間の測定方法別推移を示す、HPLC法が57.3 %を占めるが、年々、免疫学的方法を採用する施設の増加傾向が見られる。

表 3　採用方法別の推移 (%)

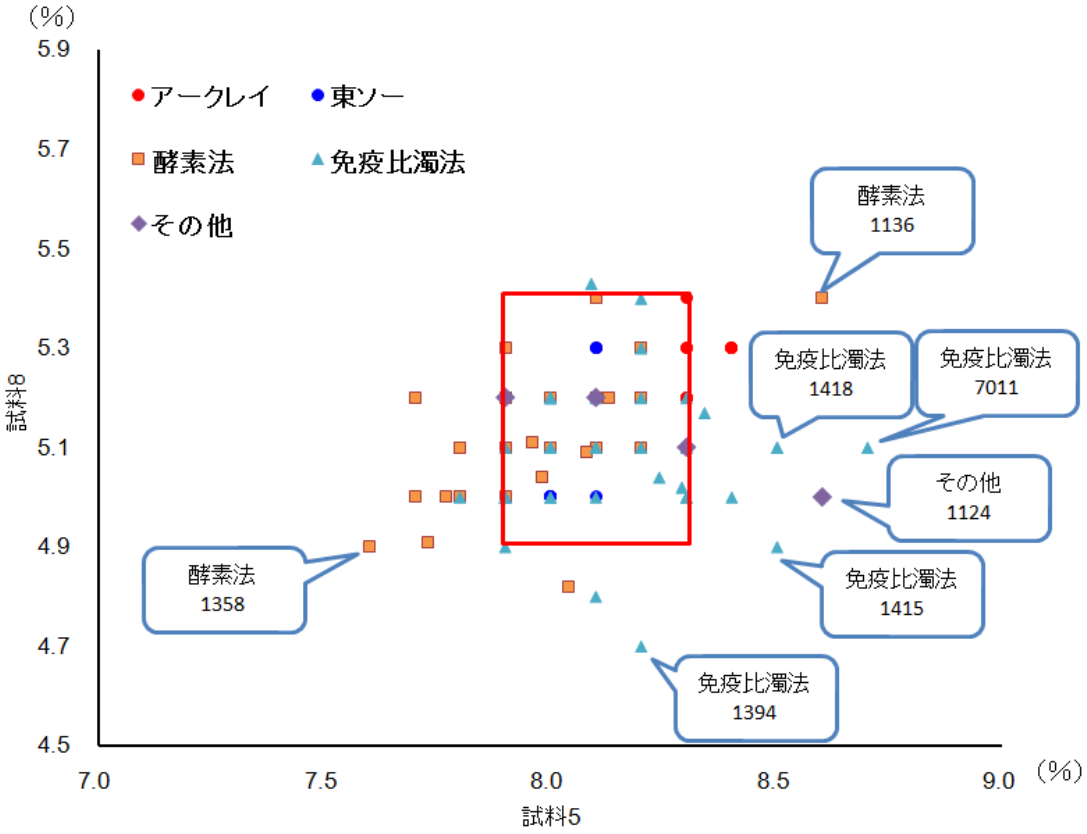
年 度	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年
HPLC 法	64.3	62.4	62.0	58.1	56.9	57.6
免疫学的方法	35.7	37.6	38.0	41.9	43.1	42.4

【測定値の状況】

表 4　試料別平均と変動係数

		No.5		No.8	
		Mean (%)	CV (%)	Mean (%)	CV (%)
	全体 (N=199)	8.08	3.33	5.16	4.76
HPLC 法	ｱｰｸﾚｲ (N=51)	8.20	1.30	5.20	1.57
	東ｿｰ (N=63)	7.98	4.63	5.18	7.68
免疫学的方法	酵素法 (N=41)	7.99	2.34	5.13	2.40
	免疫比濁法 (N=40)	8.15	2.51	5.08	2.68
	その他 (N=4)	8.23	3.14	5.13	1.62

表 4 に原理別の測定値平均(%)と変動係数(%)を試料毎に示した。東ソー(HPLC 法)の CV(%)が 4.63～7.68% と高値傾向を示したが、測定結果を逆に報告している施設が 1 施設あったためであり、その施設を除去すると 1.11～1.57%と他の測定法と同様、良好な結果であった。図 1 に原理別の散布図を示した。目標範囲内を赤字の四角い枠内で示した。



※施設 No.1316 は極端値のためグラフから除外した

図 1　散布図

【目標値と許容幅】

表 5 目標値と許容幅・達成率

			No.5	No.8
	目標値（%）		8.10	5.15
	許容幅（%）		7.9～8.3	4.9～5.4
達成率	全体（N=199）		87.4	97.0
	HPLC 法	ｱｰｸﾚｲ　(N=51)	92.2	100.0
		東ｿｰ　(N=61)	96.7	100.0
	免疫学的方法	酵素法　(N=41)	75.6	97.6
		免疫比濁法 (N=40)	82.5	92.5
		その他　(N=4)	75.0	100.0

各試料の目標値と許容幅・達成率を表 5 に示した。目標値は目標値設定施設の平均を用い、許容幅は±0.2%で算出した。2 試料共が許容幅を超えた施設は全体で 2 施設(1.0%)であった。またどちらか一方が許容幅を超えた施設はｱｰｸﾚｲ(4 施設 2.0%)、東ｿｰ(2 施設 1.0%)であり、HPLC 法に比べ免疫学的方法の酵素法(8 施設 4.0%)、免疫比濁法(10 施設 5.0%)が許容幅を超えた施設数が多かった。目標値が HPLC 法のみで設定され免疫学的方法の平均値が若干高値傾向のためと考えられる。

【基準範囲の設定状況】

HbA1c(国際標準値)の基準範囲(4.6～6.2 %)に設定している施設は 84 施設(42.2 %)で、JCCLS 共用基準範囲(4.9～6.0 %)に設定されている施設は 93 施設(46.7%)で JCCLS 共用基準範囲採用施設の増加(13 施設)が見られた。

測定状況・測定データー覧表

項目 ： HbA1c

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1001	酵素法	アークレイ	日本電子	4.9	6			○	8.2	○	5.3
1002	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2			○	8.1	○	5.2
1004	HPLC法	東ソー		4.9	6	4.9	6		7.8	○	5.0
1006	HPLC法 処理あり		東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6			○	8.2	○	5.2
1010	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.2
1011	酵素法	日立化成DS	日本電子	0	5.9	0	5.9	○	8.1	○	5.4
1012	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.3	○	5.1
1013	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6			○	8.0	○	5.1
1015	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.2
1018	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.9	6	4.9	6		7.8	○	5.1
1021	免疫比濁法	日立化成DS	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2	○	7.9	○	5.0
1023	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.3
1024	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6.2			○	8.0	○	5.1
1028	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6			○	8.1	○	5.1
1029	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6.2	4.6	6.2		7.8	○	5.0
1031	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.8	6.2			○	7.9	○	5.1
1032	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
1033	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
1034	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
1035	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.2
1038								○	8.1	○	5.2
1039	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.0
1040	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.0
1044	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2				8.4	○	5.3
1046	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
1050	酵素法	日本電子	日本電子	4.3	5.8	4.3	5.8		7.73	○	4.91
1051	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.1
1054	HPLC法 処理あり		アークレイ	4.4	6.4	4.4	6.4	○	8.2	○	5.1
1055	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.9	6			○	8.0	○	5.0
1056	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.1
1057	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2			○	8.0	○	5.2
1058	酵素法	アークレイ	日本電子	4.7	6.2			○	8.0	○	5.1
1059	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	0.5	6.5	0.5	6.5	○	8.2	○	5.3
1060	酵素法	アークレイ	日本電子	4.6	6.2			○	8.1	○	5.2
1062	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.0
1072	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.2
1073	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.1
1074	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	7.9	○	5.0
1075	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.2
1076	免疫比濁法	三和化学	サカエ 三和化学	4.6	6.2			○	8.3	○	5.1
1088	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.1
1089	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	6	4.9	6	4.9	○	8.1	○	5.2
1090	HPLC法 処理あり		アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
1091	免疫比濁法	アークレイ		4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.2
1094	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.1
1097	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.0
1099	HPLC法 処理あり		アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.3	○	5.2
1102	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6			○	8.3	○	5.2
1105	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2			○	7.9	○	5.0
1112	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
1116	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.1
1120	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6			○	8.0	○	5.0
1122	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.29	○	5.02
1123	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.4
1124									8.6	○	5.0
1126	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.1
1127	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.2
1128	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
1129	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.3	○	5.1
1130	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.2
1133	免疫比濁法		サカエ 日立化成DS	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.3	○	5.1
1135	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.3	○	5.0
1136	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.9	6	4.9	6		8.6	○	5.4
1300	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6			○	8.2	○	5.1
1301	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2			○	8.2	○	5.2
1302	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.9	6			○	8.09		5.43
1305	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.3	○	5.2
1308	HPLC法 処理あり			4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.1
1310	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.3	○	5.4
1313	免疫比濁法		日立化成DS	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
1315	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.1
1316	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2		5.2		8.2
1317	免疫比濁法	三和化学	サカエ 三和化学	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1		4.8
1325	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
1327	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
1329	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.3	○	5.3
1330	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2			○	7.9	○	5.1
1331	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.1
1334	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2	4.6	4.2		8.5	○	5.1
1336	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2			○	8.1	○	5.2

測定状況・測定データー覧表

項目 ： HbA1c

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1337	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.2
1341	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.3	5.8	4.3	5.8	○	8.0	○	5.1
1342	HPLC法			4.8	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.2
1343	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.1
1344	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.3	○	5.2
1346	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所					○	8.0	○	5.1
1347	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.9	6			○	7.9	○	4.9
1348	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.2
1349	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.3
1350	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子					○	8.2	○	5.1
1351	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.3	○	5.2
1352	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.2
1355	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.0
1356	酵素法	日本電子	日本電子	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.1
1357	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.7	6.2	4.7	6.2		8.4	○	5.3
1358	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.2
1359	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.2
1360	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
1362	酵素法	アークレイ	日本電子	4.6	6.2			○	8.2	○	5.2
1365	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6	4.9	6	○	8.08	○	5.09
1368	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
1370	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.2
1371	免疫比濁法	日立化成DS	東京貿易メディシス	4.9	6			○	8.2		4.7
1382	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	4.9	6			○	7.96	○	5.11
1385	酵素法	積水メディカル(第一化学)	キヤノンメディカル(東芝)	4.9	6	4.9	6		7.8	○	5.0
1390	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.2
1391	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.3
1394	免疫比濁法	日立化成DS	東京貿易メディシス	4.9	6	4.9	6		7.8	○	5.0
1396	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.6	6.2	4.6	6.2	○	7.9	○	5.0
1401	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.1
1402	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.3	○	5.2
1403	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.3
1404	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.3	○	5.3
1411	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.0
1413	免疫比濁法	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.1
1415	免疫比濁法	日本光電	日本光電	4.6	6.2	4.6	6.2		8.5	○	4.9
1418	免疫比濁法	日本光電	日本光電	4.9	6	4.9	6		8.5	○	5.1
1419	免疫比濁法		ベックマン・コールター	4.9	6	4.9	6	○	8.24	○	5.04
1502	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.1
1505	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
1506	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
1509	酵素法			4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.3
1511	HPLC法	アークレイ		4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.1
1512	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.2
1513	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.3
1514	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.1
1515	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	7.9	○	5.1
1518	酵素法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス	4.6	6.2	4.6	6.2		7.77	○	5
1519	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
1523	免疫比濁法	オーソ・クリニカル・DS	オーソ・クリニカル・DS ※	4.9	6			○	8.1	○	5.0
1528	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.0
1529	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.2
1530	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6			○	8.1	○	5.1
1531	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2		8.4	○	5.3
1532	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.1
1533	免疫比濁法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.6	6.2			○	8.0	○	5.2
1538	酵素法	積水メディカル(第一化学)	東京貿易メディシス	4.9	6				7.6	○	4.9
1540	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6		8.4	○	5.3
1541	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.1
1542	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.3
1543	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
1548	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.7	6.3	4.7	6.3	○	8.1	○	5.1
1549	酵素法	日立化成DS	東京貿易メディシス	4.6	6.2			○	7.9	○	5.3
1550	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.3
1552	その他の方法	シーメンス(デイドベーリング)	シーメンスHCD	4.6	6.2	4.6	6.2	○	7.9	○	5.2
1554	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.2
1557	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.2
1558	酵素法	日本電子	日本電子	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
1563	HPLC法	アークレイ		4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.2	○	5.2
1564	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.9	6	4.9	6	○	8.3	○	5.1
1901	酵素法	日立化成DS	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2	○	7.9	○	5.2
1902	免疫比濁法	日立化成DS	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2	○	7.9	○	5.1
1903	免疫比濁法	富士レビオ	日本電子	4.6	6.2			○	8.0	○	5.0
1909	免疫比濁法	日立化成DS	日立化成DS	4.6	6.2	4.6	6.2		8.4	○	5.0
1911	酵素法	アークレイ	日本電子	4.6	6.2			○	8.2	○	5.3
1916	免疫比濁法		日本電子	4.6	6.2			○	8.1	○	5.1
1917	免疫比濁法	日立化成DS	その他の検査装置	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.2
1926	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.1
1935	免疫比濁法	日立化成DS	日立化成DS	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.1
1936	酵素法	日立化成DS	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.1	○	5.2
1937	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日本電子	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
2002	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.1

測定状況・測定データー覧表

項目 ： HbA1c

施設Noが低い順にならんでいます。

※ 測定原理がドライケミストリーは目標値・目標域は別になっています。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料01		試料03	
				下限	上限	下限	上限		測定値		測定値
2006	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.2
2008	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.1
2010	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6	4.6	6	○	8.13	○	5.2
2012	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.6	6.2	4.6	6.2		8.4		5.5
3018	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター	4.6	6.2			○	7.9	○	5.0
3022	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6			○	8.2	○	5.3
3048	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.1
3055	免疫比濁法	日立化成DS		4.9	6	4.9	6	○	8.3	○	5.2
3056	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.3	5.8	4.3	5.8	○	8.2	○	5.1
3907	酵素法		日本電子	4.9	6	4.9	6	○	7.9	○	5.2
3910	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター	4.3	5.8	4.3	5.8	○	7.9	○	5.1
4002	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.1
4040	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.6	6.2	4.6	6.2	○	7.9	○	5.0
4041	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.0
4902	酵素法	日立化成DS	日立ハイテクノロジーズ	4.6	6.2				7.7	○	5.2
5003	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
5005	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.3	○	5.2
5006	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
5010	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.3
5014	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.1
6008	HPLC法	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.1
6015	酵素法			4.9	6				7.7	○	5.0
6026	HPLC法	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.0
7002	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.1	○	5.1
7007	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.1
7011	免疫比濁法			4.9	6	4.9	6		8.7	○	5.1
7025	酵素法	日本電子	日本電子	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.04		4.82
7026	HPLC法 処理あり	アークレイ	アークレイ	4.9	6	4.9	6	○	8.2	○	5.2
7901	酵素法	日立化成DS	日立化成DS	4.6	6.2	4.6	6.2	○	8.0	○	5.2
8004	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ	4.9	6	4.9	6	○	8.0	○	5.2
8901	酵素法	日立化成DS	ベックマン・コールター	4.6	6.2	4.6	6.2	○	7.9	○	5.1
9004	酵素法	日立化成DS	日本電子						7.8	○	5.1
9029	HPLC法 処理あり	東ソー	東ソー 栄研化学 日本ケミファ, 堀場製作所					○	8.0	○	5.1
9035	酵素法	積水メディカル(第一化学)	日立ハイテクノロジーズ 積水メディカル	4.6	6.2			○	7.98	○	5.04
9037	免疫比濁法	富士レビオ	日立ハイテクノロジーズ					○	7.9	○	5.0
9043	免疫比濁法	ロシュ・ダイアグノスティックス	ロシュ・ダイアグノスティックス						8.34	○	5.17
9047	免疫比濁法	富士レビオ	ベックマン・コールター					○	8.3	○	5.0

PT、 APTT、Fib

九州大学病院　検査部
渡邉　久美子

【参加状況】

PT　　154 施設(前年度 156 施設)
APTT　141 施設(前年度 144 施設)
Fib　　110 施設(前年度 111 施設)

【試料内容】

試料 31：ｺｱｸﾞﾄﾛｰﾙ N(正常域、凍結乾燥品)
試料 32：ﾃﾞｲﾄﾞｻｲﾄﾛｰﾙﾚﾍﾞﾙ 2(異常域、凍結乾燥品)

【測定値の状況】

PT（秒、%、INR 表示)、APTT、Fib の測定値について 3SD を外れた値を除去後、統計解析を行った。測定試薬別の平均値と SD、CD%を統括表に示した。

[PT]

試料 31、32 の CV%は、秒数表示で各々5.2%、18.5%、活性%表示では各々5.8%、28.3%、INR 表示では各々5.0%、10.6%であった。概ね前年度と比較し大差なかった。
試薬別に分けて解析すると CV%はほぼ 10%以内に収束するが、活性%表示では他の表示方法と比較し CV%が大きかった。ｷｬﾘﾌﾞﾚｰﾀｰの選択や、ｷｬﾘﾌﾞﾚｰｼｮﾝ頻度などを見直すことで改善されると考えられた。
ISI が 1.2 以下の試薬が 79.8%という現状であり、またﾛｰｶﾙ SI 設定施設は、9.4%と非常に少ない。施設間差を是正するには ISI が 1.0 に近い試薬であることが必要不可欠であり、INR 表示することにより標準化が可能であるはずが、同一機器、同一試薬を使用しているｸﾞﾙｰﾌﾟ内でも、ﾒｰｶｰ ISI とﾛｰｶﾙ SI に乖離がみられ、標準化の妨げとなっている状況が確認されている。
実際に測定した機器ごとの ISI を添付した試薬添付文書を添付していただき、ﾛｰｶﾙ SI との乖離に協力していただけるよう、ﾒｰｶｰの協力をお願いしたい。

[APTT]

試料 31、32 の CV%は秒数で各々4.3%、9.5%であった。試薬別に分けて集計すると概ね CV%は 5%以下となり良好な結果が得られた。例年通り、活性化剤の違いにより測定値に差がある。現状では、各施設内での内部精度管理の徹底を望む。

[Fib]

試料 31、32 の全体の平均値は、各々298mg/dL、 250mg/dL で、CV%は各々7.7%、7.2%であった。試薬別に分けて集計しても大きな収束は見られず、試薬間差の小さな項目である。

[全ての項目について]

同一機器、同一試薬を使用しているｸﾞﾙｰﾌﾟ内でも、極端に測定値に乖離がみられる施設が見受けられる。試薬ごとの統括表にて自施設の値とｸﾞﾙｰﾌﾟ平均値を確認して、対応をお願いしたい。

【PT 総括表】

	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・秒>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	153	11.6	0.6	5.2
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	103	11.7	0.5	4.3
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	15	10.8	0.3	2.8
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	11	11.6	0.6	5.2
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	8	11.4	0.2	1.8
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	5	13.0	0.3	2.3
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	4	12.7	0.9	7.1
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	2	10.8	0.4	3.7
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	13.0		
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	1	12.3		
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱﾘｷｯﾄﾞ PT-Liquid	1	11.7		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT ﾌｨﾌﾞﾘﾉｹﾞﾝﾘｺﾝﾋﾞﾅﾝﾄ	1	14.0		
<試料 32・秒>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	154	35.2	6.5	18.5
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	103	38.0	2	5.3
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	15	19.6	0.5	2.6
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	11	26.4	4.6	17.4
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	8	38.5	2.1	5.5
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	5	34.0	1.6	4.7
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	4	42.6	6.7	15.7
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	2	27.9	0.1	0.4
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	36.8		
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	1	35.9		
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱﾘｷｯﾄﾞ PT-Liquid	1	34.2		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT ﾌｨﾌﾞﾘﾉｹﾞﾝﾘｺﾝﾋﾞﾅﾝﾄ	1	52.6		

	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・%>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	147	99.5	5.8	5.8
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	103	99.0	4.7	4.7
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	15	98.8	3.0	3.0
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	11	94.0	5.4	5.7
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	8	115.9	4.6	4.0
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	4	132.7	7.8	5.9
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	3	99.7	1.5	1.5
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	2	103.1	4.5	4.4
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	100.0		
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	1	87.8		
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱﾘｷｯﾄﾞ PT-Liquid	1	110.0		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT ﾌｨﾌﾞﾘﾉｹﾞﾝﾘｺﾝﾋﾞﾅﾝﾄ	1	78.0		
<試料 32・%>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	154	18.7	5.3	28.3
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	101	16.4	2.1	12.8
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	15	31.7	1.5	4.7
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	11	19.6	3.0	15.3
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	8	19.4	1.3	6.7
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	4	22.7	1.4	6.2
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	3	19.1	0.1	0.5
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	2	20.4	0.9	4.4
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	21.0		
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	1	16.0		
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱﾘｷｯﾄﾞ PT-Liquid	1	21.0		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT ﾌｨﾌﾞﾘﾉｹﾞﾝﾘｺﾝﾋﾞﾅﾝﾄ	1	13.9		

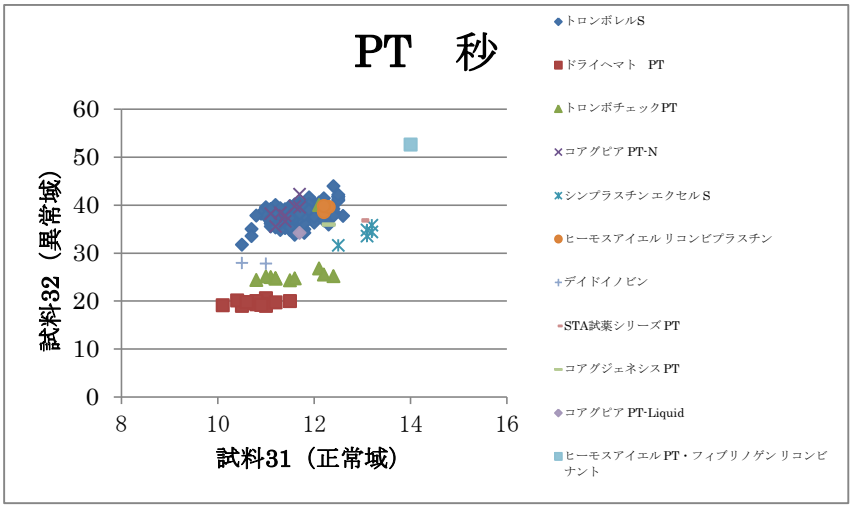
	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・INR>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	154	1.00	0.05	5.0
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	103	1.01	0.03	3.0
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	16	0.97	0.05	5.2
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	11	1.04	0.05	4.8
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	8	0.93	0.02	2.2
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	4	0.87	0.02	2.3
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	3	1.00	0.01	1.0
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	2	0.99	0.01	1.0
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	1.00		
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	1	1.06		
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱﾘｷｯﾄﾞ PT-Liquid	1	0.95		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT ﾌｨﾌﾞﾘﾉｹﾞﾝﾘｺﾝﾋﾞﾅﾝﾄ	1	1.15		
<試料 32・INR>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	154	3.31	0.35	10.6
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾚﾙ S	103	3.47	0.22	6.3
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ PT	16	2.67	0.12	4.5
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ PT	11	3.19	0.40	12.5
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ PT-N	8	3.17	0.22	6.9
	ｼﾝﾌﾟﾗｽﾁﾝｴｸｾﾙ S	4	2.91	0.14	4.8
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	3	3.15	0.05	1.6
	ﾃﾞｲﾄﾞｲﾉﾋﾞﾝ	2	2.82	0.02	0.7
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ PT	1	3.69		
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ PT	1	3.08		
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱﾘｷｯﾄﾞ PT-Liquid	1	2.91		
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT ﾌｨﾌﾞﾘﾉｹﾞﾝﾘｺﾝﾋﾞﾅﾝﾄ	1	4.20		

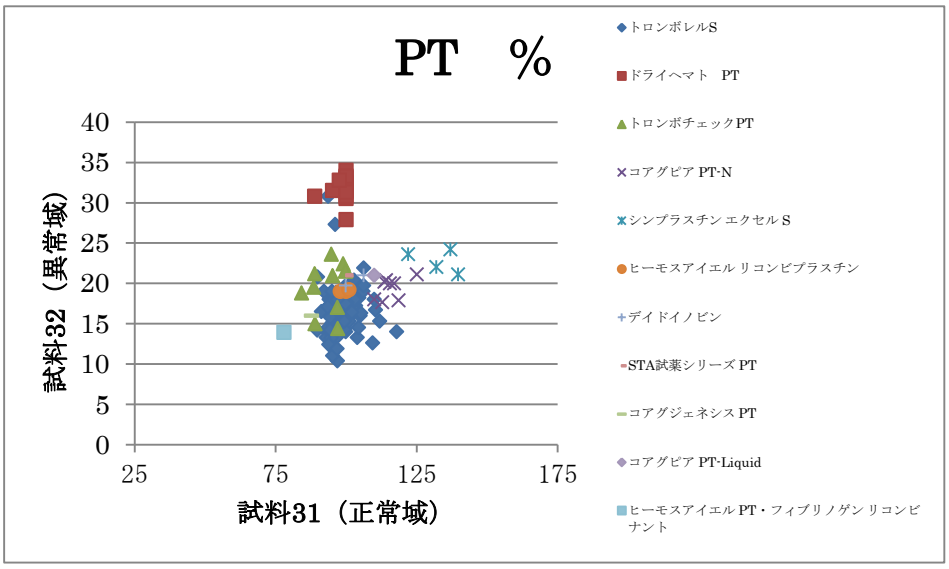
【APTT 総括表】

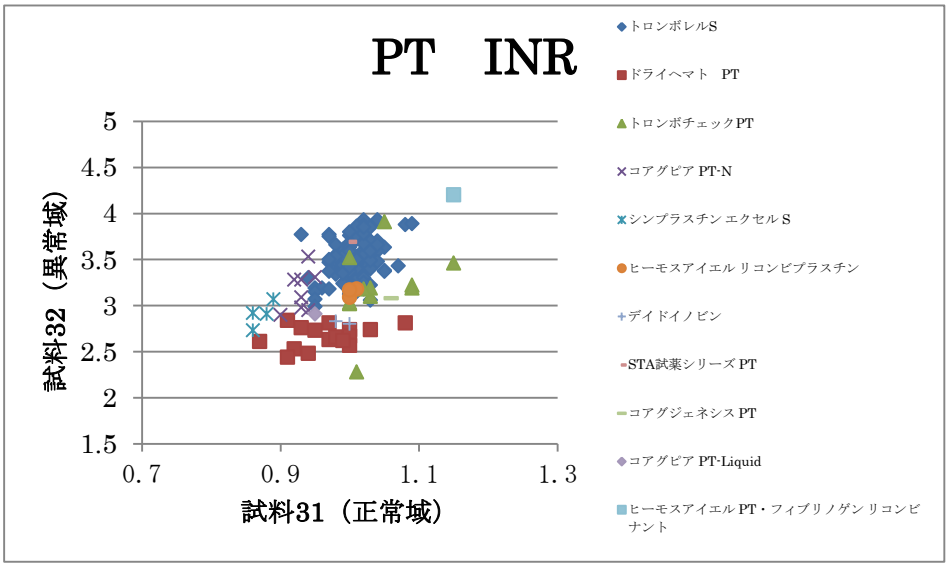
	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・秒>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	140	27.6	1.2	4.3
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT-SLA	49	27.2	0.9	3.3
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲ APTT	27	27.5	1.3	4.7
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT	23	28.3	0.8	2.8
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ APTT-N	12	27.4	0.4	1.5
	ｱｸﾁﾝ FSL	8	26.3	0.7	2.7
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ APTT	8	26.9	0.6	2.2
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙｼﾝｻｼﾙ APTT	3	30.5	0.4	1.3
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT(S)	2	27.5	0.9	3.3
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ APPT	1	27.0		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ APTTT	1	33.0		
<試料 32・秒>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	137	44.4	4.2	9.5
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT-SLA	49	42.8	1.6	3.7
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲ APTT	27	47.4	2.6	5.5
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT	23	48.3	2.1	4.3
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ APTT-N	12	40.1	0.6	1.5
	ｱｸﾁﾝ FSL	8	44.8	1.7	3.8
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ APTT	8	29.8	0.4	1.3
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙｼﾝｻｼﾙ APTT	3	40.3	3.2	7.9
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ APTT(S)	2	47.2	2.1	4.4
	ｺｱｸﾞｼﾞｪﾈｼｽ APPT	1	47.1		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ APTTT	1	54.7		

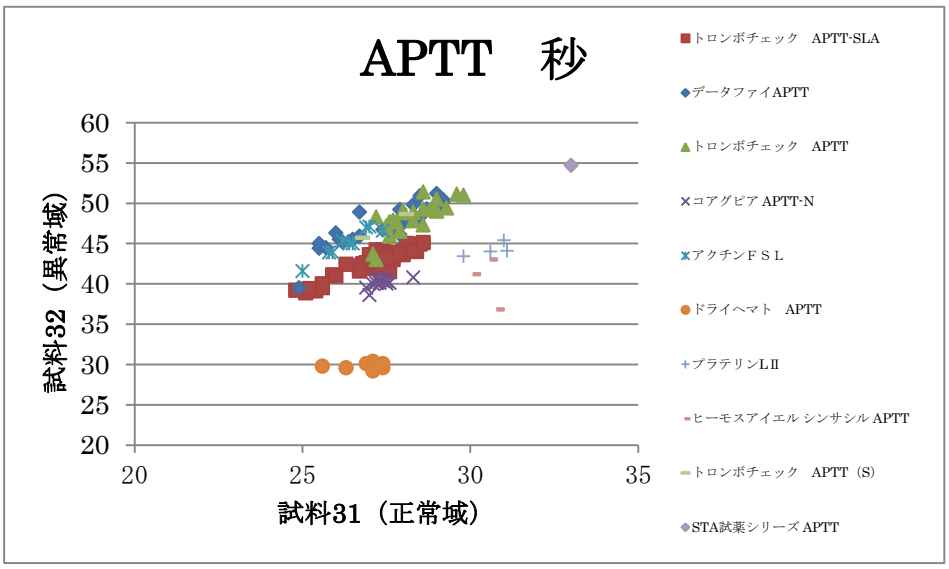
【Fib 総括表】

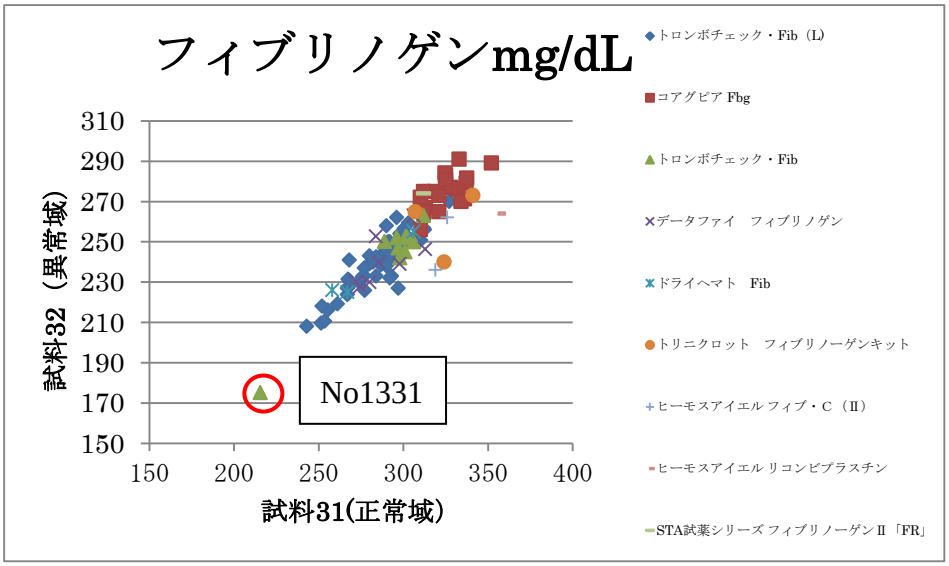
	方法	参加施設数	平均値	SD	CV%
<試料 31・mg/dL>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	110	298	22.6	7.7
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ Fib	60	287.1	17.3	6.0
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ Fbg	20	325.3	11.2	3.4
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ Fib	10	291.8	27.5	9.4
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲ Fib	8	289.1	14.9	5.2
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ Fib	3	277.0	25.5	9.2
	ﾄﾘﾆｸﾛｯﾄﾌｨﾌﾞﾘﾉｰｹﾞﾝ	3	324.0	17	5.2
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT・ﾌｨﾌﾞ C(Ⅱ)	2	322.5	4.9	1.5
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	1	356.2		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ APTTT	1	312.0		
<試料 32・mg/dL>	3SD 除去ﾃﾞｰﾀ	110	250	18.3	7.2
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ Fib	60	241.3	14.2	5.9
	ｺｱｸﾞﾋﾟｱ Fbg	20	275.5	8.6	3.1
	ﾄﾛﾝﾎﾞﾁｪｯｸ Fib	10	242.9	24.5	2.4
	ﾃﾞｰﾀﾌｧｲ Fib	8	241.1	12.4	5.1
	ﾄﾞﾗｲﾍﾏﾄ Fib	3	235.3	17.0	7.2
	ﾄﾘﾆｸﾛｯﾄﾌｨﾌﾞﾘﾉｰｹﾞﾝ	3	259.3	17.2	6.6
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙ PT・ﾌｨﾌﾞ C(Ⅱ)	2	249.0	18.4	7.4
	ﾋｰﾓｽｱｲｴﾙﾘｺﾝﾋﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ	1	264.0		
	STA 試薬ｼﾘｰｽﾞ APTTT	1	274.0		


PT　秒
試料32（異常域）
試料31（正常域）
60
50
40
30
20
10
0
8
10
12
14
16
トロンボレルS
ドライヘマト　PT
トロンボチェックPT
コアグピア PT-N
シンプラスチン エクセル S
ヒーモスアイエル リコンビプラスチン
デイドイノビン
STA試薬シリーズ PT
コアグジェネシス PT
コアグピア PT-Liquid
ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン リコンビナント


PT　%
試料32（異常域）
試料31（正常域）
40
35
30
25
20
15
10
5
0
25
75
125
175
トロンボレルS
ドライヘマト　PT
トロンボチェックPT
コアグピア PT-N
シンプラスチン エクセル S
ヒーモスアイエル リコンビプラスチン
デイドイノビン
STA試薬シリーズ PT
コアグジェネシス PT
コアグピア PT-Liquid
ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン リコンビナント


PT　INR
試料32（異常域）
試料31（正常域）
5
4.5
4
3.5
3
2.5
2
1.5
0.7
0.9
1.1
1.3
トロンボレルS
ドライヘマト　PT
トロンボチェックPT
コアグピア PT-N
シンプラスチン エクセル S
ヒーモスアイエル リコンビプラスチン
デイドイノビン
STA試薬シリーズ PT
コアグジェネシス PT
コアグピア PT-Liquid
ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン リコンビナント


APTT　秒
試料32（異常域）
試料31（正常域）
60
55
50
45
40
35
30
25
20
20
25
30
35
トロンボチェック　APTT-SLA
データファイAPTT
トロンボチェック　APTT
コアグピア APTT-N
アクチンＦＳＬ
ドライヘマト　APTT
プラテリンLII
ヒーモスアイエル シンサシル APTT
トロンボチェック　APTT（S）
STA試薬シリーズ APTT


フィブリノゲンmg/dL
試料32（異常域）
試料31(正常域)
310
290
270
250
230
210
190
170
150
150
200
250
300
350
400
No1331
トロンボチェック・Fib（L）
コアグピア Fbg
トロンボチェック・Fib
データファイ　フィブリノゲン
ドライヘマト　Fib
トリニクロット　フィブリノーゲンキット
ヒーモスアイエル フィブ・C（II）
ヒーモスアイエル リコンビプラスチン
STA試薬シリーズ フィブリノーゲンII「FR」

測定状況・測定データー覧表

項目 ： PT(%)
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1001		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					100.6	16.6
1002		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70				102.2	19.3
1004		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	70	130			92.3	16.6
1006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			100.0	18.0
1010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			97.8	16.0
1012		日立化成DS	日立化成DS	70				132.0	22.0
1013		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	100			99.3	18.2
1015		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	80	120			100.0	19.0
1018		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			93.6	18.6
1021		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	120			103.4	17.2
1023		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					103.7	19.5
1024		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	120			93.6	30.8
1029		日立化成DS	日立化成DS	70	130			122.0	23.6
1031		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	70	130			125.1	21.1
1034		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			99.9	14.0
1035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	70	120			113.6	20.2
1038								102.8	16.8
1039		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	70	130			95.0	15.0
1040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					106.3	21.0
1044		エイ アンド ティー	エイアンドティー	80	120			100.0	31.5
1046		エイ アンド ティー	エイアンドティー	66.7	100			100.0	31.6
1049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			94.0	18.0
1050		日立化成DS						0.9	2.8
1054								101.0	24.0
1055		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬					100.0	34.0
1058		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	100			92.7	14.2
1059		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	120			102.9	20.4
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	80	120			115.6	20.0
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	80	120			118.6	17.9
1073		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	120			94.6	18.1
1088		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	70				100.0	33.1
1090		シスメックス、シスメックスビオメリュー		80	120			99.0	22.4
1094		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			99.9	15.3
1102				70	140			93.0	13.3
1120		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			95.1	15.1
1122		エイ アンド ティー						100.0	32.3
1128		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			98.9	15.1
1129		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	80	120			100.0	32.5
1130		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					98.1	17.6
1136		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	69.5	130.4			92.2	19.0
1300		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					95.7	16.0
1301		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	140			95.0	13.6
1302		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			99.9	15.0
1305				70	130			104.6	18.2
1308		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					99.6	19.6
1310		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	120			98.1	14.3
1313		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			98.2	16.6
1315		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	86.7	130.8			98.0	19.0
1316		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					109.4	12.6
1325		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			96.6	13.3
1327		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			98.7	17.0
1329		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	70	140			98.5	16.1
1330		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	80	120			100.8	16.4
1331				70	130			94.8	13.9
1334		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			95.3	21.0
1336		エイ アンド ティー	エイアンドティー	70	130			100.0	27.9
1337		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70				104.0	13.3
1339		LSIメディエンス	LSIメディエンス	80	100			87.8	16.0
1341			シスメックス	70				96.9	10.4
1343		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	74	112			100.0	15.0
1344		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					84.2	18.8
1346		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	120			97.5	17.9
1348		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					89.0	15.0
1352		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			97.8	16.5
1355		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			97.9	18.4
1356								103.8	16.8
1357		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	120			96.5	16.0
1358		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			103.0	17.1
1359		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			106.0	19.0
1365		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	70				100.0	32.3
1368			積水メディカル	70	100			97.1	15.5
1370		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	70	130			100.0	33.3
1382		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			96.2	16.1
1385		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬					95.2	31.5
1390		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	87	101			99.0	15.0
1391		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	84.6	105			100.3	17.2
1393		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	100	66.7			100.0	30.5
1396				80	100			100.0	21.6
1401		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			102.8	16.4
1402			積水メディカル	70	130			98.9	16.5
1403		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	100			96.9	17.0
1404		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	150			96.7	14.1

測定状況・測定データー覧表

項目 ： PT(%)
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1411		シスメックス、シスメックスビオメリュー	LSIメディエンス	74				105.0	16.0
1502		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			99.6	14.8
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	80	120			117.0	20.0
1506		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			97.9	15.6
1509		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	70	140			88.5	19.5
1511		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	120			91.3	16.5
1512		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	120			99.6	14.3
1513		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	75	130			94.7	13.2
1514			シスメックス	70	130			98.0	15.0
1518		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			97.1	14.4
1519				70	130			98.0	17.5
1523			A&T 富士フイルム和光純薬	79	130			100.0	30.8
1528		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			96.5	18.8
1529		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			110.4	16.7
1530		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	70	130			88.9	30.8
1531		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	70	130			100.0	31.3
1532			シスメックス	70	130			102.1	17.0
1533		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					96.2	27.3
1540		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	130			104.4	14.5
1541		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			94.8	23.6
1542		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			98.0	15.0
1543			シスメックス	80	9999			102.8	18.2
1550		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	120			105.2	16.3
1558		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					95.3	11.0
1562		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	140			94.4	14.2
1563				70	130			96.5	18.9
1564				86.2	133.3			137.0	24.2
1901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			98.0	16.0
1902		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	120			101.1	17.2
1903		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			98.0	17.0
1909		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			94.4	15.8
1911		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	130			95.3	18.1
1916		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	120			94.8	17.7
1917		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			95.0	19.0
1923				70	130			98.0	17.0
1925		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	66	127.6			99.9	19.7
1928		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			93.5	17.1
1930		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			99.0	17.0
1932		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	80	120			99.3	19.2
1935			シスメックス	80	120			101.6	18.4
1936			シスメックス	70	130			101.0	18.0
2002		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	80	120			99	15.7
2006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					101.2	15.3
2008		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	70	130			89.8	14.2
2011		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			103	18
3022		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			99.6	16.1
3048		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	70	120			118	14
3055			シスメックス	70	100			93.9	12.4
3056			シスメックス	70	130			98.8	15.5
3907		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			99.6	15.6
3909		シスメックス、シスメックスビオメリュー	エル・エム・エス	70	130			110	18
4002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	80	120			110	18
4040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			106.3	19.7
5005		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70				96.8	11.9
5006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	70	130			102	16.4
5010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	120			100.4	17.6
5014		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			111.9	15.3
6008		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	80	100			88.9	21.2
6015				70	140			99.8	21.5
6026		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70				89.9	20.8
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	80	120			110	21
7007		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	70				114.2	20.4
7011		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	85	120			101	19.2
7026		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	82.7	117.7			78	13.9
7901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70				99.8	17.5
8004		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			106.3	21.9
8901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	70	130			97	18
9004		日立化成DS	日立化成DS					139.7	21.1
9009		LSIメディエンス	LSIメディエンス					91	17
9023		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	200	66.7			97.6	32.8
9035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	80	120			112.8	17.67
9037		富士レビオ	富士レビオ					100	21
9049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					99.4	15.3

測定状況・測定データー覧表

項目 ： PT(秒)
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1001		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9	13			11.7	36.2
1002								12.1	38.9
1004		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					11.8	34.9
1006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13.5			12.0	38.8
1010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.4	35.2
1012		日立化成DS	日立化成DS					13.1	34.8
1013		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	8	12			11.6	40.1
1015		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	9.4	12.5			12.2	38.5
1018		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	11	14.5			11.9	38.6
1021		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			11.5	37.6
1023		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.1	13			11.0	39.5
1024		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			11.1	36.9
1029		日立化成DS	日立化成DS	11	14			13.2	34.4
1031			積水メディカル	10	14			11.2	35.5
1034		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			11.4	37.2
1035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					11.3	38.4
1038								11.5	35.7
1039		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	10	15			12.6	37.7
1040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			10.5	27.9
1044		エイ アンド ティー	エイアンドティー	10	13			11.0	19.7
1046		エイ アンド ティー	エイアンドティー	9	13			10.6	19.6
1049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			12.0	40.4
1050		日立化成DS						12.5	31.6
1054								11.9	37.7
1055		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬					10.5	19.0
1058		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					12.5	41.7
1059		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			10.7	35.0
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					11.7	39.5
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					11.1	38.2
1073		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.5	12			11.5	39.8
1088		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬					10.1	19.1
1090		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	8	13			11.1	25.0
1094		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.3	36.9
1102		シスメックス、シスメックスビオメリュー						12.5	40.9
1120		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			11.3	35.3
1122		エイ アンド ティー		9	13			11.0	19.4
1128		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.8	12.1			11.5	38.2
1129		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	10	13			10.8	19.3
1130		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.8	13.5			11.6	38.0
1136		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			12.2	38.4
1300		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	11	13.4			11.6	35.5
1301		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.3	12			12.4	38.5
1302		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					12.1	39.1
1305								11.2	40.0
1308		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			11.1	36.2
1310		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.1	35.5
1313		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13.5			11.3	36.0
1315		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス					12.3	39.6
1316		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.5	34.8
1325		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	11	13			12.5	41.7
1327		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	8	13			11.4	37.2
1329		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	11	15			12.0	38.2
1330		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					11.7	36.6
1331				10.7	13.7			10.5	31.7
1334		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.2	24.7
1336		エイ アンド ティー	エイアンドティー	10	14			11.0	20.6
1337		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	11	13			11.4	37.1
1339		LSIメディエンス	LSIメディエンス	10.5	12.7			12.3	35.9
1341			シスメックス	10.5	13			11.8	38.4
1343		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	11.1	14.5			11.3	34.8
1344		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	11	13			11.5	24.3
1346		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			11.1	39.1
1348		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.8	11.8			12.1	40.0
1352		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	14			11.7	40.5
1355		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					12.0	38.4
1356								11.0	34.8
1357		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					12.4	39.2
1358		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	12	14			11.7	38.4
1359		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.8	12.1			11.9	40.2
1365		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	9	13			10.9	19.4
1368			積水メディカル					12.4	38.5
1370		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	11	15			11.0	19.0
1382		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9	13			12.0	38.4
1385		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	9	13			11.2	19.7
1390		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	12	13.1			12.1	40.5
1391		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	9.7	11.7			11.8	34.2
1393		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	9	13			10.4	20.1
1396		シスメックス、シスメックスビオメリュー		10	13			12.1	26.8
1401		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	11	15			12.2	41.4
1402			積水メディカル					11.8	36.3
1403		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			11.0	25.1
1404		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	11.5	14.5			12.3	38.0
1411		シスメックス、シスメックスビオメリュー	LSIメディエンス	11	13.4			12.0	36.3

測定状況・測定データー覧表

項目 ： PT(秒)
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1502		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.8	12.1			12.5	41.2
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					11.6	39.7
1506		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			11.3	36.4
1509		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					12.4	25.2
1511		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			12.4	37.7
1512		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					12.2	39.5
1513		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13.6			12.1	38.3
1514			シスメックス					12.1	39.2
1518		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.5	14			11.6	24.7
1519								11.9	41.6
1523			A&T 富士フイルム和光純薬	9	13			10.8	20.0
1528		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			11.3	39.0
1529		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.8	12.5			11.8	36.1
1530		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬					11.5	20.0
1531		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	9.5	14			10.6	19.8
1532		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	11	13			11.3	37.8
1533		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			10.7	33.5
1540		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	12.5			11.5	38.9
1541		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.5	13			10.8	24.4
1542		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			11.9	38.1
1543			シスメックス	11	13			12.2	39.1
1550		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			11.7	39.5
1558		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9	13			12.4	43.9
1562		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					12.5	42.1
1563		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.8	12.1			11.3	38.3
1564				12.6	15.7			13.1	33.5
1901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			11.7	37.2
1902		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			11.6	37.3
1903		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			11.9	38.9
1909		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.5	14			11.8	39.5
1911		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.4	13.6			11.4	39.1
1916		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	11	13			11.3	39.3
1917		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.1	37.4
1923				10.5	13.5			11.0	39.0
1925		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.4	12.2			11.0	27.8
1928		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			10.9	38.2
1930		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			11.1	39.1
1932		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			11.7	39.9
1935			シスメックス	10	13			11.1	36.1
1936		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.1	36.6
2002		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					11.5	35.4
2006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.6	37.4
2008		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	10	13			12.2	37.5
2011			シスメックス	10.5	13.5			11.9	40.2
3022		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.8	37.9
3048		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	11	13			11.6	33.8
3055		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.8	39.7
3056		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	9.8	12.1			11.9	38.9
3907		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.5	37.2
3909		シスメックス、シスメックスビオメリュー	エル・エム・エス	10.5	13.5			11.5	37.9
4002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					11.4	37.8
4040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			11.2	37.8
5005		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					12	37.5
5006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					11.7	38.2
5010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11	37.6
5014		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.1	37.2
6008		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	10.5	12.5			12.2	25.5
6015			シスメックス	11	14			11.2	24.8
6026		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10	13			12.2	36.8
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	10.7	12.9			11.7	34.2
7007		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	11	13.5			11.4	36.6
7011		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス					12.2	39.8
7026		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	9.9	12.8			14	52.6
7901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.5	37.3
8004		シスメックス、シスメックスビオメリュー		10	15			12.3	35.9
8901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	10.5	13.5			10.8	37.8
9004		日立化成DS	日立化成DS					13.2	35.8
9009		LSIメディエンス	LSIメディエンス	10.5	12.7			12	34.9
9023		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	9	13			10.9	19.2
9035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	10.2	13.2			11.7	42.23
9037		富士レビオ	富士レビオ					13	36.8
9049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					11.2	35.3

測定状況・測定データー覧表

項目 ： PT(INR)
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1001		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.00	3.13
1002		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					0.99	3.59
1004		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	0.85	1.15			1.03	3.06
1006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.1			1.00	3.76
1010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.01	3.15
1012		日立化成DS	日立化成DS					0.88	2.91
1013		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.00	3.68
1015		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	0.9	1.1			1.00	3.09
1018		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.1			1.03	3.54
1021		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.13			1.05	3.63
1023		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					0.97	3.77
1024		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.13			1.08	3.88
1029		日立化成DS	日立化成DS					0.89	3.07
1031		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					0.90	2.90
1034		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.13			1.00	3.30
1035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					0.93	3.09
1038								0.95	3.04
1039		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	0.8	1.23			1.02	3.19
1040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					0.98	2.83
1044		エイ アンド ティー	エイアンドティー	0.9	1.13			1.00	2.74
1046		エイ アンド ティー	エイアンドティー	0.71	1.34			0.95	2.73
1049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.03	3.70
1050		日立化成DS						150.00	9.75
1054								0.97	3.05
1055		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬					0.92	2.53
1058		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.04	3.70
1059		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.13			0.98	3.44
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					0.92	3.28
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					0.93	3.28
1073		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	1	1.3			1.04	3.59
1088		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	0.9	1.1			0.87	2.61
1090		シスメックス、シスメックスビオメリュー		0.9	1.13			1.00	3.02
1094		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.00	3.30
1102					1.09			1.03	3.59
1120		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.03	3.52
1122		エイ アンド ティー						1.00	2.67
1128		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			0.95	3.19
1129		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	0.9	1.13			0.97	2.63
1130			シスメックス	0.9	1.1			1.01	3.30
1136		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.04	3.48
1300		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	0.94	1.15			1.02	3.35
1301		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.1			1.03	3.49
1302		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.1			1.00	3.43
1305								0.97	3.75
1308		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.00	3.54
1310		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.8	1			1.01	3.27
1313		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.01	3.25
1315		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	0.85	1.11			1.01	3.18
1316		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					0.96	3.19
1325		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.02	3.60
1327		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.01	3.53
1329		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					1.01	3.32
1330		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					1.00	3.12
1331				9.8	12.1			1.03	3.22
1334		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.03	3.10
1336		エイ アンド ティー	エイアンドティー	1	1.2			0.91	2.44
1337		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.00	3.45
1339		LSIメディエンス	LSIメディエンス	0.8	1.2			1.06	3.08
1341			シスメックス	0.85	1.15			1.01	3.32
1343		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.00	3.21
1344		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.15	3.46
1346		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.13			1.02	3.93
1348		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.00	3.52
1352		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.1			1.01	3.72
1355		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.01	3.43
1356								0.91	3.15
1357		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.02	3.41
1358		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			0.98	3.43
1359		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					0.97	3.47
1365		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	0.7	1.33			0.98	2.66
1368			積水メディカル					1.02	3.30
1370		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	0.9	1.1			1.00	2.57
1382		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.02	3.45
1385		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬					1.03	2.74
1390		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	1.09	1.19			1.09	3.89
1391		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					1.00	3.12
1393		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	0.71	1.34			0.91	2.84
1396		シスメックス、シスメックスビオメリュー		0.85	1.15			1.05	3.91
1401		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0	1			0.98	3.55
1402			積水メディカル					1.00	3.16
1403		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.03	3.19
1404		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.02	3.25
1411		シスメックス、シスメックスビオメリュー	LSIメディエンス	0.94	1.15			0.95	3.15
1502		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.91	1.14			1.00	3.50
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					0.93	2.98
1506		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.01	3.45
1509		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					1.09	3.22

測定状況・測定データー覧表

項目 ： PT(INR)
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1511		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.91	1.13			1.05	3.38
1512		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.00	3.42
1513		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.74	1.26			1.03	3.40
1514		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.01	3.47
1518		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.02	3.18
1519				0.9	1.1			1.01	3.76
1523			A&T 富士フイルム和光純薬					0.97	2.81
1528		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.02	3.55
1529		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.8	1.2			0.95	3.07
1530		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	0.9	1.1			1.08	2.81
1531		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬					0.93	2.76
1532			シスメックス	0.9	1.1			0.99	3.61
1533		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.03	3.49
1540		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.12			0.98	3.66
1541		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.01	2.28
1542		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.01	3.42
1543			シスメックス	0.9	1.1			0.98	3.34
1550		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.13			0.98	3.49
1558		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.02	3.87
1562		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.1			1.03	3.70
1563			シスメックス					1.02	3.67
1564		日立化成DS		0.83	1.06			0.86	2.73
1901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.01	3.40
1902		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.13			0.99	3.38
1903		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.01	3.50
1909		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			0.99	3.44
1911		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.1			1.02	3.78
1916		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.8	1.15			1.03	3.85
1917		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.03	3.59
1923								1.01	3.86
1925		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.88	1.17			1.00	2.80
1928		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.04	3.93
1930		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.00	3.80
1932		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.13			1.00	3.63
1935			シスメックス	0.9	1.13			0.99	3.54
1936		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.00	3.59
2002		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					1	3.35
2006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					0.99	3.24
2008		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	0.9	1.1			1.05	3.37
2011		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			0.98	3.53
3022		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.22			1	3.37
3048		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	0.9	1.1			0.95	2.99
3055			シスメックス					1.04	3.66
3056			シスメックス	0.8	1.2			1.01	3.5
3907		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1	3.43
3909		シスメックス、シスメックスビオメリュー	エル・エム・エス	0.85	1.15			0.93	3.77
4002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					0.95	3.31
4040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			0.97	3.5
4041		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬					0.94	2.48
5005		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.1			1.02	3.18
5006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	0.85	1.15			0.99	3.35
5010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					0.97	3.37
5014		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.9	1.2			0.94	3.3
6008		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル					1.1	3.2
6015				0.9	1.1			1.0	3.0
6026		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス		1.3			1.1	3.4
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					1.0	2.9
7007		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル					0.9	3.0
7011		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	0.88	1.08			1.0	3.2
7026		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	0.91	1.08			1.2	4.2
7901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.0	3.4
8004		シスメックス、シスメックスビオメリュー		0.85	1.3			1.0	3.2
8901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0.85	1.15			1.0	3.9
9004		日立化成DS	日立化成DS					0.9	2.9
9009			LSIメディエンス					1.0	3.0
9023		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	0.71	1.34			1.0	2.6
9035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	0.85	1.15			0.9	3.5
9037		富士レビオ	富士レビオ					1.0	3.7
9049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					1.0	3.4

測定状況・測定データー覧表

項目 ： APTT
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1001		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	23.5	43			28.8	49.2
1002		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	20	40			27.3	42.9
1004		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	24	38			27.6	45.9
1006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	41			28.0	43.6
1010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	40			27.7	43.0
1012		日立化成DS	日立化成DS	28	45			31.0	45.4
1013		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	38			28.1	48.0
1015		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	25.1	36.5			30.8	36.8
1018		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	23	44			27.1	42.4
1021		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	38			28.0	49.1
1023		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			26.7	45.9
1024		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	38			29.1	49.3
1029		日立化成DS	日立化成DS	25	40			30.6	44.0
1031		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	24	39			27.4	40.3
1034		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.3	36			28.5	44.9
1035		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	24	36			25.4	39.1
1038								26.5	39.0
1039		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	24	39			25.6	39.5
1040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	29.6	40.8			27.8	43.8
1046		エイ アンド ティー	エイアンドティー	24	40			26.9	30.1
1049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			28.9	49.5
1054								28.7	40.7
1058		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	27	38			27.0	43.6
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	24	39			27.6	40.1
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	24	39			27.2	40.1
1073			シスメックス	28	45			26.7	42.2
1088		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	24	30			25.6	29.8
1090		シスメックス、シスメックスビオメリュー		26	38			28.6	49.3
1094		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26.5	39.5			27.2	42.7
1102				26.7	41.3			28.1	45.0
1120		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.3	36			25.9	41.1
1128		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24	40			26.7	48.9
1130		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.6	33.5			28.3	49.8
1136		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.5	38.4			29.2	50.4
1300		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	24	39			27.1	40.0
1301		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	29.3	40.8			28.4	44.0
1302		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	40			27.6	43.3
1305				25	38			28.5	50.9
1308		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	23	35			26.8	42.5
1310		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス		45			29.3	49.4
1313		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	36			28.2	47.8
1315		シスメックス、シスメックスビオメリュー	LSIメディエンス	24	33			27.6	41.5
1316		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					29.0	49.0
1325		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	20	35			27.9	49.2
1327		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			27.4	44.2
1329		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	0	38			25.1	38.9
1330		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	22	38			27.5	40.4
1331				25	31.8			25.7	44.5
1334		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	36			28.1	48.7
1336		エイ アンド ティー	エイアンドティー		45			27.4	29.6
1337		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26.9	38.1			28.0	43.7
1339		LSIメディエンス	LSIメディエンス	23.7	34.8			27.0	47.1
1341		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			29.0	50.5
1343		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.8	38.1			27.5	43.9
1344		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	36			29.6	51.1
1346		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	38			27.0	41.9
1348		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25.3	37.6			26.5	45.5
1352		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	40			28.7	49.3
1355		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					27.6	47.7
1356								26.9	46.1
1357		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	39			26.9	47.0
1358		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	22.5	37.5			27.5	47.2
1359		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	23.5	35.5			29.0	51.2
1365		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	24	40.4			27.1	29.9
1368			積水メディカル		38			25.6	40.0
1370		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	25	40			27.1	30.4
1382		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	36			28.6	47.3
1390		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	27	28.6			26.2	45.2
1391		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	25.2	37.5			24.8	39.2
1393		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	24	40			26.3	29.6
1401		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	40			29.2	50.2
1402			積水メディカル	24	32			26.0	41.0
1403		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	40			27.8	47.7
1404		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	28	42			28.3	44.3
1411		シスメックス、シスメックスビオメリュー	LSIメディエンス	23.2	35.3			24.9	39.5
1502		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24	32			28.1	44.2
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	24	39			27.0	38.6
1506		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.3	36			26.3	42.4
1509		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	25	40			27.9	46.5
1511		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	40			27.8	43.9
1512		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	38			27.7	43.4
1513			シスメックス	25	39			27.5	43.6
1514		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			27.2	42.7
1519				25	43			28.5	48.3
1523			A&T 富士フイルム和光純薬	24	40			27.4	30.1
1528		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	23	36			26.0	46.3
1529		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38.6			27.5	42.8

測定状況・測定データー覧表

項目 ： APTT
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1532		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	23	44			25.5	44.4
1533		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.3	36			26.9	42.3
1541		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24	38			27.4	41.9
1542		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.3	36			25.9	43.9
1543			シスメックス	25	38			26.9	42.6
1550		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	38			28.0	48.8
1558		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			28.6	51.4
1562		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	27	40			28.6	45.1
1563			シスメックス	27	39.9			27.2	43.0
1564		日立化成DS		25.4	43.2			31.1	44.1
1901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			27.4	46.7
1902		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	38			28.3	47.8
1903		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.3	36			26.4	45.0
1909		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			27.4	46.6
1911		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38.5			27.2	44.2
1916		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	28	40			27.9	47.1
1917			シスメックス	25	38			25.5	45.0
1923				24.3	36			25.8	43.9
1925		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26.5	37.2			27.4	43.9
1928		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.3	36			25.0	41.6
1930		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			29.0	49.4
1932		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	38			27.7	47.9
1935			シスメックス	26	38			28.3	48.9
1936		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	23.5	42.5			26.7	41.6
2002		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	25	40			25.2	39.4
2006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	28	38			28.0	44.2
2008		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	25	40			27.3	40.1
2011		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			29.8	51.0
3022		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			27.7	46.8
3048		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	25	40			26.8	45.7
3055			シスメックス	23.7	37.2			27.4	43.7
3056		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			26.2	45.3
3907		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	36			27.4	43.8
4002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	24	39			26.9	39.5
4040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24.3	36			27.4	43.1
5005		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	24	38			28.2	44.1
5006		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	24	39			27.4	40.8
5010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	26	38			27.2	48.3
5014		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	0	40			27.9	43.7
6008		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	25	35			27.1	43.7
6015				25	40			27.5	43.2
6026		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	27	40			26.1	45.5
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	24	39			27.2	40.7
7007		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	25	40			28.3	40.8
7011		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	25.1	36.5			30.1	41.2
7026		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	24	33			30.6	43.0
7901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	45			27.9	46.1
8004		シスメックス、シスメックスビオメリュー		22.5	34.5			26.5	45.0
8901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	25	38			28.9	49.3
9004		日立化成DS	日立化成DS					29.8	43.4
9009		LSIメディエンス	LSIメディエンス	23.7	34.8			27.0	46.0
9023		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	24	40			27.1	29.2
9035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	24	39			27.5	40.0
9037		富士レビオ	富士レビオ					33.0	54.7
9049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					27.9	43.8

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Fib
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1001		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			267.0	227.0
1002		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	350			288.6	244.8
1004		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			313.0	267.0
1006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			291.0	250.0
1010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			294.0	243.8
1012		日立化成DS	日立化成DS	150	350			341.0	273.0
1015		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	238	498			326.0	262.0
1018		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	146	380			306.0	263.0
1021		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	410			294.0	248.0
1023		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			280.0	230.0
1029		日立化成DS	日立化成DS	200	400			324.0	240.0
1031		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	149	341			325.0	283.0
1034		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			261.1	219.1
1035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			333.0	291.0
1038								314.0	266.0
1039		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	200	400			327.0	270.0
1040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	160	380			300.5	256.6
1049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	149	341			274.0	230.0
1054								333.0	271.0
1058		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	155	415			255.4	216.2
1062		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			324.6	284.2
1072		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			352.0	289.0
1073		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			251.4	209.6
1088		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	150	350			306.0	255.0
1094		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	160	400			267.0	223.8
1102				200	400			296.1	249.2
1120		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			296.0	252.0
1128		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			312.9	246.3
1136		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	149.5	400.4			285.7	239.7
1300		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			337.0	279.0
1301		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	164	355			284.7	241.1
1302		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	180	350			289.0	247.0
1305				170	410			301.5	252.8
1308		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	160	400			312.1	274.9
1310		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			288.9	250.2
1315		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	168	327			356.2	264.0
1316		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			296.0	262.0
1325		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	410			277.2	225.9
1327		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			303.1	259.3
1329		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	150	400			325.0	279.0
1330		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			310.0	272.0
1331				200	400			215.6	175.1
1334		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	350			293.1	233.0
1337		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	350			277.0	233.0
1341		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			268.0	231.0
1343		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	380			280.0	239.0
1346		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	410			268.0	228.0
1348		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			252.0	218.0
1352		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			253.6	210.6
1356								295.1	230.7
1357		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			288.2	239.8
1359		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			292.0	232.0
1368		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	170	410			332.0	276.0
1370		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	200	410			258.0	226.0
1382		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			302.3	252.2
1390		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	214	265			243.0	208.0
1391		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			310.0	256.0
1401		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			290.3	241.3
1402		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			328.0	277.0
1403		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			310.3	250.8
1404		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	410			282.8	240.9
1411		シスメックス、シスメックスビオメリュー	LSIメディエンス	193	364			297.0	249.0
1502		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			297.0	246.9
1505		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			318.0	275.0
1506		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			312.5	256.1
1509		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	150	400			297.0	227.0
1511		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			292.0	248.0
1512		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	410			307.5	252.4
1513		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	140	400			284.0	242.5
1514		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			280.0	243.0
1529		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	160	360			267.3	231.4
1532		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			274.4	227.8
1542		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			312.0	261.0
1563		シスメックス、シスメックスビオメリュー		200	400			294.9	242.2
1564		シスメックス、シスメックスビオメリュー		200	400			312.0	263.0
1901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	149	341			277.0	237.0
1902		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	410			301.0	245.0
1903		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			268.0	241.0
1909		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			302.0	253.0
1911		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			306.0	250.0
1916		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	400			272.0	230.0
1928		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			298.0	254.0
1932		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	410			293.7	247.2
1935			シスメックス	170	410			298.0	251.0
2002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			312.0	275.0
2006		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	350			275.8	232.7
2008		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			336.1	271.2

測定状況・測定データー覧表

項目 ： Fib
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料31	試料32
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
3022		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			286.8	238.5
3048		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	170	400			312.0	265.0
3055			シスメックス	160	300			292.2	243.3
3056		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	350			311.9	256.8
3907		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			283.8	252.7
4002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			321.0	265.0
4040		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			297.7	239.1
5005		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	150	400			293.5	241.4
5006		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			325.0	281.0
5010		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	153	389			300.0	249.0
5014		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	200	400			308.0	251.7
6008		シスメックス、シスメックスビオメリュー	積水メディカル	200	400			298.0	242.0
6015				200	400			290.0	258.0
7002		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			321.0	273.0
7007		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	150	450			334.0	270.0
7011		シスメックス、シスメックスビオメリュー	LSIメディエンス	200	400			292.0	250.0
7026		アイ・エル・ジャパン	LSIメディエンス	200	400			319.0	236.0
7901		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス	170	410			284.0	233.0
8004		シスメックス、シスメックスビオメリュー		180	350			292.6	243.6
9004		日立化成DS	日立化成DS					307.0	265.0
9009		LSIメディエンス	LSIメディエンス	207	417			318.0	272.0
9023		エイ アンド ティー	A&T 富士フイルム和光純薬	200	400			267.0	225.0
9035		積水メディカル(第一化学)	積水メディカル	200	400			337.4	281.6
9037		富士レビオ	富士レビオ					312.0	274.0
9049		シスメックス、シスメックスビオメリュー	シスメックス					290.0	238.0

〔尿検査〕

九州大学病院　検査部
川満　紀子

1.尿定性検査の参加施設数と標準化への対応状況

参加施設数は236施設（昨年度　229施設）であった。

尿定性項目の臨床への報告が定性値・半定量値・併記かの回答を表1に示した。

入力方法が変わったことにより未記入も多かった。

表 1　尿試験紙　標準化の対応状況

報告方法	半定量値のみ		併記		定性値のみ		不明・未記入	
	施設数	%	施設数	%	施設数	%	施設数	%
尿蛋白	9	3.8	53	22.6	164	70.1	8	3.4
尿糖	10	4.3	51	21.8	164	70.1	9	3.8
尿潜血	8	3.4	27	11.5	190	81.2	9	3.8

2.精度管理調査試料について

試料は、ﾋﾄﾌﾟｰﾙ尿に下記の添加物を加えて作成した。今年度は防腐剤を加えず、試料調整後速やかに凍結保存して、参加施設に配布した。

表 2　尿試料組成

基本液：プール尿　　防腐剤添加なし

	添加物と添加量　　mg/dL		
試験紙項目	蛋　白	糖	潜血
添加物	ﾋﾄアルブミン	グルコース	ﾋﾄ溶血ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ
試料 9	30	100	0.2
試料 10	100	500	0.7

4.尿定性検査　評価

昨年度と同様に、目標値を評価A、目標値の±1ﾗﾝｸを許容範囲内評価B、それ以外に関して評価Dとし各施設の評価を行った。蛋白・糖については、添加量に一致した報告値を目標値とし、潜血に関しては試料凍結に際してﾍﾟﾙｵｷｼﾀﾞｰｾﾞ活性の低下がみられる影響か添加量より低値傾向がみられるため、目標値を2濃度とする。

目標値と試験紙3項目の項目別目標値と達成率を表3、4に示す。蛋白、糖の標準化の目標値に近い試料9の正解率は79.4 %～95.8 %と良好な結果であった。目視法が機械法に比べて、例年明らかに正解率が低い傾向がある。

表3　尿定性検査　評価値

試験紙項目		評価A	評価B	評価D
蛋白	9	1+	±、2+	左記以外
	10	2+	1+、3+	
糖	9	1+	±、2+	
	10	3+	2+、4+	
潜血	9	1+、2+	3+	
	10	2+、3+	1+	

表4　　尿定性検査　評価A（目標値達成率）

項目	測定法	試料 9			試料 10		
		目視法	機械法	合計	目視法	機械法	合計
蛋白	定性値	88.9	95.8	93.9	82.5	93.3	90.4
	半定量値	69.8	91.5	85.5	71.4	89.7	84.2
糖	定性値	79.4	90.2	89.4	82.5	92.1	89.4
	半定量値	84.3	94.9	92.3	84.0	93.0	90.8
潜　血	定性値	95.2	97.6	96.9	100.0	100.0	100.0

3.尿蛋白

尿試験紙のメーカー別集計結果、定性値を表5,6に、半定量値の結果を表7,8に示す。良好な結果ではあるが、目視法は機械法に比べ高値傾向であった。

表 5　蛋白試験紙の集計結果（試料 9）　　理論値

添加物：ﾋﾄｱﾙﾌﾞﾐﾝ　30mg/dL

	目視法　N=63					機械法　N=165				
表示記号	－	±	1＋	2＋	3+	－	±	1＋	2＋	3＋
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス			8			1		53	6	
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
栄研化学			28	4				57		
協和メディクス			14							
アークレイ								41		
和光純薬		2	5					3		
シスメックス								2		
三和化学				1				1		
テクノメディカ								1		
施設数		2	56	5		1		158	6	
(%)		3.2	88.9	7.9		0.6		95.8	3.6	

表 6　蛋白試験紙の集計結果（試料 10）　　理論値

添加物：ﾋﾄｱﾙﾌﾞﾐﾝ　100mg/dL

	目視法　N=63					機械法　N=165				
表示記号	±	1＋	2＋	3+	4+	±	1＋	2＋	3＋	4+
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス			5	3				51	9	
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
栄研化学			31	1				57		
協和メディクス			10	4						
アークレイ								40	1	
和光純薬		1	5	1				3		
シスメックス								2		
三和化学				1					1	
テクノメディカ								1		
施設数		1	52	10				154	11	
(%)		1.6	82.5	15.9				93.3	6.7	

表 7　蛋白試験紙の集計結果（試料 9）　　理論値

添加物：ﾋﾄｱﾙﾌﾞﾐﾝ　30mg/dL

	目視法　N=51					機械法　N=157				
表示記号	0	15	30	100	300	0	15	30	100	300
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス			4			1		48	5	
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
栄研化学		1	24	3				56		
協和メディクス			11							
アークレイ								41		
和光純薬		2	4					3		
シスメックス								2		
三和化学				1						
テクノメディカ								1		
施設数		3	44	4		1		151	5	
(%)		5.9	86.3	7.8		0.6		96.2	3.2	

表 8　蛋白試験紙の集計結果（試料 10）　　理論値

添加物：ﾋﾄｱﾙﾌﾞﾐﾝ　100mg/dL

	目視法　N=51					機械法　N=158				
表示記号	30	100	300	500	1000	30	100	300	500	1000
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス		3	1				45	9		
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ		1								
栄研化学		27	1				56			
協和メディクス		9	2							
アークレイ							41	1		
和光純薬	1	5					3			
シスメックス							2			
三和化学			1							
テクノメディカ							1			
施設数	1	45	5				148	10		
(%)	2.0	88.2	9.8				93.7	6.3		

4. 尿糖

尿試験紙のメーカー別集計結果、定性値を表 9,10 に、半定量値の結果を表 11,12 に示す。良好な結果ではあるが、蛋白と同様に目視法は機械法に比べ高値傾向であった。

表 9　糖試験紙の集計結果（試料 9 ）　　グルコース：100mg/dL　　理論値

	目視法　N=63					機械法　N=164				
表示記号	－	±	1＋	2＋	3＋	－	±	1＋	2＋	3＋
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス			7	1			1	55	4	
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
栄研化学			24	8				54	2	
協和メディクス			14							
アークレイ								38	3	
富士フィルム和光純薬		1	3	3				3		
シスメックス								2		
三和化学			1					1		
テクノメディカ									1	
施設数		1	50	12			1	153	10	
(%)		1.6	79.4	19.0			0.6	93.3	6.1	

表 10　糖試験紙の集計結果（試料 10）　　グルコース：500mg/dL　　理論値

	目視法　N=63					機械法　N=164				
表示記号	1+	2+	3+	4+	5+	1+	2+	3+	4+	5+
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス			6	1	1		1	54	5	
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
栄研化学		1	29	2			1	55		
協和メディクス		2	12							
アークレイ								38	3	
和光純薬		1	3	3			1	2		
シスメックス								2		
三和化学			1						1	
テクノメディカ									1	
施設数		4	52	6	1		3	151	10	
(%)		6.3	82.5	9.5	1.6		1.8	92.1	6.1	

表 11　糖試験紙の集計結果-半定量値（試料 9 ）　　グルコース：100mg/dL理論値

	目視法　N=51					機械法　N=156				
表示濃度（mg/dL）	0	50	100	250	500	0	50	100	250	500
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス			3	1				50	4	
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
栄研化学			24	4				53	2	
協和メディクス			11							
アークレイ								40	1	
和光純薬		1	3	2				3		
シスメックス								2		
三和化学			1							
テクノメディカ									1	
施設数	0	1	43	7	0	0	0	148	8	0
（%）	0.0	2.0	84.3	13.7	0.0	0.0	0.0	94.9	5.1	0.0

表 12　糖試験紙の集計結果-半定量値（試料 10 ）　　グルコース：500mg/d理論値

	目視法　N=50					機械法　N=157				
表示濃度（mg/dL）	100	250	500	1000	2000	100	250	500	1000	2000
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス			3	1			1	51	3	
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ			1							
栄研化学			26	2				54		
協和メディクス		3	8							
アークレイ							2	37	3	
和光純薬		1	3	1			1	2		
シスメックス								2		
三和化学			1							
テクノメディカ									1	
施設数	0	4	42	4	0	0	4	146	7	0
（%）	0.0	8.0	84.0	8.0	0.0	0.0	2.5	93.0	4.5	0.0

5.潜血反応

尿試験紙のメーカー別集計結果を表 13、14 に示す。試料の凍結の影響により添加量より低値傾向があるため、2 濃度を正解とした。メーカーによって定性値と半定量値の設定が異なるため、メーカーごとに傾向が異なるものとなった。

表 13　潜血試験紙の集計結果（試料 9）　　ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ：0.2 mg/dL　　理論値

	目視法　N=63					機械法　N=165				
表示記号	－	±	1＋	2＋	3＋	－	±	1＋	2＋	3＋
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス			1	7				6	53	2
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ				1						
栄研化学			15	17				31	25	
協和メディクス		1	11	2						
アークレイ							1	8	31	1
和光純薬				5	2			1	2	
シスメックス									2	
三和化学				1					1	
テクノメディカ								1		
施設数	0	1	27	33	2	0	1	47	114	3
(%)	0.0	1.5	43.5	53.2	3.2	0.0	0.6	28.1	68.3	1.8

表 14　潜血試験紙の集計結果（試料 10）　　ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ：0.7 mg/dL　　理論値

	目視法　N=63					機械法　N=165				
表示記号	-	1＋	2＋	3＋	4＋	-	1＋	2＋	3＋	4+
メーカー	施　設　数					施　設　数				
シーメンス				8				12	49	
ﾛｼｭ・ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｯｸｽ				1						
栄研化学			3	29				22	34	
協和メディクス			3	11						
アークレイ								25	16	
和光純薬				7					3	
シスメックス								2		
三和化学				1					1	
テクノメディカ									1	
施設数	0	0	6	57	0	0	0	61	104	0
(%)	0.0	0.0	9.7	91.9	0.0	0.0	0.0	37.0	63.0	0.0

6.尿定量

昨年度と同様に、3SD を 2 回除外し集計を行い、SDI による評価を行った。評価基準を表 15、表 16 に示す。生化学の目標値設定基準に従い、日常使用の表現桁を考慮し、目標下限値は切り下げ、目標上限値は切り上げ、とする。尿蛋白定量は、参加施設は 121 施設であった。定量方法別の集計結果を表 17 に示す。CV は 2.7～6.2%であり、良好な結果であった。

表15：尿定量　評価について

評価		定量項目
評価A	「基準」を満たし、優れている	±2SDI未満
評価C	「基準」を満たしておらず、改善が必要	±2SDI以上,±3SDI未満
評価D	「基準」から大きく逸脱し、早急な改善が必要	±3SDI以上

表16　尿定量　評価値

		評価D	評価C	評価A	評価C	評価D
尿蛋白定量 (mg/dL)	試料9	～27	28～29	30～40	41～42	43～
	試料10	～95	96～98	99～111	112～114	115～
尿糖定量 (mg/dL)	試料9	～96	97～99	100～111	112～114	115～
	試料10	～463	464～472	473～513	514～522	523～

表 17　尿蛋白定量の測定方法別集計

	試料 9				試料 10			
定量方法	N	Mean	SD	CV	N	Mean	SD	CV
全体	121	35.2	2.9	8.1	121	104.9	5.8	5.5
全体(３SD除外後)	119	35.3	2.2	6.2	119	105.2	2.8	2.7
用手	6	38.6	2.4	6.1	6	111.1	7.1	6.4
自動分析機	110	35.1	2.8	7.9	110	104.6	5.6	5.4
(３SD除外後)	108	35.2	2.0	5.7	109	105.1	2.6	2.5
BPR法	2	36.7	0.3	0.8	2	106.3	2.1	2.0
PV法	3	33.7	3.0	8.9	3	97.1	0.9	0.9
PR法	100	35.2	2.1	6.1	100	105.3	2.3	2.1
BC法	2	37.6	2.2	5.8	2	102.9	0.2	0.2

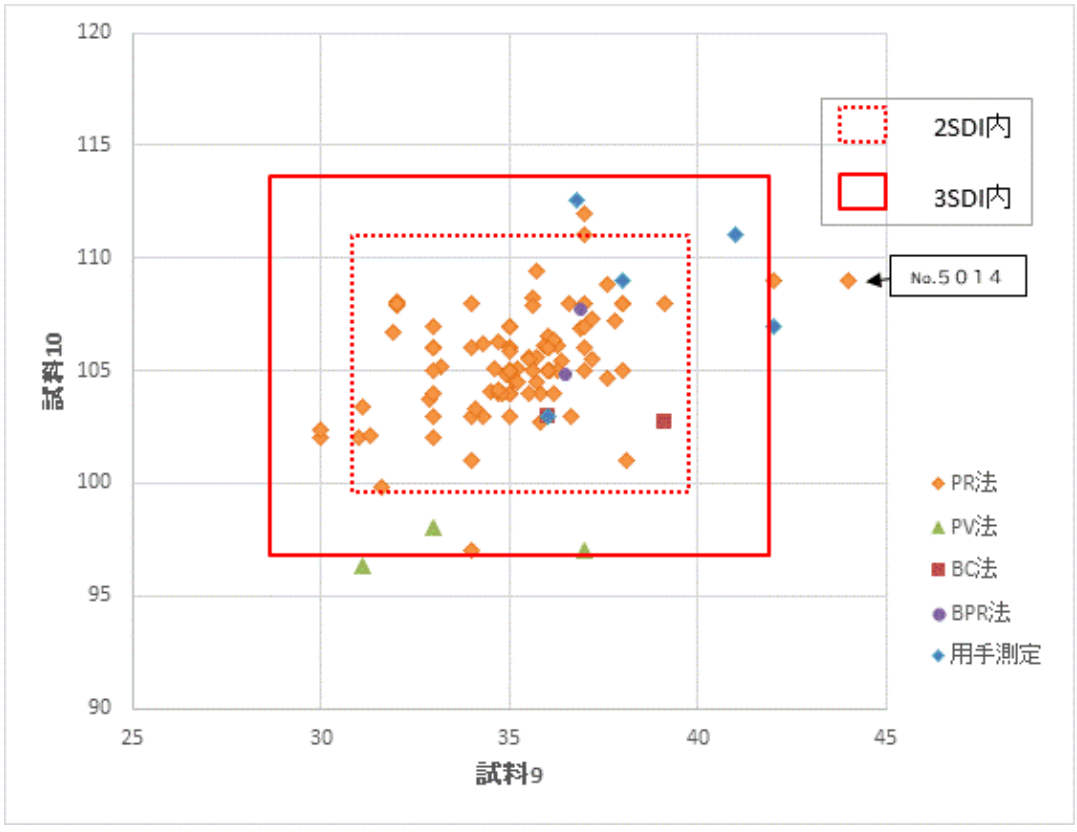


図 1.　尿蛋白定量　ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ

尿糖定量の集計結果を表 18 に示す。参加施設は 142 施設であった。3SD を 2 回除外し集計を行い、SDI による評価を行った。CV は 1.9～2.5%であり、良好な結果であった。

表 18　尿糖定量の定量方法別の統計値

	試料 9				試料　10			
	N	Mean	SD	CV	N	Mean	SD	CV
全体	142	105.2	4.1	3.9	142	492.5	12.2	2.5
全体(3SD除外後)	138	105.4	2.6	2.5	139	493.1	9.6	1.9
GOD-POD法	3	105.3	1.5	1.5	3	488.3	2.9	0.6
ﾍｷｿｷﾅｰｾﾞ法	98	105.2	4.6	4.3	98	491.7	13.4	2.7
ｸﾞﾙｺｰｽ脱水素酵素法	5	104.3	2.3	2.2	5	492.3	7.5	1.5
GOD電極法	27	106.4	2.5	2.4	27	497.3	7.8	1.6
グルコキナーゼ法	2	102.5	3.5	3.5	2	482.5	20.5	4.2

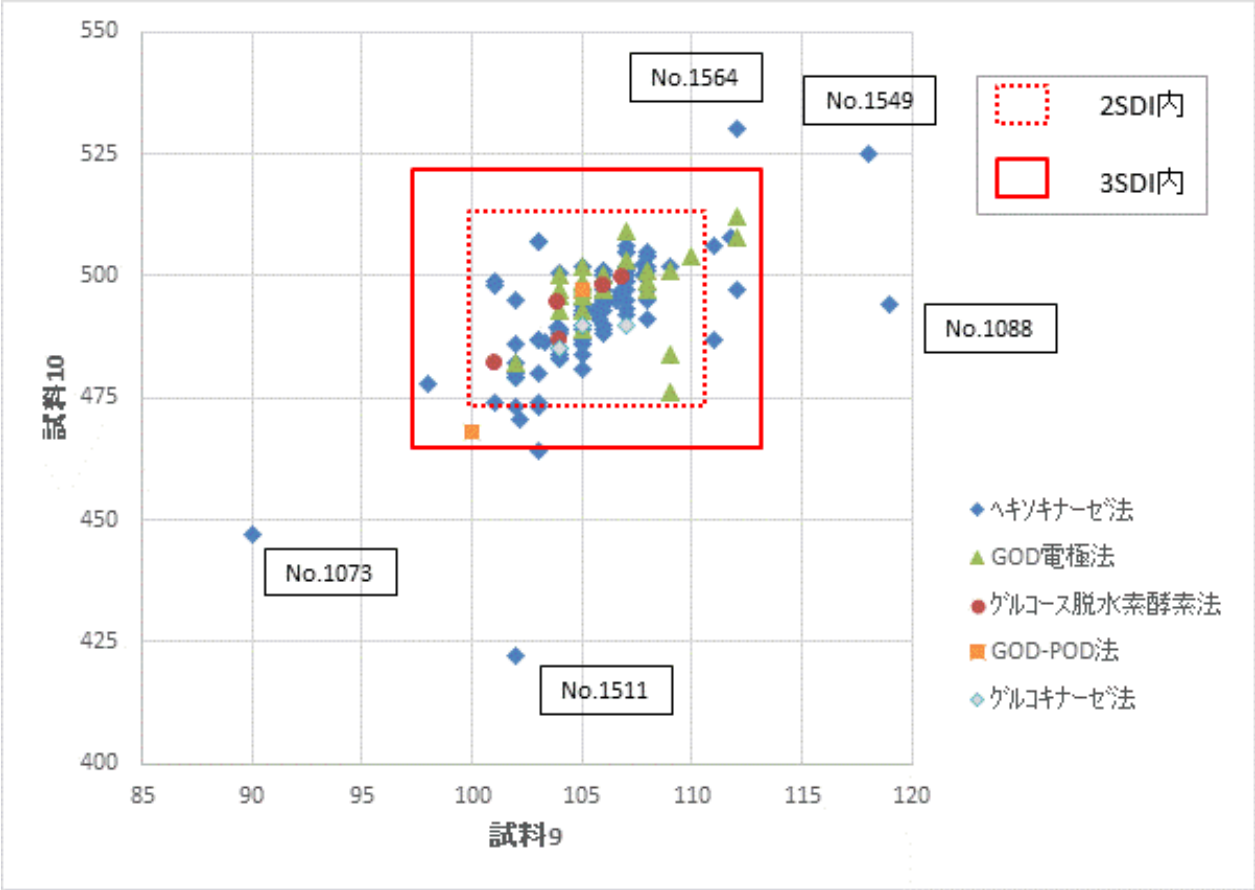


図 2.　尿糖定量　ﾂｲﾝﾌﾟﾛｯﾄ図

8.尿沈渣フォトサーベイ

参加施設は、200 施設であり、5 題の正解と解答正解率を表 19 に示す。設問 5 は、日臨技「臨床検査精度管理調査フォトサーベイ評価法に関する日臨技指針」に基づき、正解率が低いため評価対象外とした。5 問正解は 111 施設（56%）であった。

赤血球形態の問題は、例年と比較すると正解率 97.5%と良好であった。フィブリン円柱や特殊型の尿細管上皮細胞は、臨床的意義も高く鑑別ポイントをふまえて形態鑑別を行っていただきたい。

表19　尿沈渣フォトサーベイ　解答正解率

設問		選択肢	解答 施設数	解答 %
1	正解	3：フィブリン円柱	162	81.0
		2：顆粒円柱	25	12.5
		1：硝子円柱	11	5.5
		4：空胞変性円柱	2	1.0
		5：粘液糸	0	0.0
2	正解	2：　A：糸球体型赤血球、B：非糸球体型赤血球	195	97.5
		1：　A：糸球体型赤血球、B：糸球体型赤血球	1	0.5
		3：　A：非糸球体型赤血球、B：糸球体型赤血球	2	1.0
		4：　A：非糸球体型赤血球、B：非糸球体型赤血球	2	1.0
3	正解	1：A: シュウ酸カルシウム結晶　B: 尿酸結晶	183	91.5
		2：A: シュウ酸カルシウム結晶 B: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶	6	3.0
		5：A: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶 B: シュウ酸カルシウム結晶	5	2.5
		3：A: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶 B: 尿酸結晶	5	2.5
		4：A: 尿酸結晶 B: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶	0	0.0
4	正解	5：異型細胞（尿路上皮癌細胞疑い）	175	87.5
		2：尿路上皮細胞	16	8.0
		1：尿細管上皮細胞	6	3.0
		4：ヒトポリオーマウイルス感染細胞疑い	2	1.0
		3：円柱上皮細胞	1	0.5
5	正解	3：尿細管上皮細胞	139	69.5
評価対象外		4：ヒトポリオーマウイルス感染細胞疑い	29	14.5
		5：異型細胞（腺癌細胞疑い）	23	11.5
		2：尿路上皮細胞	6	3.0
		1：白血球	3	1.5

9. まとめ

今年度より入力方法の変更により、分析方法等の未入力が多くみられた。入力ミス等ないように十分に注意していただきたい。また施設別報告書を各施設に送付するので、評価 C、D であった施設は乖離の原因を検討し、早急に改善していただきたい。

尿定性検査は、尿蛋白、尿糖、尿潜血とも良好な結果であった。尿蛋白、尿糖の目視法は、高めに判定をしている傾向を認めた。目視の判定基準や判定時間による影響が考えられるため、目視判定の条件について確認する必要があると思われる。

定量値では、蛋白、糖定量どちらも方法間差もほとんどなく、良好な結果であった。

尿沈渣のフォトサーベイでは、赤血球形態の正解率は良好であった。日頃の検査で目にする機会の少ない沈渣成分に関しては、研修会や尿沈渣検査法 2010 等を用いて鑑別点の確認や目合わせとして、再度確認していただきたい。

＜尿沈渣　フォトサーベイ　解説＞

設問 1

60 歳代、男性、自然尿

腎臓内科を受診した患者に認められた尿です。写真に示す成分を判定してください。

A: Sternheimer 染色　400 倍　　B: 無染色　400 倍

尿定性検査結果　:　pH 6.5、蛋白(3+)、糖(3+)、潜血(－)

選択肢：1.　硝子円柱　　2.　顆粒円柱　　3.　フィブリン円柱

4.　空胞変性円柱　　5.　粘液糸

写真 1A

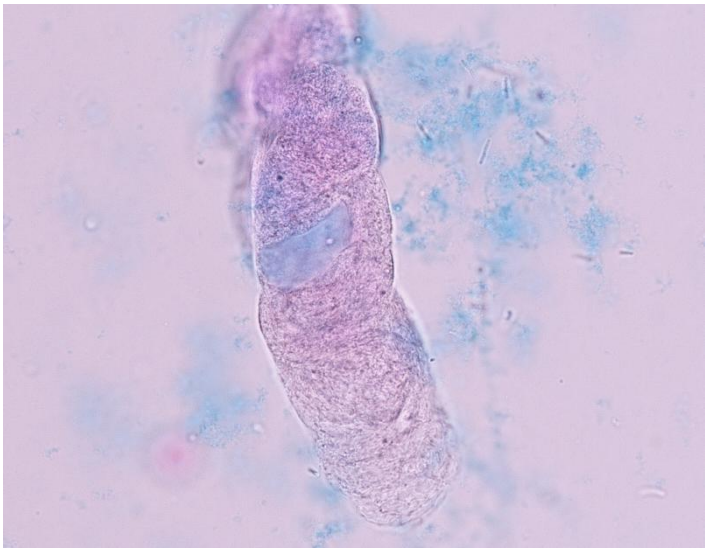
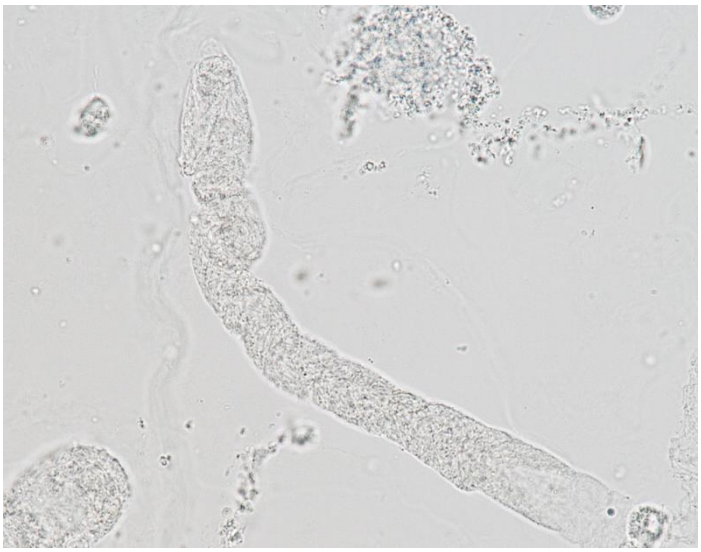


写真 1B



＜正解＞3.　フィブリン円柱

＜解説＞写真 1A の S 染色の染色性は不良で淡いピンク色を呈しており、写真 1A、1B 同様に円柱内に繊維質成分が詰まっていることが確認できる。フィブリン円柱は高度な蛋白尿を伴った糖尿病性腎症などでみられることが多い。

設問 2

写真 A、B は異なる患者尿中に認められた成分です。写真に示す尿中の赤血球形態を判定してください。

A、B：無染色　400 倍

選択肢：1.　A:糸球体型赤血球　B: 糸球体型赤血球　　2.　A:糸球体型赤血球　B: 非糸球体型赤血球

3.　A:非糸球体型赤血球　B: 糸球体型赤血球　　4.　A:非糸球体型赤血球　B: 非糸球体型赤血球

写真 2A

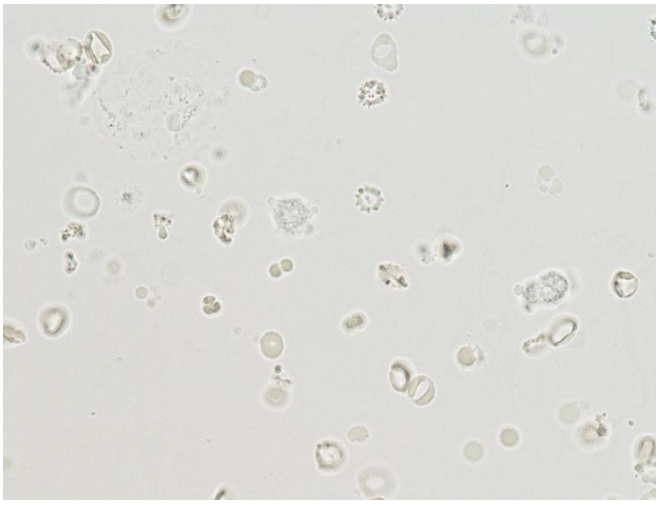
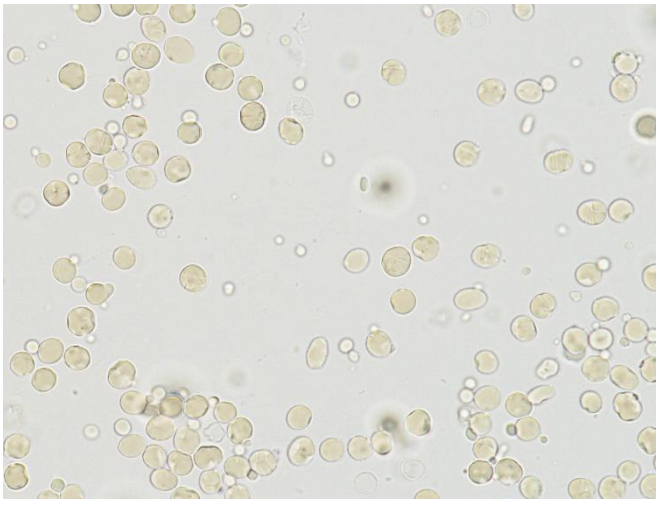


写真 2B



＜正解＞2.　A:糸球体型赤血球　B: 非糸球体型赤血球

＜解説＞写真 2A は、大小不同の標的・ドーナツ状の不均一赤血球が多数認められる。赤血球内腔（凹み）の形状は様々であり不均一である。写真 2B は、ヘモグロビン色素を含んだ円盤状赤血球が多数認められる。一部コブ・球状赤血球を認める。コブのついている赤血球もヘモグロビンを豊富に含み多彩性はない。以上より、A:糸球体型赤血球　B: 非糸球体型赤血球と鑑別できる。

設問 3

写真 A、B は異なる患者尿中に認められた成分です。写真に示す尿中の結晶を判定してください。

A: Sternheimer 染色　400 倍、pH 6.5　　B: 無染色　400 倍　pH 5.5

選択肢：1.A:シュウ酸カルシウム結晶　B: 尿酸結晶

2.A:シュウ酸カルシウム結晶　B: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶

3.A:リン酸アンモニウムマグネシウム結晶　B: 尿酸結晶

4.A:尿酸結晶　B: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶

5.A: リン酸アンモニウムマグネシウム結晶　B: シュウ酸カルシウム結晶

写真 3A

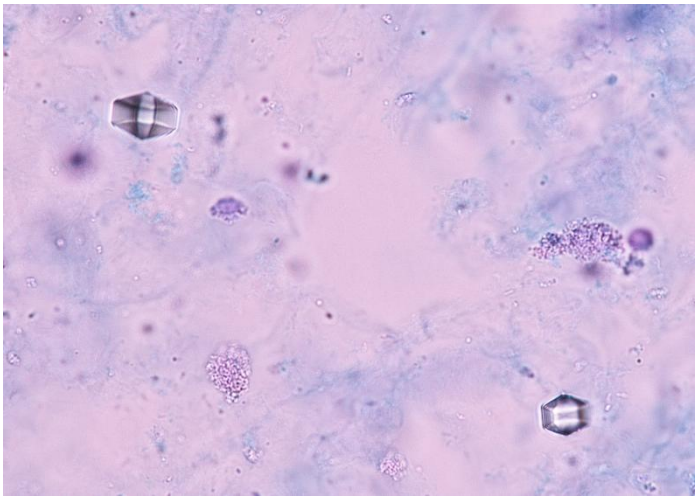
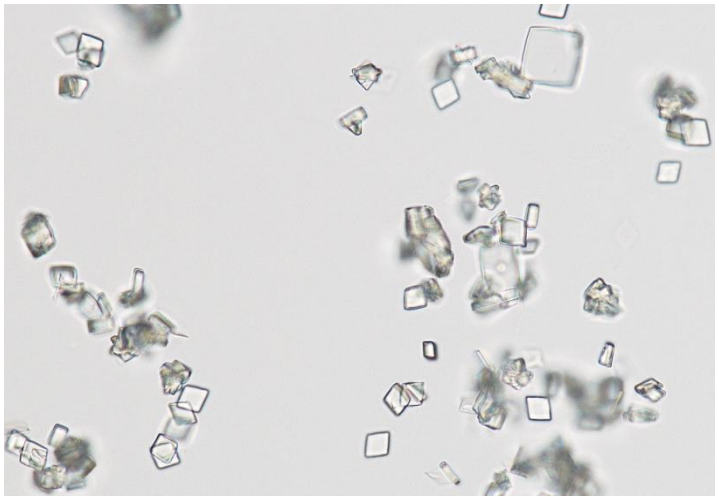


写真 3B



＜正解＞1.A:シュウ酸カルシウム結晶　B: 尿酸結晶

＜解説＞写真 3A の結晶は、コマ状のシュウ酸カルシウム結晶である。シュウ酸カルシウム結晶は八面体やビスケット状や楕円形など様々な形態で出現する。写真 3B は、四角形、菱形の酸性尿で認められる尿酸結晶である。厚みがあると黄褐色であることが多いが、無色に近い場合もある。

設問 4

60 歳代、男性、自然尿

泌尿器科を受診した患者に認められた尿です。写真に示す成分を判定してください。

A: Sternheimer 染色　400 倍　　B: 無染色　400 倍

尿定性検査結果　:　pH 5.5、蛋白(－)、糖(－)、潜血(1+)

選択肢：1.　尿細管上皮細胞　　2.　尿路上皮細胞　　3.　円柱上皮細胞

4.　ヒトポリオーマウイルス感染細胞疑い　　5.　異型細胞（尿路上皮癌細胞疑い）

写真 4A

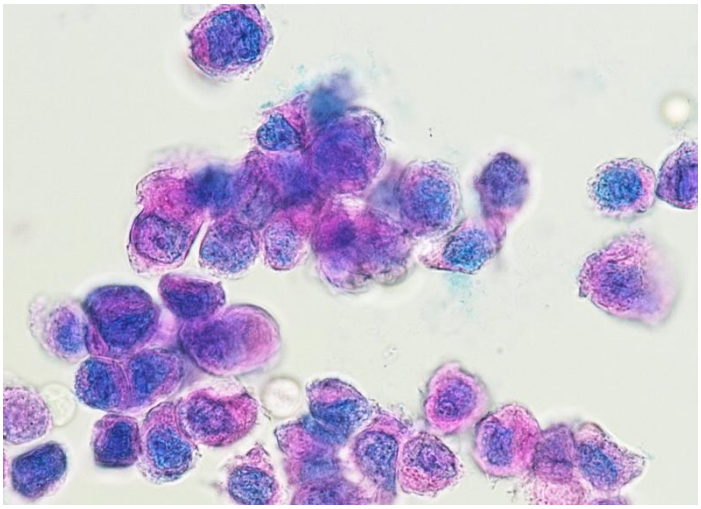
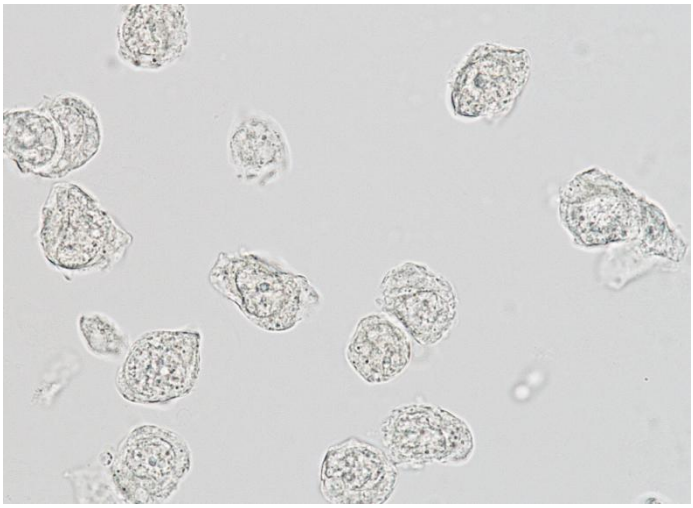


写真 4B



＜正解＞5. 異型細胞（尿路上皮癌細胞疑い）

＜解説＞写真 4A は、S 染色の染色性は良好で赤紫色に染色されている。写真 4B の無染色での色調はやや黄色調を呈している。細胞質は漆喰状であり辺縁構造は角ばり尿路上皮細胞由来が示唆される。核所見は、核の大小不同は軽度であるが、N/C 比の増大、核形の不整、核縁の不均等な肥厚があり、核小体が明瞭である。以上より、異型細胞（尿路上皮癌疑い）が考えられる。

設問 5

50 歳代、男性、自然尿

腎臓内科を受診した患者に認められた尿です。写真に示す成分を判定してください。

A: Sternheimer 染色　400 倍　　B: 無染色　400 倍

尿定性検査結果　:　pH 6.5、蛋白(3+)、糖(－)、潜血(1+)

選択肢：1.　白血球　　2.　尿路上皮細胞　　3.　尿細管上皮細胞

4.　ヒトポリオーマウイルス感染細胞疑　　5.　異型細胞（腺癌細胞疑い）

写真 5A

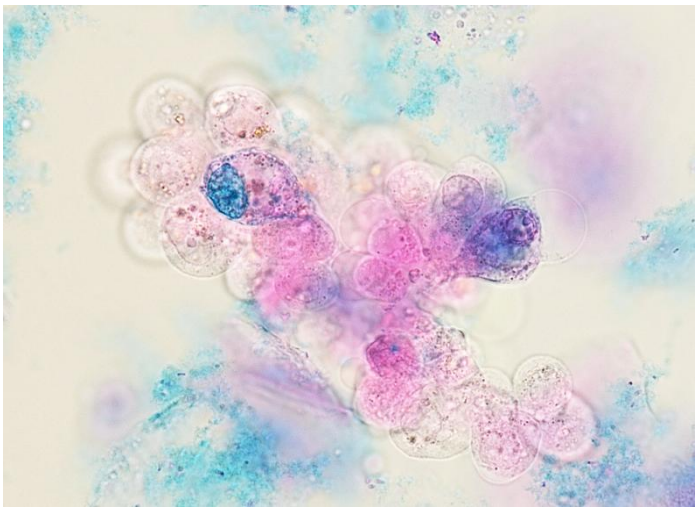
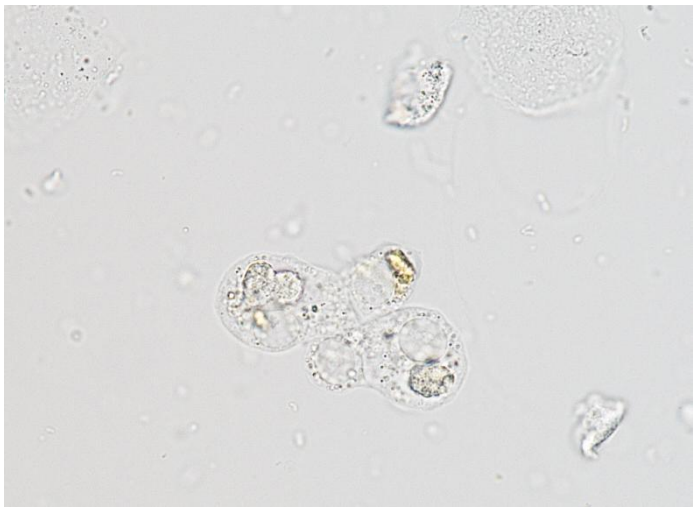


写真 5B



＜正解＞3.　尿細管上皮細胞

＜解説＞写真 5A の S 染色の染色性は淡いピンク色を呈しており、辺縁構造は明瞭な曲線状であり放射状配列を呈している。写真 5B は薄く灰白色調である。表面構造は均質状で透明感があり、核はやや大型で偏在し核小体が目立つものもある。しかし、N/C 比の増大やクロマチンの増量は認められず、円形・類円形の尿細管上皮細胞と鑑別することができる。一部、黄褐色のリポフスチン顆粒も認められる。

【血算】

福岡大学筑紫病院　加藤純子・生田幹博

1）参加施設

239 施設から血算の回答を得た。

2）試料作成と配布

1. 採血用輸血ﾊﾟｯｸに EDTA-2K 水溶液（75mg/mL）を加えた。
2. 検査部職員ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 2 名から血液を採取した。
3. 採取した血液に MAP 液（日赤）添加して濃度の異なる試料を 2 種「試料 8.試料 34」を作成した。
4. 各試料は 1 mL 分注し、冷蔵の状態で、翌日発送された。

3)血算項目

1. 統計値

集計にあたって試料配布から、5 日以上経過して測定した施設および測定日未記入施設は除外した。また、全体の統計値 3SD（2 回処理）越える項目が 1 項目でもある施設および、1 試料のみの測定施設も除外（表-1）した。その他、シーメンス社自動分析機は測定原理の違いにより、時間経過した生血の測定に影響がみられるため、全体の集計結果からは除外し、シーメンス社のみ結果を集計した。その他、本来報告値桁数を間違って記載した場合修正せずに集計を行うが、今回のみ 18 施設（**WBC**:1079,1317,1533,1931,3013 **RBC**:1079,1317,1533,1550,1931,3013,4902,6015,**PLT**:1021,1079,1316,1317,1335,1350,1367,1370,1533,1557,1559,1931,3013,4039,7025）の桁数を修正し集計を行った。次回からは修正を行わないため、十分な注意・確認をお願いする。

表-1　血算項目の 3SD 2 回除去後の統計値

試料8	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
n	214	208	209	207	205	210
Mean	5.5	4.22	13.7	38.1	90.2	255
Min	5.1	4.04	13.2	36.3	86.5	224
Max	6.0	4.36	14.1	40.4	95.8	283
SD	0.14	0.06	0.14	0.73	1.67	10.17
CV	2.4	1.3	1.0	1.9	1.8	4.0

試料34	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
n	214	208	209	207	205	210
Mean	4.2	3.26	9.9	29.7	91.2	198
Min	3.8	3.12	9.6	28.0	87.5	173
Max	4.5	3.39	10.2	31.4	95.3	220
SD	0.13	0.05	0.10	0.60	1.54	8.52
CV	3.0	1.5	1.0	2.0	1.7	4.3

2.試料保存状態確認データ

表-2

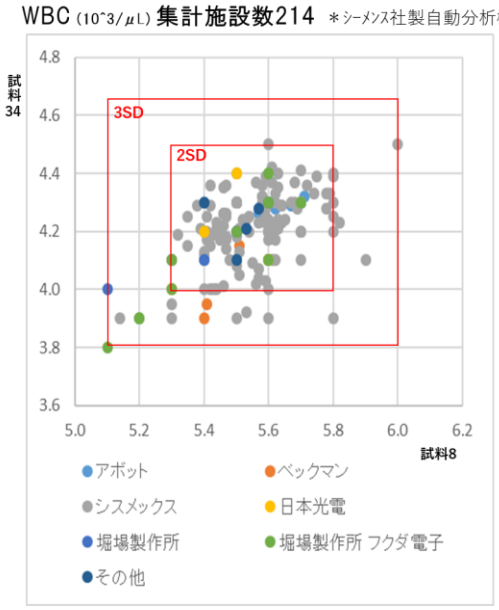
試料8	ＷＢＣ	ＲＢＣ	ＨＧＢ	ＨＣＴ	ＭＣＶ	ＰＬＴ
9月2日	5.57	4.24	13.75	38.65	91.15	268.5
9月3日	5.68	4.28	13.80	38.90	90.99	265.0
9月4日	5.75	4.25	13.75	38.45	90.47	255.5
9月5日	5.66	4.24	13.80	38.60	91.14	261.0
9月6日	5.62	4.26	13.80	38.75	90.96	256.5
9月7日	5.61	4.22	13.70	38.95	92.41	241.0
9/2~9/6						
Ｍin	5.57	4.24	13.75	38.45	90.47	255.5
Ｍax	5.75	4.28	13.80	38.90	91.15	268.5
AVR	5.65	4.25	13.78	38.67	90.94	261.3
SD	0.06	0.01	0.02	0.15	0.25	4.95
CV	1.1	0.3	0.2	0.4	0.3	1.9

試料34	WBC	RBC	HGB	HCT	MCV	PLT
9月2日	4.23	3.26	9.90	30.40	93.25	204.5
9月3日	4.31	3.28	9.95	30.20	92.21	201.0
9月4日	4.31	3.27	10.00	29.85	91.28	193.0
9月5日	4.28	3.25	9.85	29.85	91.85	205.0
9月6日	4.26	3.26	9.95	29.70	91.10	203.0
9月7日	4.31	3.30	9.90	30.05	91.06	195.0
9/2~9/6						
Min	4.23	3.25	9.85	29.7	91.10	193.0
Max	4.31	3.275	10	30.4	93.25	205.0
AVR	4.28	3.26	9.93	30.00	91.94	201.3
SD	0.03	0.01	0.05	0.26	0.77	4.38
CV	0.7	0.3	0.5	0.9	0.8	2.2

9 月 7 日測定の試料 8 にてＰＬＴの変動が確認できたため、試料測定有効日を作製日から 5 日間（9 月 6 日）と設定した。9 月 10 日に測定した施設が 1 施設（1125）、測定日未記入の施設が 8 施設（1100、1371、1407、1410、1413、1523、1543、3018）、試料 8 のみの報告施設 1 施設（1057）あり、計 10 施設の結果は信頼性を欠くため集計結果から除外した。

4）まとめ

試料には、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱから採取した新鮮な血液を用いて作製した。試料作製および保存状態確認のため、作製後 11 日間測定を行った。測定値が安定していた試料作製より 5 日以内の 9 月 6 日まで測定施設の結果を集計した。測定日遅延による除外施設は 10 施設あり、試料到着後の速やかな測定と測定日の記入をお願いする。また、シーメンス社自動分析機において、採血後時間経過した新鮮血（生血）の WBC は算定解析機能特性により低値に、MCV は高値になるとの報告を受け、シーメンス社のみ別集計を行った。それ他 214 施設の WBC は CV2.4 及び 3.0 であり良好な結果であった。赤血球系項目も、試料 8　CV1.0～1.9 試料 34　CV1.0～2.0 で推移しており、ﾃﾞｰﾀの統一化は図られていると考えられた。その他、血小板の CV は 4.0、4.3 であったが、試料測定時においての撹拌条件等（保存検体は CV1.9、2.2 である為）が考えられるため、次回は測定時の運用条件を統一するよう測定前手順を定めたいと考える。

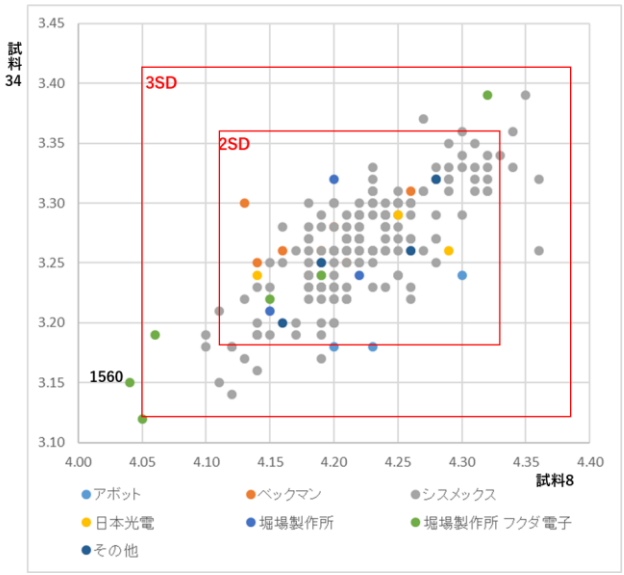


試料No	8	34
n	214	214
平均	5.5	4.2
SD	0.14	0.13
CV	2.4	3.0
MIN	5.1	3.8
MAX	6.0	4.5

3SD(1回目)除外施設

無し

RBC (10^6/μL) 集計施設数208　＊シーメンス社製自動分析機以外



試料No	8	34
n	208	208
平均	4.22	3.26
SD	0.057	0.048
CV	1.3	1.5
MIN	4.04	3.12
MAX	4.36	3.39

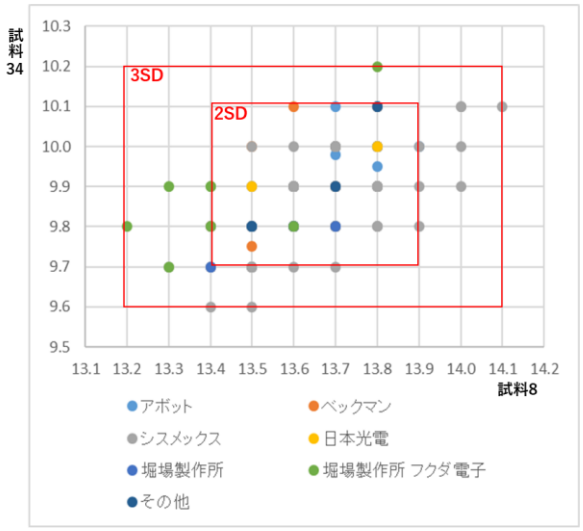
3SD(1回目)除外施設No

1099：試料8
1415：試料8
1112：試料34

3SD(2回目)除外施設No

1418：試料8
2012：試料8
1075：試料34

Hb (g/dL) 集計施設数209　＊シーメンス社製自動分析機以外



試料No	8	34
n	209	209
平均	13.7	9.9
SD	0.14	0.10
CV	1.0	1.0
MIN	13.2	9.6
MAX	14.1	10.2

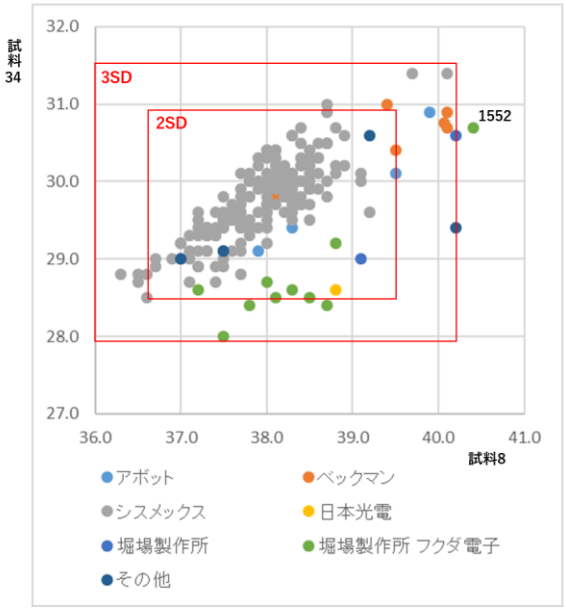
3SD(1回目)除外施設No

1035：試料8
1326：試料8
1415：試料8
1112：試料34

3SD(2回目)除外施設No

1552：試料34

Ht (%) 集計施設数207　＊シーメンス社製自動分析機以外



試料No	8	34
n	207	207
平均	38.1	29.7
SD	0.73	0.60
CV	1.9	2.0
MIN	36.3	28.0
MAX	40.4	31.4

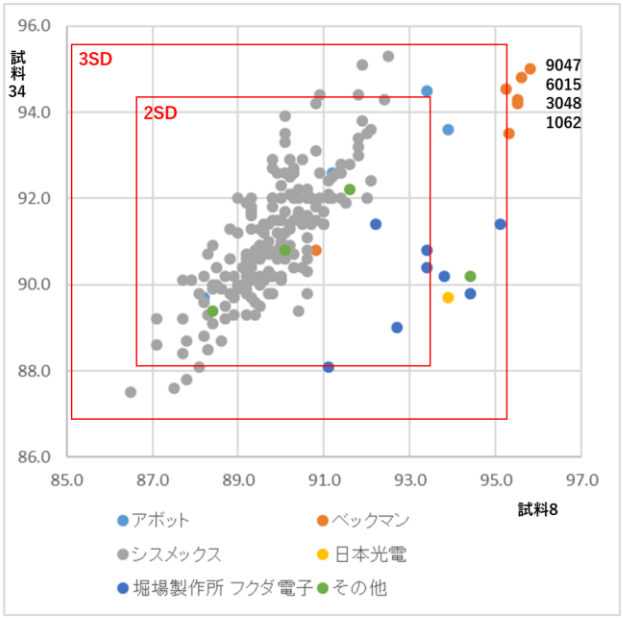
3SD(1回目)除外施設No

1097：試料8
1329：試料8
1393：試料8
1538：試料8
1112：試料34

3SD(2回目)除外施設No

1559：試料8
3048：試料8

MCV (fL) 集計施設数205　＊シーメンス社製自動分析機以外



試料No	8	34
n	205	205
平均	90.2	91.2
SD	1.67	1.54
CV	1.8	1.7
MIN	86.5	87.5
MAX	95.8	95.3

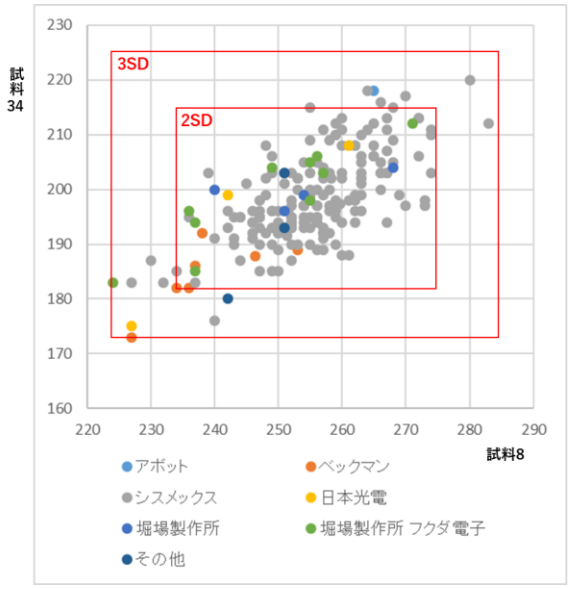
3SD(1回目)除外施設No

1075：試料8
1099：試料8
1538：試料8
1559：試料8
1329：試料8,試料34

3SD(2回目)除外施設No

1097：試料8
1393：試料8
1415：試料8
1925：試料8

PLT (10^3/μL) 集計施設数210　＊シーメンス社製自動分析機以外



試料No	8	34
n	210	210
平均	255	198
SD	10.17	8.52
CV	4.0	4.3
MIN	224	173
MAX	283	220

3SD(1回目)除外施設No

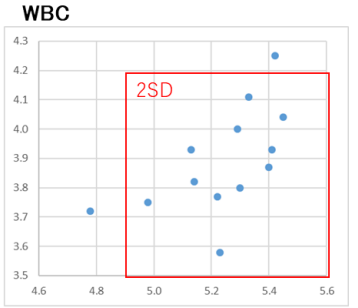
1565：試料8
1382：試料8,試料34
1396：試料34

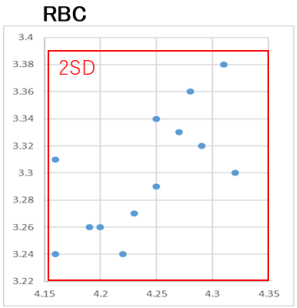
3SD(2回目)除外施設No

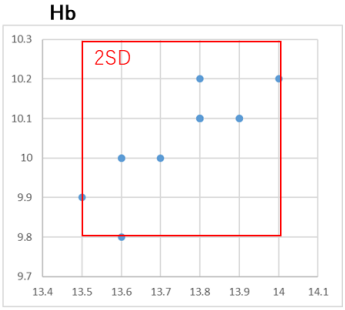
1072：試料8

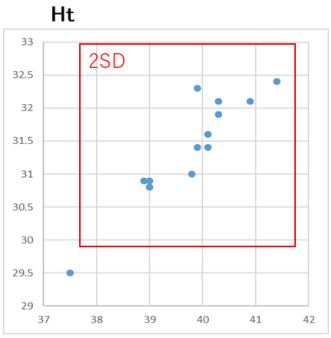
シーメンス社自動分析器測定結果集計（13 施設）

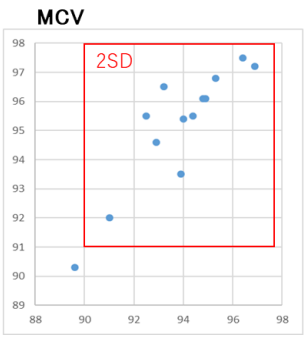
	WBC	RBC	Hb	Ht	MCV	PLT
試料8						
平均	5.2	4.24	13.8	39.8	93.8	253
SD	0.19	0.05	0.15	0.99	2.03	16.8
CV	3.7	1.3	1.1	2.5	2.2	6.6
MIN	4.8	4.16	13.5	37.5	89.6	224
MAX	5.5	4.32	14.0	41.4	96.9	277
試料34						
平均	3.9	3.30	10.1	31.4	95.2	207
SD	0.18	0.05	0.11	0.80	2.10	8.5
CV	4.6	1.4	1.1	2.6	2.2	4.1
MIN	3.6	3.24	9.8	29.5	90.3	192
MAX	4.3	3.38	10.2	32.4	97.5	222

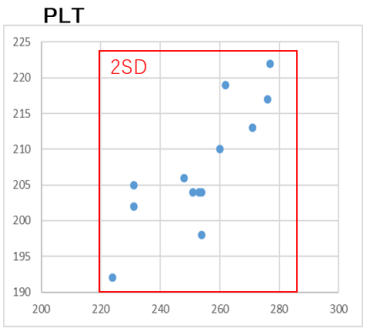












測定状況・測定データー覧表

項目 ： WBC
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1001			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.3
1002			シスメックス	3.5	7.5	3.5	7.5	○	5.3	○	4.1
1004			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.1
1006			シーメンスHCD	3.3	8.6			○	5.1	○	3.9
1010			シスメックス	3000	8700	3000	8700	○	5.6	○	4.3
1011	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	3.2	8.6	3.2	8.6	○	5.7	○	4.2
1012			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
1013			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
1015			シスメックス	3.5	8.5	3.5	8.5		5.8	○	4.2
1018			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.2
1021	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.6	○	4.2
1023			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.2
1024			シスメックス	3.5	9.7			○	5.7	○	4.3
1028	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	3.3	8.6			○	5.6		3.9
1029			シスメックス	5	8.5	5	8.5	○	5.7	○	4.2
1031			シスメックス	3.3	8.6			○	5.5	○	4.1
1032			シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.6	○	4.4
1033			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.6	○	4.2
1034			シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.5	○	4.4
1035			シスメックス	4	8	4	8	○	5.5	○	4.2
1038								○	5.4	○	4.3
1039			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.1
1040			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.7	○	4.1
1044			シスメックス	3.5	9.7			○	5.5	○	4.2
1046			シスメックス	3.5	8.4	3.5	8.4	○	5.4	○	4.1
1049			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.6	○	4.2
1050			シスメックス	4	9	4	9	○	5.7	○	4.4
1051			シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.4	○	4.1
1054			シスメックス	4	9	4	9	○	5.5	○	4.3
1055			シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.2	○	3.8
1056			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.2
1057			シスメックス	3.5	9.7			○	5.7		
1058			シーメンスHCD	3.3	9	3.3	9	○	5.2	○	3.6
1059			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.5	○	4.2
1060			シスメックス	3.5	9.7			○	5.6	○	4.3
1062			ベックマン・コールター	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.3	○	4.0
1069			シスメックス	3.5	9.9	3.5	9.9	○	5.3		3.9
1072			アボットジャパン	4	9	4	9	○	5.7	○	4.3
1073			シーメンスHCD	4	8	4	8	○	5.3	○	4.0
1074			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.5	○	4.3
1075			堀場製作所	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.3
1076			シスメックス	3.5	9.8			○	5.7	○	4.3
1079			シスメックス	3500	9700	3500	9700	○	5.5	○	4.1
1080	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		日本光電	3500	9800	3500	9800		4.3		5.6
1084			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.2
1088			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.0
1089			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.3
1090			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.0
1091			シスメックス	3.8	9.2	3.6	8.9	○	5.6	○	4.3
1094			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.2
1097			日本光電	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.4	○	4.2
1099			堀場製作所 フクダ電子	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.6	○	4.1
1100								○	5.7	○	4.1
1102			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.2
1104			シスメックス					○	5.6	○	4.3
1105	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	3.5	9.7			○	5.6	○	4.2
1108			シスメックス	3.8	9.2	3.6	8.9	○	5.5	○	4.2
1112			シスメックス	4	9	4	9	○	5.5	○	4.3
1120			シスメックス	3.3	8.6			○	5.4	○	4.2
1121								○	5.6	○	4.3
1122			ベックマン・コールター	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.5	○	4.2
1123			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7		4.0		5.3
1124								○	5.5	○	4.1
1125								○	5.3		3.9
1126			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.6	○	4.2
1127			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.4	○	4.1
1128			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.4
1130			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.8	○	4.4
1133			シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.6	○	4.3
1135			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.6	○	4.2
1136			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.4
1300			シスメックス	3.3	8.6			○	5.7	○	4.3
1301			シスメックス	3	8.9	3	8.9	○	5.5	○	4.2
1302			ベックマン・コールター	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.2
1305			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.3
1308			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.1
1310			シスメックス	45	70	45	70		5.8	○	4.4
1313			シスメックス	3.3	9.5	3.3	9.5	○	5.4	○	4.3
1315			シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.3	○	4.1
1316			シスメックス	3.4	6.4	3.1	8.8	○	5.6	○	4.3

測定状況・測定データー覧表

項目 ： WBC
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1317			日本光電	35	97	35	97	○	5.5	○	4.4
1325			アボットジャパン	3.3	8.6			○	5.6	○	4.3
1326			シスメックス	3500	9700	3500	9700		5.8	○	4.3
1327			シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.0	○	3.8
1329			ベックマン・コールター	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.0
1330			シーメンスHCD	3.5	9.7			○	5.3	○	3.8
1331			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.3	○	4.1
1334	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	4	9	4	9	○	5.5	○	4.1
1335			シスメックス	39	97	35	91	○	5.7	○	4.3
1336			シスメックス	4	8			○	5.6	○	4.3
1337			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.7	○	4.3
1339			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
1341			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.2
1343			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.3
1344			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6		4.5
1346			シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.5	○	4.3
1347			シスメックス	3.3	8.6			○	5.3	○	4.1
1348			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.4
1349			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.3
1350			シスメックス					○	5.6	○	4.0
1351			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6		5.8	○	4.3
1352			シスメックス	33	86	33	86	○	5.6	○	4.3
1355			シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.1	○	3.8
1356			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.1
1357			シスメックス	3.5	9	3.5	9	○	5.5	○	4.2
1358			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.0
1359			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.1
1360			シスメックス	3.4	9.4	3.1	8.8	○	5.6	○	4.4
1361			堀場製作所 フクダ電子	3.3	8.6			○	5.4	○	4.1
1362			シーメンスHCD	3.8	9.2	3.6	8.9	○	5.4	○	3.9
1365			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.3	○	4.2
1367			シスメックス	3.3	8.6				5.8	○	4.4
1368			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.4
1370			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.0
1371			シスメックス	3.3	8.6			○	5.3		3.9
1373			シスメックス	3.8	9.2	3.8	9.2	○	5.6	○	4.2
1374			堀場製作所 フクダ電子	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.3	○	4.1
1375			シスメックス	3.5	9.7			○	5.6	○	4.2
1382			アボットジャパン	3.3	8.6			○	5.7	○	4.3
1385			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6		6.0		4.5
1390			シスメックス	4.5	8.5	4.5	8.5	○	5.5	○	4.2
1391			シスメックス	4	9	4	9	○	5.5	○	4.3
1393			日本光電	35	98	35	98	○	5.6	○	4.1
1394			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.7	○	4.3
1396	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		アボットジャパン	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.3
1400			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.2
1401			シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	3.9
1402			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6		5.8	○	4.3
1403			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.8	○	4.3
1404			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.1
1405			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.6	○	4.2
1407			堀場製作所 フクダ電子	3500	9900				5500.0		4200.0
1408			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.2
1410			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.2	○	4.1
1411			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.0
1413			堀場製作所	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.0
1415			堀場製作所 フクダ電子	3500	9800	3500	9800		5.2		3.9
1418			堀場製作所 フクダ電子	3.3	8.6	3.3	8.6		5.2		3.9
1419			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.4
1502			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.2
1505			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
1506			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
1509			シスメックス	40	90			○	5.5	○	4.1
1511			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5		3.9
1512			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.2
1513			シスメックス	3.3	8.6			○	5.5	○	4.2
1514			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
1515			シスメックス	35	96	30	95		5.1		3.9
1518			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.2
1519			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.1
1521			シスメックス	3.5	9	3.5	9	○	5.6	○	4.1
1523			堀場製作所	3.3	8.6			○	5.6	○	4.2
1525			堀場製作所 フクダ電子	3.5	9.8			○	5.5	○	4.2
1528			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.3
1529			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.4	○	4.2
1530			シスメックス	3.3	8.6			○	5.5	○	4.4
1531			シスメックス	5	8.5	5	8.5	○	5.6	○	4.3
1532			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.2
1533			シスメックス	33	86			○	5.7	○	4.3
1534			シスメックス	3.3	8.6			○	5.7	○	4.4
1538			堀場製作所	3.3	8.6				5.1	○	4.0
1540			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.3

測定状況・測定データー覧表

項目 ： WBC
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1541			シスメックス	4	9			○	5.4	○	4.0
1542			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
1543			シスメックス	3.5	9.2	3.5	9.2	○	5.6	○	4.4
1546	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所 フクダ電子						5.1		3.8
1548	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.4
1549			シスメックス	3500	9800			○	5.4	○	4.3
1550			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.6	○	4.1
1552			堀場製作所 フクダ電子	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.7	○	4.3
1554			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6		5.8		3.9
1555				3900	9800	3500	9100	○	5.4	○	4.2
1557			シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.6	○	4.2
1558			シスメックス	4	9	4	9	○	5.6	○	4.2
1559			堀場製作所	3	8.6	3	8.6	○	5.4	○	4.1
1560			堀場製作所 フクダ電子	3900	9800	3500	9100	○	5.6	○	4.3
1561			シスメックス	3.3	8.6			○	5.7	○	4.4
1562			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.1
1563			シスメックス	3.3	9	3.3	9	○	5.5		3.9
1564			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.7	○	4.3
1565								○	5.5	○	4.2
1574			シスメックス					○	5.7	○	4.3
1901			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.6	○	4.3
1902			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.5	○	4.2
1903			シスメックス	3900	9800	3500	9100	○	5.6	○	4.3
1909			シスメックス	3.5	9.2	3.5	9.2	○	5.6	○	4.2
1911			シーメンスHCD	3.8	9.2	3.6	8.9	○	5.4	○	4.3
1916			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6		5.8	○	4.2
1917	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.5	○	4.1
1920			シスメックス	3.5	9.2	3.5	9.2	○	5.7	○	4.3
1922			シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.6	○	4.2
1923			シスメックス	3900	9800	3500	9100	○	5.7	○	4.2
1925			堀場製作所	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.5	○	4.2
1926			シスメックス	4	9	4	9	○	5.5	○	4.3
1928			シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.7	○	4.3
1930			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.6	○	4.1
1931			シスメックス	35	98				5.9	○	4.1
1932			シスメックス	3.5	9.7			○	5.6	○	4.2
1934			シスメックス	3.5	9.8			○	5.5	○	4.2
1935			シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.6	○	4.2
1936			シスメックス	3.5	9	3.5	9	○	5.5	○	4.3
1937			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.2
2002			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.7	○	4.3
2006			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.2
2008			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
2010			シスメックス	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.6	○	4.3
2011			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.5	○	4.1
2012			堀場製作所 フクダ電子	3.5	10	3.5	10	○	5.3	○	4.0
3013			堀場製作所 フクダ電子	3500	9800	3500	9800	○	5.6	○	4.4
3018			シスメックス	3.5	8			○	5.4	○	4.2
3022			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.1
3048			ベックマン・コールター	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.1
3055			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.2
3056			シスメックス	3.5	9	3.5	9	○	5.5	○	4.2
3060	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	3.5	9.7	3.5	9.7	○	5.6	○	4.1
3907			シスメックス	3.5	9	3.5	9	○	5.5	○	4.3
3909			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.7	○	4.3
3910			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.5	○	4.2
4002			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.7	○	4.3
4039			シスメックス	5000	8000	5000	8000	○	5.5	○	4.2
4040			ベックマン・コールター	3.9	9.8	3.5	9.1	○	5.6	○	4.2
4041			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.4	○	4.3
4902			シスメックス	4.5	8.5			○	5.4	○	4.0
5003			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.2
5005			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.7	○	4.3
5006			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.7	○	4.2
5010			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
5014			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.3	○	4.0
6008			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.3
6015			ベックマン・コールター	3.3	8.6			○	5.5	○	4.2
6026			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.8	○	4.3
7002			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.4
7007			シーメンスHCD	4	9	4	9		4.8	○	3.7
7011			シーメンスHCD	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.5	○	4.0
7025			シスメックス	4	8	4	8	○	5.6	○	4.1
7026			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.2
7901			シスメックス	3.5	9.3	3.5	9.3	○	5.6	○	4.0
7902			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.5	○	4.2
8004			シスメックス	3.3	8.6	3.3	8.6	○	5.6	○	4.1
8901			シスメックス	3.5	9.8	3.5	9.8	○	5.6	○	4.1
9047			ベックマン・コールター					○	5.4		3.9

測定状況・測定データー覧表

項目 : RBC
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1001			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.19 ○		3.19
1002			シスメックス	4.1	5.5	3.6	4.8	○	4.29 ○		3.33
1004			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.21 ○		3.26
1006			シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23		3.27
1010			シスメックス	374	561	372	502	○	4.26 ○		3.27
1011	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	4	5.39	3.6	4.89	○	4.23 ○		3.33
1012			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.29 ○		3.32
1013			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.34 ○		3.36
1015			シスメックス	4.3	5.7	3.7	4.9	○	4.25 ○		3.31
1018			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22 ○		3.30
1021	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.19 ○		3.26
1023			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.24 ○		3.27
1024			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.34 ○		3.33
1028	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20 ○		3.25
1029			シスメックス	4.1	5.3	3.8	4.8	○	4.25 ○		3.30
1031			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.24 ○		3.30
1032			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.19 ○		3.23
1033			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.24 ○		3.26
1034			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.32 ○		3.32
1035			シスメックス	4.31	5.65	3.78	4.97		4.36 ○		3.26
1038								○	4.28 ○		3.32
1039			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.17 ○		3.26
1040			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.26 ○		3.30
1044			シスメックス	4.1	5.3	3.8	4.8	○	4.30 ○		3.29
1046			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.32 ○		3.31
1049			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.27 ○		3.31
1050			シスメックス	4.71	5.3	3.8	4.8	○	4.28 ○		3.25
1051			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.18 ○		3.27
1054			シスメックス	4.2	5.7	3.8	4.8	○	4.20 ○		3.30
1055			シーメンスHCD	3.86	4.92	3.86	4.92	○	4.19		3.26
1056			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.19 ○		3.28
1057			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.25		
1058			シーメンスHCD	4.3	5.7	3.8	5	○	4.27 ○		3.33
1059			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.12		3.14
1060			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.22 ○		3.25
1062			ベックマン・コールター	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.13 ○		3.30
1069			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.19 ○		3.25
1072			アボットジャパン	4.1	5.2	3.8	4.8	○	4.20 ○		3.18
1073			シーメンスHCD	410	530	380	480	○	4.29 ○		3.32
1074			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.26 ○		3.27
1075			堀場製作所	4.35	5.55	3.86	4.92		4.04		3.07
1076			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.18 ○		3.28
1079			シスメックス	438	577	376	516	○	4.23 ○		3.31
1080	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		日本光電	427	570	376	500		3.30		4.25
1084			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.28 ○		3.32
1088			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.21 ○		3.26
1089			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.21 ○		3.23
1090			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22 ○		3.27
1091			シスメックス	4.2	5.6	3.75	4.95	○	4.11		3.15
1094			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.14 ○		3.23
1097			日本光電	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.25 ○		3.29
1099			堀場製作所 フクダ電子	4.27	5.7	3.76	5		3.99		3.07
1100									3.98 ○		3.25
1102			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22 ○		3.29
1104			シスメックス					○	4.28 ○		3.33
1105	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.24 ○		3.29
1108			シスメックス	4.2	5.6	3.75	4.95	○	4.24 ○		3.26
1112			シスメックス	4	5.5	3.7	5		4.07		3.84
1120			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20 ○		3.26
1121								○	4.19 ○		3.25
1122			ベックマン・コールター	4.27	5.7	3.76	5	○	4.21 ○		3.25
1123			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16		3.33		4.31
1124								○	4.26 ○		3.26
1125								○	4.19 ○		3.22
1126			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.22 ○		3.27
1127			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.29 ○		3.31
1128			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23 ○		3.26
1130			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.31 ○		3.31
1133			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.12 ○		3.18
1135			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5		4.36 ○		3.32
1136			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20 ○		3.28
1300			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23 ○		3.23
1301			シスメックス	4.3	5.59	3.8	5.39	○	4.27 ○		3.26
1302			ベックマン・コールター	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.14 ○		3.25
1305			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.18 ○		3.25
1308			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.21 ○		3.27
1310			シスメックス	420	550	420	550	○	4.19 ○		3.23
1313			シスメックス	4.1	5.7	3.8	5.1	○	4.23 ○		3.30
1315			シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22		3.24
1316			シスメックス	3.84	5.25	3.45	4.6	○	4.23 ○		3.26
1317			日本光電	438	577	376	516	○	4.14 ○		3.24
1325			アボットジャパン	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.25 ○		3.30
1326			シスメックス	438	577	375	516		4.35		3.39
1327			シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.25 ○		3.29
1329			ベックマン・コールター	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.16 ○		3.26
1330			シーメンスHCD	3.76	5.77			○	4.32 ○		3.30
1331			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.31 ○		3.35

測定状況・測定データー覧表

項目 ： RBC
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1334	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	4.3	5.1	3.5	4.5	○	4.21	○	3.22
1335			シスメックス	420	570	370	510	○	4.15	○	3.25
1336			シスメックス	4.1	5	3.8	4.8	○	4.27	○	3.31
1337			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22	○	3.25
1339			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20	○	3.23
1341			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.25	○	3.26
1343			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20	○	3.23
1344			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.10	○	3.19
1346			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.18	○	3.24
1347			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.28	○	3.32
1348			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.29
1349			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20	○	3.23
1350			シスメックス					○	4.30	○	3.34
1351			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.21	○	3.22
1352			シスメックス	435	555	386	492	○	4.21	○	3.22
1355			シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.16	○	3.31
1356			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.25
1357			シスメックス	4.5	5.5	3.85	4.65	○	4.14	○	3.19
1358			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20	○	3.26
1359			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.21	○	3.29
1360			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.14	○	3.16
1361			堀場製作所 フクダ電子	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.19	○	3.19
1362			シーメンスHCD	4.2	5.6	3.75	4.95	○	4.25	○	3.34
1365			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.26
1367			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.32	○	3.33
1368			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.31
1370			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20	○	3.24
1371			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92		4.08		3.15
1373			シスメックス	4.2	5.6	3.7	4.9	○	4.21	○	3.27
1374			堀場製作所 フクダ電子	4.38	5.77	3.76	5.16		4.05		3.12
1375			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.19	○	3.29
1382			アボットジャパン	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.18
1385			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.32	○	3.34
1390			シスメックス	4	5.2	3.8	4.8	○	4.20	○	3.20
1391			シスメックス	4.2	5.7	3.7	5.1	○	4.24	○	3.23
1393			日本光電	4.27	5.7	3.76	5	○	4.29	○	3.26
1394			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.26	○	3.29
1396	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		アボットジャパン	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.30	○	3.24
1400			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.15	○	3.23
1401			シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.16		3.24
1402			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.16	○	3.25
1403			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.13	○	3.22
1404			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.30
1405			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.25	○	3.24
1407			堀場製作所 フクダ電子	385	580				403.00		316.00
1408			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.19	○	3.23
1410			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.19	○	3.25
1411			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.31	○	3.32
1413			堀場製作所	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.14		3.15
1415			堀場製作所 フクダ電子	427	570	376	500		3.96		3.11
1418			堀場製作所 フクダ電子	4.35	5.55	3.86	4.92		4.03		3.15
1419			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.30	○	3.33
1502			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.14	○	3.19
1505			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.21	○	3.27
1506			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22	○	3.27
1509			シスメックス	427	570	350	500	○	4.19	○	3.17
1511			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20	○	3.30
1512			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22	○	3.27
1513			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.25	○	3.27
1514			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.18	○	3.23
1515			シスメックス	400	552	378	499	○	4.10	○	3.18
1518			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.11	○	3.21
1519			シスメックス	4.4	5.6	3.9	4.9	○	4.25	○	3.28
1521			シスメックス	3.9	5.6	3.5	5	○	4.19	○	3.20
1523			堀場製作所	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.13	○	3.30
1525			堀場製作所 フクダ電子	4.27	5.7	3.76	5	○	4.19	○	3.24
1528			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.31
1529			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.20	○	3.26
1530			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.14	○	3.19
1531			シスメックス	4.1	5.3	3.8	4.8	○	4.22	○	3.26
1532			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22	○	3.28
1533			シスメックス	435	555	386	492	○	4.24	○	3.28
1534			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.26
1538			堀場製作所	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.15	○	3.21
1540			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22	○	3.28
1541			シスメックス	4.1	5.2	3.8	4.8	○	4.24	○	3.28
1542			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20	○	3.20
1543			シスメックス	1.35	1.85	1.15	1.55	○	4.31	○	3.28
1546	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所 フクダ電子						4.06	○	3.19
1548	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.18	○	3.24
1549			シスメックス	42.7	57	37.6	50	○	4.26	○	3.23
1550			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.19	○	3.23
1552			堀場製作所 フクダ電子	4.27	5.7	3.76	5	○	4.32		3.39
1554			シスメックス	4.35	5.35	3.86	4.92	○	4.25	○	3.30
1555				427	570	376	500	○	4.18	○	3.25
1557			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.18	○	3.22
1558			シスメックス	4	5	3.5	4.5	○	4.24	○	3.29

測定状況・測定データー覧表

項目 : RBC
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1559			堀場製作所	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.22	○	3.24
1560			堀場製作所 フクダ電子	4.27	5.7	3.76	5		4.04		3.15
1561			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20	○	3.22
1562			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.29	○	3.35
1563			シスメックス	4.3	5.7	3.8	5	○	4.18	○	3.30
1564			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.28	○	3.29
1565								○	4.16	○	3.20
1574			シスメックス					○	4.27		3.37
1901			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.25	○	3.24
1902			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.20	○	3.26
1903			シスメックス	427	570	376	500	○	4.22	○	3.26
1909			シスメックス	4.2	5.5	3.7	4.9	○	4.22	○	3.29
1911			シーメンスHCD	4.2	5.6	3.75	4.95	○	4.20		3.26
1916			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.26	○	3.22
1917	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.21	○	3.25
1920			シスメックス	4.2	5.5	3.7	4.9	○	4.20	○	3.30
1922			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.18	○	3.27
1923			シスメックス	427	570	376	500	○	4.20	○	3.30
1925			堀場製作所	4.27	5.7	3.76	5	○	4.20	○	3.32
1926			シスメックス	4	5.5	3.6	5	○	4.22	○	3.27
1928			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.20	○	3.20
1930			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.24	○	3.28
1931			シスメックス	427	570	376	500	○	4.28	○	3.27
1932			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.21	○	3.27
1934			シスメックス	250	600	376	500	○	4.20	○	3.26
1935			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.18	○	3.26
1936			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.29	○	3.32
1937			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.26
2002			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.23	○	3.32
2006			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.16	○	3.28
2008			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.17	○	3.20
2010			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.12	○	3.18
2011			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.22	○	3.29
2012			堀場製作所 フクダ電子	3.8	5.8	3.8	5.8		4.03		3.13
3013			堀場製作所 フクダ電子	427	570	376	500	○	4.15	○	3.22
3018			シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.19		5.41
3022			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.33	○	3.34
3048			ベックマン・コールター	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.26	○	3.31
3055			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.25	○	3.29
3056			シスメックス	3.8	5	3.8	5	○	4.26	○	3.30
3060	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	4.38	5.77	3.76	5.16	○	4.19	○	3.23
3907			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.19	○	3.24
3909			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.24	○	3.29
3910			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.22	○	3.29
4002			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.28	○	3.27
4039			シスメックス	410	535	380	480	○	4.17	○	3.19
4040			ベックマン・コールター	4.27	5.7	3.76	5	○	4.20	○	3.28
4041			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.14	○	3.20
4902			シスメックス	410	530	380	480	○	4.13	○	3.17
5003			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.18	○	3.23
5005			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.25	○	3.30
5006			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.21	○	3.26
5010			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.32	○	3.31
5014			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.31	○	3.33
6008			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.15	○	3.19
6015			ベックマン・コールター	435	555	386	492	○	4.19	○	3.26
6026			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.20	○	3.22
7002			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.21	○	3.28
7007			シーメンスHCD	4.1	5.3	3.8	4.8	○	4.31	○	3.38
7011			シーメンスHCD	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.28	○	3.36
7025			シスメックス	4.5	5.5	4	5	○	4.26	○	3.26
7026			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.19	○	3.22
7901			シスメックス	4.1	5.6	3.65	5	○	4.30	○	3.36
7902			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.25	○	3.30
8004			シスメックス	4.35	5.55	3.86	4.92	○	4.26	○	3.30
8901			シスメックス	4.27	5.7	3.76	5	○	4.24	○	3.29
9047			ベックマン・コールター					○	4.18	○	3.24

測定状況・測定データー覧表

項目 : Hb
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1001	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1002	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.5	11.5	14.5	○	13.7	○	9.8
1004	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	9.8
1006	AAO(アルキルアミンオキサイド)		シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.1
1010	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	11.6	18	11.1	15.5	○	13.6	○	9.8
1011	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.1	16.3	12.1	14.5	○	13.8	○	9.9
1012	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1013	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8		14.0	○	10.1
1015	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17	11.5	15	○	13.6	○	9.9
1018	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	10.0
1021	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.7	○	9.9
1023	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	9.8
1024	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2		14.1	○	10.1
1028	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1029	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	16.8	12	15.2	○	13.7	○	9.9
1031	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.8
1032	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
1033	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.8	○	10.0
1034	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.8	○	10.0
1035	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	17.4	11.3	14.9		14.5	○	10.0
1038								○	13.5	○	9.8
1039	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	10.0
1040	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1044	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	14	18	12	16	○	13.8	○	9.9
1046	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	10.0
1049	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.9
1050	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	14	18	12	16	○	13.7	○	9.8
1051	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.5	○	9.8
1054	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13	17	12	16	○	13.5	○	9.8
1055	AAO(アルキルアミンオキサイド)		シーメンスHCD	11.6	14.8	11.6	14.8	○	13.6	○	10.0
1056	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
1057	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.9		
1058	AAO(アルキルアミンオキサイド)		シーメンスHCD	13.5	17.5	11.5	15		14.0		10.2
1059	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2		13.4		9.6
1060	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.8	○	9.9
1062	オキシヘモグロビン		ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	10.1
1069	4級アンモニウム塩法		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.5		9.6
1072	4級アンモニウム塩法		アボットジャパン	13	18	12	16	○	13.7	○	10.0
1073	AAO(アルキルアミンオキサイド)		シーメンスHCD	14	18	12	16	○	13.8	○	10.1
1074	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.7	○	9.9
1075	4級アンモニウム塩法		堀場製作所	13.7	16.8	11.6	14.8		13.4	○	9.7
1076	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
1079	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.6	○	10.0
1080	4級アンモニウム塩法		日本光電	13.5	17.6	11.3	15.2		9.8		13.6
1084	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1088	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
1089	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1090	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1091	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.7	11.5	15.3		13.4	○	9.7
1094	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1097	4級アンモニウム塩法		日本光電	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.8	○	10.0
1099	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		堀場製作所 フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2		13.3	○	9.7
1100									13.4	○	9.9
1102	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.8
1104	オキシヘモグロビン		シスメックス					○	13.7	○	10.0
1105	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.7	○	10.0
1108	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.7	11.5	15.3	○	13.5	○	9.8
1112	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13	17	11	15		13.2		11.6
1120	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1121								○	13.7	○	9.9
1122	オキシヘモグロビン		ベックマン・コールター	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.5	○	9.8
1123	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2		9.6		13.4
1124								○	13.8	○	10.1
1125	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		堀場製作所 フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.5	○	9.9
1126	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2		13.3	○	9.7
1127	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.8	○	10.0
1128	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.9	○	9.9
1130	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	9.9
1133	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
1135	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2		14.0	○	9.9
1136	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
1300	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1301	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13	17.9	11.5	15.9	○	13.6	○	9.8
1302	オキシヘモグロビン		ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1305	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1308	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	9.9
1310	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	12.8	17.6	12.8	17.6	○	13.5	○	9.8
1313	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13	17.5	11	15	○	13.5	○	9.8
1315	AAO(アルキルアミンオキサイド)		シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.9	○	10.1
1316	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	12.6	16.6	10.1	14.6	○	13.6	○	9.8
1317	シアンメトヘモグロビン		日本光電	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.5	○	9.9
1325	イミダゾール法		アボットジャパン	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	10.1
1326	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2		14.3	○	10.0
1327	AAO(アルキルアミンオキサイド)		シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	9.9
1329	オキシヘモグロビン		ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.1
1330	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シーメンスHCD	11.2	18.3			○	13.9	○	10.1
1331	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9

測定状況・測定データー覧表

項目 : Hb
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1334	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13	16	12	14	○	13.7	○	9.9
1335	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	18	11	15.5	○	13.8	○	9.9
1336	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	12	18	11	16	○	13.8	○	9.9
1337	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	9.9
1339	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.1
1341	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1343	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1344	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8		13.4	○	9.7
1346	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.8
1347	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1348	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1349	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
1350	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス					○	13.8	○	10.0
1351	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1352	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
1355	AAO(アルキルアミンオキサイド)		シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.1
1356	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1357	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	14	18	12	16	○	13.5	○	9.8
1358	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
1359	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	9.9
1360	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	14	18	12	16	○	13.7	○	9.8
1361	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		堀場製作所 フクダ電子	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	9.8
1362	AAO(アルキルアミンオキサイド)		シーメンスHCD	13.5	17.7	11.5	15.3	○	13.7	○	10.0
1365	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1367	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8		14.0	○	10.0
1368	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1370	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1371	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	9.8
1373	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	18	11.8	15.8	○	13.7	○	9.8
1374	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		堀場製作所 フクダ電子	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.6	○	9.8
1375	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.8	○	10.0
1382	4級アンモニウム塩法		アボットジャパン	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1385	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.1
1390	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	12	18	11	15	○	13.7	○	9.8
1391	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	18	11	15.5	○	13.6	○	9.8
1393	4級アンモニウム塩法		日本光電	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.8
1394	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	10.0
1396	4級アンモニウム塩法		アボットジャパン	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.9	○	10.0
1400	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8		13.4	○	9.8
1401	AAO(アルキルアミンオキサイド)		シーメンスHCD	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	10.0
1402	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.8
1403	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
1404	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1405	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.5	○	9.8
1407	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		堀場製作所 フクダ電子	11	16.5				13.3	○	9.8
1408	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	10.0
1410	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	9.9
1411	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7		9.8
1413			堀場製作所	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	9.8
1415	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		堀場製作所 フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2		13.1	○	9.7
1418	シアンメトヘモグロビン		堀場製作所 フクダ電子	13.7	16.8	11.6	14.8		13.2	○	9.8
1419	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1502	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5		9.7
1505	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1506	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8		9.8
1509	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	12	15.2	○	13.5	○	9.7
1511	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1512	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.8
1513	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1514	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1515	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.2	17.2	10.8	14.9	○	13.6	○	9.7
1518	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1519	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
1521	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		シスメックス	12.1	18	11	16	○	13.8	○	9.8
1523	シアンメトヘモグロビン		堀場製作所	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.9	○	10.1
1525	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		堀場製作所 フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2		13.4	○	9.8
1528	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1529	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.5	○	9.7
1530	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	9.7
1531	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	16.4	12	15.4	○	13.8	○	9.9
1532	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8		13.4	○	9.8
1533	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	10.0
1534	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5		9.7
1538	シアンメトヘモグロビン		堀場製作所	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.8
1540	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
1541	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13	18	12	16	○	13.9	○	10.0
1542	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1543	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	18.5	11.5	15.5		14.0	○	10.0
1546	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		堀場製作所 フクダ電子						13.4	○	9.9
1548	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
1549	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.9	○	9.8
1550	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.7	○	9.9
1552	上記以外の非シアンメトヘモグロビン法		堀場製作所 フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2		14.1		10.4
1554	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.7	16.8	11.8	14.8	○	13.6	○	9.9
1555	シアンメトヘモグロビン			13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.9
1557	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
1558	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	13	18	12	16	○	13.7	○	10.0

測定状況・測定データー覧表

項目 : Hb
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1559	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ		堀場製作所	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1560	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所 フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.8		10.2
1561	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8		13.4	○	9.7
1562	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
1563	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.5	11.5	15	○	13.6	○	9.9
1564	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	9.9
1565								○	13.5	○	9.8
1574	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス					○	13.7	○	9.7
1901	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6		9.8
1902	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.7	○	9.8
1903	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
1909	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	18	11.5	15.5	○	13.6	○	9.8
1911	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)		シーメンスHCD	13.5	17.7	11.5	15.3	○	13.6	○	9.8
1916	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
1917	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
1920	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	18	11.5	15.5	○	13.6	○	9.8
1922	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
1923	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.9
1925	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.8
1926	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.5	11.5	15.5	○	13.6	○	9.8
1928	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
1930	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.9
1931	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.8	○	10.0
1932	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.7	○	9.9
1934	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.5	○	10.0
1935	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.7	○	10.0
1936	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.9
1937	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
2002	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.8
2006	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
2008	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
2010	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.5	○	9.8
2011	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.9
2012	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)		堀場製作所 フクダ電子	11	16.5	11	16.5		13.4	○	9.9
3013	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所 フクダ電子	13.5	17.6	11.3	15.2		13.3	○	9.9
3018	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	13.5	17.6	11.2	15.2	○	13.7	○	10.0
3022	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	9.9
3048	ｵｷｼﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ		ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	10.0
3055	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
3056	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	11	15	11	15	○	13.8	○	10.0
3060	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	13.6	18.3	11.2	15.2	○	13.7	○	9.8
3907	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.9
3909	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	10.0
3910	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
4002	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.8
4039	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	14	18	12	16	○	13.6	○	9.9
4040	ｵｷｼﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ		ベックマン・コールター	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	10.0
4041	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	9.8
4902	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	14	18	12	16	○	13.5	○	9.8
5003	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	9.7
5005	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.8	○	9.9
5006	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.9
5010	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
5014	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	9.9
6008	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
6015	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		ベックマン・コールター	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	10.0
6026	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
7002	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.5	○	9.9
7007	AAO(ｱﾙｷﾙｱﾐﾝｵｷｻｲﾄﾞ)		シーメンスHCD	13.6	16.8	12	15.2	○	13.8	○	10.1
7011	ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ		シーメンスHCD	14	18	12	16	○	13.8		10.2
7025	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	14	18	12	16	○	13.7	○	9.8
7026	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.7	○	10.0
7901	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.1	17.5	11	15.1		14.0	○	10.1
7902	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.7	○	9.9
8004	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.7	16.8	11.6	14.8	○	13.6	○	9.8
8901	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	13.5	17.6	11.3	15.2	○	13.6	○	9.9
9047	ｵｷｼﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ		ベックマン・コールター						13.4	○	9.8

測定状況・測定データー覧表

項目 : Ht
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1001			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.1	○	28.7
1002			シスメックス	39	52	34	44	○	38.4	○	29.8
1004			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.2	○	30.0
1006			シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4		40.1		31.4
1010			シスメックス	35.7	51.5	34	45.5	○	37.4	○	28.7
1011	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	38.5	48.9	35.5	43.9	○	38.3	○	30.1
1012			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.3	○	29.9
1013			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.5	○	30.3
1015			シスメックス	40	50	35	45	○	38.5	○	29.9
1018			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.7	○	29.4
1021	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.3	○	30.0
1023			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.7	○	29.2
1024			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2		40.1		31.4
1028	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.6	○	30.5
1029			シスメックス	39	52	35	48	○	38.1	○	30.0
1031			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.3	○	29.7
1032			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.5	○	28.9
1033			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.4	○	29.7
1034			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.6	○	30.3
1035			シスメックス	40.2	51.5	33.6	44.6	○	39.2	○	29.6
1038								○	39.2	○	30.6
1039			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.8	○	30.0
1040			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.5	○	29.5
1044			シスメックス	39	52	35	48	○	37.7	○	29.1
1046			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.4	○	29.7
1049			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.5	○	30.1
1050			シスメックス	39	52	35	48	○	38.3	○	29.5
1051			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.5	○	29.5
1054			シスメックス	39	53	34	48	○	37.2	○	29.1
1055			シーメンスHCD	35.1	44.4	35.1	44.4	○	39.0	○	30.8
1056			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4		37.7		29.6
1057			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2		37.6		
1058			シーメンスHCD	42	53	37	47		41.4		32.4
1059			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	37.2	○	28.9
1060			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	37.9	○	29.4
1062			ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4	○	39.4		31.0
1069			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.3	○	30.1
1072			アボットジャパン	40	48	34	42	○	38.3	○	29.4
1073			シーメンスHCD	39	52	35	48		40.9		32.1
1074			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.4	○	30.0
1075			堀場製作所	40.7	50.1	35.1	44.4	○	39.1	○	29.0
1076			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.4	○	29.6
1079			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	37.6	○	29.7
1080	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		日本光電	39.8	51.8	33.4	44.9		30.1		40.6
1084			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.3	○	29.4
1088			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.4	○	30.0
1089			シスメックス	4.7	50.1	35.1	44.4	○	37.8	○	29.4
1090			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.1	○	30.3
1091			シスメックス	40	51.5	34.3	45.2	○	36.7	○	28.9
1094			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4		36.3	○	28.8
1097			日本光電	40.4	51.9	34.3	45.2		41.1	○	30.0
1099			堀場製作所 フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.7		28.4
1100								○	38.0		9.9
1102			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.7	○	29.5
1104			シスメックス					○	38.2	○	30.0
1105	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	37.4	○	29.3
1108			シスメックス	40	51.5	34.3	45.2	○	37.8	○	29.3
1112			シスメックス	40	50	35	45		36.3		34.8
1120			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	29.2
1121								○	37.0	○	29.0
1122			ベックマン・コールター	39.8	51.8	33.4	44.9		40.1	○	30.8
1123			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2		30.3		38.9
1124									40.2	○	29.4
1125									39.7	○	29.2
1126			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.9	○	29.9
1127			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.6	○	30.3
1128			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	30.3
1130			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.5	○	30.4
1133			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.2	○	29.3
1135			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	39.1	○	30.0
1136			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.7	○	30.1
1300			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	29.7
1301			シスメックス	39	52	34	45	○	38.6	○	29.9
1302			ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4	○	39.5	○	30.4
1305			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.0	○	29.2
1308			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.7	○	30.9
1310			シスメックス	40	47	40	47	○	36.9	○	29.0
1313			シスメックス	39	51.5	34	46	○	37.3	○	29.3
1315			シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4		39.8		31.0
1316			シスメックス	37.5	49	32	43	○	38.1	○	30.4
1317			日本光電	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.8	○	28.6
1325			アボットジャパン	40.7	50.1	35.1	44.4	○	39.9	○	30.9
1326			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2		39.7		31.4
1327			シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4		39.9		31.4
1329			ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4		40.9	○	31.7
1330			シーメンスHCD	34.3	51.9				40.3		31.9
1331			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.5	○	30.2

測定状況・測定データー覧表

項目 : Ht
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1334	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	40	50	35	47	○	37.0	○	29.0
1335			シスメックス	40	52	34	46	○	38.0	○	30.4
1336			シスメックス	36	50	35	45	○	38.2	○	30.0
1337			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.3	○	30.6
1339			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.8	○	29.8
1341			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.3	○	30.6
1343			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.1	○	29.0
1344			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	36.7	○	29.0
1346			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.6	○	29.5
1347			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.8	○	30.2
1348			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.9	○	29.6
1349			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.6	○	29.5
1350			シスメックス					○	38.9	○	30.2
1351			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.4	○	28.9
1352			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.5	○	29.1
1355			シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4	○	39.0	○	30.9
1356			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.5	○	29.1
1357			シスメックス	36	52	34	45	○	37.5	○	29.4
1358			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.4	○	29.3
1359			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.7	○	29.9
1360			シスメックス	40	52	33.5	45	○	37.5	○	29.0
1361			堀場製作所 フクダ電子	40.7	50.1	35.1	44.4		39.7	○	29.2
1362			シーメンスHCD	40	51.5	34.3	45.2		40.3		32.1
1365			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.5	○	30.2
1367			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.7	○	30.0
1368			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	29.9
1370			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	29.6
1371			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	36.8	○	28.7
1373			シスメックス	39	51	34	45	○	37.6	○	29.5
1374			堀場製作所 フクダ電子	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.5	○	28.5
1375			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.4	○	30.3
1382			アボットジャパン	40.7	50.1	35.1	44.4	○	39.5	○	30.1
1385			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.3	○	29.8
1390			シスメックス	38	50	35	45	○	37.3	○	29.1
1391			シスメックス	40	52	34	46	○	38.1	○	29.9
1393			日本光電	39.8	51.8	33.4	44.9		41.4	○	30.2
1394			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.9	○	30.6
1396	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		アボットジャパン	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.9	○	29.1
1400			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.6	○	29.6
1401			シーメンスHCD	40.7	50.1	35.1	44.4		40.1		31.6
1402			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.2	○	29.5
1403			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4		36.5	○	28.7
1404			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.4	○	30.2
1405			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.0	○	29.4
1407			堀場製作所 フクダ電子	35	50			○	37.8	○	28.6
1408			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	29.7
1410			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.6	○	29.5
1411			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.7	○	29.8
1413			堀場製作所	40.7	50.1	35.1	44.4		40.3	○	29.5
1415			堀場製作所 フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.0	○	28.7
1418			堀場製作所 フクダ電子	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.8		28.4
1419			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.4	○	30.5
1502			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4		37.3		29.1
1505			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.3	○	29.9
1506			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.9	○	30.3
1509			シスメックス	40	54	34	45	○	37.7	○	28.8
1511			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.0	○	29.2
1512			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.4	○	30.0
1513			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.5	○	29.7
1514			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.3	○	29.3
1515			シスメックス	40.4	51.1	35.6	45.4	○	37.0	○	29.0
1518			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.8	○	30.0
1519			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.6	○	30.1
1521			シスメックス	36	51	33	46	○	38.4	○	29.7
1523			堀場製作所	40.7	50.1	35.1	44.4		40.2	○	30.8
1525			堀場製作所 フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.1	○	28.5
1528			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	30.3
1529			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.0	○	29.9
1530			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	29.8
1531			シスメックス	40	48	34	42	○	37.8	○	29.8
1532			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.8	○	29.5
1533			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.5	○	29.5
1534			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4		36.6		28.5
1538			堀場製作所	40.7	50.1	35.1	44.4		41.0	○	30.0
1540			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.1	○	30.0
1541			シスメックス	40	48	34	42	○	37.2	○	29.6
1542			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.2	○	29.4
1543			シスメックス	39	52	35	45	○	38.6	○	30.2
1546	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所 フクダ電子					○	38.3		28.6
1548	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.5	○	29.4
1549			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	39.1	○	30.1
1550			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2		36.5	○	28.8
1552			堀場製作所 フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9		40.4	○	30.7
1554			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.2	○	28.9
1555				39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.2	○	29.2
1557			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.7	○	29.8
1558			シスメックス	36	48	34	43	○	37.5	○	29.6

測定状況・測定データー覧表

項目 : Ht
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1559			堀場製作所	40.7	50.1	39.1	44.4		40.8	○	30.0
1560			堀場製作所 フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.5		28.0
1561			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.3	○	29.6
1562			シスメックス	40.7	50.1	33.4	44.9	○	37.8	○	29.5
1563			シスメックス	39.7	52.4	34.8	45	○	37.5	○	29.8
1564			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.5	○	29.9
1565								○	37.5	○	29.1
1574			シスメックス					○	38.1	○	30.1
1901			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.3	○	30.0
1902			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.7	○	30.5
1903			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.9	○	30.0
1909			シスメックス	39	52	35	45	○	38.0	○	29.7
1911			シーメンスHCD	40	51.5	34.3	45.2	○	37.5	○	29.5
1916			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.2	○	30.1
1917	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.1	○	30.2
1920			シスメックス	39	52	35	45	○	38.7	○	30.5
1922			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.8	○	30.1
1923			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.2	○	29.8
1925			堀場製作所	39.8	51.8	33.4	44.9		40.2	○	30.6
1926			シスメックス	40	50	33	45	○	37.4	○	29.4
1928			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.1	○	29.3
1930			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.7	○	29.6
1931			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.2	○	29.6
1932			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.2	○	29.9
1934			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.1	○	29.1
1935			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	38.0	○	30.0
1936			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.3	○	30.0
1937			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.3	○	29.4
2002			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.7	○	30.5
2006			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.9	○	30.2
2008			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	29.6
2010			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9		36.6	○	28.8
2011			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.0	○	30.1
2012			堀場製作所 フクダ電子	35	50	35	50	○	37.2	○	28.6
3013			堀場製作所 フクダ電子	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.8	○	29.2
3018			シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	37.3	○	29.4
3022			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.8	○	30.1
3048			ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4		40.7		31.3
3055			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.2	○	29.8
3056			シスメックス	34	45	34	45	○	37.9	○	30.0
3060	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	40.4	51.9	34.3	45.2	○	37.7	○	29.4
3907			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.6	○	29.1
3909			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.1	○	30.1
3910			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	37.8	○	30.0
4002			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.2	○	30.1
4039			シスメックス	38	50	34	46	○	37.7	○	29.5
4040			ベックマン・コールター	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.1	○	29.8
4041			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.5	○	29.5
4902			シスメックス	39	52	35	48	○	38.2	○	30.2
5003			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.1	○	29.7
5005			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.4	○	30.7
5006			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.7		31.0
5010			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.2	○	30.1
5014			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	29.5
6008			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	37.7	○	29.7
6015			ベックマン・コールター	40.7	50.1	35.1	44.4		40.1	○	30.9
6026			シスメックス	41	50	35	44	○	37.3	○	29.4
7002			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.0	○	30.4
7007			シーメンスHCD	40	48	34	44		39.9		32.3
7011			シーメンスHCD	39	52	35	48	○	38.9	○	30.9
7025			シスメックス	40	50	36	45	○	38.5	○	30.0
7026			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.1	○	30.4
7901			シスメックス	39	52	33	46	○	38.8	○	30.7
7902			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.2	○	30.1
8004			シスメックス	40.7	50.1	35.1	44.4	○	38.5	○	29.9
8901			シスメックス	39.8	51.8	33.4	44.9	○	38.2	○	29.8
9047			ベックマン・コールター						40.1	○	30.7

測定状況・測定データー覧表

項目 ： MCV
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1001			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.5	○	90.0
1002			シスメックス	87	103	87	99	○	89.4	○	89.6
1004			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.7	○	92.0
1006			シーメンスHCD	83.6	98.2			○	94.9	○	96.1
1010			シスメックス	82.7	101.1	82.7	101.1	○	87.8		87.8
1011	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	86	101	85	99	○	90.6	○	90.6
1012			シスメックス					○	89.1	○	90.0
1013			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.7	○	90.2
1015			シスメックス	83	100	83	100	○	90.6	○	90.3
1018			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.4	○	89.3
1021	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	83	101	80	101	○	91.4	○	92.0
1023			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.9	○	89.3
1024			シスメックス	83	101	80	101	○	92.4		94.3
1028	SLS(ラウリル硫酸ナトリウム)		シスメックス	83.6	98.2			○	91.9	○	93.8
1029			シスメックス	85	105	85	105	○	89.7	○	90.8
1031			シスメックス	83.6	98.2			○	90.3	○	90.4
1032			シスメックス	82.7	101.8	79	100	○	89.5	○	89.5
1033			シスメックス	83	101	80	101	○	90.6	○	91.1
1034			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	89.3	○	91.3
1035			シスメックス	83	101	83	101	○	89.9	○	90.8
1038								○	91.6	○	92.2
1039			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.6	○	92.0
1040			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.4	○	89.4
1044			シスメックス	83	93			○	87.7	○	88.4
1046			シスメックス	80	100	80	100	○	88.9	○	89.7
1049			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	90.2	○	90.9
1050			シスメックス	89	99	89	99	○	89.5	○	90.8
1051			シスメックス	82.7	101.8	79	100	○	89.7	○	90.2
1054			シスメックス	82	100	82	100	○	88.6	○	88.7
1055			シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.9	○	94.6
1056			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.0	○	90.2
1057			シスメックス	83	101	80	101	○	88.5		
1058			シーメンスHCD	87	102	87	102	○	96.9	○	97.2
1059			シスメックス	83	101	80	101	○	90.3	○	92.0
1060			シスメックス					○	89.8	○	90.2
1062			ベックマン・コールター	83.6	98.2	83.6	98.2		95.5	○	94.2
1069			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	91.4	○	92.6
1072			アボットジャパン	85	100	85	100	○	91.2	○	92.6
1073			シーメンスHCD	83	101	79	99	○	95.3	○	96.8
1074			シスメックス	83	101	80	101	○	90.1	○	91.7
1075			堀場製作所	83.6	98.2	83.6	98.2		97.0		95.0
1076			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	89.5	○	90.2
1079			シスメックス	83	101	80	101	○	88.9	○	89.7
1080	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		日本光電	82.7	101.6	79	100	○	91.2		95.5
1084			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	87.1	○	88.6
1088			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.2	○	92.0
1089			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.7	○	91.0
1090			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.0	○	92.0
1091			シスメックス	85	102	84	102	○	89.3	○	91.7
1094			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	87.7	○	89.2
1097			日本光電	83	101	80	101		96.7	○	91.2
1099			堀場製作所 フクダ電子	82.7	101.6	79	100		97.0	○	92.3
1100									96.0	○	92.0
1102			シスメックス	83	100	83	100	○	89.3	○	89.7
1104			シスメックス					○	89.3	○	90.1
1105	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	83	101	80	101	○	87.8	○	88.7
1108			シスメックス	85	102	84	102	○	89.2	○	89.9
1112			シスメックス	83	93	83	93	○	89.2	○	90.6
1120			シスメックス	83.6	98.2			○	90.6	○	89.8
1121								○	88.4	○	89.4
1122			ベックマン・コールター	82.7	101.6	79	100		95.2		94.5
1123			シスメックス	85	105	85	105	○	91.0	○	90.2
1124									94.4	○	90.2
1125									94.6	○	90.6
1126			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	89.7	○	91.4
1127			シスメックス	83	101	80	101	○	90.0	○	91.5
1128			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.8	○	92.9
1130			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.3	○	91.8
1133			シスメックス	83	102	79	100	○	90.3	○	92.1
1135			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	89.9	○	90.6
1136			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.8	○	91.8
1300			シスメックス	83.6	98.2			○	89.8	○	92.0
1301			シスメックス	85	103	85	103	○	90.4	○	91.7
1302			ベックマン・コールター	83.6	98.2	83.6	98.2		95.3	○	93.5
1305			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.5	○	90.4
1308			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.8		94.4
1310			シスメックス	83	93	83	93	○	88.1	○	89.8
1313			シスメックス	83	102	83	102	○	88.2	○	88.8
1315			シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	94.4	○	95.5
1316			シスメックス	86	100	84	100	○	90.1	○	93.3
1317			日本光電	83	101	80	101		93.9	○	89.7
1325			アボットジャパン	83.6	98.2				93.9	○	93.6
1326			シスメックス	83	101	80	101	○	91.3	○	92.6
1327			シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	94.0	○	95.4
1329			ベックマン・コールター	83.6	98.2	83.6	98.2		98.5		97.4
1330			シーメンスHCD	86	102			○	93.2	○	96.5
1331			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.2	○	90.2

測定状況・測定データー覧表

項目 ： MCV
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1334			シスメックス	89	99	89	99	○	87.9	○	90.1
1335			シスメックス	83	104	80	103	○	91.8	○	93.0
1336			シスメックス	84	99	84	93	○	89.5	○	90.6
1337			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.8	○	94.2
1339			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.0	○	92.3
1341			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.1	○	93.9
1343			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.0	○	90.0
1344			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.5	○	90.9
1346			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	90.0	○	91.0
1347			シスメックス	83.6	98.2			○	90.7	○	91.5
1348			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.5	○	90.0
1349			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.5	○	91.3
1350			シスメックス					○	90.5	○	90.4
1351			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.8	○	89.8
1352			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.1	○	90.4
1355			シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	93.9	○	93.5
1356			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.7	○	89.5
1357			シスメックス	85.6	96	82	95	○	90.6	○	92.2
1358			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.0	○	89.9
1359			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.5	○	90.9
1360			シスメックス	80	100	80	100	○	90.2	○	92.1
1361			堀場製作所 フクダ電子	83.6	98.2				94.7	○	91.4
1362			シーメンスHCD	85	102	84	102	○	94.8	○	96.1
1365			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.9	○	92.6
1367			シスメックス	83.6	98.2			○	89.6	○	90.1
1368			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.8	○	90.2
1370			シスメックス	83.6	98.2	83.6	89.2	○	90.5	○	91.4
1371			シスメックス	83.6	98.2			○	90.2	○	91.1
1373			シスメックス	84	101	79	101	○	89.3	○	90.2
1374			堀場製作所 フクダ電子	83	101	80	101		95.1	○	91.4
1375			シスメックス	83	101	80	101	○	92.0	○	92.0
1382			アボットジャパン	83.6	98.2			○	93.4		94.5
1385			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.7	○	89.2
1390			シスメックス	85	100	85	100	○	89.0	○	92.0
1391			シスメックス	82	103	82	103	○	89.9	○	92.6
1393			日本光電	82.7	101.6	79	100		96.5	○	92.6
1394			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.4	○	92.8
1396	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		アボットジャパン	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.2	○	89.7
1400			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.6	○	91.6
1401			シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	96.4	○	97.5
1402			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.4	○	90.8
1403			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.4	○	89.1
1404			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.8	○	91.5
1405			シスメックス	83	101	80	101	○	89.4	○	90.7
1407			堀場製作所 フクダ電子	80	97				93.6	○	90.4
1408			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.7	○	92.0
1410			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.7	○	90.8
1411			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.8	○	89.8
1413			堀場製作所	83.6	98.2	83.6	98.2		97.0	○	94.0
1415			堀場製作所 フクダ電子	82.7	101.6	79	100		96.0	○	92.3
1418			堀場製作所 フクダ電子	83.6	98.2	83.6	98.2		93.8	○	90.2
1419			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.3	○	91.6
1502			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.1	○	91.2
1505			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.0	○	91.4
1506			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.8	○	92.7
1509			シスメックス	80	100			○	90.0	○	90.9
1511			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.2	○	89.6
1512			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.0	○	91.7
1513			シスメックス	83.6	98.2			○	90.6	○	90.8
1514			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.2	○	90.7
1515			シスメックス	85.6	102.5	85	101	○	90.2	○	91.3
1518			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	92.0	○	93.5
1519			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.8	○	91.8
1521			シスメックス	89	99	89	99	○	91.6	○	92.8
1523			堀場製作所	83.6	98.2				97.3	○	93.8
1525			堀場製作所 フクダ電子	82.7	101.6	79	100	○	91.1		88.1
1528			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.8	○	91.5
1529			シスメックス	83	101	80	101	○	90.4	○	91.6
1530			シスメックス	83.6	98.2			○	91.8	○	93.4
1531			シスメックス	84	100	84	100	○	89.6	○	91.4
1532			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.2	○	89.8
1533			シスメックス	83.6	98.2			○	88.4	○	89.9
1534			シスメックス	83.6	98.2				86.5		87.5
1538			堀場製作所	83.6	98.2				97.0	○	93.0
1540			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.3	○	91.5
1541			シスメックス	85	101	84	100	○	87.7	○	90.1
1542			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.2	○	91.9
1543			シスメックス	85	100	84	98	○	89.6	○	92.1
1546	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所 フクダ電子						94.4	○	89.8
1548	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.7	○	90.7
1549			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	91.8	○	93.2
1550			シスメックス	83	101	80	101	○	87.1	○	89.2
1552			堀場製作所 フクダ電子	82.7	101.6	79	100	○	93.4	○	90.4
1554			シスメックス					○	87.5		87.6
1555				82.7	101.6	79	100	○	89.0	○	89.8
1557			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	90.2	○	92.5
1558			シスメックス	80	100	80	100	○	88.4	○	90.0

測定状況・測定データー覧表

項目 ： MCV
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1559			堀場製作所	83.6	98.2	83.6	98.2		97.0	○	93.0
1560			堀場製作所 フクダ電子	82.7	101.6	79	100	○	92.7	○	89.0
1561			シスメックス	83.6	98.2			○	91.2	○	92.5
1562			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.1		88.1
1563			シスメックス	85	102	85	102	○	89.7	○	90.3
1564			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.0	○	90.9
1565								○	90.1	○	90.8
1574			シスメックス					○	89.2	○	89.3
1901			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	90.1	○	92.6
1902			シスメックス	83	101	80	101	○	92.1	○	93.6
1903			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	89.8	○	92.0
1909			シスメックス	85	100	84	98	○	90.0	○	90.1
1911			シーメンスHCD	85	102	84	102		89.6		90.3
1916			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.1	○	93.5
1917	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	90.5	○	92.9
1920			シスメックス	85	100	84	98	○	92.1	○	92.4
1922			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	90.4	○	92.0
1923			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	91.0	○	91.4
1925			堀場製作所	83	102	79	100		96.0	○	92.0
1926			シスメックス	88	100	88	100	○	88.6	○	89.9
1928			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	88.3	○	90.7
1930			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	88.9	○	90.2
1931			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	89.3	○	90.5
1932			シスメックス	83	101	80	101	○	90.7	○	91.4
1934			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	88.3	○	89.3
1935			シスメックス	83	101	80	101	○	90.9	○	92.0
1936			シスメックス	80	101	80	101	○	89.3	○	90.4
1937			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.2	○	90.2
2002			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.5	○	91.9
2006			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.1	○	92.1
2008			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.1	○	92.4
2010			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	88.8	○	90.6
2011			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	90.0	○	91.5
2012			堀場製作所 フクダ電子	80	97	80	97	○	92.2	○	91.4
3013			堀場製作所 フクダ電子	82.7	101.6	79	100	○	93.4	○	90.8
3018			シスメックス	83	101	80	101	○	89.2	○	90.5
3022			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.6	○	90.1
3048			ベックマン・コールター	83.6	98.2	83.6	98.2		95.5		94.3
3055			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.0	○	90.7
3056			シスメックス	84	102	84	102	○	89.0	○	91.2
3060	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	83	101	80	101	○	89.9	○	90.7
3907			シスメックス	80	101	80	101	○	89.7	○	89.8
3909			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	89.9	○	91.5
3910			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	89.6	○	91.2
4002			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	89.3	○	92.0
4039			シスメックス	85	100	85	100	○	90.3	○	92.6
4040			ベックマン・コールター	82.4	101.6	79	100	○	90.8	○	90.8
4041			シスメックス	83.6	98.2	27.5	33.2	○	90.6	○	92.2
4902			シスメックス	80	100			○	92.5		95.3
5003			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.1	○	92.0
5005			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.2	○	92.9
5006			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.9		95.1
5010			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.4	○	90.9
5014			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.3	○	88.5
6008			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.8	○	93.1
6015			ベックマン・コールター	83.6	98.2				95.6		94.8
6026			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	88.8	○	91.3
7002			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.3	○	92.7
7007			シーメンスHCD	78	101	78	101	○	92.5	○	95.5
7011			シーメンスHCD	83.6	98.2	83.6	98.2	○	91.0	○	92.0
7025			シスメックス	83	102	83	102	○	90.4	○	92.2
7026			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.9		94.4
7901			シスメックス	82	101	82	101	○	90.2	○	91.4
7902			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	89.9	○	91.2
8004			シスメックス	83.6	98.2	83.6	98.2	○	90.3	○	90.7
8901			シスメックス	82.7	101.6	79	100	○	90.1	○	90.6
9047			ベックマン・コールター						95.8		95.0

測定状況・測定データー覧表

項目 : MCH
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08	試料34
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1001			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	31.3
1002			シスメックス	29	35	28	34	31.9	29.6
1004			シスメックス	27.5	33.2	37.5	33.2	32.1	30.1
1006			シーメンスHCD	27.5	33.2			32.7	31.0
1010			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	31.9	30.0
1011	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	28	34	27	33	32.6	29.6
1012			シスメックス					31.8	29.5
1013			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.3	30.1
1015			シスメックス	28	34	28	34	32.0	29.9
1018			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	30.4
1021	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.7	30.4
1023			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.8	30.0
1024			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.5	30.3
1028	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	27.5	33.2			32.6	30.5
1029			シスメックス	28	35	28	35	32.2	29.9
1031			シスメックス	27.5	33.2			32.3	29.8
1032			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.7	30.7
1033			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.5	30.7
1034			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.0	30.2
1035			シスメックス	27	32	27	32	33.3	30.7
1038								31.5	29.5
1039			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.7
1040			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.2	30.0
1044			シスメックス	27	32			32.1	30.1
1046			シスメックス	27	32	27	32	31.7	30.2
1049			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	31.9	29.9
1050			シスメックス	28	35	28	35	32.0	30.2
1051			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.3	30.0
1054			シスメックス	28	35	28	35	32.1	29.9
1055			シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	30.3
1056			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	30.2
1057			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.7	
1058			シーメンスHCD	28	34	28	34	32.8	30.6
1059			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.5	30.6
1060			シスメックス					32.4	30.5
1062			ベックマン・コールター	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.8
1069			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.2	29.5
1072			アボットジャパン	28	33	28	33	32.7	31.4
1073			シーメンスHCD	28.1	34.5	26.3	33.6	32.2	30.4
1074			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.2	30.3
1075			堀場製作所	27.5	33.2	27.5	33.2	33.2	31.5
1076			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.8	30.2
1079			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.1	30.2
1080	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		日本光電	28	34.6	26.3	34.3	29.7	32.0
1084			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.2	30.1
1088			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.3	30.4
1089			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.7	31.1
1090			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	30.3
1091			シスメックス	28	35	27	34	32.6	30.8
1094			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.3
1097			日本光電	28.2	34.7	26.4	34.3	32.5	30.4
1099			堀場製作所 フクダ電子	28	34.6	26.3	34.3	33.3	31.5
1100								33.8	30.5
1102			シスメックス	28	34	28	34	32.5	29.8
1104			シスメックス					32.0	30.0
1105	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.4	30.5
1108			シスメックス	28	35	27	34	31.8	30.1
1112			シスメックス	27	32	27	32	32.4	30.2
1120			シスメックス	27.5	33.2			32.6	30.5
1121								32.7	30.5
1122			ベックマン・コールター	28	34.6	26.3	34.3	32.1	30.0
1123			シスメックス	28	35	28	35	28.8	31.1
1124								32.4	31.0
1125								32.3	30.6
1126			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	31.6	29.7
1127			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.2	30.2
1128			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.4
1130			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.0	29.9
1133			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	33.3	31.1
1135			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.1	29.9
1136			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.4	30.2
1300			シスメックス	27.5	33.2			32.2	30.3
1301			シスメックス	27	36	27	36	31.9	30.1
1302			ベックマン・コールター	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.4
1305			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	30.7
1308			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.0	30.2
1310			シスメックス	27	33	27	33	32.2	30.3
1313			シスメックス	27	34.5	27	34.5	31.9	29.7
1315			シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2	32.8	31.1
1316			シスメックス	37.5	36.8	26.1	35.5	32.2	30.1
1317			日本光電	28.2	34.7	26.4	34.3	32.7	30.6
1325			アボットジャパン	27.5	33.2			32.3	30.6
1326			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.9	29.5
1327			シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2	31.7	30.1
1329			ベックマン・コールター	27.5	33.2	27.5	33.2	33.1	31.0
1330			シーメンスHCD	27	32			32.2	30.5
1331			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.8	29.7

測定状況・測定データー覧表

項目 ： MCH
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08	試料34
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1334			シスメックス	29	35	29	35	32.5	30.7
1335			シスメックス	28	36	26	35	33.1	30.4
1336			シスメックス	30	35	28	33	32.3	29.9
1337			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.7	30.5
1339			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	31.3
1341			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	30.7
1343			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.8	30.6
1344			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.7	30.4
1346			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.5	30.2
1347			シスメックス	27.5	33.2			32.0	30.1
1348			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.3	29.9
1349			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.4	30.7
1350			シスメックス					32.1	29.9
1351			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	30.7
1352			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.2	30.7
1355			シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2	33.1	30.5
1356			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.4	30.5
1357			シスメックス	29	36	28	35	32.6	30.7
1358			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.4	30.4
1359			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.8	30.1
1360			シスメックス	28	32	28	32	33.0	30.8
1361			堀場製作所 フクダ電子	27.5	33.2			32.3	30.7
1362			シーメンスHCD	28	35	27	34	32.2	29.9
1365			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.1	30.1
1367			シスメックス	27.5	33.2			32.3	30.1
1368			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.7	30.1
1370			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.9
1371			シスメックス	27.5	33.2			33.1	31.1
1373			シスメックス	27.8	34	27.8	34	32.5	30.0
1374			堀場製作所 フクダ電子	28.2	34.7	26.4	34.3	33.6	31.4
1375			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	33.0	30.5
1382			アボットジャパン	27.5	33.2			32.6	31.2
1385			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.9	30.2
1390			シスメックス	27	33	27	33	32.7	30.9
1391			シスメックス	27	35	27	35	32.1	30.3
1393			日本光電	28	34.6	26.3	34.3	31.7	30.1
1394			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.0	30.1
1396	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		アボットジャパン	27.5	33.3	27.5	33.3	32.4	30.8
1400			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.3	30.3
1401			シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2	32.7	30.9
1402			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.2
1403			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.7
1404			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.2	29.7
1405			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	31.8	30.2
1407			堀場製作所 フクダ電子	26.5	33.5			33.0	31.1
1408			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.7	31.0
1410			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.5
1411			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.8	29.5
1413			堀場製作所	27.5	33.2	27.5	33.2	33.2	30.9
1415			堀場製作所 フクダ電子	28	34.6	26.3	34.3	33.1	31.2
1418			堀場製作所 フクダ電子	27.5	33.2	27.5	33.2	32.8	31.2
1419			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.1	30.0
1502			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.6	30.4
1505			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.3	30.0
1506			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.7	30.0
1509			シスメックス	27	34			32.2	30.6
1511			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.9
1512			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	30.0
1513			シスメックス	27.5	33.2			32.0	30.0
1514			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	30.3
1515			シスメックス	28.2	34.4	26.8	33.2	33.2	31.0
1518			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	33.3	30.8
1519			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.0	30.2
1521			シスメックス	29	35	29	35	32.9	30.6
1523			堀場製作所	27.5	33.2			33.6	30.8
1525			堀場製作所 フクダ電子	28	34.6	26.3	34.3	31.9	30.2
1528			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.2	29.6
1529			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.1	29.8
1530			シスメックス	27.5	33.2			32.6	30.4
1531			シスメックス	27	33	27	33	32.7	30.4
1532			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.8	29.9
1533			シスメックス	27.5	33.2			32.3	30.5
1534			シスメックス	27.5	33.2			32.0	29.8
1538			堀場製作所	27.5	33.2			33.0	31.0
1540			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.2	30.2
1541			シスメックス	26	32			32.8	30.5
1542			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.9
1543			シスメックス	28	34	28	34	32.5	30.5
1546	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所 フクダ電子					33.1	31.1
1548	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	33.0	30.9
1549			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.6	30.3
1550			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.7	30.7
1552			堀場製作所 フクダ電子	28	34.6	26.3	34.3	32.6	30.8
1554			シスメックス					32.0	30.0
1555				28	34.6	26.3	34.3	32.5	30.5
1557			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.8	30.7
1558			シスメックス	28	36	28	36	32.3	30.4

測定状況・測定データー覧表

項目 : MCH
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08	試料34
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1559			堀場製作所	27.5	33.2	27.5	33.2	32.9	30.3
1560			堀場製作所 フクダ電子	28	34.6	26.3	34.3	34.2	32.4
1561			シスメックス	27.5	33.2			31.9	30.1
1562			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.9	29.6
1563			シスメックス	28	34	28	34	32.5	30.0
1564			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.2	30.1
1565								32.4	30.6
1574			シスメックス					32.1	28.8
1901			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.0	30.2
1902			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.6	30.1
1903			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.5	30.4
1909			シスメックス	28	34	28	34	32.2	29.7
1911			シーメンスHCD	28	35	27	34	32.3	30.0
1916			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.1	30.4
1917	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.5	30.5
1920			シスメックス	28	34	28	34	32.4	29.7
1922			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.8	30.3
1923			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.4	30.4
1925			堀場製作所	28	34.6	26.3	34.3	32.4	29.6
1926			シスメックス	29	35	29	35	32.2	30.0
1928			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.6	30.7
1930			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.1	30.2
1931			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.2	30.6
1932			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.5	30.3
1934			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.1	30.7
1935			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.8	30.7
1936			シスメックス	27	34	27	34	31.7	29.8
1937			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.2	30.1
2002			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.4	29.5
2006			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.7	29.9
2008			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	33.0	30.9
2010			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.8	30.8
2011			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.2	30.1
2012			堀場製作所 フクダ電子	26.5	33.5	26.5	33.5	33.3	31.5
3013			堀場製作所 フクダ電子	28	34.6	26.3	34.3	32.1	30.8
3018			シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.8	30.7
3022			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.9	29.6
3048			ベックマン・コールター	27.5	33.2	27.5	33.2	32.4	30.2
3055			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.3	30.0
3056			シスメックス	29	35	29	35	32.4	30.4
3060	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	28.2	34.7	26.4	34.3	32.6	30.4
3907			シスメックス	27	34	27	34	32.5	30.6
3909			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.3	30.4
3910			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.5	30.1
4002			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.0	30.0
4039			シスメックス	29	35	29	35	32.7	30.9
4040			ベックマン・コールター	28	34.6	26.3	34.3	32.6	30.6
4041			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	33.3	30.6
4902			シスメックス	29	35			32.7	30.9
5003			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.3	30.0
5005			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.5	29.9
5006			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.3	30.4
5010			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.7	29.9
5014			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.8	29.6
6008			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.8	30.7
6015			ベックマン・コールター	27.5	33.2			32.2	30.8
6026			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.4	30.4
7002			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.1	30.2
7007			シーメンスHCD	27	36	27	36	34.5	29.9
7011			シーメンスHCD	27.5	33.2	27.5	33.2	32.3	30.3
7025			シスメックス	27	34	27	34	32.2	30.0
7026			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	32.7	31.1
7901			シスメックス	27	34	27	34	32.6	30.1
7902			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.2	30.0
8004			シスメックス	27.5	33.2	27.5	33.2	31.9	29.7
8901			シスメックス	28	34.6	26.3	34.3	32.1	30.1
9047			ベックマン・コールター					32.0	30.2

測定状況・測定データー覧表

項目 ： MCHC
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08	試料34
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1001			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	37.2	34.8
1002			シスメックス	33	36	33	36	35.7	33.0
1004			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.3	32.7
1006			シーメンスHCD	31.7	35.3			34.5	32.2
1010			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.4	34.1
1011	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	32	35	31	34.5	35.9	32.8
1012			シスメックス					35.6	32.8
1013			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.4	33.3
1015			シスメックス	32	36	32	36	35.3	33.1
1018			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.3	34.0
1021	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	35.8	33.0
1023			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.8	33.6
1024			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	35.2	32.2
1028	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	31.7	35.3			35.5	32.5
1029			シスメックス	30	36	30	36	35.9	33.0
1031			シスメックス	31.7	35.3			35.8	33.0
1032			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.5	34.3
1033			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	35.9	33.7
1034			シスメックス	31.8	36.6	30.7	36.6	35.7	33.1
1035			シスメックス	32	36	32	36	37.0	33.8
1038								34.4	32.0
1039			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.2	33.3
1040			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.6	33.6
1044			シスメックス	32	36			36.6	34.0
1046			シスメックス	31	36	31	36	35.7	33.7
1049			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.3	32.9
1050			シスメックス	30	36	30	36	35.8	33.2
1051			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.0	33.2
1054			シスメックス	31	36	31	36	36.3	33.7
1055			シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3	35.0	32.0
1056			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.1	33.4
1057			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	37.0	
1058			シーメンスHCD	30.2	35.1	30.2	35.1	33.8	31.5
1059			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	36.0	33.2
1060			シスメックス					36.0	33.7
1062			ベックマン・コールター	31.7	35.3	31.7	35.3	34.4	32.7
1069			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.2	31.9
1072			アボットジャパン	31	35	31	35	35.8	33.9
1073			シーメンスHCD	31.8	36.4	31.1	36.2	33.7	31.4
1074			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	35.7	33.0
1075			堀場製作所	31.7	35.3	31.7	35.3	34.2	33.3
1076			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.6	33.4
1079			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	36.2	33.7
1080	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		日本光電	31.6	36.6	30.7	36.6	32.6	33.5
1084			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	37.0	34.0
1088			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.4	33.0
1089			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.5	34.1
1090			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.0	32.7
1091			シスメックス	31	36	31	36	36.5	33.6
1094			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	37.5	34.0
1097			日本光電	31.8	36.4	31.3	36.1	33.6	33.3
1099			堀場製作所 フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6	34.3	34.1
1100								35.4	33.1
1102			シスメックス	32	36	32	36	36.3	33.2
1104			シスメックス					35.9	33.3
1105	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	36.8	34.4
1108			シスメックス	31	36	31	36	35.7	33.4
1112			シスメックス	32	36	32	36	36.4	33.3
1120			シスメックス	31.7	35.3			36.0	34.0
1121								37.0	34.1
1122			ベックマン・コールター	31.6	36.6	30.7	36.6	33.7	31.7
1123			シスメックス	30	36	30	36	31.7	34.4
1124								34.3	34.4
1125								34.1	33.8
1126			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.3	32.4
1127			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	35.8	33.0
1128			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.6	32.7
1130			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.8	32.6
1133			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.8	33.8
1135			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.7	33.1
1136			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.1	32.9
1300			シスメックス	31.7	35.3			35.8	33.0
1301			シスメックス	31	36	31	36	35.2	32.8
1302			ベックマン・コールター	31.7	35.3	31.7	35.3	34.6	32.5
1305			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.8	33.9
1308			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	34.9	31.9
1310			シスメックス	32	36	32	36	36.6	33.8
1313			シスメックス	31	35.5	31	35.5	36.2	33.4
1315			シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3	34.8	32.6
1316			シスメックス	31.3	36	29.7	36.2	35.7	32.2
1317			日本光電	31.8	36.4	31.3	36.1	34.8	34.6
1325			アボットジャパン	31.7	35.3			34.4	32.7
1326			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	36.0	31.8
1327			シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3	33.8	31.5
1329			ベックマン・コールター	31.7	35.3	31.7	35.3	33.6	31.8
1330			シーメンスHCD	30	36			34.6	31.6
1331			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.6	32.9

測定状況・測定データー覧表

項目 ： MCHC
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08	試料34
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1334			シスメックス	31	35	31	35	37.0	34.1
1335			シスメックス	31	36	31	36	36.1	32.6
1336			シスメックス	32	36			36.1	33.0
1337			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.0	32.4
1339			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.5	33.9
1341			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.0	32.7
1343			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.8	34.1
1344			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.5	33.4
1346			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.2	33.2
1347			シスメックス	31.7	35.3			35.3	32.9
1348			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.0	33.3
1349			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.2	33.6
1350			シスメックス					35.5	33.1
1351			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.6	34.3
1352			シスメックス	31.7	35.7	31.7	35.3	36.0	34.0
1355			シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3	35.3	32.7
1356			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.5	34.0
1357			シスメックス	29	36	29	36	36.0	33.3
1358			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.4	33.8
1359			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.6	33.1
1360			シスメックス	31	35	31	35	36.5	33.8
1361			堀場製作所 フクダ電子	31.7	35.3			34.1	33.6
1362			シーメンスHCD	31	36	31	36	34.0	31.2
1365			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.3	32.5
1367			シスメックス	31.7	35.2			36.1	33.4
1368			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.4	33.5
1370			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.3	33.8
1371			シスメックス	31.7	35.3			36.7	34.1
1373			シスメックス	31.5	36	31.5	36	36.4	33.2
1374			堀場製作所 フクダ電子	31.8	36.4	31.3	36.1	35.3	34.4
1375			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	36.1	33.1
1382			アボットジャパン	31.7	35.3			34.9	33.1
1385			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.0	33.9
1390			シスメックス	31	36	31	36	36.7	33.7
1391			シスメックス	31	36	31	36	35.7	32.8
1393			日本光電	31.6	36.6	30.7	36.6	32.9	32.5
1394			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.0	32.5
1396	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		アボットジャパン	31.7	35.3	31.7	35.3	36.7	34.4
1400			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.6	33.1
1401			シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3	33.9	31.6
1402			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.8	33.2
1403			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	37.3	34.5
1404			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.4	32.5
1405			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	35.5	33.3
1407			堀場製作所 フクダ電子	31.5	35			35.2	34.4
1408			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.1	33.7
1410			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.7	33.6
1411			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.4	32.9
1413			堀場製作所	31.7	35.3	31.7	35.3	34.2	33.0
1415			堀場製作所 フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6	34.5	33.8
1418			堀場製作所 フクダ電子	31.7	35.3	31.7	35.3	34.9	34.6
1419			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.9	32.8
1502			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.2	33.3
1505			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.5	32.8
1506			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.4	32.3
1509			シスメックス	31	36			35.8	33.7
1511			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	37.3	34.4
1512			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.7	32.7
1513			シスメックス	31.7	35.3			35.3	33.0
1514			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.5	33.4
1515			シスメックス	31.8	34.8	30.7	34	36.8	34.0
1518			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.2	33.0
1519			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.2	32.9
1521			シスメックス	31	36	31	36	35.9	33.0
1523			堀場製作所	31.7	35.3			34.5	32.8
1525			堀場製作所 フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6	35.0	34.3
1528			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.8	32.3
1529			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	35.6	32.5
1530			シスメックス	31.7	35.3			35.5	32.6
1531			シスメックス	32	36	32	36	36.5	33.2
1532			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.4	33.2
1533			シスメックス	31.7	35.3			36.5	33.9
1534			シスメックス	31.7	35.3			37.0	34.0
1538			堀場製作所	31.7	35.3			34.0	33.0
1540			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.7	33.0
1541			シスメックス	32	36			37.4	33.8
1542			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.8	33.7
1543			シスメックス	31	36	31	36	36.3	33.1
1546	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所 フクダ電子					35.0	34.6
1548	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.8	34.0
1549			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.5	32.6
1550			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	37.5	34.4
1552			堀場製作所 フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6	34.9	34.1
1554			シスメックス					36.6	34.3
1555				31.6	36.6	30.7	36.6	36.6	33.9
1557			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.3	33.2
1558			シスメックス	28	35	28	35	36.5	33.8

測定状況・測定データー覧表

項目 : MCHC
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08	試料34
				下限	上限	下限	上限	測定値	測定値
1559			堀場製作所	31.7	35.3	31.7	35.3	34.2	32.7
1560			堀場製作所 フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6	36.9	36.5
1561			シスメックス	31.7	35.3			35.0	32.8
1562			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.2	33.6
1563			シスメックス	30.2	35.1	30.2	35.1	36.3	33.2
1564			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.8	33.1
1565								35.9	33.7
1574			シスメックス					36.0	32.2
1901			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.5	32.7
1902			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	35.4	32.1
1903			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.1	33.0
1909			シスメックス	31	36	31	36	35.7	32.9
1911			シーメンスHCD	31	36	31	36	35.6	33.2
1916			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.6	32.6
1917	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.0	32.8
1920			シスメックス	31	36	31	36	35.1	32.1
1922			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.2	32.9
1923			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.6	33.2
1925			堀場製作所	31.6	36.6	30.7	36.6	33.9	32.1
1926			シスメックス	31	36	31	36	36.4	33.3
1928			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.9	33.8
1930			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.1	33.4
1931			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.1	33.8
1932			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	35.9	33.1
1934			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.4	34.4
1935			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	36.1	33.3
1936			シスメックス	31	36	31	36	35.5	33.0
1937			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.5	33.3
2002			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.4	32.1
2006			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.9	32.5
2008			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.1	33.4
2010			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.9	34.0
2011			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.8	32.9
2012			堀場製作所 フクダ電子	31.5	35	31.5	35	36.1	34.5
3013			堀場製作所 フクダ電子	31.6	36.6	30.7	36.6	34.4	33.9
3018			シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	36.8	33.9
3022			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.6	32.9
3048			ベックマン・コールター	31.7	35.3	31.7	35.3	33.9	32.0
3055			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.9	33.1
3056			シスメックス	31	36	31	36	36.4	33.3
3060	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	31.8	36.4	31.3	36.1	36.3	33.5
3907			シスメックス	31	36	31	36	36.2	34.0
3909			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.0	33.2
3910			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	36.2	33.0
4002			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.9	32.6
4039			シスメックス	31	36	31	36	36.2	33.4
4040			ベックマン・コールター	31.6	36.6	30.7	36.6	35.9	33.6
4041			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.8	33.2
4902			シスメックス	31	36			35.3	32.5
5003			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.4	32.7
5005			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.0	32.2
5006			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.1	31.9
5010			シスメックス	30	36	30	36	35.9	32.9
5014			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.0	33.5
6008			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.1	33.0
6015			ベックマン・コールター	31.7	35.3			33.7	32.5
6026			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.5	33.3
7002			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.5	32.6
7007			シーメンスHCD	31	37	31	37	35.8	31.3
7011			シーメンスHCD	31.7	35.3	31.7	35.3	34.0	31.3
7025			シスメックス	32	36	32	36	35.6	32.5
7026			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	36.0	32.9
7901			シスメックス	31	36.5	31	36.5	36.1	32.9
7902			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.9	32.9
8004			シスメックス	31.7	35.3	31.7	35.3	35.3	32.8
8901			シスメックス	31.6	36.6	30.7	36.6	35.6	33.2
9047			ベックマン・コールター					33.5	31.8

測定状況・測定データー覧表

項目 ： PLT
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1001			シスメックス	158	348	158	348	○	255	○	195
1002			シスメックス	150	350	150	350	○	254	○	205
1004			シスメックス	158	348	158	348	○	252	○	195
1006			シーメンスHCD	158	348				271	○	213
1010			シスメックス	12.9	33.3	12.9	33.3	○	266	○	203
1011	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	145	329	145	329	○	251	○	203
1012			シスメックス	158	348	158	348	○	248	○	208
1013			シスメックス	158	348	158	348	○	257	○	193
1015			シスメックス	120	150	120	150	○	265	○	212
1018			シスメックス	158	348	158	348	○	259	○	210
1021	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	140	379	1400	3790	○	265	○	206
1023			シスメックス	158	348	158	348	○	258	○	200
1024			シスメックス	1.4	3.79				232	○	183
1028	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	158	348			○	250	○	196
1029			シスメックス	120	380	120	380	○	252	○	203
1031			シスメックス	158	348			○	261	○	208
1032			シスメックス	131	362	130	369	○	259	○	210
1033			シスメックス	140	379	140	379	○	257	○	202
1034			シスメックス	131	362	130	369	○	267	○	203
1035			シスメックス	120	380	120	380	○	248	○	192
1038								○	251	○	203
1039			シスメックス	158	348	158	348	○	260	○	194
1040			シスメックス	158	348	158	348	○	263	○	210
1044			シスメックス	140	380			○	272	○	206
1046			シスメックス	130	320	130	320	○	242	○	196
1049			シスメックス	130	369	130	369	○	263	○	203
1050			シスメックス	130	350	130	350	○	242	○	193
1051			シスメックス	131	362	130	369	○	254	○	193
1054			シスメックス	130	400	130	400	○	261	○	198
1055			シーメンスHCD	158	348	158	348	○	262		219
1056			シスメックス	158	348	158	348	○	249	○	185
1057			シスメックス	140	379			○	255		
1058			シーメンスHCD	120	350	120	350	○	248	○	206
1059			シスメックス	140	379	140	379	○	258	○	197
1060			シスメックス	140	379			○	254	○	199
1062			ベックマン・コールター	158	348	158	348	○	236	○	182
1069			シスメックス	131	362	130	369	○	262	○	194
1072			アボットジャパン	130	400	130	400		220		175
1073			シーメンスHCD	12.5	36.5	12.5	37.5		277		222
1074			シスメックス	14	37.9	14	37.9	○	263	○	196
1075			堀場製作所	158	348	158	348	○	268	○	204
1076			シスメックス	130	369			○	260	○	211
1079			シスメックス	14	37.9	14	37.9		283	○	212
1080	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		日本光電	13	36.9	13	36.9		211		252
1084			シスメックス	158	348	158	348	○	260	○	213
1088			シスメックス	158	348	158	348	○	249	○	190
1089			シスメックス	158	348	158	348	○	251.5	○	196
1090			シスメックス	158	348	158	348	○	274	○	210
1091			シスメックス	130	360	130	360	○	252	○	194
1094			シスメックス	158	348	158	348	○	258	○	192
1097			日本光電	140	379	140	379	○	242	○	199
1099			堀場製作所 フクダ電子	130	369	130	369	○	237	○	194
1100								○	263		219
1102			シスメックス	132	348	158	348	○	259	○	212
1104			シスメックス					○	259	○	190
1105	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	140	379			○	274	○	203
1108			シスメックス	130	360	130	360	○	246	○	194
1112			シスメックス	120	350	120	350	○	253	○	190
1120			シスメックス	158	348			○	254	○	197
1121								○	251	○	193
1122			ベックマン・コールター	131	362	130	369	○	246.3	○	187.9
1123			シスメックス	140	379	140	379		201		272
1124								○	242		180
1125								○	242	○	182
1126			シスメックス	13	36.9	13	36.9	○	266	○	205
1127			シスメックス	14	37.9	14	37.9	○	268	○	209
1128			シスメックス	158	348	158	348	○	268	○	205
1130			シスメックス	158	348	158	348	○	267	○	203
1133			シスメックス	130	369	130	369	○	236	○	195
1135			シスメックス	130	369	130	369	○	273	○	197
1136			シスメックス	158	348	158	348	○	262	○	196
1300			シスメックス	158	348			○	257	○	192
1301			シスメックス	120	390	120	390	○	258	○	209
1302			ベックマン・コールター	158	348	158	348	○	253	○	189
1305			シスメックス	158	348	158	348	○	246	○	191
1308			シスメックス	158	348	158	348	○	260	○	203
1310			シスメックス	15	40	15	40	○	247	○	190
1313			シスメックス	145	370	145	370	○	264		218
1315			シーメンスHCD	158	348	158	348		276		217
1316			シスメックス	130	350	130	350	○	254	○	194
1317			日本光電	14	37.9	14	37.9	○	261	○	208
1325			アボットジャパン	158	348			○	265		218
1326			シスメックス	14	37.9	14	37.9		230	○	187
1327			シーメンスHCD	158	348	158	348	○	254	○	198
1329			ベックマン・コールター	158	348	158	348		227		173
1330			シーメンスHCD	140	379			○	254	○	204
1331			シスメックス	15.8	34.8	15.8	34.8	○	264	○	211

測定状況・測定データー覧表

項目 ： PLT
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1334	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	100	400	100	400	○	267	○	207
1335			シスメックス	12	34	12	34	○	243	○	195
1336			シスメックス	140	340			○	266		216
1337			シスメックス	158	348	158	348	○	256	○	197
1339			シスメックス	158	348	158	348	○	258	○	203
1341			シスメックス	158	348	158	348	○	266	○	203
1343			シスメックス	158	348	158	348	○	257	○	189
1344			シスメックス	158	348	158	348	○	243	○	191
1346			シスメックス	131	362	130	369	○	250	○	185
1347			シスメックス	158	348			○	250	○	192
1348			シスメックス	158	348	158	348	○	247	○	196
1349			シスメックス	158	348	158	348	○	258.3	○	202
1350			シスメックス					○	247	○	195
1351			シスメックス	158	348	158	348	○	255	○	199
1352			シスメックス	15.8	34.8	15.8	34.8	○	251	○	193
1355			シーメンスHCD	158	348	158	348	○	231	○	202
1356			シスメックス	158	348	158	348	○	247	○	195
1357			シスメックス	140	440	140	440	○	256	○	189
1358			シスメックス	158	348	158	348	○	256	○	194
1359			シスメックス	158	348	158	348	○	262	○	208
1360			シスメックス	150	350	150	350	○	262	○	198
1361			堀場製作所 フクダ電子	158	348			○	262		218
1362			シーメンスHCD	130	360	130	360	○	224	○	192
1365			シスメックス	158	348	158	348	○	263	○	205
1367			シスメックス	15.8	34.8			○	261	○	188
1368			シスメックス	158	348	158	348	○	267	○	211
1370			シスメックス	15.8	34.8	15.8	34.8	○	269	○	199
1371			シスメックス	158	348			○	242	○	190
1373			シスメックス	120	380	120	380	○	267	○	203
1374			堀場製作所 フクダ電子	140	379	140	379	○	255	○	198
1375			シスメックス	140	379			○	262	○	199
1382			アボットジャパン	158	348				205		152
1385			シスメックス	158	348	158	348	○	240		176
1390			シスメックス	150	350	150	350	○	252	○	193
1391			シスメックス	100	380	100	380	○	246	○	192
1393			日本光電	130	369	130	369		227		175
1394			シスメックス	150	350	150	350	○	259.7	○	197.3
1396	4級ｱﾝﾓﾆｳﾑ塩法		アボットジャパン	158	348	158	348		223		164
1400			シスメックス	158	348	158	348	○	243	○	190
1401			シーメンスHCD	158	348	158	348	○	253	○	204
1402			シスメックス	158	348	158	348		227	○	183
1403			シスメックス	158	348	158	348	○	270	○	197
1404			シスメックス	158	348	158	348	○	239	○	203
1405			シスメックス	140	379	140	379	○	267	○	194
1407			堀場製作所 フクダ電子	15	39				25.5		19.4
1408			シスメックス	158	348	158	348	○	254	○	195
1410			シスメックス	158	348	158	348	○	262	○	194
1411			シスメックス	158	348	158	348	○	249	○	203
1413			堀場製作所	158	348	158	348	○	249	○	196
1415			堀場製作所 フクダ電子	13	36.9	13	36.9	○	249	○	204
1418			堀場製作所 フクダ電子	158	348	158	348	○	255	○	205
1419			シスメックス	158	348	158	348	○	252	○	194
1502			シスメックス	158	348	158	348	○	249	○	196
1505			シスメックス	158	348	158	348	○	249	○	206
1506			シスメックス	158	348	158	348	○	252	○	193
1509			シスメックス	13	40			○	258	○	196
1511			シスメックス	158	348	158	348	○	256	○	200
1512			シスメックス	158	348	158	348	○	245	○	201
1513			シスメックス	158	348			○	257	○	211
1514			シスメックス	158	348	158	348	○	250	○	189
1515			シスメックス	14.8	33.9	15	36.1	○	237	○	183
1518			シスメックス	158	348	158	348	○	250	○	194
1519			シスメックス	158	348	158	348	○	246	○	194
1521			シスメックス	120	380	120	380	○	260	○	188
1523			堀場製作所	158	348			○	257	○	209
1525			堀場製作所 フクダ電子	130	369				224	○	183
1528			シスメックス	158	348	158	348	○	247	○	193
1529			シスメックス	140	379	140	379	○	267	○	213
1530			シスメックス	158	348			○	257	○	191
1531			シスメックス	100	400	100	400	○	268	○	215
1532			シスメックス	158	348	158	348	○	244	○	195
1533			シスメックス	15.8	34.8			○	252	○	190
1534			シスメックス	158	348			○	254	○	197
1538			堀場製作所	158	348			○	240	○	200
1540			シスメックス	158	348	158	348	○	248	○	199
1541			シスメックス	158	348			○	248	○	202
1542			シスメックス	158	348	158	348	○	250	○	193
1543			シスメックス	100	400	100	400	○	256	○	197
1546	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		堀場製作所 フクダ電子					○	256	○	206
1548	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	158	348	158	348	○	273	○	198
1549			シスメックス	130	369			○	244	○	187
1550			シスメックス	140	379	140	379	○	255	○	193
1552			堀場製作所 フクダ電子	131	362	130	369	○	237	○	185
1554			シスメックス	158	348	158	348	○	254	○	197
1555				13.1	36.2	13	36.9		25.6		18.8
1557			シスメックス	131	362	130	369	○	265	○	208
1558			シスメックス	100	350	100	350	○	259	○	198

測定状況・測定データー覧表

項目 : PLT
施設Noが低い順にならんでいます。

施設 No	測定原理	試薬機器メーカー名	機器メーカー名	男性基準範囲		女性基準範囲		試料08		試料34	
				下限	上限	下限	上限	測定値		測定値	
1559			堀場製作所	158	348	158	348	○	254	○	199
1560			堀場製作所 フクダ電子	13.1	36.2	13	36.9	○	257	○	203
1561			シスメックス	158	348			○	259	○	195
1562			シスメックス	158	348	158	348	○	272	○	213
1563			シスメックス	140	340	140	340	○	256	○	195
1564			シスメックス	158	348	158	348	○	252	○	195
1565									204	○	203
1574			シスメックス					○	260	○	208
1901			シスメックス	130	369	130	369	○	266	○	200
1902			シスメックス	140	379	140	379	○	262	○	208
1903			シスメックス	13.1	36.2	13	36.9	○	246	○	196
1909			シスメックス	100	400	100	400	○	253	○	202
1911			シーメンスHCD	130	360	130	360	○	251	○	204
1916			シスメックス	158	348	158	348	○	255	○	198
1917	SLS(ﾗｳﾘﾙ硫酸ﾅﾄﾘｳﾑ)		シスメックス	131	362	130	369	○	249	○	193
1920			シスメックス	100	400	100	400	○	263	○	206
1922			シスメックス	131	362	130	369	○	244	○	195
1923			シスメックス	13.1	36.2	13	36.9	○	249	○	196
1925			堀場製作所	130	369	130	369	○	251	○	196
1926			シスメックス	150	400	150	400	○	257	○	204
1928			シスメックス	131	362	130	369	○	247	○	198
1930			シスメックス	130	369	130	369	○	255	○	200
1931			シスメックス	130	369			○	253	○	200
1932			シスメックス	140	379			○	265	○	206
1934			シスメックス	13	36.9			○	240	○	191
1935			シスメックス	140	379	140	379	○	251	○	203
1936			シスメックス	130	370	130	370	○	257	○	199
1937			シスメックス	158	348	158	348	○	256	○	195
2002			シスメックス	158	348	158	348	○	255	○	215
2006			シスメックス	158	348	158	348	○	263	○	201
2008			シスメックス	158	348	158	348	○	263	○	202
2010			シスメックス	131	362	130	369	○	255	○	198
2011			シスメックス	130	369	130	369	○	255	○	209
2012			堀場製作所 フクダ電子	150	390	150	390	○	236	○	196
3013			堀場製作所 フクダ電子	130	369	130	369	○	271	○	212
3018			シスメックス	140	379			○	257	○	189
3022			シスメックス	158	348	158	348	○	272	○	213
3048			ベックマン・コールター	158	348	158	348	○	237	○	186
3055			シスメックス	158	348	158	348	○	270		217
3056			シスメックス	130	370	130	370	○	274	○	211
3060	上記以外の非ｼｱﾝﾒﾄﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		シスメックス	140	379	140	379	○	252	○	198
3907			シスメックス	130	370	130	370	○	259	○	197
3909			シスメックス	130	369	130	369	○	255	○	203
3910			シスメックス	130	369	130	369	○	257	○	203
4002			シスメックス	158	348	158	348	○	256	○	205
4039			シスメックス	14	34	14	34	○	247	○	185
4040			ベックマン・コールター	131	362	130	369	○	252	○	194
4041			シスメックス	1.58	3.48	1.58	3.48	○	250	○	192
4902			シスメックス	130	360			○	252	○	187
5003			シスメックス	158	348	158	348	○	251	○	201
5005			シスメックス	158	348	158	348	○	251.3	○	191.5
5006			シスメックス	158	348	158	348	○	259	○	196
5010			シスメックス	158	348	158	348	○	254	○	197
5014			シスメックス	158	348	158	348	○	260	○	202
6008			シスメックス	158	348	158	348	○	255	○	190
6015			ベックマン・コールター	158	348				234	○	182
6026			シスメックス	158	348	158	348	○	256	○	197
7002			シスメックス	158	348	158	348	○	257	○	192
7007			シーメンスHCD	120	380	120	380	○	231	○	205
7011			シーメンスHCD	158	348	158	348	○	260	○	210
7025			シスメックス	120	350	120	350		234	○	185
7026			シスメックス	158	348	158	348	○	252	○	197
7901			シスメックス	130	360	130	360		280		220
7902			シスメックス	130	369	130	369	○	253	○	202
8004			シスメックス	158	348	158	348	○	263	○	199
8901			シスメックス	130	369	130	369	○	255	○	199
9047			ベックマン・コールター					○	238	○	192

［生化学項目］

項　目　別　統　計　表

項目別総括統計表 （基本等計量） 見方

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu	HK法	No.1	248	191.5	3.2	1.7	241	191.5	2.5	1.3	184	198	7	2.82%
		No.3	248	87.6	2.8	3.2	241	87.4	1.5	1.7	83	92	7	2.82%
Cr		No.1	249	3	0.1	2.4	247	3	0.1	2.2	2.8	3.1	2	0.80%
		No.3	250	1.1	5.1	457.6	247	0.8	0	4.2	0.7	0.9	3	1.20%
UA		No.1	234	3.7	0.1	3.7	226	3.7	0.1	2.4	3.4	3.9	8	3.42%
		No.3	234	7.1	0.2	2.4	223	7.1	0.1	1.3	6.9	7.4	11	4.70%

全体値

±3SD 外値除去後
統計データ

測定項目

試料番号

測定原理（原理別、ドライケミストリーのみ表示）

精度管理調査
コード表
(生化学)

○ 一般化学項目(蛋白分画を除く)

1 グルコース (GLU)	mg/dL	GOD 電極法 GDH 法 HK 法 GOD 法 GK 法 .ドライケミストリー その他の方法
2 クレアチニン (CRTN)	mg/dL	酵素法 Jaffe 法 .ドライケミストリー その他の方法
3 尿酸 (UA)	mg/dL	ウリカーゼ POD 法 ウリカーゼ UV 法 .ドライケミストリー その他の方法
4 尿素窒素 (BUN)	mg/dL	アンモニア消去法 インドフェノール法 アンモニア未消去 .ドライケミストリー その他の方法
5 総ビリルビン (T-BIL)	mg/dL	酵素法 亜硝酸法 ジアゾ法 バナジン酸法 .ドライケミストリー その他の方法
6 直接ビリルビン (D-BIL)	mg/dL	酵素法 亜硝酸法 ジアゾ法 バナジン酸法 .ドライケミストリー その他の方法

7　無機リン (IP)	mg/dL	酵素法 モリブデン酸・UV法 モリブデン・ブルー法 .ドライケミストリー その他の方法
8　鉄 (Fe)	μg/dL	Nitroso-PSAP 法 フェロジン法 Ferene 色素法 バソフェナントロリン法 .ドライケミストリー その他の方法
9　カルシウム (Ca)	mg/dL (mEq/L の報告データは 2 を乗じてmg/dL に換算して下さい。)	クロロホスホナゾⅢ法 OCPC 法 アルセナゾⅢ法 酵素法 電極法 MXB 法 .ドライケミストリー その他の方法
10　マグネシウム (Mg)	mg/dL	酵素法 色素法 .ドライケミストリー その他の方法
11　ナトリウム (Na)	mmol/L	ｲｵﾝ選択電極法　直接法 ｲｵﾝ選択電極法　希釈法 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 その他の方法
12　カリウム (K)	mmol/L	ｲｵﾝ選択電極法　直接法 ｲｵﾝ選択電極法　希釈法 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 その他の方法
13　クロール (Cl)	mmol/L	ｲｵﾝ選択電極法　直接法 ｲｵﾝ選択電極法　希釈法 ﾄﾞﾗｲｹﾐｽﾄﾘｰ法 その他の方法

14　総蛋白 (TP)	g/dL	ビューレット法 .ドライケミストリー その他の方法
15　アルブミン (ALB)	g/dL	BCP 改良法 BCG 法 BCP 法 .ドライケミストリー その他の方法
16　総コレステロール (T-CHO)	mg/dL	COD-POD 法 CDH-UV 法 .ドライケミストリー その他の方法
17　HDL−コレステロール	mg/dL 単位未報告	阻害法 消去法 リンタングステン酸・マグネシウム塩沈殿法 .ドライケミストリー その他の方法
18　LDL−コレステロール	mg/dL	直接法 .ドライケミストリー その他の方法
19　中性脂肪 (TG)	mg/dL	酵素比色法_消去法 酵素比色法_未消去法 酵素 UV 法_消去法 .ドライケミストリー その他の方法
20　ｱﾙｶﾘ性ﾌｫｽﾌｧﾀｰｾﾞ (ALP)	U/L	JSCC 法_EAE 緩衝液 IFCC 法_AMP 緩衝液 .ドライケミストリー その他の方法
21　γGTP	U/L	JSCC 法 .ドライケミストリー その他の方法

22　AST(GOT)	U/L	JSCC 法 IFCC 法 POP･TOOS 法 .ドライケミストリー その他の方法
23　ALT(GPT)	U/L	JSCC 法 IFCC 法 POP･TOOS 法 .ドライケミストリー その他の方法
24　CK	U/L	JSCC 法 IFCC 法 .ドライケミストリー その他の方法
25　ｱﾐﾗｰｾﾞ (AMY)	U/L	JSCC 法 従来法 .ドライケミストリー その他の方法
	基質	4,6 エチリデン-G7-pNP G7-pNP Gal-G5-pNP G5-CNP ベンジル-G5-pNP G3-CNP Gal-G2-CNP
26　LD (LDH)	U/L	JSCC 法 GSCC/IFCC 法 Wroblewski 法 .ドライケミストリー その他の方法

27 ｺﾘﾝｴｽﾃﾗｰｾﾞ (ChE)	U/L	JSCC 法_p-ヒドロキシベンゾイルコリン JSCC 法_ベンゾイルチオコリン その他の方法_ブチリルチオコリン JSCC 法_,-ジメトキシベンゾイルチオコリン JSCC 法_ブチリルチオコリン 従来法_ブチリルチオコリン JSCC 法_-メチル-テノイルチオコリン .ドライケミストリー その他の方法
28 CRP	mg/dL	ラテックス比濁法 免疫比濁法 ラテックス比ろう法 蛍光免疫法 .ドライケミストリー その他の方法
29 IgG 30 IgA 31 IgM 32 C3 33 C4	mg/dL	免疫比濁法（専用機器） 免疫比ろう法 免疫比濁法（汎用機器） ラテックス比ろう法 その他の方法
34 RF	U/mL	ラテックス比濁法（汎用機器） 免疫比濁法（汎用機器） ラテックス比ろう法 ラテックス比濁法（専用機器） .ドライケミストリー その他の方法
37 HbA1c	%(NGSP 値)	HPLC 法 酵素法 免疫比濁法 その他の方法

37. HbA1c 調査

検体容器	遠心機の条件	血球層の採取位置	前処理試料のＨｂ濃度(HPLC の A0 エリア等含む)の確認の有無
１：NaF ２：EDTA ３：NaF-EDTA ４：ヘパリン ５：その他 （　　）	１：（　）rpm （　）分 ２：（　）g （　）分	１：遠心分離後の血球層の下部（採血管の底部から血球 30%くらい） ２：遠心分離後の血球層の中部（採血管底部の血球 30%から 60%くらい） ３：遠心分離後の血球層の上部 ４：全血を用い前処理（自動前処理も含む）して測定 ５：その他 （　　）	１：行っている ２：行っていない

○ 検量方法分類コード表

一般化学 酵素 血漿蛋白	水溶液で粘度調整なし 水溶液で粘度調整あり(ポリエチレングリコールなど) 血清をベース ウシアルブミンをベース ヒトアルブミンをベース 磁気カード その他
HbA1c	メーカー独自標準品 メーカー指定／NGSP 準拠 メーカー指定／日本糖尿病学会(JDS)準拠 メーカー指定以外／NGSP 準拠 その他

※ 標準液上位標準(ReCCS,NIST,CERI 等)は調査いたしません。
※ 相関から求めた係数、系列病院で合わせるための係数を乗じている場合は表示値以外の中から選んでください。

項目別総括統計表 （単位別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu		No.1	248	191.5	3.2	1.7	241	191.5	2.5	1.3	184	198	7	2.82%
		No.3	248	87.6	2.8	3.2	241	87.4	1.5	1.7	83	92	7	2.82%
Cr		No.1	249	3	0.1	2.4	247	3	0.1	2.2	2.8	3.1	2	0.80%
		No.3	250	1.1	5.1	457.6	247	0.8	0	4.2	0.7	0.9	3	1.20%
UA		No.1	234	3.7	0.1	3.7	226	3.7	0.1	2.4	3.4	3.9	8	3.42%
		No.3	234	7.1	0.2	2.4	223	7.1	0.1	1.3	6.9	7.4	11	4.70%
UN		No.1	249	36.9	0.9	2.4	241	36.9	0.6	1.6	35.6	38.7	8	3.21%
		No.3	250	14	0.6	4.5	243	14	0.4	3	12.9	15.3	7	2.80%
TB		No.1	245	1.8	0.1	5.7	239	1.8	0.1	4.8	1.6	2.1	6	2.45%
		No.3	245	0.7	0.1	10.6	240	0.7	0.1	9.1	0.6	0.9	5	2.04%
BD		No.1	170	0.8	0.1	12.3	165	0.8	0.1	7.7	0.6	0.9	5	2.94%
		No.3	170	0.2	0.1	34.6	166	0.2	0.1	30.1	0.1	0.3	4	2.35%
IP		No.1	171	5.7	0.1	1.9	165	5.7	0.1	1.5	5.5	5.9	6	3.51%
		No.3	171	3.6	0.1	2.5	165	3.5	0.1	1.9	3.4	3.7	6	3.51%
Fe		No.1	182	89.2	2.4	2.7	182	89.2	2.4	2.7	83	96	0	0.00%
		No.3	182	142.8	3.9	2.7	179	142.5	3.5	2.4	134	152	3	1.65%
Ca		No.1	224	7.1	0.2	2.4	217	7.1	0.1	2	6.7	7.5	7	3.13%
		No.3	224	10	0.2	2	221	10	0.2	1.7	9.5	10.4	3	1.34%
Mg		No.1	90	4.4	0.3	7	88	4.3	0.1	2.2	4.1	4.6	2	2.22%
		No.3	90	2.4	0.8	33.8	89	2.3	0.1	3	2.1	2.5	1	1.11%
Na		No.1	241	142.8	2.2	1.5	238	143	1	0.7	140	146	3	1.24%
		No.3	241	145.1	3.7	2.6	237	144.9	1.1	0.7	142	147	4	1.66%
K		No.1	241	3.3	0.1	2.5	237	3.3	0	1.5	3.2	3.5	4	1.66%
		No.3	241	5.4	0.2	3.2	234	5.4	0.1	1.2	5.2	5.6	7	2.90%
Cl		No.1	239	108.5	2	1.8	237	108.6	1.9	1.8	103	113	2	0.84%
		No.3	239	106	3.2	3	233	105.7	0.9	0.9	103	108	6	2.51%
TP		No.1	241	6	0.1	1.5	240	6	0.1	1.4	5.8	6.2	1	0.41%
		No.3	241	8.4	0.1	1.6	239	8.4	0.1	1.5	8.1	8.8	2	0.83%
ALB		No.1	235	3.7	0.1	3.1	229	3.7	0.1	2.5	3.4	4	6	2.55%
		No.3	234	5.2	0.2	3	225	5.2	0.1	2.1	4.9	5.6	9	3.85%
TC		No.1	220	158.8	3	1.9	215	158.9	2.6	1.6	151	166	5	2.27%
		No.3	220	225.7	7.7	3.4	214	225.9	3.7	1.6	215	238	6	2.73%
HDL－C		No.1	213	49	2	4.2	211	49	1.9	3.9	45	54	2	0.94%
		No.3	213	68.5	3.8	5.5	213	68.5	3.8	5.5	58	77	0	0.00%
LDL－C		No.1	195	90.6	4	4.4	193	90.7	3.7	4.1	83	100	2	1.03%
		No.3	195	128	6	4.7	194	128.1	5.8	4.6	117	144	1	0.51%
TG		No.1	225	92.5	4.3	4.6	209	91.6	2	2.2	86	100	16	7.11%
		No.3	225	131.1	7.2	5.5	211	129.8	2.9	2.2	121	142	14	6.22%
ALP		No.1	235	366.2	20.6	5.6	227	367.7	8.6	2.3	337	399	8	3.40%
		No.3	236	250.8	20.2	8.1	228	252.6	8.1	3.2	224	279	8	3.39%
γ-GT		No.1	238	180.1	7.9	4.4	224	178.7	3.2	1.8	168	194	14	5.88%
		No.3	239	41.5	2.3	5.6	228	41.6	1.3	3.1	38	45	11	4.60%
ALT		No.1	251	109.8	3.6	3.3	243	110.2	2.7	2.5	102	118	8	3.19%
		No.3	251	26.5	1.2	4.7	245	26.5	1	3.9	24	29	6	2.39%
AST		No.1	252	97.5	3.5	3.6	242	97.7	2.4	2.5	90	105	10	3.97%
		No.3	252	23.3	1.5	6.5	249	23.3	1.3	5.8	20	27	3	1.19%
CK		No.1	244	394.4	25	6.3	229	389.7	17	4.4	350	457	15	6.15%
		No.3	244	181.6	6.1	3.3	235	181.5	4	2.2	169	194	9	3.69%
AMY		No.1	238	63.3	3.7	5.8	228	63.7	1.8	2.9	58	67	10	4.20%
		No.3	238	253	13.2	5.2	229	254.4	6.1	2.4	234	267	9	3.78%
LD		No.1	236	373.7	7.7	2.1	230	373.7	6.6	1.8	354	391	6	2.54%
		No.3	236	213	4.8	2.2	229	213.2	4	1.9	201	223	7	2.97%
ChE		No.1	186	268.1	9.9	3.7	183	267.5	4.3	1.6	254	279	3	1.61%
		No.3	186	390.2	11.9	3	182	390.5	5.6	1.4	373	405	4	2.15%
CRP		No.12	244	7.6	0.4	5.8	238	7.6	0.3	3.9	6.8	8.4	6	2.46%
		No.13	245	4.6	0.4	9.8	237	4.6	0.2	3.3	4.2	5.1	8	3.27%
		No.14	244	1.4	0.1	5.5	234	1.4	0.1	4.1	1.2	1.6	10	4.10%
IgG		No.12	62	708.3	26.5	3.7	61	706.7	23.2	3.3	655	754	1	1.61%
		No.13	62	1016.9	22.9	2.2	60	1016.7	16.7	1.6	979	1063	2	3.23%
		No.14	62	1324.8	26.6	2	62	1324.8	26.6	2	1250	1391	0	0.00%

項目別総括統計表 （単位別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
IgA		No.12	62	180.7	4.3	2.4	61	180.9	3.9	2.1	172	192	1	1.61%
		No.13	62	231.3	4.7	2	61	231.6	4.3	1.8	222	241	1	1.61%
		No.14	62	282.6	6	2.1	62	282.6	6	2.1	266	299	0	0.00%
IgM		No.12	62	56.9	2.4	4.2	62	56.9	2.4	4.2	52	63.1	0	0.00%
		No.13	62	75	2.4	3.2	62	75	2.4	3.2	70	81	0	0.00%
		No.14	62	94.3	2.6	2.7	62	94.3	2.6	2.7	88	102	0	0.00%
C3		No.12	41	77.6	1.5	1.9	41	77.6	1.5	1.9	75	81.9	0	0.00%
		No.13	41	105.8	1.9	1.8	41	105.8	1.9	1.8	102.5	110.8	0	0.00%
		No.14	41	134.5	1.9	1.4	41	134.5	1.9	1.4	131	138.8	0	0.00%
C4		No.12	41	17.2	0.5	3	41	17.2	0.5	3	16	18.2	0	0.00%
		No.13	41	23	0.5	2.2	41	23	0.5	2.2	21.9	24.1	0	0.00%
		No.14	41	28.7	0.6	2	41	28.7	0.6	2	27.3	30	0	0.00%
RF		No.12	76	86.2	8	9.3	76	86.2	8	9.3	73	104	0	0.00%
		No.13	76	53	5.5	10.3	76	53	5.5	10.3	43	63	0	0.00%
		No.14	76	24.4	3.1	12.7	76	24.4	3.1	12.7	17.8	30	0	0.00%
WBC		No.8	241	51.34	494.94	964.0	239	6.16	5.75	93.3	4.0	59.0	2	0.83%
		No.34	240	39.64	382.2	964.2	238	4.68	4.31	92.1	3.6	44.0	2	0.83%
RBC		No.8	241	7.58	36.94	487.3	239	4.21	0.11	2.6	3.3	4.4	2	0.83%
		No.34	240	5.92	28.9	488.2	238	3.28	0.18	5.5	3.1	5.4	2	0.83%
Hb		No.8	241	13.63	0.4	2.9	239	13.66	0.17	1.2	13.1	14.5	2	0.83%
		No.34	240	9.93	0.36	3.6	237	9.89	0.11	1.1	9.6	10.4	3	1.25%
Ht		No.8	241	38.17	1.21	3.2	239	38.23	0.97	2.5	36.3	41.4	2	0.83%
		No.34	240	29.84	1.77	5.9	237	29.84	0.81	2.7	28.0	34.8	3	1.25%
MCV		No.8	241	90.77	2.33	2.6	241	90.77	2.33	2.6	86.5	98.5	0	0.00%
		No.34	240	91.5	1.85	2.0	240	91.5	1.85	2.0	87.5	97.5	0	0.00%
MCH		No.8	241	32.43	0.53	1.6	241	32.43	0.53	1.6	28.8	34.5	0	0.00%
		No.34	240	30.37	0.48	1.6	240	30.37	0.48	1.6	28.8	32.4	0	0.00%
MCHC		No.8	241	35.73	0.92	2.6	241	35.73	0.92	2.6	31.7	37.5	0	0.00%
		No.34	240	33.19	0.76	2.3	240	33.19	0.76	2.3	31.2	36.5	0	0.00%
PLT		No.8	241	238.21	58.77	24.7	225	253.54	11.77	4.6	204.0	280.0	16	6.64%
		No.34	240	186.49	45.44	24.4	224	198.33	9.87	5.0	152.0	222.0	16	6.67%
HbA1c		No.8	199	8.1	0.3	3.3	197	8.1	0.2	2.1	7.6	8.6	2	1.01%
		No.34	199	5.2	0.2	4.8	196	5.1	0.1	2.1	4.8	5.4	3	1.51%
PT(秒)		No.31	155	11.6	0.6	5.2	154	11.6	0.6	5.2	10.1	10.1	1	
		No.32	155	35.2	6.5	18.5	155	35.2	6.5	18.5	19	52.6	0	0.00%
PT(%)		No.31	155	99.7	11.5	11.5	148	99.7	11.5	11.5	0.94	84.2	7	4.52%
		No.32	155	18.7	5.3	28.3	155	18.7	5.3	28.3	2.8	34	0	
PT(INR)		No.31	156	1.95	11.93	611.8	155	1.95	11.93	611.8	0.86	0.86	1	0.64%
		No.32	156	3.35	0.62	18.5	155	3.31	0.35	10.6	2.28	4.2	1	0.64%
APTT		No.31	142	27.6	1.3	4.7	141	27.6	1.3	4.7	24.8	24.8	1	
		No.32	142	43.9	4.8	10.9	138	44.3	4.2	9.5	29.9	54.7	4	2.82%
Fib		No.31	112	298	24	8.1	111	298	24	8.1	215.6	243	1	0.89%
		No.32	112	249	20	8	111	250	18	7.2	208	291	1	

項目別総括統計表 （単位別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu	富士フイルム	No.1	19	188.5	3.6	1.91	19	188.5	3.6	1.91	183	195	0	0.0%
		No.3	19	87.3	2.1	2.41	19	87.3	2.1	2.41	83	91	0	0.0%
Cr	富士フイルム	No.1	26	2.84	0.06	2.11	25	2.85	0.05	1.75	2.77	2.96	1	3.8%
		No.3	26	3.87	15.93	411.63	25	0.75	0.03	4.00	0.69	0.83	1	3.8%
UA	富士フイルム	No.1	14	3.94	0.09	2.28	14	3.94	0.09	2.28	3.8	4.2	0	0.0%
		No.3	14	7.32	0.17	2.32	14	7.32	0.17	2.32	7.1	7.6	0	0.0%
UN	富士フイルム	No.1	23	37.7	0.7	1.86	23	37.7	0.7	1.86	36.2	39.3	0	0.0%
		No.3	23	14.8	0.2	1.35	23	14.8	0.2	1.35	14.4	15.3	0	0.0%
TB	富士フイルム	No.1	22	1.69	0.08	4.73	22	1.69	0.08	4.73	1.5	1.8	0	0.0%
		No.3	22	0.67	0.08	11.94	21	0.68	0.06	8.82	0.6	0.8	1	4.5%
DB	富士フイルム	No.1	4	0.98	0.05	5.10	4	0.98	0.05	5.10	0.9	1	0	0.0%
		No.3	4	0.15	0.1	66.67	4	0.15	0.1	66.67	0.1	0.3	0	0.0%
IP	富士フイルム	No.1	2	6.1	0	0.00	2	6.1	0	0.00	6.1	6.1	0	0.0%
		No.3	2	3.75	0.07	1.87	2	3.75	0.07	1.87	3.7	3.8	0	0.0%
Ca	富士フイルム	No.1	16	6.79	0.24	3.53	16	6.79	0.24	3.54	6.3	7.2	0	0.0%
		No.3	16	9.86	0.28	2.84	16	9.86	0.28	2.84	9.3	10.4	0	0.0%
Mg	富士フイルム	No.1	1	4.7	0	0.00	1	4.7	0	0.00	4.7	4.7	0	0.0%
		No.3	1	2.5	0	0.00	1	2.5	0	0.00	2.5	2.5	0	0.0%
Na	富士フイルム	No.1	22	144.5	1.2	0.83	21	144.7	0.7	0.48	143	146	1	4.5%
		No.3	22	146.2	1.2	0.82	20	146.3	0.6	0.41	145	147	1	4.5%
K	富士フイルム	No.1	22	3.3	0.03	0.91	20	3.3	0	0.00	3.3	3.3	2	9.1%
		No.3	22	5.5	0.07	1.27	22	5.5	0.07	1.27	5.3	5.6	0	0.0%
Cl	富士フイルム	No.1	22	104.6	1.6	1.53	22	104.6	1.6	1.53	101	107	0	0.0%
		No.3	22	106	1.7	1.60	22	106	1.7	1.60	101	108	0	0.0%
TP	富士フイルム	No.1	18	5.97	0.11	1.84	18	5.97	0.11	1.84	5.8	6.2	0	0.0%
		No.3	18	8.52	0.15	1.76	18	8.52	0.15	1.76	8.2	8.7	0	0.0%
ALB	富士フイルム	No.1	14	3.83	0.16	4.18	14	3.83	0.16	4.18	3.4	4	0	0.0%
		No.3	14	5.48	0.27	4.93	14	5.48	0.27	4.93	4.7	5.8	0	0.0%
TC	富士フイルム	No.1	11	155.5	4.4	2.83	11	155.5	4.4	2.83	146	161	0	0.0%
		No.3	11	234.7	8.7	3.71	11	234.7	8.7	3.71	217	245	0	0.0%
HDL－C	富士フイルム	No.1	2	48	1.4	2.92	2	48	1.4	2.92	47	49	0	0.0%
		No.3	2	65	2.8	4.31	2	65	2.8	4.31	63	67	0	0.0%
TG	富士フイルム	No.1	11	99.5	8.3	8.34	11	99.5	8.3	8.34	77	106	0	0.0%
		No.3	11	139.3	14.3	10.27	11	139.3	14.3	10.27	98	147	0	0.0%
ALP	富士フイルム	No.1	16	368.9	20.6	5.58	16	368.9	20.6	5.58	332	401	0	0.0%
		No.3	16	229	12	5.24	16	229	12	5.24	205	249	0	0.0%
γ-GT	富士フイルム	No.1	17	194.9	7.6	3.90	17	194.9	7.6	3.90	181	206	0	0.0%
		No.3	17	38.1	4	10.50	17	38.1	4	10.50	29	43	0	0.0%
ALT	富士フイルム	No.1	26	99.2	3.6	3.63	25	99.6	2.9	2.91	93	106	1	3.8%
		No.3	26	25.6	0.9	3.52	26	25.6	0.9	3.52	24	27	0	0.0%
AST	富士フイルム	No.1	25	104.6	3.4	3.25	25	104.6	3.4	3.25	95	109	0	0.0%
		No.3	25	28.3	0.8	2.83	24	28.2	0.6	2.13	27	29	1	4.0%
CK	富士フイルム	No.1	24	458.5	13.3	2.90	24	458.5	13.3	2.90	432	479	0	0.0%
		No.3	24	186.7	5.6	3.00	24	186.7	5.6	3.00	173	198	0	0.0%
AMY	富士フイルム	No.1	20	60.8	2.7	4.44	20	60.8	2.7	4.44	54	67	0	0.0%
		No.3	20	247.4	8.2	3.31	20	247.4	8.2	3.31	237	265	0	0.0%
LD	富士フイルム	No.1	15	364.2	11.4	3.13	15	364.2	11.4	3.13	344	380	0	0.0%
		No.3	15	210.7	8.6	4.08	15	210.7	8.6	4.08	197	229	0	0.0%
ChE	富士フイルム	No.1	4	273.3	1.5	0.55	4	273.3	1.5	0.55	272	275	0	0.0%
		No.3	4	390.3	3.9	1.00	4	390.3	3.9	1.00	385	394	0	0.0%
CRP	富士フイルム	No.12	11	6.85	2.41	35.18	11	6.85	2.41	35.18	0	8.4	0	0.0%
		No.13	11	4.73	0.62	13.11	11	4.73	0.62	13.11	2.9	5.1	0	0.0%
		No.14	11	1.34	0.16	11.94	11	1.34	0.16	11.94	1	1.6	0	0.0%

項目別総括統計表 （単位別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu	アークレイSD	No.1	1	174.0	0.0	0.00	1	174.0	0.0	0.00	0.0	174.0	0	0.0%
		No.3	1	87.0	0.0	0.00	1	87.0	0.0	0.00	0.0	87.0	0	0.0%
Cr	アークレイSD	No.1	1	2.90	0.00	0.00	1	2.90	0.00	0.00	0.00	2.90	0	0.0%
		No.3	1	0.80	0.00	0.00	1	0.80	0.00	0.00	0.00	0.80	0	0.0%
UA	アークレイSD	No.1	1	3.9	0.0	0.00	1	3.9	0.0	0.00	0.0	3.9	0	0.0%
		No.3	1	7.4	0.0	0.00	1	7.4	0.0	0.00	0.0	7.4	0	0.0%
UN	アークレイSD	No.1	1	38.0	0.0	0.00	1	38.0	0.0	0.00	0.0	38.0	0	0.0%
		No.3	1	13.0	0.0	0.00	1	13.0	0.0	0.00	0.0	13.0	0	0.0%
TB	アークレイSD	No.1	1	2.1	0.0	0.00	1	2.1	0.0	0.00	0.0	2.1	0	0.0%
		No.3	1	1.1	0.0	0.00	1	1.1	0.0	0.00	0.0	1.1	0	0.0%
Ca	アークレイSD	No.1	1	7.5	0.0	0.00	1	7.5	0.0	0.00	0.0	7.5	0	0.0%
		No.3	1	9.7	0.0	0.00	1	9.7	0.0	0.00	0.0	9.7	0	0.0%
Mg	アークレイSD	No.1	1	4.5	0.0	0.00	1	4.5	0.0	0.00	0.0	4.5	0	0.0%
		No.3	1	2.2	0.0	0.00	1	2.2	0.0	0.00	0.0	2.2	0	0.0%
Na	アークレイSD	No.1	3	143.0	0.0	0.00	3	143.0	0.0	0.00	143	143	0	0.0%
		No.3	3	144.3	1.5	1.04	3	144.3	1.5	1.04	143	146	0	0.0%
K	アークレイSD	No.1	3	3.43	0.06	1.75	3	3.43	0.06	1.75	3.4	3.5	0	0.0%
		No.3	3	5.50	0.26	4.73	3	5.50	0.26	4.73	5.3	5.8	0	0.0%
Cl	アークレイSD	No.1	3	106.3	1.5	1.41	3	106.3	1.5	1.41	105	108	0	0.0%
		No.3	3	111.0	0.0	0.00	3	111.0	0.0	0.00	111	111	0	0.0%
TP	アークレイSD	No.1	1	6.0	0.0	0.00	1	6.0	0.0	0.00	0.0	6.0	0	0.0%
		No.3	1	8.2	0.0	0.00	1	8.2	0.0	0.00	0.0	8.2	0	0.0%
TC	アークレイSD	No.1	1	169.0	0.0	0.00	1	169.0	0.0	0.00	0	169	0	0.0%
		No.3	1	132.0	0.0	0.00	1	132.0	0.0	0.00	0	132	0	0.0%
TG	アークレイSD	No.1	1	97.0	0.0	0.00	1	97.0	0.0	0.00	0	97	0	0.0%
		No.3	1	132.0	0.0	0.00	1	132.0	0.0	0.00	0	132	0	0.0%
ALP	アークレイSD	No.1	1	362.0	0.0	0.00	1	362.0	0.0	0.00	0	362	0	0.0%
		No.3	1	251.0	0.0	0.00	1	251.0	0.0	0.00	0	251	0	0.0%
γ-GT	アークレイSD	No.1	1	244.0	0.0	0.00	1	244.0	0.0	0.00	0	244	0	0.0%
		No.3	1	54.0	0.0	0.00	1	54.0	0.0	0.00	0	54	0	0.0%
ALT	アークレイSD	No.1	1	77.0	0.0	0.00	1	77.0	0.0	0.00	0	77	0	0.0%
		No.3	1	23.0	0.0	0.00	1	23.0	0.0	0.00	0	23	0	0.0%
AST	アークレイSD	No.1	1	92.0	0.0	0.00	1	92.0	0.0	0.00	0	92	0	0.0%
		No.3	1	28.0	0.0	0.00	1	28.0	0.0	0.00	0	28	0	0.0%
CK	アークレイSD	No.1	1	404.0	0.0	0.00	1	404.0	0.0	0.00	0	404	0	0.0%
		No.3	1	154.0	0.0	0.00	1	154.0	0.0	0.00	0	154	0	0.0%
AMY	アークレイSD	No.1	1	81.0	0.0	0.00	1	81.0	0.0	0.00	0	81	0	0.0%
		No.3	1	293.0	0.0	0.00	1	293.0	0.0	0.00	0	293	0	0.0%
LD	アークレイSD	No.1	1	356.0	0.0	0.00	1	356.0	0.0	0.00	0	356	0	0.0%
		No.3	1	212.0	0.0	0.00	1	212.0	0.0	0.00	0	212	0	0.0%
Glu	アークレイSP	No.1	2	194.5	10.6	5.45	2	194.5	10.6	5.45	187	202	0	0.0%
		No.3	2	90.5	9.2	10.17	2	90.5	9.2	10.17	84	97	0	0.0%
Cr	アークレイSP	No.1	1	2.90	0.00	0.00	1	2.90	0.00	0.00	2.9	2.9	0	0.0%
		No.3	1	1.00	0.00	0.00	1	1.00	0.00	0.00	1	1	0	0.0%
UA	アークレイSP	No.1	1	3.6	0.0	0.00	1	3.6	0.0	0.00	3.6	3.6	0	0.0%
		No.3	1	7.2	0.0	0.00	1	7.2	0.0	0.00	7.2	7.2	0	0.0%
UN	アークレイSP	No.1	2	34.0	2.8	8.24	2	34.0	2.8	8.24	32	36	0	0.0%
		No.3	2	12.5	2.1	16.80	2	12.5	2.1	16.80	11	14	0	0.0%
TB	アークレイSP	No.1	2	1.60	0.00	0.00	2	1.60	0.00	0.00	1.6	1.6	0	0.0%
		No.3	2	0.70	0.00	0.00	2	0.70	0.00	0.00	0.7	0.7	0	0.0%
Ca	アークレイSP	No.1	1	7.10	0.00	0.00	1	7.10	0.00	0.00	7.1	7.1	0	0.0%
		No.3	1	8.70	0.00	0.00	1	8.70	0.00	0.00	8.7	8.7	0	0.0%
TP	アークレイSP	No.1	1	6.00	0.00	0.00	1	6.00	0.00	0.00	6	6	0	0.0%
		No.3	1	8.10	0.00	0.00	1	8.10	0.00	0.00	8.1	8.1	0	0.0%
ALB	アークレイSP	No.1	1	2.90	0.00	0.00	1	2.90	0.00	0.00	2.9	2.9	0	0.0%
		No.3	1	4.40	0.00	0.00	1	4.40	0.00	0.00	4.4	4.4	0	0.0%
TC	アークレイSP	No.1	1	161.0	0.0	0.00	1	161.0	0.0	0.00	161	161	0	0.0%
		No.3	1	224.0	0.0	0.00	1	224.0	0.0	0.00	224	224	0	0.0%
γ-GT	アークレイSP	No.1	1	228.0	0.0	0.00	1	228.0	0.0	0.00	228	228	0	0.0%
		No.3	1	58.0	0.0	0.00	1	58.0	0.0	0.00	58	58	0	0.0%
ALT	アークレイSP	No.1	2	89.0	12.7	10.24	2	89.0	12.7	10.24	80	98	0	0.0%
		No.3	2	23.0	5.7	2.37	2	23.0	5.7	2.37	19	27	0	0.0%
AST	アークレイSP	No.1	2	103.5	10.6	14.27	2	103.5	10.6	14.27	96	111	0	0.0%
		No.3	2	29.5	0.7	24.78	2	29.5	0.7	24.78	29	30	0	0.0%
CK	アークレイSP	No.1	1	463.0	0.0	0.00	1	463.0	0.0	0.00	463	463	0	0.0%
		No.3	1	155.0	0.0	0.00	1	155.0	0.0	0.00	155	155	0	0.0%
AMY	アークレイSP	No.1	1	36.0	0.0	0.00	1	36.0	0.0	0.00	36	36	0	0.0%
		No.3	1	156.0	0.0	0.00	1	156.0	0.0	0.00	156	156	0	0.0%
LD	アークレイSP	No.1	1	356.0	0.0	0.00	1	356.0	0.0	0.00	356	356	0	0.0%
		No.3	1	193.0	0.0	0.00	1	193.0	0.0	0.00	193	193	0	0.0%

項目別総括統計表 （単位別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu	オーソ	No.1	7	187.7	1.9	1.01	7	187.7	1.9	1.01	185	190	0	0.0%
		No.3	7	90	2.2	2.44	7	90	2.2	2.44	86	93	0	0.0%
Cr	オーソ	No.1	7	2.96	0.08	2.70	7	2.96	0.08	2.70	2.88	3.1	0	0.0%
		No.3	7	0.81	0.01	1.23	7	0.81	0.01	1.23	0.79	0.83	0	0.0%
UA	オーソ	No.1	7	3.65	0.13	3.56	7	3.65	0.13	3.56	3.5	3.9	0	0.0%
		No.3	7	7.01	0.25	3.57	7	7.01	0.25	3.57	6.5	7.3	0	0.0%
UN	オーソ	No.1	7	37.4	0.8	2.14	7	37.4	0.8	2.14	36	38.6	0	0.0%
		No.3	7	14.9	0.5	3.36	7	14.9	0.5	3.36	14	15.6	0	0.0%
TB	オーソ	No.1	7	1.93	0.08	4.15	7	1.93	0.08	4.15	1.8	2.02	0	0.0%
		No.3	7	0.72	0.05	6.94	7	0.72	0.05	6.94	0.67	0.8	0	0.0%
DB	オーソ	No.1	3	0.37	0.37	100.00	3	0.37	0.37	100.00	0.11	0.8	0	0.0%
		No.3	3	0.13	0.23	176.92	3	0.13	0.23	176.92	0	0.4	0	0.0%
IP	オーソ	No.1	4	5.84	0.21	3.60	4	5.84	0.21	3.60	5.6	6.1	0	0.0%
		No.3	4	3.87	0.1	2.58	4	3.87	0.1	2.58	3.8	4	0	0.0%
Fe	オーソ	No.1	4	89.7	4.5	5.02	4	89.7	4.5	5.02	83	93	0	0.0%
		No.3	4	154.1	4.2	2.73	4	154.1	4.2	2.73	148	157.4	0	0.0%
Ca	オーソ	No.1	6	7.21	0.08	1.11	6	7.21	0.08	1.11	7.1	7.35	0	0.0%
		No.3	6	10.28	0.1	0.97	6	10.28	0.1	0.97	10.2	10.4	0	0.0%
Mg	オーソ	No.1	2	4.35	0.07	1.61	2	4.35	0.07	1.61	4.3	4.4	0	0.0%
		No.3	2	2.2	0.14	6.36	2	2.2	0.14	6.36	2.1	2.3	0	0.0%
Na	オーソ	No.1	7	141.3	0.4	0.28	7	141.3	0.4	0.28	141	142	0	0.0%
		No.3	7	146	0.6	0.41	7	146	0.6	0.41	145	147	0	0.0%
K	オーソ	No.1	7	3.38	0.04	1.18	7	3.38	0.04	1.18	3.3	3.43	0	0.0%
		No.3	7	5.66	0.05	0.88	7	5.66	0.05	0.88	5.6	5.71	0	0.0%
Cl	オーソ	No.1	7	108.5	0.8	0.74	7	108.5	0.8	0.74	108	110	0	0.0%
		No.3	7	106.5	0.8	0.75	7	106.5	0.8	0.75	106	108	0	0.0%
TP	オーソ	No.1	7	5.97	0.09	1.51	7	5.97	0.09	1.51	5.8	6.1	0	0.0%
		No.3	7	8.75	0.14	1.60	7	8.75	0.14	1.60	8.5	8.9	0	0.0%
ALB	オーソ	No.1	6	3.46	0.05	1.45	6	3.46	0.05	1.45	3.4	3.5	0	0.0%
		No.3	6	5.15	0.11	2.14	6	5.15	0.11	2.14	5	5.3	0	0.0%
TC	オーソ	No.1	6	154.5	3.6	2.33	6	154.5	3.6	2.33	149	160	0	0.0%
		No.3	6	228.0	3.8	1.67	6	228.0	3.8	1.67	221	231	0	0.0%
HDL－C	オーソ	No.1	9	46.5	2.5	5.38	9	46.5	2.5	5.38	41	49	0	0.0%
		No.3	9	68.9	6.4	9.29	9	68.9	6.4	9.29	58	75	0	0.0%
LDL－C	オーソ	No.1	3	94.1	8.3	8.82	3	94.1	8.3	8.82	86.7	103	0	0.0%
		No.3	3	130.6	11.7	8.96	3	130.6	11.7	8.96	119.8	143	0	0.0%
TG	オーソ	No.1	6	110.2	2.1	1.91	6	110.2	2.1	1.91	106	112	0	0.0%
		No.3	6	165.3	2.7	1.63	6	165.3	2.7	1.63	160	167	0	0.0%
ALP	オーソ	No.1	7	340.3	15.5	4.55	7	340.3	15.5	4.55	321	364	0	0.0%
		No.3	7	241.6	10.5	4.35	7	241.6	10.5	4.35	231	257	0	0.0%
γ-GT	オーソ	No.1	7	179.7	2.8	1.56	7	179.7	2.8	1.56	177	185	0	0.0%
		No.3	7	38.4	0.8	2.08	7	38.4	0.8	2.08	37	39	0	0.0%
ALT	オーソ	No.1	7	102.4	4.3	4.20	7	102.4	4.3	4.20	95	108	0	0.0%
		No.3	7	22.3	1.0	4.48	7	22.3	1.0	4.48	21	24	0	0.0%
AST	オーソ	No.1	7	110.6	5.7	5.15	7	110.6	5.7	5.15	102	118	0	0.0%
		No.3	7	26.3	1.1	4.18	7	26.3	1.1	4.18	25	28	0	0.0%
CK	オーソ	No.1	7	426.3	19.9	4.67	7	426.3	19.9	4.67	385	444	0	0.0%
		No.3	7	179.7	15.4	8.57	7	179.7	15.4	8.57	148	194	0	0.0%
AMY	オーソ	No.1	7	56.7	3.5	6.17	7	56.7	3.5	6.17	50	60	0	0.0%
		No.3	7	230.1	16.1	7.00	7	230.1	16.1	7.00	210	251	0	0.0%
LD	オーソ	No.1	7	371.6	9.6	2.58	7	371.6	9.6	2.58	354	382	0	0.0%
		No.3	7	211.1	4.0	1.89	7	211.1	4.0	1.89	205	216	0	0.0%
ChE	オーソ	No.1	5	276.8	2.6	0.94	5	276.8	2.6	0.94	274	279	0	0.0%
		No.3	5	394.0	5.6	1.42	5	394.0	5.6	1.42	387	402	0	0.0%
CRP	オーソ	No.12	6	7.54	0.74	9.81	6	7.54	0.74	9.81	6.83	8.39	0	0.0%
		No.13	6	4.91	0.40	8.15	6	4.91	0.40	8.15	4.5	5.4	0	0.0%
		No.14	6	1.42	0.23	16.20	6	1.42	0.23	16.20	1.1	1.66	0	0.0%

項目別総括統計表 （測定原理別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
Glu	HK法	No.1	178	191.9	2.7	1.4	175	191.8	2.3	0.01	199	185	3	1.7%
	HK法	No.3	178	87.5	1.8	2.1	175	87.6	1.4	0.02	92	83	3	1.7%
Glu	GOD電極法	No.1	30	192	1.8	0.9	30	192	1.8	0.01	197	187	0	0.0%
	GOD電極法	No.3	30	86.3	1.5	1.7	29	86.5	1.2	0.01	90	83	1	3.3%
Glu	GK法	No.1	5	193.8	2.9	1.5	5	193.8	2.9	0.02	203	185	0	0.0%
	GK法	No.3	5	93.8	14.7	15.7	5	93.8	14.7	0.16	138	50	0	0.0%
Glu	GDH法	No.1	4	191.3	1.7	0.9	4	191.3	1.7	0.01	196	186	0	0.0%
	GDH法	No.3	4	86.8	1	1.2	4	86.8	1	0.01	90	84	0	0.0%
Glu		No.1	2	190	2.8	1.5	2	190	2.8	0.02	198	182	0	0.0%
		No.3	2	86	1.4	1.6	2	86	1.4	0.02	90	82	0	0.0%
Cr	酵素法	No.1	211	2.978	0.056	1.9	209	2.981	0	0	2.85	3.13	2	0.9%
	酵素法	No.3	211	0.801	0.03	3.7	209	0.801	0	0	0.72	0.88	2	0.9%
Cr		No.1	3	2.923	0.108	3.7	3	2.923	0.1	0.03	2.8	3	0	0.0%
		No.3	4	0.863	0.159	18.4	4	0.863	0.2	0.23	0.77	1.1	0	0.0%
UA	ウリカーゼPOD法	No.1	199	3.63	0.09	2.5	197	3.64	0.1	0.03	3.4	3.9	2	1.0%
	ウリカーゼPOD法	No.3	199	7.13	0.15	2.1	194	7.14	0.1	0.01	6.9	7.4	5	2.5%
UA	ウリカーゼUV法	No.1	8	3.72	0.09	2.4	8	3.72	0.1	0.03	3.6	3.8	0	0.0%
	ウリカーゼUV法	No.3	8	7.07	0.07	1	8	7.07	0.1	0.01	7	7.2	0	0.0%
UA		No.1	4	3.4	0.54	15.9	4	3.4	0.5	0.15	2.6	3.7	0	0.0%
		No.3	4	6.85	0.57	8.3	4	6.85	0.6	0.09	6	7.2	0	0.0%
UN	アンモニア消去法 ICDH消去法	No.1	62	36.69	0.9	2.5	60	36.7	0.4	0.01	35.8	37.8	2	3.2%
	アンモニア消去法 ICDH消去法	No.3	62	13.94	0.82	5.9	60	13.85	0.2	0.01	13.3	14.3	2	3.2%
UN	アンモニア消去法 GLDH消去法	No.1	110	36.85	0.7	1.9	108	36.83	0.5	0.01	35.8	38	2	1.8%
	アンモニア消去法 GLDH消去法	No.3	110	13.92	0.31	2.2	108	13.91	0.2	0.01	13.2	14.6	2	1.8%
UN	アンモニア消去法 LED回避法	No.1	17	36.55	0.52	1.4	17	36.55	0.5	0.01	35.57	37.2	0	0.0%
	アンモニア消去法 LED回避法	No.3	17	13.69	0.43	3.1	16	13.78	0.2	0.02	13.23	14	1	5.9%
UN	アンモニア未消去	No.1	23	36.83	1.02	2.8	23	36.83	1	0.03	34	38.1	0	0.0%
	アンモニア未消去	No.3	23	13.98	0.47	3.4	23	13.98	0.5	0.04	13	14.8	0	0.0%
UN		No.1	4	37.23	0.31	0.8	4	37.23	0.3	0.01	36.8	37.5	0	0.0%
		No.3	5	13.88	1.18	8.5	5	13.88	1.2	0.09	12	15	0	0.0%
TB	バナジン酸法	No.1	117	1.773	0.07	3.9	116	1.778	0	0	1.68	1.9	1	0.9%
	バナジン酸法	No.3	117	0.692	0.042	6.1	116	0.694	0	0	0.6	0.8	1	0.9%
TB	酵素法	No.1	93	1.888	0.077	4.1	92	1.885	0.1	0.05	1.7	2.1	1	1.1%
	酵素法	No.3	93	0.799	0.055	6.9	91	0.8	0.05	0.06	0.65	0.95	2	2.2%
TB		No.1	3	1.813	0.103	5.7	3	1.81	0.1	5.52	1.7	1.9	0	0.0%
		No.3	3	0.747	0.05	6.7	3	0.75	0.05	6.67	0.7	0.8	0	0.0%
DB	バナジン酸法	No.1	96	0.782	0.051	6.5	94	0.79	0.04	5.06	0.7	0.9	2	2.1%
	バナジン酸法	No.3	96	0.197	0.02	10.2	90	0.2	0.01	5	0.17	0.23	6	6.3%
DB	酵素法	No.1	67	0.724	0.049	6.8	66	0.72	0.04	5.56	0.6	0.8	1	1.5%
	酵素法	No.3	67	0.123	0.049	39.8	67	0.12	0.05	41.67	0	0.2	0	0.0%
IP	酵素法	No.1	136	5.7	0.1	1.8	136	5.7	0.1	1.75	5.4	6	0	0.0%
	酵素法	No.3	136	3.55	0.07	2	136	3.5	0.1	2.86	3.3	3.7	0	0.0%
IP	モリブデン・ブルー法	No.1	7	5.67	0.08	1.4	7	5.7	0.1	1.75	5.6	5.8	0	0.0%
	モリブデン・ブルー法	No.3	7	3.54	0.05	1.4	7	3.5	0.1	2.86	3.5	3.6	0	0.0%
IP	モリブデン酸・UV法	No.1	22	5.67	0.08	1.4	22	5.7	0.1	1.75	5.6	5.8	0	0.0%
	モリブデン酸・UV法	No.3	22	3.5	0.08	2.3	22	3.5	0.1	2.86	3.4	3.7	0	0.0%
Fe	Nitroso-PSAP法	No.1	149	89.5	2.1	2.3	149	89	2	2.25	83	95	0	0.0%
	Nitroso-PSAP法	No.3	149	143.1	3.1	2.2	149	143	3	2.1	135	152	0	0.0%
Fe	バソフェナントロリン法	No.1	22	88.4	2.9	3.3	22	88	3	3.41	84	96	0	0.0%
	バソフェナントロリン法	No.3	22	139.3	3.4	2.4	22	139	3	2.16	134	147	0	0.0%
Fe	Ferene色素法	No.1	6	85.4	2.5	2.9	6	85	2	2.35	83	90	0	0.0%
	Ferene色素法	No.3	6	138.6	3	2.2	6	139	3	2.16	136	144	0	0.0%
Ca	アルセナゾⅢ法	No.1	91	7.1	0.14	2	89	7.1	0.1	1.41	6.8	7.4	2	2.2%
	アルセナゾⅢ法	No.3	91	9.95	0.14	1.4	90	9.9	0.1	1.01	9.6	10.2	1	1.1%
Ca	クロロホスホナゾⅢ法	No.1	15	7.17	0.14	2	15	7.2	0.1	1.39	6.9	7.4	0	0.0%
	クロロホスホナゾⅢ法	No.3	15	9.97	0.14	1.4	15	10	0.1	1	9.8	10.2	0	0.0%
Ca	酵素法	No.1	68	7.12	0.12	1.7	68	7.1	0.1	1.41	6.9	7.4	0	0.0%
	酵素法	No.3	68	10.03	0.16	1.6	68	10	0.2	2	9.6	10.3	0	0.0%
Ca	MXB法	No.1	12	7.05	0.13	1.8	12	7	0.1	1.43	6.85	7.2	0	0.0%
	MXB法	No.3	12	9.81	0.12	1.2	12	9.8	0.1	1.02	9.65	10	0	0.0%
Ca	OCPC法	No.1	11	7.21	0.17	2.4	11	7.2	0.2	2.78	7	7.6	0	0.0%
	OCPC法	No.3	11	9.86	0.14	1.4	11	9.9	0.1	1.01	9.7	10.2	0	0.0%
Ca		No.1	3	7.11	0.36	5.1	3	7.1	0.4	5.63	6.8	7.5	0	0.0%
		No.3	3	9.87	0.15	1.5	3	9.9	0.2	2.02	9.7	10	0	0.0%
Mg	酵素法	No.1	69	4.39	0.34	7.7	68	4.3	0.1	2.33	4.1	4.6	1	1.4%
	酵素法	No.3	69	2.4	0.92	38.3	68	2.3	0.1	4.35	2.2	2.4	1	1.4%
Mg	色素法	No.1	17	4.31	0.09	2.1	17	4.3	0.1	2.33	4.1	4.5	0	0.0%
	色素法	No.3	17	2.33	0.08	3.4	17	2.3	0.1	4.35	2.2	2.5	0	0.0%
Na	日立 希釈法	No.1	53	143.34	0.72	0.5	52	143.4	0.6	0.42	142	145	1	1.9%
	日立 希釈法	No.3	53	145.13	0.76	0.5	53	145.1	0.8	0.55	143	147	0	0.0%
Na	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.1	26	142.49	0.97	0.7	26	142.5	1	0.7	141	144.2	0	0.0%
	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.3	26	145.05	0.99	0.7	26	145.1	1	0.69	143	147	0	0.0%
Na	エイアンドティー 希釈法	No.1	82	142.69	0.76	0.5	82	142.7	0.8	0.56	141	145	0	0.0%
	エイアンドティー 希釈法	No.3	82	144.49	0.89	0.6	82	144.5	0.9	0.62	142	147	0	0.0%
Na	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.1	7	143.31	0.52	0.4	7	143.3	0.5	0.35	142.7	144	0	0.0%
	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.3	7	143.93	0.62	0.4	7	143.9	0.6	0.42	143	145	0	0.0%
Na	ベックマン・コールター 希釈法	No.1	16	142.72	0.77	0.5	16	142.7	0.8	0.56	141	144	0	0.0%
	ベックマン・コールター 希釈法	No.3	16	144.55	0.81	0.6	16	144.6	0.8	0.55	143	146	0	0.0%
Na	常光 非希釈法	No.1	9	143.66	0.54	0.4	9	143.7	0.5	0.35	143	144.4	0	0.0%
	常光 非希釈法	No.3	9	144.06	0.9	0.6	9	144.1	0.9	0.62	142	145	0	0.0%
Na	その他	No.1	2	135.5	2.12	1.6	2	135.5	2.1	1.55	134	137	0	0.0%
	その他	No.3	2	140	1.41	1	2	140	1.4	1	139	141	0	0.0%
Na		No.1	2	144	1.41	1	2	144	1.4	0.97	143	145	0	0.0%
		No.3	2	146	1.41	1	2	146	1.4	0.96	145	147	0	0.0%
Na	テクノメディカ 非希釈法	No.1	3	141.67	0.58	0.4	3	141.7	0.6	0.42	141	142	0	0.0%
	テクノメディカ 非希釈法	No.3	3	145.67	1.53	1.1	3	145.7	1.5	1.03	144	147	0	0.0%
K	日立 希釈法	No.1	53	3.305	0.045	1.4	53	3.31	0.05	1.51	3.2	3.4	0	0.0%
	日立 希釈法	No.3	53	5.385	0.282	5.2	52	5.42	0.05	0.92	5.3	5.5	1	1.9%

項目別総括統計表 （測定原理別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
K	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.1	26	3.296	0.031	0.9	24	3.3	0.01	0.3	3.24	3.31	2	7.7%
	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.3	26	5.436	0.062	1.1	26	5.44	0.06	1.1	5.3	5.54	0	0.0%
K	エイアンドティー 希釈法	No.1	82	3.333	0.045	1.4	81	3.33	0.04	1.2	3.28	3.4	1	1.2%
	エイアンドティー 希釈法	No.3	82	5.43	0.048	0.9	82	5.43	0.05	0.92	5.3	5.5	0	0.0%
K	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.1	7	3.326	0.038	1.1	7	3.33	0.04	1.2	3.3	3.4	0	0.0%
	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.3	7	5.443	0.092	1.7	7	5.44	0.09	1.65	5.33	5.6	0	0.0%
K	ベックマン・コールター 希釈法	No.1	16	3.306	0.044	1.3	16	3.31	0.04	1.21	3.2	3.4	0	0.0%
	ベックマン・コールター 希釈法	No.3	16	5.415	0.035	0.6	16	5.42	0.03	0.55	5.4	5.5	0	0.0%
K	常光 非希釈法	No.1	9	3.394	0.066	1.9	9	3.39	0.07	2.06	3.3	3.5	0	0.0%
	常光 非希釈法	No.3	9	5.352	0.072	1.3	9	5.35	0.07	1.31	5.24	5.47	0	0.0%
K	その他	No.1	2	3.45	0.071	2.1	2	3.45	0.07	2.03	3.4	3.5	0	0.0%
	その他	No.3	2	5.5	0.141	2.6	2	5.5	0.14	2.55	5.4	5.6	0	0.0%
K		No.1	2	3.3	0	0	2	3.3	0	0	3.3	3.3	0	0.0%
		No.3	2	5.5	0	0	2	5.5	0	0	5.5	5.5	0	0.0%
K	テクノメディカ 非希釈法	No.1	3	3.233	0.058	1.8	3	3.23	0.06	1.86	3.2	3.3	0	0.0%
	テクノメディカ 非希釈法	No.3	3	5.4	0	0	3	5.4	0	0	5.4	5.4	0	0.0%
Cl	日立 希釈法	No.1	53	109.48	0.78	0.7	52	109.5	0.7	0.64	108	111	1	1.9%
	日立 希釈法	No.3	53	105.47	0.73	0.7	52	105.5	0.6	0.57	104	107	1	1.9%
Cl	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.1	26	108.18	0.98	0.9	25	108.3	0.8	0.74	106.9	109.2	1	3.8%
	キヤノンメディカルシステムズ 希釈法	No.3	26	105.66	0.93	0.9	26	105.7	0.9	0.85	104	107	0	0.0%
Cl	エイアンドティー 希釈法	No.1	82	109.75	0.85	0.8	82	109.8	0.8	0.73	108	111.4	0	0.0%
	エイアンドティー 希釈法	No.3	82	105.85	0.84	0.8	82	105.8	0.8	0.76	104	107.1	0	0.0%
Cl	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.1	7	108.04	0.93	0.9	7	108	0.9	0.83	107	109	0	0.0%
	シーメンスHD(デイドベーリング) 希釈法	No.3	7	104.89	0.95	0.9	7	104.9	1	0.95	104	106	0	0.0%
Cl	ベックマン・コールター 希釈法	No.1	16	108.74	0.57	0.5	16	108.7	0.6	0.55	108	110	0	0.0%
	ベックマン・コールター 希釈法	No.3	16	105.29	0.68	0.6	16	105.3	0.7	0.66	104	106	0	0.0%
Cl		No.1	2	106.5	2.12	2	2	106.5	2.1	1.97	105	108	0	0.0%
		No.3	2	106	0	0	2	106	0	0	106	106	0	0.0%
Cl	常光 非希釈法	No.1	9	106.71	1.87	1.8	9	106.7	1.9	1.78	104.4	110	0	0.0%
	常光 非希釈法	No.3	9	106.96	1.1	1	9	107	1.1	1.03	106	109.6	0	0.0%
Cl	テクノメディカ 非希釈法	No.1	3	107.33	2.08	1.9	3	107.3	2.1	1.96	105	109	0	0.0%
	テクノメディカ 非希釈法	No.3	3	105.67	1.53	1.4	3	105.7	1.5	1.42	104	107	0	0.0%
TP	ビューレット法	No.1	209	6.02	0.08	1.3	209	6	0.1	1.67	5.8	6.3	0	0.0%
	ビューレット法	No.3	209	8.42	0.11	1.3	207	8.4	0.1	1.19	8.2	8.7	2	1.0%
TP		No.1	5	6.01	0.18	3	5	6	0.2	3.33	5.8	6.2	0	0.0%
		No.3	5	8.38	0.24	2.9	5	8.4	0.2	2.38	8.1	8.7	0	0.0%
Alb	BCP改良法	No.1	161	3.71	0.07	1.9	160	3.7	0.1	2.7	3.6	3.9	1	0.6%
	BCP改良法	No.3	161	5.23	0.1	1.9	160	5.2	0.1	1.92	5.07	5.5	1	0.6%
Alb	BCG法	No.1	38	3.78	0.1	2.6	38	3.8	0.1	2.63	3.5	4	0	0.0%
	BCG法	No.3	38	5.23	0.13	2.5	37	5.2	0.1	1.92	4.9	5.5	1	2.6%
Alb	BCP法	No.1	10	3.72	0.15	4	10	3.7	0.1	2.7	3.5	3.9	0	0.0%
	BCP法	No.3	10	5.14	0.21	4.1	10	5.1	0.2	3.92	4.7	5.4	0	0.0%
Alb		No.1	5	3.81	0.22	5.8	5	3.8	0.2	5.26	3.5	4.1	0	0.0%
		No.3	4	5.15	0.39	7.6	4	5.2	0.4	7.69	4.6	5.5	0	0.0%
TC	COD-POD法	No.1	193	159.1	2.7	1.7	188	159	2	1.26	153	165	5	2.6%
	COD-POD法	No.3	193	225.6	3.6	1.6	190	226	3	1.33	217	234	3	1.6%
TC	CDH-UV法	No.1	5	158.6	1.5	0.9	5	159	2	1.26	157	161	0	0.0%
	CDH-UV法	No.3	5	224.8	1.5	0.7	5	225	1	0.44	223	227	0	0.0%
TC		No.1	3	157.7	2.9	1.8	3	158	3	1.9	156	161	0	0.0%
		No.3	3	227.7	4.5	2	3	228	5	2.19	223	232	0	0.0%
HDL-C	日立化成DS	No.1	101	48.6	1.1	0.02	101	48.6	1.1	0.02	45.3	51.9	0	0.0%
	日立化成DS	No.3	101	66.9	1.4	0.02	101	66.9	1.4	0.02	62.7	71.1	0	0.0%
HDL-C	積水メディカル	No.1	54	51.5	1.2	0.02	54	51.5	1.2	0.02	47.9	55.1	0	0.0%
	積水メディカル	No.3	54	73.2	1.8	0.02	54	73.2	1.8	0.02	67.8	78.6	0	0.0%
HDL-C	富士フイルム和光純薬	No.1	26	46.8	0.9	0.02	26	46.8	0.9	0.02	44.1	49.5	0	0.0%
	富士フイルム和光純薬	No.3	26	64.7	1.2	0.02	26	64.7	1.2	0.02	61.1	68.3	0	0.0%
HDL-C	ウェットALL	No.1	21	48.9	2.1	0.04	21	48.9	2.1	0.04	42.6	55.2	0	0.0%
	ウェットALL	No.3	21	68.9	4.2	0.06	21	68.9	4.2	0.06	56.3	81.5	0	0.0%
LDL-C	日立化成DS	No.1	96	87.5	2.2	0.03	93	87.6	1.3	0.01	83.7	91.5	3	3.1%
	日立化成DS	No.3	96	123.2	2.6	0.02	92	123.4	1.8	0.01	118	128.8	4	4.2%
LDL-C	積水メディカル	No.1	52	92.9	1.6	0.02	52	92.9	1.6	0.02	88.1	97.7	0	0.0%
	積水メディカル	No.3	52	131.4	2.5	0.02	52	131.4	2.5	0.02	123.9	138.9	0	0.0%
LDL-C	富士フイルム和光純薬	No.1	25	95.7	1.9	0.02	25	95.7	1.9	0.02	90	101.4	0	0.0%
	富士フイルム和光純薬	No.3	25	134.7	3.3	0.02	25	134.7	3.3	0.02	124.8	144.6	0	0.0%
LDL-C	ウェットALL	No.1	19	93.4	3.9	0.04	19	93.4	3.9	0.04	81.7	105.1	0	0.0%
	ウェットALL	No.3	19	133	7.5	0.06	19	133	7.5	0.06	110.5	155.5	0	0.0%
TG	酵素比色法 消去法	No.1	202	91.5	1.8	2	200	91	2	2.2	86	96	2	1.0%
	酵素比色法 消去法	No.3	202	129.7	2.5	1.9	196	130	2	1.54	124	135	6	3.0%
TG		No.1	3	94	7.5	8	3	94	8	8.51	87	102	0	0.0%
		No.3	3	133.3	8.5	6.4	3	133	9	6.77	125	142	0	0.0%
TG	酵素UV法 消去法	No.1	2	92	1.4	1.5	2	92	1	1.09	91	93	0	0.0%
	酵素UV法 消去法	No.3	2	130	1.4	1.1	2	130	1	0.77	129	131	0	0.0%
ALP	JSCC法 EAE緩衝液	No.1	207	367.7	8.7	2.4	204	368	6	1.63	348	387	3	1.4%
	JSCC法 EAE緩衝液	No.3	207	254.3	9.2	3.6	203	254	5	1.97	240.1	271	4	1.9%
ALP		No.1	3	396.7	16.9	4.3	3	397	17	4.28	378	411	0	0.0%
		No.3	4	217.8	96.9	44.5	5	174	129	74.14	0	279	−1	−25.0%
γ-GT	JSCC法	No.1	209	178.3	2.9	1.6	203	178	2	1.12	172	184	6	2.9%
	JSCC法	No.3	209	41.8	1.2	2.9	207	42	1	2.38	39	45	2	1.0%
γ-GT		No.1	3	185.3	22.7	12.3	3	185	23	12.43	168	211	0	0.0%
		No.3	4	40.3	3.6	8.9	4	40	4	10	37	45	0	0.0%
AST	JSCC法	No.1	210	110.6	2.2	2	206	111	2	1.8	105	116	4	1.9%
	JSCC法	No.3	210	26.3	0.9	3.4	209	26	1	3.85	24	29	1	0.5%
AST		No.1	3	104.7	2.5	2.4	3	105	3	2.86	102	107	0	0.0%
		No.3	3	26.3	2.3	8.7	3	26	2	7.69	25	29	0	0.0%
AST	その他	No.1	3	104.3	11	10.5	3	104	11	10.58	92	113	0	0.0%
	その他	No.3	3	27.3	6.4	23.4	3	27	6	22.22	20	31	0	0.0%
ALT	JSCC法	No.1	210	97.3	2.6	2.7	205	98	2	2.04	91	103	5	2.4%
	JSCC法	No.3	210	23	1	4.3	209	23	1	4.35	20	26	1	0.5%

項目別総括統計表 （測定原理別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
ALT		No.1	3	95.3	4.5	4.7	3	95	5	5.26	91	100	0	0.0%
		No.3	3	23.7	2.9	12.2	3	24	3	12.5	22	27	0	0.0%
ALT	その他	No.1	3	101.3	7.6	7.5	3	101	8	7.92	96	110	0	0.0%
	その他	No.3	3	29	2.6	9	3	29	3	10.34	26	31	0	0.0%
CK	JSCC法	No.1	207	385.5	8.2	2.1	203	385	6	1.56	367	400	4	1.9%
	JSCC法	No.3	207	181.3	4.7	2.6	204	181	4	2.21	169	190	3	1.4%
CK		No.1	3	403.3	41.6	10.3	3	403	42	10.42	374	451	0	0.0%
		No.3	3	183	5.6	3.1	3	183	6	3.28	178	189	0	0.0%
AMY	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	No.1	66	64.5	1.3	2	66	65	1	1.54	62	67	0	0.0%
	JSCC法 4 6エチリデン-G7-pNP	No.3	66	256.7	4.8	1.9	66	257	5	1.95	246.4	264	0	0.0%
AMY	JSCC法 Gal-G5-pNP	No.1	79	64.3	1.5	2.3	79	64	1	1.56	61	67	0	0.0%
	JSCC法 Gal-G5-pNP	No.3	79	256.2	5	2	79	256	5	1.95	247	267	0	0.0%
AMY	JSCC法 G3-CNP	No.1	10	59.8	7.2	12	10	60	7	11.67	46	66	0	0.0%
	JSCC法 G3-CNP	No.3	10	237.8	27.9	11.7	10	238	28	11.76	185	264.4	0	0.0%
AMY	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	No.1	32	63.1	2.3	3.6	30	63	1	1.59	62	64	2	6.3%
	JSCC法 ベンジル-G5-pNP	No.3	32	254.3	11.7	4.6	31	252	3	1.19	248	259	1	3.1%
AMY	従来法 ベンジル-G5-pNP	No.1	1	63	0	0	1	63	0	0	63	63	0	0.0%
	従来法 ベンジル-G5-pNP	No.3	1	252	0	0	1	252	0	0	252	252	0	0.0%
AMY	JSCC法 Gal-G2-CNP	No.1	15	63.5	0.9	1.4	15	64	1	1.56	61	65	0	0.0%
	JSCC法 Gal-G2-CNP	No.3	15	253.9	3	1.2	15	254	3	1.18	249	259	0	0.0%
AMY		No.1	5	59.6	6.7	11.2	5	60	7	11.67	48	65	0	0.0%
		No.3	5	240.6	30.2	12.6	5	241	30	12.45	188	261	0	0.0%
LD	JSCC法 L→P	No.1	208	374.8	6.4	1.7	205	374	6	1.6	357	391	3	1.4%
	JSCC法 L→P	No.3	208	213.4	4.1	1.9	206	213	4	1.88	203	223	2	1.0%
LD		No.1	3	367.3	16.9	4.6	3	367	17	4.63	348	379	0	0.0%
		No.3	3	208.7	9.5	4.6	3	209	10	4.78	199	218	0	0.0%
ChE	JSCC法 ベンゾイルチオコリン	No.1	16	270.1	4.5	1.7	16	270	5	1.85	260	277	0	0.0%
	JSCC法 ベンゾイルチオコリン	No.3	16	396.3	6	1.5	16	396	6	1.52	384	405	0	0.0%
ChE	JSCC法 p-ヒドロキシベンゾイルコリン	No.1	152	267.3	10.6	4	148	267	4	1.5	255	277	4	2.6%
	JSCC法 p-ヒドロキシベンゾイルコリン	No.3	152	389.1	12.6	3.2	148	389	5	1.29	373	400	4	2.6%
ChE	JSCC法 2 3-ジメトキシベンゾイルチオコリン	No.1	6	273.2	2.4	0.9	6	273	2	0.73	270	277	0	0.0%
	JSCC法 2 3-ジメトキシベンゾイルチオコリン	No.3	6	397.7	3.7	0.9	6	398	4	1.01	393	403	0	0.0%
ChE	JSCC法 5-メチル-2テノイルチオコリン	No.1	2	264	1.4	0.5	2	264	1	0.38	263	265	0	0.0%
	JSCC法 5-メチル-2テノイルチオコリン	No.3	2	389.8	7.4	1.9	2	390	7	1.79	384.5	395	0	0.0%
Alb%	ALB%ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.1	7	60.74	0.58	1	7	60.74	0.58	1	62.5	59	0	0.0%
	ALB%ｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.6	7	42.14	8.43	20	7	42.14	8.43	20	67.4	16.9	0	0.0%
α1-G	α1-Gｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.1	7	3.67	0.05	1.4	7	3.67	0.05	1.4	3.8	3.5	0	0.0%
	α1-Gｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.6	7	4.99	0.63	12.6	7	4.99	0.63	12.6	6.9	3.1	0	0.0%
α2-G	α2-Gｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.1	7	8.51	0.18	2.1	7	8.51	0.18	2.1	9.1	8	0	0.0%
	α2-Gｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.6	7	6.87	0.8	11.6	7	6.87	0.8	11.6	9.3	4.5	0	0.0%
β-G	β-Gｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.1	7	10.91	0.25	2.3	7	10.91	0.25	2.3	11.7	10.2	0	0.0%
	β-Gｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.6	7	13.11	1.15	8.8	7	13.11	1.15	8.8	16.6	9.7	0	0.0%
γ-G	γ-Gｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.1	7	16.16	0.36	2.2	7	16.16	0.36	2.2	17.2	15.1	0	0.0%
	γ-Gｷｬﾋﾟﾗﾘｰ電気泳動法	No.6	7	32.89	7.5	22.8	7	32.89	7.5	22.8	55.4	10.4	0	0.0%
PT(秒)	トロンボレルS	No.31	103	11.68	0.48	4.1	103	11.68	0.48	4.1	12.6	10.5	0	0.0%
		No.32	103	37.98	2.01	5.3	103	37.98	2.01	5.3	43.9	31.7	0	0.0%
PT(秒)	シンプラスチン エクセル S	No.31	5	13.02	0.29	2.2	5	13.02	0.29	2.2	13.2	12.5	0	0.0%
		No.32	5	34.02	1.58	4.6	5	34.02	1.58	4.6	35.8	31.6	0	0.0%
PT(秒)	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	No.31	4	12.68	0.88	6.9	4	12.68	0.88	6.9	14	12.2	0	0.0%
		No.32	4	42.63	6.67	15.6	4	42.63	6.67	15.6	52.6	38.5	0	0.0%
PT(秒)	コアグピア PT-N	No.31	8	11.43	0.23	2	8	11.43	0.23	2	11.7	11.1	0	0.0%
		No.32	8	38.49	2.05	5.3	8	38.49	2.05	5.3	42.23	35.5	0	0.0%
PT(秒)	デイドイノビン	No.31	2	10.75	0.35	3.3	2	10.75	0.35	3.3	11	10.5	0	0.0%
		No.32	2	27.85	0.07	0.3	2	27.85	0.07	0.3	27.9	27.8	0	0.0%
PT(秒)	ドライヘマト PT	No.31	16	10.14	2.73	26.9	16	10.14	2.73	26.9	11.5	0	0	0.0%
		No.32	16	18.37	4.92	26.8	16	18.37	4.92	26.8	20.6	0	0	0.0%
PT(秒)	トロンボチェックPT	No.31	11	11.56	0.55	4.8	11	11.56	0.55	4.8	12.4	10.8	0	0.0%
		No.32	11	26.4	4.56	17.3	11	26.4	4.56	17.3	40	24.3	0	0.0%
PT(秒)	コアグジェネシス PT	No.31	2	12.15	0.21	1.7	2	12.15	0.21	1.7	12.3	12	0	0.0%
		No.32	2	35.4	0.71	2	2	35.4	0.71	2	35.9	34.9	0	0.0%
PT(秒)	コアグピア PT-Liquid	No.31	1	11.7	0	0	1	11.7	0	0	11.7	11.7	0	0.0%
		No.32	1	34.2	0	0	1	34.2	0	0	34.2	34.2	0	0.0%
PT(秒)	STA試薬シリーズ PT	No.31	1	13	0	0	1	13	0	0	13	13	0	0.0%
		No.32	1	36.8	0	0	1	36.8	0	0	36.8	36.8	0	0.0%
PT(%)	トロンボレルS	No.31	103	99.04	4.66	4.7	103	99.04	4.66	4.7	118	89.8	0	0.0%
		No.32	103	16.61	2.74	16.5	103	16.61	2.74	16.5	30.8	10.4	0	0.0%
PT(%)	シンプラスチン エクセル S	No.31	5	106.33	59.3	55.8	5	106.33	59.3	55.8	139.7	0.94	0	0.0%
		No.32	5	18.74	9	48	5	18.74	9	48	24.2	2.8	0	0.0%
PT(%)	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	No.31	3	99.67	1.53	1.5	3	99.67	1.53	1.5	101	98	0	0.0%
		No.32	3	19.07	0.12	0.6	3	19.07	0.12	0.6	19.2	19	0	0.0%
PT(%)	コアグピア PT-N	No.31	8	115.86	4.56	3.9	8	115.86	4.56	3.9	125.1	110	0	0.0%
		No.32	8	19.41	1.33	6.9	8	19.41	1.33	6.9	21.1	17.67	0	0.0%
PT(%)	デイドイノビン	No.31	2	103.1	4.53	4.4	2	103.1	4.53	4.4	106.3	99.9	0	0.0%
		No.32	2	20.35	0.92	4.5	2	20.35	0.92	4.5	21	19.7	0	0.0%
PT(%)	ドライヘマト PT	No.31	16	92.61	24.87	26.9	16	92.61	24.87	26.9	100	0	0	0.0%
		No.32	16	29.76	8.06	27.1	16	29.76	8.06	27.1	34	0	0	0.0%
PT(%)	トロンボチェックPT	No.31	11	93.95	5.41	5.8	11	93.95	5.41	5.8	100	84.2	0	0.0%
		No.32	11	19.63	3.02	15.4	11	19.63	3.02	15.4	23.6	14.4	0	0.0%
PT(%)	コアグジェネシス PT	No.31	2	89.4	2.26	2.5	2	89.4	2.26	2.5	91	87.8	0	0.0%
		No.32	2	16.5	0.71	4.3	2	16.5	0.71	4.3	17	16	0	0.0%
PT(%)	コアグピア PT-Liquid	No.31	1	110	0	0	1	110	0	0	110	110	0	0.0%
		No.32	1	21	0	0	1	21	0	0	21	21	0	0.0%
PT(%)	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン リコンビナント	No.31	1	78	0	0	1	78	0	0	78	78	0	0.0%
		No.32	1	13.9	0	0	1	13.9	0	0	13.9	13.9	0	0.0%
PT(%)	STA試薬シリーズ PT	No.31	1	100	0	0	1	100	0	0	100	100	0	0.0%
		No.32	1	21	0	0	1	21	0	0	21	21	0	0.0%
APTT	トロンボチェック APTT	No.31	22	28.25	0.78	2.8	22	28.25	0.78	2.8	29.8	27.1	0	0.0%
		No.32	22	48.23	2.14	4.4	22	48.23	2.14	4.4	51.4	43	0	0.0%

項目別総括統計表 （測定原理別）

項目	分類	試料	全データ統計				±3SD除去データ統計				3SD			
			N数	平均	S.D.	C.V.	N数	平均	S.D.	C.V.	最小値	最大値	除外数	ハズレ値
APTT	トロンボチェック APTT-SLA	No.31	49	27.19	0.93	3.4	49	27.19	0.93	3.4	28.6	24.8	0	0.0%
		No.32	49	42.77	1.61	3.8	49	42.77	1.61	3.8	45.1	38.9	0	0.0%
APTT	プラテリンLⅡ	No.31	4	30.63	0.59	1.9	4	30.63	0.59	1.9	31.1	29.8	0	0.0%
		No.32	4	44.23	0.84	1.9	4	44.23	0.84	1.9	45.4	43.4	0	0.0%
APTT	データファイAPTT	No.31	27	27.53	1.34	4.9	27	27.53	1.34	4.9	29.2	24.9	0	0.0%
		No.32	27	47.43	2.59	5.5	27	47.43	2.59	5.5	51.2	39.5	0	0.0%
APTT	ヒーモスアイエル シンサシル APTT	No.31	3	30.5	0.36	1.2	3	30.5	0.36	1.2	30.8	30.1	0	0.0%
		No.32	3	40.33	3.19	7.9	3	40.33	3.19	7.9	43	36.8	0	0.0%
APTT	コアグピア APTT-N	No.31	12	27.37	0.36	1.3	12	27.37	0.36	1.3	28.3	26.9	0	0.0%
		No.32	12	40.12	0.61	1.5	12	40.12	0.61	1.5	40.8	38.6	0	0.0%
APTT	ドライヘマト APTT	No.31	9	23.88	8.97	37.6	9	23.88	8.97	37.6	27.4	0	0	0.0%
		No.32	9	26.52	9.95	37.5	9	26.52	9.95	37.5	30.4	0	0	0.0%
APTT	トロンボチェック APTT(S)	No.31	2	27.45	0.92	3.4	2	27.45	0.92	3.4	28.1	26.8	0	0.0%
		No.32	2	47.18	2.09	4.4	2	47.18	2.09	4.4	48.65	45.7	0	0.0%
APTT	コアグジェネシス APTT	No.31	2	27	0	0	2	27	0	0	27	27	0	0.0%
		No.32	2	46.55	0.78	1.7	2	46.55	0.78	1.7	47.1	46	0	0.0%
APTT	アクチンFSL	No.31	8	26.26	0.73	2.8	8	26.26	0.73	2.8	27.4	25	0	0.0%
		No.32	8	44.79	1.7	3.8	8	44.79	1.7	3.8	47	41.6	0	0.0%
APTT	STA試薬シリーズ APTT	No.31	1	33	0	0	1	33	0	0	33	33	0	0.0%
		No.32	1	54.7	0	0	1	54.7	0	0	54.7	54.7	0	0.0%
FIB	トロンボチェック・Fib(L)	No.31	60	287.09	17.3	6	60	287.09	17.3	6	327	243	0	0.0%
		No.32	60	241.26	14.2	5.9	60	241.26	14.2	5.9	274.9	208	0	0.0%
FIB	コアグピア Fbg	No.31	20	325.31	11.16	3.4	20	325.31	11.16	3.4	352	310	0	0.0%
		No.32	20	275.5	8.55	3.1	20	275.5	8.55	3.1	291	256	0	0.0%
FIB	トリニクロット フィブリノーゲンキット	No.31	3	324	17	5.2	3	324	17	5.2	341	307	0	0.0%
		No.32	3	259.33	17.21	6.6	3	259.33	17.21	6.6	273	240	0	0.0%
FIB	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	No.31	1	356.2	0	0	1	356.2	0	0	356.2	356.2	0	0.0%
		No.32	1	264	0	0	1	264	0	0	264	264	0	0.0%
FIB	ヒーモスアイエル フィブ・C(Ⅱ)	No.31	2	322.5	4.95	1.5	2	322.5	4.95	1.5	326	319	0	0.0%
		No.32	2	249	18.38	7.4	2	249	18.38	7.4	262	236	0	0.0%
FIB	データファイ フィブリノゲン	No.31	8	289.06	14.91	5.2	8	289.06	14.91	5.2	312.9	272	0	0.0%
		No.32	8	241.08	12.37	5.1	8	241.08	12.37	5.1	263	227.8	0	0.0%
FIB	ドライヘマト Fib	No.31	3	277	25.51	9.2	3	277	25.51	9.2	306	258	0	0.0%
		No.32	3	235.33	17.04	7.2	3	235.33	17.04	7.2	255	225	0	0.0%
FIB	トロンボチェック・Fib	No.31	10	291.83	27.48	9.4	10	291.83	27.48	9.4	312	215.6	0	0.0%
		No.32	10	242.92	24.48	10.1	10	242.92	24.48	10.1	263	175.1	0	0.0%
FIB	コアグジェネシス Fbg	No.31	1	318	0	0	1	318	0	0	318	318	0	0.0%
		No.32	1	272	0	0	1	272	0	0	272	272	0	0.0%
FIB	STA試薬シリーズ フィブリノーゲンⅡ「FR」	No.31	1	312	0	0	1	312	0	0	312	312	0	0.0%
		No.32	1	274	0	0	1	274	0	0	274	274	0	0.0%

［微生物項目］

項　目　別　解　析

【試料 25】

産業医科大学病院
川上　洋子

［症例 1］

患者：60 歳代女性

主訴：発熱、呼吸困難

職業：農業

旅行歴：特になし

動物接触歴：ネコを 2 匹飼育。

現病歴：肺 MAC 症、気管支拡張症にて当院治療中であった。喀痰の増加、発熱、息苦しさを認め来院した。低酸素血症、胸部レントゲンで浸潤影を認め、肺炎の診断で入院となった。

臨床経過：Sulbactam/Ampicillin（SBT/ABPC）が投与され、軽快退院となった。

入院時に採取された喀痰のグラム染色所見（1-A は 100 倍、1-B は 1000 倍）を提示した。喀痰は M&J の分類で P3 であった。入院時に採取された喀痰の培養所見を写真 1-C～E で提示した。ヒツジ血液寒天培地、チョコレート寒天培地は 35℃CO_2 条件下、BTB 乳糖加寒天培地は 35℃ 好気条件下で 48 時間培養した所見である。なお、マッコンキー寒天培地にはコロニーの発育は 認めなかった。この症例において、菌種名の回答を求めた。

写真 1-A では、好中球＞25／視野、扁平上皮を＜10／視野認め、Geckler の分類では 5 群に分類される喀痰であることが分かる。写真 1-B では好中球周囲に小型のグラム陰性球桿菌～短桿菌で、*Haemophilus influenzae* に類似した形状である。写真 1-C（ヒツジ血液寒天培地）に示したコロニー所見からは、灰白色で非溶血性、不透明、低い凸状で光沢のあるコロニーである。ヒツジ血液寒天培地でコロニーの発育を認めることから、*H. influenzae* は否定的である。BTB 乳糖加寒天培地では発育を認めるが、ヒツジ血液寒天培地、チョコレート寒天培地よりもコロニーの大きさは小さい。カタラーゼ陽性、オキシダーゼ陽性、ブドウ糖発酵陽性、ガス非産生、インドール陽性、VP 陰性、シモンズクエン酸培地陰性、硝酸塩還元陽性、ウレアーゼ陰性の生化学的性状から、症例 1 で提示した菌は *Pasteurella multocida* である。

表 1 推定病原体名の回答一覧（症例 1）

推定病原体名	回答施設数	割合（%）
Pasteurella multocida	73	94.8
Pasteurella spp.	3	3.9
Moraxella (*Branhamella*) *catarrhalis*	1	1.3
合計	77	100

推定病原体名の回答成績を表 1 に示す。参加 77 施設中 73 施設（94.8%）が *P. multocida* と回答していた。その他の回答菌名は、*Pasteurella* spp.と回答した施設が 3 施設（3.9%）、

Moraxella (*Branhamella*) *catarrhalis* 1 施設(1.3%)であった。

Pasteurella 属の菌は、哺乳類や鳥類の上気道や消化管に常在しているグラム陰性球桿菌または短桿菌である。*P. multocida* は、イヌ・ネコでの保有率は非常に高く、イヌの約 15～75%、ネコの約 100%が口腔常在菌として保有し、ネコの前肢の爪では約 25%を保有している。ヒトの *P. multocida* 感染症は、イヌやネコの咬・掻傷による皮膚の局所感染が多いが、肺炎や髄膜炎、血流感染のような重篤な全身感染を引き起こすことが知られている。近年は室内で飼育されるペットが増加し、濃厚接触による *P. multocida* による感染の増加が指摘されている。*Pasteurella* 属には数十菌種が含まれ、この中で *P. multocida*、*P. dagmatis*、*P. canis*、*P. stomatis* の 4 菌種がペットに関連する感染症の起炎菌となると考えられている。

P. multocida 肺炎は、口や鼻から入った菌が咽頭や喉頭など上気道に定着し、その後に肺炎を起こすと考えられる。毎日イヌやネコに口や鼻を舐められていた飼い主に *P. multocida* 副鼻腔炎が生じた報告がある。その他の感染経路として、*P. multocida* を含むエアロゾルが舞う環境での吸入による可能性も指摘されている。*P. multocida* 肺炎患者は，気管支拡張症や慢性閉塞性肺疾患などの基礎疾患をもつ傾向にあり、伴侶動物と口や鼻が触れ合う行為や、睡眠時などに顔を舐められる状況があった。本症例でも基礎疾患に気管支拡張症、室内でのネコ飼育など *P. multocida* による呼吸器感染症を疑う背景を認めた。

本菌はグラム染色所見やコロニーの性状、患者背景から推定可能であり、自動機器および同定キットで同定可能である。グラム染色所見では *H. influenzae* と似た形態を示すが、ヒツジ血液寒天培地でコロニーの発育を認めることから、その鑑別は容易である。検査上の注意点としては、BTB 乳糖寒天培地では発育しないと記載があるが、弱く発育する株も見られる、独特の臭気を放たない株も認められることが挙げられる。

なお、*M. catarrhalis* は偏性好気性グラム陰性の双球菌で BTB 乳糖寒天培地では発育できないことより鑑別可能である。

［症例 2］

患者:60 歳代女性

主訴:左前腕の多発結節

既往歴:高血圧

家族歴:特記事項なし

職業:農業

旅行歴:月に 1 回、日帰りもしくは 1 泊 2 日で各地の温泉を巡っている。

動物接触歴:ネコを 2 匹飼育。

現病歴:受診 4 ヶ月前、左前腕に中央が白色の紅色小丘疹が 1 個出現。受診1ヶ月前には 3 カ所の小膿疱も生じ、前医では単純疱疹や細菌感染症として治療を受けていたが、改善しないため紹介受診となった。

写真 2-A は初診時の皮膚所見を提示した。左肘窩よりやや末梢側に、中央に臍窩のある紅色小丘疹が集簇して硬結となり、一部潰瘍を形成していた。写真 2-B～C は生検材料の病理組織学的所見(HE 染色像)を示した。写真 2-D は生検材料をサブローデキストロース寒天培地に接種し、25℃好気条件下で 1 週間培養したコロニー、写真 2-E～F ではそのスライドカルチャーによる顕微鏡所見(ラクトフェノールコットンブルー染色)を提示した。この症例において、菌種名の回答を求めた。

写真 2-B～C で示した生検材料の病理組織学的所見では、真皮には多核巨細胞と類上皮細胞を含む肉芽腫や膿瘍を形成し、星芒体および胞子状の菌体が認められた。写真 2-D(サブローデキストロース寒天培地)に示したコロニーは、黒色の表面が湿潤し、なめし皮・皺状であった。写真 2-E～F に示したスライドカルチャー所見では、隔壁のある 1～2 μm の菌糸が数本の束状になっている。分生子は楕円形～卵円形または洋梨形で、分生子柄の先端に小歯突起があり、ロゼット状の集簇を形成するか、糸側壁に側生している。以上より、症例 2 で提示した菌は *Sporothrix schenckii* である。

表 2 推定病原体名の回答一覧(症例 2)

推定病原体名	回答施設数	割合(%)
Sporothrix schenckii	67	87.0
Sporothrix sp.	4	5.2
Cladosporium sp.	2	2.6
Exophiala sp.	2	2.6
Phialophora sp.	1	1.3
糸状菌	1	1.3
合計	77	100

推定病原体名の回答成績を表 2 に示す。参加 77 施設中 67 施設(87.0%)が *S. schenckii* と回答していた。その他の回答菌名は、*Sporothrix* sp.と回答した施設が 4 施設(5.2%)、*Cladosporium* sp. 2 施設(2.6%)、*Exophiala* sp. 2 施設(2.6%)、*Phialophora* sp. 1 施設(1.3%)、糸状菌 1 施設(1.3%)であった。

集落の色調が黒褐色ないしそれに近い色調を示す菌群を黒色真菌(dematiaceous fungi)と呼んでいる。病原性黒色真菌は顕微鏡的には菌糸あるいは分生子、多くの場合両方が淡褐色から濃褐色を呈する。黒色真菌には *Fonsecaea* 属、*Exophiala* 属、*Phialophora* 属、*Cladosporium* 属、*Cladophialophora* 属、*Hortaea* 属、*Sporothrix* 属などが挙げられる。回答にあった他の黒色真菌の形態学的特徴を挙げる。*Cladosporium* 属は自然界に普遍的に存在し、真菌アレルギーの原因菌としても重要である。分生子は分生子柄や菌糸から出芽によって産生され、分生子が次の分生子を出芽して分岐しながら連鎖していく出芽型の一型である。分生子は長楕円形、楯形、枝分かれは少なく、主に鎖の基部で枝分かれし、長く連鎖する。

Exophiala 属はクロモミコーシス、皮下膿瘍、脳その他内臓病変を惹起する。培養形態の一部に酵母形があるため、黒色酵母とよばれることがある。顕微鏡的には円筒状、瓶状、ツボ状の細胞（アネライド）が菌糸先端や側枝として生じ、それらの先端の小突起から亜球性、楕円形の分生子を次々生じ団子状の集塊となる。分生子は 1 細胞性、淡褐色から褐色、楕円形、卵円形、球形を呈し、分生子自体も出芽する。*Phialophora* 属は木材腐朽菌で、症例は少ないが、クロモミコーシス、皮下膿瘍、角膜真菌症から分離されている。顕微鏡的には暗色に着色したカラレット（callarette）をもつフラスコ状のフィアライド（phialide）を形成する。分生子がフィアライド開口部から産生され、粘液に包まれて団子状小集塊になりフィアライド先端に付着する。分生子は 1 細胞性、無色から褐色、亜球形を呈する。

スポロトリコーシスは土壌や腐木などに生息する *Sporothrix* 属真菌による感染症である。深在性皮膚真菌症の中ではもっとも頻度が高い。スポロトリコーシスの発症には自然界との接触が重要であるため、農業、園芸業などの従事している中高年や小児に好発する。また、感染した動物との接触による発症報告もあり、生活習慣、地域特異性、気候による差異がみられる。日本では関東と九州地方に多く報告されており、寒冷地ではまれな疾患である。好発部位は顔面や上肢などの露出部である。潜伏期間は 2～4 週とされる。菌の侵入部位に紅色の浸潤を伴う丘疹、膿疱が生じる。原発巣は次第に増大し、皮内から皮下に慢性肉芽腫性病変、潰瘍性病変を生じる。主な臨床病型は、リンパ管の走行に沿って飛び石状に病変を生じるリンパ管型、病巣が初発部位に限局したまま慢性に経過し、転移巣を作らない固定（限局）型などがある。わが国では両者の割合がほぼ同じであるが、近年は固定型の報告がやや多い。なお、本症例は固定型のスポロトリコーシスと診断された。

スポロトリコーシスの診断・検査には病理学的検査、培養・同定検査が行われる。病理学所見では初期には好中球浸潤、次第にリンパ球、組織球や多核巨細胞の浸潤からなる非特異的慢性肉芽腫性病変が見られる。菌要素は PAS 染色陽性で、膿瘍中の真菌胞子から好酸性放射状構造が伸びた星芒状（asteroid body）の形態は、本症にきわめて特徴的とされる。

S. schenckii は温度依存性二形性真菌で 25～27℃で菌糸形、35～37℃では酵母形の形態を示す。二形成を示す真菌には *Histoplasma capsulatum*、*Blastomyces dermatitidis*、*Coccidioides immitis*、*Penicillium marneffei* などが挙げられるが、これらは輸入真菌症であることと、形態的特徴から鑑別可能である。発育は比較的早く、3～5 日以内にコロニー形成が見られる。25～30℃では、最初は小さな白色のコロニーを形成し、時間経過と共に灰色～黒褐色、湿潤性で皺のあるベルベット状のコロニーとなる。顕微鏡的には隔壁のある繊細な菌糸で分散性に分枝する。分生子は楕円形～卵円形または洋梨形で、分生子柄の先端に小歯突起があり、ロゼット状の集簇を形成するか、糸側壁に側生している。

従来、スポロトリコーシスの原因菌種は *S. schenckii* 1 種と考えられていたが、現在では *S. schenckii*、*S. brasiliensis*、*S. globosa*、*S. luriei* の 4 種からなる複合体と認識されている。これらの種は形態学的に非常に類似するが分子系統の違いにより識別可能である。日本国内のスポロトリコーシスの原因菌種の再同定を実施した結果、*S. globosa* が大半を占めていた。なお、

本症例の株も専門機関による精査の結果、*S. globosa*と同定された。狭義の *S. schenckii* が 37℃での生育が良好であるのに対し、*S. globosa* は不良である。わが国ではスポロトリコーシスに対し局所温熱療法が有効なことが多く、発育速度の差がかかわっていることが示唆されている。

【試料 26】

国立病院機構　福岡東医療センター
松尾　龍志

【はじめに】

症例は 18 歳、女性。2 日前から発熱、腰痛と排尿時痛を主訴に外来受診した患者の尿培養から検出されたものである。診察すると叩打痛もあり尿路感染症を強く疑った。外来時の炎症所見は、体温　38.4℃、WBC　14,800/μℓ、CRP　1.85mg/dl を示した。尿定性検査では混濁を認め、亜硝酸塩（1+）白血球（3+）であった。

今回試料 26 に用いた菌株は、*Staphylococcus saprophyticus* である。本菌はコアグラーゼ陰性ブドウ球菌（CNS）の一種で別名腐生ブドウ球菌であるが約 5～10%の女性の直腸や外性器に保菌されており、閉経前（若年）女性の単純性膀胱炎において *Escherichia coli*、*Klebsiella pneumoniae* についで検出される原因菌である。

尿培養から CNS が検出された場合コンタミネーションと判断されることが多いと思われるが、患者背景から菌種を推定し正確に同定検査が実施できることを目的とした。

【同定成績】

参加した 77 施設において *Staphylococcus saprophyticus* と回答したのは 72 施設で正解率は 93.5%であった。また、*Staphylococcus saccharolyticus* と回答した施設が 2 施設、*Staphylococcus* sp. が 3 施設で属までの正解率は 100%であった。（表１）

表 1. 同定成績結果

同定菌名	施設数
Staphylococcus saprophyticus	72
Staphylococcus saccharolyticus	2
Staphylococcus sp.	3

【分離培養について】

分離培養に用いられた培地一覧の詳細について表 2 に示す。一般的な尿路感染症の原因菌が目的菌である *Escherichia coli*、*Klebsiella pneumoniae*、*Enterococcus* sp. 等を推定されたのか血液寒天培地関連の使用が 72 回答（39.1%）と最多で、次に腸内細菌用培地関連 49 回答（26.6%）と全体的に非選択培地の使用が多く認められ、またコストを考えてか分画培地関連の使用が 17 回答（9.2%）あった。それらの培地に加えてブドウ球菌用培地や MRSA 選択培地等の選択培地を使用している施設も見られた。

分離培地に使用した培地の使用数は 2 種類 30 施設（39.0%）が最多で、1～3 種類の培地を使用している施設が多く認められた。（表 3）使用している培地が 5 種類もある施設が 1 施設（1.3%）あり、通常尿培養に使用する培地数で施設間における差が認められた。培地の組み合わせとして非選択培地のみが 45 施設（58.4%）、併用が 32 施設（41.6%）で

選択培地のみを使用している施設はなかった。*Staphylococcus saccharolyticus* と回答した 2 施設は非選択培地を 2 種類（血液寒天培地/チョコレート寒天培地+BTB 寒天培地、羊血液寒天培地+BTB 寒天培地）、*Staphylococcus* sp. と回答した 3 施設は非選択培地 2 種類が 1 施設（羊血液寒天培地+BTB 寒天培地）、併用 3 種類が 2 施設（羊血液寒天培地+マンニット食塩寒天培地+その他）であった。

表 2. 使用培地一覧　　複数回答施設あり

血液寒天培地関連	72
羊血液寒天培地	71
馬血液寒天培地	1
チョコレート寒天培地関連	13
腸内細菌用培地関連	49
BTB（ドリガルスキー）寒天培地	38
DHL 寒天培地	7
マッコンキー寒天培地	3
EC 培地	1
ブドウ球菌用培地関連	19
エッグヨーク寒天培地	4
マンニット食塩寒天培地	14
ブドウ球菌培地	1
MRSA 選択培地関連	4
分画培地関連	17
MRSA/ブドウ球菌	4
血液寒天培地/BTB 寒天培地	6
血液寒天培地/チョコレート寒天培地	7
その他	10

表 3. 使用培地種類数

使用培地種類数	施設数
1 種類	14
2 種類	30
3 種類	23
4 種類	9
5 種類	1

【使用機器・同定キット】

菌種同定に機器を使用していた施設は77施設中70施設（90.9%）であった。機器の内訳は自動分析装置のみ42施設（54.5%）、質量分析装置のみ20施設（26.0%）であった。自動分析装置ではVITEKⅡ、質量分析装置ではMALDI バイオタイパーの使用が多く認められた。同定キットに関しては、N-IDテスト・SP-18が最多で他にAPI STAPHとクリスタルの使用が認められた。（表４）自動機器と同定キット等の併用した施設が9施設（11.7%）であった。*Staphylococcus saprophyticus*以外の回答であった5施設は1施設が質量分析装置のみで、残りの4施設に関しては1施設がカタラーゼ試験とコアグラーゼ試験を実施していた以外には使用した機器や同定キットの記載がなかった。

表4. 使用機器・同定キット　複数回答施設あり

使用機器	回答数
VITEKⅡ	34
Walk Away	19
RAISUS	4
BD フェニックス	2
MALDI バイオタイパー	14
VITEK MS	7
使用キット	**回答数**
API STAPH	2
N-IDテスト・SP-18	6
クリスタル	5

【追加試験】

自動機器や同定キット以外で記載があった追加試験については表5に示す。出題菌がグラム陽性菌の為、基本的な生化学的性状検査であるカタラーゼ試験とコアグラーゼ試験を実施している施設が多く認められた。コアグラーゼ試験には遊離コアグラーゼを検出する試験管法と結合コアグラーゼを検出するスライド凝集法がある。スタフィロLA・PSラテックス・クランピング因子確認試験は結合コアグラーゼを検出する試薬なので、それを加味するとコアグラーゼ試験が最多で実施されていることがわかる。

表5. 追加試験　　複数回答施設あり

追加試験	回答数
カタラーゼ試験	17
コアグラーゼ試験	14
グラム染色	6
スタフィロLA	2
PSラテックス	2
オキシターゼ試験	1
βラクタマーゼ試験	1
クランピング因子確認試験	1

【まとめ】

今回は、尿培養からCNSが検出された場合コンタミネーションと判断されることが多いと思われるが、患者背景から菌種を推定し正確に同定検査が実施できることを目的とした。

一般的にCNSは皮膚の主要な常在菌で病原性が弱いとされているが、免疫能が低下した

患者や体内留置異物患者において日和見感染、医原性感染の原因となる。特に血管カテーテル、透析患者のシャント、脳外科患者の術後脳室ドレーンから分離されることがあり、臨床的意義は年々高まりつつある。

今回症例に用いた *Staphylococcus saprophyticus* は、1970 年代に若年女性の膀胱炎の起炎菌として重要視されるようになった。本菌は他の CNS と異なり、尿路上皮細胞に親和性の高い細胞壁架橋蛋白質 UafA を発現しており、膀胱組織を障害するウレアーゼの産生能が高い。これが尿路感染症を起こしやすい要因とされている。

正解率は 93.5%と高く良好な結果であった。2 施設が回答された *Staphylococcus saccharolyticus* については旧名 *Peptococcus saccharolyticus* であり嫌気性菌である。今回から結果入力の方法が変更になった為、菌名の選択を間違えた可能性が考えられる。3 施設が回答された *Staphylococcus* sp.について 1 施設は備考欄に患者情報から *Staphylococcus saprophyticus* と推定されていた。カタラーゼ試験とコアグラーゼ試験を実施していた施設が 1 施設、使用機器と同定キットの記載がない施設が 1 施設あった。

Staphylococcus saprophyticus は、カタラーゼ試験陽性、コアグラーゼ試験陰性（遊離コアグラーゼ・結合コアグラーゼ共に）、PYR 反応陰性、ウレアーゼ陽性、VP 反応陽性などの生化学的性状があげられるが、菌種の同定にはブドウ球菌用の同定キットや自動分析装置を使用したほうが正確性・簡便性のうえで優れている。

常在菌として処理されやすい CNS は、同定をどこまで実施するか悩ましい菌種であるが、今回の症例のように検査材料や患者の臨床症状等から判断し、適切に同定検査を実施する事が望まれる。

【試料 27】

独立行政法人労働者健康安全機構　熊本労災病院
森口　美琴

【はじめに】

試料 27 に用いた菌株は、腸内細菌科に属するグラム陰性短桿菌で通性嫌気性を示す *Edwardsiella tarda*（*E. tarda*）である。本菌の属する *Edwardsiella* 属は 1962 年に日本から初めて報告されている。*E. tarda* のヒトへの感染は 80%が腸炎であり、腸管外感染として創部感染、胆管炎、腹腔内膿瘍、感染性心内膜炎、椎体炎、膿胸、腹膜炎、髄膜炎などの報告がある。菌血症は感染症例の 5%にとどまると報告がある。

症例は 17 歳、男性。38℃台の発熱，嘔吐，腹痛，頻回の下痢が始まり外来受診された。3 日前にヒラメの刺身を摂取していた。患者下痢便検体より得られたものである。受診時所見は WBC8,600/μℓ、CRP1.86 ㎎/dl と軽度高値を示した。

以上の患者情報より海洋性の魚の摂取による下痢症を念頭に原因菌の推定を行わなければならない。摂取した魚がヒラメであることも考慮したい。近年、ヒラメの食中毒はクドアという粘液胞子虫類で、主にヒラメの筋肉に寄生するものが原因物質であることが話題となったが、一般細菌における食中毒は本菌で惹起されることを念頭においてほしい。本菌の腸管感染症例において症状は Salmonella によるものに類似し、さらに生化学的性状も類似している点より、患者背景などより本菌を想定し、正しい同定を行うことが適切な治療に繋がるものであると考え精度管理調査菌株に選定した。

【同定成績】

正解答(A)を *E. tarda* とした。 今回の参加施設全てで正解答であったので正解率 100%となった。(表 1.)

【分離培養について】

分離培養に用いられた培地の種類は 1～5 種類であった。延べ使用数であるが SS 寒天培地類の使用が 50 解答と最多であった。次いで BTB 寒天培地使用が 41 解答得られた。血液寒天培地類が 44 解答となった。血液寒天培地、腸内細菌用、陰性桿菌用（非発酵菌など）その他の使用培地については表 2.に示す。

表1.回答された菌名

同定菌名	回答数
Edwardsiella tarda	77
合計	77

表2. 使用された培地

血液寒天培地類	回答数
血液寒天培地(ヒツジ)	35
チョコレート寒天培地	1
羊血液寒天/チョコレート寒天培地	2
羊血液寒天/ドリガルスキー寒天培地	6
腸内細菌用	**回答数**
BTB寒天培地(ドリガルスキー)	41
SS寒天培地類	50
DHL寒天培地	15
マッコンキー寒天培地	8
EHEC選択培地	6
その他分画培地	17
陰性桿菌用(非発酵菌など)	**回答数**
TCBS寒天培地	56
Campylobacter用培地	26
その他	5
その他	**回答数**
マンニット系培地	7
CCFA培地	
カンジダ培地	
ブルセラHK培地	各1
EC培地	
ミュラーヒントン寒天培地	

【自動機器・キット】

自動機器使用数は延べ 68 解答あり、質量分析装置での同定が 21 施設(31%)となり、年々増加傾向にある。自動同定感受性装置では VITEKⅡが 24 施設、Walk-Away が 18 施設、Phoenix　2 施設、RAISUS 3 施設であった。自動同定感受性装置の使用件数が若干減少し、質量分析装置が微増の状態であった。自動機器の使用状況は表 3.に示すとおりである。

同定キットの使用については、総数が 14 件であり、詳細は表 4.に示すとおりである。

本菌は腸内細菌科細菌に含まれており、各種確認培地などを組み合わせることで同定検査可能である。使用されていた確認培地は TSI 培地（13）、SC 培地（11）、SIM 培地（10）、VP（6）、Lysine（5）、Ornitine（1）、OILM（3）、IKL（1）、GLIG（1）を組み合わせて使用されていた。菌種同定の追加試験だが詳細については表.5 に示す。

表3.使用機器（複数使用施設あり）

使用機器・同定キット	施設数
MALDI-biotyper	14
VITEK-MS	7
VITEK II	24
Walk-Away	18
Phoenix	2
RAISUS	3
合計	**68**

表4. 同定キット（複数使用施設あり）

同定キット	施設数
CRYSTAL	2
API 20 E	5
ID32 E Api	2
IDテスト　EB-20	5
合計	**14**

表5.菌種同定の追加試験（複数使用施設あり）

テスト	施設数
塗抹検査（グラム染色）：GNR	6
オキシダーゼ試験：陰性（−）	15
カタラーゼ試験：陰性（−）	1
インドール	6
TSI培地	13
SC培地	11
SIM培地	10
VP 培地	6
Lysine ,Ornitine ,OF ,OIML ,IKL ,GLIG 培地	各5～1
合計	**80**

【まとめ】

今回は参加 77 施設であり、すべての参加施設で正解答が得られ正解率 100%となった。本菌は同定検査に用いる質量分析装置および自動同定感受性装置、同定キットの使用にて容易に同定できるものであると考えられた。今回の解答において機器やキットを使用せず試験管培地などのみでの解答は存在しなかった。

E. tarda の特徴として NaCl 濃度 0~4%、pH 4.0~10.0、温度 14~45℃で生存できるとされる。生化学的性状としては、運動性を有し大きさ 2~3×1 ㎛である。生化学的性状はグルコース発酵、乳糖・白糖非分解、カタラーゼ陽性、チトクロムオキシダーゼ陰性、IPA 陰性、VP 陰性、シモンズ クエン酸陰性、Lysine・Ornitine 陽性、マロン酸陰性、インドールおよび硫化水素を産生可能であり、硝酸塩を亜硝酸に還元するなどを示す。本菌は生化学的性状においてインドール陽性およびシモンズ クエン酸陰性の点を除くと硫化水素産生菌である *Salmonella* に非常に類似していることが問題となる。通常、硫化水素産生の観察を行う際には SS 寒天培地や DHL 寒天培地、XLD 培地が使用され、48～72 時間培養すると培地上では中心部分が黒色で周辺部が透明な比較的小さなコロニーを形成する。一方、近年、これらの培地をベースとした様々な培地が販売され使用されており、このような培地の使用率が上昇しているため硫化水素産生性が *Salmonella* に比べて怠慢（tarda）な *E.tarda* においては培地上での硫化水素産生性がさらに観察が困難となっており、分離症例が少ないことにも繋がっているのではないかと考える。

本菌は主に東南アジア、アフリカ、ラテンアメリカなどの熱帯・亜熱帯に多く分布し、淡水や汽水に生息する魚類や爬虫類の常在菌・病原菌として分離されることがあり、特に魚類であるウナギやマダイ、ヒラメの *Edwardsiella* 感染症として魚病の領域では有名である。パラコロ病ともよばれている。感染魚の症状は多彩であり、色素沈着、食道炎、目の不透明、腹部腫脹、臀部および皮膚の点状出血、直腸ヘルニアなどを認め、多くの生物に感染しうるため流行の可能性が高く、人畜共通感染症として重要視されている。

ヒトへの感染は腸管感染症と腸管外感染症に分けられる。日本での健康人における腸管保菌率は 0.007%であり、Salmonella の保菌率の 1/10 程度と報告があり、ヒトの常在菌ではないことを示している。熱帯・亜熱帯より比較的気温の低い日本においては本菌の分布が少ないこと、また *E. tarda* 感染症の 83%が腸炎であり、感染性腸炎の多くは自然治癒するため、培養検査提出がないことや経験的治療により検査提出されても菌の分離を認めない症例が多く存在し、ヒトへの感染報告が少ない可能性がある。しかしながら、本菌による感染性腸炎は 2 週間以上にわたって症状が持続した症例も報告されており注意が必要となる。腸管外感染症として胆嚢炎、肝膿瘍、心内膜炎、子宮内膿瘍、髄膜炎、蜂窩織炎、壊死性筋膜炎、腸腰筋膿瘍、骨髄炎が報告されている。腸管外感染症において重症化しやすく死亡率の上昇させる要因として、悪性腫瘍や糖尿病、膠原病などの免疫不全を来す疾患を有する患者とされるので注意が必要となる。このような場合の治療には一般的にβラクタマーゼ産生株がほとんどだが、多くの薬剤に感受性を示し、ペニシリンとオキサシリン以外のβ-ラクタム系、セファロスポリン系、アミノグリコシド系、ニューキノロン系、クロラムフェニコールに感受性を使用する。髄膜炎や敗血症例においてはβ-ラクタム薬+アミノグリコシドで治療を行うこともある。

今回は平板培地上で特異的な発育を示すものの、時間を掛けなければ典型的なコロニー形態を認め難く、培養機会の少ない *E. tarda* について出題した。腸管感染症・腸管外感染症として今後、温暖化に伴い増加する可能性もあり、重症症例も存在する菌種である。本菌による症例に遭遇した際、的確に分離同定・感受性試験を行うことにより、感染症診療において貢献できるものであると考える。

【試料 28, 29, 30】

福岡大学病院　臨床検査部
徳重　智絵美

【はじめに】

試料 28（*Pseudomonas aeruginosa* A1 株）、試料 29（*Staphylococcus aureus* A2 株）、試料 30（*Enterococcus faecalis* A3 株）の菌株を対象に実施された。
試料 28 は Imipenem、Meropenem、Ceftazidime、Amikacin、Ciprofloxacin、試料 29 は Penicillin G、Minocyclin、Vancomycin、Teicoplanin、Linezolid、試料 30 は Ampicillin、Minocyclin、Vancomycin、Teicoplanin、Linezolid の薬剤感受性試験の報告値を解析した。解析基準には Clinical and Laboratory Standards Institute (CLSI) 2019 年版の勧告（M100-S29）およびそれぞれの薬剤感受性試験方法の使用説明書を用いた。

Ⅰ.試験条件

1.　CLSI 規準

CLSI 規準による *P. aeruginosa*、*S. aureus* 、*E. faecalis* の薬剤感受性測定条件を以下に示した。

1）微量液体希釈法

接種方法：コロニーから直接釣菌し、McFarland 0.5 濁度に調整
培養：35℃±2℃、通常大気、16～20 時間、VCM は 24 時間

2）ディスク拡散法

培地：Mueller-Hinton agar
接種方法：コロニーから直接釣菌し、McFarland 0.5 濁度に調整
培養：35℃±2℃、通常大気、16～18 時間

2.　試験方法の分類

薬剤感受性の方法は、微量液体希釈法とディスク拡散法に分類した。

3. 試料菌株

試料 28 は American Type Culture Collection の菌株 ATCC 27853、試料 29 は、ATCC 25923、試料 30 は *vanB* の臨床株を用いた。試料 28 と試料 29 の測定値許容範囲とカテゴリー判定区分を表 1-1、1-2 に示した。

Ⅱ. 解析

A.施設単位の解析

1. 解析方法[1)]

1）報告値の分類

ディスク拡散法は阻止円直径を報告値として解析した。微量液体希釈法は MIC 値を報告値として解析した。各施設の報告値を、試料および薬剤ごとの許容範囲として、感性側に逸脱、許容範囲内、耐性側に逸脱に分類した。微量液体希釈法の報告値は単独の数値によって示される点報告（例えば＝2μg/ml）と不等号記号（≦、＞）付記して示される区間報告書（例えば≦2μg/ml）がある。点報告値はディスク拡散法と同様に許容範囲との比較が可能であるが、区間報告値ではそのまま比較できない。例えば試料 28：*P. aeruginosa* ATCC27853 の Ceftazidime が≦4μg/ml と報告された場合、許容範囲は 1～4μg/ml であるので許容範囲に収まっている可能性と許容範囲を感性側に逸脱している可能性がある。今回は、Ceftazidime が＞4μg/ml と報告された場合のように許容範囲から明確に逸脱した結果のみを「逸脱」とした。

2）誤差が認められる施設の抽出

CLSI は逸脱率の限度を 20 回に 1 回あるいは 30 回に 3 回以内としている。今回は 20 回に 1 回の頻度を逸脱率基準として採用した。（表 2-1）

(1)施設ごとの総報告値数と逸脱報告値数、逸脱率を算出した。

(2)二項検定を用い、各施設の逸脱率と逸脱率基準を有意水準 5%で比較した。

(3)逸脱率基準に比較して有意に大きい逸脱率を示す施設を抽出した。

3）薬剤耐性菌の判別

試料 30 はバンコマイシン耐性腸球菌の鑑別と該当する耐性遺伝子の判別を評価した。（表 2-2）

4）施設単位の評価

施設の評価は、ディスク拡散法または微量液体希釈法と薬剤耐性菌のどちらか逸脱した方の評価とした。

2. 解析結果

1）微量液体希釈法

微量液体希釈法は試料 28 を測定した 73 施設を解析した。微量液体希釈法の報告書を表 1-1 の許容範囲と比較した結果、1 施設で Ceftazidime の値が感性側に逸脱し、1 施設で Amikacin の値が耐性側に逸脱した。同施設は逸脱が認められたが表 2-1 の逸脱基準範囲以内であったため評価「B」とした（表3）。他の 71 施設は全ての結果が許容範囲内であったため評価「A」とした。

2）ディスク拡散法

ディスク拡散法は試料 29 を測定した 6 施設を解析した。ディスク拡散法の報告書を表 1-2 の許容範囲と比較した結果、Minocyclin の値で 1 施設が感性側に逸脱、1 施設が耐性側に逸脱した。また、Vancomycin の値で 2 施設が耐性側に逸脱した。同施設は逸脱が認められたが表 2-1 の逸脱基準範囲以内であったため評価「B」とした（表 4）。他の2施設は全ての結果が許容範囲内であったため評価「A」とした。

3）薬剤耐性菌

薬剤耐性菌は試料 30 を測定した 78 施設を解析した。バンコマイシン耐性腸球菌に該当しないと回答した施設はなかったが無回答が 2 施設あった。耐性菌遺伝子は *vanA* が 4 施設、*vanD* が 1 施設、無回答が 9 施設であり、表 2-2 の評価基準と比較した結果、同施設は評価「B」とした（表5）。他の 67 施設は評価「A」とした。

【まとめ】

試料 28 の結果、微量液体希釈法の 73 施設のうち感性側、耐性側に偏った逸脱を示した施設は検出されなかった。

試料 29 の結果、ディスク拡散法の 6 施設のうち 4 施設で「B」評価であった。2 施設は Vancomycin が耐性側へ逸脱しており、Vancomycin の測定に関し誤差要因があると思われた。

資料 30 はバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）である。参加した 78 施設は Vancomycin の測定に＞16μg/mL もしくは≦14mm であったが、2 施設は VRE に該当するか否かの問いに無回答であった。

VRE として臨床上問題にされ、院内感染対策の対象となっているのは *vanA* または *vanB* 遺伝子を保有する腸球菌である。

CLSI（米国臨床検査標準化委員会）の判定基準では、Vancomycin の MIC 値が≧32μg/ml を「R：耐性」としているが、この基準では一部の *vanA* や *vanB* 型 VRE を見逃す可能性があるため、感染症法では Vancomycin のMIC値が 16 μg/mL以上の *Enterococcus* をVREと定めている。5 類感染症に属し、感染症の原因菌と判定された場合は7日以内に届出が必要となる。

表1-1　微量液体希釈法での許容範囲

試料28：*P. aeruginosa* ATCC 27853

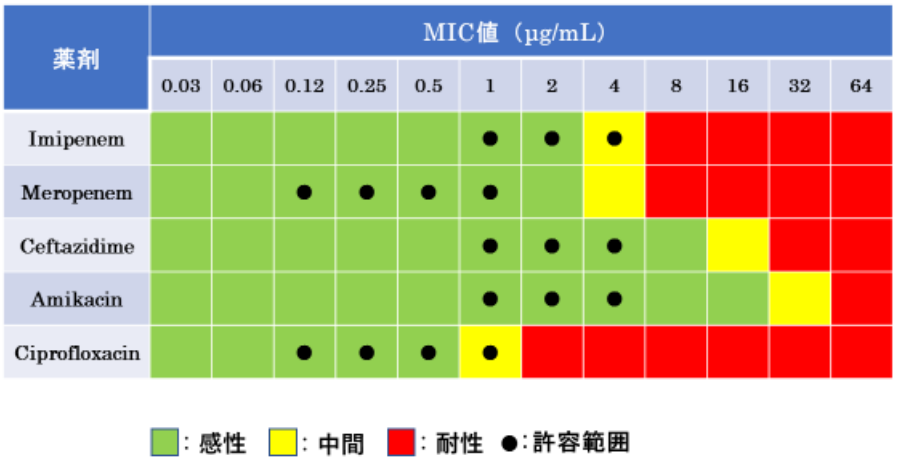


表1-2　ディスク拡散法での許容範囲

試料29：*S. aureus* ATCC 25923

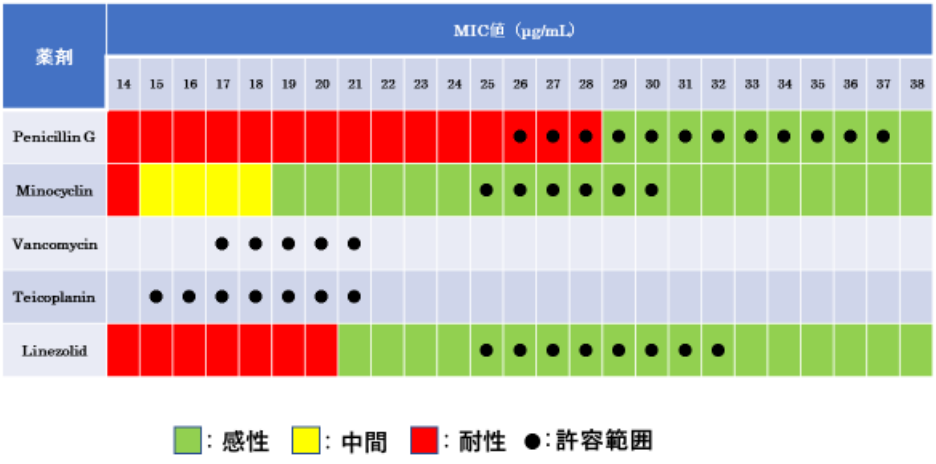


表1-3　VREの種類と特徴

ｸﾗｽ	耐性に関与する遺伝子	耐性遺伝子の所在	VCM (μg/mL)	TEIC (μg/mL)	誘導耐性	菌種
A	*vanA*	plasmid	≧64	≧16	あり	*E.faecalis* *E.faecium*
B	*vanB*	主に染色体 稀にplasmid	16~64	≦1	あり	*E.faecalis* *E.faecium* *E.gallinarum*
C	*vanC*	染色体	4~32	≦1	なし	*E.gallinarum* *E.casseliflavus*
D	*vanD*	染色体？	64	4	？	*E.faecium*

表2-1. 評価基準

薬剤感受性

■ A判定
　すべての薬剤の値が許容範囲内

■ B判定･･･２０回に１回未満の逸脱率と判断
　５薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合
　４薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合
　３薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合
　２薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合

■ D判定･･･２０回に１回以上の逸脱率と判断
　５薬剤のうち２薬剤以上が許容範囲を逸脱する場合
　４薬剤のうち２薬剤以上が許容範囲を逸脱する場合
　３薬剤のうち２薬剤以上が許容範囲を逸脱する場合
　２薬剤のうち２薬剤が許容範囲を逸脱する場合
　１薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合

表2-1. 評価基準

薬剤感受性

■ A判定
すべての薬剤の値が許容範囲内

■ B判定･･･２０回に１回未満の逸脱率と判断
５薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合
４薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合
３薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合
２薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合

■ D判定･･･２０回に１回以上の逸脱率と判断
５薬剤のうち２薬剤以上が許容範囲を逸脱する場合
４薬剤のうち２薬剤以上が許容範囲を逸脱する場合
３薬剤のうち２薬剤以上が許容範囲を逸脱する場合
２薬剤のうち２薬剤が許容範囲を逸脱する場合
１薬剤のうち１薬剤が許容範囲を逸脱する場合

表2-2. 評価基準

薬剤耐性菌

■ A判定
・バンコマイシン耐性腸球菌に該当かつ*vanB*

■ B判定
・バンコマイシン耐性腸球菌に該当かつ*vanB*以外の耐性遺伝子
・バンコマイシン耐性腸球菌に該当かつ耐性遺伝子無回答
・*vanB*のみ回答

■ D判定
・バンコマイシン耐性腸球菌に非該当かつ耐性なし
・いずれも無回答

表3. 微量液体希釈法で逸脱結果を報告した施設

施設	試料	抗菌薬	許容範囲 (μg/mL)	報告結果 (μg/mL)	判定	評価
A	28	Imipenem	1~4	2		B
		Meropenem	0.12~1	<=1		
		Ceftazidime	1~4	<=4		
		Amikacin	1~4	8	耐性側逸脱	
		Ciprofloxacin	0.12~1	0.5		
B	28	Imipenem	1~4	2		B
		Meropenem	0.12~1	<=1		
		Ceftazidime	1~4	0.5	感性側逸脱	
		Amikacin	1~4	<=8		
		Ciprofloxacin	0.12~1	0.5		

表4. ディスク拡散法で逸脱結果を報告した施設

施設	試料	抗菌薬	許容範囲 (μg/mL)	報告結果 (μg/mL)	判定	評価
C	29	Minocyclin	25~30	23	耐性側逸脱	B
		Vancomycin	17~21	17		
		Teicoplanin	15~21	16		
		Linezolid	25~32	25		
D	29	Minocyclin	25~30	31	感性側逸脱	B
		Vancomycin	17~21	20		
		Teicoplanin	15~21	17		
E	29	Penicillin G	26~37	35		B
		Minocyclin	25~30	28		
		Vancomycin	17~21	15	耐性側逸脱	
		Linezolid	25~32	27		
F	29	Penicillin G	26~37	31		B
		Minocyclin	25~30	26		
		Vancomycin	17~21	16	耐性側逸脱	
		Teicoplanin	15~21	15		
		Linezolid	25~32	26		

表５．バンコマイシン耐性腸球菌の鑑別で逸脱結果を報告した施設

施設	試料	抗菌薬		耐性該当	耐性遺伝子	評価
		VCM	TEIC			
1	30	>=32μg/mL	<=0.5μg/mL	該当	無回答	B
2	30	>=32μg/mL	<=0.5μg/mL	該当	*vanA*	B
3	30	>16μg/mL	<=4μg/mL	該当	*vanA*	B
4	30	>16μg/mL	<=2μg/mL	該当	無回答	B
5	30	10mm	18mm	無回答	*vanB*	B
6	30	>16μg/mL	<=2μg/mL	該当	無回答	B
7	30	>16μg/mL	<=2μg/mL	該当	無回答	B
8	30	>16μg/mL	<=1μg/mL	無回答	*vanB*	B
9	30	>16μg/mL	<=2μg/mL	該当	無回答	B
10	30	>=32μg/mL	<=0.5μg/mL	該当	無回答	B
11	30	>16μg/mL	<=2μg/mL	該当	無回答	B
12	30	>16μg/mL	<=2μg/mL	該当	無回答	B
13	30	10mm	14mm	該当	*vanD*	B
14	30	64μg/mL	<=0.5μg/mL	該当	*vanA*	B
15	30	11mm	−	該当	無回答	B
16	30	>16μg/mL	<=2μg/mL	該当	*vanA*	B

バンコマイシン耐性腸球菌感染症

（１）定義
バンコマイシンに対して耐性を示す腸球菌（ＶＲＥ）による感染症である。

（２）臨床的特徴
主に悪性疾患などの基礎疾患を有する易感染状態の患者において、日和見感染症や術後感染症、カテーテル性敗血症（line sepsis）などを引き起こす。発熱やショックなどの症状を呈し、死亡することもある

（３）届出基準
･ア　患者（確定例）
医師は、（２）の臨床的特徴を有する者を診察した結果、症状や所見からバンコマイシン耐性腸球菌感染症が疑われ、かつ、次の表の左欄に掲げる検査方法により、バンコマイシン耐性腸球菌感染症患者と診断した場合には、法第１２条第１項の規定による届出を７日以内に行わなければならない。
この場合において、検査材料は、同欄に掲げる検査方法の区分ごとに、それぞれ同表の右欄に定めるもののいずれかを用いること。
･イ　感染症死亡者の死体
医師は、（２）の臨床的特徴を有する死体を検案した結果、症状や所見から、バンコマイシン耐性腸球菌感染症が疑われ、かつ、次の表の左欄に掲げる検査方法により、バンコマイシン耐性腸球菌感染症により死亡したと判断した場合には、法第１２条第１項の規定による届出を７日以内に行わなければならない。
この場合において、検査材料は、同欄に掲げる検査方法の区分ごとに、それぞれ同表の右欄に定めるもののいずれかを用いること。

検査方法	検査材料
分離・同定による腸球菌の検出かつ分離菌に対するバンコマイシンのＭＩＣ値が１６μg/mL以上	血液、腹水、胸水、髄液、その他の通常無菌的であるべき検体
分離・同定による腸球菌の検出かつ、分離菌に対するバンコマイシンのＭＩＣ値が１６μg/mL以上、かつ分離菌が感染症の起因菌と判定された場合	喀痰、膿、尿、その他の通常無菌的ではない検体

微生物検査部門　同定試料25施設報告値

施設番号	設問No	同定菌名
1001	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix sp.*
1002	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1004	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1006	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1010	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Exophiala sp.*
1012	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1015	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1018	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1031	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix sp.*
1034	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1035	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1038	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1039	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1040	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1046	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1051	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1054	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1062	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1072	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1073	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1094	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1102	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1300	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1301	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1302	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1313	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1315	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*

施設番号	設問No	同定菌名
1316	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1325	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1329	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1330	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1337	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1343	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1355	症例1	*Moraxella (Branhamella) catarrhalis*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1356	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1357	症例1	*Pasteurella sp*
	症例2	*Sporothrix sp.*
1362	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Cladosporium sp.*
1368	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1391	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	糸状菌
1402	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1404	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1505	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1506	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1509	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1511	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1513	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1529	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1532	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1563	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1901	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1902	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1903	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1909	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
1911	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Cladosporium sp.*

微生物検査部門　同定試料25施設報告値

施設番号	設問No	同定菌名
1916	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
2002	症例1	*Pasteurella sp*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
2006	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
2008	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
3022	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
3048	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
3055	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
3056	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
3908	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
4002	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
4902	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Phialophora sp.*
5005	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
5006	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
5014	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
6008	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
6015	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Exophiala sp.*
7002	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
7007	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
7011	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
7026	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
7901	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix sp.*
7902	症例1	*Pasteurella multocida*
	症例2	*Sporothrix schenckii*
8004	症例1	*Pasteurella sp*
	症例2	*Sporothrix schenckii*

微生物検査部門　同定試料26施設報告値

施設番号	同定菌名
1001	*Staphylococcus saprophyticus*
1002	*Staphylococcus saprophyticus*
1004	*Staphylococcus saprophyticus*
1006	*Staphylococcus saprophyticus*
1010	*Staphylococcus saprophyticus*
1012	*Staphylococcus saprophyticus*
1015	*Staphylococcus saprophyticus*
1018	*Staphylococcus saprophyticus*
1031	*Staphylococcus saprophyticus*
1034	*Staphylococcus saprophyticus*
1035	*Staphylococcus saprophyticus*
1038	*Staphylococcus saprophyticus*
1039	*Staphylococcus saprophyticus*
1040	*Staphylococcus saprophyticus*
1046	*Staphylococcus saprophyticus*
1051	*Staphylococcus sp.*
1054	*Staphylococcus saprophyticus*
1062	*Staphylococcus saprophyticus*
1073	*Staphylococcus saprophyticus*
1094	*Staphylococcus saprophyticus*
1102	*Staphylococcus saprophyticus*
1300	*Staphylococcus saprophyticus*
1301	*Staphylococcus saprophyticus*
1302	*Staphylococcus saprophyticus*
1313	*Staphylococcus saprophyticus*
1315	*Staphylococcus saprophyticus*
1316	*Staphylococcus saprophyticus*
1325	*Staphylococcus saprophyticus*
1329	*Staphylococcus saprophyticus*
1330	*Staphylococcus saprophyticus*
1337	*Staphylococcus saprophyticus*
1343	*Staphylococcus saprophyticus*
1355	*Staphylococcus saprophyticus*
1356	*Staphylococcus saprophyticus*
1357	*Staphylococcus saprophyticus*
1362	*Staphylococcus saccharolyticus*
1368	*Staphylococcus sp.*
1391	*Staphylococcus saprophyticus*
1072	*Staphylococcus saprophyticus*
1402	*Staphylococcus saprophyticus*
1404	*Staphylococcus saprophyticus*
1505	*Staphylococcus saprophyticus*
1506	*Staphylococcus saprophyticus*
1509	*Staphylococcus saprophyticus*
1511	*Staphylococcus saprophyticus*
1513	*Staphylococcus saprophyticus*
1529	*Staphylococcus saprophyticus*
1532	*Staphylococcus saprophyticus*
1563	*Staphylococcus saprophyticus*
1901	*Staphylococcus saprophyticus*
1902	*Staphylococcus saprophyticus*
1903	*Staphylococcus saprophyticus*
1909	*Staphylococcus saprophyticus*
1911	*Staphylococcus saprophyticus*
1916	*Staphylococcus saccharolyticus*
2002	*Staphylococcus saprophyticus*
2006	*Staphylococcus saprophyticus*
2008	*Staphylococcus saprophyticus*
3022	*Staphylococcus saprophyticus*
3048	*Staphylococcus saprophyticus*
3055	*Staphylococcus saprophyticus*
3056	*Staphylococcus saprophyticus*
3908	*Staphylococcus saprophyticus*
4002	*Staphylococcus saprophyticus*
4902	*Staphylococcus sp.*
5005	*Staphylococcus saprophyticus*
5006	*Staphylococcus saprophyticus*
5014	*Staphylococcus saprophyticus*
6008	*Staphylococcus saprophyticus*
6015	*Staphylococcus saprophyticus*
7002	*Staphylococcus saprophyticus*
7007	*Staphylococcus saprophyticus*
7011	*Staphylococcus saprophyticus*
7026	*Staphylococcus saprophyticus*
7901	*Staphylococcus saprophyticus*
7902	*Staphylococcus saprophyticus*
8004	*Staphylococcus saprophyticus*

微生物検査部門　同定試料27施設報告値

施設番号	同定菌名
1001	*Edwardsiella tarda*
1002	*Edwardsiella tarda*
1004	*Edwardsiella tarda*
1006	*Edwardsiella tarda*
1010	*Edwardsiella tarda*
1012	*Edwardsiella tarda*
1015	*Edwardsiella tarda*
1018	*Edwardsiella tarda*
1031	*Edwardsiella tarda*
1034	*Edwardsiella tarda*
1035	*Edwardsiella tarda*
1038	*Edwardsiella tarda*
1039	*Edwardsiella tarda*
1040	*Edwardsiella tarda*
1046	*Edwardsiella tarda*
1051	*Edwardsiella tarda*
1054	*Edwardsiella tarda*
1062	*Edwardsiella tarda*
1072	*Edwardsiella tarda*
1073	*Edwardsiella tarda*
1094	*Edwardsiella tarda*
1102	*Edwardsiella tarda*
1300	*Edwardsiella tarda*
1301	*Edwardsiella tarda*
1302	*Edwardsiella tarda*
1313	*Edwardsiella tarda*
1315	*Edwardsiella tarda*
1316	*Edwardsiella tarda*
1325	*Edwardsiella tarda*
1329	*Edwardsiella tarda*
1330	*Edwardsiella tarda*
1337	*Edwardsiella tarda*
1343	*Edwardsiella tarda*
1355	*Edwardsiella tarda*
1356	*Edwardsiella tarda*
1357	*Edwardsiella tarda*
1362	*Edwardsiella tarda*
1368	*Edwardsiella tarda*
1391	*Edwardsiella tarda*
1402	*Edwardsiella tarda*
1404	*Edwardsiella tarda*
1505	*Edwardsiella tarda*
1506	*Edwardsiella tarda*
1509	*Edwardsiella tarda*
1511	*Edwardsiella tarda*
1513	*Edwardsiella tarda*
1529	*Edwardsiella tarda*
1532	*Edwardsiella tarda*
1563	*Edwardsiella tarda*
1901	*Edwardsiella tarda*
1902	*Edwardsiella tarda*
1903	*Edwardsiella tarda*
1909	*Edwardsiella tarda*
1911	*Edwardsiella tarda*
1916	*Edwardsiella tarda*
2002	*Edwardsiella tarda*
2006	*Edwardsiella tarda*
2008	*Edwardsiella tarda*
3022	*Edwardsiella tarda*
3048	*Edwardsiella tarda*
3055	*Edwardsiella tarda*
3056	*Edwardsiella tarda*
3908	*Edwardsiella tarda*
4002	*Edwardsiella tarda*
4902	*Edwardsiella tarda*
5005	*Edwardsiella tarda*
5006	*Edwardsiella tarda*
5014	*Edwardsiella tarda*
6008	*Edwardsiella tarda*
6015	*Edwardsiella tarda*
7002	*Edwardsiella tarda*
7007	*Edwardsiella tarda*
7011	*Edwardsiella tarda*
7026	*Edwardsiella tarda*
7901	*Edwardsiella tarda*
7902	*Edwardsiella tarda*
8004	*Edwardsiella tarda*

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1001	28		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	29		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		2
	30	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		2
1002	28		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	29		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		2
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		>4
	30	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		≦2
1004	31		1	Imipenem	24mm	2
			2	Meropenem	28mm	0.5
			3	Ceftazidime	26mm	2
			4	Amikacin	24mm	2
			5	Ciprofloxacin	26mm	0.5
	32		6	Penicillin G	34mm	≦0.03
			7	Minocyclin	28mm	≦0.5
			8	Vancomycin	19mm	1
			9	Teicoplanin	17mm	1
			10	Linezolid	29mm	2
	33	該当	11	Ampicillin	20mm	≦2
			12	Minocyclin	12mm	≧16
			13	Vancomycin	0mm(認められない)	≧32
			14	Teicoplanin	18mm	≦0.5
			15	Linezolid	26mm	2
1006	34		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		0.5
	35		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		2
	36	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1010	37		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	38		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		実施なし
	39	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		実施なし
1012	40		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		0.5
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	41		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		2
	42	該当	11	Ampicillin		
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
1015	43		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	44		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		2
	45	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
1018	46		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=0.25
			3	Ceftazidime		<=1
			4	Amikacin		<=2
			5	Ciprofloxacin		<=0.25
	47		6	Penicillin G		<=0.03
			7	Minocyclin		<=0.5
			8	Vancomycin		<=0.5
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		4
	48	該当	11	Ampicillin		<=2
			12	Minocyclin		>=16
			13	Vancomycin		>=32
			14	Teicoplanin		<=0.5
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1031	49		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		<=2
			5	Ciprofloxacin		<=0.25
	50		6	Penicillin G		<=0.03
			7	Minocyclin		<=0.5
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		<=0.5
			10	Linezolid		
	51	該当	11	Ampicillin		<=2
			12	Minocyclin		>=16
			13	Vancomycin		>=32
			14	Teicoplanin		<=0.5
			15	Linezolid		
1034	52		1	Imipenem		1
			2	Meropenem		<=0.5
			3	Ceftazidime		<=4
			4	Amikacin		<=8
			5	Ciprofloxacin		<=0.5
	53		6	Penicillin G		<=0.125
			7	Minocyclin		<=2
			8	Vancomycin		<=1
			9	Teicoplanin		<=8
			10	Linezolid		
	54	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		<=8
			15	Linezolid		
1035	55		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.5
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	56		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦4
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦4
			10	Linezolid		2
	57	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		＞8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦4
			15	Linezolid		2
1038	58		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	59		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		≦2
	60	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		≦2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1039	61		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	62		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦1
			10	Linezolid		2
	63	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		≦2
1040	64		1	Imipenem		≦1
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	65		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		2
	66	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		2
1046	67		1	Imipenem	23mm	
			2	Meropenem	25mm	
			3	Ceftazidime	26mm	
			4	Amikacin	24mm	
			5	Ciprofloxacin	25mm	
	68		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin	23mm	
			8	Vancomycin	17mm	
			9	Teicoplanin	16mm	
			10	Linezolid	25mm	
	69		11	Ampicillin	19mm	
			12	Minocyclin	9mm	
			13	Vancomycin	10mm	
			14	Teicoplanin	18mm	
			15	Linezolid	27mm	
1051	70		1	Imipenem	23mm	
			2	Meropenem	27mm	
			3	Ceftazidime	26mm	
			4	Amikacin	24mm	
			5	Ciprofloxacin	22mm	
	71		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin	26mm	
			8	Vancomycin		2μg/ml
			9	Teicoplanin	16mm	
			10	Linezolid		
	72	該当	11	Ampicillin	22mm	
			12	Minocyclin	14mm	
			13	Vancomycin		48μg/ml
			14	Teicoplanin	17mm	
			15	Linezolid		

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1054	73		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		0.5
	74		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		2
	75	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
1062	76		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	77		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		4
	78	該当	11	Ampicillin		
			12	Minocyclin		>32
			13	Vancomycin		>64
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
1072	79		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	80		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		≦2
	81	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		≦2
1073	82		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	83		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		2
	84	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1094	85		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		<=2
			5	Ciprofloxacin		<=0.25
	86		6	Penicillin G		<=0.03
			7	Minocyclin		<=0.5
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		2
			10	Linezolid		4
	87	該当	11	Ampicillin		<=2
			12	Minocyclin		>=16
			13	Vancomycin		>=32
			14	Teicoplanin		<=0.5
			15	Linezolid		2
1102	88		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=0.25
			3	Ceftazidime		<=1
			4	Amikacin		<=2
			5	Ciprofloxacin		<=0.25
	89		6	Penicillin G		<=0.03
			7	Minocyclin		<=0.5
			8	Vancomycin		<=0.5
			9	Teicoplanin		<=0.5
			10	Linezolid		2
	90	該当	11	Ampicillin		<=2
			12	Minocyclin		>=16
			13	Vancomycin		>=32
			14	Teicoplanin		<=0.5
			15	Linezolid		2
1300	91		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=0.5
			3	Ceftazidime		<=1
			4	Amikacin		<=2
			5	Ciprofloxacin		0.5
	92		6	Penicillin G		<=0.03
			7	Minocyclin		<=0.5
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		<=0.5
			10	Linezolid		2
	93	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		16
			13	Vancomycin		>32
			14	Teicoplanin		0.5
			15	Linezolid		1
1301	94		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	95		6	Penicillin G		≦0.125
			7	Minocyclin		≦1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		2
	96	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		1

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1302	97		1	Imipenem		<=1
			2	Meropenem		<=1
			3	Ceftazidime		<=1
			4	Amikacin		<=8
			5	Ciprofloxacin		<=1
	98		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		<=2
			8	Vancomycin		<=1
			9	Teicoplanin		<=2
			10	Linezolid		2
	99	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		<=2
			15	Linezolid		2
1313	100		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		1以下
			3	Ceftazidime		1以下
			4	Amikacin		16以下
			5	Ciprofloxacin		1以下
	101		6	Penicillin G		0.12以下
			7	Minocyclin		4以下
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		8以下
			10	Linezolid		2以下
	102	該当	11	Ampicillin		8
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		32以上
			14	Teicoplanin		8以下
			15	Linezolid		2以下
1315	103		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.5
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦4
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	104		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦1
			10	Linezolid		2
	105	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦1
			15	Linezolid		2
1316	106		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	107		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		2
	108	該当	11	Ampicillin		
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1325	109		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		0.5
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	110		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		2
	111	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
1329	112		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.5
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	113		6	Penicillin G		≦0.063
			7	Minocyclin		0.25
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		2
	114	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
1330	115		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		＜＝1
			3	Ceftazidime		＜＝4
			4	Amikacin		＜＝8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	116		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		＜＝1
			8	Vancomycin		＜＝1
			9	Teicoplanin		＜＝2
			10	Linezolid		2
	117	該当	11	Ampicillin		1
			12	Minocyclin		＞8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		＜＝2
			15	Linezolid		2
1337	118		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		<=2
			5	Ciprofloxacin		0.5
	119		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		<=0.5
			8	Vancomycin		<=0.5
			9	Teicoplanin		<=0.5
			10	Linezolid		2
	120	該当	11	Ampicillin		＜＝2
			12	Minocyclin		>=16
			13	Vancomycin		>=32
			14	Teicoplanin		<=0.5
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1343	121		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.5
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦4
			5	Ciprofloxacin		0.5
	122		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦1
			10	Linezolid		2
	123	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		＞8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦1
			15	Linezolid		2
1355	124		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		0.5
			3	Ceftazidime		1
			4	Amikacin		4
			5	Ciprofloxacin		
	125		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		<=2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		4
	126	該当	11	Ampicillin		4
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		<=0.5
			15	Linezolid		2
1356	127		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=1
			3	Ceftazidime		0.5
			4	Amikacin		<=8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	128		6	Penicillin G		<=0.03
			7	Minocyclin		<=1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		<=2
			10	Linezolid		2
	129	該当	11	Ampicillin		
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		<=2
			15	Linezolid		<=2
1357	130		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		0.5
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	131		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		2
	132	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1362	133		1	Imipenem		≦1
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦4
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	134		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		
			10	Linezolid		
	135		11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		＞8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦1
			15	Linezolid		2
1368	136		1	Imipenem	25mm	
			2	Meropenem	28mm	
			3	Ceftazidime	27mm	
			4	Amikacin	25mm	
			5	Ciprofloxacin		
	137		6	Penicillin G		0.023
			7	Minocyclin		
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		≦0.25
	138	該当	11	Ampicillin		
			12	Minocyclin		
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		0.5
1391	139		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		<=2
			5	Ciprofloxacin		<=0.25
	140		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		<=0.5
			8	Vancomycin		<=0.5
			9	Teicoplanin		<=0.5
			10	Linezolid		2
	141	該当	11	Ampicillin		<=2
			12	Minocyclin		>16
			13	Vancomycin		>32
			14	Teicoplanin		<=0.5
			15	Linezolid		2
1402	142		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.5
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	143		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		0.25
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		2
	144	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		＞8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1404	145		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	146		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		
	147	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		
1505	148		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	149		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦4
			8	Vancomycin		≦2
			9	Teicoplanin		≦8
			10	Linezolid		4
	150	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦8
			15	Linezolid		≦2
1506	151		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	152		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		≦1
			8	Vancomycin		≦1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		2
	153	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		2
1509	154		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=1
			3	Ceftazidime		<=4
			4	Amikacin		<=8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	155		6	Penicillin G		<=0.03
			7	Minocyclin		<=2
			8	Vancomycin		2
			9	Teicoplanin		<=2
			10	Linezolid		4
	156	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		<=2
			15	Linezolid		<=2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1511	157		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		0.25以下
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		2以下
			5	Ciprofloxacin		0.5
	158		6	Penicillin G		0.03以下
			7	Minocyclin		0.5以下
			8	Vancomycin		0.5以下
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		2
	159	該当	11	Ampicillin		2以下
			12	Minocyclin		16以上
			13	Vancomycin		32以上
			14	Teicoplanin		0.5以下
			15	Linezolid		2
1513	160		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		＜＝1
			3	Ceftazidime		＜＝4
			4	Amikacin		＜＝8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	161		6	Penicillin G		＜＝0.03
			7	Minocyclin		＜＝2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		＜＝2
			10	Linezolid		＜＝2
	162	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		＜＝2
			15	Linezolid		＜＝2
1529	163		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		＜＝1
			3	Ceftazidime		＜＝4
			4	Amikacin		＜＝4
			5	Ciprofloxacin		0.5
	164		6	Penicillin G		＜＝0.03
			7	Minocyclin		＜＝1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		＜＝2
			10	Linezolid		4
	165	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		＜＝2
			15	Linezolid		2
1532	166		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	167		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		2
	168	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1563	169		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		0.25
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	170		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		2
	171	該当	11	Ampicillin	20mm	≦2
			12	Minocyclin	12mm	≧16
			13	Vancomycin	10mm	≧32
			14	Teicoplanin	16mm	≦0.5
			15	Linezolid	27mm	2
1901	172		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦16
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	173		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦4
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦8
			10	Linezolid		≦2
	174	該当	11	Ampicillin		≦8
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦8
			15	Linezolid		≦2
1902	175		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	176		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		2
	177	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		2
1903	178		1	Imipenem		4
			2	Meropenem		<=1
			3	Ceftazidime		<=4
			4	Amikacin		<=8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	179		6	Penicillin G		<=0.03
			7	Minocyclin		<=2
			8	Vancomycin		2
			9	Teicoplanin		<=2
			10	Linezolid		4
	180	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		<=2
			15	Linezolid		<=2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
1909	181		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	182		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		
	183	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		
1911	184		1	Imipenem		≦1
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦4
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	185		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		
			10	Linezolid		
	186	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦1
			15	Linezolid		2
1916	187		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=1
			3	Ceftazidime		<=1
			4	Amikacin		<=16
			5	Ciprofloxacin		<=0.5
	188		6	Penicillin G		<=0.12
			7	Minocyclin		<=4
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		<=8
			10	Linezolid		<=2
	189	該当	11	Ampicillin		<=8
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		<=8
			15	Linezolid		<=2
2002	190		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.5
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	191		6	Penicillin G		≦0.06
			7	Minocyclin		≦1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦1
			10	Linezolid		2
	192	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		16
			13	Vancomycin		＞32
			14	Teicoplanin		≦1
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
2006	193		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	194		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		≦0.5
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		2
	195	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		≧16
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
2008	196		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.5
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	197		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		≦1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦1
			10	Linezolid		4
	198	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		16
			13	Vancomycin		＞32
			14	Teicoplanin		
			15	Linezolid		
3022	199		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.5
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦4
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	200		6	Penicillin G		≦0.125
			7	Minocyclin		≦1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		2
	201	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
3048	202		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	203		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		4
	204	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		≦2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
3055	205		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=1
			3	Ceftazidime		<=4
			4	Amikacin		<=8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	206		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		<=1
			8	Vancomycin		2
			9	Teicoplanin		<=2
			10	Linezolid		4
	207	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		<=2
			15	Linezolid		2
3056	208		1	Imipenem		4
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	209		6	Penicillin G		≦0.13
			7	Minocyclin		≦1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		4
	210	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		≧32
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		1
3908	211		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦4
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	212		6	Penicillin G		≦0.03
			7	Minocyclin		≦1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		2
	213	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		2
4002	214		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		0.5
			3	Ceftazidime		1
			4	Amikacin		2
			5	Ciprofloxacin		0.25
	215		6	Penicillin G		≦0.06
			7	Minocyclin		≦1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		2
	216	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		1

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
4902	217		1	Imipenem	20mm	
			2	Meropenem	20mm	
			3	Ceftazidime	26mm	
			4	Amikacin		
			5	Ciprofloxacin	28mm	
	218		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin	31mm	
			8	Vancomycin	20mm	
			9	Teicoplanin	17mm	
			10	Linezolid		
	219	該当	11	Ampicillin	21mm	
			12	Minocyclin	13mm	
			13	Vancomycin	10mm	
			14	Teicoplanin	14mm	
			15	Linezolid		
5005	220		1	Imipenem		4
			2	Meropenem		≦2
			3	Ceftazidime		≦2
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		0.5
	221		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		2
	222	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		＞8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		2
5006	223		1	Imipenem		≦1
			2	Meropenem		≦0.5
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		2
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	224		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.25
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		0.5
			10	Linezolid		4
	225	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		16
			13	Vancomycin		64
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
5014	226		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		＜＝0.25
			3	Ceftazidime		＜＝1
			4	Amikacin		＜＝2
			5	Ciprofloxacin		＜＝0.25
	227		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		＜＝0.5
			8	Vancomycin		＜＝0.5
			9	Teicoplanin		＜＝0.5
			10	Linezolid		2
	228	該当	11	Ampicillin		＜＝2
			12	Minocyclin		＞＝16
			13	Vancomycin		＞＝32
			14	Teicoplanin		＜＝0.5
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
6008	229		1	Imipenem		≦1
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦4
			4	Amikacin		≦4
			5	Ciprofloxacin		0.5
	230		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦1
			10	Linezolid		2
	231	該当	11	Ampicillin		≦2
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦1
			15	Linezolid		2
6015	232		1	Imipenem	23mm	
			2	Meropenem	29mm	
			3	Ceftazidime	27mm	
			4	Amikacin	21mm	
			5	Ciprofloxacin	28mm	
	233		6	Penicillin G	35mm	
			7	Minocyclin	28mm	
			8	Vancomycin	15mm	
			9	Teicoplanin		
			10	Linezolid	27mm	
	234	該当	11	Ampicillin	21mm	
			12	Minocyclin	13mm	
			13	Vancomycin	11mm	
			14	Teicoplanin		
			15	Linezolid	25mm	
7002	235		1	Imipenem		≦1
			2	Meropenem		0.5
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	236		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		2
	237	該当	11	Ampicillin		4
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
7007	238		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		≦1
	239		6	Penicillin G		≦0.063
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		≦1
			9	Teicoplanin		≦2
			10	Linezolid		2
	240	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		>8
			13	Vancomycin		>16
			14	Teicoplanin		≦2
			15	Linezolid		2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
7011	241		1	Imipenem		1
			2	Meropenem		0.25
			3	Ceftazidime		1
			4	Amikacin		＜＝4
			5	Ciprofloxacin		0.25
	242		6	Penicillin G		＜＝0.12
			7	Minocyclin		＜＝1
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		＜＝0.5
			10	Linezolid		2
	243	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		＜＝0.5
			15	Linezolid		2
7026	244		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		<=0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		<=2
			5	Ciprofloxacin		<=0.25
	245		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		<=0.5
			8	Vancomycin		<=0.5
			9	Teicoplanin		<=0.5
			10	Linezolid		2
	246	該当	11	Ampicillin		<=2
			12	Minocyclin		>=16
			13	Vancomycin		>=32
			14	Teicoplanin		<=0.5
			15	Linezolid		2
7901	247		1	Imipenem		1
			2	Meropenem		0.5
			3	Ceftazidime		1
			4	Amikacin		≦8
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	248		6	Penicillin G		
			7	Minocyclin		≦2
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦0.5
			10	Linezolid		1
	249	該当	11	Ampicillin		4
			12	Minocyclin		＞8
			13	Vancomycin		16
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		1
7902	250		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦1
			3	Ceftazidime		≦1
			4	Amikacin		≦16
			5	Ciprofloxacin		≦0.5
	251		6	Penicillin G		≦0.12
			7	Minocyclin		≦4
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		≦8
			10	Linezolid		≦2
	252	該当	11	Ampicillin		≦8
			12	Minocyclin		8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦8
			15	Linezolid		≦2

施設	試料	薬剤耐性菌 該当・非該当	番号	薬剤	ディスク法 報告値	微量検体希釈法 報告値
8004	253		1	Imipenem		2
			2	Meropenem		≦0.25
			3	Ceftazidime		2
			4	Amikacin		≦2
			5	Ciprofloxacin		≦0.25
	254		6	Penicillin G		0.06
			7	Minocyclin		≦0.5
			8	Vancomycin		1
			9	Teicoplanin		1
			10	Linezolid		2
	255	該当	11	Ampicillin		2
			12	Minocyclin		＞8
			13	Vancomycin		＞16
			14	Teicoplanin		≦0.5
			15	Linezolid		2
9046	256		1	Imipenem	23mm	1
			2	Meropenem	28mm	0.5
			3	Ceftazidime	25mm	2
			4	Amikacin	22mm	2
			5	Ciprofloxacin	29mm	0.25
	257		6	Penicillin G	31mm	0.03
			7	Minocyclin	26mm	≦2
			8	Vancomycin	16mm	1
			9	Teicoplanin	15mm	1
			10	Linezolid	26mm	2
	258	該当	11	Ampicillin	20mm	4
			12	Minocyclin	14mm	＞16
			13	Vancomycin	0mm(認められない)	＞32
			14	Teicoplanin	17mm	≦0.5
			15	Linezolid	25mm	2

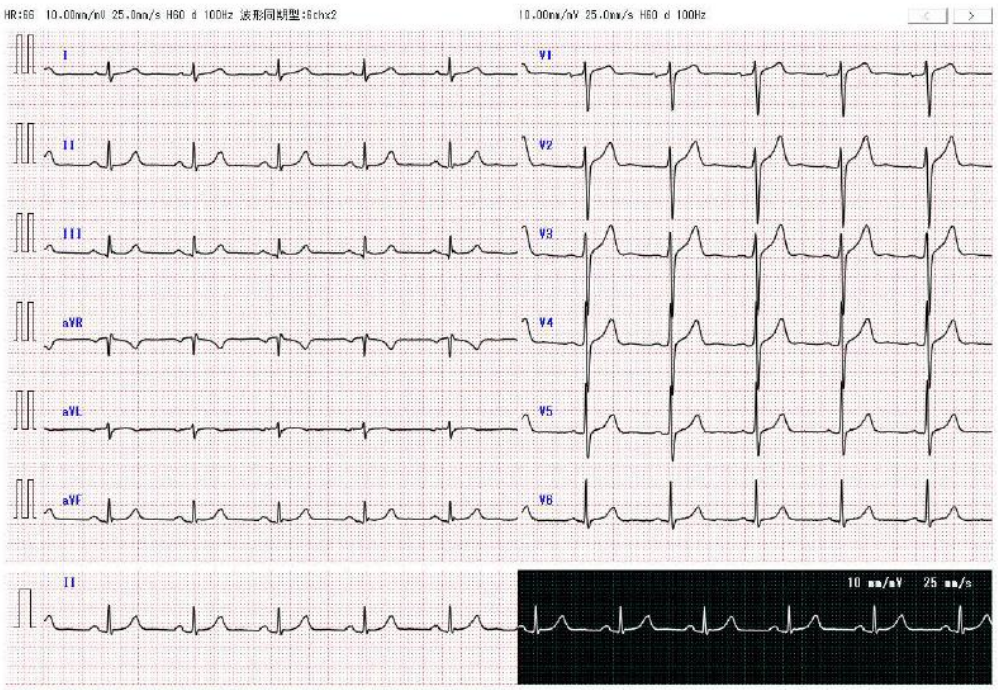
［生理検査］

項　目　別　解　析

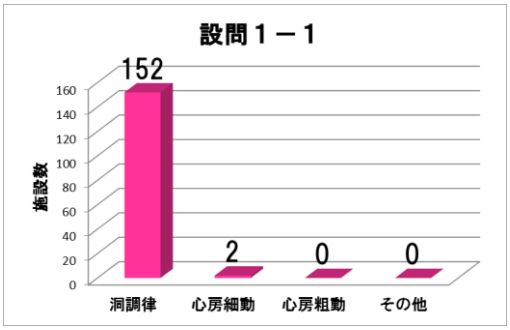
生理機能検査部門フォトサーベイ

産業医科大学病院臨床検査・輸血部
早原　千恵
社会医療法人長門莫記念会長門記念病院検査科
濱野　貴磨

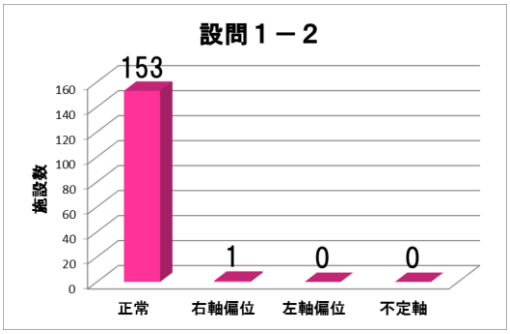
設問 1.正常洞調律



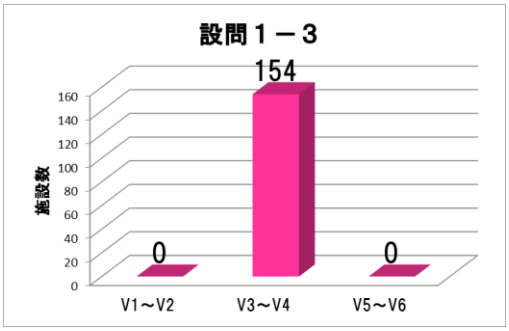
設問 1-1　基本調律について	
①洞調律	152
②心房細動	2
③心房粗動	0
④その他	0



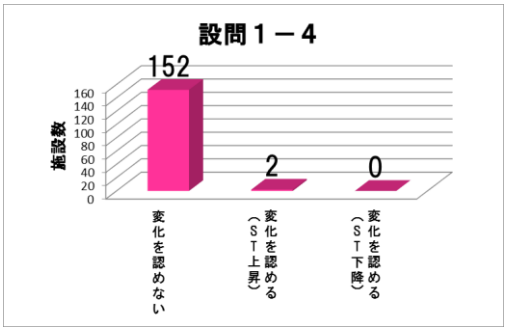
設問 1-2　平均電気軸について	
①正常	153
②右軸偏位	1
③左軸偏位	0
④不定軸	0



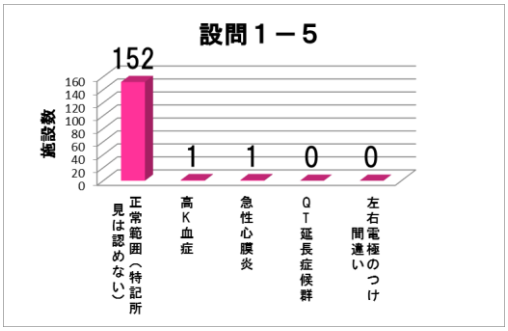
設問 1-3　移行帯について	
①V1～V2	0
②V3～V4	154
③V5～V6	0



設問 1-4　ST 変化の有無について	
①変化を認めない	152
②変化を認める（ST 上昇）	2
③変化を認める（ST 下降）	0

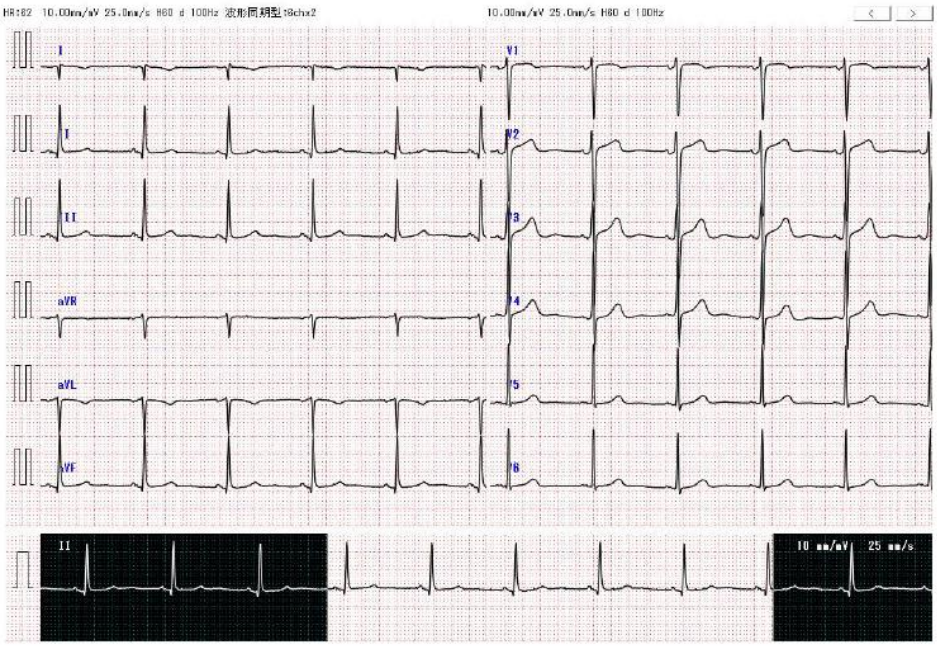


設問 1-5　考えられる心電図所見はどれか	
①正常範囲	152
②高 K 血症	1
③急性心膜炎	1
④QT 延長症候群	0
⑤左右電極のつけ間違い	0

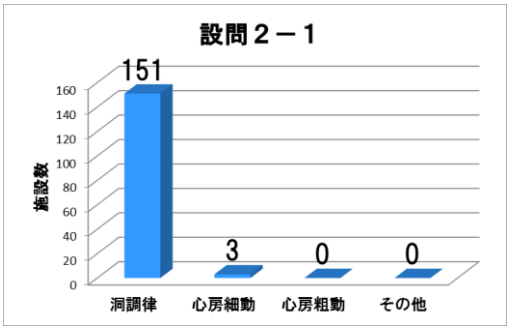


明瞭な P 波に続き、幅の狭い QRS 波を規則的に認めます。明らかな ST 変化も指摘できません。正常洞調律の心電図です。

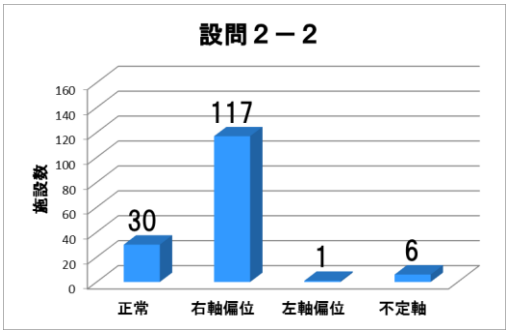
設問 2.正常洞調律（左右電極のつけ間違い）



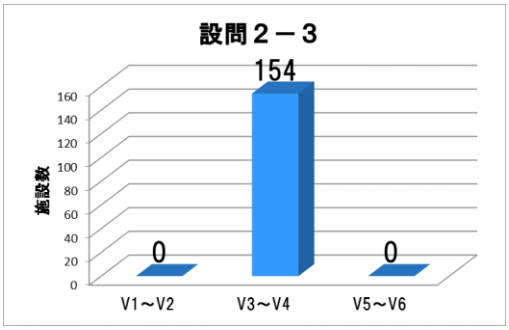
設問 2-1　基本調律について	
①洞調律	151
②心房細動	3
③心房粗動	0
④その他	0



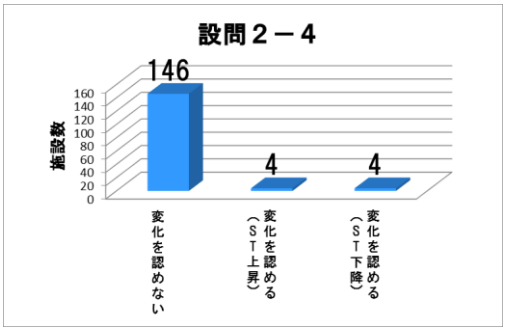
設問 2-2　平均電気軸について	
①正常	30
②右軸偏位	117
③左軸偏位	1
④不定軸	6



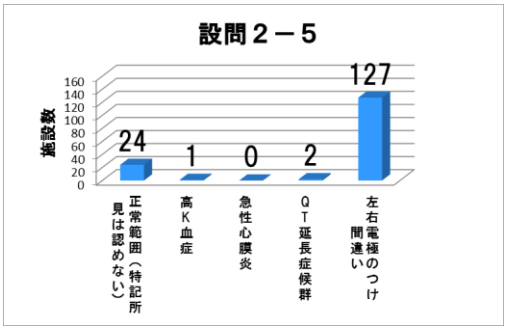
設問 2-3　移行帯について	
①V1～V2	0
②V3～V4	154
③V5～V6	0



設問 2-4　ST 変化の有無について	
①変化を認めない	146
②変化を認める（ST 上昇）	4
③変化を認める（ST 下降）	4

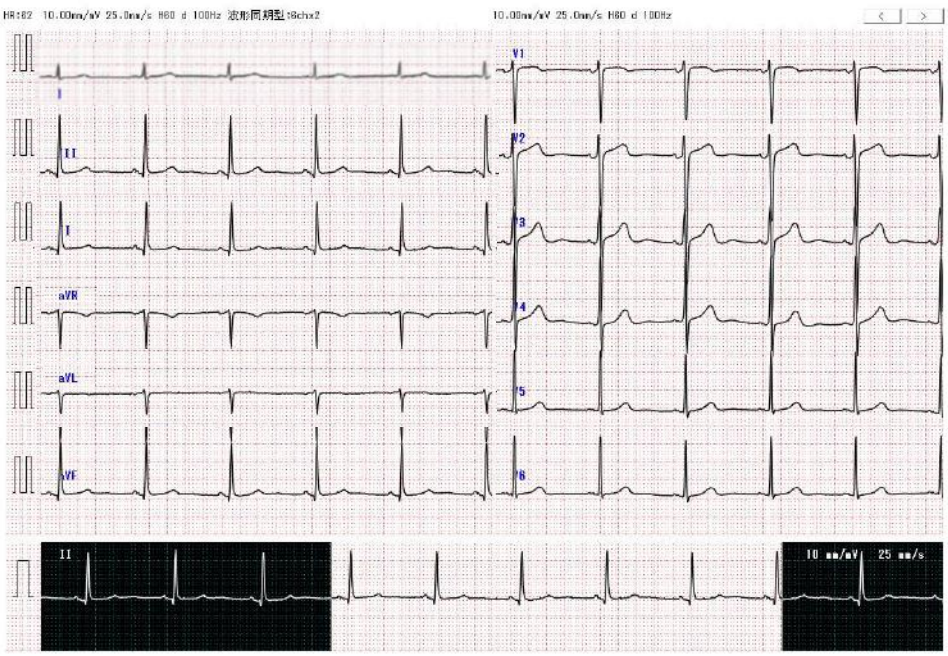


設問 2-5　考えられる心電図所見はどれか	
①正常範囲	24
②高 K 血症	1
③急性心膜炎	0
④QT 延長症候群	2
⑤左右電極のつけ間違い	127

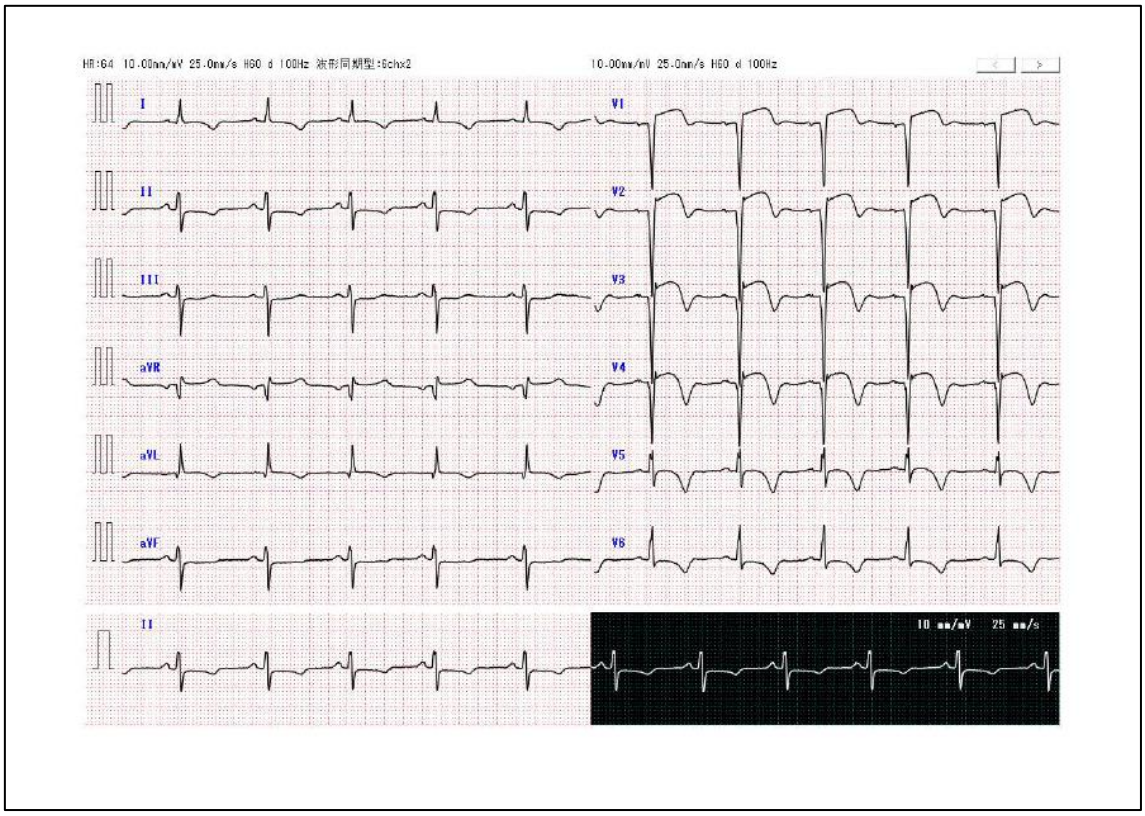


一見すると正常洞調律の心電図波形ですが、よく観察すると I 誘導で P 波が陰性となっています。左右電極つけ間違えの心電図です。

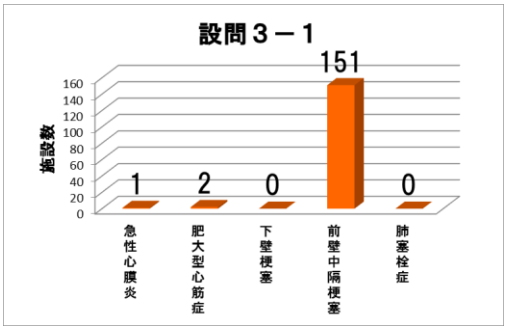
設問 2 の症例で電極を正しく装着した際の心電図波形



設問 3.前壁中隔梗塞

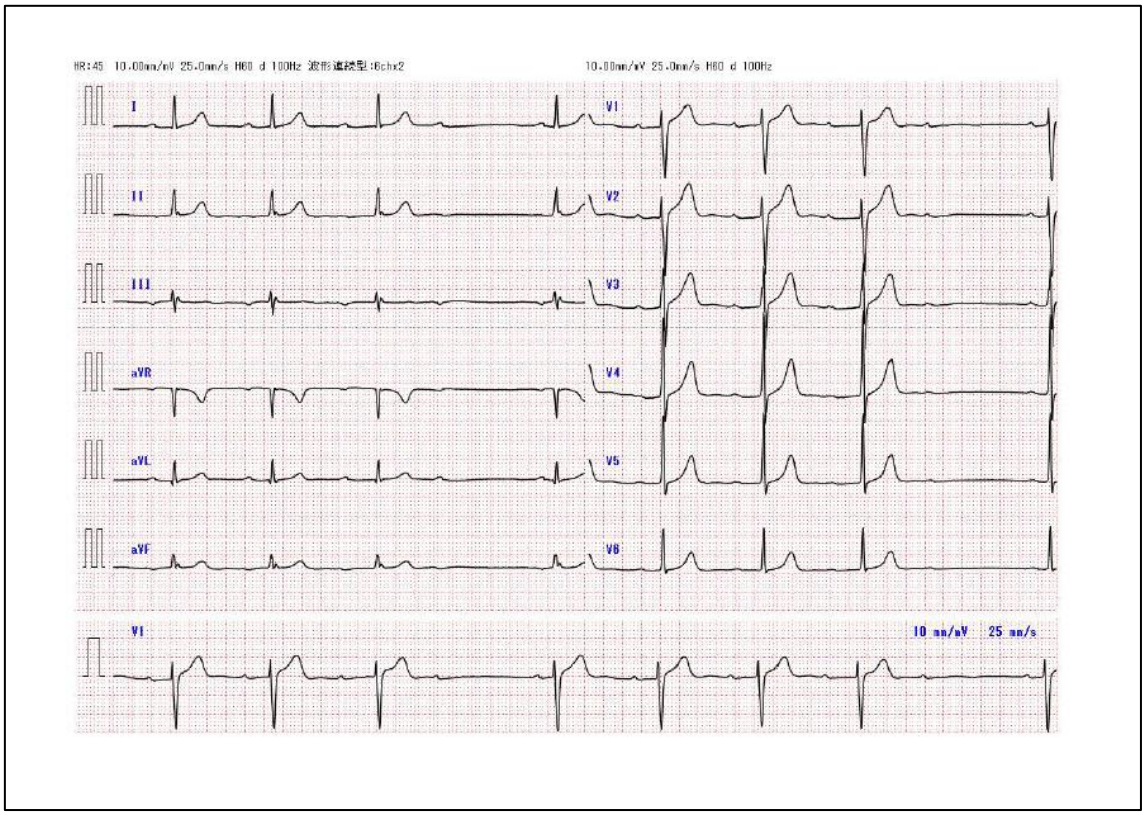


設問 3　考えられる心電図所見はどれか	
①急性心膜炎	1
②肥大型心筋症	2
③下壁梗塞	0
④前壁中隔梗塞	151
⑤肺塞栓症	0

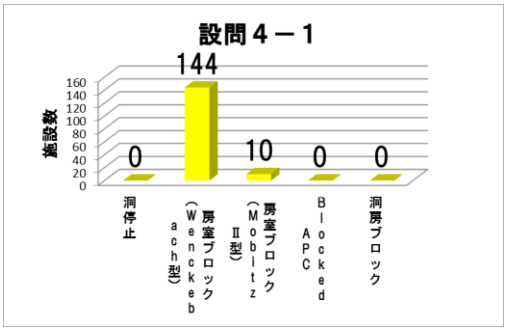


V1～V4 誘導に ST 上昇を認め、鏡像変化（mirror image）としてⅡ・Ⅲ・aVF 誘導で ST 低下を認めます。前壁中隔梗塞の心電図です。

設問 4.Ⅱ度房室ブロック（wenckebach 型）

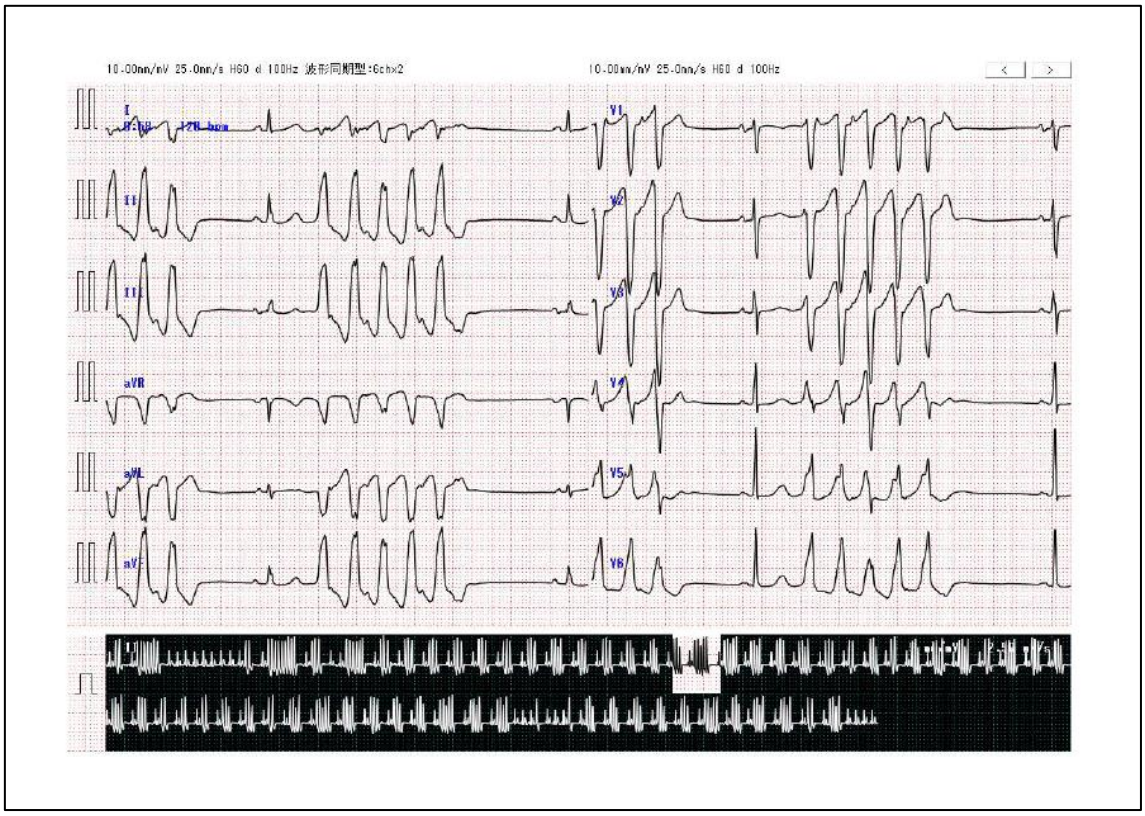


設問 3　考えられる心電図所見はどれか	
①洞停止	0
②房室ブロック(Wenckebach 型)	144
③房室ブロック(Mobitz Ⅱ型)	10
④Blocked APC	0
⑤洞房ブロック	0

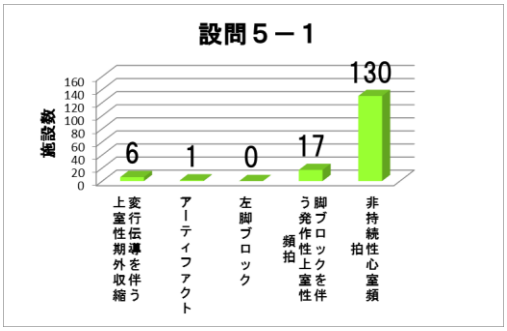


PQ 時間が徐々に延長し、QRS 波の脱落を認めます。QRS 波が脱落した直後の PQ 時間は短縮しているのが分かります。2nd degree AV block（wenckebach type）です。

設問 5.非持続性心室頻拍（NSVT）



設問 5　考えられる心電図所見はどれか	
①変行伝導を伴う上室性期外収縮	6
②アーティファクト	1
③左脚ブロック	0
④脚ブロックを伴う発作性上室性頻拍	17
⑤非持続性心室頻拍	130



幅の広い QRS 波が連続して出現しています。心室を起源とする幅広い QRS 波（幅 0.12sec 以上）で、心拍数が 100/min 以上の頻拍を心室頻拍といい、30sec 以上続くものを持続性心室頻拍、30sec 未満のものを非持続性心室頻拍といいます。心室頻拍中でも心房側では洞調律を保っているため、QRS 波とは無関係に P 波が出現します（房室解離）。また、房室解離にある状態で、タイミングよく心房の興奮が心室へ伝導すると心室頻拍中の波形とは異なる波形として記録されます（心室捕捉）。心室頻拍の診断に房室解離や心室捕捉の所見は有用となります。

九州臨床検査精度管理研究会解析委員連絡先

〈 生化学部門 〉

氏名	施設名	住所	電話
堀田 多恵子	九州大学病院	〒812-0054 福岡市東区馬出 3-1-1	092-641-1151
酒本 美由紀	九州大学病院	〒812-0054 福岡市東区馬出 3-1-1	092-641-1151
渡邉 久美子	九州大学病院	〒812-0054 福岡市東区馬出 3-1-1	092-641-1151
川満 紀子	九州大学病院	〒812-0054 福岡市東区馬出 3-1-1	092-641-1151
加藤 純子	福岡大学筑紫病院	〒818-8502 福岡県筑紫野市俗明院 1-1-1	092-921-1011
藤波 清香	福岡大学病院	〒814-0133 福岡市城南区七隈 7-45-1	092-801-1011
生田 幹博	福岡大学筑紫病院	〒818-8502 福岡県筑紫野市俗明院 1-1-1	092-921-1011
早原 千恵	産業医科大学病院	〒807-0804 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1	093-603-1611
比嘉 幸枝	産業医科大学病院	〒807-0804 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1	093-603-1611
吉田 真紀	飯塚病院	〒820-0018 飯塚市芳雄町 3-83	0948-22-3800
井上 賢二	久留米大学病院	〒830-0011 久留米市旭町 67	0942-35-3311
新開 幸夫	佐賀県医療センター好生館	〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原 400	0952-24-2171
池田 勝義	熊本保健科学大学	〒861-5598 熊本市和泉町 325	096-275-2111
山内 露子	熊本大学病院	〒860-8556 熊本市本荘 1-1-1	096-373-5706
濱野 貴磨	長門記念病院	〒876-0857 佐伯市鶴岡町 1-11-59	0972-24-3000
緒方 良一	宮崎大学医学部附属病院	〒889-1692 宮崎郡清武町大字木原 5200	0985-85-1870
山内 恵	琉球大学医学部附属病院	〒903-0125 中頭郡西原町上原 207	098-895-3331
臼井 哲也	長崎大学病院	〒852-8102 長崎市坂本 1-7-1	095-819-7409
菖蒲 巧	JCHO 諫早総合病院	〒854-8501 諫早市永昌東町 24-1	0957-22-1380

〈 免疫血清部門 〉

氏名	施設名	住所	電話
楢原 真二	熊本保健科学大学	〒861-5598 熊本市北区和泉町 325	096-275-2111
髙手 恵美	鹿児島大学病院	〒890-0075 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1	099-275-5111
江頭 弘一	久留米大学病院	〒830-0011 久留米市旭町 67	0942-35-3311
坂本 徳隆	福岡市民病院	〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町 13-1	092-631-1111

〈 微生物部門 〉

氏名	施設名	住所	電話
松田 淳一	長崎大学病院	〒852-8102 長崎市坂本 1-7-1	0958-49-7406
松尾 龍志	国立福岡東医療センター	〒811-3195 福岡県古賀市千鳥 1-1-1	092-943-2331
森口 美琴	熊本労災病院	〒866-0826 八代市竹原町 1670	0965-33-4151
川上 洋子	産業医科大学病院	〒807-0804 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1	093-603-1611
德重 智絵美	福岡大学病院	〒814-0133 福岡市城南区七隈 7-45-1	092-801-1011

共催：九州臨床検査精度管理研究会

日水製薬株式会社